

910.16
2542
1931

朝鮮統計總攬

朝鮮經濟研究所

1931

2004.9.07



B46069

序

一 經濟・社會等の實證的研究調査に當つては先づ統計報告が基礎的に利用せられねばならぬことは論を俟たぬ。而して統計報告そのものは、近時、各方面より盛んに發表せられてゐるが、その利用は中々容易でなく、一定の解説、索引等の必要は研究家にとつて久しく痛感され來つたところである。本書はかかる考へからして、朝鮮の統計に就てその解説、索引を試みたものである。以て朝鮮の統計報告利用が些かでも便利となり朝鮮の社會及び經濟の實情の調査研究に資することを得ば著者の望みは達せられるのである。

一 本書の構成は之を三篇に分ち、各篇の内容はほゞ次の如くである。

第一篇 朝鮮統計書目解題

例へば人口とか農業とか金融とか云ふ風に一定の題目を選び、かゝる題目に就て朝鮮の實情を調査研究せんとする場合、如何なる既刊統計書を利用し得べきかを指示し、同時にそれら統計書の解説竝に批評を試みた。

第二篇 朝鮮統計表索引

朝鮮で定期的に刊行せられてゐる重要な統計書九十二種を選び、其處に掲載せられてゐる各統計表を一表づゝ抜き出して、分類配列し、その統計表の内容を解説した。この篇は更に三部に分れ、第一部を「正篇」とし、第二部を「朝鮮に於ける内地人朝鮮人の比較」第三部を「朝鮮と内地との比較及交渉」となした。第二部以下は第一部に採録せられた各統計表のうち夫々「題名」の如き觀點から利用せられ得べきものを再抽出して更に分類配列したものである。

本書の主力は實にこの第二篇にある。

第三篇 朝鮮統計書索引

朝鮮で定期的に刊行せられる總べての統計書をアイウエオ順に配列し、各書に就てその創刊期、刊行期、發行所等簡單なる説明を施したものである。

一 本書はかくの如く三篇より構成せられてゐるが、各篇相互に有機的關聯を有つてゐることは言ふ迄もない。即ち、かくかくの問題に就ては如何なる統計書を利用し得べきか、その統計書の内容は大體如何なるものかと云ふ點に就ては第一篇が役立ち、直接に統計表そのものを知らんとする場合には第二篇が役立ち、而して統計書名だけを知つてゐる場合に其處から何かを知り出さうとする場合には第三篇が役立つであらう。讀者はそう云ふ意味で本書各篇を利用していただきたい。

一 詳細な凡例及び目次は各篇にも之を附しておいた。就て見られたい。

一 本書は昭和五年春から着手したが、何分大事業であるためと、出版上の諸問題のためとで、上梓まで意外の日子を費した。本書で取扱つた最近の資料は昭和五年中刊行の統計書であるため、いさゝかアウト・オブ・デートの憾みがないでもないが、右の事情で止むを得ぬ次第である。

一 本書は、京城帝國大學法文學部經濟研究室内朝鮮經濟研究所の四方博、大内武次、森谷克己、鈴木武雄、朴文圭、金洸鎮、山口正吾、樋口正克の八名に依る共同勞作である。偶々外遊中の三宅鹿之助を除いて、本研究所總動員でつくられたものである。因に第一篇だけは記述を主とするものであつたから、責任を明らかにするため各章に就て執筆者の署名をしておいた。

一 本書の資料は、大部分本研究所々蔵のものに據つたが、猶ほ古きに溯る爲めに、朝鮮銀行、朝鮮殖産銀行、京城商工會議所の各調査課、京城手形交換所等より若干の資料を借覽した。且つ特に本書第三篇の完全を期する爲めに、關係官署、會社、銀行、組合其他の向きへ、可成り面倒な照會を行つたのであ

るが、其大部分から懇切な回答を受けることが出来た。誌して謝意を表する次第である。

一 本書は、本年始めに其稿を終つたのであるが、費用の問題に悩んで容易に出版の運びに到り得なかつた。之れを救つて本書が日の眼を見るを得たのは、偏へに我等の研究所の仕事の理解者たる一友人の厚意によるのである。同君の意志に従つて氏名は公けにするを得ないが、同君に對する我々の感謝の念は深且つ大であることを、茲に表明して置く。

昭和六年八月

京城帝國大學法文學部内

朝鮮・經濟研究所

總目次

第一篇 朝鮮統計書目解題

凡例	一
目次	二
本文	五

第二篇 朝鮮統計表索引

凡例	六一
目次	七〇
第一部 正篇	八九
第二部 朝鮮に於ける内地人朝鮮人の比較	七三三
第三部 朝鮮と内地との比較及交渉關係	七二九

第三篇 朝鮮統計書索引

凡例	七三七
目次	七三八
本文	七三九

第一篇 朝鮮統計書目解題

凡 例

一、本篇は種々の觀點から朝鮮の社會經濟狀態を調査研究するに際して、如何なる統計調査書若くはそれに準ずるものを利用し得べきかを指摘解説するこゝを目的とし、併せてそれら統計書に對する批評をも試みた。

一、第二篇統計表索引の大分類に従つて各章を分ち、別に一般統計書を解説するために「總説」なる章を最初に設けた。各節は必ずしも第二篇の小分類と一致しない。

一、本篇の各章は、本研究所同人四方博、大内武次、森谷克巳、鈴木武雄、朴文圭、金洸鎮、山口正吾の七人で夫々一章乃至數章づつ分擔執筆した。各章の終りにある署名はこの分擔者を示すものである。

目次

第一章 總說	五頁
第二章 自然	一〇
第一節 土地	一〇
第二節 氣象	一一
第三章 人口	一四
第一節 人口靜態	一四
第二節 人口動態	一六
第四章 產業一般	一七
第一節 一般	一七
第二節 合作社	二〇
第三節 產業組合一般	二〇
第四節 物產檢查	二一
第五章 農業	二二
第一節 一般	二二
第二節 農耕業	二三
第三節 土地改良事業	二四

第四節	養蠶業	二五
第五節	牧畜業	三五
第六章	林業	三七
第七章	水產業	三八
第八章	鹽業	二八
第九章	鑛業	二八
第十章	商工業	三一
第一節	一般	三一
第二節	商業	三二
第三節	工業	三四
第十一章	物價	三六
第十二章	金融	三七
第一節	一般	三七
第二節	銀行	四〇
第三節	金融組合	四一
第四節	地方的金融統計	四一
第十三章	貿易	四二
第十四章	交通	四四
第一節	陸上運輸	四四

第二節 水上運輸……………四五

第三節 物資ノ移動……………四六

第十五章 通信……………四六

第十六章 勞働……………四七

第一節 勞働者……………四七

第二節 勞賃及勞働事情……………四八

第三節 自作・小作農……………五〇

第十七章 衛生……………五一

第十八章 司法及警察……………五三

第一節 警察……………五三

第二節 裁判……………五三

第三節 刑務所……………五三

第四節 登記及供託……………五四

第十九章 教育及宗教……………五四

第一節 教育……………五四

第二節 宗教……………五六

第二十章 社會問題及社會政策……………五六

第二十一章 社會事業……………五七

第二十二章 財政……………五八

第一章 總說

朝鮮に於ける統計調査は、現状に於ては何云つても諸官廳の夫れを以て根幹とする。民間團體に於て、古くは商工會議所を始め、獨自の調査をなすものも次第にその數を増しては來たが、縦ミ横ミ、而して其の量に於て、到底諸官廳には及ばない。全鮮的に、且つ社會經濟の萬般に涉るものは、結局朝鮮總督府の諸統計を推さざるを得ない。朝鮮の官廳統計は、各府郡の調査計數が道に於て集計せられ、各道の報告が總督府に於て集計せらるゝの手續きをさる様である。尤も、直屬官署は又、別途を辿るであらうが、斯くして、『朝鮮總督府統計年報』は近來原則として、其の掲載事項後二年にして發刊せられる。此の間中繼の道府郡、其他官署等に於ても亦、自己の關する限りに於ける計數が發表せらるゝこととなる。夫等は概ね總督府統計年報より發表時期が早く、且つ詳細な部分を扱ひ、形式も之れに準ずるが、必ずしも一定されては居ない。

『朝鮮總督府統計年報』は、明治四十四年三月に同四十二年度のものが刊行されて以來各年刊行せられ、本索引の示す如く、土地氣象に始まつて各産業より教育宗教裁判警察慈善財政等各般に涉る計數を、概ね累年と當該年度の道別に分つて掲記して居る。其の前身は統監府官房文書課『統監府統計年報』であつて明治三十九年度分に始まり、漸を追ふてその態を整へ數次の變更を経て今日に至つたのである。從つて計數は明治三十年代に溯り得るものもあるが、その算出の基礎は必ずしも同一でないことを記憶しなければならぬ。統監府時代に

は、在韓日本人及同官廳に關する事項を主とし、其の區域は理事廳管轄區域であり、之れに交ふるに韓國關係の材料あるものを以てしたのであつて、其の出所も統監府及同所屬官署の夫れに、韓國政府の材料を加味したものである。此の風は後にも遺されて、明治年間の年報には猶ほ多く内地人關係のみの計數を載せ、又内鮮の區別が頻繁になされて、此の方面よりする研究には、頗る便宜多きものであるが、此の區別は其の後次第に、近年に至つて殊に表出せられなくなる傾向がある様である。他に考慮せらるべき理由あるにせよ、現實を現實として判斷せんとする、冷靜なる朝鮮研究者の立場よりは、兩者の區別が既に存し、社會經濟上の意義をも持てる以上、斯かる傾向は決して廢すべきことではない。その外當年報が縦書より横書となり、累年比較の期間を異にし、又大正九年度―同十三年度の間に分冊發行せられた等個々の事實としては逃ぶべきことも多いが、夫等は本書第二篇中各表の備考欄に指摘したが故に省略する。唯々以前の年報に存して今は廢表されるもの、從つて本書に採録せざりしものも尠からぬ數に上り、その中には興味あるものも多いのであるが、之等に關しては、別の機會の研究にゆづり度いと思ふ。朝鮮總督府からは、外に當年報の摘録として『朝鮮總督府統計要覽』が昭和元年度(昭和三年刊)以來出されて居る。年報の拔萃であり、表數も少ないが、累年比較が短期になつて居るのが眼につく。本書には重複を避けて採録しなかつた。尙ほ『總督府統計年報』の記述編をも目せらるゝものに、『朝鮮總督府施政年報』が統監府の『韓國施政年報』以來引續き年刊されて居る。その記述の態度形式には、古くは最近に大變化を見るが、要之に施政上の方針と其の結果とを概説して、隨時計數を引用するものであ

る。その計數も多くは「總督府統計年報」の夫れであるが、時には異なる項目別を示すこゝもないではない。此の書の英文は「Annual Report on Reforms and Progress in Chosen (Korea.)」後に「Annual Report on Administration of Chosen.」と云つて、之れ亦統監府時代よりの出版である。更に平淡なる記述に交ふるに若干の計數を以てして、朝鮮事情の初心者への紹介に恰好なるものは、同府の「朝鮮要覽」である。而も此の中の統計表中にも、今日では「統計年報」には發表せられざる數字を含むこゝがある。此の前身たるものに、統監府總務部内事課「韓國事情要覽」があるが、その内容は在韓日本官署、漁業、遞信、產物、貿易等日本人に關係ある事項に關する簡單な諸表を羅列するに止まつて、前者の如き親切な記述は乏しい。「總督府統計年報」の流れを汲むものに、各道の「統計年報」がある。其の項目形式略々彼に倣ふが、概ねより少しく詳細である。殊に府郡島別の事情を明かにせんが爲めには、之等に頼るの外ない點に於て、その意義や重大なりと云はなければならぬ。過去に於ては忠南（大正元年—同四年）全北（大正二年—同五年）慶北（大正六年）慶南（大正十一年—昭和元年）黃海（大正二年—同五年）平北（大正四年）平南（大正二年—同八年）江原（大正四年）咸南（大正元年—同四年）等夫々に存在した様であるが、現在われらの知る限りに於ては、ひゞり平北に存するのみである。勿論他に産業統計、農業統計、商工統計、等を發刊するものがあつて、その限りに於て部分的の要求は充されるけれども、望み得べくんば各道一齊に整備せる統計年報を刊行して、朝鮮事情研究の更に細緻なるを得るの責を供せられるに若くはないであらう。今日の狀態に於て、此の缺を多少も補ふものは各道の「道

勢一斑」である。各年刊行してその地方の沿革、名所舊蹟、地勢廣袤等を敘したる後、少許の異同精粗の別はあるが、行政區劃、土地、氣象、戶口、教育、宗教、社會事業、衛生、警察、農林水産商工礦業、土地改良、金融、交通、通信、財政、官公吏及官署、諸團體等の計數を擧げる。其の項目に於て「總督府統計年報」の含むこゝろを悉くして剩すこゝろなしと云ふべきであるが、概ね小冊子に盛るに此の多項目を以てするのであるから、自然不完全なるを免れず、府郡島別表も尠ければ、累年比較の如きも慶北を除いては殆ど之れなきを原則とするこゝ云つて差支へない。茲に鑑みてか、之等「道勢一斑」を統計年報の中間とも云ふべき、「道勢要覽」又は「概覽」と稱するものゝ刊行せらるゝ道がある。「朝鮮要覽」の聲に倣つて記述を加へたものが多いが、計數は斷然豊富である。われらの寓目したるものを擧ぐれば、「京畿道事情要覽」（大正十一年刊）、「京畿道要覽」、「忠清北道要覽」、「全羅北道要覽」、「慶尙北道々勢要覽」（大正十三年刊）、「慶尙南道々勢要覽」（大正三年刊。本書の内容は寧ろ統計年報に近い）、慶尙南道「道勢概覽」（昭和四年刊）、「平安南道要覽」（本書は名は要覽なるも、その内容形式は道勢一斑である）、江原道「道勢要覽」（昭和三年刊）、「咸北要覽」等であるが、以上の中年刊せらるゝものは、京畿・忠北・全北・平南・咸北の五者に過ぎないものと様である。

道より更に此の流れを下れば「府郡島勢一斑」がある。この中には「釜山府勢概況」、「大邱府勢一斑」の如く稍々名稱を異にするものもあるが、一般的名稱は「一斑」と云ふにある様である。之等は、各府は兎も角全鮮二百二十郡島中には之れを出すもあり出さぬもあり、又必ずしも年刊せざるもあり、古きは明治年間に溯るもあり、近年の創刊

なるものも多い。又謄寫刷なるもあれば、松都・大田・江景・方魚・津・雄基等の如く、面又は港にして刊行するものもある云ふ有様であつて一律には云ひ難いが、その搭載項目は大體「道勢一斑」の夫れと同じく、唯々年により所によつて精粗の度を異にするのみ、その缺陷も亦之れ共通である。之等の中最も整然として累年比較をも載せ親切なるものは、「大邱府勢一覽」であり、釜山には「府勢一斑」の外別に「釜山府勢要覽」を年刊し、其の體裁道勢要覽の形式に則つて周密である。平壤にも外に「平壤府政便覽」あつて、稍々異色がある。之等府郡島の刊行物は、先にも述べたる如く、地方の實情を知るが爲めの唯一の手引なるに拘らず、其の現狀は殆んど遊客の案内書くらゐの域を脱しないことは寔に遺憾である。せめては各地洩れなき刊行を期することは出来ないものであらうか。然らば之れを蒐集して全道又は全鮮的に繼ぎ合すことも可能であらう。又累年表の掲出の餘地なしとすれば、確實に年刊されたいものである。然らば之れを貯積して、歳月に従ふ異動の跡を検することが出来るであらう。當路人士の配慮に俟つことは切である。現在刊行之等「一斑」を一々に指示することは茲には不可能な事である。本研究「藏書目錄」に載する所は、其の大半を網羅するに近しと信する故に、就いて見られ度い。猶ほ新刊のものに就いては、其の都度内閣印刷局刊行の「官廳刊行圖書目錄」中朝鮮總督府の部及び統計の部に輯録せらるゝ筈である。但し、右書中創刊年月の記載は、必ずしも常に正確なりとは云へない場合がある様である。以上の外、「郡行政一斑」、「管内狀況」等云ふものがあるが、貴人高官等の來遊に備ふる一時的のものゝ如く、且つ概ね謄寫刷であるから、茲には言及しない。

朝鮮總督府は、其の統計年報の中間の計數の發表機關として、從來「朝鮮官報」紙上を利用して來たが、頃來別に「調査月報」を月刊して、主に經濟關係を中心とする諸種の調査と共に、雜錄の項下に時々統計を發表する。之等の統計は、大部分は其の時期々々により成るに従て發表せられ、又その計數の性質よりしても、月々發表せられ難いものがある。本書第二篇に採録したるは、右の中月々定期に發表せらるゝものゝみをこつたのである。従つて實際に本月報の包有する統計の範圍は、之れより遙かに廣いものである。尙ほ調査として發表せらるゝ記事にも多くの有用な計數を含んで居ることは云ふ迄もない。總督府は、曩に大正十二年末から同十四年春に亘つて、「調査彙報」十六冊を刊行した。又更に溯つて明治四十四年乃至八年の頃「朝鮮彙報」を月刊した。之等は、その記事に添ふるに諸種の統計を以てし、現在の月報に相似たるものである。朝鮮彙報は現在の總督府月刊雜誌「朝鮮」の前身なりと云はれ、其の記述の範圍廣きことは之れに似るが、現「朝鮮」はより雜誌的であつて、前者の如く統計調査の色彩を含んで居ない。われらが「朝鮮彙報」を以て、寧ろ「調査彙報」、「調査月報」の前身と見んむる所以である。と同時に今回の「月報」が前者の如く中絶の悲運に際會せざらんことを祈つて止まない次第である。

定期刊行物以外の調査書としては、朝鮮總督府「數字に現はれたる朝鮮」、同文書課「朝鮮の經濟事情」及び「朝鮮總督府調査資料」三十餘冊等を、全鮮全般の事項に觸るゝものとして致ふべく、尙ほ臨時土地調査局「朝鮮地誌資料」(大正七年刊)は、朝鮮の土地に關する權威たると同時に又卷末に市場、地價、收穫高、地主數等に關する府郡島

別の實地調査の結果たる貴重な数字を掲げて居る。右に相並んで珍重すべきものは、明治三十七・八年に亘つて農商務省が本田幸介・鈴木重禮・原熙・鴨下松次郎・小林房次郎・中村彦・三成文一郎・有働良夫諸氏に囑して、全道に行はしめた調査の結果たる『韓國土地農産調査報告』五卷である。元より土地に農産に重點を置くが、併せて教育、租税、商取引、金融、交通其他社會狀態の全般に及んで、その觀察を記し、知り得たる計數を掲げ、規模宏大なる勞作である。更に地方的には、春川憲兵隊本部の編纂に係る『江原道狀況梗概』(大正二年刊)が歴史、地理、氣象、警察、衛生、戸口、暴徒、交通通信、宗教、教育、産業、金融財政、風習、名所舊跡等の章を設けて、宛じて一の地誌であり計數も尠くない。朝鮮總督府『國境地方視察復命書』(大正四年刊)、同鐵道局營業課『豆滿江流域經濟事情』(昭和二年刊)は、夫々同地方の民情、産業を紹介して親切であり、殊に後者には多數の地方的統計を盛つてゐる。更に前掲調査資料中の『生活狀態調査』は現在第二十八輯水原郡(昭和四年刊)第二十九輯濟州島(昭和四年刊)第三十二輯江陵郡(昭和五年刊)が出て居るが、地誌、經濟、社會狀態等を廣く纏述し、最近の關係統計を援用して居る。尙ほ平安北道理財課『農家經濟狀態調査書』(昭和二年刊)は、金融組合を中心とする同道の農民生計狀態の調査表であつて、一般的のものは云ひ難いが、農民大多數を占むる朝鮮には、極めて注目すべき數字である。他に同種の調査を謄寫刷して作製して居る道もあるが、此の種調査が各道から時々発表せらるゝことは、われらの熱望するところであり、世に寄與するところ大なるべきは疑ひを容れない。

最後に、著書として現はれたる諸書に就いて一言しやう。朝鮮關係

の日本人著作の出版は、之れを概観すれば、日清戰役前後より日露戰役前後及び併合前後に盛行し、最近又活氣を呈して來たを考へられる。之等の著述の背景、材料相承の關係なきを詮索することも興味あることと思ふが、夫れは他日にゆづり、茲には本書の目的に關聯して、之等著書中多く計數を載するもののみを抽んで羅列して見やう。明治三十年代以前の諸書は、單に一般的敘述を有するのみなれば、之れを除き、明治三十四年信夫淳平『韓半島』は其の記述に於ても珍重すべき勞作であるが、卷末に貿易、財政、船舶、戸口、教育、宗教等に關する、明治二十五、六年一同三十三年の統計三十四表を掲げる。岡庸一『最新韓國事情』(明治三十六年刊)は産業、交通、金融、財政、外交等のことを敘し、就中貿易に力を注ぐ。記事が主であるが、亦當時の數字を援用して居る。農商務省山林局『韓國誌』(明治三十八年刊)は露國大藏省の調査を抄譯したものであつて、多くの項目の中貿易商業に關する計數がある。徳永勲美『韓國總覽』(明治四十年刊)は千五百頁の大冊、その名の示す如く、地理、歴史、政治組織、社會組織、風習、教育、財政より各産業に及んで、宛じて一の朝鮮百科辭典の觀があり、山口精『朝鮮産業誌』(明治四十三年刊)は全三卷、各産業の沿革現狀を細敘し、併せて各地の産業事情を述べて居り、孰れも計數の引用を忘れない。山道襲一『朝鮮半島』(明治四十四年刊)、山口豐正『朝鮮之研究』(同年刊、大正三年増訂版)等は、範圍は略々上と同じく計數は一層豊富である。日韓書房『最新朝鮮地誌』(明治四十五年刊)、納富由三『朝鮮商品と地理』(同年刊)は孰れも地誌たるを同時に産業誌であつて、亦多く統計を含む。阿部長之助『現朝鮮之研究』(大正十一年刊)、日高友四郎『新編朝鮮地誌』(大正十三年刊)等

亦同断である。その他地誌を稱するものゝ中に此の類のもの少くないが、茲には特に計数を引擧するこゝ比較的多きものゝみを擧げたるに止まる。更に朝鮮銀行は大正八年「鮮滿經濟十年史」を出し、同十年「Economic History of Chosen」を出した。共に韓國時代以降の經濟沿革誌である。其他同文館「經濟大辭書」中に明治年間の末、河合弘民氏の筆に成る朝鮮關係の卓抜なる論稿があり、古い計数を含で居る。尙ほ京城帝國大學法文學會第一部論集第二冊「朝鮮經濟の研究」(昭和四年刊)には、市場經濟、小作問題、勞働者問題、李朝財政に關する本研究所員の勞作を載せ、配するに多數の統計表を以てして居る。又レフエレンスブックの類ひにしては、近くは青山天洞「朝鮮滿蒙大觀」(昭和三年刊)なる大冊があり、改造社版日本地理大系第十二卷「朝鮮篇」(昭和五年刊)の人文地理の中産業の部門に、多く併合前後と近年との比較を示すこゝの常識的計数を載せて居り、東京政治經濟研究所「政治經濟年鑑」(昭和五年刊)は殖民地の項を別に設くるの周到さを示して、朝鮮の爲めにも數頁を割き若干の計数を擧げて居るが、昭和二・三年に止まり、その材料の手狭さを嘆かしめる。彼此孰れも、内地に於ける朝鮮事情の不達を痛感せしむるの種である。全國經濟調査機關聯合會編するこゝの「日本經濟の最近十年」(昭和六年一月刊)中、朝鮮の部は朝鮮總督府之れを擔當して、約五十頁を占め、昭和三・四年に終る十年間の統計を引用して居る。その中には、(一)二從來一般的ならざりし數字も見受けるが、概して云へば、總督府從來の刊行書の手際よき要約である。尙ほ、内閣統計局「日本帝國統計年鑑」中に始めは一科を成した朝鮮が、後には臺灣・樺太・關東州・南洋等と併載せられて道別表の如きが除かれ、昭和三年第四十七回

年鑑以降全く削除せられて、内地事情を比較的に、全鮮計数のみが殘されることゝなつた。一方には統計年鑑の尠大化に、他方には朝鮮内統計書の發達に鑑みて、不可避のこゝではあるが、同時に内地の人士は朝鮮に於ける諸統計書の存在を一層明白に顧みるべきであり、鮮内の當事者は又その統計の整備普達に一層の努力を致す必要があらう。因みに、大藏省理財局「金融事項參考書」中には、朝鮮に於ける同名の書と同じく、一般經濟事項を金融事項を含むが、この中にも若干の、内鮮關係に密接なる統計は之れを含むこゝ「統計年鑑」の現狀と同じい。又新設の拓務省からは統計書として「拓務省統計概要」、記述書として「拓務要覽」が新刊せられ、當然朝鮮關係事項も、その編別中に含まれるが、其の名稱の示すが如く、又其の序文にこゝはれが如く、粗大なる項目下に全鮮的の多くは年末現在の計数を掲ぐるに過ぎない。且つ各項目毎に各拓務地域を並記する故、他の地域と比較的に見るに便なると同時に、朝鮮を主眼として見るには煩はしき感あるを免れない。將來同省よりの精整なる年報の刊行は、當然期待していゝのであらう。

次に、地方に關しては、釜山商業會議所「釜山要覽」(大正元年刊)、朝鮮新聞社「鮮南發展史」(大正二年刊)、木浦誌編纂會「木浦誌」(大正三年刊)、阿部辰之助「大陸之京城」(大正七年刊)、平壤商業會議所「平壤全誌」(昭和二年刊)、岩本善文・久保田卓治「北鮮の開拓」(昭和三年刊)等が、計数の引用多きものとして擧げらるべく、就中「釜山要覽」、「木浦誌」の如きは地方誌として白眉であらう。尙ほ之等の書はその地方の事項を中心として敘述するも、屢々全鮮の事にも觸れて居るこゝを記憶すべきである。以上多くの書名を擧げたが、統

計の關する限りに於ては、寧ろ時代古きものに注目すべきであつて、近來の作は屢々前者の補綴若しくは蒐集に過ぎざる場合があり、統計の重要性の認識せられ來れる今日には、容易にその出典に就いて之れを求め得べきことが多い。是れ又本稿の古きに厚くして、新しきに薄き所以なのである。

勿論以上はわれらの手にし得たる書卷中よりわれらの所見に従つて摘出したるものであつて、之れ以外われらの見んを欲して未だ得ざるものもあり、又未だ全く識らずして逸したる重要文献も存するであらう。寔に大方の叱正を乞ふて他日之れが完全を期したいを考へる。而して此の願ひは以下の全編に亘つて貫通したる願ひである。【四方】

第二章 自然

朝鮮で公表されてゐる諸統計の中で、土地そのものに関する統計類と自然現象——主として氣象——に関する統計類を、便宜技に一括して自然と題して概覽することにする。

第一節 土地

土地に関する統計は、こゝでは、國土を種々の標準から類別して、その占める割合を示した統計を指すのである。これに大體二つある。

(一) 行政區劃の大きさを示すもの。即ち各種の行政區劃の面積を示すものである。此等の數字は元より國土の完全な測量が遂行せられ

た後でなければ得られないのである。然し朝鮮に於ては幸ひ土地測量は既に完成せられて居る。従つて此種の數字の正確なのが得られるのである。朝鮮の土地測量は朝鮮總督府で曾て臨時土地調査局を設けてこれを行つた。土地測量の基本をなす三角測量の仕事は、明治四十年に着手し大正五年十一月に終了を告げた。又地方の面積計算の仕事は、右の三角測量の進行に伴つて、各地方の圖根點設置が併行して行はれたから、その進捗につれて地方地域の測量が順次に行はれて、それは大正六年九月を以て完了を告げた。又地形測量も大正二年から始められて、大正七年三月には外業の全部が終了し、其の後に地圖の出版を見たのである。このやうにして朝鮮の土地測量の事業は以上の各時期を以て完全に終了せられたのであつて、この以後の數字にして始めて正確なり得たのである。

行政區劃の面積に関する統計に二つある。

(1) 一般行政組織の下に於ける地方區劃に関するもの——即ち道・府郡・島・洞洞里に關するものである。その道を單位とした行政區劃の面積は『朝鮮總督府統計年報』に掲げてある。然し乍ら府郡以下の行政區劃の面積は掲げてなくて、只その道内に於ける所在箇數が示してある丈である。従つてそれ等の詳細は地方廳が發行する統計書に依らなければならぬのである。然るに各道に於て發表する統計書の中で、その管下の府郡の面積を示してゐるのは、『平安北道統計年報』に『全羅北道農業統計書』に、その他の道のそれには求めることが出来なかつた。このやうな次第であるから府郡以下の面の面積については、孰れの統計書にも載つて居ないのである。但し此等の數字は、統計書ではないが、各地方の事情を記述した各道に於ける『道勢

一斑」各郡に於ける「郡勢一斑」、各府に於ける「府勢一斑」には、大抵その管下面積並びにその下級行政區劃の面積を示して居るのが一般であるから、それに付いて求めれば求められる。然し郡勢一斑は公刊してゐない郡もあるし、又これに必ず管下の面積が掲げてある譯でもない。その掲げてないのも可成りある。加之全鮮について此の種が完全に集められて居る圖書館も極めて稀である。従つて現在全鮮に亘る此等の數字を求めらる事は至難の事だ云はなければならぬ。元來此等の數字は各種の密度を算出する基本となるのであつて研究上可成り必要のものである。それであるから何等かの方法、例へば各道の統計書には尠なくもこれを掲げる、云ふやうなことにでもなれば便宜の上もない事だと思つて居る。尙これに付いては特に擧ぐべき出版物がある。それは大正八年三月の刊行にかゝる「朝鮮地誌資料」(臨時土地調査局編、總督府刊)である。これは前記土地調査事業の產物として得られたものであつて、これには全鮮に亘る面別面積が掲げてある。従つて甚だ有要のものであるが、たゞ聊か遺憾なことは、この書は現在容易に入手し得られないものであること、又大正八年以後朝鮮に於て屢々面の區域の全部又は一部の分合が行はれて居るから、現在これが全部役立つ云ふ譯に行かないことである。然し乍ら此書はその他に、朝鮮に於ける河川の延長、湖池の廣袤面積、山岳及び重要都邑の眞高、海岸線の延長、島嶼の周圍及び面積等が掲げてあつて、その正確であることは元より、そして今日このやうな數字はこの書によるに非れば得られないのであるから、此の點甚だ貴重である書である云はなければならぬ。

(ロ)特殊行政組織の下に於ける地方管區の面積——この面積が掲げてある統計書は極めて稀である。例へば專賣局年報のやうに、その地方管區内に含まれる郡並に面名を記載したものはあるが、それに面積は示してない。この種の數字を求め得たのは、記述的出版物である「朝鮮の林業」(大正十四年三月、朝鮮總督府殖産局刊)に掲げられた各管林署別の所轄林野面積であつて、その他には遂に求め得なかつたのである。

(二) 國土を土地の種類によつて分つたその大きさ。即ち土地

の地目別の面積である。これは土地を主として利用上の見地から見たものである。これ等の數字も亦地目調査が完了してゐなければ正確ではないのは勿論である。朝鮮で地目調査は前記の土地測量事業と併行して行はれた。そして、林野並に林野内に介在する土地の部分を除いた他の土地に關しては、大正五年十一月にその調査が完了して、故に「土地臺帳」が確定せられた。又以上に於て都合上除外された林野並に林野内に介在する部分の土地に付ては、林野整理調査として大正六年から調査に着手し、完了を見たのは大正十三年である。即ち茲に「林野臺帳」は整備された。斯くて地目調査は全部に至つてことに完成を見て、それに關する正確の數字は提供せらるゝに到つたのである。

(イ)地目の全部に亘るもの——全鮮各道別に關するものは、「朝鮮總督府統計年報」に載つて居る。又これと同じであるがその要約した地目によつたものが「京城商工會議所統計年報」に載つて居る。各道の府郡別に關する分では「平安北道統計年報」に掲げてあるのを見た上で、他の道に付いては遂にこれを求めることは出来なかつた。

(ロ)特に耕地に關するもの——耕地の種類を分けて全鮮各道別にその面積を示したものは、『朝鮮總督府統計年報』並に總督府『農業統計書』に載せてある。そして後者には前者に掲げてない「土地臺帳未登録耕地見積面積表」も掲げられてある。又地方各道の「府郡別耕地地面積表」は、京畿道・全羅北道・全羅南道・慶尙北道・慶尙南道・黄海道・平安南道・江原道・平安北道に付ては、當該各道の農業統計書に、忠清南道に付ては同道の穀物検査成績表に、咸鏡南道は「元山商工會議所統計年報」に、夫々それを求めることが出来る。その他の道については求めることが出来なかつた。尙「道・府・郡勢一斑」にその不足を補ふべきものあることは云ふ迄もない。

(ハ)特に林野に關するもの——林野の種類を分けて全鮮各道別にその面積を示したものは『朝鮮總督府統計年報』に、又これには特に保安林に關する面積が掲げてある。記述的出版物『朝鮮の林業』には別な標準によつて林野を分類し(立木地、散生地、未立木地)、これを道別に管林署管轄別に示して居る。地方各道の府郡別面積を示したものは極めて少く、たゞ『忠清北道林業統計書』並に『平安北道統計年報』に夫々の道の分を求め得た丈であつた。もよりにこれに關しても「道・郡勢一斑」についてその不足を補ひ得るものはある。

(ニ)課税上の見地から見た土地類別面積——民有地について地稅並に市街地稅賦課地ミ荒地並に免稅地及び驛屯土に關しての全鮮道別に地目別に見たものが「總督府統計年報」に出て居る。地方の各道に關するものは平安北道に關する同道統計年報あるのみである。

以上の他特殊土地利用地の面積、例へば土地改良事業地、開墾、干拓、埋立に關する土地面積に付ては「農業」の章「土地改良」を参照

せられたい。

第二節 氣象

こゝでは氣象並に其他の自然現象の二三、即ち地震、水害、地磁氣に關する統計を概覽することにする。此等の現象の中で水害を除いたその他のものは、主として朝鮮總督府觀測所並に各道の測候所に於て觀測せられて居るのであつて、即ち此の種の統計の原材料は一に此等の機關が供給する所のものなのである。而して此等の機關が觀測を開始したのは、仁川觀測所並に木浦・釜山・元山・龍岩浦の四測候所が明治三十七年、城津測候所が明治三十八年、平壤・大邱・京城の三測候所は明治四十年、江陵測候所は明治四十四年、雄基及び中江鎮の二測候所は大正三年、全州測候所は大正七年、濟州測候所は大正十二年であつて、それ以來の觀測によつて正確な統計が供給されて居るのである。尙此等の諸機關の他に全鮮三百十九ヶ所に亘つて簡易氣象觀測の設備を設けた場所があつて、そこでもある限られた現象の觀測を行つて居る。

(一)一般氣象。朝鮮に關する一般の氣象統計は、「朝鮮總督府觀測所年報」ミ『朝鮮總督府統計年報』について求めることが出来る。

孰れも氣壓、風、氣温、降水量、蒸發量、濕度、日照、雲の諸現象に關する觀測の結果が分類して測候所別について掲げられてある。前記觀測所年報の特長ミする所は上記の諸現象について一日六回觀測の結果を各測候所別に示して居ることである。この如き詳細は總督府統計年報には示してない。然し乍ら前者は年報に於ける當該年度の一年間の觀測結果を示すのに止るのであるが、後者にはその他に諸現象に

つき各測候所開始以來の積年平均の數字が示してある。即前者は専門的に詳細であるが、後者は一般的概覽に便である。今以上の他に所掲観測事項の中で後者になくして、前者にのみある重要な事項を求めて見るこゝ。

(イ) 氣温——測候所の觀測にかゝるもの以外に簡易觀測箇所の氣温の諸狀態に關する觀測結果をも掲げて居るこゝ。

(ロ) 降水量——各測候所についてその降水日量を掲げて居るこゝ、又測候所以外の簡易觀測箇所に於ける降水に關する諸觀測の結果をも掲げて居るこゝ。

(ハ) 季節——測候所以外の簡易觀測箇所に於ける霜雪の季節を示して居るこゝ。

尙氣温については「朝鮮氣温表」(昭和三年三月刊)、又降水については「朝鮮雨量表」(大正十四年三月刊)並に「朝鮮の雨量」(大正十四年三月刊)と云ふ特別出版物が朝鮮總督府觀測所から刊行されて居る。これは刊行された年度迄に於ける其等の現象について、常に測候所に於ける觀測結果のみに止らず、更に簡易氣象觀測箇所に於ける觀測の結果をも集大成した詳密のもので、附するに數十葉の「朝鮮等温線圖」並に「等降水量線圖」を以てした價值高き出版物である。

以上の他に氣象統計の資料としては、右觀測所から主として専門的關係者の爲めに刊行して居る「氣象月報」がある。又別に「氣象五ヶ年報」をも刊行して居る。更に又氣象統計を簡約にして、それに加ふるに曆日並に地理に關する事項をも併せ掲げた「日用便覽」と題する小冊子も、年々刊行して居る。

尙「朝鮮農會報」、「調査月報」の如き定期刊行物には、觀測所の報

告を摘記した主要氣象狀況を掲げて居る。

地方に關する特に詳細な氣象統計としては、觀測所の前記觀測所年報に掲げてある仁川に於ける觀測結果の記録である。これは氣象の諸現象の毎時觀測の結果を掲げて居るのである。其他の各測候所から夫々報告表の公刊せられて居るものであらうが、これは入手するに致らなかつたので不明である。一般地方統計書に収録せられて居る各地方の氣象統計は、京畿・全北・全南・黃海の各道のは夫々の「農業統計書」、咸北のは「産業統計書」、又平北のは「統計年報」に掲げてある。又木浦・平壤・元山についてはその地の「商工會議所統計年報」に載つて居る。但し一寸附け加へておかなければならないのは、以上の所收地方氣象統計は如何なる機關が如何なる地點で行つた觀測の結果のものであるか、それを明示してないものもあつて、こう云ふのは利用價值を著しく損するものである。

(二) 地震。朝鮮で地震觀測を行つて居るのは仁川觀測所と釜山測候所の二ヶ所である。その觀測の結果は前記の「觀測所年報」に掲げてある。これは極めて詳密のものである。又その他の測候所に於ける簡易觀測の結果をも併せて、單に地震回数のみを示したものは「總督府統計年報」にある。

(三) 地磁氣。地球磁力の測定は仁川觀測所に於て大正七年以來行つて居る。その結果は前記「觀測所年報」に掲げてある。

(四) 水害。水害に關する諸表は「總督府統計年報」に掲げてあるが、「土地改良要覽」には水利組合區域内の水害について掲げてある。

水害に關しては他に特別出版物が種々ある。即ち「朝鮮の洪水」(大正十五年六月、總督府刊)、「近年に於ける朝鮮の風水害」(大正十五年八

月、總督府觀測所刊)、「朝鮮の災害」(昭和三年九月、總督府刊)、「河川調査書」(昭和四年八月、總督府刊)等であるが、これ等には孰れも水害並にそれに關聯した事項の詳細な諸統計を載せて居るが、特に最後の書の附表の部には雨量並に水害の統計が悉く蒐集されて甚だ至便である。〔大内〕

第三章 人口

第一節 人口靜態

朝鮮に於て發表せらるゝ人口靜態統計は、國勢調査の場合を除いて、他は凡て現住戸口に關するものである。これは毎年十二月末日に現住戸口に關する諸事項を調査するのであつて、その調査は如何なる方法によるものであるか不明であるが、兎も角年々その調査の結果は公表せられて居つて、その全鮮に亘るものは「總督府統計年報」について見るこゝが出来りし、又各地方に關するものは地方の統計書について見るこゝが出来る。今その概要を述べて見やう。

(イ)人口數——全鮮に亘る府郡島別の人口は「總督府統計年報」に發表してある。それ以下の行政區劃に付ての人口は、地方の統計書に依らなければならぬ。けれどもその掲げてある統計書は極めて少い。道に付ては「平安北道統計年報」が同道面別人口を掲げて居るのミ、府に付ては「京城商工會議所統計年報」ミ、「木浦商工會議所統計年報」ミが夫々の府の町洞別人口を掲げて居るのがあるのみである。

尚ほその他に單に、地方の府郡別の人口を掲げたものとしては「京城府商工要覽」、「仁川商工會議所統計年報」、「大邱商工會議所統計年報」、「釜山港經濟統計要覽」、「平壤商工會議所年報」、「元山商工會議所年報」、「清津港貿易統計要覽」に於ける夫々の府に關するものがある(各道統計書でそれを載せて居るのは見なかつた)。然し此等は「總督府統計年報」所掲のもの以上に詳しいものではない。最後に特に指摘すべきは「木浦商工會議所月報」所掲の人口表で、これは同府毎月末の人口を調査して収録して居るのである。即ち他のいづれの地方に於ても見るこゝの出来ないこゝである。

(ロ)居住數及び世帯數——これは人口數に於て述べたのミ同様である。

(ハ)人口密度——「總督府統計年報」には各道について、各一方里當り人口數が掲げてある。

(ニ)戸口の増減——「總督府統計年報」には全鮮人口の前年に比しての増減を示した累年表がある。又各道別の人口については、その前年に比しての増減數を示して居る。地方に於て累年の人口數を示して直ちにその増減を見易くさせた表の載つて居るのは、十ヶ年未満の期間のは除いてそれ以上の期間に亘る狀況を示したものを求めるミ、府については仁川・木浦・釜山・元山の各商工會議所の統計年報ミ、道については平安北道の統計年報ミである。

(ホ)人口の集中——この狀況を示すものは曾つて「總督府統計年報」に掲げてあつた、「主要市街地戸口表」であつた。これによつて人々は人口集中の狀況を窺ふこゝが出来たのである。然し乍ら元來その主要市街地ミは當時市街地稅令施行地又は市街地を形成せる集團部落で

三千人以上の居住地を認め行政區域を指したのであつて甚だ不明瞭なるを免れなかつた。従つて昭和元年以降はそれを掲げるのを止めて、それに代ふるに、人口一万人以上の面並に著名の都邑についての戸口を掲げて居るのである。

(ハ)體性別人口——上掲イ)に述べた人口に關しては孰れも男女別について示してある。

(ト)國籍別人口——以上の諸項に關する計數は、人口を内地人、朝鮮人、外國人(これを更に支那人と其他の外國人とに分つたものもある)に分つて示してある。而して此等の中で内地人に付ては特に本籍府縣別の數を示して居る。その全鮮に付ては「總督府統計年報」に、仁川府・木浦府・平壤府・元山府に付ては夫々の「商工會議所統計年報」に、全羅南道に付ては「木浦商工會議所統計年報」に、平安北道に付ては同道統計年報に掲げてある。又現住外國人を國籍別に示した數については、全鮮道別のものが總督府統計年報に、又平安北道については同道統計年報にある。

(チ)職業別戸口——これは内地人、朝鮮人、外國人に分つてその職業を調査し、それを(一)農業・林業・牧畜業、(二)漁業及び製鹽業、(三)工業(四)商業及び交通業、(五)公務及び自由業、(六)其の他の有業者、(七)無職及び職業を申告せざるもの、の七大分類に道別に集計したものが「總督府統計年報」に發表されて居る。之によつて朝鮮の職業状態の大體は大觀されるのである。「京城商工會議所統計年報」はこの表を簡約にして全鮮に就て示したものを載せて居る。地方の統計で、右と同じ分類によつた職業統計表を載せて居るのは、木浦府・大邱府・平壤府・清津府に關するその各商工會議所統計年報並に全羅南道に關する「木

浦府商工會議所年報」である。更に道について府郡別のそれを示したのは平安北道に關する同道統計年報あるのみ。

職業統計にあつては以上の分類は別に、特に農、工、商、水産の各業に従ふものを示した個々の統計表がある。それは

● 農業者戸口數 農業者を内地人、朝鮮人、外國人に分つて道別に示したものが「總督府統計年報」並に總督府「農業統計書」に掲げてある。茲に云ふ農業者とは耕地を所有する者並に現に耕地を耕作する者(林業、牧畜に従ふ者は包含しない)を指すのである。その各道に於て府郡別に示したものは、京畿道・全羅北道・全羅南道・慶尙北道・慶尙南道・黃海道・平安南道・平安北道・江原道・咸鏡北道の各道の農業統計書又は年報に、忠清南道のは「忠南穀物検査成績表」に、咸鏡南道のは「元山商工會議所統計年報」に掲げてある。

● 商業者戸口數 特に商業者戸口丈けを全鮮に付いて示した統計はない。「京城商工要覽」には京城府に於けるそれを示して居る。

● 工業者戸口數 前掲職業七大分類の統計に於て工業の部があるから、全鮮に就てはそれによつて知るこゝが出来る。「京城商工要覽」には京城府に於けるそれが示してある。

● 水産業者戸口數 水産業を各業態に分つてそれを道別に示した統計が「總督府統計年報」に示してある。地方各道に於けるそれは、平安南道・平安北道・咸鏡北道の各統計書に、又咸鏡南道は「元山商工會議所統計年報」にそれが掲げてある。

以上は朝鮮に於て毎年公表せらるゝ人口解態統計について見たものであるが、以上掲げた以外に人口に關し年齢別、婚姻關係別、世帯の組織並に性質上の區別に關する統計類は公表せられては居ないのであ

る。然し乍ら此等の事項は國勢調査の結果によつて補はるべきものであつて、昭和五年には既に第一回國勢調査が行はれたのであるから、それ等詳細の諸表はやがて公表せらるゝに至るであらう。大正十四年十月一日には第一回國勢調査に先つて、中間の簡易國勢調査が既に行はれ、その結果は『簡易國勢調査結果表』（大正十五年十二月刊）として公表されて居るから參考迄にそれに掲げられた諸表を茲に示すことにする。云ふ迄もないことであるが、此等の諸表は現在人口に關するもの、既に説明した諸表は現住人口に關するものであることを一言附け加へておく。

一、道別世帯及人口表

二、府面別世帯及人口表 この世帯は普通世帯及び準世帯に分ち、人口は男女に分つ、女百に對する男數、普通世帯に於ける男女數、一世帯平均人員、準世帯に於ける男女數を示す。

三、年齢及配偶關係別人口全鮮總括表

四、道別年齢及配偶關係別人口表 こゝに各歲別並に五歲別につき、男女に付て、未婚、有配偶、死別、離別の各々を示す。

五、府郡島別年齢及配偶關係別人口表 前と同じ。

六、道別本籍及國籍別人口表 これは年齢各五歲別に付て、男女につき、内地人、朝鮮人、支那人、其の他の外國人を示す。

七、府郡島別本籍及國籍別人口表 前と同じ。

八、開港水面世帯及人口表

九、開港水面人口配偶關係別表

一〇、開港水面人口本籍及國籍別表

以上の如くである。第一回の國勢調査に於ては、右の他に大・中・

小分類による職業別人口、職業上の地位別人口、職業と年齢との組み合わせ表、出生地別人口、読み書きの程度、世帯の構成並に組織別等に關する諸統計表が得らるゝであらうから、その結果表の出づる日を期して待つべきである。

第二節 人口動態

朝鮮の動態統計は死産並に死亡については届出により調査し、出生、婚姻、離婚に付ては居住者について調査してその數を得るのだから云ふことである。

(1) 出生——出生については内地人、朝鮮人、外國人に分ち、その各道別數、その男女別數、その月別數が、死産については各道別死産數、その月別數が『總督府統計年報』に示してある。地方については『平安北道統計年報』に平安北道に關するそれと同じ形式の諸表が掲げてある。

(2) 死亡——内・鮮・外國人別について各道別の死亡數、その男女別數、その月別數、死亡原因別の道別死亡數、年齢別死亡數が『總督府統計年報』に示してある。地方に關する計數では平安北道に關するものがあること出生に於けると同様である。

(3) 婚姻及離婚——内・鮮・外國人に分つた道別婚姻離婚數、年末配偶者數、内地人朝鮮人に分つて婚姻者の夫の年齢と妻の年齢とを組み合わせた表が『總督府統計年報』に載つて居る。地方については平安北道にこれがあること以前に於けると同様であるが、こゝには更にそれ以外に離婚者について夫の年齢と妻の年齢とを組み合わせた表が掲げてある。總じて人口動態統計については、平安北道以外の各道に於ける

それは遂に求めることを得なかつたのである。

(二) 外國旅行者——人口の國外に出入するものを見るものとしては、「總督府統計年報」に外國旅券下付数を各道別、渡航地別、渡航目的別に示した統計が掲げてある。

以上を以て朝鮮に於ける人口の諸統計を二通り概覽したのであるが、勿論その他に各道の「道勢一斑」、各府の「府勢一斑」、各郡の「郡勢一斑」は多かれ少なかれ、孰れも人口に關する諸統計を掲げて居るのであつて、これによつて補ひ得るものも尠からずあるのである。又朝鮮の人口を全般に亘つて説明した特別出版物では、朝鮮總督府から「朝鮮の人口現象」(昭和二年十二月刊)なる書物がある。これは朝鮮の人口をあらゆる状態について述べた所のものであつて在來の朝鮮の人口統計を集大成して解説した有益の書である。又地方の分では咸鏡北道廳から刊行された「數字ニ現ハレタ咸鏡北ノ人口」(昭和四年十二月末現在調査、昭和五年七月刊)は靜態、動態の雙方に亘つて諸種の統計が集録された甚だ詳密の統計書である。【大内】

第四章 産業一般

第一節 一般

産業一般に關する統計を採録するものゝ多くは、既に總説の項に解説した各書の中に含まれる。即ち、全鮮に關しては「朝鮮總督府統計年報」、「同施政年報」、「朝鮮要覽」、「調査月報」其の他、地方に關し

ては各道の統計年報及び各「道府郡島勢一斑」又は「要覽」若しくは「管内狀況」等の中に、他の諸計數と相並んで、諸産業に關する統計が見出される。更に「金融」の章に解説せる「朝鮮金融事項參考書」中には會社、工場、農産物、貿易、保險、市場、交通、通信、物價、勞銀の、「金融統計」中には貿易、倉庫、物價の、「金融事情概觀」中には會社、貿易、相場、物價、勞銀の、「朝鮮銀行統計月報」中には貿易、運輸、相場、物價、勞銀の統計が夫々附載されて居り、就中鮮銀統計月報の附録として不定期に發表せられる月表年表等の中には、各産業に涉つて重要な統計表を含んで居る。隨時の刊行物、其他著書中にも多く産業關係の統計を見出すが、夫れも總説中に述べた如くである。之等を除き特に本章に於て説明すべきものは、純粹に各産業一般に涉るものとして次の諸書であらう。

先づ官廳の定期刊行物としては、本書に採録したる「平安南道産業統計書」と「咸鏡北道産業統計」がある。前者は大正十二年分が「勸業統計書」なる名稱の下に刊行せられて以來昭和三年分を除くの外、昭和四年分に至る迄六回刊行せられ、商工業及礦業、林業、水産業及鹽業に區分し、各項下に簡單な沿革と概況とを附記して居る。總むらくは、林業に關する部分の外、累年比較表に乏しきことである。後者は大正十四年創刊現在に至つて居るもので、各種農業、水産商工業業より副業に至る迄を網羅し、唯々林業を缺いて居る。而して各計數概ね累年表と府郡別表とに分たれ、極めて周到である。加之に之に相對比する記述編も目すべきものに、「産業要覽」があつて、土地戸口産業の全般に涉りて計數と共に詳密なる説明を加へ、特に此の書には林業に關する事項をも載せて居る。此の他本道には以上兩者を併

せて之れを簡單化したる『産業概要』なる書も刊行せられて居る。但し之等は随時の刊行物たることを憾みとする。

随時刊行せらるゝものにしては、朝鮮總督府『朝鮮の經濟事情』(大正十五年三月初版、随時改版)が敘述を主として計數圖表を伴ひ、同『朝鮮の産業』(大正十年、同十四年、十五年刊)は之れよりも一層簡單である。地方には、慶尙南道『慶南の産業』(昭和二年刊)、慶尙北道『慶北の物産』(昭和四年刊)、平安北道産業課『産業一斑』(昭和四年刊)、平壤府『産業調査書』(大正十四年刊)、釜山商業會議所『濟州島とその經濟』(昭和五年刊)、朝鮮殖産銀行調査課『朝鮮の産業及金融』(昭和四年刊)等精粗の差はあるが、孰れも敘述と相並んで、豐富に計數を掲げて居る。更に溯れば猶ほ若干の書目を挙げ得るが、之等不定期又は一回限りの書物の紹介は、本書本來の目的ではないから省略するこゝとする。

民間の定期刊行物には、過去には朝鮮銀行調査部『朝鮮事情』が大正九年―同十三年の頃月二回刊行せられ、諸産業事情を報導し、附するに政治事情を以てしたこゝがあるが、現在行はるゝものにしては、先づ各地商業會議所(昭和五年秋よりは商工會議所)の『統計年報』及び『月報』に指を屈すべきである。その内容に就いては、各地の事情に従ひ多少の異動及精粗を免れないが、年報は大體戸口、商工、貿易、金融、通信、財政、物價、勞銀等の一般に涉り、月報は之れより範圍は狭いけれども、多くの記事を含むを特色とする。之れを各地に就いて云へば、『京城商議統計年報』は昭和三年の創刊であつて日尙は淺いが、内容は最も整へるものゝ一で、殊に累年比較、月別比較を多く載せて居る。且つ附録として、各項目に涉つて全鮮の計數をも舉

ぐるが故に極めて便利である。尙ほ同會議所は大正六年に『朝鮮經濟年鑑』を刊行した。此の書は各産業、財政、土地、人口等に關して、古きは明治三十四年乃至三十九年に溯つて三百に近い累年表を輯録する點に於て甚だ有用なる資料である。同所の月報『朝鮮經濟雜誌』は金融、交通、商業、物價、勞銀等に關する、主として京城關係の十餘の表を含む以外に、調査として記述と共に、時々全鮮並に京城の經濟事情に關する重要な計數を發表して居る。此の月報は、本書末段の表示にも明かなる如く、明治四十年五月に第一號を出した『韓國京城日本人商業會議所月報』以來連續せるものであつて、始めは計數よりも寧ろ記述を主とし、現在の名稱となつてからも、統計表が重要視せらるゝに至つたのは大正十年頃以降であるが、歴史的意味に於て重要性を持つものである。『仁川商議統計年報』に就いても、略々京城の夫れと同様の事が云はれるが、貿易關係の計數が詳細なのは、場所柄當然であらう。同所の『月報』も亦韓國時代より引續けるもので、近來は統計表が甚だ優勢なる地位を占める。『群山商議統計年報』は、昭和元年分及同二年分の二回發行せられ、前者は後者よりも稍々詳密であるが、其の後刊行のこゝもなく、聞くこゝろに依れば、昭和六年中に『群山商工會議所史』及『群山港經濟年史』を發行して之れに代ふる豫定である云ふ。曩くは充分詳密周到なる統計書を以て、『米の群山』の全豹を知るに足らしめられんこゝである。同所の年報は如上の理由に依つて、之れを本書に採録しなかつたが、其の項目は他の會議所の夫れと大同小異であるから、以て類推するに困難はないであらう。同所の『月報』は、大正十年六月以來刊行せられて居るのであるが、昭和三年九月より謄寫刷となり、近來休刊中なるを以て採録に至

らなかつた。近く再刊の運びとなることを祈るものであるが、其の項目に至つては、他會議所の夫れよりして察知し得る。「木浦商議統計年報」は明治三十四年、「木浦日本人商業會議所報告」として發刊せられた以來のものであるから、年報中最も古き歴史を有するものである。近年に至つても其の表數及項目の排列は多少づゝ改善せられ、特に累年比較の多く示されて居ることは甚だ便利である。同所の「月報」も亦歴史古く、搭載項目も多い。「大邱商議統計年報」は大正十五年以來の刊行であつて、昭和二年度以降は騰寫刷であるが、他會議所の均衡上本書に採録した。昭和三年分から、多少表が附加せられては居るが、初號以來大體に於て表は各年簡單化せられる傾向があるのは遺憾である。況んや初號そのものが他所の年報に比し遜色あるに於てをやである。同所の月報は今日「大邱之商工」なる名の下に刊行せられて居るが、大正五年末「大邱商工會議所々報」(隔月刊)として發刊せられて以來名稱形式共に幾變遷を経て居る。殊に休刊が枚擧の過ぎ程頻繁であつて、昭和五年末迄に五十八號を重ねたに過ぎない。加之に其の所載統計表も逐年貧弱化し來つたのは、甚だ慨かはいひこみである。釜山商議の年報は、「釜山港經濟統計要覽」として大正六年以來刊行せられ、其の内容の整備せること、貿易及交通に重きこと、仁川の夫れに相應ずる。各年、表の増減があり、最近沿岸貿易諸表の除かれたのは遺憾であるが、昭和四年分には、月計表の増加せること注目に値する。同地には、外に之れに類似の形式のものに、「釜山港經濟概覽」がある。釜山税關内釜山經濟調查會の發行するところ、その搭載項目は殆んど前者と相通するが、貿易關係の數字が特に詳細である。尙ほ釜山商議の「月報」は之れ亦その年報に應じて記述統計共

に有能である。「平壤商議統計年報」は昭和四年刊行を以て始めし、其の包容する範圍は平壤鎮南浦の外平安南北・黃海の所謂西鮮三道に亘つて居る。創刊號には大正十三年以降の計數を載せ、次號からは月計表となつたものが多い。同所の月報は昭和五年五月に廢止せられ、爾來「平壤商工會議所々報」及び「調査彙報」を夫々年數回不定期に出すこととなつた。前者は會議所に關する事項を主とし、一般産業に關する調査等の記事は多く後者に盛られる。鎮南浦商議には未だ年報無く、嘗て存したる月報も廢止せられたが、「鎮南浦商工會議所時報」を、大體月刊して居る。定期の統計表を載するものではないが、或は時々々の經濟狀況に就いて、或は一定の題目に關して記述計數を發表する。例へば産業統計(第六十四號、第七十一號)貿易總計(七十二號)の如きは、其の項目の關する限りに於て年報なりとも考へ得る。唯々其の發表時期を一定しないことは惜むべきである。新義州商議は年報を有しないが、昭和三年五月以來「商工月報」を刊行する。之れは純然たる統計書であつて、形式内容亦整備する。創刊は五月であるが、同年一月以降の事項を示すが爲めに、初號及第二號は第三號以降多少表の形式を異にして居る。即ち後者に於て前月比較なるものが、前者には一月以降各月比較を示すが如き類ひである。「元山商議統計年報」に就いては他と事新しく述べべきことは無い。月報は未だ無いが、「元山商工會議所期報」なるものが頃來年四回出されて居る。清津商議の年報は「清津港貿易統計要覽」で、其の名の示す如く殆んど貿易關係の表のみであるが、猶ほ近年には運輸、通信、戸口等のことをも些少ながら載せるに至つた。統計書としては、未だ幼きものであり、又必ずしも定期に年刊せられない。北鮮の要地たる此の地

にも他會議所に匹敵するに足る年報の調製せられん日の一日も速かならんことを望んで止まない。同所の月報としては、『清津』なる小冊子が刊行せられて稍々體裁を整へるに至つたが、僅に八號にして目下休刊中である。昭和六年中に復刊の豫定である云ふが、その日の近からんことを希望する次第である。

以上の外、不定期出版して、各道の商品陳列所の『報告』又は『要覽』なき云ふものがあるが、後段商工業の項中に擧ぐる商工案内、商工名録等と共に各地の特産品を知るに便である。又此の意味に於て、統計書ではないが、全鮮の産業状態の詳細な紹介として便利なものに、朝鮮總督府調査資料第十九輯『朝鮮の物産』(昭和二年刊)があつて、多数の統計を引用して居る。曩に擧げた本研究所の『朝鮮經濟の研究』(昭和四年刊)も亦同一の範疇に屬すべきものであらう。

第二節 會社

會社に關する統計は、本書採録する所の如く、『總督府統計年報』、『金融事項參考書』等に全鮮の業態別表が、地方に關しては各道府の『産業統計』、『商工統計』及び『商議年報』等の中に同じく業態別表が現れるに止まり、會社の動態に就いては『朝鮮經濟雜誌』、『金融事情概観』、『鮮銀統計月報』等の中に全鮮に關する計數を見出すに過ぎない。

類つて各會社の列表に至つては、古くは朝鮮銀行調査部の『朝鮮に於ける各種銀行會社要録』(大正八年刊)、『朝鮮會社調』(大正十年調)、朝鮮總督府『朝鮮に於ける會社及工場の状態』(大正十二年刊)あり、近くは京城商業會議所『朝鮮會社表』あり、先に述べた各地商議年報

亦概ね之れを附載し、孰れも業態別に會社名、事業の目的、所在地、設立年月、代表者、公稱資本金、拂込資本金等を表示して居る。『平南産業統計』、京城『商工統計』、京城府『商工要覽』等には、尙ほ積立、純益、損失金、借入、貸付金を示し、東亞經濟時報社『朝鮮銀行會社組合要録』は更に支店、諸積立金、決算期、累年配當率、貸借對照表、重役又は社員氏名、沿革、大株主、存立期間等をも記載して、宛然各會社の貸借對照表及び株主名簿を一堂に會せしめたるの觀がある。朝鮮商工研究會『朝鮮商工大鑑』(昭和四年刊)第二編中に收むる所も亦同趣旨のものである。之等によつて各會社の内情の多少を窺ふに足るのであるが、夫れ以上は各社の貸借對照表等の蒐集に俟つの外ないであらう。唯々東洋拓殖株式會社に關しては總督府統計年報中にも記載があり、その他同社の開拓、金融等の業務に關するものは本書索引篇の各該當項目中に現れて居る通りであるが、尙ほ『東洋拓殖株式會社業務要覽』、『東洋拓殖株式會社二十年誌』(昭和三年刊)、木浦支店に就いては『木浦東拓の施設』等の刊行物があつて、其の既往現在を知るに便である。同種のものに、『朝鮮銀行五年誌』(大正四年刊)、『朝鮮殖産銀行十年誌』(昭和三年刊)、『朝鮮興業株式會社二十五年誌』(昭和四年刊)、『京城電氣株式會社二十年沿革史』(昭和四年刊)等があつて、夫々自社の歴史を説き、多くの關係統計表を載せて居る。

第三節 産業組合一般

朝鮮に於ける産業組合の發達は未だ極めて徹々たるものである。(昭和三年末現在三十箇所)従つて之れに關する統計の如きも皆無き云つても過言ではない。唯々その各道金融組合聯合會に屬したるものに就

いては聯合會の成績要覽中に附載せらるゝに過ぎぬ。而も夫れも凡べてを蔽ふものではない。本書第二篇に於ても、産業組合なるもその性質明かなるものは、便宜上之れを各關係産業中に包含せしめ、一般的なるもののみを、本項目下に採録したのである。

第四節 物産検査

朝鮮に於ける生産品検査は、其の産業事情富然の歸結として、先づ穀物検査に重い。而して米に就いては商工會議所、米穀組合等による自發的のものは別とし大正四年二月以降行はれたのであつて、現在咸北を除く各道に施行せられて居る。大豆検査之れに次ぎ大正六年九月以降全道に及ぼし、其の他小麥は黃海（大正七年四月以降）、平南（同十年八月以降）、英豆は咸北（同九年六月以降）、咸南（同十一年五月以降）、豌豆は咸北（同九年六月以降）、小豆は黃海（同十三年四月以降）、咸南（同十一年五月以降）、咸北（昭和三年三月以降）に實施せられて居る。其の他最近には以類の検査が全鮮に施行せらるゝことになつた。之等検査の報告は、農業關係諸統計書、産業統計、商議統計其の他にも見えるが、最も第一次的なのは、各道穀物検査所の「成績報告」である。之等の書名は道により幾變遷を經、又内容に精粗の別はあるが、大體同様の準則に據り、検査所の沿革組織、各種穀物の年度別・検査所別・月別検査成績の累年比較、不合格原因別等を掲げると共に、關係事項として、移輪搬出入の状況、生産状況、市價等の計數を載せて居る。

水産製品検査は、大正七年七月以降施行せられ、各地稅關管内及び一定の漁場箇所置かれる臨時検査所で行はれる。その報告として

は、釜山稅關に「水産製品検査成績」あるの外、仁川稅關「仁川貿易要覽」中に一表を存するのみである。此種検査に關するオトソリテイは、純統計書ならざる故を以て本書に採録しなかつた。朝鮮總督府「水産製品検査成績要覽」である。即ち右書は検査概況、品種別概評、取引概況等を記述したる後、附表として、各品月別市價、検査所別、品種別、生産地別、仕向地別等の計數を示し、大正八年以降の品種別合格數量價額、不合格數量の比較表を載せて居る。

以上の外、全南の繰綿、平南の繩、咸北の麻布の如きも検査を受けるのであるが、産業統計、商議年報其他に載する所に從ひ皆本書に採録した。右以外には咸北産業課「穀類麻布検査成績」自大正十三年至昭和三年）なる刊行物があり、又全南の繰綿に就いては別に「全羅南道繰綿検査所の概況」昭和四年刊）中に検査の状況、各種の棉業統計、繰綿工場等に關する計數が載せられて居るが、不幸定期刊行物に非ざるを以て割愛した。〔四方〕

第五章 農業

第一節 一般

こゝでは農耕業、土地改良事業、養蠶業並に牧畜業に關する諸統計を概覽することにす。此等を通ずる諸事項では

(イ) 農業金融——これに關しては他章に譲る。

(ロ) 農業教育——この中で農業學校に關しては、矢張り他章に譲る。

其他の農業教育機關については農業講（傳）習所に關して「總督府統計

年報」に全鮮道別のものが載つて居る。又地方の状況については農事講習會に關して「咸鏡北道産業統計」に同道のこみが、又女子養蠶傳習所に關して「慶尙南道蠶業取締事務成績」ミ「咸鏡水道産業統計」ミにその道のこみが載つて居る。

(ハ) 農業團體——その各種の團體に付て全鮮を網羅した數字は存在しない。たゞその二三のものに關する地方の數字はある。即ち郡農會に關しては黃海道・平安南道・平安北道の夫々の「農業統計書」にその道の分が、又産米改良組合に關しては全羅北道の「農業統計書」に同道のこみが、又養蠶組合に關しては慶尙北道について同道の「蠶業取締成績」にそれが載つて居る。更に又畜産同業組合については全羅南道について同道の「金融組合聯合會過去及現在」に、黃海道並に平安北道について同道の「農業統計書」に、これを知るこみが出来る。

(ニ) 農家の公共負擔——これに關しては他章に譲る。

(ホ) 農産物の販賣——これに關しては、「商工業」の章「商業」の節、「交通」の章「物資の移動」の節、「物價」の章なごを参照ありたい。尙その移輸入については「貿易」の章を参照ありたい。但し、繭の販賣状況については次の養蠶業の節に説明する。

(ヘ) 移殖民——東拓移民に關しては全鮮道別のものが「總督府統計年報」に、地方に關しては「京畿道農業統計書」に同道の分が載つて居る。又記述的出版物「朝鮮の農業」(昭和二年三月、總督府殖産局刊)には内地人農事經營者に關する状況の數字が掲げてある。

第二節 農 耕 業

(イ) 耕地——耕地の面積に關しては、「自然」の章「土地」の節を、

又耕地の價格に關しては「物價」の章を参照せられたい。茲では更に次の事項について見なければならぬ。

a 自・小作別に見た耕地面積 これについては全鮮道別のそれが「總督府統計年報」並に總督府「農業統計書」に、又各道府郡別のそれは京畿道・忠清南道・全羅南道・慶尙南道・黃海道・平安南道・平安北道・江原道・咸鏡北道の分が夫々の「農業統計書」(但し、忠清南道は「忠南穀物検査成績」に掲げてある。

b 農家一戸當り耕地面積 全鮮各道に亘る此種の數字は統計書には求め得なかつたが、記述的出版物「朝鮮の農業事情」(昭和二年二月總督府刊)にこれが載つて居る。各道府郡別に關しては、京畿道・全羅南道・慶尙北道・平安南道・咸鏡北道について、夫々の「農業統計書」に求めるこみが出来た。

o 一毛作及二毛作に分けた畝の面積 全鮮各道別の數字は「總督府統計年報」並に總督府「農業統計書」に、各道府郡別に關するものは、京畿道・忠清南道・全羅南道・慶尙北道・慶尙南道・黃海道・平安南道・平安北道・江原道・咸鏡南道の夫々の「農業統計書」(但し、忠清南道のは同道穀檢成績、咸鏡南道のは「元山商議統計年報」である)に掲げてある。

(ロ) 農業者——農業者の戸口數については、「人口」の章で説明しておいた。茲で更に見るこみを必要とするのは

a 地主・自・小作別に見た農家戸口 その全鮮各道別に關する數字は總督府「農業統計書」に掲げてある。又各道の府郡別に關するものは京畿道・全羅北道・全羅南道・慶尙北道・慶尙南道・黃海道・平安南道・平安北道・江原道・咸鏡北道について、夫々の道の「農業統

「計書」に掲げてある。

b 所有地の大小による地主数 全鮮道別に關する此の種の數字は統計書にはないが、記述的出版物「朝鮮の農業事情」に載つて居る。

地方に關しては只僅かに「平安南道農業統計書」に同道府郡別の數字を求め得たのみである。但し全羅北道農業統計書には同道に關し極めて粗い分類によるものが載つて居る。尙ほ整理された統計表にはなつてゐないが、慶尙南道の特別出版物「五十町歩以上所有地主調査書」

は、同道の大地主の状態を窺ふに足る資料だ云へやう。更に京畿道については、同道農會の出版した「京畿道農村社會事情」(大正十三年刊)の中に此種の數字を収録して居る。

c 經營耕地の大小から見た農家戸數 全鮮に關する此種の數字は存在しない。地方各道府郡別のものは只平安南道農業統計書に同道の分を求め得たのみであつた。記述的出版物では前記「京畿道農村社會事情」に同道のそれが収録してある。

d 自小作農 これに關しては「勞働」の章を参照ありたい。

(ハ)農家の收支状態——農業經營に關する此等の状態に關しては何等纏まつた統計表は存在してゐない。然し乍ら各地方に於て之等の數字を収録したものはある。「咸鏡北道産業統計書」には「米穀生産費調」

と題して代表農家の收支の状況を示して居る。又慶尙北道に於ける「大正十五年度農家經濟調査書」(慶尙北道農會刊)、平安北道に於ける「農家經濟状態調査書」(昭和二年八月、平安北道理財課刊)なる特別出版物は、孰れも詳細な收支に關する調査書で甚だ有益のものである。其の他記述的出版物の中で此の種の數字を載せたものは前記「京畿道農村社會事情」がある。尙各道調査の「小作慣行に關する調査書」

(黃海道及び全羅南道のそれが今手許にあるが)には多小これに觸れた數字が載つて居る。

(二)農具——これに關する統計の全鮮に亘るものはない。各道府郡別については京畿道・全羅南道・慶尙南道・慶尙北道・江原道・咸鏡北道の夫々の「農業統計書」に見るこゝが出来る。

(本)農業生産——こゝで農作物の作付面積並に收穫高について述べらる。全鮮各道について作付面積、收穫高、反當收量を、米、麥、豆、雜穀、特用作物、蔬菜、果樹の各種類について示して居るのは「總督府統計年報」及び總督府「農業統計書」である。その各の作物に含まれて居る品種類を網羅すれば

米 粳米、糯米、陸米。
麥 大麥、小麥、裸麥。
豆 大豆、小豆、綠豆、落花生、菜豆、豌豆、其ノ他。
雜穀 粟、稗、黍、蜀黍、玉蜀黍、燕麥、蕎麥、棉(陸地棉、在來棉)、大麻、苧麻、青麻、楮、莞草(以上纖維作物)、胡麻、荏、蓖麻、杞柳、除蟲菊、薄荷、(以下專賣ニカカルモノ)人蔘、煙草、罌粟。

蔬菜 甘藷(優良種、在來種)、馬鈴薯(優良種、在來種)、蘿蔔、白菜、甜瓜。
果樹 苹果、梨、葡萄(以上孰レモ優良品種)。
綠肥 青刈大豆、苜蓿、紫雲英、ルーサン、詰草、其ノ他。

の以上である。特に總督府『農業統計書』は水稻、麥、大豆の優良品種（道に於て優良と認められた品種）について、各事項の統計を掲げて居る。又特用作物の中の專賣にかゝるものは、その極めて詳細に亘る事項の統計が『專賣局年報』に載つて居る。

地方各道府郡別の統計は上掲の農産物につき、道によつて多小の精疎はあるが、各道の『農業統計書』に付いて求めることが出来る（但忠清南道と忠清北道のは同道穀物検査所の『成績報告』、咸鏡南道のは『元山商工會議所統計年報』である）。又夫々の道の主要農作物については特にその優良品種についての統計を掲げて居る。

(ハ)肥料——自給肥料の中で綠肥については前に述べた。堆肥に關しては全鮮に關する數字は存在しないが、地方については京畿道・江原道・咸鏡北道の各『農業統計書』にそれ等の道に關する分が載つて居る。又販賣肥料に關してはその全鮮に關するものは總督府『農業統計書』に、各道に關しては京畿道・全羅北道・慶尙北道・慶尙南道・黃海道・平安北道・江原道・咸鏡北道の分がそれ々の『農業統計書』に載つて居る。

(ト)副業——これに關しては農家の生産にかゝる種別類の生産統計がある。その全鮮各道の生産高については『全羅南道米豆収検査成績報告』に見ることが出来る。又地方各道府郡別の分については、京畿道・全羅北道・全羅南道・慶尙北道・慶尙南道・黃海道・平安南道・平安北道・江原道・咸鏡北道の各『農業統計書』、又忠清北道・忠清南道・全羅北道・全羅南道・慶尙北道の各穀物検査所の『成績報告』、咸鏡南道に關する『元山商工會議所統計年報』に、これを求めることが出来る。

第三節 土地改良事業

朝鮮に於ける土地改良事業には、灌漑の改善に關する所謂狹義の土地改良事業と、開墾干拓の事業との二つある。

(イ)灌漑の改善を計るもの——この中には水利組合として成立する事業と、さうでない單なる改良事業とがある。その孰れに付てもこれ等の状態を全鮮について詳細に示した處の統計表は『朝鮮土地改良事業要覽』である。その事業數、事業を行へる面積、その区域内に於ける稻作の成績、將來事業施行可能地に關する數字、その事業に對する補助金、その事業に對する資金融通額等の諸般の數字がこゝに求められるのである。特に水利組合については組合區域の地價、組合の工事費、組合の豫算、組合の收支概算、決算、組合經費、組合の債務状態、その利率なきに付て或は道別に或は組合別にこれを示して居るのである。この中で組合の豫算に關する數字は『總督府統計年報』並に『朝鮮金融事項參考書』にも掲げてある。

その地方に關する状況については、京畿道・全羅南道・慶尙北道・黃海道・平安南道・平安北道の各『農業統計書』にそれが載せてある。此等は孰れも地方に於ける灌漑施設がどの程度のものであるかを知らしむる所の唯一の資料である。

(ロ)開墾及び干拓——これは今日朝鮮に於て耕地を擴張せしむる唯一の手段であるが、前者は主として國有未墾地の貸付を受けてこれを行ふもの、後者は干潟地を干拓するものである。國有未墾地貸付處分状況については、全鮮道別のそれが『朝鮮土地改良要覽』並に『總督府統計年報』に掲げてある。又農業を目的とする公有水面の處分に關す

るものは、これ亦「朝鮮土地改良要覽」に掲げてある。それ等の地方に關する狀況は、黃海道・平安南道・平安北道・咸鏡北道の各「農業統計書」に付いて見ることが出来るのであつて、それに關する詳細な統計が掲載されて居る。

第四節 養蠶業

(イ) 桑に關するもの——

a 桑畑の面積——これはその全鮮道別のものが「總督府統計年報」に掲げてある。又各道府郡別に關するものは全羅南道・慶尙北道・黃海道・平安南道・平安北道・咸鏡北道の各「農業統計書」並に慶尙南道の「蠶業取締成績」に載つて居る。

b 桑苗——その生産者並に生産高について全鮮各道の方は「總督府統計年報」に、又各地方に關する分は平安南道・平安北道・咸鏡北道の各「農業統計書」並に全羅北道・慶尙南道の各「蠶業取締成績」に載せてある。

(ロ) 飼育戸數——その全鮮道別のものは「總督府統計年報」並に總督府「農業統計書」に、地方に關するものは全羅南道・慶尙北道・黃海道・平安南道・平安北道・咸鏡北道の各「農業統計書」にある。

(ハ) 蠶種掃立枚數——その全鮮道別のものは「總督府統計年報」及び總督府「農業統計書」にある。各道府郡別のものは、全羅南道・慶尙北道・平安南道・平安北道・咸鏡北道の各「農業統計書」並に慶尙南道の「蠶業取締成績」に咸鏡南道に關しての「元山商工會議所統計年報」にある。

(ニ) 稚蠶共同飼育——その全鮮道別のものは「總督府統計年報」に掲

げてある。各道府郡別の分は黃海道・平安南道の各「農業統計書」並に慶尙南道の「蠶業取締成績」にある。

(ホ) 蠶種製造——その全鮮道別のものは「總督府統計年報」並に總督府「農業統計書」にある。地方に關するものは、慶尙北道・黃海道・平安南道・平安北道・咸鏡北道の各「農業統計書」並に全羅北道・慶尙南道の各「蠶業取締成績」にある。

(ヘ) 繭産額——その全鮮道別のものは、「總督府統計年報」及び總督府「農業統計書」にある。各道府郡別に關しては、全羅南道・慶尙北道・黃海道・平安南道・平安北道の各「農業統計書」、慶尙南道の「蠶業取締成績」、咸鏡南道に關する「元山商工會議所統計年報」に、これを求めることが出来る。

(ト) 繭販賣に關するもの——記述的出版物「朝鮮の繭に就て」の中には全鮮に亘る統計が存在するが、その地方に關するは全羅南道・黃海道・平安南道・平安北道・咸鏡北道の各「農業統計書」、咸南に關する「元山商工會議所統計年報」に、これを求めることが出来る。

(チ) 蠶絲製造——その全鮮道別に關するものは「總督府統計年報」及び總督府「農業統計書」にある。地方に關しては全羅北道・慶尙南道の各「蠶業取締成績」、平安北道の「農業統計書」にある。

(リ) 柞蠶——その全鮮道別のものは「總督府統計年報」及び總督府「農業統計書」にある。地方に關しては平安北道の「農業統計書」に同道のものが載つて居る。

第五節 牧畜業

(イ) 家畜飼育戸數——全鮮各道に關する此の種の數字は存在しない。

地方各道府郡別のものと存するは次の如くである。(以下道名のみを擧げて統計書を記さないが、特に咸鏡南道に關する分は『元山商工會議所統計年報』、咸鏡北道に關する分は『咸鏡北道産業統計』で、其他の各道の分はその道の『農業統計書』である。)

a 牛 これは全羅南道・慶尙北道・黃海道・平安南道・平安北道・咸鏡北道の各統計書に見ることが出来る。

b 馬 これは慶尙北道・平安南道・咸鏡北道に付て知ることが出来る。

c 豚 これは全羅南道・慶尙北道・黃海道・平安南道・咸鏡北道に付ては知ることが出来る。

d 家禽 これは全羅南道・慶尙北道・黃海道・平安南道・咸鏡北道にその数字がある。

(ロ) 農家一戸當りの家畜數——これは耕牛に付て平安北道と咸鏡北道にその數を求め得たのみである。

(ハ) 家畜頭數——これは家畜に關する靜態統計であるが、次に列擧する各家畜種別について全鮮各道別に關する数字は、孰れも『總督府統計年報』竝に總督府『農業統計書』に載つて居る。その地方府郡別に關する数字は

a 牛 これは牝牝別の数字が、全羅南道・慶尙北道・黃海道・平安南道・平安北道・咸鏡南道・咸鏡北道の統計にある。

b 馬 これは馬、驢、騾に分つた数字が、全羅南道・慶尙北道・黃海道・平安南道・平安北道に付て求めることが出来る。

c 豚 これは在來種改良種に分つて、全羅南道・慶尙北道・黃海道・平安南道・平安北道・咸鏡北道の統計にその数字が載つて居る。

d 緬羊 これは全羅南道・黃海道・平安南道・平安北道・咸鏡南道・咸鏡北道に付て知ることが出来る。

e 山羊 全羅南道・慶尙北道・黃海道・平安南道・平安北道・咸鏡南道・咸鏡北道にその数字がある。

f 家禽 その在來種と改良種に分つて、全羅南道・慶尙北道・黃海道・平安南道・平安北道・咸鏡北道の統計にその数字がある。

以上の他特に種牛については、その年齢別の頭數が全鮮各道別に於いて『總督府統計年報』に示してあるが、地方でそれが示してあるのは全羅南道・平安南道・平安北道である。

又乳用牛の頭數は全鮮各道別のものが、總督府『農業統計書』にあるが、地方にあつては黃海道の統計にそれが示してある。

(ニ) 家畜の出生と死亡——これは家畜の動態統計で、その死亡は斃死、撲殺、屠殺に分けてある。今その家畜種別について見るに

a 牛 その全鮮各道別のものは『總督府統計年報』竝に總督府『農業統計書』にある。各道の府郡別のものは平安北道・全羅南道・慶尙北道・黃海道・平安南道・平安北道・咸鏡南道・咸鏡北道の統計にある。尙その屠殺に關するもの丈に付ては、京城・木浦・平壤の各商工會議所の『統計年報』にその地の分が載つて居る。

尙ほの牛種付に關する統計は、全鮮各道別のものが『總督府統計年報』にあるが、各道府郡別のものは、全羅南道・黃海道・平安南道・平安北道・咸鏡北道の統計にある。

b 馬 これに付て全鮮各道に亘る数字はない。地方では全羅南道・慶尙北道・黃海道・平安南道・咸鏡北道にある。但その屠殺の數は全鮮道別のものが『總督府統計年報』にあるし、又地方に付ては

平安北道のに、府では京城・木浦の商工會議所の統計年報にある。

○豚 この全鮮各道に亘る数字はない。地方府郡別のものは、全羅南道・黃海道・平安南道・平安北道のにそれぞれがある。又その屠殺数丈けについては全鮮道別のものが『總督府統計年報』に、府に付ては京城・木浦・平壤の商工會議所の『統計年報』にある。

(*) 獸疫——この全鮮道別の数字は『調査月報』に載るが、地方府郡別の数字は平安北道にあるのみである。

(へ) 主要畜産物——その各種に付て全鮮道別の數量並に價額は『總督府統計年報』並に總督府『農業統計書』に載つて居る。地方の分は慶尙北道・黃海道・平安南道・平安北道・咸鏡南道・咸鏡北道の統計に載つて居る。

(ト) 乾草生産——これに關する全鮮に亘る統計はない。地方の分では黃海道・平安北道・咸鏡北道に關して数字がある。

(チ) 養蜂業——これに關する数字も全鮮に亘つた数字はない。地方に付ては全羅南道・慶尙北道・黃海道・平安南道・咸鏡北道の統計にある。【大内】

第六章 林業

林業に關する統計は、全鮮道別のものが『總督府統計年報』に、又地方に關する分では忠清北道に付てその『林業統計』に、平安南道に付てその『産業統計』に、平安北道に付てその『統計年報』に、掲載されてあるのみである。今その各項目について見るに(以下上掲統計書

名は掲げず道名のみを示す)。

(イ) 林野面積——これに付ては「自然」の章「土地」の節を参照されたい。

(ロ) 國有林野の處分——その貸付・讓與・賣却にかゝる件數、面積の全鮮道別の数字は上掲いずれの統計書にも掲げてある。

(ハ) 造林——その國有林經營狀況並に民有林の造林狀態について、上掲いずれの統計書にも掲げてある。

(ニ) 樹苗圃、苗木及種子の下付並に記念植樹——之等の國營、地方費及私營に關する全鮮各道の数字並に地方に關する統計は上掲の統計書に夫々求めるこゝが出来る。

(ホ) 林産物産額——全鮮各道別の数字はあるが地方の数字は平安南道・平安北道の統計に求めるこゝが出来る。特に國有林野産物處分に付ては全鮮の数字・平安南道に關するそれがある。

(ヘ) 管林署の事業狀況——これは全鮮に關する数字が求められる丈である。

(ト) 森林の被害及保護——その被害に關する数字は全鮮のものがあるのみ。又砂防工事に付てはたゞ忠清北道・平安南道の数字があるのみ。更に森林保護組合に關しては忠清北道の統計を求め得た丈である。

(チ) 狩獵免許下付——これは全鮮の数字がある丈である。

以上の他記述的出版物「朝鮮の林業」(昭和四年八月、朝鮮總督府山林部刊)には林野蓄積に關する各道別の数字が掲げてある。尙特別出版物「林野面積及蓄積」(昭和五年二月總督府刊)には昭和三年末のそれ等の狀況に關する詳細な各種統計に集成されて居る。【大内】

「總督府統計年報」、同「要覽」、「朝鮮鑛區一覽」、「金融事項參考書」等に鑛業全般の全般的總觀を與へる諸統計が載せてある。

「鑛業出願受理及處理件數」、「鑛業出願件數鑛種別」(以上「總督府統計年報」)、「鑛業許可件數鑛種別」(「總督府統計年報」及び「要覽」)、「許可鑛區鑛種別面積」(内・鮮・外人別)、「許可鑛區面積」(「總督府統計年報」)、「朝鮮鑛區一覽」にも同様の「鑛種別鑛區坪數表」、「國人別鑛區坪數表」の二表が載り、最も新しい。「要覽」には「許可鑛區鑛種別面積」のみ載る。「稼行及休業鑛區鑛種別面積」、同上、内・鮮・外人別(「總督府統計年報」、「要覽」には内・鮮・外人別の面積を缺く)。

「鑛産額」就中鑛種別の鑛産額は「總督府統計年報」、「要覽」、「鑛區一覽」、「金融事項參考書」の何れにも載るが、「總督府統計年報」が最も詳しい。その他、「鑛山別産額」、「内・鮮・外人別鑛産額」の二表も「總督府統計年報」に載る(「要覽」には前者のみ載る)。

「鑛區稅」、「鑛産稅」、「特許鑛稅」の諸表は「總督府統計年報」に載る(「財政」の章参照)。

鑛産物輸移出に關しては、前掲「鑛區一覽」に「最近十年間重要鑛産物輸移出額表」が載り詳しい。

鑛業労働に關しては、「労働」の章参照。

地方の鑛業統計は、各道の「道勢一斑」、「産業統計」、「商工統計」、更には「郡勢一斑」の類に鑛區乃至鑛産統計が載せてある。(なほ、本書第二篇の「鑛業」の項参照)

以下には本書第二篇の「鑛業」の項に載らなかつた特殊の諸刊行物中の統計を指摘しておく。

(イ)鑛業全般——「朝鮮主要鑛山概況」(殖産局、昭和三年十一月發行)は、(一)昭和二年中の鑛産額三萬圓以上、(二)昭和二年中の鑛産額三萬圓以上に達せざるも從來稼行の狀況に變化少きものを標準として選ばれた各鑛山についての概況を述べてあるが、就中各鑛山別の「鑛夫員數及賃金」、「鑛産額」(大正十二年以降累年)等の諸表が收録されてゐる。なほ同種類の刊行物として「朝鮮に於ける主なる鑛山の概況」(殖産局)があるが、こは大正十四年の發行にかゝり、「大正十二年に於ける鑛産物價額金五萬圓以上のものに限り之を掲載」し、各鑛山別の鑛産額が累年表(多くは大正八年以降)で示されて居る。

「朝鮮の鑛業」(殖産局、大正十年發行、大正十一、十二、十四、昭和二、三年改版)には、「内鮮外人別出願表」(明治四十三年以降累年)、「鑛種別出願表」(同上)、「鑛區存廢一覽表」(明治三十九年以降累年)、「鑛種別行鑛區表」(明治四十三年以降累年)、「鑛種別稼行鑛區表」(同上)、「内鮮外人別稼行鑛區表」(同上)、「鑛種別鑛産額表」(同上)、「内鮮外人別鑛産價額表」(同上)、最近年鑛種別「地方別鑛産額表」、内鮮外人別「金銀稼行鑛區表」(明治四十三年以降累年)、「金産額表」(同上)、その他鑛種別主要鑛山産額表(四年溯及累年)の統計表が載せてある。

「朝鮮鑛業の趨勢」(殖産局、昭和三年發行、昭和四年改版)には鑛業出願件數、許可件數、鑛業出願受理及處分件數、鑛區統計、鑛産統計が夫々鑛種別、國人別、道別に九年溯及累年表で示されて居る外、「鑛種別工數、行業日數及鑛夫員數」(九年溯及累年並に最近年道別)、「鑛夫賃金統計、鑛山變災統計」も載せてあり、更に「鑛産物輸移出額表」、「同輸移入額表」(前年との比較)も收めてある。重寶な書物であ

る。

(口) 鑛種別——「朝鮮の金銀鑛業」(昭和四年、殖産局發行)：「内鮮産金比較表」(最近十箇年間)、「道別金銀産額表」(最近五箇年)、「金銀鑛々區道別累年表」(最近五箇年)、「金銀出願件數道別累年表」(同上)、「全鮮稼行中設備ある金鑛統計」(道別)、「金銀鑛出願表」(明治四十三年以降累年)、「内鮮人別出願割合」(大正六年以降累年)、「金銀鑛區表」(明治四十三年以降累年)、「金銀鑛稼行鑛區表」(同上)、「内鮮外人別金銀稼行鑛區表」(同上)、「金銀鑛産額表」(同上)、「金銀鑛産價額表」(同上)、「主要金山産額表」(大正十年以降累年)、「金銀輸移出入累年比較表」(明治四十三年以降累年)、「金鑛及汰鑛輸移出額表」(同上)。

同書附録「朝鮮主要金鑛概況」には「昭和三年中鑛産額三萬圓以上」の各金山についての概況を述べてあるが、その中に各金山の「鑛夫員數及賃金」(昭和三年末現在)、「鑛産額」(最近數年間)を掲げてある。

「朝鮮の石炭鑛業」(昭和四年、殖産局發行)——「石炭鑛業出願件數」(明治四十三年以降累年)、「昭和三年に於ける石炭鑛區數及稼行鑛區數」、「累年鑛區數」(明治四十四年以降)、「道別許可及稼行鑛區」(昭和三年末)、「昭和三年有煙無煙炭別總産出高」(前年との比較)、「炭鑛別産出高前年比較表」(昭和三年)、「道別産出高」(同上)、「累年産出高」(明治四十三年以降)、「累年輸移出入表」(明治四十三年以降)、「有煙無煙炭別輸移出入表」(大正十三年以降累年)、「昭和三年各港別仕向別輸出表」、「同上移出入表」、「各港驛別輸移入高表」、「鮮内炭、内地炭、支那炭別需要高及其の割合」(明治四十三年以降累年)、「鐵道局用炭購入數量支那炭、朝鮮炭、内地炭別」(大正十四年以降累年)、「鮮内炭炭鑛別鐵道

納入高」(昭和三年)、「炭鑛別坑木類使用高」(昭和三年)、「炭鑛別坑内外使用炭車及軌條表」その他昭和三年變災統計、昭和三年月別鑛夫員數、鑛夫職別賃金、鑛夫一人當採炭量、等々の諸表が掲げてある。

なほ最後の「各炭鑛説明」の章では、各炭鑛につき、「採炭高、販賣高累年表」及び「昭和三年各月末鑛夫職別人員數」の外技術上の數字表が掲げてある。「朝鮮ノ石炭及發電水力」(大正七年九月、朝鮮銀行調査局發行)中にも以下の如き諸表が收めてある。——「石炭累年産出表」(自明治四十一年至大正六年、數量、數量指數、價額、噸當單價)、「明治四十三年度以降、平壤鑛業所作業成績表」、「石炭消費額表」(自明治四十一年至大正六年)、「石炭輸移出額表」(同上年間)、「石炭輸移入額表」(同上年間)、「用途別石炭消費高表」(大正五——七年)等の諸表である。

(ハ) 鐵鑛業——「朝鮮の鐵鑛業」(昭和四年、殖産局)が、その附表として「年別鐵鑛産額表」(自大正七年至昭和三年)、「道別鐵鑛區坪數表」(昭和四年一月一日現在)、「道別鐵鑛産額表」(昭和三年)、「主要鐵山産額表」(自大正十年至昭和三年)の諸表を載せてある外、同書中主要鐵山並兼二浦製鐵所概要の項において各主要鐵山の「鑛夫員數及賃金」、「鑛産額」(最近數年間)若しくは「従業員數及内鮮支人別賃金」、「鉄鐵生産額」表および技術關係諸表をも掲げて居る。

(ニ) 黒鉛鑛業——「朝鮮の黒鉛鑛業」(昭和四年、殖産局發行)が、産額、輸移出、鑛區變遷、稼行休業鑛區、道別鑛區、主要鑛山別の鑛夫員數、賃金及び鑛産額の諸統計表を載せてある。

(ホ) 亞鉛——「亞鉛鑛業」(昭和三年、殖産局發行)が「朝鮮に於ける亞鉛鑛産出高」(自大正四年至昭和二年)表を載せてある。

因みに雜誌「朝鮮礦業會誌」第拾貳卷第叁號（昭和四年九月發行）所載、立岩巖氏「朝鮮に於ける地質及鑛床の調査沿革並文獻」に據れば夥しい文獻が指摘されて居り、その中には鑛業關係諸統計の載つてゐるものも相當あるかと思はれるが、こゝには全くそれらを涉獵できなかつたことを斷つておく。特殊な研究者は同誌に就いて参照されんことを望む。

雜誌特に「調査月報」（朝鮮總督府發行）には、第一卷第二號に昭和四年度鑛稅調が載つて居り、その際「鑛稅表」（昭和四年）、「鑛產稅表」（同上）、「鑛區稅表」（昭和四年十二月末日現在）、「特許鑛稅表」（同上）が掲げてある。第一卷第五號には、昭和四年鑛產額及前年比較、「昭和四年鑛產額道別前年比較」、「鑛夫死傷者累年比較」（自大正九年至昭和四年）、「鑛種別變災事故回數死傷人員表」、「鑛種別死傷者萬分率」、「同上前年比較」、「變災事故回數死傷者累年比較」、「昭和四年末現在鑛夫員數」の諸表、第一卷第六號には、昭和四年鑛夫賃金統計、「鑛種別鑛夫賃金比較」、「鑛種別坑内外鑛夫平均賃金比較」、「地方別鑛夫平均賃金比較」（以上何れも昭和三年對昭和四年）、「鑛夫賃金一覽」（昭和四年末現在）、「石炭鑛夫（炭種別）賃金」、「金屬山鑛夫賃金」、「非金屬山鑛夫賃金」、「地方別鑛夫賃金」の諸表、第二卷第二號には、「昭和五年鑛業登錄事件表」、「同請求事件表」、「同閱覽件數表」の諸表が載つて居る。

この方面の新しい諸統計が載るのは前掲「調査月報」である。地方別には、各道の「産業統計」、各郡の「郡勢一斑」の類に據ることができる。【森谷】

第十章 商工業

第一節 一般

朝鮮に於ける商工業は、産業として未だ第二次的の地位にあり、従つて諸統計書も之を一括して取扱ふものが多いのである。商工業に關する統計が、前段「産業一般」の章に於て説明したる諸書中に含まるべきは自明の理であるから、茲には重複を避ける。之等を除いて、商工業に關するものは、朝鮮總督府「朝鮮の商工業」が、商工業のみならず金融交通通信に至る迄の鳥瞰圖的説明の附表として、貿易表、市場表、會社表、工業表、工場表、工場賃銀表、工場労働者數表、石炭產額表、水力發電表等の、多くは明治四十三・四年以降の累年表を載せて居る。之れと類似のものに、「慶尙北道の商工業」（大正十一年、昭和四年刊）があるが、臨時の刊行物である。

【商工統計】に銘打つものに、先づ京畿道の夫れがある。昭和二年分以來三回刊行せられて居るが、最近の分には、以前に存した工場業種別經營者別總括表、工場累年比較表の如き有用なる表が除かれ、工場一覽表の如きも簡單化されるに至つたのは遺憾である。咸鏡南道には「商工統計」があるが、工業表に品目別の數量、價額、製造戸數、販路を示し、他には鑛產額表及び會社、工場、市場の列表を有するに過ぎない。寧ろ平南、咸北の「産業統計」、平北の「統計年報」等の商工業の部中に含まるゝ統計表の方が詳細である。其の他黃海・忠南・忠北等にも商工統計あるも、孰れも謄寫刷の簡單なるものであつて、一

般の用に供せられて居ない。各道統計書の今一層完備流通さるゝに至らんことを希望に堪へないところである。京城府には、全鮮の首都として恥づかしからざる「商工要覽」の刊行がある。之れは、大正十三年に「商工業年統計」をして大正九年乃至十二年の事項を累年編纂したる以來のものであつて、其の内容は、會社、工場、市場、貿易、銀行、金融組合、貨銀、物價等に關する二十表許に過ぎなかつたが、昭和三年分より「商工要覽」をして一躍六十表を數へるに至つた。每表概ね大正元年以降累年なのは前期と同様である。

次に、會社企業に非ざる商工業者の状態を窺ふことは一般に困難なのであるが、強いて求むれば、その資料として前掲朝鮮商工研究會「朝鮮商工大鑑」第二編中、商工業者の部に、營業稅額五圓以上(各府は十圓以上)の者の業種別列表が載せられ、營業別、製造卸小賣別、屋敷等と共に營業稅額を擧げて居る。地方的には、朝鮮副業協會「京畿道商工要覽」に營業稅十圓以上の者に就いて同様の項目を誌し、朝鮮博覽會京城協賛會「京城商工案内」(昭和四年八月現在)が同じく營業稅十圓以上の者に就いて製造卸小賣別及兼業を示し、全羅南道「全南商工要覽」(昭和四年、同五年刊)中にも多くの商工統計を並んで、資本金一萬圓以上の主要商店名が示され、木浦商議「木浦案内」(昭和三年刊)に所屬會員名簿を附し、併せて營業稅額を示して居る。大邱商議「大邱案内」(大正九年、同十二年、昭和三年刊)にも業態別會員名簿があり、慶尙南道編纂の「慶尙南道商工名録」(昭和三年刊)釜山府「釜山商工案内」(昭和四年刊)も列表を載せ、鎮南浦商議時報第六十六號及第七十三號「鎮南浦商工名録」は夫々昭和四年及同五年の商工業者に就いて主業、兼業、營業稅額を誌す。新義州商議「平安北道商

工人名録(昭和四年刊)亦同様であり、元山府「元山商工名録」(昭和三年刊)は加之に開業年月を附記する。咸鏡南道「商工案内」(昭和四年刊)、清津商議「清津」(昭和三年刊)、雄基商工會「雄基の事情」(昭和三年刊)、永井勝三「會審案内」(昭和四年刊)等皆商工業者列表を載録する。此の種の列表は、特に朝鮮に於ては内鮮人の商工業上に於ける地位を窺ふ上に必須の資料であるが、以上の諸書がその搭載の範圍も形式も區々であり、且つ概ね一定期毎に刊行せらるゝものに非ざることを憾みするのである。更に又慾を云へば、在鮮中華國人の商業上の勢力は侮るべからざるものがあり、その勞働者としての地位と共に、朝鮮經濟の研究者の忽諾に附すべからざる問題である。之れ多くの統計書中、内、鮮、外人別を示すに際して、屢々支那人なる項目が特出せらるゝ所以であらう。然るに以上に擧げた列表中、「商工大鑑」及び釜山・全南・平北・咸南・雄基の夫れを除いては(商工會議所會員名簿は之れを措くも)中華民國人を除外して居るのは如何であらうか。より以上の關心が、此の方面にも加へられて然るべきものであらう。

第二節 商業

商取引そのものに就いては、上述の諸書及び各地商工會議所の出版物等の中に、多くの解説と共に少量の計數が、時々載せらるゝ外、本書第二篇の示す如く、煙草、人蔘等の官業品を除いては、定期的數字は絶無なりと云ふも大過ないであらう。但、各個の商品の消息に就いては、例へば次の如きものが擧げられる。

朝鮮總督府殖産局「朝鮮の繭に就て」は各年發行せられて、その附

表中には、商販買の数量價額及單價、共同販賣、同個人販賣（以上道別）、同品種別、家畜商販買狀況（明治四十三年以降累年）、移出額（同上）、其他商の出廻狀況、輸送狀況、取扱業者、金融業者等を詳かにする。朝鮮殖産銀行調査課『朝鮮ノ商（昭和二年刊）』も亦商取引の狀況及需要狀況を説いて、多くの計数を擧げて居る。其他蠶業、農業關係統計書中に取引に關する統計表をも見出し得るであらう。唯々毎年朝鮮農家の問題たる共同販賣問題に關する基礎數字が之等に止まつて、例へば民間團體あたりからの充分權威ある調査報告等の見られぬのは、聊か物足りぬでもない。商に關しては、此の外朝鮮蠶絲會の月刊機關誌『蠶業の朝鮮』中に、時々の新鮮なる計数が發表せられる。殖銀調査課は尙ほ朝鮮商品誌として、『朝鮮ノ米』（大正十三年、同十四年、昭和二年、同三年刊）、『朝鮮ノ大豆』（大正十三年、同十四年刊）、『朝鮮ノ棉花』（大正十三年、同十四年刊）、『朝鮮ノ木材』（大正十四年刊）、『朝鮮ノ明太』（大正十四年刊）を出して、之等の重要商品に就いて、その生産、取引、需要の狀況を述べ、その基礎數字を示して居る。此の種の調査として地方的に詳密なものは、朝鮮總督府『京城仁川商工業調査』であるが、大正二年の刊行であつて、もはや歴史の代物たるを免れぬ。各地各年に亘つて斯かる企ての續行せられざりしこゝは悲むべきことである。總督府は更に、其の『調査資料』第一號（大正七年刊）第八號（同九年刊）に、藥品、食料品、製造品等に關する調査を出して居るが、移輸入關係を目標とする生産調査に偏して居り、且つ計數に乏しい。寧ろ京城府が、『重要商品調査』として公けにした『綿絲布ニ關スル調査』（大正十二年、昭和二年刊）、『水産食品』（大正十四年刊）、『陸産物調査』（大正十五年刊）、『乳製品獸鳥肉雞

卵罐瓶詰食品ニ關スル調査』（昭和二年刊）等を密なりとする。之等の調査が續々擴充改版せらるゝと共に、より一層累年比較的觀察の重要視さるべきことを至囑に堪へない。是れ定期刊行物に非ざる調査書として、縦のバースペクトイヴをも併せて與へるべきが必要であるからである。以上の外、朝鮮總督府『朝鮮紙に關する調査』（大正十一年刊）、同殖産局『官廳に於ける石炭消費狀況』（昭和五年刊）等を擧ぐべく、又同鐵道局營業課『朝鮮ニ於ケル綿布』が其の移動狀況を明かにして居るが、之れは大正十四年の調査であつて、以後此の種のものに接しない。商品移動の方面より見たる需給取引狀況の計數は、後段『交通』の章に於て説明さるゝであらうが、鐵道局に於て調査研究さるべき好題目であるに信ずる。其他貿易品に關する諸調査は、之れを『貿易』の章に譲るゝとする。

朝鮮の國內商業の甚だ重要な部分を占むるものは、毎月一定日に開かるゝ、所謂普通市場なることは、既に周知の事實であらう。從つて商業事項統計中形式上最も完備せるものも亦市場表であつて、産業若くは商業に關する統計書中には必ず此の一項を見出し得る。尤も、之等表面に現はれたる數字が、實際のきまのくらゐの隔りがあるかは、聊か疑問の存するところであつて、是れ、その算出の基礎が概ね外部的觀察に據るの外なき現狀であるからである。且つ併合以前に溯り得る其の計數も、大正元年以前は集數高、以後は賣買高であつて、計算の基準を異にするの不便があるのである。市場表の中には、各種市場を全般的に包括せるものもあるが、多くは『朝鮮總督府市場規則』中所謂の第四號市場即ち取引所機能をも有する市場は之れを除外し、普通市場、日用品公設市場、魚菜其他の雜賣市場等を包含するのが普通で

あつて、『總督府統計年報』、『金融事項參考書』其の他皆然りである。猶ほ魚市場、家畜市場等は亦別表を有するこゝが屢々であつて、統計書中前者は水産業、後者は畜産業の項中に現れる場合がある。又日用品公設市場も、地方の統計書例へば『商議統計年報』、『府統計書』等の中では、時々獨立の地位を與へられて居るこゝがある。如斯、單に市場を稱するも、その中には多分に性質の異なるものを包含して居るのであつて、其の分別は必ずしも容易ではないのであるが、大體市場規則中第一・二・三・四號の區別は之れを表示するに近いのである。従つて本索引第一八〇〇表の第一・二・三號別の計数は頗る時宜に適したるものと思はれるが、大正九年乃至昭和元年の『總督府統計年報』中に現るゝのみであつて、爾後廢止せらるゝに至つたのは残念である。之等全鮮一千を越ゆる市場の列表は、原則としては外部に發表せられて居ないこゝも、他に會社、工場の列表あるに對比して遺憾極まるこゝであるが、臨時土地調査局『朝鮮地誌資料』(大正七年刊)中に大正三年乃至六年中の、朝鮮總督府調査資料第八輯『朝鮮の市場』(大正十三年刊)中に大正十一年末の、同第二十七輯『朝鮮の市場經濟』(昭和四年刊)中に昭和元年末の、京城商議『朝鮮經濟雜誌』第一六五號中に昭和三年末の夫々列表があり、殊に地誌資料及經濟雜誌には各市場の賣上高又は類別賣上高が掲出せられて居る。其他地方的には『道府郡島勢一斑』、『商工統計』、『商議統計年報』等の中各個の市場名乃至取引高を記載するものが往々に存する。庶幾すらくは『調査月報』、『朝鮮經濟雜誌』等の權威を俱通力ある定期刊行物中に、定期に周到なる市場列表を掲げらるゝに至らんこゝを。因みに上述總督府の兩調査資料は、朝鮮の市場研究者必讀の參考資料である。又京城帝國大學法文學

會『朝鮮經濟の研究』中の拙稿「市場を通じて見たる朝鮮の經濟」も亦可然資料を含むものも考へる。次に、特に公設市場に關しては、朝鮮總督府『公設市場概況』(大正十三年刊)、同内務局社會課『朝鮮に於ける公設市場』(昭和五年刊)等があつて、少許の計数を載せて居り、同課『朝鮮社會事業要覽』中にも公設市場の項があつて、同様の消息を傳へる。其の他京城府には『京城府公設市場要覽』、『京城府の家畜市場』等の小冊子がある。

第四號市場を稱せらるゝものゝ中、穀物商組合市場に就いては、全鮮九ヶ所中唯々群山・大邱の二ヶ所が月報を出して居るに過ぎない。他には釜山穀物商組合『釜山ニ於ケル米穀集散及取引狀態ノ一斑』(昭和三年刊)が大正十四年以降、大邱穀物商組合『調査資料』(昭和三年刊)が、大正十一年以降の若干の統計を掲ぐるを見るのみで、他は他の統計書例へば『商議年報』、『月報』等に頼るの外ない。京城に一ヶ所存する京城株式現物取引市場は、『京取市場月報』を出して、時々々の狀況を示して居るが、尙ほ大正十二年刊の『沿革誌』に依つて大正九年乃至十一年の業績を窺ふに足る。更に全鮮唯一の取引所たる仁川米豆取引所は年刊『賣買概況』、月刊『米豆月報』を出し、前者は特に詳密なる月別表を載せる外に、『仁川米豆取引所沿革』(大正十一年刊)中に大正八年乃至十年の概況を記載して居る。

尙ほ、商業を密接なる關係ある鮮内の物資移動に關する統計は、便宜上之れを「交通」の章中に包含せしめた。依つて、解説も亦其所にゆづる。

第三節 工業

工業全般に關しても、述ぶべきことは既に前段中に述べ盡くしたが、工業に就いては商業と異り、工場表として、一定規模以上の工場に關する統計は、或程度迄詳細に得られる。本書に採録したる、總督府及各道「統計年報」、各地「商議年報」、「産業統計」、「商工統計」等の外、「道府郡勢要覽」、「一斑」等の中にも、概ね業態別總括表として、工場數、従業者數、資本金、原動力、生産額等の計數を見るが、其の最も周密なるものは、京城商議「朝鮮の工場と工業」である。元來同所月報に搭載したるものを、年々編纂したるもので、其の内容は年により多少の異同があるが、最近の昭和五年刊行のものをこつて云へば、先づ工場に關しては、従業者の内鮮支外人男女別成年未成年別表、經營者別表、道別分布表、累年工場表、業態別表等の總括表の外、一ヶ年一萬圓以上の主要工場の列表を掲げ、業態五十三種別に、工場名、所在地、創業年月、生産種目、數量、價額を列記し、併せて従業者數百名以上の工場に就いてその内鮮支外人男女別従業者數を工場別に列舉して居る。次に工産品に就いては、道別經營者別總表を舉げた後、製品別に道別經營者別の數量、價額、製造戸數を示して居る。實に朝鮮工業の最有能なる鳥瞰圖であつて、われらは其の將來益々改善せられ、且つ累年比較的に編纂せらるゝことを期待して居たのであるが、昭和四年以降かの朝鮮工場資源調査法規の爲に、他の類似書共々將來刊行不可能と聞くは、惜みても餘りあることである。能ふべくんば何等かの工夫を廻らして、「總督府統計年報」等にも發表さるるが如き總括表の外に、又如斯具體的なる表の公けにせらるべきこと至囑に堪へないのである。因みに鮮産振興研究會の名を以てする「朝鮮工産表(昭和二年刊)なるものがあるが、右は同年の「朝鮮の工産

と工場」中工産の部分そのものであつて、表紙の標題を異にするに過ぎないものである。この外工場列表を有するものには、木浦・大邱・仁川・元山の「商議年報」及び「群山商議年報」の昭和元年分が其の詳細なるものを、釜山・平壤の「商議年報」及京城「商議年報」の昭和二年分が其の簡單なるものを載せて居る。又平南「産業統計書」及昭和三年以前の京畿道「商工統計」中にも詳細な列表があり、同「商工統計」昭和四年分、全羅南道「全南商工要覽」、「慶尙南道商工要覽」等には其の簡單なるものが掲記されて居る。尙は一時的出版物であるが、朝鮮總督府「朝鮮産品充用に關する調査」(大正十四年刊)中にも大正十三年に於ける業態別工場、製造高を列舉して居る。同書末尾の品目別生産輸移出入及消費額表は便利なる表であるが、之れ亦累年比較を缺く。

定期刊行物としては、既述の外、朝鮮總督府通信局「電氣事業要覽」がある。始め半年刊、後に年刊となり、古いものも新しいものもでは表數には大減少を示して居るが、實際の内容には大差がない様である。

特殊の工業に就ては、朝鮮總督府調査資料第十八輯「朝鮮の窯業」(大正十五年刊)が大正十三年の計數を基礎として併合以前の累年比較を示して居り、鮮滿實業調査會「朝鮮食糧品同業發達誌」(大正十一年刊)に全鮮食糧品工業の概勢、各地各業者の現狀を誌して、大正八年乃至十年の計數を載せる。朝鮮土木建築協會「自大正十一年度請負額明細表(昭和四年刊)は、恰も本書に輯録せる同協會々報中の統計表の兼輯とも云ふべきものであり、慶尙南道「慶南ノ機業概要」は昭和元年乃至三年中の事項を載せ、慶尙北道には「慶尙北道の機業」

『慶尙北道の製紙』（昭和五年刊）孰れも小冊子なるも計數を豊富に載せる。全羅北道に『製紙概要』（昭和三年、同四年）あるも、惜哉騰寫刷である。又平壤に於ける特産物靴下工業に就いては、平壤商議『平壤洋襪工業の沿革調査書』（昭和三年刊）があつて、明治三十九年若しくは四十四・五年以來の趨勢表を載せる。

次に地方的に見れば、先に擧げた朝鮮總督府『京城・仁川商工業調査』（大正二年刊）は併合以前に溯れる數字を擧げ、平壤府『産業調査書』（大正十四年刊）は大正十二年乃至十四年、大邱府『産業調査書』（昭和二年刊）は大正十三年乃至昭和五年の數字を載せて、孰れも工業に關して最も詳密である。其他平壤商議『工業地としての平壤』（昭和四年刊）は同地工業の概觀を得るに足り、京城商議『家庭工業調査』（昭和二年刊）、大邱府『副業調査書』（昭和三年刊）は斯の方面の狀況を記述して、その生産費、生産額等の計數を明かにして居る。

以上に述べた工業統計は、概ね併せて其の従業勞働者數を擧げて居り、時には勞賃其他の事情を録するものもあるが、之等は「勞働」の章の解説にゆづることとする。〔四方〕

第十一章 物 價

本書第二篇が本項目下に採録したのは、物價表、取引市場に於ける出來相場、商取引に於ける單價の示されたる場合、及び附録的に土地價格であるが、之等に關する統計書は本書に收むる所を以て略々盡くしたるに庶幾いさ考へられる。其他は「商議月報」等の月

刊誌に不定期に掲載せらるゝ位のものである。本書収録のものも、金融關係統計書に載せらるゝもの、其他近年發表のものは兎に角、『總督府統計年報』等の如く、古きに溯るものの中には、その調査地、調査品目等に異動があつて、一貫したる計數を得る爲めには、一應之れを吟味加工するの必要があるのは不便である。篤志の士あつて、例へば併合當時あたりからの計數を盡く吟味一貫せしめるにすれば、利用者の便此上ないであらう。但しそれが爲めに充分の材料が、今存して居るや否やは聊か疑問であるが。

物價に關する、歴史的に珍重すべき遺物は、朝鮮駐劄憲兵隊司令部明治四十四年二月調査『朝鮮各地物價調査概要』なる大冊であらう。物價表にして、九類百種の品目に就き、各道内代表的數地を選んで、一年を四期に分ち、其の最高最低を擧げ、更に年平均と産地とを誌して居り、更に田畑、家屋買價價格表、家屋賃賃料表、勞銀表を附載して、用意極めて周到である。調査の方法其他特殊事情に關する記述を全く缺くことは、今にして思へば遺憾であるが、當時に在つて、之れ丈の調査は容易の業ではなかつたであらう。其の後斯かる調査ありしや否や、われら寡聞にして、之れを知らぬのである。

土地價格に就いては、朝鮮殖産銀行『全鮮畚田買價價格及收益調』なる有用なる調査書が、昭和四年及五年の二回發表せられて居る。將來年々刊行さるべきことを期待するものであるが、其の内容は、南鮮、中鮮、西鮮、北鮮に地方別し、その上中下畚田に就いて、法定地價、賣買價格、小作料、公課其他の負擔、管理費、純收益、賣買價格に對する賃貸純收益利廻等の最高、最低、平均を示し、最後に各調査支店別の總表を擧げて居る。殊に第二回にも、概ね第一回の結果を比較

してゐるのは親切である。各支店所在地方を標準せざる調査ではあるが、殖銀支店は、金融組合と共に、朝鮮に於て最も普遍せる施設の一と目せらるゝが故に、其の結果も亦大體一般的なりと考へて差支へないであらう。〔四方〕

第十二章 金融

第一節 一般

朝鮮の金融に關する一般的統計書としては先づ「朝鮮金融事項參考書」を擧げなければならぬ。之は總督府財務局の編纂で「朝鮮金融組合協會」から發行されてゐる。大正十二年以後隔年刊行で、大體内地の「金融事項參考書」に類似し、金融自體に關する統計のみでなく、財政、商工業、交通通信、物價及勞銀等の諸表をも載せ、恰かも「朝鮮經濟統計年報」たる觀を呈してゐる點全く内地の「金融事項參考書」と同様である。金融自體に關しては、通貨、金利、銀行、手形交換、東拓、金融組合、舊漢城共同倉庫會社、舊手形組合、無蓋の五項に分れて夫々統計表が載録せられてゐる。銀行及び金融組合に就ては後述することにし、其他の諸項の内容に就て言へば、通貨に關する諸統計は長期的觀察をなす場合には矢張り本書が最大の利用價值を有してゐる。明治三十九年以降を載録してゐるのは、其他の項目を通じてさうであるが、本書の特色である。それから「韓國新舊貨幣の發行、引上並流通高表」を載せてゐるのも他書には見られぬ本書の特色であら

う。

金利に就ては、鮮銀、殖銀、農銀、普銀等に分つて、貸付、割引、定期及當座の預金金利、擔保別のカ利表を明治三十九年以降大正十二年迄は六月、十二月及び年中の、大正十三年以降は各月及び年中の最高、最低、普通の三種を載せてゐる。他に、「京城組合銀行預金利率協定沿革表」、「金融組合及金融組合聯合會金利表」、「個人金貸業者平均金利表」を載せてゐる。金利表にしても先づ本書が最もよく備はつてゐるであらう。たゞ、個人間の不動産抵當貸借金利調としては、最近内地の勸銀調査に類似したものが「不動産抵當個人間貸借金利調」なる表題で朝鮮殖産銀行調査課から發表されつつある。之は勿論特殊の統計調査書であるから、この點に限つては他書の追隨を許さぬこと云ふ迄もない。因にこの書の内容は、個人間不動産抵當貸借金利の他に、「期間及び一口當金額」、「債權確保の方法」、「擔保價格に對する貸付金の割合」、「個人間不動産抵當貸借の趨勢」等の調査が載つてゐる。内・鮮人の比較をなし、及び附表として勸銀調査「内地に於ける個人間不動産抵當貸借金利表」を載せてゐるのは利用者にとつて頗る便利である。

そこでまた「朝鮮金融事項參考書」に戻るが、手形交換に就ては、「手形交換高表」と「交換手形種類別表」を各手形交換所別に掲げてゐる。前者は明治四十三年以降大正十年迄が六月、十二月及び年中計に分れ、大正十一年以降は各月及び年中計に分れてゐる。後者は明治四十三年以降累年統計である。矢張り長期的觀察にはこの書に據らざるを得ないが、不渡手形に關する統計の載つてゐないのは一寸物足りぬ感がある。

銀行及び金融組合は後節に譲り、其の他の金融機關としては、本書は、「東拓鮮内貸出金表」、舊漢城共同倉庫會社に關する表二つ、舊手形組合に關するもの二表、及び營業無盡に關するもの一表を載せてゐる。東拓に就ては、殖銀の權衡上、債券發行に關する表を載せてゐないのは利用者にとつて遺憾である。又、郵便貯金に關する諸表は交通及通信の款に採録されてゐるが、たゞへ財務局の管轄外は云へ、苟も金融事項に銘打つ以上は、金融の款の中に併せ載せて欲しかつた。内地の「金融事項參考書」は郵便貯金を通信のこころへ載せてはゐない。

之を要するに、「朝鮮金融事項參考書」は以上述べた如く二、三の點に多少の遺憾はあるが、朝鮮の一般的金融統計書としては先づ最も適當なるものと言ふことが出来るであらう。殆どすべての統計表に就て明治三十九年乃至明治四十三年以降の累年表を掲げてゐるこゝ、それも大正十年乃至大正十二年頃までは各半季別、それ以後は各月別に分つてあるこゝは、此の書の特筆すべき長所である。其他卷頭に金融機關及び貨幣に關する概説的記述を試み、尙「朝鮮重要經濟誌」にして明治三十七年二月日韓議定書調印保護關係設定以後今日に至るまでの比較的詳細な經濟史的年表を掲載してゐるこゝ（之は内地の「金融事項參考書」にも見られぬ長所である）、卷末に「金利換算表」（之れは内地の金融事項參考書が最近真似た）、「金銀比價換算表」、「各國金貨表」、「各國銀貨表」、「各國度量衡表」を添へてゐるこゝ等は、本書の利用價值を非常に高めるものにして編纂者に贊辭を呈するこゝを躊躇するものでない。本書は朝鮮で發行せられてゐる年刊統計書のうち最も懇切であり、最も用意周到なるものゝ一つと言ふも過言ではあるま

い。例へば總督府統計年報が一行の概説的記述をも載せてゐないのは本書に比し尠く共周到を缺くものと言ひ得よう。只一言、本書が「凡例」を缺いてゐるこゝは、夫々の表の後に示された「備考」によつてこの種の必要はほど充分に滿されてゐるこゝは云へ、尙全體的な形式上及編輯技術上の説明を必要とするこゝは言ふ迄もなきこゝ故、多少の下落と言ふこゝは出来るであらう。

「朝鮮金融事項參考書」に次で一般的金融統計書としては「總督府統計年報」の「金融」の篇を擧げるこゝが出来るが、之は殆ど「金融事項參考書」の摘録と言つてもよい。たゞ「金融事項參考書」はこれまでは隔年刊行であるが、「統計年報」の方は年刊であるから、年によつては計數を早く利用し得るこゝ云ふ特徴はある。之を更にコンデンスしたものに「總督府統計要覽」のあるこゝは他の場合と同様である。併し、特に金融事象は敏速に報道さるべきこゝ言ふ迄もなく、その意味に於ては我々は殖銀調査課より各半季毎に刊行される「朝鮮金融事情概観」、京城手形交換所の月報たる「金融統計」及び「鮮銀の朝鮮銀行統計月報」を利用するこゝが出来る。

「朝鮮金融事情概観」は大體半季間の各月にわたつて月計若くは月末現在の計數を掲げ、其他季中累計、一月以降累計及び前季又は前年並に前々年同期の計數等を比較参照のため掲げてゐる。別に注目すべき統計表もないが、手形交換に就ては各地交換所別の不渡手形高表が載つてゐる。又、殖銀、東拓及び村落金融組合の「全鮮勸業資金貸出金現在高表」を云ふのを載せてゐるのはこの書のみであらう。尙、參考のために金融プロパー以外の諸表の本書に收録されてゐるものを擧ぐれば、「仁川定期米相場並賣買高表」、「京城重要物價及指數表」、「京城

勞銀及指數表」、「京取市場建株平均相場並利廻表」、「銀行會社新設及増資」、「銀行會社解散及減資」、「朝鮮貿易狀況」の諸表である。右のうち銀行會社の新設、解散、減資等の諸表は金融プロバールの中に入れても差支へはないであらう。現に次に述ぶる「朝鮮銀行統計月報」は之を金融の中に含ませてゐるし、内地の「金融事項参考書」もさうである。言ひ落したが「朝鮮金融事項参考書」が金融の款ばかりでなしに書中何處にもこの表を載せてゐないのは大きな缺陷である。

「朝鮮銀行統計月報」は月計若くは月末現在の計數を載せてゐるころの月報であるが、概ね前月及び前年同月の分を併記して比較に便せしめて居り、またものによつては六ヶ月程溯及して各月の狀況を掲げてゐるものもある。鮮銀券發行高に就ては流石本元だけあつて日表を載せてゐる。之は斷然この書の特色である。其他、「鮮銀の資産負債表」、「鮮銀券發行高最高最低表」、「殖銀及東拓社債券發行高」等を載せてゐることも注目すべきであらう。郵便貯金統計や、銀行會社の新設、増資、解散其他の資本統計が金融統計として掲げられてゐるものも既に述べた如く氣の利いた編輯振りである。金融プロバール以外の諸表としては項目だけを挙げれば、貿易及運輸、物價及勞銀、商事等があり、別に滿洲重要經濟統計、内外參考統計がある。詳細な「例言」もあり、又掲載各計數の出所も指摘してあり、最後に當該月中の「概説」もあり、先づ完備した經濟統計月報と稱するこゝが出来来る。尙、慾を言へば、發行期が少し遅れる嫌がある。せめて一ヶ月後に入手出来れば非常に便利である。日銀の諸月報のように、金融が物價とに分けてリーフレット式にして出すのも一案であらう。兎に角日銀のは一ヶ月待てば入手出来るが鮮銀のは約三ヶ月を待たねばならぬ。それが

ら、鮮銀券發行高、貿易、物價、商品及株式相場等の重要なものだけでよいから、日銀の月報のように簡單なグラフを併せ載せて呉れれば非常に好都合である。

「金融統計」は京城手形交換所の月報である。之も大體に當該月の計數を主とし物によつては一月以降の各月の狀況、前月及び前年同月の狀況を併せ載せてゐる。この書の特色としては、「日本銀行兌換券發行高表」、「全鮮組合銀行預金協定期利率表」、「殖銀及東拓債券月別發行高表」等を載せてゐるこゝである。手形交換に關する諸表は云ふ迄もなく類書中最も詳しいが、更に慾を言へば東京手形交換所の月報のように、京城手形交換所の手形交換高だけでよいから銀行別に示したものを載せて欲しいものである。本書も金融プロバールの統計の他に「貿易統計」、「京城府内倉庫貨物出入調」、「京城物價」等の諸表が掲載されてゐる。卷末に記事があつて、法令、要報、手形偽造、其他事故通知、人事異動、鮮内主要市場、商況及金融等が記述されてある。

其他、京城商工會議所の「統計年報」もその附録の部に全鮮の金融統計を載せてゐる。郵便貯金に關しては逓信局の「逓信統計要覽」、「逓信局年報」及び京城貯金管理所の「朝鮮郵便貯金狀況」等が詳細なものも載せてゐる。また鮮銀券に就てのみならず、京城商工會議所の月報たる「朝鮮經濟雜誌」も日表を掲載してゐるし、その發行高、正貨準備及び保證準備高、貸出高等の計數位なら京城發行の諸新聞にも日々報道されてゐる。それから「金融事項参考書」を始め内地の重要な統計書も鮮銀券の發行に就ての統計は之を載せてゐるものが少くない。

第二節 銀行

銀行に關する特別の統計書は刊行せられてゐない。内地に於ては大藏省銀行局が『銀行局年報』や『銀行總攷』を出してゐるが朝鮮に於てはそう云ふものはない。前述した諸書以外には注目すべき銀行に關する統計書のない現状である。『朝鮮金融事項参考書』、『總督府統計年報』、『同』、『要覽』、『朝鮮金融事情概観』、『京城商議統計年報』、『朝鮮銀行統計月報』、『金融統計』等の上記諸書の他に月刊『金融組合』に少しく載つてゐる。

『朝鮮金融事項参考書』は矢張り最も完備してゐる。一般的な銀行表に云ふのミ、金銀出納、資金授受、借入金預け金及社債、預金及貸出金、爲替の六類に分ち、夫々各種銀行を總括したもののミ、鮮銀、殖銀、舊農工銀行、普通銀行に區別して掲げてゐる點頗る整然としてゐる。溯り得べき最も古き年まで溯つて居り、且つ大正十二年までは半季別、同年以降は各月別となしてゐることに上述せる如くである。『總督府統計年報』及び同『要覽』はこのうち主なるものを摘録せるものであることは前述した如くである。尤も『金融事項参考書』の方が詳細な内容を重んじた結果、例へば各種銀行の預金及貸出金の現在高に就て、大正十三年以降ならば單にその總額のみならず各内容別に各月末現在額を知り得るが、大正十二年以前は六月末及び十二月末しか之を知るこゝが出来ない。然るに『總督府統計年報』に據れば、内容別には最近一年分だけしか知るこゝが出来ず且つその内容別も『金融事項参考書』よりは粗雑であるに云ふ缺陷があるが、總額に就つただけならその各月末現在の状況をば明治四十三年より以降各年にわたつて

知るこゝが出来る。大體に於て内容別の詳しい方が利用者にとつて便利な場合が多く、その故に『金融事項参考書』は非常に有益である。こゝは前述した如くであるが、金融現象はまた特に各月の季節的變化を知るこゝが必要である。この意味に於ては假令總額だけでも各月の状況を明治四十三年から知り得るに云ふ方が便利な場合もあるのである。『金融事項参考書』がこれをも併せ載せてゐたならば全く完璧に近いに云ふこゝが出来る。さきに述べなかつたが、鮮銀券發行高に就ても同様のこゝが言ひ得る。何も總べての表に云ふ譯ではなく二、三の表でよいのであるから、將來『金融事項参考書』がこの缺を補つて呉れるならば利用者にとつて非常に便利である。

『京城商議統計年報』は、各種銀行を總括的に取扱ひ五年溯及累年表を載せてゐる。表の数も少なく之に云ふ特色はない。其他の書に就ても大同小異であるが、預金及貸出金の統計に於ては、その内容別は『金融統計』最も詳しく、『朝鮮金融事情概観』之に次ぎ、『朝鮮銀行統計月報』、『金融組合』の順序である。『金融統計』が別に全鮮組合銀行の計数を各組合別に掲げてゐるのは注目すべきである。因に『金融組合』には、『鮮内各銀行諸勘定』、『各銀行預金貸出現高』、『殖銀東拓貸出』、『各銀行平均金利』の四表が載つてゐるだけである。

それから内地の統計書では『大藏省銀行局年報』、『金融事項参考書』等に朝鮮銀行に關する諸統計が載つてゐる。特に前者所掲の分は頗る詳しいものである。また後者には朝鮮殖産銀行も掲げられて居り、簡單ではあるが『朝鮮臺灣ニ於ケル普通銀行』に云ふ名前で朝鮮に於ける普通銀行に關する表も載つてゐる。臨時的のものでは、朝鮮銀行の『鮮滿經濟十年史』(大正八年十二月刊)中の『朝鮮銀行の發達及び其

の現況」を題する篇、殖産銀行の「殖産銀行十年史」（昭和三年十月刊）等に夫々の計數表が載つてゐる。

第三節 金融組合

特に金融組合に關する全鮮的な統計書としては、財務局より出てる「金融組合要覽」があるが、定期刊行ではないようだ。大體、金融組合聯合會及び都市金融組合に就ては大正七年（何れもこの年より創設）より、村落金融組合に就ては大正四年（地方金融組合令發布以後）よりの累年表を掲げ、大體各般の事項に及んでゐる。其の他一時的の出版物としては、朝鮮金融組合協會が大典記念として昭和四年八月發行した本文七四七頁附録九〇頁の大冊「金融組合史」を始め、慶南金融組合聯合會の「金融組合の沿革と現況」（昭和五年九月刊）、朝鮮經濟協會（金融組合協會の前身）の「金融組合及金融組合聯合會概況」（大正十五年七月刊）、財務局の「金融組合概況」（大正十年九月刊）等がある。何れも相當の統計表を載せてゐるから以て利用するに足りる。月報として朝鮮金融組合協會から「金融組合」と云ふ雜誌が出てゐるが、この卷末に毎號「金融組合聯合會業務概況」、「村落都市總計金融組合業務概況」、「同上村落及び都市組合別」、「金融組合及同聯合會現行認可限度利率表」等を掲げてゐる。

以上が特に金融組合に關する全鮮的な統計書であるが、この他矢張り「朝鮮金融事項参考書」、「總督府統計年報」、「同要覽」、「朝鮮金融事情概観」、「京城商議統計年報」、「朝鮮銀行統計月報」、「金融統計」等の諸書は何れも金融組合に關する全鮮的な統計表を載せてゐる。右の中、「金融事項参考書」は明治四十年以降の金融組合業務概況表を、

「總督府統計年報」は之より内容簡單であるが、明治四十三年以降の金融組合業務累年比較表を載せてゐるのは「金融組合要覽」よりも古く迄遡つてゐる譯である。又「金融統計」が銀行及金融組合々併の預金及貸出金表を道別に掲載してゐるのは資金の動きを全體的に把む上に於て大いに有意義な企てであると思ふ。同様に金融組合の中央金庫たる殖銀に於ける金融組合聯合會勘定を載せてゐることも同書だけに見られる試みである。

第四節 地方的金融統計

以上が大體全鮮的な金融統計書である。次に地方的な金融統計書を一括説明することにしよう。

先づ金融組合關係以外のものに就て言へば、「京城商議統計年報」以下各地商工會議所の「統計年報」及び「月報」（名稱は種々であるが此處には一々擧げない）、「平安北道統計年報」、「京城府商工要覽」、各「府勢一斑」乃至「府勢概況」の類、「郡勢一斑」の類、及び各道「要覽」乃至「道勢一斑」の類を擧げることが出来る。又臨時的なものは平安南道理財課から出た「平安南道の金融」（昭和四年九月刊）と云ふようなものもある。

金融組合關係のものに就ては、前記諸書が夫々自己の地域内のものを載せてゐる外、各道の金融組合聯合會が該聯合會及び所屬組合の「專業成績要覽」と云つたようなものを出してゐる（これも名稱は區々である）。大體年刊であるが規則正しく定期的に刊行せられて來た譯ではないらしい。又「會報」等と稱する謄寫版刷の月報を出してゐる所もある。京畿道金融組合聯合會の「月報」、忠清北道金融組合聯合會

の「金融組合業務概況表」、慶尙南道金融組合聯合會の「會報」、江原道金融組合聯合會の「會報」(之は月二回)等がそうである。【鈴木】

第十三章 貿易

貿易は、事、外國ニ關係するを以て、其の統計は朝鮮に於ても、最も早く發達し且つ最も整備せるものである。即ち、一九〇一——一九〇七年(明治三十四年——明治四十年)に早くも英文弗價單位の關稅局「Return of Trade and Trade Reports」が出て、十年溯及累年表を載せて居り、次いで隆熙年間に入つて同二年及三年(明治四十一年、四十二年)に「韓國外國貿易年表」、同じく二年一月から「韓國外國貿易月表」が、同二年分「韓國外國貿易要覽」が孰れも關稅局から出され、夫々後の「朝鮮貿易年表」、「朝鮮貿易月表」、「朝鮮貿易要覽」に連續して、其の項目、發表形式等皆略々今日の態様を備へ頗る綿密丁寧である。以上の外にも猶ほ韓國時代に發表せられた貿易關係の統計を含むものとしては、度支部又は同關稅局編「貿易彙報」、「外國貿易概況」、「韓國貿易品の取引順序及運賃等に關する調査」其他があるが、今は夫等の證案は、之れを省略することにす。蓋し現行の貿易年表其の他孰れも、概ね其重要項目に就いては、溯り得る限りの累年表を掲ぐるの周到さを示して、研究者をして必ずしも手に入り難き古刊書を涉獵するの要なからしめて居るからである。右の中「朝鮮貿易要覽」は、元來記述を主とするものであつて、殊に重要貿易品目に就いて知らんとするものには、併せてその生産狀況、相場等をも誌すが故

に極めて便利であるが、計数は其の從であり、概ね「貿易年表」等重複するを以て、煩を避けて本書第二篇には搭載しなかつた。此の系統に屬するものに、仁川稅關「仁川港貿易概覽」(大正十一年刊)、釜山稅關「釜山港貿易概覽」があるが、後者は年刊書であり、同港には後に述ぶる年報他になきを以て、便宜上本索引に採録したのである。朝鮮貿易年表」の系統に屬するものには、仁川稅關「貿易要覽」、新義州稅關「貿易要覽」の兩者があり、孰れも「貿易年表」の形式に則つて管内各港各出張所に於ける貿易及び船舶交通の事を表記して居る。而して之等年表を更に摘要簡單化したる形式のものに、「釜山港貿易統計概要」、「仁川港勢要覽」、「元山港貿易統計概要」、「新義州港貿易概覽」等がある。形式必ずしも一律ならず、仁川の夫れの如き貿易外の事にも及んで居るが、要之に其の主眼目は年報の摘録たるにあるを以て、本索引には之れを省略した。「貿易月表」は即ち「年表」を速報するものに外ならない。乍併その「月表」も表記の月よりは二箇月遅れるを常とし、且つ必ずしも「年表」の全形式を蔽ふものでないから、此間の中間報として、以前には「朝鮮官報」が利用せられたのであるが、「調査月報」の發刊以來、之れに先づ簡單ながら概算額が發表せらるゝこととなつて居る。

以上の、稅關を係の發表が、貿易統計として第一次的たることは勿論であるが、他の總べての統計書が貿易統計を重要視して、尠からぬ頁を之に割いて居ることは、本書第二篇中に明かであらう。殊に「商議年報」、「月報」は、孰れも貿易を以て金融と共にその最重要項目の一として居る。而して之等の統計書の計数は、結局「貿易年表」、「月表」程精細たり得ずしめても、後者が二箇年、二箇月の後の發表なる

に對して、次年次月の發表たるを常とするの利益はあるのである。

次に特殊刊行物中の主なるものを示せば、貿易品に關する調査として、古くは、農商務省商工局「清韓輸出本邦綿絲綿布燐寸紙卷煙草調査資料」(明治三十七年刊)が多くの附表を有し、東京高等商業學校「韓國ニ於ケル本邦貨物販路取調報告」(明治四十年刊)は學生の旅行調査報告であつて若干の消息を窺ふに足り、度支部關稅局「韓國貿易品ノ取引順序及運賃等ニ關スル調査」(隆熙四年即明治四十三年刊)は、仁川、釜山、木浦、馬山、元山、城津、鎮南浦、新義州、平壤の港別に敘述し、朝鮮總督府「綿織物商標別輸入額並單價」(大正二年刊)は、大正元年九月乃至同二年二月に至る各品目に就き、製造地、取扱

者、輸入額、輸入單價等詳密なる計數を掲記して居る。近年に入つて、之等の調査は一層盛んなのであるが、朝鮮總督府「露支貿易調査」諸編は對外的關係に於て、朝鮮產品の位置を觀察して居り、滿鐵調査資料第八十三篇「滿洲粟の鮮内事情」(昭和三年刊)、同資料

第二十篇「本邦及朝鮮に於ける無煙炭の需給並滿洲產無煙炭に關する調査」(昭和四年刊)は、孰れも朝鮮產品の考察と共に、鮮滿貿易上の二重要品に關する研究への一手掛りを與へるものである。更に、朝鮮總督府關稅調査參考書中「輸移出品平均價格表」、「輸入品平均價格表」は、明治四十一年乃至大正六年に亘つて、各品目に關する輸移出入額、平均價格を國別に表示し、「輸移出品運賃掛調査表」(大正六年十月現在)は、品目別、輸送手段別に仕向仕出地別に諸費用を

掲記し、「貿易統計表ヨリ觀タル朝鮮産業ノ狀況」(大正七年六月調)は、其の標題の示すが如く、所謂受働的貿易の段階に在る朝鮮にして極めて興味深き題目であつて、生産皆無の爲め、生産不足の爲の輸移

入品、産業發達の爲め輸入の増加せる物品及減少せる物品、輸移出の増加せる物品及減少せる物品、原料輸入に隨つて輸移出の増加せる物品、一般的社會進歩の爲め輸入の増加せる物品、時局の爲め輸入又は輸移出の増減せる物品等々の項目に分つて、明治四十三年乃至大正元年と大正四年乃至同六年との兩期間に就いて比較して居る。如斯にして選擇せられたる品目の當否は暫く措くとして、甚だ面白い眼のつけ所云はなければならぬ。之等孰れの調査も、其の後查として繼續發表せらるゝことを聞かないのは、遺憾なことの一つである。

地域的のものとしては、各地の定期刊行統計書に搭載せらるゝもの外、北海道「黃海道輸移出入貿易」が大正四年分一回だけ出て居る。各都に於ける品目別狀況を表示して、港らしき港を有せざる當道としては異數のこゝであるが、後援續かざる態である。鎮南浦商議は昭和四年に「昭和三年鎮南浦貿易統計」を出して其の存在を示して居るが、其の内容は「新義州貿易要覽」載するところの、鎮南浦港の部の範圍を遠く出でない。こゝでも、如斯く地方的に統計の整理せらるゝこゝは亦慶すべきである。平壤商議は昭和三年「西鮮三道移入物實統計表」を出して、其の商圏たる平安南北・黃海の三道内各地に於ける品名別數量價額仕向地の詳細なる計數を載せて居る。若し、斯かる調査が、當に移入品に止まらず、又西鮮三道に限らず、定期的に發表せらるゝ機運を得たならば、其の與ふるところの利益は單に貿易、商業の範圍のみではないであらう。各地商工會議所調査課諸氏の省察に俟つ所以である。

貿易統計に關しては、以上われらの富目するところの一斑を述べた

るに止まり、更に詳細周到を期さんすれば、猶ほ述べべきことは多い。夫れは幸ひにして、貿易統計が、わが朝鮮に於て最も發達整備せる統計たるが故であつて、此の點早く之れに關心したる先覺當路の士に深く感謝すべき所なると共に、朝鮮産業上に於ける貿易の重要なる地位に鑑みる時、其の益々向上周慮的たらんことを冀はざるを得ない。唯々一々の微に入り細を穿つは、本解説の範圍を逸脱することを恐るゝが故に、その要を摘するの程度に止めて置きたい。「四方」

第十四章 交通

第一節 陸上運輸

鐵道に關する統計書としては、先づ第一に鐵道局の『年報』を擧げなければならぬ。之は明治四十三年度分から刊行せられてゐるが、中頃大正六年度乃至大正十三年度即ち朝鮮國有鐵道の滿鐵委任經營時代は之を缺いてゐる。因にこの時代には滿鐵の京城管理局から統計年報が出てゐる。本年報は非常な大冊で、圖表の部、概況の部及び表類の部より成り、表類の部が大部分を占めてゐる。運輸、旅館及食堂並構内食堂、倉庫、運轉、事故、工作、通信、工務、經理、庶務、私設鐵道に分つて詳細な統計表を豊富に掲載してゐる。附録に簡單な累年比較統計表があるだけで本篇には殆んど累年表がない。概況の部の記事も要領を得たものであるし、巻頭の圖表も中々手のかゝつたものである。「年報」に次では、同じく鐵道局から『朝鮮鐵道狀況』と云ふの

が明治四十三年度分を第一回として毎年刊行されてゐる。之は記述を主としたものであるが、多くの統計表が載録されてゐる。同様に『鐵道要覽』と云ふ小冊子も鐵道局から出してゐるが、この方が寧ろ統計表が豊富で累年表が多いやうである。之に似たものに『朝鮮の鐵道』（總督府）と云ふパンフレットがある。之は不定期刊行である。

月報としては『業務月報』と云ふのが鐵道局から、『朝鮮鐵道協會會誌』と云ふのが鐵道協會から毎月出てゐる。『業務月報』には卷末に、庶務、營業、運轉、工務、工作、經理、私設鐵道に分つて豊富な統計表を載せてゐる。『朝鮮鐵道協會會誌』の方は、『國私鐵道運輸收入概算表』と云ふ表が一つだけ毎號載せられてゐる。この鐵道協會からは、昭和二年以降毎年一月一日に會誌の特別號として『朝鮮鐵道一斑』なるものを出版してゐる。大體鐵道局の『朝鮮鐵道狀況』に類似したものである。

尙、鐵道局からは『局報』と稱する日報が出てゐるが之には統計表は殆ど載らない。

臨時の刊行物としては、大正三年十二月に『朝鮮鐵道驛勢一斑』（鐵道局刊）と云ふ上下二冊の大冊が出てゐるが、之は明治四十五年三月刊行の『朝鮮鐵道沿線市場一斑』の改訂増補で寧ろ鐵道プロパーより離るゝこと多いものである。大正四年十月には『朝鮮鐵道史』が同じく鐵道局から刊行せられた。之は最近朝鮮に於ける鐵道創始三十年記念として増補改訂せられ、『朝鮮鐵道史』（第一卷）なる七六大頁の大冊となつて昭和四年十月に刊行せられてゐる。この第一卷は大正三年度末までを取扱つて居り、その詳細なること内地の鐵道省が鐵道院より一省ごとなつた記念として刊行せるかの『日本鐵道史』三卷に匹敵せ

んミするものである。併し第一巻には統計表は頗る少数である。尙、前記の朝鮮鐵道協會が昭和三年七月に『朝鮮の鐵道』ニ云ふのを刊行してゐる。之は統計表も頗る豊富に載せてゐる。尙、鐵道局から英文の『Railways in Chosen』ニ云ふのが出てゐる。又、陸運、水運すべてにわたるが、朝鮮事情社ニ云ふ所から『朝鮮・交通及運輸』(大正十四年十一月)ニ云ふのが出てゐる。

以上の他、私設鐵道に關しては鐵道局から『私設鐵道及軌道統計年報』ニ云ふのが曾つて出てゐたやうであるが現在は出てゐない。尙、滿鐵調査課の調査報告第二十五卷に『朝鮮の私設鐵道』(大正十四年十二月)ニ云ふのがある。

電氣鐵道に關しては、逓信局の『電氣事業要覽』が之れを載せてゐる。道路に關しては特別の統計書はないが、總督府より不定期に刊行される『朝鮮の道路』ニ云ふパンフレットに若干統計表が載つてゐる。

其他、『總督府統計年報』及び『朝鮮金融事項參考書』や『京城商議統計年報』の附録には陸上交通に關する全鮮的な統計が載つてゐる。

以上は全鮮的に取扱つたものであるが、地方的なものとしては、京城・平壤・大田・釜山の各運輸事務所から『管内要覽』ニ云ふリーフレットが出てゐる。之には管内の種々の統計表が載つてゐる。又、之等の運輸事務所から『運輸事務所報』なるものが出てゐるが、前記『局報』ニ同様統計表は殆ど載つてゐない。又、各地商工會議所の『年報』、『月報』、京城府『商工要覽』、其他各府の『府勢一斑』の類、『道勢要覽』及び『郡勢一斑』等が若干のものを載せてゐる。尙、電氣鐵道に關しては一時的なものとして『京城電氣株式會社二十年沿革史』

(昭和四年四月)ニ云ふのが其社から出て居り卷末に統計表が載つて居る。【本節 鈴木】

第二節 水上運輸

水上運輸に關する統計は、本書第二篇の示す如く、總督府及び道の『統計年報』、『商議年報』等の中に散在し、一般に極めて概括的なものに過ぎない。只航路標識に關して『逓信統計要覽』が、船舶入出港に關して各貿易統計書が、詳細を盡して居る。之等の書に就ては既に他の章節に解説されたから、茲には繰りかへさない。特殊出版物には、朝鮮事情社『朝鮮交通及運輸』(大正十四年刊)中に海運ニ江運との篇章があつて、航路、船舶、河川運輸の状況を述べて居る。此の中に含まるゝ計数は大抵大正十一年を限度とする。其他には、大正十年刊の朝鮮總督府『朝鮮の海運』、次いで更に詳細な同逓信局『朝鮮之海運』(大正十四年三月刊)中に航路及水先成績に關する數字があり、又累年比較圖表若干を收むるこゝに、同局『朝鮮海事大要』(昭和二年刊)に航路及び船舶、船員、航路標識等に關する累年表を有するこゝに、位が目星しいものであらう。更に近くは内務局土木課から發刊せられた『朝鮮ノ港灣』第一輯(昭和四年刊)は、釜山以下龍岩浦港を除く十港に就いて、各港の沿革、自然的條件、諸設備、航路、海運關係業者、貿易及船舶統計等廣汎なる範圍に涉つて敘述するのみならず、併せて其の後方地域の經濟狀況に迄も及んで居る。説くところは深きよりも寧ろ廣きを期して居るが、擧ぐるこゝろの列表、計數共に簡にして要を得て居る。當に水運に關してのみならず、各港の大觀を得るに便である。

河川の交通運輸に關する調査研究は又、海運に比して一層寥々たるものであつて、本書輯録の外、朝鮮總督府土木課「朝鮮の河川」(大正十年刊)なる小冊子も、同鐵道局營業課「洛東江の水運」(大正十五年刊)も、我等の知る限り、河川の水運を主題とせる唯二つのものであつて、他には朝鮮總督府官房土木部「治水及水利踏査書」(大正九年刊)が、其の觀點を異にしつゝ各河川に就て述べる中に、水運關係の事項を發見するも、朝鮮總督府内務局土木課「朝鮮河川調査書」(昭和四年刊)三卷が、河川そのものに關する凡ゆる事項の綿密なる調査を示す中に、自ら水運のことに觸るゝことを數へ得るに止まる。殊に後者は記述篇中の諸計數の外、一卷を悉く統計に費し他の目的の爲めには極めて貴重なる資料であり、就中「河川經濟統計表」なる一項目を起せるに拘らず、水運の統計を別段に取扱はざるは、他に資料乏しき現狀に照らして、寔に遺憾に堪へない。〔本節 四方〕

第三節 物資ノ移動

本節は元來、商業中に含ましむべきであつたが、其の材料の關係上運輸中に一節を起した。その範圍は朝鮮内に限られ、又品目を示さざる總括的數字は、運輸中の前二節に載せたから、物資移動の更に完全なる姿は、貿易、商業及水陸運輸の節をも参照さるべきである。物資の移動は元より之れを主題としたる書物は無いのであつて、各統計書中鐵道、港灣等に於ける計數を集め、又各地「穀物検査所報告」中の道内搬出入數表を採録した。後者の數字は検査所としての搬出入調であるから、此の點に充分注意されねばなるまい。之等の表中、「鐵道局年報」中の「主要貨物發着驛別表」は精細を極めたるもので、若し此

の品目別を更に細密にし、又國鐵のみならず全鐵道軌道に及ぼしたならば、尠くも鮮内に於ける動勢の概観は、之れを得ることとなるであらう。上述の節下に説けるものゝ外本節に關して特に説明すべき刊行物は無いが、「商議月報」中の記述の部に往々有用なる計數の掲げらるゝことを記憶しなければならぬ。〔本節 四方〕

第十五章 通信

通信に關する統計書としては、總督府逓信局刊行の「朝鮮總督府逓信統計要覽」がある。之は年刊で大正六年以來の刊行である。通信事業總覽、職員衛生、現業員共濟組合、郵便、郵便爲替、郵便貯金、郵便振替貯金、各種現金受拂、電信、電話、簡易生命保險、電氣瓦斯事業、航路標識及船舶、逓信歲計、簡易生命保險歲計、朝鮮内地及各植民地との通信事業比較に分つて、逓信局所管事務の總てにわたる統計調査表を載せてゐる。累年表も中々古くまで遡られて居り、通信統計書としては言ふ迄もなく第一に利用さるべきものである。例へば「昭和四年度年報」(五年十一月刊)の如きは卷頭に大正元年度乃至昭和四年度に於ける逓信事業の主なる事項を鮮麗なる圖表十二を以て示して居る等非常に手のかゝつた統計書である。この圖表は、大正六年度以來每巻趣向を變へて掲載されてゐるが、中々面白い繪畫圖表もあり、鮮内刊行統計書としては出色のものも出出来る。又かなり要領を得た「概説」をも備へてゐる。其の他記述を主とし統計表を交へたものには、同じく逓信局刊行の「朝鮮總督府逓信年報」があ

り、「朝鮮の逓信事業」云ふ小型の冊子もある。前者は統監府時代から毎年刊行されてゐるもので、最初は「統監府逓信事業第一回報告」に稱し明治三十九年上半年の事業を記載してゐる。其の後「逓信事業年報」或は「逓信局年報」等名稱は變つたが、明治四十四年度分から現在の題名になつた。後者は大正十四年以來の刊行である。右の外「逓信事務概況」云ふものが毎年逓信局から出てゐる。之は大正六年以降の刊行で、逓信事務取扱計數を全鮮の各郵便局所別に示したものである。

逓信局刊行のものとしては大體以上の如くである。其他のものとしては、「總督府統計年報」の「郵便及郵便爲替貯金事業」の篇、「總督府統計要覽」、「京城商議統計年報」等に少許の表が掲載されてゐる。

地方的のものは、京城郵便局の「局勢一覽」の如きもの、各地商工會議所の「年報」、仁川・釜山及び新義州の商工會議所の「月報」（郵便物に關する統計のみ掲ぐ）、京城府の「商工要覽」、「道勢一斑」、「府勢一斑」、「郡勢一斑」の類等に之を見出すことが出来る。〔鈴木〕

第十六章 勞 働

第一節 勞 働 者

この方面の研究に際し、何よりもまづ眼につくことは、統計資料が尠いことである。人は第一に見透しをつけるために「朝鮮總督府統計年報」を手にするであらうが、その目次に「勞働」の項目を見

出さうとしても徒勞である。「日本帝國統計年鑑」であるならば、少くも「勞働」が獨立の項目として存し、兎も角可成りの統計表が掲げてある。——尤も所載統計表の總數において、また書物のぶ厚さにおいては兩統計書は殆ど變らないのだが。かやうに勞働統計の少いこといふことは、一般に勞働者の方面が輕視されてゐるからであらうが、その原因は、蓋し、勿論、朝鮮の産業の近代化が遅れて居り、工・礦・交通業に吸収されてゐる勞働者數が比較的尠いこと、或る意味で勞働問題が少いこといふ事實に歸せられる。けれども、從業勞働者數のみについてみても、實はそれほど少くはない。即ち、工場從業者數は昭和三年末現在で九萬九千五百四十七人、礦夫總數は昭和四年末現在で二萬九千九百四十九人、鐵道從業員（私設を除く、雇員、傭人のみを計算）は、昭和五年九月末現在で一萬四千五百三十七人、通信（雇員、傭人のみを計算）は昭和四年末現在で一萬一千四百四十二人。これらは統計の明らかに擲み得た數字であるが、その外に農業、林業、漁業勞働者、商業使用人の數も相當多數に存するであらうし、自由勞働者の數は尠くないであらう。けれども、なほその上に世界的現象である失業者數を見落してはならぬ。——その數は、昭和三年七月末現在で僅に十萬は存した。（朝鮮鐵道協會「朝鮮に於ける勞働者數及其の分布狀態」）。

かやうにみてくるに、半島における勞働統計がもつて纏つた形で存して少しも差支へないわけである。

さて乏しい統計資料のうちからこの方面の研究に必要な統計表を指摘しておく。

(1) 勞働者數——全鮮に亘る工場勞働者數は「總督府統計年報」、「朝

鮮金融事項参考書」中の工場表、若しくは「總督府統計要覽」中の工場表に載つてゐる。「總督府年報」は明治四十四年以降累年内・鮮・外・計別工場従業者總數と共に最近年末現在の業種別、成・幼年工別、内・鮮・支・其の他・計別の従業者數を掲げて居り、「金融事項参考書」は、従業者總數の内・鮮・外・計別累年（明治四十四年以降）表を載せてゐる。「要覽」は「總督府統計年報」の「抜萃摘録」である。之を地方別就中道別にみやうすれば、各道編纂の「商工要覽」乃至「産業統計」中の工場表に據るこゝができるし、更に府郡別には「郡勢一斑」、府の「商工統計」、若しくは商工會議所の「統計年報」中の工場表に據ればよい。特に電氣事業従業者數は「電氣事業要覽」（逓信局）に據るべく、專賣局工場労働者數については「朝鮮總督府專賣局年報」に據るこゝができる。

つぎに鑛業労働者數であるが、これについて概観するには「朝鮮に於ける鑛夫労働事情」（朝鮮總督府殖産局）が便利であるが、ヨリ詳細には「朝鮮の鐵鑛業」、「朝鮮の石炭鑛業」、「朝鮮の黒鉛鑛業」、「朝鮮の金銀鑛業」に據るべく、鑛山別の鑛夫員數の趨勢をみるには「昭和三年朝鮮鑛業の趨勢」も便利である。（以上何れも朝鮮總督府殖産局發行）

交通就中鐵道従業員數については、「鐵道局年報」の「現業従事員表」若しくは、「朝鮮鐵道狀況」（鐵道局）乃至「朝鮮鐵道一斑」（朝鮮鐵道協會發行、定價一圓）中の當該表に、電軌關係の分は「電氣事業要覽」に據り得る。また通信従業者數は、「朝鮮總督府逓信年報」若しくは「朝鮮總督府逓信要覽」（何れも逓信局發行）について知るこゝができる。

漁業労働者數については、「調査月報」第二卷第二號、「水産業者戸口調」により之を算定し得る。だが、林業労働者、商業使用人、自由労働者の數に至つては未だ統計を缺く。——朝鮮鐵道協會「朝鮮に於ける労働者數及其分布狀態」に據つて大體を推定し得られはするが。

(ロ)労働者の國籍、性、年齢、教育程度別——工場労働者に就てのそれは、教育程度別を除けば、前掲「總督府統計年報」に據り知るこゝができる。従業者の教育程度別に就ては、前掲「專賣局年報」が所屬各工場労働者につき毎年報告して居るのみである。嘗ては「大正十一年七月末日現在に於ける調査を基礎として集計せるもの」なる「會社及工場に於ける労働者の調査」（内務局社會課）がこの方面に關し全鮮に亘り詳しく調査發表したこゝがある。

第二節 勞賃及勞動事情

(イ)勞賃——労働統計が概して少い中にも、この方面に就ての統計資料は比較的多い。まづ「總督府統計年報」が「物價及勞銀」なる獨立の項目を設け「勞銀」表を掲げ、重要各地の職業別、内・鮮・支別の勞賃を示して居る外、本文前掲各統計資料もすべてこれを掲げて居る。更には、「朝鮮銀行統計月報」が各月「京城勞働賃銀」、「各地勞働賃銀」、「京城勞銀指數月別對照」を示して居る。總督府發行「調査月報」（前掲）も「賃銀調」を各月發表し、實額および指數を詳しく示して居る。

(ロ)労働時間——労働時間については全般に亘る最近の統計がない。尤も賃銀を云々する場合には労働時間や能率度、労働災害等も考慮に入れられねばならぬのだが、たゞ前掲「專賣局年報」のみは毎年この

點に關し詳しい表を掲げて居る。

嘗て前掲「會社及工場に於ける勞働者の調査」は大正十一年七月末日現在道別・職業別に勞働時間を示した。礦夫のそれについては、「朝鮮に於ける礦夫勞働事情」により概況を知り得る。勞働者衛生状態についても、統計は前掲「專賣局年報」に所属各工場についての調査があるのみである。

(ハ)勞働災害——この點についても殆ど統計資料がないと言つていい。たゞ「調査月報」第一卷第五號が初めて「昭和四年礦山變災及礦夫死傷者」を載せたので、礦山災害について知ることが出来る。(内務局社會課「朝鮮社會事業」第九卷一月號にも収録されてゐる。)尤も礦山變災については「昭和三年朝鮮礦業の趨勢」、「朝鮮の石炭礦業」等で數字が示されたことがある。これまで礦山を外にしてはこの方面の統計を缺いてゐたことは、主として工業未發達のため災害數の渺なかつたことによるのであらうが、今後この方面の統計が必要ではある。

失業統計も前掲「朝鮮に於ける勞働者數及其分布状態」(昭和三年七月末現在)の外には存在しない。この方面の統計や勞働者生計状態に關する調査統計がありがたいものだ。

つぎに勞働者の對抗的運動に關する統計はどうかと言ふに、まづ勞働者の自主的團結に關し纏つた調査統計は存しない。勞働爭議に關する統計は散見する。「會社及工場に於ける勞働者の調査」が、附録として「同盟罷業一覽表」を掲げて居り(同書は大正十四年再版されたが、初版よりこの方がヨリ一層詳しい)。「朝鮮の犯罪環境」(善生永助著、總督府發行)のうちにも、自大正十年至大正十四年間の各道別

「同盟罷業件數及參加人員累年比較」表があり、また前掲「朝鮮に於ける礦夫勞働事情」に大正九年以降の各月累年表が載つてゐるが、他には見當らないやうである。がしかしその後勞働爭議がないといふのは決してない。

官廳若しくは業主の勞働施設乃至對策については、前掲「會社及工場に於ける勞働者の調査」が嘗て全鮮に亘り「勞働者ノ待遇」表を發表したことがある。共濟組合に關する諸統計は、前掲「專賣局年報」、「鐵道局年報」、「朝鮮鐵道狀況」、「朝鮮鐵道一斑」、「逓信年報」、「同統計要覽」にも、夫々關係從業者に就て掲げて居る。礦夫に對する施設に就ては、前掲「朝鮮に於ける礦夫勞働事情」に記述はあるけれども、統計は載つてゐない。(序に、同書には、礦夫の「移動の狀況」に關する數字が載せてある。)なほ、鐵道局、專賣局、逓信局からは、夫々「朝鮮總督府鐵道局現業員共濟組合事業概況」、「專賣局共濟組合事業成績」、「朝鮮總督府逓信官署現業員共濟組合事業概要」が發行されて居り、特にこの方面に關する詳しい數字が載せてある。

最後に朝鮮に於ける勞働者状態を窺ふべき一資料として「朝鮮工事用各種勞働者實狀調」(朝鮮土木建築協會、昭和三年九月)を擧げておく。こは左記諸事項に就き同協會が朝鮮鐵道協會からの委嘱を受けて「中央、北鮮、西鮮、南鮮等、各地方に於ける勞働從事員の現場に就き、多數の時日と勞力とを費し、幾多の苦辛を経て」調査して得た結果である。——(一)一日の勞働時間(晝夜間及季節等に區分)、(二)勞働賃金及同上實際の所得額(内地及間島方面出稼鮮人の分も含む)、(三)實際生活費(同上)、(四)衛生設備の狀態、(五)死傷者救済の方法(定備のもの)の又は土木工事の如き一時的使用の場合のもの、(六)勞働能率(内鮮

支那人別能率の比較、能率増進の爲めの作業方法、奨励方法を講じた場合、(七)教育の状況(教育の程度及労働者に對する特別の施設等)、(八)其他參考となるべき事項、即ちこれである。だが、それは、記述であつて未だ統計表と言ふことはできない。

第三節 自作・小作農

その戸數及び耕地面積について全鮮に亘る鳥瞰を得やうとすれば、まづ『農業統計書』(總督府)に據るべきである。大正二年以降累年表(耕地面積の方は大正三年以降)並びに最近年の道別表を掲げてある。更にこれを府郡別にみやうとすれば、各道の『産業統計』乃至『農業統計』若しくは『農務統計』に據るべきである。農家總戸數中に占める自・小作農家戸數の割合および自・小作別耕地面積の割合をみやうと思へば、『朝鮮の小作慣習』(總督府)が、『農家種類累年調』、『耕地面積百分比率』表でこれを自大正二年(但し耕地面積百分比率は大正三年以降)至昭和元年につき示して居るし、更に昭和元年末現在を道別にも示して居る(同上)、『農家種類道別表』(参照)。なほ、『朝鮮の農業』にも『農家階級推移の状況』なる一表が載つてゐて、全鮮に亘つての同上千分比例が示されて居る。『朝鮮の農業』の附表中には本項目に關するかぎりでは『農家戸數表』、『耕地面積表』の二表が載せてあるが、それは、總督府『農業統計書』の中『農業者數累年比較表』、『耕地面積表』と同一である。自・小作別耕地の面積は『總督府統計年報』及びその『抜萃摘録』である。『總督府統計要覽』にも累年表、並びに最近年における道別表が掲げられてはゐる(但し『年報』には大正三年末以降累年表が掲げられてゐるが、『要覽』には最近數年につ

いてのみ示されてゐる)。が、しかしこの兩統計によつては自・小作農戸數を知ることができない。前掲『朝鮮の犯罪と環境』のうちにも、『農家階級別戸數表』(大正十四年九月末現在)、『自作小作別耕地面積』(大正十四年十二月末現在)、『自作地千に對する小作地の割合』(大正十四年十二月末現在)の諸表が各道別に示されてゐる。最近の自・小作耕地面積、火田面積については『調査月報』第一卷第三號に據ることができる。

この方面について知りたい人にしり重寶なのは前掲『朝鮮の小作慣習』である。で、同書から統計表を摘録しておく。まづ自・小作の耕地面積を大正三年以降累年並びに昭和元年末現在各道別に示した『耕地面積』表があり、自・小作、田・畚別の耕地面積をば百分率で大正三年以降累年並びに昭和元年末現在各道別に示した『耕地面積百分率』表がある。更に地主・自作・小作別の農家戸數、およびそれらの百分比をば自大正二年至昭和元年累年表で示された『農家種類累年調』並びに昭和元年末現在『農家種類道別表』が載せてある。

農家經濟狀態については、『從來纏りたる調査の發表されたることなく、大正十三年以來、財務局理財課に於て、全鮮の金融組合に委嘱して毎年調査しつゝある『農家收支調査』は、その調査項目の精細なる點に於ても、その農家戸數の多數なる點に於ても洵に得難い資料であるが、未だこれが集計整理を見ざるを以て、全鮮的の廣汎なる調査を示すことは不可能である(『朝鮮の小作慣習』)。で、『朝鮮の小作慣習』は大正十四年九月、内務局社會課に於て發表した『農家經濟に關する調査』に據り、まづ『農家等級別表』を掲げ、各道別に自・小作を細分類して示した外、窮農の數字をも明かにし、『農家收支表』において

各道別に自・小作・窮農の收支状態を示し、「全鮮農家一戸當收支平均表」において同上の一戸當平均数字をも與へて居る。その外、農家の轉業狀況が各道別に「農家の轉業狀況」表で示されて居り、大正十四年粍一石當生産費調、「大正十五年粍一石當生産費調」、「米穀生産費調査」の諸表も収録されて居る。同書には、小作料についても詳しい調査が載つて居る。「小作料の生産高に對する歩合」、「小作農一戸當耕作段別調」、「小作農主作物收支調」、「粍收穫量に對する番小作料の割合」の諸表が、即ちそれである。なほ朝鮮に特殊な存在を保つて居る含音（若しくは農監、或ひは秋收員）について調査し、その數、その一人當管理面積および小作人數を示せる「含音數及び含音一人當管理面積、小作人數各道別」表が載せてある。

序に、前掲「農家收支表」に同一のものでたゞ地主・自作・小作が更に細分類されることなく夫々の平均の收支が示された「最近一箇年間農家收支狀況（大正十四年九月調）表、前掲「農家の轉業狀況」表に大體同一の「最近一箇年間農家轉業狀況」表は、前掲「朝鮮の犯罪と環境」のうちにも収録してある。特に、「朝鮮の犯罪と環境」には、「細民窮民及乞食調（道別、昭和元年末調）表」、「火田面積及耕作戸口數調」（大正十三年九月末現在）表が載つて居る。

一般に農家經濟状態を窺ふべき一資料として新しいところでは、朝鮮殖産銀行「全鮮番田賣買價格及收益調」中の諸表がある。地方的には、平安北道理財課「農家經濟状態調査書」、京畿道農會「京畿道農村社會事情」、朝鮮總督府「生活状態調査」（濟州島篇、水原郡篇、江陵郡篇——江陵郡については「調査月報」第一卷第二號をも参照）のうちには諸々の数字が載つて居る。古くは、「土地調査參考書」（土地調査

局、明治四十四年八月）第五號も一讀をたり得る。

特に、小作農民の經濟状態を窺ふには、「小作農民に關する調査」（總督殖産局、昭和三年）がある。尤も統計表は尠く、記述が多い。

小作農民の對抗的運動就中小作爭議についての統計が纏つてゐるのは、前掲「朝鮮の小作慣習」である。即ち「小作爭議各道別件數人員調」、「小作爭議原因別調」、「小作爭議結果別調」の諸表が收めてあつて夫々自大正九年至昭和二年累年の統計が載つて居る。

自大正九年至大正十四年「小作爭議件數及參加人員累年比較」表は、前掲「朝鮮の犯罪と環境」にも收めてある。最近の數は、「調査月報」第一卷第四號、第二卷第一號に出でゐる。

最後に、非生産的勞務者、なかんづく藝妓及び酌婦については、「朝鮮の犯罪と環境」のうちに、「藝妓、娼妓及酌婦分布表」（大正十四年末）が載つてゐる。

勞働統計は叙上の如き現狀であるが、これが今後更に一層發達せしめられ、以つて生産的勞働者状態一般に照明が加へられることを要するところは發言を要しないところであらう。〔森谷〕

第十七章 衛生

衛生に關する統計表は下記の刊行書中に求めることができる。『朝鮮總督府統計年報』、『朝鮮衛生事情要覽』、『朝鮮衛生要覽』、『大正八年コレラ病防疫誌』、『大正九年コレラ病防疫誌』、『大正十五年コレラ防疫ニ關スル記録』、『肺チストマ調査概況』、『朝鮮に於ける農村及學

校生徒腸内寄生蟲卵調査成績』、『受刑者ノ營養並新陳代謝ニ關スル研究』、『京城府衛生施設概要』、『朝鮮總督府醫院二十年誌』、『朝鮮水道水質試驗成績統計表』。

『朝鮮總督府統計年報』、『朝鮮衛生事情要覽』、『朝鮮衛生要覽』の三書は衛生全般——衛生機關、病氣、豫防、檢疫——に亘り、『總督府統計年報』が統計表のみを含むに反し、他の二者は記述を主とし統計表を説明の補遺および附録とする點を異にするだけである。

コレラ防疫に關する前記三書はそれぞれ書名の年度におけるコレラ病流行の記録で、總督府編纂、夫々書名の年度の翌年に刊行されてゐる。これ亦記述を主とし、コレラ病流行狀況、防疫機關及防疫措施、豫防注射等に關する統計を掲載する。

『肺ヂストマ調査概況』(總督府警務局、大正十二年刊)は大正十二年六月乃至十二月の調査報告書で、半かは統計書の性質を帶び、肺ヂストマ調査成績表、保卵者職業及年齡別表、保卵者男女別表の各道別並びに總括を掲載する。

『朝鮮における農村及學校生徒腸内寄生蟲卵調査成績』(總督府警務局衛生課、大正十四年刊)は大正十一年乃至十三年の調査にかゝる該寄生蟲卵の報告書で、半ば統計書に見らるべきこと前書に等しく、收むる統計の範圍は農村に關しては、調査場所、有卵者數及検査人員に對する百分率、各種蟲卵検査成績、各種蟲卵保有百分率各道比較、本調査成績と内地農村寄生蟲調査及京城における調査成績との比較、蟲卵保有者年齡別等に亘る。學校生徒に關しては、検査を行ひし學校名、學校生徒數、検査人員、各道における蟲卵保有百分率、腸内寄生蟲卵別(蛔蟲卵、鞭蟲卵、十二指腸蟲卵、絛蟲卵、蟯蟲卵、東洋毛様線蟲

卵、肝ヂストマ蟲卵、横川氏メタゴニスム卵、肺ヂストマ蟲卵、その他蟲卵別)學校別(小學校、普通學校、中學校、高等普通學校、高等女學校、女子高等普通學校、師範學校、商業學校、農業學校、工業學校)保有百分率、年齡別學生腸内寄生蟲卵保有者に關する統計表が含まれてゐる。

『受刑者ノ營養並新陳代謝ニ關スル研究』(總督府法務局行刑課、昭和四年八月刊)最近の第六回報告は春期同一營養による内鮮人受刑者の營養並新陳代謝に就ての研究が主で、記述を主とし、收むる統計表は給與食物の分析値、殘餘食物の量及分析値、各被験者の食量、排泄物量、窒素新陳代謝、硫黃新陳代謝、燐代謝、カルシウム及びマグネシウムの代謝、粗纖維の代謝、養素の活用量、食量物に含有する養素熱量及び其の吸收に係る。第一回報告は之を三方針を異にし、主として營養價に關する統計を含んで、統計書類のものである。

『京城府衛生施設概要』は記述を主とし、京城府内における衛生施設各般に亘る。收むる統計表は、府内傳染病發生死亡、種痘成績、順化院の事業成績、衛生試驗、屠獸、火葬、檢査、除穢事業に關するものである。

『朝鮮總督府醫院二十年史』(同醫院、昭和三年五月刊)は純記述的のもの、收むる統計表は看護婦科及び助産科卒業生並日本赤十字社朝鮮本部依託看護婦科卒業生の累年表、患者人員數、藥料、入院料、収入表のみである。

『朝鮮水道水質試驗成績統計表』(總督府、昭和二年刊)は京城その他二十六箇の水道の水質の化學的分析表を含む。水道別に源水、沈澱水、濾過水、給水栓水に就て、それぞれ格魯兒、硬度、固形物、有機

物、細菌數を掲ぐ。

以上の書の外朝鮮總督府「朝鮮要覽」、「施政年報」中に數表を見出すが、全部「統計年報」よりの引用である。「山口」

第十八章 司法及警察

第一節 警察

警察に關する資料には、本書に紹介されてゐる「總督府統計年報」及び「平安北道統計年報」の外に、警務局で毎年刊行する「朝鮮警察の概要」、京畿道・全羅北道・全羅南道・咸鏡北道で各年刊行する「警務要覽」がある。又各道の「道勢一斑」、「道勢要覽」等にも若干の資料が載つてゐる。

「總督府統計年報」が主に警察事務に關する統計たるに反し、「朝鮮警察の概要」には警察官及び警察設備に關する統計が多い。この外に本書には國境警備狀態及警察費及び警察費豫算に關する統計が載つてゐる。そして表の形式は「總督府統計年報」に同じく、多くは道別表に累年表になつてゐる。

各道で刊行する「警務要覽」は道内の警察に關する統計を道内の警察署別に報告したものである。京畿道警察部で刊行する「要覽」の如きは、警務、高等警察、保安、刑事、衛生等に内容分けがしてあつて、その各部内に報告されてゐる資料は相當豊富である。しかし、外の各道の「要覽」は簡略なもので、多くは「行政區劃」、「警察署別面

積戸口」、「警察職員數及び成績」、「犯罪發生檢擧件數」、「犯罪即決件數」、「警察上救護」、「警察上取締營業」等の當年限りの現在表又は年計表を載せてゐる。

尙ほまた、各道の「道勢一斑」、「道勢要覽」等にも警察に關した若干の統計が載つてゐるがこれらいつて特殊なものはない。

第二節 裁判

裁判に關した統計は、本書に紹介した「總督府統計年報」の外にはない。その代り「總督府統計年報」中には相當詳しく出てゐる。表の多くは累年表に裁判所別表になつてゐる。

第三節 刑務所

刑務所に關した統計については、本書に紹介されてゐる「總督府統計年報」の外に、京城西大門刑務所で毎年刊行する「刑務要覽」、特殊のものとしては、金泉少年刑務所で刊行する「青年受刑者統計報告」、開城少年刑務所で刊行する「少年受刑者ノ統計」がある。

「刑務要覽」は三十頁足らずの小冊子で、その中に含まれてゐる統計は大體次の如きものである。「職員定員」、「使用土地狀況」、「使用建物狀況」、「監房數及坪數調」、「作業收入調」、「經費實費調」、「在所人員及出入狀況」、「刑事被告人延人員及出入狀況」、「受刑者延人員及出入狀況」、「刑期別人員」、「罪名別人員」、「新受刑者罪名別人員」、「特殊思想犯入所狀況」、「女少年受刑者就學狀況」、「假出獄實遇及作業費與金」、「懲罰人員」、「釋放時の保護人員」、「刑務官練習所經常費實費調」等。そして表の多數は最近五ヶ年遡及累年表になつてゐる。ま

た、受刑者に關した統計は凡て支所を除いた西大門刑務所本所だけのものである。

金泉少年刑務所で刊行する『青年受刑者統計報告』は當刑務所に收容されてゐる青年受刑者に關した統計である。この統計書は次のように分類されてゐる。

先づ凡ての統計表は一般統計と研究資料とに分かたれる。そして一般統計は、また、入出所に關する事項、處遇に關する事項、作業に關する事項、醫事に關する事項、教誨教育に關する事項、釋放及保護に關する事項、經費に關する事項とに部門分けにしてその部門内にそれに關した統計を一纏めにしてある。

研究資料の部は受刑者に就いて調べたその受刑者の犯行以前の生活、環境、性格等の調査である。先づ環境に關する事項として受刑者犯行前の家庭的並びに社會的環境に關して調査した統計を一纏めにし、それから順々に、境遇に關する事項、性格に關する事項、犯罪動機に關する事項、遺傳に關する事項、身體狀態に關する事項、精神狀態に關する事項、道德觀念に關する事項、教誨教育に關する事項、作業に關する事項、嗜好に關する事項、娛樂に關する事項、性に關する事項、季節に關する事項、累犯者に關する事項、假出獄に關する事項、其他の事項について調べた統計を夫々一纏めにしてある。

開城少年刑務所で刊行する『少年受刑者ノ統計』もその調査事項については前掲書と大した變りはない。たゞ、異なるところは本統計書は開城少年刑務所に收容されてゐる少年受刑者について調べた統計であることだけである。

第四節 登記及供託

登記及供託については「總督府統計年報」の「裁判登記及供託」の項に、「不動産及船舶登記事件」、「營業ヲ目的トセザル法人登記事件」、「商事會社登記事件」、「商號、妻、未成年者、法定代理人及支配人登記事件」、「夫婦財産契約登記事件」、「供託事件」の統計表がある外には、別に纏つた統計書はない。上記統計表中登記事件については、夫婦財産契約登記事件を除く外はいづれも大正元年以降累年表及び裁判所別表であり、夫婦財産契約登記事件は大正八年以降累年表だけである。供託事件については大正十一年以降累年表と供託種類別表になつてゐる。〔料〕

第十九章 教育及宗教

本書第二篇の編纂材料は、大體に於て一般經濟事項を中心とする諸統計に據れるものであるから、教育及宗教に關しては幾多不備の點あるを免れないであらう。しかし教育及宗教に關する事項は、その範圍狭く且つ専門の統計書も甚だ少いものであるから、本書第二篇に蒐集せられてゐる索引を利用して、その大勢の調査には充分間に合ふかと思ふ。更に詳細なるものを求めんとすれば、本節及び次節にわたつて以下に述ぶる諸資料を利用すべきである。

第一節 教育

(イ) 諸學校——本書に掲げたものは、『朝鮮總督府統計年報』第二十章

より作製してゐる。これは主として大正元年以後の統計を掲載して、累年の消長變遷を明かにし、更に最近の計數は道別または學校別(中等程度以上の諸學校に限り)に示してゐる。その項目は多様であるが、一般に共通してゐるものは、學級數、職員及生徒數、學校經費及資産、生徒の異動狀況などであり、特に小學校及普通學校については、以上の項目のほか、生徒の出席、缺席、平均出席狀況、教員の資格及俸級額、學齡兒童(内地人についてのみ)などに關する表を載せ、經費については、收入及支出を各科目別に分けて明示してゐる。

『朝鮮總督府統計年報』のほか、全鮮諸學校に關する他の資料を求むるならば、朝鮮總督府學務局發行の『朝鮮教育要覽』と『朝鮮諸學校一覽』がある。これらは何れも年刊であり、前年度末の計數が載つてゐる。

『朝鮮教育要覽』は記述を主とし、統計表は説明を簡單にするために挿入したものである。『朝鮮總督府統計年報』に蒐録されてゐないもので、ここに載つてゐるものを列擧すれば、「官公私立普通學校及小學校累年比較表」、「幼稚園狀況」(大正十年以降累年及道別)、「中等程度以上の諸學校の經費豫算調」(學校種類別及各學校別の)、「實業補習學校の各學校別狀況表」(總督府統計年報では各道別になつてゐる)、「京城帝國大學豫科生徒本籍道府縣別表」、「朝鮮人並に外國人の經營に係る私立各種學校の狀況表及經費調」、「教科書圖書印刷冊數表」、「教科書圖書販賣及供給冊數表」、「國定教科書販賣冊數調」、其他學校衛生に關する細密なる諸統計表が掲載されてゐる。

『朝鮮諸學校一覽』は、全鮮の諸學校を、書堂、幼稚園から大學に至るまで洩れなく擧げて、その各々につきその所在地、創立年月、修業年限、内鮮外人別の職員數及計、各學年及科別の生徒數及び計、經費及び生徒一人當り經費などを明示し、總て最近の計數のみを掲げてゐる。

(ロ) 教育費——本書には、學校組合及學校費に關するもののみを集録し、中央財政に於ける教育費については掲げてゐない。

學校組合は、内地人教育のために設けられたる公共團體にして、主として小學校の維持經營に當り、學校費は主として朝鮮人教育機關たる公立普通學校經營のための團體である。

學校組合及學校費の歲入歲出種目表(累年及道別)、その負擔額に關する諸表、納稅成績、基本財産、起債額、各學校組合及學校費別の全鮮一覽表など詳細な統計表が『朝鮮地方財政要覽』に掲載されてゐるから、この書のみを利用して充分にその大勢を知り得べしと信ずる。

本書に於ては、『朝鮮地方財政要覽』のほかになほ、『朝鮮總督府統計年報』、『朝鮮金融事項參考書』からも數表を収録してゐるが、これらは皆豫算に關するもののみである。

本書に蒐集されてゐない資料で、朝鮮總督府内務局發行の『學校組合財政狀況要覽』、『面豫算、學校費豫算概要』及『朝鮮地方財政趨勢調』などがある。前の二書は大正三年度より引續き刊行されてゐたが、大正十三年度からは『朝鮮地方財政要覽』中に取纏められ、その後刊行されてゐない。

中央財政における教育費に關する統計は『朝鮮教育要覽』に掲載さ

れてゐるのみである。これは明治四十四年以降の計数を掲げ、而も總督府總歲計額ニ教育費總額ニの割合及び前年度ニの増減比較を累年掲載し、その變遷を明示してゐる。またこの書には、直轄諸學校の經費についても、明治四十四年以降の累年計數ニ前年度に對する増減を示す表がある。なほ「朝鮮教育要覽」には地方財政における教育費についても數表を載録し、特に道地方費ニ教育費ニの關係について、詳細に表示したものがあつた。

(ハ)地方統計——地方諸學校に關する地方的統計については、本書にはたゞ「平安北道統計年報」の一冊より蒐集してゐるが、他の各道の統計年報(但し發行しない道もある)にも、これとは同じやうな内容が載つてゐる、その他各道で發行する「教育及宗教要覽」(書名は道によつて多小異にしてゐる)にも當該地方の諸學校の狀況、その他教育に關する事情の詳細なる記載があり、更に之を縮小して各道の「道勢一斑」に簡略な表を載せてゐる。

學校組合及學校費に關する諸統計も、やはり各道で發行する上掲諸書に表示されてゐるが、なほ各團體の歲入歲出豫算種目について詳細なる印刷物を、當該團體で毎年出してゐる。

第二節 宗教

宗教に關する統計は、本書第二篇索引の彙集せる「朝鮮總督府統計年報」第二十一章のほか、朝鮮總督府學務局宗教課の發行する「朝鮮に於ける宗教及享祀一覽」、各道の「統計年報」及び「教育及宗教要覽」なごがある。

「朝鮮に於ける宗教及享祀一覽」には「朝鮮總督府統計年報」に掲載

されてゐる諸表を總て蒐集整理して掲げてゐるのみならず、右書に掲載せざるものをも多く載せてゐる。即ち各宗教別について、その信者を内鮮外人別に分ち、これを累年比較し、且つ最近の計數は道別に明示したる數表があり、しかもその宗派、教派、または本山別の内鮮外人信者數を累年掲載した詳細な表がある。以上のほかにまた、外國人宣教師に關する統計、各宗各派の信者百分比表、各宗教團體の經營する學校、病院、その他の社會事業に關する諸統計表が集録されてゐる。

各道で發行する「教育及宗教要覽」は各々その内容を異にしてゐるが、一般に共通してゐるものは、道内の寺院、寺刹、教會堂の信者數表、道内各郡別の寺刹、祠院及び僧尼數表なごを掲載してゐる。「金」

第二十章 社會問題及社會政策

前掲第十六章「勞働」をも参照。こゝでは、たゞ單に簡易生命保險及び職業紹介諸統計を指摘し得る。

(イ)簡易生命保險統計——「總督府遞信年報」、「總督府遞信統計要覽」、「朝鮮の遞信事業」に載つて居る。なほ「調査月報」誌には各月「朝鮮簡保事業概況」表が載つてゐる。(「通信」の章参照)

(ロ)職業紹介統計——全鮮に亘るものとしては、かつて昭和四年「職業紹介成績」表が「調査月報」第一卷第一號に載つた。京城府に關するものは、日刊誌「京城彙報」(京城府發行、定價二十錢)に各月載せてある。京城府職業紹介所自身は騰寫版で職業紹介成績表を月報して

居る。地方では、釜山府から「釜山府職業紹介所事業要覽」(昭和三年)、『就職者の勤続状況調査』(昭和四年)、『釜山府職業紹介所概要』(昭和五年)等が發行されて居り、この方面の詳しい統計が載せてある。同職業紹介所自身も『事業概況』を謄寫版で月報して居る。な

は、昭和三年度の同紹介所「職業紹介一覽表」、「職業紹介成績表」並びに釜山労働共濟會「昭和三年中職業紹介成績表」は、『慶尙南道社會事業施設概要』(慶尙南道發行、昭和四年)にも収録されて居る。平壤府職業紹介統計は『平安南道社會事業要覽』(平安南道内務部地方課編、昭和三年)に自大正十一年至大正十二年累年表が收めてある。以上の他には、職業紹介統計は見當らない。統計ではないが全鮮の職業紹介所一覽表とも言ふべきものは、『朝鮮社會事業要覽』(内務局社會課、最新版昭和四年九月)に載つてゐるから、それに據つて各紹介所の名稱、所在地、開所年月日、現況、附帶事業、經營、沿革等々について知るこゝができる。なほまた、同書には、「公益質屋」、「公設住宅」の一覽表も載つてゐる。

(ハ)農村社會政策——この一つもみるべきものに小額生業資金貸付事業があるが、これに關する一覽表は、同上「朝鮮社會事業要覽」に載つてゐるも纏つた統計はない。この事業を完ふするため特に設けられた勤農共濟組合、勤農輔導委員の事績については、内務局社會課から「小農生業資金貸付事業に於ける勤農共濟組合、勤農輔導委員事績」(昭和五年)なる小冊子が發行されてゐるが、主として記述であつて統計は殆どない。

最後にこの方面の統計の載る重要な月刊誌としては、前掲「調査月報」、「朝鮮社會事業」、「京城寬報」を擧げることが出来る。『雜谷』

第二十一章 社會事業

この方面の諸統計、就中「社會事業施設一覽」、「窮民救助」、「罹災者救恤」等々の諸統計は、『總督府統計年報』乃至『要覽』に載せてあつて、累年且つ最近年道別に示されて居るから容易に全鮮的な見透しができる。地方では『平北統計年報』が『總督府統計年報』に準據して社會事業關係の諸統計をも毎年載せて居る(以上は第二篇社會事業の項参照)。

で、それらのもの以外に、社會事業諸統計の載つてゐる資料を擧げておく。

まづ統計表として纏められてはゐないが、朝鮮の社會事業全般を窺ふに便利なものは、前掲「朝鮮社會事業要覽」である。これは全鮮の鳥瞰を得しめる。特に、濟生院事業については「朝鮮總督府濟生院事業要覽」(總督府濟生院發行、昭和五年)があり、詳しい統計が載せてある。

京城府では、『京城府内社會事業概況』(大正十二年)なる小冊子を發行して居る。而して新しい社會事業統計は前掲「京城寬報」に載つて居る。地方では、『平安南道社會事業要覽』(前掲)、忠清南道「地方改良並救濟事業施設の現況」(昭和三年)、全羅北道「地方改良社會事業概要」(昭和三年)、『慶尙南道社會事業施設概要』(昭和四年)が發行されて居り、また釜山府では「職業紹介所事業要覽」(昭和三年)、『釜山府社會施設概要』(昭和二年)、『釜山府職業紹介所概要』(昭和五年)等を嘗て發行して居り、なほまた同府職業紹介所自身も人事相談・職

業紹介『事業概況』(前掲)を月報して居つて、それらに、關係諸統計が載せてある。

この方面で重要な月刊誌は、前掲『社會問題及社會政策』の章に於いて述べたものと同じである。〔森谷〕

第二十二章 財政

(イ) 財政一般——朝鮮の財政に關する一般的統計書としては、『朝鮮總督府統計年報』の「財政」に云ふ篇及び『朝鮮金融事項參考書』の「財政」に云ふところ位であらう。内地に於てもほとんど同様であるが、内地に於ては『帝國統計年報』及び『金融事項參考書』の外に『大藏省年報』がある。併し、朝鮮に於ては之に當るものはない。

『朝鮮總督府統計年報』に於ては、朝鮮總督府特別會計の歳入歳出を經常臨時に分つたものだけが、併合以後の累年表として掲載せられてゐる。款及び項まで知り得る表は、僅かに最近四ヶ年(款のみ)乃至二ヶ年(項まで)を掲ぐるに止まつてゐる。若し款のみで満足するならば『朝鮮金融事項參考書』の方が遙かに利用價值がある。即ち同書所掲のものは、明治四十三年度以降累年表として歳入は項まで歳出は款までを載せてゐる。其他同書には、舊韓國政府の財政、一般會計朝鮮經營費等が記載されており、益する所統計年報より多い。

それから『朝鮮財政趨勢調』(大正十三年及び大正十五年)に云ふのが財務局から出てゐるが、定期的のものではないであらう。この冊子の特色は種目別累年千分比表が載つてゐることである。其他『朝鮮總

督府統計要覽』、『京城商議統計年報』も財政統計を載せてゐる。尙、強いて求めれば『朝鮮總督府施政年報』の「財政」の章にも相當數の累年表が載つてゐる。また簡單でもよければ内地發行の諸書——例へば拓務省設置以前に於ては『大藏省年報』、以後に於ては『拓務要覽』(拓務省發行)等其他民間の統計書としては東洋經濟新報社の「經濟年鑑」及び『明治大正財政詳覽』等に朝鮮總督府特別會計の計數が載つてゐる。

以上は財政一般に關してであるが、個々の歳出に關しては當該政府事業の統計報告に經費として併せ載つてゐる場合がある。例へば土木工事費に地方團體施工の分に對する國庫補助費の如きは、『總督府統計年報』中の「土木及築港」の篇に載つてゐる。併し、かかるものに就ては此處に一々指摘することをしない。

(ロ) 租税——内地に於ては大藏省主税局及び各稅務監督局が夫々「年報」を發行してゐるため、稅務統計書としての特別な文獻は豊富であるが、朝鮮に於てはかゝることはない。矢張り第一には『朝鮮總督府統計年報』に據らなければならぬ。『朝鮮金融事項參考書』には稅務統計は採録されてゐない。統計年報の稅務統計はかなり網羅されてゐるが、例へば國稅營業稅に關するものがなかつたり、其他現在徵收されてゐる租税にしてその統計の載つてゐないものが二、三ある。また關稅噸稅其他稅關々係のものは「貿易」の篇及び『朝鮮貿易年表』を見なければならぬ。貿易統計は割合完備してゐて『朝鮮貿易月表』の如きものもあるから關稅に就ては月報をも利用することが出来る。

『統計年報』の他に利用し得る一般的租稅統計書は總督府財務局刊行の『朝鮮ニ於ケル租稅負擔額調』に云ふ冊子である。之は舊名を『朝

鮮ニ於ケル國稅及地方的租稅負擔額調』と稱したものであるが、現在刊行のものも地方的租稅に關する統計を輯録してゐる。但し内容は多少異つてゐる。この書の特徴は(一)國稅と地方稅とを併せ見るこゝが出来ること、(二)表題にもあるように負擔と云ふ點に重點がおかれてゐること、(三)内鮮比較のあること等であらう。右の外、大正十五年三月に、昭和三年三月の二回に、財務局から『酒稅ニ關スル統計』と云ふ比較的詳細なものが出てゐる。それから『調査月報』に時々稅務統計が出る。

以上の他には一般的稅務統計書はない。國稅を地方的に取扱つた統計書としては、各地商工會議所の統計年報、『平安北道統計年報』、『仁川貿易要覽』、『釜山港貿易概覽』、『(新義州)貿易要覽』等が現在定期的に利用し得るものである。其他各道財務部より『稅務一斑』なるリーフレットが出てゐるが定期的に利用し得るか否かは疑問だ。各稅目の稅額位の程度ならば各道の『道勢一斑』及び各府、郡の『府・郡勢一斑』等で間に合ふ。それから年によつては平安南道其他の道から統計年報が出てゐるからそれらを利用することも出来るし、また江原道財務部からは大正十四年度『稅務統計』(昭和二年三月刊)と云ふかなり詳細なものが出てゐるがこれ限りで經費の都合か其後は刊行されてゐない。同様に、昭和五年三月全羅南道から『間接稅ニ關スル諸表』と云ふのが出てゐるが、謄寫版刷りであるし全く内部の參考資料として臨時につくられたものであらう。それから全く臨時のものとしては大正七年一月に刊行せられた『地價課稅ニ關スル統計』と云ふのがあつて、之は本篇及び追録の二冊よりなり「秘」の印がついてゐる。大正七年と云ふ年は朝鮮地稅史上一大劃期をなした年で即ちこの年漸く土

地調査の大業完了し従つて土地臺帳及び地籍圖の設備全ふされるに地稅令改正せられて從來の課稅標準たりし結の制度を廢し土地臺帳登錄の地價を課稅標準とすることに改められたのである。この書はこの改正のための準備調査を記載せるものであるから看過することを得ないものである。最後に、昭和四年十月刊行された南滿洲鐵道株式會社の臨時經濟調査委員會資料第十一編『帝國植民地課稅一覽』を逸することは出来ない。

(ハ)官業及官有財産——このうち、鐵道、遞信及び專賣事業に就ては夫々特別の統計報告書があるが、其他のものに就ては『朝鮮總督府統計年報』に據るより他に先づ特別の統計書はない。森林事業に關して新義州營林署より『事業要覽』と云ふのが出てゐる位のものであらう。内地の『國有林野一斑』(農林省山林局)と云ふようなものはない。國有地、驛屯土等に就ては地方的には『道勢一斑』、『府勢一斑』、『郡勢一斑』の類を利用することが出来る。又國有林野等に就ては各道の『産業統計書』が利用し得る。

鐵道及遞信事業に關しては交通及び通信の章に説述さるゝ所に讓り此處には觸れないことにする。

專賣に關しては『總督府統計年報』の『專賣』の項、『專賣局年報』、『專賣局事業概要』等があるが、『專賣局年報』一冊あれば充分である。之は大正十年度分(この年「朝鮮煙草專賣令」實施さる)から毎年出てゐる。巻頭に地圖(專賣官署位置及管轄區域並煙草、鹽、人蔘產地一覽圖)があり、本文は煙草、鹽、人蔘、阿片、會計、雜の大編に分れ、記述もあるが隨處に詳細豊富な統計表が挿入されてゐる。累年表も概ね附加されてゐる。又、各篇に鮮麗な圖表も載つてゐる。尙、

人蔘に關しては『人蔘要覽』云ふ小冊子が專賣局から出てゐる。右の他、專賣局内朝鮮專賣協會から『專賣通報』なる月刊雜誌が出て居り、製造煙草の毎月賣上高統計なきが載つてゐる。

(二) 國債及地方債——之に就ては、矢張り『總督府統計年報』、『朝鮮金融事項參考書』、『朝鮮地方財政要覽』等を参照するより他に特別の統計書はない。尤も國債に就ては大藏省國債局の『國債統計年報』中に朝鮮總督府關係の國債も含まれてゐることは言ふ迄もない。

(ホ) 官公吏及び恩給——之に關しては勿論特別の統計書なきはない。

一般的には『總督府統計年報』及び『朝鮮地方財政要覽』等、鐵道關係に就ては『鐵道局年報』、專賣局關係に就ては『專賣局年報』、遞信關係に就ては『遞信年報』及び『遞信統計要覽』、教育關係に就ては『朝鮮諸學校一覽』(學務局)、地方的には各『道勢一斑』、『府勢一斑』、『郡勢一斑』の類を擧げることが出来るであらう。恩給は『總督府統計年報』に『遞信統計要覽』に載つてゐるが前者の方が詳しい。

(ハ) 地方財政——内地の『地方財政概要』に匹敵するものが内務局から『朝鮮地方財政要覽』として刊行せられてゐる。大正十三年度からの刊行で地方財政に關するほどあらゆる統計を網羅してゐる。『總督府統計年報』、『朝鮮金融事項參考書』も利用し得るが之に比べれば利用範圍は頗る狹まい。たゞ、府歲入種目別累年表、面歲入種目別累年表、其他の同種表に比して種目別が非常に簡單である。面に就ては『總督府統計年報』の方が詳しい、府に就ては詳しい種目別の累年表は一寸得られない。地方財政に就ては以上の諸書その他『朝鮮地方財政趨勢調』云ふのが財務局から刊行されてゐるが、大正十五年に刊行されたものだけらしい。之は種目別累年千分比表を載せてゐることに

特徴であらう。それから地方財政の稅務統計としてはさきに國稅の場合に擧げた『朝鮮ニ於ケル租稅負擔額調』、『帝國植民地課稅一覽』等を此處にも擧げることが出来る。地方財政の各地方々々の統計としては『平安北道統計年報』、其他現在には刊行せられてゐないが他道の統計年報、各地商工會議所の年報(府財政)、『京城府商工要覽』、『道勢一斑』、『府勢一斑』、『郡勢一斑』等の類、各道『稅務一斑』及び現在刊行なきも『江原道稅務統計』の如きものであらう。【鈴木】

第二篇 朝鮮統計表索引

一、本篇は朝鮮に於て定期的に刊行せられる統計報告書乃至は統計報告を多量に掲載せる定期刊行物の主なるもの九十二種を選び、其處に掲載せられてゐる一つ一つの統計表を抜き出し、之を一定の項目の下に再分類し以て檢出に便ならしむるに共に、併せて夫々の統計表に就き簡單なる解説を施したものである。従つて各統計表の數字の内容は此處に採録すべき限りではない。

一、本篇は之を「第一部」「第二部」及び「第三部」に分つ。第一部は之を「正篇」とし、前項の目的の下に分類・解説せられた各統計表の索引より成り、本篇の大部分を占める。第二部以下は、正篇に採録せられた各統計表中、特に内鮮關係を示せるものを抽出して之を分類し、正篇採録の表番號を記し以て正篇中の當該表を索出し得るようにした。蓋し調査者・研究者の中にはかゝる見地からそれに関係ある統計表を探し求めんとする向きもあらんか三考へたからである。

第二部は「朝鮮ニ於ケル内地人朝鮮人ノ比較」とし、朝鮮内に於ける移住内地人ミ朝鮮人ミの各種状態を示せる統計表は之を總べて網羅した。直接の人的状態の比較のみでなく、例へば學校組合ミ學校費の如く、内地人のための若くは内地人側の施設ミ朝鮮人のための若くは朝鮮人側の施設ミの比較表をも收めた。其他苟も朝鮮に於ける内地人朝鮮人の何等かの比較を示すものは總て茲に網羅した。

第三部は「朝鮮ト内地トノ比較及交渉關係」と題し、朝鮮の人口若くは財政ミ内地の人口若くは財政ミの比較ミ云ふが如きもの、及び朝鮮對内地の商業・交通・人口來往關係（特に貿易）の如きものを示せる統計表は總べて茲に網羅した。

一、本篇に於て取扱つた統計書乃至統計書に準ずべき定期刊行物は、左の九十二種で、官廳・民間・中央・地方にわたり、その主なるものは殆ど網羅したつもりである。尙、左表は發行所別に分類し、且つ本文中用ゐた各書名の略名及び本索引調製に當つて取扱つた統計

書の年度を併記しておいた。この取扱年度は出来るだけ最近年度の統計書に據つたが、何分この仕事に着手してから脱稿印刷迄に豫想外の時日を要したため、今では多少アウト・オブ・デートの體みがないでもないが、止むを得ぬ次第である。また、全鮮的な統計表を主に載せる主たる統計書に就ては、單に最近年度のみでなく、その創刊號以下の各號を比較参照した。但しこの場合は、日・韓合併期を極限とし従つて朝鮮總督府設置以後の事項につき調査刊行せられたる統計書のみ選及参照するに止めた。故に年刊統計書ならば明治四十四年度分の統計書が選及の極限となつてゐる。

本篇取扱書目並に署名及び取扱年度表（發行所別）

朝鮮總督府

朝鮮總督府（總督府）

朝鮮總督府統計年報

朝鮮貿易月表

朝鮮貿易年表

農業統計書

調査月報

朝鮮總督府觀測所（觀測所）

朝鮮總督府觀測所年報

朝鮮總督府財務局（財務局）

金融組合要覽

朝鮮金融事項參項書

總・統計年報 創刊ヨリ昭和三年度分迄

朝鮮貿易月表 創刊ヨリ昭和五年十一月分迄

朝鮮貿易年表 創刊ヨリ昭和三年分迄

總・農業統計 創刊ヨリ昭和三年分迄

調査月報 創刊ヨリ昭和五年十二月號迄

觀測所年報 昭和二年分

金融組合要覽 創刊ヨリ第三次、要覽迄

朝鮮金融事項參項書 昭和四年分

平安南道(平南)

産業統計書

平安南道農業統計書

平安南道穀物検査所(平南穀檢)

穀物及繩以検査成績

平安北道(平北)

統計年報

農業統計書

江原道(江原)

江原道農業統計

江原道穀物検査所(江原穀檢)

穀物検査の成績

咸鏡北道(咸北)

産業統計

平南産業統計

平南農業統計

平南穀檢成績

平北統計年報

平北農業統計

江原農業統計

江原穀檢成績

咸北産業統計

統計年報

仁川商工會議所月報

木浦商工會議所(木浦商議)

統計年報

木浦商工會議所月報

大邱商工會議所(大邱商議)

統計年報

大邱之商工

釜山商工會議所(釜山商議)

釜山港經濟統計要覽

釜山商工會議所月報

平壤商工會議所(平壤商議)

統計年報

新義州商工會議所(新義州商議)

商工月報

元山商工會議所(元山商議)

統計年報

清津港貿易統計要覽

清津

仁川商議統計年報

仁川商議月報

木浦商議統計年報

木浦商議月報

大邱商議統計年報

大邱之商工

釜山統計要覽

釜山商議月報

平壤商議統計年報

新義州商工月報

元山商議統計年報

清津貿易統計

清津

昭和三年分

昭和五年十二月號

昭和四年分

昭和三年一月號

乃至同五年十二月號

創刊ヨリ昭和四年分迄

昭和五年十一月號

昭和四年分

昭和五年十一月號

税 關

仁川稅關(仁川稅關)

仁川貿易要覽

釜山稅關(釜山稅關)

釜山港貿易概覽

新義州稅關(新義州稅關)

貿易要覽

商 工 會 議 所 (前の商業會議所)

京城商工會議所(京城商議)

統計年報

朝鮮經濟雜誌

仁川商工會議所(仁川商議)

昭和四年分

昭和四年分

昭和四年度分

創刊ヨリ昭和四年度分迄

昭和四年分

昭和四年分

昭和四年分

昭和四年分

昭和三年度分

昭和四年分

昭和四年分

昭和四年分

昭和四年分

昭和四年分

昭和三年度分

昭和四年分

統計年報

仁川商工會議所月報

木浦商工會議所(木浦商議)

統計年報

木浦商工會議所月報

大邱商工會議所(大邱商議)

統計年報

大邱之商工

釜山商工會議所(釜山商議)

釜山港經濟統計要覽

釜山商工會議所月報

平壤商工會議所(平壤商議)

統計年報

新義州商工會議所(新義州商議)

商工月報

元山商工會議所(元山商議)

統計年報

清津港貿易統計要覽

清津

仁川商議統計年報

仁川商議月報

木浦商議統計年報

木浦商議月報

大邱商議統計年報

大邱之商工

釜山統計要覽

釜山商議月報

平壤商議統計年報

新義州商工月報

元山商議統計年報

清津貿易統計

清津

昭和三年分

昭和五年十二月號

昭和四年分

昭和三年一月號

乃至同五年十二月號

創刊ヨリ昭和四年分迄

昭和五年十一月號

昭和四年分

昭和五年十一月號

朝鮮殖産銀行調査課(種銀)

朝鮮金融事情概観

金融概観

創刊ヨリ昭和四年下半年分迄

京城手形交換所(京城手形交換所)

金融統計

金融統計

創刊ヨリ昭和五年十一月號迄

金融組合

朝鮮金融組合協會

金融組合

金融組合

昭和五年十二月號

京畿道金融組合聯合會(京畿金融組合會)

京畿道金融組合事業成績要覽

京畿金融組合事業成績要覽

昭和三年度分

忠清北道金融組合聯合會(忠北金融組合會)

忠清北道金融組合事業成績要覽

忠北金融組合事業成績要覽

昭和三年度分

忠清南道金融組合聯合會(忠南金融組合會)

所屬金融組合業務統計表

忠南金融統計表

昭和三年度分

全羅北道金融組合聯合會(全北金融組合會)

本會及所屬會員主要業務概況

全北金融業務概況

昭和三年度分

全羅南道金融組合聯合會(全南金融組合會)

金融組合聯合會過去及現在

全南金融過去及現在

昭和三年度分

慶尙北道金融組合聯合會(慶北金融組合會)

慶尙北道金融組合事業成績要覽

慶北金融組合事業成績要覽

昭和三年度分

慶尙南道金融組合聯合會(慶南金融組合會)

慶尙南道金融組合事業成績要覽

慶南金融組合事業成績要覽

昭和四年度分

黃海道金融組合聯合會(黃海金融組合會)

黃海道金融組合事業成績要覽

黃海金融組合事業成績要覽

昭和二年度分

金融組合事業成績要覽

平南金融組合事業成績要覽

昭和二年度分

平安北道金融組合聯合會(平北金融組合會)

平安北道金融組合事業成績要覽

平北金融組合事業成績要覽

昭和三年度分

江原道金融組合聯合會(江原金融組合會)

江原道金融組合事業成績要覽

江原金融組合事業成績要覽

昭和三年度分

咸鏡南道金融組合聯合會(咸南金融組合會)

本會及所屬會員主要業務概況

咸南金融組合事業成績要覽

昭和二年度分

咸鏡北道金融組合聯合會(咸北金融組合會)

咸鏡北道金融組合事業成績要覽

咸北金融組合事業成績要覽

昭和三年度分

市場及取引所

京城株式現物取引市場(京城株式取引市場)

京取市場月報

京取月報

昭和五年十二月號

仁川米豆取引所(仁川米豆取引所)

買賣概況

仁川買賣概況

昭和四年分

月報

仁川米豆月報

昭和五年十二月號

群山米穀商組合(群山米組)

群山米穀商組合月報

群山米組月報

昭和五年十二月號

大邱穀物商組合(大邱穀組)

大邱穀物商組合月報

大邱穀組月報

昭和五年十一月號

諸團體

朝鮮鑛業會(朝鮮鑛業會)

朝鮮鑛業會々報

鑛業會々報

昭和五年十二月號

朝鮮鐵道協會（朝鮮鐵道協會）

朝鮮鐵道協會々誌

鐵道協會々誌

昭和五年十二月
號

社團法人朝鮮土木建築協會（朝鮮土木建築協會）

朝鮮土木建築協會々報

土木建築協會々報

昭和五年十二月
號

朝鮮水産會（朝鮮水産會）

朝鮮之水産

朝鮮之水産

昭和五年十二月
號

朝鮮農會（朝鮮農會）

朝鮮農會報

朝鮮農會報

昭和五年十二月
號

（ゴシック活字にて示したるは本篇に採用せる發行所及び統計書の略名である。下段六號活字にて示したるは本篇編輯に當つて採擇した各統計書が何時の分であるかを明かにせるものである。）

分類表

- 一、自然
 - (一) 土地
 - (二) 氣象
- 二、戶口
- 三、産業一般
 - (一) 會社
 - (二) 産業組合一般
 - (三) 物産検査
- 四、農業
 - (一) 農耕業
 - (二) 土地改良
 - (三) 蠶業
 - (四) 畜産
- 五、林業
- 六、水産業
- 七、鹽業
- 八、礦業
- 九、商工業
 - (一) 商業
 - (二) 工業
- 十、物價
 - (一) 一般
 - (二) 銀行
 - (三) 金融組合
 - (四) 金利
 - (五) 其他
- 十一、金融
- 十二、貿易
 - (一) 陸上運輸
 - (二) 水上運輸
 - (三) 物資ノ移動
- 十三、交通
- 十四、通信
 - (一) 警察
 - (二) 裁判登記及供託
 - (三) 刑務所
- 十五、勞働
- 十六、衛生
- 十七、司法及警察
 - (一) 警察
 - (二) 裁判登記及供託
 - (三) 刑務所
- 十八、教育及宗教
 - (一) 教育
 - (二) 宗教
- 十九、社會問題及社會政策
- 二十、社會事業
- 二十一、財政

一、本篇に於ける各統計表の分類は左表の如く、自然以下雜まで二十二の大分類（本文中四號ゴチの見出し）をなし、之を若干の小分類（本文中四號の見出し）に分つた。これらの大分類及び小分類は更に各頁の上欄にも示しておいた。而してこの各小分類に就ては全鮮を對象とする統計表と各道若くは各府・郡の如く特定の地方を對象とする統計表とを分つて之れに全鮮（本文中五號ゴチ肩書）及び地方（同上）の肩書を附し、更にその内部に於て取扱統計表の存在する範圍内で細分類を試み、この細分類はそれに屬する統計表の最初の順位にあるものゝ上部に小見出しの形で七ポイント活字を以て頭書しておいた。之は全鮮の部も地方の部も大體同様であるが、取扱統計表に従つて見出しをつけたものであるから、往々全鮮の部に於つて地方の部になく、また全鮮の部に於て地方の部にある云ふ場合もある。この細分類内の配列は、適宜の標準を以て更に同種類似の表を集め、更に同種の統計表はその取扱期間の古く且つ長きもの程先順位に配列した。但し地方の部に於てのみ、これら配列順序に先立つて次項に記す如き地域的順序を加へた。

- (一) 財政一般 (二) 租稅 (三) 官業及官有財産 (四) 專賣
 - (五) 國債及地方債 (六) 官公吏及恩給 (七) 地方財政
- 二十二 雜

一、地方の部に於ける各細分類中の各表配列の順序は、前項に記した順序の他に且つそれに先立つて次の如くした。即ち先づ之を道別とし各道の順序は總督府報告例所定の順序に従ふこととした。府其他之に準ずるものは夫々その所屬道に包含し、各道の内部に於ては全道的な統計表を先にし府其他道内一地方に關するものは之を後にした。ただ貿易統計に關してのみ、道の範圍に於けるものと税關の範圍に於けるものとを別にし、税關の順序及び各税關管内の支所の順序は矢張り報告例に従ふこととした。

一、各表の頭に一番より通し、番號を附し檢出其他の便に資した。但しこの番號は十位以下のみを附し、百位以上は各頁の上欄に出しておいた。以て體裁の煩雜を防ぎ且つ檢出を容易ならしめんとの意である。

一、各表に就ての解説は左記の形式に統一して試みた。

表名、項目(一)、項目(二)、計數單位、最近計數時期、表ノ種別、表發表開始ノ時期、書名、刊行期、調査機關、備考

この見出しは各大分類の最初の頁の右端にのみ之を附し、各頁には單に各段の區劃を示したのみである。

一、表名——出來得るだけ各統計書記載の原名を其儘採用することにしたが、場合により(一)を附して意味の不明確を補つた。この場合には括弧を除いたものが原名である。例へば、京畿道より刊行の「農業統計」に記載せられてゐる「農業者數表」を云ふ統計表を此處に採録する場合には、この表は京畿道内の農業者數に關する表であつて他道内若くは全鮮の農業者に關するものではないからそれを明かにするために、(京畿)農業者數表と記載するようなものである。又、地域だけでなしに、例へば慶尙北道穀物検査所の報告書に「累年検査成績」がある統計表は、(慶北穀物)累年検査成績として掲げた。原表名にサブタイトルのあるものは、一何々——

して表名の傍に六號活字を以て附加しておいた。

一、項目(一)及び(二)——之は統計表の横欄の見出し、縦欄の見出しに對する名稱である。別に(一)は縦欄、(二)は横欄の見出しを指すこと云ふ譯ではなく、大體各年別又は各月別若くは各道別等の如く比較的簡單なる方を(一)に然らざるものを(二)に記すこととしたから、縦・横の關係は必ずしも一定ではない。それに原統計書でも和數字を使用してゐるか、洋數字を使用してゐるかによつて縦・横の關係も異つて來るから、之を一定することは無意味である。成る可く原表記載の見出し通り忠實に採録することにしたが、

簡單のため左記の如き表現を用ゐるものもある。

何年以降累年、何年度以降累年、何年以降積年、何年度以降積年、何年溯及累年、何年溯及積年、何年以降隔年、何年以降隔年、何年、何箇月溯及各月、一月以降各月

これは各年乃至各月を一々記載する煩を避けたので、累年及び各月を云ふのは其の期間の各年乃至各月が全部示されてゐるもの、積年を云ふのは矢張り右と同様に各年が示されてゐるが、計數がその年限りのものではなくて最初の年から累加的になつてゐる場合である。隔年を云ふのは一年おきに年が示されてゐる場合、毎年を云ふのは二年おき以上の場合で例へば五年おきに計數が擧げられてゐる場合には、毎五年を云ふ表現を用ゐた。何年(度)以降を云ふ場合には、その何年であらばされた年をも含む。例へば明治四十四年以降累年を云ふ時には明治四十四年も含んでゐる。何年は歷年を意味し、何年度は政府の會計年度を意味する。其他時によつては酒造年度・生産年度等種々の用語もあるがそれらに就てはその時々説明を加へておいた。

右は大體時間の方面であるが、空間の方面では十三道の道名を一々擧げる代りに道別或は各道とし、府郡別、税關別、管内各支所別、各地手形交換所別等に準ずる表現を用ゐるものもかなりある。また生産物統計・商品統計等で生産物や商品を一々擧げる代りに品目何種別を云ふ表現を用ゐた場合もある。

其他は大體忠實に再録したが、此處に用ゐた括弧其他の約物につい

て説明を加へれば、

- 〔 〕 大分け。
- () 更に小分けのあつた場合。
- △ 小分けのまた小分けのあつた場合。
- ▽ 例へば各道別になつてゐてその各道についてまた男、女及び計の別がある場合に各道名を擧げて一々「男、女、計」を記す代りに、道別・男、女、計 云ふ風にした。

各見出しの一名を記す毎にこの讀點を附した。但し各種の括弧を記した場合には之を省いた。
絶対數に就ての見出し同じ見出で比率が併せ掲げられてゐる場合にはこの記號を用ゐ、。同上比率 云ふし

た。

右の他、括弧内に記載すべきものが全く前出括弧内のものと同じである場合には、同上 云ふし、また項目が非常に多種類に分れその

各々に就て更に同様の小分けのある場合には、最初に「何、何」次に一々「同上」をせずして、小分けは一括して、最後に——以上何々別 云ふした場合もある。

この項目欄に於て、内、鮮、支、外 云ふ表現を用ゐた場合が多いが、それは内地人、朝鮮人、支那人、外國人の意である。
以上項目(Ⅰ)及(Ⅱ)に就て左に一例を示す。

項目(Ⅰ)

累年
明治四十三年以降

項目(Ⅱ)

内地人(住居、世帯、人口(男、女、計))
朝鮮人(同上) 外國人(同上) 合計(同上)
前年ニ比シ増減(實數(住居、世帯、人口))
人口千ニ付) 平均一方里ニ付人口

この原表は左の如きものである。

内 地 人 口	男		女		外 國 人 口	男		女		合 計	前年ニ比シ増(△)減(○)		平均一方里ニ付人口
	住居	世帯	男	女		住居	世帯	男	女		實數	人口	
明 治 43													
大 正 1													
2													
3													
4													
5													
6													
7													
8													
9													
10													
11													
12													
13													
14													
1													
2													
3													

一、計數單位——統計表に記載されてある計數の單位を示す。度量衡、貨幣單位等に限りにて之を示し、何人の人、何箇の箇、何箇所の箇所等の如く要するに數を示すに過ぎざるものは特に千單位等の場合にのみ之を記し一單位の場合には之を記さなかつた。其他金利表に就ては年利、月利、日歩等の用語を用ゐ、比率表等に就ては%等の用語を用ゐた。また、商品統計、貿易統計等で數量單位の多種多様にわたるものは場合により、各種數量單位を以て一々表示するの煩を避けた。

一、最近計數時期——通常統計書の刊行される年月を、その統計書採録の各統計表の年月とは異なるものである。例へば今年刊行された年刊の統計書には昨年分或は一昨年分が採録されてある。累年表でもその止まりは昨年か一昨年かになつてゐるに云ふのが普通である。この欄は、この關係を示すために統計書の刊行年月を標準として、前年、前々年、三箇年前、四箇年前(以下準之)、前月、前々月、三箇月前、四箇月前(以下準之)等の表現を用ゐ、更に、月末、度末、何月末、(何月)何日等を附加してその最終時點を出来るだけ明かにすることとした。末は十二月末、或は月刊統計書の場合は三十日乃至三十一日、度末は政府の會計年度末、何月末は一年中右の十二月末又は三月末以外の場合にして三十日乃至三十一日を以て終る場合、何月何日は右の場合で月央其他月末日以外を以て終る場合である。月刊統計書ならばこの場合何日だけでよい譯である。尙、三ヶ月前さか三ヶ月前さかの場合に末さか度末さかを附する際には、年末或は月末、若くは年度末さか云ふ風に、更に年或は月を附した。上半季或は下半季を現はすために、季云ふ字を用ゐた場合もある。この場合も前に準ず。

一、表の種別——當該統計表が當該年(月)間の計數を集計したものであるか、或は當該年(月)末の瞬間的狀態の計數であるか、其他そう云つたような種々の點に就いて説明を施したものである。大體左記の如き用語を用ゐた。

現在表(年末或は年度末現在の瞬間的狀態に就ての計數をあらはした統計表) 季末現在表、月末現在表、週末現在表(上に準ず)

年計表(一年間或は一年度間の計數を集計した計數をあらはせる統計表) 半年計表、四半年計表、月計表、週計表(上に準ず) 日表(毎日の計數をあらはせるもの) 毎箇年累計表(例へば五ヶ年毎さか云ふ風に一定の年期を限つてその間の集計計數を示せるもの) 積年累計表(一定の年より以後各年毎に計數を累加的に附加し來れるもの) 年平均表(一年間の計數に就てその平均をさるもの) 半年平均表、月平均表、週平均表、毎箇年平均表、積年平均表(上に準ず) 年中最高最低表(一年間の最高數字と最低數字を載せたるもの) 月中最高最低表、週中最高最低表、日中最高最低表、積年最高最低表、毎箇年最高最低表(上に準ず) 比率表(百分比等を以て示せるもの) 比例表(夫々一定の比例數で示されたるもの) 豫算表、決算表(財政統計に就て特に用ゐた)。

一表にて右の二種以上の性質を有する計數を掲げたるものは、現在及年計表、さか云ふ風に夫々記載することとしたが、場合により項目の欄等で明らかにそれと窺ひ得るものにして然かも當該表の主たる計數性質でないものは之を省略した。例へば表の主たる種別として年計表であるが、偶々一項目として項目の最後に「年末現在人員」さか云ふのが附加されてあつたとすれば、このために感々現在及年計表とすることなく單に年計表とみなせる如し。

一、表發表開始の時期——前述した如く重要な統計書に就てはその創刊號まで(但し日韓合併期を限度とす)遡り、當該統計表の最初に掲載せられた統計書を此處に示すこととした。但し簡略のため、例へば、大何年々報、さか云ふ風に年號も頭字だけをこりまた書名も次の欄にある略名よりも簡單にした。書名は次の欄で之を知ることが出来るから此處に記す必要はないようなもの、單に年月を記すだけでは不充分で當該統計表の最初に掲載された統計書そのものを指摘する必要がある。でないに、その統計表の内容が何年で降累年になつてゐるに云ふ様なことと混同される虞れがある。蓋し例へば統計表の内容は明治四十三年以降累年表であつても、それが最初に發表されたのは大正九年の統計年報でそれ以後には毎年の年報に掲載されてゐるが、それ以前には掲載されてゐないに云ふような

統計表があるからである。

一、書名——當該統計表の掲載されてゐる統計書の指摘である。前掲の表（本篇取扱書目並に略名及取扱年度表）に示した如き略名を用ゐたからそれを参照されたい。

一、刊行期——當該統計表の載つてゐる統計書が年刊であるか月刊であるか半年刊であるか其他に従つて、各年、各月、各半年、不定期其他の用語を用ゐた。

一、調査機關——當該統計表の第一次調査作製者を示すことを原則としたるも、大部分は當該統計書の編纂者を示すの餘儀なきに至つた。之は「朝鮮銀行統計月報」位を除き其他の大部分の統計書が掲載統計表の一々に就てその出所を明にしてゐないからである。尙、本欄も亦略名を用ゐたが、その完全名との對照は、前掲の「本篇取扱書目並に略名及取扱年度表」の發行所名の所を参照あり度し。

一、備考——必要なる註釋を脚註の形式でこの欄に書き入れることとした。

一、分類を有效ならしむるために、同一の表にして他の分類中にも包含せしめたものが多い。この場合には以上述べた解説は初出の箇所に於て之れを行ふのみに止め、再出以後の箇所に於ては單に「第何表ヲ見ヨ」ミ記しておいた。この表番號は初出の箇所の表番號である。

第二部及第三部は全部第一部所掲の表番號を示して再度同様の解説をする煩を省いた。

一、第二部及第三部の分類は第一部の分類に準じて行つた。

目次

第一部 正篇

一自 然……………表番號……………頁
九〇

(一) 土 地……………全 鮮……………九〇

一 耕 地 及 林 野……………一……………九〇

地 方……………二〇……………九二

一 耕 地 及 林 野……………二七……………九二

三 八……………九三

象……………九六

全 鮮……………六六……………九六

一 地 震 及 水 害……………一一九……………一〇一

地 方……………一二五……………一〇二

一 地 震 及 地 磁 氣……………一七〇……………一〇六

二 戶 口……………一〇七

全 鮮……………一〇七

靜 態 一 般……………一〇七

表番號……………頁

三產業一般

靜態職業別	一八八	一〇八
動態	一九七	一〇九
地方	一一〇	一一〇
靜態一般	二一五	一一〇
靜態職業別	二四九	一一三
動態	二九六	一一八

(一) 會社

全	三三八	一一〇
地方	三三五	一一二

(二) 產業組合一般

全	三五四	一一四
地方	三五六	一二四

(三) 物產檢查

全	三六五	一二六
穀物	三六八	一二六
其他	三七一	一二六
地方	五二四	一四一
穀物	六〇四	一四九
其他		

四農 業

(一) 農耕業

全	六一二	一五〇
鮮		一五〇
一般		一五〇

農產物一般	六二〇	一五〇
米	六二六	一五一
麥	六四一	一五三
豆	六四九	一五三
雜穀	六五五	一五四
特用作物	六五九	一五四
蔬	六九九	一五八
果	七〇三	一五八
肥料	七〇九	一五九
繩	七一四	一五九
地方	七一五	一五九
農產物一般	八〇六	一六七
米	八一九	一六九
麥	八九二	一七六
豆	九三〇	一七九
雜穀	九八一	一八四
特用作物	一〇〇四	一八六
蔬	一〇四四	一九〇
果	一〇六六	一九一
肥料	一〇九八	一九四
繩	一二七	一九六
全		一九九
朝鮮		一九九
一般	一一五五	一九九
水利組合	一一六七	二〇〇
國有未墾地及公有水面處分	一一九〇	二〇二
地方		二〇三
一般	一一九六	二〇三

(二) 土地改良

(三) 蠶業

水利組合	一一〇四	一一〇四
國有未墾地及公有水面處分	一一〇六	一一〇四
蠶業	二〇七
全鮮	二〇七
家蠶及柞蠶	一一三三	二〇七
桑	一一五〇	二〇八
地	二〇八
方	二〇八
家蠶及柞蠶	一一五二	二〇九
桑	一一六一	二一八

(四) 畜產

全鮮	二二〇
一一般	一三八六	二二〇
地	二二〇
方	一三九九	二二一
牛	二二二
一一般	一四〇九	二二二
牛	一四六三	二二七
馬	一五一三	二三一
豚及羊	一五二九	二三二
養鷄及養蜂	一五四五	二三四

五林業

全鮮	一五六五	二三六
地	二三六
方	一五九五	二三八

六水產業

全鮮	一六四五	二四四
地	二四四
方	一六六四	二四五

七鹽業.....二五一

全鮮.....一七一五.....二五一
地方.....一七二五.....二五二

八鑛業.....二五三

全鮮.....一七二八.....二五三
地方.....一七五七.....二五五

九商工業.....二五八

(一) 商業.....二五八

全鮮.....二五八

賣買取引.....一七七六.....二五八

市場一般.....一七九八.....二六〇

魚市場.....一八〇二.....二六一

倉庫.....一八〇五.....二六一

度量衡.....一八一三.....二六二

保險.....一八二一.....二六二

簡易保險.....一八二六.....二六三

旅館.....一八三一.....二六三

地方.....二六四

商業戶口及團體.....一八三五.....二六四

賣買取引.....一八四二.....二六五

市場一般.....一八八三.....二六九

魚市場.....一九〇九.....二七一

家畜市場.....一九二五.....二七三

穀物市場.....一九四三.....二七四

(二) 工

取 引 所	一九五七	二七八
株 式 取 引 市 場	一九九〇	二七九
倉 庫	一九九七	二八〇
度 量 衡	二〇三六	二八四
保 險	二〇四四	二八五
旅 館	二〇六七	二八七
業	二八八
全 鮮	二八八
工 場 及 工 產 物	二〇七〇	二八八
煙 草 製 造	二〇七八	二八九
電 氣	二〇九六	二九一
其 他	二一二八	二九五
地 方	二九六
工 場 及 工 產 物	二一三八	二九六
電 氣 其 他	二一八八	三〇一

十 物 價	三〇二
-------	-------	-------	-----

全 鮮	三〇二
物 價 及 指 數	二一九七	三〇二
相 場	二二〇五	三〇三
其 他	二二二一	三〇四
地 方	三〇四
物 價 及 指 數	二二二六	三〇四
相 場	二三八五	三一九
其 他	二四三八	三二四

十 一 金 融	三二六
---------	-------	-------	-----

(一) 金融一般..... 三二六

全 鮮..... 二四四三..... 三二六

(二) 銀行..... 三二八

全 鮮..... 二四六八..... 三二八

一 般..... 二五二三..... 三三四

朝鮮銀行..... 二五四八..... 三三六

殖銀及東拓..... 二五七四..... 三三九

舊農工銀行..... 二六〇〇..... 三四二

貯蓄銀行..... 二六〇三..... 三四二

普通銀行..... 二六二三..... 三四四

舊手形組合其他..... 二六二七..... 三四四

地 方..... 二七〇九..... 三五三

一 般..... 二七二一..... 三五五

殖銀及東拓..... 二七四五..... 三五八

(三) 金融組合..... 三五八

全 鮮..... 二八二五..... 三六八

一 般..... 二八三二..... 三六九

金融組合聯合會..... 二八五五..... 三七三

金融組合..... 二八七四..... 三七七

地 方..... 二八八二..... 三七八

一 般..... 二八八二..... 三七八

金融組合聯合會..... 二八八二..... 三七八

金融組合..... 二八八二..... 三七八

(四) 金 利..... 四〇七

全 鮮..... 四〇七

各種銀行..... 三〇九六..... 四〇七

金融組合..... 三一三二..... 四〇九

個人金貸業者..... 三一三四..... 四一一

十三交 通

仁川稅關管內	三五八六	四五六
釜山稅關管內	三六九八	四六七
新義州稅關管內	四〇二六	五〇五

(一) 陸上運輸

全 鮮	五一六	
一 般	四一三四	五一六
國 有 鐵 道	四一三七	五一六
私 設 鐵 道	四二六八	五三四
電 氣 鐵 道	四三〇四	五三九
道 路	四三〇七	五三九

地 方

鐵 道	四三一	五四〇
電 氣 鐵 道	四三四二	五四三
車 輛 其 他	四三四六	五四三
道 路	四三五六	五四四

(二) 水上運輸

全 鮮

航 路	四三五七	五四五
航 路 標 識	四三六六	五四五
船 員	四三七九	五四六
船 舶 及 遭 難	四三八七	五四七
船 舶 入 出 港	四三九八	五四八
運 賃	四四一七	五五〇
旅 客	四四一八	五五〇
河 川 港 灣	四四二四	五五〇
地 方	五五一	五五一

(三) 物資ノ移動

船	船及遭難	四四二六	五五一
船	船入出港	四四二八	五五一
船	船入出港	四四三九	五五二
運	運貨其他	四四九六	五五八
旅	旅客	四五一六	五六〇
港	港	四五三六	五六二
全	鮮	四五三九	五六二
地	方	四五五一	五六四

十四通

信	五七六
---	-------	-----

全	鮮	五七六
---	---	-----

一	般	四六七一	五七六
郵	郵便物	四六八四	五七七
電	電信	四七〇六	五八〇
電	電話	四七二九	五八二

遞	遞信人事	四七五〇	五八三
地	方	四七五六	五八四

十五勞

勤	五八七
---	-------	-----

全	鮮	五八七
---	---	-----

勞	勞働者	四七八一	五八七
共	共濟組合	四七九一	五八七
勞	勞賃	四七九九	五八九
自	自作農	四八〇九	五九〇
地	方	五九〇

勞	勞働者	四八一	五九〇
---	-----	-----	-----

勞	賃	四八三二	五九二
自	小作農	四八五九	五九四

十六衛 生.....五九七

全	鮮	四八八三	五九七
地	方	四九一七	六〇一

十七司法及警察.....六〇三

(一)	警	察	六〇三
全	鮮	四九三四	六〇三

地	方	四九六九	六〇七
---	---	------	-----

(二)	裁判登記及供託	六〇九	
全	鮮	四九八四	六〇九

(三)	刑務所	六二〇	
全	鮮	五一〇〇	六二〇

十八教育及宗教.....六二七

(一)	教	育	六二七
全	鮮	五一六六	六二七

諸	學	校	六二七
圖	書	館	六三七

學	校	組	合	六三八
學	校	費	六四一	

地	方	六四三	
諸	學	校	六四三

圖	書	館	六四六
五	三	五	九

學校組合	五三六四
學 校 費	五三七一
(二) 宗 教	六四七
全 鮮	六四八
地 方	五三八〇
全 鮮	六四八
地 方	五三九六
全 鮮	六四九
地 方	六四九

十九 社會問題及社會政策

全 鮮	六五〇
地 方	五三九八
全 鮮	六五〇
地 方	五四〇一
全 鮮	六五〇
地 方	六五〇

二十 社會事業

全 鮮	六五一
地 方	五四〇七
全 鮮	六五一
地 方	五四二六
全 鮮	六五二
地 方	六五二

二十一 財 政

(一) 財政一般	六五四
全 鮮	六五四
地 方	五四二九
全 鮮	六五四
地 方	五四五〇
全 鮮	六五六
地 方	六五六

(二) 租 稅	六五六
全 鮮	六五六
地 方	五四五〇
全 鮮	六五六
地 方	六五六

國稅一般	六五六
國稅一般	五四五一
直接稅	六五六
直接稅	五四六五
間接稅	六五八
間接稅	五四八四
地方	六六〇
地方	六六二

國稅一般	六六三
國稅一般	五五一八
直接稅	六六三
直接稅	五五二三
直接稅	六六三
直接稅	五五二三

(三) 官業及官有財產..... 五五四九..... 六六六
 間接稅..... 六六八
 全鮮..... 六六八

鐵道..... 五五六九..... 六六八
 遞信..... 五五九四..... 六七〇

地 方..... 五六〇六..... 六七一
 國有地國有未墾地及驛屯土..... 五六一四..... 六七二
 森林事業及國有林野..... 五六二二..... 六七三
 諸官立學校資產..... 五六三一..... 六七四
 地 方..... 五六五一..... 六七六

(四) 專賣..... 六七六
 全鮮..... 六七六
 專賣局..... 五六五八..... 六七六
 煙草..... 五六七一..... 六七八
 人參..... 五七三七..... 六八四
 鹽..... 五七五〇..... 六八四
 阿片..... 五七六〇..... 六八五
 地 方..... 五七六〇..... 六八五
 煙草..... 五七六五..... 六八六

(五) 國債及地方債..... 六八六
 全鮮..... 五七六七..... 六八六
 國債及地方債..... 五七六八..... 六八七

(六) 官公吏及恩給..... 六八七
 全鮮..... 五七八四..... 六八七
 地方..... 五八〇九..... 六九〇

(七) 地方財政..... 六九二
 全鮮..... 五八二一..... 六九二
 一般..... 六九二

二十二 雜

道 地方費	五八四五	六九四
府	五八八六	六九八
面	五九〇七	七〇〇
學校組合	五九三四	七〇二
學校費	五九五六	七〇四
地 方	五九七六	七〇六
一 般	五九八一	七〇六
道 地方費	五九九二	七〇七
府	六〇〇七	七〇九
面	六〇一一	七〇九
學校組合	六〇一七	七一〇
學校費		

全 鮮	六〇二四	七一一
地 方	六〇三五	七一二

第二部 朝鮮ニ於ケル内地人朝鮮人ノ比較

一 自 然	表番號	頁
		七一四

(一) 土 地	一	七一四
(二) 氣 象	シ	七一四

二 戸 口	三	七一四
-------	---	-----

三 産業 一般		七一五
---------	--	-----

(一) 會社 八八 七一五
 (二) 產業組合一般 ナ 七二六
 (三) 物産検査 九七 七二六

四農 業 七二六

(一) 農耕業 一〇〇 七二六
 (二) 土地改良 一二三 七二六
 (三) 蠶業 一二八 七二六
 (四) 畜産 一三〇 七二七

五林 業 ナ 七二七

六水 産 業 一三一 七二七

七鹽 業 一七六 七二八

八鑛 業 一七八 七二八

九商 工 業 一九三 七二八
 (一) 商業 二一八 七二九
 (二) 工業 ナ 七二九

十物 價 ナ 七二九

十一金 融 ナ 七二九
 (一) 金融一般 ナ 七二九
 (二) 銀行 二三五 七二九
 (三) 金融組合 二四八 七二〇
 (四) 金利 二五七 七二〇
 (五) 其他 二五九 七二〇

十二貿 易 ナ 七二〇

十三 交 通 七二〇

(一) 陸上運輸 二七六

(二) 水上運輸 二九〇

(三) 物資ノ移動 ナ シ

十四 通 信 三二一

十五 勞 働 三三一

十六 衛 生 三七〇

十七 司法及警察 七二三

(一) 警 察 三九〇

(二) 裁判登記及供託 四〇六

(三) 刑 務 所 四二四

十八 教育及宗教 七二四

(一) 教 育 四三九

(二) 宗 教 四九三

十九 社會問題及社會政策 四九六

二十 社會事業 五〇一

二十一 財 政 七二六

(一) 財政一般 五〇七

(二) 租 稅 五〇八

(三) 官業及官有財産 ナ シ

(四) 專 賣 ナ シ

(五) 國債及地方債 ナ シ

(六) 官公吏及恩給 五二四 七二七

(七) 地方財政 五三八 七二七

二十二 雜 五四五 七二七

第三部 朝鮮ト内地トノ比較及交渉關係

一 自然	表番號	頁
(一) 土地	ナ	七三〇
(二) 氣象	ナ	七三〇
二 戶口	ナ	七三〇
三 產業一般	ナ	七三〇
(一) 會社	一	七三〇
(二) 產業組合一般	九	七三〇
(三) 物産検査	ナ	七三〇
四 農業	ナ	七三〇
(一) 農耕業	ナ	七三〇
(二) 土地改良	ナ	七三〇
(三) 蠶業	一〇	七三〇
(四) 畜産	ナ	七三〇
五 林業	ナ	七三〇
六 水産業	ナ	七三〇

七鹽業	ナ	七三〇
八鑛業	ナ	七三〇
九商工業	ナ	七三〇
(一) 商業	ナ	七一〇
(二) 工業	ナ	七三〇
十物價	ナ	七三〇
十一金融融	ナ	七三一
(一) 金融一般	ナ	二〇〇
(二) 銀行	ナ	二六〇
(三) 金融組合	ナ	七三二
(四) 金利	ナ	七一〇
(五) 其他	ナ	七三二
十二貿易	ナ	七三二
(第一部正篇中貿易ノ箇所参照)	ナ	七三二
十三交通	ナ	七三二
(一) 陸上運輸	ナ	八七〇
(二) 水上運輸	ナ	九一〇
(三) 物資ノ移動	ナ	一五九〇
十四通信	ナ	一六四〇
十五勞働	ナ	一七二〇
十六衛生	ナ	七三五
十七司法及警察	ナ	七三五
(一) 警察	ナ	一七三〇

(二)	裁判登記及供託	ナ	シ	七三五
(三)	刑務所	ナ	シ	七三五

十八	教育及宗教			七三五
----	-------	--	--	-----

(一)	教育	ナ	シ	七三五
(二)	宗教	ナ	シ	七三五

十九	社會問題及社會政策	ナ	シ	七三五
----	-----------	---	---	-----

二十	社會事業	ナ	シ	七三五
----	------	---	---	-----

二十一	財政			七三五
-----	----	--	--	-----

(一)	財政一般	ナ	シ	七三五
(二)	租稅	ナ	シ	七三五
(三)	官業及官有財產	ナ	シ	七三五

(四)	專賣	ナ	シ	七三六
(五)	國債及地方債	ナ	シ	七三六

(六)	官公吏及恩給	ナ	シ	七三六
(七)	地方財政	ナ	シ	七三六

二十二	雜	ナ	シ	七三六
-----	---	---	---	-----

第一
部
正
篇

表名 項目 (I) 項目 (II) 計數單位 最近計數時期 表ノ種別 表發表開始ノ時期 書名 刊行期 調査機關 備考

一 自然

(一) 土地

全 鮮

(1) 朝鮮内面積及戸口 面積、戸口 (内地人 (戸數、人口) 朝鮮人 (同上) 外國人 (同上) 計 (同上)) 方里 前年末 現在表 | 選信統計要覽 各年 選信局

(2) 同 道別、合計、前年末ニ比シ増減 同 同 同 | 同 同 同

(3) 朝鮮行政區劃 道別、合計 道廳所在地、面積、行政區劃 (府、郡、島、面、町洞里) 同 前々年末 同 | 昭二年々報 京城商議統計年報 同 京城商議

(4) 道行政區劃 道別 道廳所在地、面積、行政區劃 (府、郡、島、面、町洞里) 道廳ヨリ總督府ニ到ル距離 (陸路、汽車、水路) 方里、里町、哩分、哩分 同 同 | 明四四年々報 總・統計年報 同 總督府

(5) 管 區 表 各道、合計 道廳所在地、府、郡、島、計、面、町洞里、面積、戸數 (内地人、朝鮮人、外國人、計) 人口 (同上) 一方里當戸數、一方里當人口、一戸當人口 同 同 | 大一三年度 要覽 地方財政要覽 同 內務局

(6) 朝鮮國有民有地反別表 同 田、畚、笠、其他、計 町步 同 同 | 昭二年々報 京城商議統計年報 同 京城商議

(7) 國有地地目別 道別 田、畚、笠、池沼、雜種地、林野、社寺地、墳墓地、公園地、鐵道用地、水道用地、道路、河川、溝渠、堤防、城壕、鐵道線路、水道線路、以上合計 町 同 同 | 明四四年々報 總・統計年報 同 總督府

(1) 大正六年以前の年報には有稅地、市價課稅地、關稅土地面積を數種に別ち掲上しあるに止る。

(8) 民有非課税地
地目別反別

道別

田、沓、空、池沼、雜種地、林野、社
寺地、墳墓地、公園地、鐵道用地、水
道用地、道路、河川、溝渠、溜池、堤
防、城壕、鐵道線路、水道線路、以上
合計

町 前々年

末 現在表

大七年年報

計年報

各年

總督府

(9) 免税地現在
—市街地稅令施行地—

大正七年以降累年²

田〔面積、地價、地番數〕沓〔同上〕
空〔同上〕池沼〔同上〕雜種地〔同上〕
合計〔同上〕稅額

町、

同

同

大八年年報

同

同

同

(10) 同

用途別³

同

同

同

同

大七年年報

同

同

同

(11) 免税地現在
—地稅令施行地—

大正七年以降累年⁴

同

同

同

同

大八年年報

同

同

同

(12) 同

用途別⁵

同

同

同

同

大七年年報

同

同

同

(13) 荒地現在
—市街地稅令施行地—

大正七年以降累年

田〔面積、地價、地番數〕沓〔同上〕
空〔同上〕合計〔同上〕稅額

同

同

同

大八年年報

同

同

同

(14) 同

免除期間滿了別⁶

同

同

同

同

大七年年報

同

同

同

(15) 荒地現在
—地稅令施行地—

大正七年以降累年

田〔面積、地價、地番數〕沓〔同上〕
空〔同上〕池沼〔同上〕雜種地〔同上〕
合計〔同上〕稅額

同

同

同

大八年年報

同

同

同

(16) 同

免除期間滿了別⁷

同

同

同

同

大七年年報

同

同

同

(17) 驛屯土

大正二年度以降大
正八年度迄

料、地番數、人員、無料貸付地〔同上〕
未貸付地〔面積、地價、價額、貸付料、
地番數〕合計〔面積、地價、價額、貸
付料、地番數、人員〕

同

同

同

昭元年年報

同

同

同

(18) 同

大正九年度以降累
年

有料貸付地〔面積、價額、貸付料〕租、
大麥、大豆、粟、燕麥、現金、地番數、
人員、無料貸付地〔面積、價額、地番
數〕人員、未貸付地〔面積、價額、地
番數〕合計〔面積、價額、貸付料〕租、
大麥、大豆、粟、燕麥、現金、地番數、
人員

町、

同

同

大一一二年年報

同

同

同

(1) 市街地稅令は昭和三年改定し廢止せられ、地稅令に統一せられる。
(2) 大正七年市街地稅令の大改正あり、同年以降法定地價が課稅標準となつた。
(3) 市街地稅令第六條に規定する免除を受くる用途別。
(4) 大正七年同く地稅令の大改正あり、同年以降法定地價が課稅標準となつた。
(5) 地稅令第八條に規定する免除を受くる用途別。
(6) 市街地稅令第六條による十年以内の市街地稅免除期間を言ふ。
(7) 地稅令第九條に規定する十年以内の地稅免除期間を言ふ。
(8) 本表は大正九年度以降は第一八表の如く區分の變更あり。
(9) 大正九年以前の年報に於て同様の統計表あり、又累年表としてでなく、各年度の計數としては明治四十四年年報まで遡ることが出来る。

(29) (平北)民有課
稅地目別反
府郡別
田、畚、空、池沼、雜種地、合計
町
前々年
現在表
昭元年々報
平北統
計年報
各年
平北

(30) (平北)民有非
課稅地目別
反別
同
林野、社寺地、墳墓地、公園地、鐵道
用地、水邊用地、道路、河川、溝渠、
澗池、堤防、水道線路、合計
同
同
同
同
同

(31) (平北)免稅地
現在
大正十一年以降累
年
市街地稅令施
行地
同
田(面積、地價、地番數)畚(同上)
空(同上)池沼(同上)雜種地(同上)
合計(同上)稅額
町、
同
同
同
同
同

(32) 同
免稅地用途別
同
同
同
同
同
同
同
同
同

(33) (平北)免稅地
現在
大正十一年以降累
年
地稅令施行地
同
同
同
同
同
同
同
同
同

(34) 同
免稅地用途別
同
同
同
同
同
同
同
同
同

(35) (平北)荒地現
在
大正十一年以降累
年
地稅令施行地
同
同
同
同
同
同
同
同
同

(36) 同
免除期間滿了年別
同
同
同
同
同
同
同
同
同

(37) (平北)驛屯土
郡別・驛屯土種別
有料貸付地(面積、價額、地番數、人
員)無料貸付地(同上)未貸付地(面
積、價額、地番數)合計(面積、價額、
地番數、人員)
同
同
同
同
同
同
同
同
同

(38) (京畿)耕地面
積表
大正二年以降累年
登錄耕地(畚(一毛作、二毛作、計)
同、合計)未登錄耕地(同上)火田
反
前年末
同
同
同
同
同
同
同
同
同

(40) (忠北)林野面 郡別、計 總面積、要在國有林、道地方費林、府面有林、學校林、寺刹林、私有林、第一種不要存林、緣故林及其他

(41) (忠北)林相別 面積 同 成林地、雜樹地、未立木地、合計

(42) (忠南)耕地面 積表 同 土地臺帳登錄耕地〔沓(一毛作、二毛作、計)田、合計〕土地臺帳未登錄耕地〔沓(一毛作、二毛作)田、計、火田〕

(43) (全北)耕地面 積表 府郡別、計 府郡面積、同上反別換算、耕地反別、耕地ノ割合、耕地內譯〔沓、田〕內譯ノ割合〔同上〕農家戶數、農家一戶當リ耕地面積

(44) (全南)耕地面 積表 明治四十三年以降 累年 登錄耕地〔沓(一毛作、二毛作、計)田、合計〕未登錄面積〔沓、田、計、火田〕割合〔沓、田〕總耕地〔沓、田、計〕農家戶數、一戶當耕地〔沓、田〕

(45) 同 府郡島別、總計 登錄耕地〔沓(一毛作、二毛作、計)田、合計〕未登錄耕地〔同上〕火田

(46) (全南)府郡島別耕地面積表 同 沓、田、計

(47) (慶北)耕地面 積 大正六年以降累年 沓(一毛作、二毛作、計)田、合計、一戶當耕地反別〔沓、田〕未登錄沓田、火田

(48) 同 府郡島別 同

(49) (慶南)耕地面 積 大正十一年以降累年 沓(一毛作、二毛作、計)田、合計、自作小作別〔自作(沓、田)小作(同上)〕

(50) 同 府郡別、計 沓(一毛作、二毛作、計)田、合計、自作兼小作農ノ自作〔沓、田〕同上、小作〔同上〕自作農及地主兼自作農ノ自作〔同上〕小作農ノ小作〔同上〕

昭二年度統計書 忠北林業統計 各年 忠北

忠南穀檢成額 同 忠南穀檢

全北農業統計 同 全北

全南農業統計 同 全南

慶北農業統計 同 慶北

慶南農業統計 同 慶南

積	(51)	(52)	(53)	(54)	(55)	(56)	(57)	(58)	(59)	(60)
	(黃海)耕地面	同	(平南)耕地面	同	(平南)林野種類面積表	同	(平北)耕地面	同	同	(平北)林野面積
	大正元年以降累年	郡別、計	大正元年以降累年	府郡別	—	大正三年以降累年	明治四十三年以降累年	府郡別、計	郡別	郡別
	反	同	反、%	同	同	同	同	同	同	同
	前年末	同	同	同	同	同	同	同	同	同
	現在表	同	同	同	同	同	同	同	同	同
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	黃海農	同	平南農	同	平南產	同	平北農	同	同	平北統
	計	同	業統計	同	業統計	同	業統計	同	同	計年報
	各年	同	同	同	同	同	同	同	同	同
	黃海	同	平南	同	同	同	同	同	同	同

(51) 畜(一毛作、二毛作、計)田、以上計、自作別面積(自作(畜、田)小作(同上))、土地裏帳未登錄耕地見積面積(畜、田、火田)

(52) 土地裏帳登錄耕地(畜(一毛作、二毛作、計)田、以上計)土地裏帳未登錄耕地(畜(一毛作、二毛作)田、計)火田

(53) 畜(一毛作、二毛作、計)田、合計、自作(畜、田)小作(同上)未登錄耕地見積面積(畜、田、火田)農家一戶當耕地面積、農家一人當同上、總面積、總面積對耕地歩合

(54) 各種固有林野、計、各種民有林野、計、合計

(55) 田、畜(一毛作、二毛作、計)以上合計、內譯(自作(田畜)小作(同上))

(56) 同

(57) 同

(58) 畜、田、合計、自作(畜、田)小作(同上)未登錄見積面積(畜、田、火田)

(59) 登錄耕地(畜(一毛作、二毛作、計)田、合計)未登錄耕地(同上)火田、自作兼小作農(自作(畜、田)同上)小作(同上)自作農及地主兼自作農(自作(同上)小作農)小作(同上)

(60) 固有林野(林野調査=依九林野(甲種要存林野、乙種要存林野、第一種不要存林野、第二種不要存林野、殖産局管外林野、計)土地調査=依九林野、合計)民有林野(林野調査=依九林野、土地調査=依九林野、合計)國民有林野合計

(1) 昭和元年々報には明治四十二年以降累年、昭和二年々報には大正二年以降累年。
 (2) 昭和元年々報には十一月末日現在、昭和二年同三年々報には五月末日現在。

(80)	平均最低氣溫 —積年—	觀測所別	各月、全年	攝氏	三年前 年末	積年平 ₂ 均表	明四四年 ₃ 報	總・統 計年報	各年	總督府
(81)	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(82)	最低氣溫ノ極 數 —積年—	同	同	同	三年前 年末	積年最 ₂ 低表	同	同	同	同
(83)	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(84)	風ノ平均及最 強速度 —積年平均—	同	各月、全年、最強、同上起日	秒米	三年前 年末	積年平 ₂ 均及最 高表	同	同	同	同
(85)	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(86)	六回觀測成績 表 —風速度—	各觀測所別、各月、 全年	二時、六時、一〇時、一四時、一八時、 二二時、二四時間平均、最大、方向、 起日	同	三年前 年末	月平均 表	—	觀測所 年報	同	觀測所
(87)	同	同	同	同	同	同	—	同	同	同
(88)	風ノ方向 —積年平均—	觀測所別	北、北北東、北東、東北東、東、東南、 東、南東、南南東、南、南南西、西南、 西南西、西、西北西、北西、北北西、 靜穩、平均ノ方向	%	同	積年平 ₂ 均表	明四四年 ₃ 報	總・統 計年報	同	總督府
(89)	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同

(1)(2)(3)第六七表附考と同。

(11) 各地季節表	觀測所別	霜〔初日、終日〕雪〔同上〕	三年前 年末	年計表	—	觀測所 年報	各年	觀測所
(12) 天氣數	觀測所別	雪、電雷、霧、霜、快晴、曇天、暴風	同	積年平 均表	明四四年々 ³	總・統 計年報	同	總督府
(13) 同	同	同	前々年 末	年計表	同	同	同	同
(14) 六回觀測成績表	各觀測所別・各月、 年末	雪、霰、雹、電雷、霧、霜、快晴、曇天、地震、日照〔不照、八〇%以上、二〇%以下〕暴風〔強風、烈風、颶風、合計〕氣溫〔九〇度以下最低氣溫、〇度以下最低氣溫、〇度以下平均氣溫、〇度以下最高氣溫、二五度以上最高氣溫、二五度以上最高氣溫、三〇度以上最高氣溫〕	三年前 年末	月計表	—	觀測所 年報	同	觀測所
(15) 同	同	日照時數	同	同	—	同	同	同
(16) 同	同	地面溫度	同	月平均 表	—	同	同	同
(17) 同	同	地中溫度	同	同	—	同	同	同
(18) 同	同	最低地溫	同	同	—	同	同	同
(19) 地震回数	觀測所別	各月、全年	同	積年平 均表	大四年々報 ³	總・統 計年報	同	總督府
(20) 同	同	同	前々年 末	月及年 計表	同	同	同	同
(21) 水害	大正四年度以降累 年	道路、並樹、橋梁、河川〔堤防、土砂埋没、其他〕池沼湖、港灣及海岸、溜池及用水路〔水路、其他〕水道、下水、損害價額	前々年 末	現在表	大五年々報 ⁴	同	同	同
(22) 同	道別	同	同	同	大二年々報 ⁵	同	同	同

第一部 正 篇

101

(1) (2) (3) 第六七表に
同。
(4) 大正三年以前の
年報にも積年形式
の異なる記載がある。
(5) 大正元年以前の
年報にも積年形式の
異なる記載がある。

第二篇 朝鮮統計表索引

(23) 水利組合區域
 內水害表
 大正十三年度以降
 累年・以上累計
 土地〔面積、減收量、換算額〕工作物、
 合計、摘要
 圓
 前年度
 年計表
 昭二年度要
 土地改
 良要覽
 各年
 土地改
 良部

(24) 同
 道別、組合別、計・
 合計
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

地方

一般
 (25) (京畿)平均氣
 溫表
 大正元年以降累年
 月別〔平均、最高、最低〕
 攝氏
 前年末
 月平均
 表
 京畿農
 業統計
 同
 京畿

(26) (京畿)半旬別
 降水量及降水
 日數表
 大正元年以降累年
 月別〔每五日間別、計、降水日數〕
 耗
 同
 半旬計
 表及月計
 同
 同
 同

(27) (京畿)蒸發量
 及日照時數及
 晴天日數表
 大正元年以降累年
 月別〔蒸發量、日照時數、晴天日數〕
 同
 同
 月計表
 同
 同
 同

(28) 仁川每時觀測
 成績表
 一氣 壓
 各月、各日次、平
 均
 各時刻、平均
 耗
 三年前
 現在表
 觀測所
 同
 觀測所

(29) 同
 一氣 溫
 同
 各時刻、平均、最高、最低、較差
 攝氏
 同
 同
 同
 同

(30) 同
 一濕 度
 同
 各時刻、平均
 %
 同
 同
 同
 同

(31) 同
 一風向及風速度
 同
 各時刻、平均、二十四時間全程
 秒米、
 同
 同
 同
 同

(32) (全北)降雨狀
 況
 大正八年以降累年
 各月〔上旬、中旬、下旬、計〕
 耗
 前年末
 旬計及
 月計表
 全北農
 業統計
 同
 全
 北

(1) 但し 700 以上
 (2) 全州測候所觀測

第二篇 朝鮮統計表索引

(44) 木浦季節表	氣溫ノ高極ニ達ス ル日、氣溫ノ低極 ニ達スル日	平均、極ノ平均、最早、最晚	—	前年末	積年平均表	—	木浦商 議統計 年報	各 年	木浦商 議
(45) 木浦日照時數	明治四十年以降累 年、以上積年平均	月別、平均	%	同	月平均 表	—	全南農 業統計	同	全南
(46) (黃海)氣候表	觀瀾地別	氣溫(各月(最高、最低、平均)降水 量及蒸發量(各月(降水量、蒸發量))	攝氏、 耗	同	月計表	—	黃海農 業統計	同	黃海
(47) (平南)平均氣 溫累年表	大正元年以降累年	月別(平均、最高、最低)	攝氏	同	月中最 高最低 及月平 均表	—	平南農 業統計	同	平南
(48) (平南)降水量 累年表	同	月別(上旬、中旬、下旬、計、雨天日 數)年計	耗	同	旬計及 月計表	—	同	同	同
(48) (平南)蒸發量 日照及時數表	同	月別(蒸發量、日照時數、晴天日數)	同	同	月計表	—	同	同	同
(50) 平壤氣溫表	二年湖及累年 ²⁾	月別(平均、最高、最低)	攝氏	同	月中最 高最低 及月平 均表	昭三年々報	平壤商 議統計 年報	同	平壤商 議
(51) 平壤降水量表	同	月別(降水量、雨天日數)	耗	同	月計表	同	同	同	同
(52) (平北)三箇年 平均月別氣溫 表	月別・最高、最低、 平均	府郡別	—	同	積年最 中最高 最低及 月平均 表	—	平北農 業統計	同	平北
(53) (平北)五箇年 平均月別雨量 表	月別、平均、計	府郡別、計	耗	同	積年月 平均表	—	同	同	同
(54) (龍岩浦)平均 氣壓及極數	積年平均、本年	各月、全年、最高、同上起日、最低、 同上起日	同	前々年 末	月平均 表	昭二年々報	平北統 計年報	同	同

(1) 明治三十九年
陳平均。
(2) 昭和三年々報
は五年湖及。

(55) (龍岩浦)平均 氣溫及極數	積年平均、本年	各月、全年、最高、同上起日、最低、同上起日	攝氏	前々年	月平均	昭二年々報	平北統	各年	平北
(56) (龍岩浦)平均 最高氣溫	同	各月、全年	同	同	同	同	同	同	同
(57) (龍岩浦)最高 氣溫ノ極數	同	各月、全年、同上起日	同	同	同	同	同	同	同
(58) (龍岩浦)平均 最低氣溫	同	各月、全年	同	同	同	同	同	同	同
(59) (龍岩浦)最低 氣溫ノ極數	同	各月、全年、同上起日	同	同	月平均 及月中 最低表	同	同	同	同
(60) (龍岩浦)平均 風速度及極數	同	各月、全年、最強、同上起日	秒米	同	月平均	同	同	同	同
(61) (龍岩浦)風ノ 方向	同	風ノ方向別、靜穩、平均	%	同	同	同	同	同	同
(62) (龍岩浦)平均 濕度及極數	同	各月、全年、最小、同上起日	同	同	同	同	同	同	同
(63) (龍岩浦)雨雪 ノ總量及極數	同	各月、全年、最多量日、同上起日	日耗	同	同	同	同	同	同
(64) (龍岩浦)雨雪 日數	同	各月、全年	—	同	同	同	同	同	同
(65) (龍岩浦)平均 雲量	同	同	十分	同	同	同	同	同	同
(55) (龍岩浦)諸現 象類別日數 —積年平均—	各月、全年	雪、雹、雷、霧、快晴、曇天、暴風	—	同	同	同	同	同	同

(67) (龍岩浦)諸現象類別日數
—本 年—

各月、全年

雪、雹、雹雷、霧、快晴、曇天、暴風

前々年

月計表

昭二年々報

平北統
計年報

各年

平北

(68) 元山府氣象一覽表

同

氣溫〔平均、最高、最低〕風〔最多方面、平均速度〕降水量、天氣日數〔降雨、降雪、曇天、快晴〕

攝氏、秒、米、前々年

月平均、月中最高、最低、及月計表

元山商
議統計
年報

同

元山商
議

(69) (威北)氣象表

地名十一ヶ所別

氣溫平均、氣溫極度、平均湿度、降水、降霜、降雪

同

月平均、及月中最高、最低表

威北産
業統計

同

威北

地磁
及地
震

(70) 仁川地震觀測表

各月日

相、時刻、週期〔南北動、東西動、上下動〕半振幅〔同上〕初動、震央距離、記事

秒、米、三年前
年終

年計表

觀測所
年報

同

觀測所

(71) 仁川地磁氣觀測成績表

同

時刻、伏角、偏角、時刻、水平磁力

度、分、秒、同

同

同

同

同

(72) 釜山地震觀測成績表

同

相、時刻、週期、半振幅、震央距離、記事

秒、米、同

同

同

同

同

(1) 上掲十一箇所は於ける各月の平均氣溫表、最高平均氣溫表、最低平均氣溫表、最高氣溫極度表、最低氣溫極度表、平均湿度表、降雨日數、及び觀測開始以來氣溫極度表、霜雪日數極度表、最大雨量表をも掲ぐ。

表名 項目 (I) 項目 (II) 計數單位 最近時期 表ノ種別 表發表開始時期 書名 刊行期 調査機關

朝鮮 二戸口

全 鮮

一般

(73) 現住戸口 明治四十三年以降累年

内地人〔住居、世帯、人口(男、女、計)〕朝鮮人〔同上〕外國人〔同上〕合計〔同上〕前年ニ比シテ増減〔實數(住居、世帯、人口)人口千ニ付〕平均一方里ニ付人口

前々年 現在表 大三年々報 總・統計年報 各年 總督府

(74) 同 道別

同 戸數〔内、鮮、外、計〕人口〔内、鮮、外、計、一方里當リ人口〕

同 同 大五年々報 同 同 同

(75) 全鮮累年人口 五年湖及累年表

同 道別

同 同 昭二年々報 京城商議統計年報 同 同 京城商議

(77) 國籍別人口數₂ 國別、合計

同 戸數、人口〔男、女、計〕 第一表ヲ見ヨ

同 同 昭三年々報 同 同 同

(78) 朝鮮内面積及戸口

(79) 現住戸口府郡島別 道別・府郡島別及計・總計

内地人〔住居、世帯、人口(男、女、計)〕朝鮮人〔同上〕支那人〔同上〕其他ノ外國人〔同上〕合計〔同上〕

同 同 明四四年々報 總・統計年報 同 同 總督府

(80) 現住人口種族及體性別比例 累年 明治四十四年以降

同 人口百ニ付キ〔内、鮮、外〕男百ニ付キ女〔同上〕

同 同 比例表 同 同 同

(81) 同 内、鮮、外人別・道別、總計

同

同 同 同 同 同 同

(1) 住居數は大正十年以前の計數はなし。
 (2) 昭和二年々報には、人口の男女別を示さずして主要者及其他とに分てる計數の記載がある。
 (3) 大正十年以前の年報には住居數なし。
 (4) 大正四年以前の年報は支那人及其他の外國人を分らず、これを外國人の計數を載す。
 (5) 大正七年以前の年報には明治四十二年以降。

(82) 人口一萬人以上ノ面現住人口及世帯

内天人〔世帯、人口〕朝鮮人〔同上〕
外國人〔同上〕合計〔同上〕

前々年
現在表
昭元年々報₂

總・統
計年報
各年
總督府

(83) 朝鮮各府戶口比較表

府別
内天人〔戶數、人口〕朝鮮人〔同上〕
外國人〔同上〕合計〔同上〕

前々年
同

釜山統
計要覽
同
釜山商
議

(84) 現住内地人府縣別、計・總計

内地地方區別・府縣別、計・總計
住居、世帯、人口〔男、女、計〕

前々年
同

明四四年々
報
總・統
計年報
同
總督府

(85) 同

十五年溯及累年
内地各地方區〔各府縣、計〕

三ヶ年
前々年
同

同
同
同
同
同

(86) 現住外國人國籍別

明治四十四年以降₃
支那〔住居、世帯、人口〔男、女、計〕〕
北米合衆國〔同上〕英吉利〔同上〕佛
蘭西〔同上〕獨逸〔同上〕露西亞〔佛
同上〕諸威〔同上〕土耳其〔同上〕濠太
利亞〔同上〕希臘〔同上〕白耳義〔同
上〕伊太利〔同上〕丁扶〔同上〕其
他ノ諸國〔同上〕合計〔同上〕

前々年
末

同
同
同
同
同

(87) 同

道別

同
同
同
同
同

(88) 現住戶口職業別

大正六年以降累年・内、鮮、外
各職業態七種別〔住居、世帯、人口〔主
業者、ソノ他ノ職業ヲ有スルモノ、無
業者〕以上男女別、計〕合計〔住居、
世帯、人口〔男、女、計〕〕

同
同
同
同
同

同
同
同
同
同

(89) 同

道別

同
同
同
同
同

(90) 職業別人口戶數

職業別、合計
内天人〔戶數、人口〕朝鮮人〔同上〕
外國人〔同上〕

同
同

昭二年々報
同
同
同
同

(91) 農業者戶口累年

明治四十三年以降₃
戶數〔内天人、朝鮮人、支那人、其他
ノ外國人、計〕人口〔同上〕

同
同

明四四年々
報
總・統
計年報
同
總督府

(92) 同

道別

同
同
同
同
同

(1)人口一萬人未滿の署名郡邑の分を附載す。
(2)七れより以前の年報に於ては、主要市街地現住戶口を掲載す。
(3)大正三年乃至六年の年報には明治四十年以降。
(4)大正十年以前の年報には住居世帯の別なく戸數とある。
(5)明治四十四年の年報は府縣別とする。
(6)①農業、林業、牧畜業、②漁業及製鹽業、③工業、④商業及交通業、⑤公務及自由業、⑥其の他の有業者、⑦無業者及職業を申告せざるもの。
(7)大正三年乃至五年の年報には業態(一)(二)を區別せしめ、(三)を區別せしめ、(四)又住居世帯を區別せざる明治四十四年以降累年の計數がある。又大正二年以前の年報には内、鮮、外人に關し各別表とする。但し明治四十四年の年報には朝鮮人に關する記載がない。
(8)項目前々累るも大正二年乃至五年の年報にも記載がある。
(9)大正七年以前の年報には明治四十二年以降。

(98) 農業者數累年比較表

明治四十三年以降
累年

戸數(内地人、朝鮮人、支那人、其他外國人、合計)人口(同上) 專業農業各農家戸數(專業、兼業、計) 種別農家戸數(地主甲、地主乙、自作、自作兼小作、小作、兼火田民、純火田民、計)

前々年 現在表 大一〇年統計書 總・農統計 各年 總督府

(94) 同

道別、合計

同

同

同

同

同

同

同

同

(95) 水產業者戸口

明治四十四年以降
累年・内、鮮、計

戸數(漁業、養殖業、水産物製造業、水産物販賣業、合計) 人口(同上)

同

同

同

同

同

同

同

同

(96) 同

道別・内、鮮、計

同

同

同

同

同

同

同

同

動態

(97) 現住人口動態比例

明治四十二年以降
累年

出生男百ニ付キ女(内、鮮) 出生百ニ付キ死亡(同上) 人口千ニ付キ(内、鮮) 死産(同上) 死亡(同上) 結婚(同上) 離婚(同上)

前々年 比例表 大三々年報 同 同 同 同

(98) 現住人出生死亡結婚離婚及配偶數

明治四十四年以降
累年・内、鮮、外

出生(男、女、計) 死産(同上) 死亡(男、女、計) 結婚、離婚、年末配偶數

前々年 年計表 大三々年報 同 同 同 同

(99) 同

道別・内、鮮、外

同

同

同

同

同

同

同

同

(00) 現住人出生月別

明治四十四年以降
累年・内、鮮、外

各月(男、女)合計(同上)

同

同

同

同

同

同

同

(01) 同

道別・内、鮮、外

同

同

同

同

同

同

同

同

(02) 現住人死産月別

明治四十四年以降
累年・内、鮮、外

同

同

同

同

同

同

同

同

(03) 同

道別・内、鮮、外

同

同

同

同

同

同

同

同

(04) 現住人死亡者月別

明治四十三年以降
累年・内、鮮、外、計

同

同

同

同

同

同

同

同

(1)昭和二年以前は隔年。
(2)大正七年以前の年報には専業と兼業とを區別する。
(3)大正二年以前の年報には内、鮮を別表として記載する。
(4)大正一年以前の年報にも表の形式異なる記載がある。
(5)大正六年以前の年報には明治四十二年以降。
(6)大正二年以前の年報には内、鮮の年報には内、鮮、外人を各別表とする。

(05) 現住人死亡者 月別	道別・内、鮮、外、各月〔男、女〕合計〔同上〕 總計	前々年	月計表	明四四年々々報	總・統 計年報	各 年	總督府
(06) 現住人死亡者 病類別	大正二年以降累年、 内、鮮、外、病類二十五種類別〔男、女〕合計〔男、女、計〕	同	年計表	大三年々々報	同	同	同
(07) 同	道別・内、鮮、外	同	同	同	同	同	同
(08) 現住人死亡者 病類月別	各月別・内、鮮、外	同	月計表	同	同	同	同
(09) 現住人死亡者 病類年齡別	年齡階級別・内、鮮、外・總計	同	年計表	同	同	同	同
(10) 現住人結婚年 齡別	内、鮮・夫ノ年齡階級別及以上合計	同	同	大三年々々報	同	同	同
(11) 外國旅券下付 數	明治四十四年以降累年	同	同	大二年々々報	同	同	同
(12) 同	外國別、總計	同	同	同	同	同	同
(13) 海外渡航者種 類別	明治四十四年以降累年、 渡航目的十二種別〔内地人、朝鮮人〕 合計〔内地人、朝鮮人、計〕	同	同	明四四年々々報	同	同	同
(14) 同	外國別	同	同	同	同	同	同
地方							
(15) (京畿)總戶口 ト農業者戶口 トノ比較	大正二年以降累年 總戶口〔戶數、人口〕農業者〔同上〕 總戶口對農業者戶數割合	前年末	現在表		京畿農 業統計	同	京 畿
(16) 同	府郡別、合計	同	同		同	同	同

(1) 大正二年以前年報には内、鮮外人を各別表とする。
 (2) 全身病、精神病、神經系病、循環病、眼及其の附帯病、耳病、鼻病、呼吸器病、消化器病、齒牙病、運動器病、皮膚病、其の附帯器病、尿生殖器病、外傷、溺死及絞死、嘔吐及幼年、老衰、生殖、寄生蟲病、腫氣、感冒、他病、性病、不明原因、不詳の原因病。
 (3) 大正二年以前の年報にも形式の異なる記載がある。
 (4) 大正二年以前の年報にも内、鮮人を各別表とする記載がある。
 (5) 明治四十四年の年報には明治四十年以降。
 (6) 通商、農業、工業、商業、農事、通商、労働、居住、其の他、年により異動がある。

項目	三年例及累年	町洞名別、總計	戸數、男、女、計	明治十六年以降累年	二年溯及累年・世帶數、男、女、計	本籍府縣別、合計	三年溯及累年	府郡島別、合計、前年合計	本籍府縣別、總計、前年總計	府郡島別、合計、前年合計	支那人(戶數、人口)朝鮮人(同上)支那人(同上)其他ノ外國人(同上)計(同上)	支那人(戶數、世帶)人口(男、女、計)	支那人(戶數(居住、世帶)人口(男、女、計)其他ノ外國人(同上)
(17) 京城府人口數	内地人(戶數、人口)朝鮮人(同上)外國人(同上)計(同上)	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(18) 同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(19) 京城府現住戶口	内地人、朝鮮人、計、外國人(支那人、其他、計)總計	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(20) 仁川開港以來戶口累年表	内地人(戶數、人口)朝鮮人(同上)支那人(同上)其他ノ外國人(同上)合計(同上)	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(21) 仁川現在戶口數表	總數、内地人、朝鮮人、支那人、其他外國人	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(22) 仁川府(現住内地人)各府縣別人口	男、女、合計	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(23) 全南現住戶口數累年表	内地人(戶數、人口)朝鮮人(同上)支那人(同上)其他ノ外國人(同上)計(同上)	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(24) 全南ニ於ケル内地人現住地別戶口表	戶數(居住、世帶)人口(男、女、計)	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(25) 全南現住内地人府縣別戶口表	本籍府縣別、總計、前年總計	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(26) 全南ニ於ケル朝鮮人戶口府郡島別表	府郡島別、合計、前年合計	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(27) 全南ニ於ケル外國人現住地別戶口表	支那人(戶數(居住、世帶)人口(男、女、計)其他ノ外國人(同上)	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同

第二篇 朝鮮統計表索引

(21) 木浦府戸口數
累年表
明治三十二年以降
累年
内地人〔戸數、人口〕朝鮮人〔同上〕
支那人〔同上〕歐米人〔同上〕計〔同上〕
前年末
現在表
木浦商
議統計
各年
木浦商
議

(22) 木浦府戸口表
内、鮮、支、歐米
人、合計
本月〔戸數、人口〔男、女、計〕〕前月
〔同上〕比較増減〔戸數、人口〕
前月末
月末現
在表
木浦商
議月報
各月
同

(23) 木浦府町洞別
戸口表
町洞別、總計、前
年總計
内地人〔戸數、人口〕朝鮮人〔同上〕
支那人〔同上〕歐米人〔同上〕計〔同
上〕
前年末
現在表
木浦商
議統計
各年
同

(24) 木浦府現住内
地人府縣別表
本籍道府縣別、總
計、前年總計
戸數〔居住、世帯〕人口〔男、女、計〕
同
同
同
同
同
同
同
同
同
同

(25) 大邱府人口表
内、鮮、外、計
人口〔男、女、計〕戸數
同
同
同
同
同
同
同
同
同
同

(26) 釜山人口及戸
口數表
十年溯及累年
内地人〔戸數、人口〕朝鮮人〔同上〕
外國人〔同上〕合計〔同上〕
同
同
同
同
同
同
同
同
同
同

(27) 釜山内鮮及外
國人別人口表
三年溯及累年・男、
女、計
内地人、朝鮮人、外國人、合計
同
同
同
同
同
同
同
同
同
同

(28) 釜山内地人府
縣別戸口數
本籍府縣別、合計
戸數、人口〔男、女、計〕
同
同
同
同
同
同
同
同
同
同

(29) 平壤府戸口表
月別、前年末²
月別、前年末²
内地人〔戸數、人口〕朝鮮人〔同上〕
支那人〔同上〕其他外國人〔同上〕計
〔同上〕
同
同
同
同
同
同
同
同
同
同

(30) 平壤府内地人
府縣別戸口表
二年溯及累年²・戸
數、人口
本籍府縣別、合計
同
同
同
同
同
同
同
同
同
同

(31) (平北)現住戸
口
明治四十三年以降
累年
内地人〔戸數〔住居、世帯〕人口〔男、
女、計〕〕朝鮮人〔同上〕外國人〔同上〕
合計〔同上〕前年=比増〔實數〔住居、
世帯、人口〕〕人口千=付〕平均=方里
=付人口
前々年
現在及
比例表
昭元年々報
平北統
計年報
同
平北

(32) 同
府郡別
同
同
同
同
同
同
同
同
同
同

(1) 昭和元年々報
は世帯人口表に
ある。
(2) 昭和三年々報
は五年溯及累年。

別項
業取

(40) (平北) 現住戸口面別	郡別・面別、總計	内地人〔戸數(住居、世帯)人口(男、女、計)〕朝鮮人〔同上〕支那人〔同上〕其ノ他外國人〔同上〕合計〔同上〕	前々年	現在表	昭元年々報	平北統計年報	各年	平北
(41) (平北) 現住内地人府縣別	本籍府縣別	戸數〔住居、世帯〕人口〔男、女、計〕	同	同	同	同	同	同
(42) (平北) 現住外國人國籍別	大正三年以降累年	國籍別〔戸數(住居、世帯)人口(男、女、計)〕合計〔同上〕	同	同	同	同	同	同
(43) 同	府郡別	同	同	同	同	同	同	同
(44) 元山府内戸口國籍別表	内、鮮、外、計	戸數、人口〔男、女、計〕	前年末	同	同	元山商議統計年報	同	元山商議
(45) 元山府内居住内地人戸口十箇年表	十年溯及累年	戸口、人口	同	同	同	同	同	同
(46) 元山府内居住内地人本籍地別表	本籍道府縣別、合計	戸數、人口〔男、女、計〕	同	同	同	同	同	同
(47) 清津府戸數及人口	大正十年以降累年	内地人〔戸數、人口〕朝鮮人〔同上〕外國人〔同上〕合計〔同上〕	同	同	同	清津貿易統計	同	清津商議
(48) 清津府内ニ於ケル國稅營業稅年額五圓以上ヲ納ムル者ノ營業別人員表	營業別、合計	内、鮮、合計	同	同	同	同	同	同
(49) 京畿總戸口ト農業者戸口トノ比較								

第二一五、及二一六表ヲ見ヨ

(1) 昭和元年々報には明治四十四年口總算年、昭和二年々報には大正二年口總算年。

	戸	口							
(50) 京城府商業戶數及人口	大正五年、大正十年、二年溯及累年	内地人〔戶數、人口〕朝鮮人〔同上〕外國人〔同上〕合計〔同上〕	前々年	現在表	昭三年要覽	京城商工要覽	各年	京城府	
(51) 京城府工業戶數及人口	同	同	同	同	同	同	同	同	
(52) (忠南) 農業者數	郡別、計	内地人〔戶數(專業、兼業、計)人口〕朝鮮人〔同上〕支那人〔同上〕合計〔同上〕	前年末	同	同	忠南穀檢成積	同	忠南穀檢	
(53) (全北) 農業者數表	府郡別、計	農業者戶數、地主〔戶數、割合〕自作〔同上〕自作兼小作及小作〔同上〕	同	同	同	全北農業統計	同	全北	
(54) 全南現任職業別戶口表	職業別、合計・内、鮮、外、總計、前年總計	戶數〔居住、世帯〕人口〔主業者(男、女)其他ノ業務ヲ有スル者(同上)無業者(同上)計(同上)〕	同	同	同	木浦商議統計年報	同	木浦商議	
(55) (全南) 農業者數表	明治四十三年以降累年	合計〔戶數(專業、兼業、計)人口〕内地人〔同上〕朝鮮人〔同上〕外國人〔同上〕	同	同	同	全南農業統計	同	全南	
(56) 同	府郡別、總計	同	同	同	同	同	同	同	
(57) (全南) 總戶數卜農家戶數	大正二年以降累年	總計〔總戶數、農家戶數、割合〕内地人〔同上〕朝鮮人〔同上〕外國人〔同上〕	同	同	同	同	同	同	
(58) 木浦府現任職業別戶口表	職業別、合計・内、鮮、外、總計、前年總計	戶數〔住居、世帯〕人口〔主業者(男、女)其他ノ業務ヲ有スル者(同上)無業者(同上)計(同上)〕	同	同	同	木浦商議統計年報	同	木浦商議	
(59) (慶北) 農業者數	大正六年以降累年	戶數〔内、鮮、外、計〕人口、總戶數、總人口	同	同	同	慶北農業統計	同	慶北	
(60) 同	府郡島別	同	同	同	同	同	同	同	
(61) 大邱府居住者職業別表	職業別	内地人〔戶數、人口〕朝鮮人〔同上〕外國人〔同上〕合計〔同上〕	同	同	昭二年々報	大邱商議統計年報	同	大邱商議	

(62) (慶南) 農業者
 大正十一年以降累年
 内地人 (戸數、人口) 朝鮮人 (同上) 支那人 (同上) 計、戸數内譯 (地主、自作、自作兼小作、小作)

(63) 同
 府郡別、計
 同
 前年末 現在表

(64) (黄海) 農業者
 數表
 大正元年以降累年
 内地人 (戸數、人口) 朝鮮人 (同上) 支那人 (同上) 其他ノ外國人 (同上) 合計 (同上)

(65) 同
 郡別、計
 内地人 (戸數 (專業、兼業、計) 人口) 朝鮮人 (同上) 支那人 (同上) 合計 (同上)

(66) (平南) 農業者
 數表
 大正元年以降累年
 農家戸數 (内、鮮、支、其他外國人、合計) 總戸數、總戸數對農家歩合、農家人口 (内、鮮、支、其他外國人、合計) 總人口、總人口對農業者口數歩合

(67) 同
 府郡別
 同
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(68) (平南) 水産業
 者戸口表
 内、鮮、外、總計、戸數、男、女
 漁業 (專業、兼業、有業家族、無業家族) 兼業者、從業者、養殖業 (同上) 水産製造業 (同上) 水産販賣業 (同上) 合計 (同上)

(69) 平壤府業態別
 戸口表
 二年溯及累年、内、鮮、外、計
 農林及牧畜業 (戸數、人口) 漁業及製鹽業 (同上) 工業 (同上) 商業及交通業 (同上) 公務及自由業 (同上) 其他ノ有業者 (同上) 無職者及職業ヲ申告セザルモノ (同上) 合計 (同上)

(70) (平北) 現住戸
 口職業別
 農林業 牧畜業 等一
 大正八年以降累年、内、鮮、外
 戸數 (住居、世帯) 人口 (主業者 (男、女) 其他ノ業務ヲ有スルモノ) (同上) 無業者 (同上) 計

(71) 同
 一工 業一
 同
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(72) 同
 一漁業及製鹽業一
 同
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(1) 昭和三年々報に
は五年溯及累年。

(85) (江原) 農業者 數表	大正元年以降累年	戸數〔内、鮮、支、其他外國人、計〕 人口〔同上〕専業兼業各農家戸數〔専 業、兼業、計〕階級別農家戸數〔純地 主、地主兼自作、自作、自作兼小作、小 作、兼火田民、純火田民、計〕	前年末	現在表	江原農 業統計	各年	江原
(83) 同	郡別	同	同	同	同	同	同
(87) 咸鏡南道農業 者數表	府郡別、合計、前 年計	内地人〔戸數、専業、兼業、計〕人口 朝鮮人〔同上〕支那人〔同上〕合計〔同 上〕	同	同	同	同	同
(84) 咸鏡南道水産 業者戸口數表	水産業種類別、合 計・専業者、兼業 者、從業者	内地人〔戸數、人口〔男、女〕朝鮮人 〔同上〕合計〔同上〕	同	同	同	同	同
(89) (咸北) 農業者 數累年表	明治四十三年以降 累年	内、鮮、支、露、合計〔戸數、人口〕	同	同	同	同	同
(90) 同	大正二年以降累年	専業、兼業、計、地主甲、地主乙、自 作、自作兼小作、小作、火田民〔兼、 純〕計	同	同	同	同	同
(91) (咸北) 農業者 數表	府郡別、合計	内地人〔戸數、人口〕朝鮮人〔同上〕 支那人〔同上〕露西亞人〔同上〕合計 〔同上〕	同	同	同	同	同
(92) 同	府郡別、合計、歩 合	専業、兼業、計、地主甲、地主乙、自 作、自作兼小作、小作、火田民〔兼、 純〕計	同	現在及 比率表	同	同	同
(93) (咸北) 戸口竝 戸口ニ對スル 農家戸數比較 表	府郡別、合計	戸數、人口、面積、對一方里〔戸數、人 口〕農家戸數、總戸數ニ對スル農家戸 數ノ割合	同	同	同	同	同
(94) (咸北) 水産業 者戸口表	内、鮮、計・戸數、 男女別人口	漁業〔専業、業主、有業家族、無業家 族〕兼業者、從業者〔養殖業〔同上〕 水産製造業〔同上〕水産販賣業〔同上〕 合計〔同上〕	同	現在表	同	同	同

(1) 業主、有業家族、
無業家族別あり。
(2) 地主甲とは其の
所有する土地を悉
く自作せしめ自ら
耕作せざるを云ひ
地主乙とは所有耕
地の大部分を自作
せしめ一部分を自
ら耕作するを云
ふ。(其の二は實數を
示し、其の三は歩
合を示す。今詳せ
て掲出する。其の
三の項目中には計
を缺く。

戸 口

項目	職業別	戶數及人口	業態別、計	内地人(戸數、人口)朝鮮人(同上)外國人(同上)合計(同上)	前年末	現在表	清津製	各年	清津商
(95) (平北)現住人	出生死亡結婚	大正三年以降累年	出生(出生(男、女、計)死産(同上)死亡(男、女、計)結婚、離婚、年末配偶數	前々年	年計表	昭元年々報	平北統	同	平北
(96) (平北)現住人	離婚及配偶數	大正三年以降累年	同上	同上	同上	同上	計年報	同	同
(97) 同	—内地人—	同	同	同	同	同	同	同	同
(98) 同	—朝鮮人—	同	同	同	同	同	同	同	同
(99) (平北)現住人	—外國人—	同	同	同	同	同	同	同	同
(00) 同	(平北)現住人	大正三年以降累年・各月、合計	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
(01) 同	死亡者月別	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
(02) (平北)現住人	—内地人—	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
(03) 同	死亡者病類別	大正三年以降累年・病類二十五種別、合計	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
(04) 同	—内地人—	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
(05) (平北)現住人	—朝鮮人—	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
(06) 同	—外國人—	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
(07) 同	—内地人—	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
(08) 同	—外國人—	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
(09) 同	—内地人—	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
(10) 同	—外國人—	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上

(1) 昭利元年々報には明治四十四年以降累年、昭和二年々報には大正二年以降累年。
 (2) 昭和元年及昭和二年々報には大正二年以降累年。

表名 項目(I) 項目(II) 計數單位 最近計數時期 表ノ種別 表發表開始時期 書名 刊行期 調査機關

三 産業一般

(一) 會社

全 鮮

項目(I)	項目(II)	計數單位	最近計數時期	表ノ種別	表發表開始時期	書名	刊行期	調査機關
(18) 會社 朝鮮ニ本店ヲ有スル會社	明治四十四年以降累年・設立者内、鮮、外、内鮮合同、内外合同、内鮮外合同別、計	圓	前々年末	現在表	大元年々報	總・統計年報	各 年	總督府
(19) 同	業態別十種、設立者別以下同右	同	同	同	報 明四四年々	同	同	同
(20) 同	内地又ハ外國ニ本店ヲ有シ朝鮮ニ支店ヲ設クル會社	同	同	同	大二年々報 ²⁾	同	同	同
(21) 同	業態別十種、内地會社、外國會社	同	同	同	報 明四四年々 ²⁾	同	同	同
(22) 會社表 朝鮮ニ本店ヲ有スル會社	明治四十四年以降累年・株式、合資、合名、計	同	同	同	同	金融事	隔 年	財務局
(23) 同	内地又ハ外國ニ本店ヲ有スル會社	同	同	同	同	同	同	同

備 考
 (1) 業態は農業、林業、商業、工業、鑛業、水産業、銀行及金融業、運輸業、瓦斯電氣業、其の他の十種に分つ。大正五年以前の年報には外に拓殖業がある。
 (2) 大正元年の年報は外國會社を別表とし會社別に本支店所在地、資本金、事業の目的を表示する。
 (3) 業態は朝鮮に本店を有する會社に於けると同じ。

(24)	全鮮會社業別表	二年溯及累年・社數、公稱資本金、拂込資本金	業應二十九種別(株式、合資、合名、株式合資、計)總計(同上)	千圓	前年末	現在表	昭二年々報	京城商	各年	京城商
(25)	朝鮮會社異動表	新設、増資、拂込、減資、解散、一月以降累計、株式、株式合資、合資、合名、計	本店會社(社數、資本金(公稱、拂込))支店會社(同上)	圓、弗、磅	前月末	月計及積月累計表	昭三年一月號	朝鮮經濟雜誌	各月	同
(26)	銀行會社新設及増資	六ヶ月週及各月、計、前年同期間累計	新設(社數、公稱資本金、拂込資本金)増資(同上)合計(同上)	圓	前季末	同	昭二年下半年季概観	金融概観	各半年	殖銀
(27)	銀行會社新設増資並拂込資本	六ヶ月週及各月、前年同月、一月以降累計	新設社數、公稱資本(新設、増資、計)拂込資本	同	三ヶ月末	同	大十四年十一月々報	鮮銀統計月報	各月	京城商
(28)	銀行會社新設増資々本種類別	組織別、計、業應別、計	本月末(社數、公稱資本、拂込資本)一月以降累計(同上)前年一月以降累計(同上)	同	同	同	昭五年七月々報	同	同	同
(29)	銀行會社解散及減資	六ヶ月週及各月、前年同期間累計	解散(社數、公稱資本金、拂込資本金)減資(同上)合計(同上)	同	前季末	同	昭二年下半年季概観	金融概観	各半年	殖銀
(30)	銀行會社解散減資々本	六ヶ月週及各月、前年同月、一月以降累計、前年一月以降累計	解散社數、公稱(解散、減資、計)拂込(同上)	同	三ヶ月末	同	大十四年十一月々報	鮮銀統計月報	各月	京城商
(31)	銀行會社解散減資々本種類別	組織別、計、業應別、計	本月(社數、公稱資本、拂込資本)一月以降累計(同上)前年一月以降累計(同上)	同	同	同	昭五年七月々報	同	同	同
(32)	銀行會社新設並擴張計畫資本對照	一月以降各月、一月以降累計、四年週及各年一月以降累計	内地、朝鮮、臺灣、樺太、南滿洲、合計	同	同	同	大十五年一月々報	同	同	日本銀行調査局
(33)	銀行會社資本金現在高	組織別、計、業應別、計	本月(社數、公稱資本、拂込資本)前年同月(同上)増減(同上)	同	同	月末現在表	大十四年十一月々報	同	同	京城商

(1)大正十四年一、二月の月報には累別表がある。

(34) 東洋拓殖株式會社事業

明治四十三年度以降累年

支店數、出張所數、資本金〔公稱、拂込〕貸付金、餘裕金、借入金、社有地面積〔田、畝、其他、計〕

町、前々年、度末

現在表

大八年々報

總・統計年報

各年

總督府

地方

(35) (京畿)會社一覽表

農、林、商、工、鑛、水産、銀行及金融、運輸、電氣及瓦斯業、其他、會社別、計、總計

位置、創立年月、本店ノ位置、營業ノ種類、公稱資本金、拂込資本金、積立金、社債、借入金、貸付金、純益金〔前半年、後半期〕利益配當歩合〔同上〕備考

圓、非、前年末

同

昭二年商工統計

同

同

同

(36) (京畿)會社本店所在地別總括表

道内ニ本店ヲ有スルモノ、朝鮮ニ本店ヲ有シ道内ニ支店ヲ設置セルモノ、朝鮮外ニ本店ヲ有シ道内ニ支店ヲ設置セルモノ

合名會社〔社數、公稱資本金、拂込資本金〕合資會社〔同上〕株式會社〔同上〕計〔同上〕

圓

同

同

同

同

同

(37) (京畿)會社業種別總括表

農、林、商、工、鑛、水産、金融及銀行、運輸、瓦斯及電氣業、其他、合計、株式、合資、合名、計

會社數、公稱資本金、拂込資本金

圓

同

同

同

同

同

(38) (京畿)會社累年比較表

九年溯及累年

同

同

同

同

同

同

同

(39) 京城市各會社一覽

種類及名稱

所在地、設立年月、營業ノ種類、出資額〔種類、拂込濟額〕積立金、純益金、損失金

圓

同

昭三年要覽

同

同

同

(40) 京城市内會社數及資本金

二年溯及累年・社數、公稱資本金、拂込資本金

業態二十餘種別〔株式、合資、合名、計〕總計〔同上〕

千圓

同

昭二年々報

同

同

同

(41) 京城市内支店會社數及資本金

二年溯及累年・社數、公稱資本金、拂込資本金

業態十種別〔株式、合資、合名、計〕總計〔同上〕

千圓

同

同

同

同

同

(1) 大正七年以前の年報には表名項目等異なるも明治四十一年若しくは四十二年以降の年報に於ける計數がある。(2) 内、外人類を配す。(3) 昭和四年には此項がない。(4) 外に明治四十三年又は明治四十四年又は大正二年、同五年等を示すことと年により異なる。(5) 合名、合資株式に於ち、且つ夫々農、商、工、鑛、銀行及金融業、運輸業、其他に分ちてその計、及び合名、合資、株式の合計、特に總計を附す。

(42) 京城府會社營業別
 大正元年、大正二年、溯及累年
 農業〔社數、資本金、拂込資本金〕工業〔同上〕商業〔同上〕礦業〔同上〕水産業〔同上〕運輸業〔同上〕銀行及金融業〔同上〕其他〔同上〕合計〔同上〕

(43) 京城府會社種類別
 事業種類、計
 株式會社〔社數、總資本金、拂込資本金〕合資會社〔同上〕合名會社〔同上〕合計〔同上〕

(44) 京城府會社種類ニ依ル資本階級別
 各資本金別、計
 同

(45) 仁川銀行會社商店表
 會社別
 位置、創業年月、本店所在地、營業種別、資本金〔公稱、拂込〕代表者〔職名、氏名〕

(46) 木浦府内會社表
 業態別・會社別
 營業所、創立年月日、本店住所、營業ノ種類、公稱資本金、拂込資本金、積立金、社債、借入金、貸付金、純益金〔上半期、下半期〕配當率〔同上〕備考

(47) 大邱府内會社表
 會社別
 業務、所在地、設立年月、資本金〔公稱、拂込〕代表者

(48) (平南)會社表
 同
 位置、設立年月、本店ノ位置、營業種類、公稱資本金、拂込資本金、積立金、社債、借入金、貸付金、純益金〔前半期、後半期〕利益配當歩合〔同上〕備考

(49) 平壤會社數表
 二年溯及累年
 株式〔社數、資本金總額、拂込資本金總額〕合資及合名〔社數、資本金總額〕

(50) (平北)會社
 農業會社別、林業會社別、商業會社別、工業會社別、礦業會社別、水産會社別、銀行業會社別、運送業會社別、電氣業會社別、其他會社別
 位置、設立年月日、本店ノ位置、營業種類、公稱資本金、拂込資本金、積立金、社債、借入金、貸付金、純益金〔前半期、後半期〕利益配當歩合〔同上〕

(1) 農業、商業、工業、礦業、水産業、銀行及金融業、運輸業、瓦斯及電氣業、其他。

(2) 一萬圓未満、一萬圓以上五萬圓未満、五萬圓以上十萬圓未満、十萬圓以上二十萬圓未満、二十萬圓以上三十萬圓未満、三十萬圓以上五十萬圓以上五百萬圓未満、五百萬圓以上一千万圓以上一千万圓以上の各金額別。

(3) 經營者の内訳別及決算期を記載してある。

(4) 昭和三年々報には五年溯及累年。

(5) 各會社別中には更に經營者の内訳、外、内解共有をも示して居る。

(51) 元山府内銀行
金融組合及會社表

會社及組合別

位置、創立年月日、本店所在地、營業種類、資本金

前年末 現在表

元山商 各年 元山商 議

(52) (威北)會社累年表

大正四年度以降累年

社數、公稱資本金、拂込資本金

同 同 年計表

威北產 同 威北

(53) (威北)會社表

業態別、計

内地人經營〔社數、公稱資本金、拂込資本金〕朝鮮人經營〔同上〕

同 同

同 同

(二) 產業組合一般

全 鮮

(54) 委託販賣累年比較

大正四年度以降累年

各道〔販賣額、主要品目、取扱組合〕計〔同上〕

同 三年前、年度末、年計表

大一〇年要覽

金組要覽 財務局

(55) 共同購入累年比較

同

各道〔購入額、主要品目、取扱組合〕計〔同上〕

同 同

同 同

地 方

(56) (全北所屬產業組合) 資產負債表

組合別、計

拂込未済出資金、購買勘定〔掛賣金、購買品〕販賣勘定〔委託品、掛賣金、販賣品〕委託勘定、預け金、假拂金、聯合會出資金、所有物、前年度繰越金、金銀、計

同 前年度 現在表

全北金 各年 全北金 概況 組聯合會

(57) 同

負債

同

組合員數、出資金、積立金、前年度繰越金、借入金、預り金勘定、委託勘定、販賣勘定、購買勘定〔掛買金、前受金〕假受金、雜勘定、剩餘金、計

同 同

同 同

(58) (全北所屬產業組合) 損益一覽表

同

販賣手数料、販賣損益、假渡金利息、購買損益、掛賣金利息、利用料、諸手数料、預金利息、經費補助金、雜益金、生產益金、聯合會當金、計

同 同

同 同

(1) 林、商、工、礦、金融、運輸、電氣、土木、印刷、其他。
(2) 第一次要覽には明治四十年度以降、第二次要覽には大正元年度以降。
(3) 但し第一次第二次要覽には前々年度末。

穀物 (65) 各道米豆検査
成績表

道別、總計
支米〔検査總數、合格數(等級別、計)合格歩合、不合格數、不合格原因別〕
白米〔同上〕大豆〔同上〕

(1) 白米には碎穀の區別がある。
(2) 白米には普通米の項がある。

(66) 各道米穀及大豆検査高比較
道別・玄米、白米、大豆
合格等級別、合格歩合、不合格數、不合格原因別

(67) 各道穀物検査成績表
道別、合計、十一月以降累計
支米〔合格等級別、不合格、總數、總數累計〕白米〔總數、總數累計〕大豆〔同上〕

其他 (68) 輸移出水産製品検査數量價額全鮮港別
二年溯及累年、數量、價額
港別、合計

(69) 水産製品検査月報
品種別
生産地名、税關、合格、不合格、税關別合格計、同不合格計

(70) 同
税關別、計、前年同期検査箇數
品種別〔合、不〕合計〔合、不、計〕

地方

穀物 (71) (京畿) 穀物検査成績表
大正六年以降累年
白米〔検査總數、合格數(等級別、酒造米、計)不合格數、合格歩合〕玄米〔検査總數、合格數(等級別、計)不合格數、合格歩合〕大豆〔同上〕

(72) 同
検査本支所別、計
同

(73) (京畿穀檢) 累年比較等級別本支所別成績
大正六年度以降累年・玄米、白米、大豆
検査總數、合格數(等級別、計)不合格數

(74) 同
本支所別、計・玄米、白米、大豆
同

(75) (京畿穀檢) 本支所別月別成績
月別、計・玄米、白米、大豆
本支所別、計

(76) (京畿穀物)月別等級別成績	月別、計・玄米、白米、大豆	検査總數、合格數〔等級別、計〕不合格數	袋、噸	前年度末	月計表	京畿穀物検査概要	各年	京畿穀物検査
(77) (京畿穀物)指定地別等級別成績	管轄所別・指定地別	玄米〔検査總數、合格數(等級別、計)不合格數〕白米〔同上〕大豆〔同上〕	噸	同	年計表	同	同	同
(78) (京畿穀物)生産地別等級別成績	生産地別、計・玄米、白米、大豆	検査總數、合格數〔等級別、計〕不合格數	同	同	同	同	同	同
(79) (京畿穀物)品種別成績	玄米、白米、大豆	検査總數、品種別〔數量、歩合〕	噸、%	同	同	同	同	同
(80) (京畿)石拔玄米検査累年比較	六ヶ年度湖及累年、玄米検査總數、石拔玄米検査數、歩合	本支所別、計	噸、%	同	同	同	同	同
(81) 仁川港穀物検査高調	二年湖及累年・検査總數、合格等級別及合計、不合格	穀物種類別〔容量單位別〕合計	噸	前年末	同	仁川商議統計年報	同	仁川商議
(82) 京畿道穀物検査所仁川本所検査高	玄米、大豆、各種容量別白米、計	検査總數、合格〔各等級別、計〕不合格、一月以降累計〔合格、不合格〕	噸	前月末	月計及積月累計表	仁川商議月報	各月	同
(83) (忠北)本支所別穀物検査成績表	検査總數、合格等級別、同上計、總額=對スル三等以上ノ合格歩合、合格歩合、不合格數、受檢人員	本支所別〔玄米、白米、大豆、計〕總計〔同上〕	噸、%	前年度末	年計表	忠北穀物検査概要	各年	忠北穀物検査
(84) (忠北)月別穀物検査成績表並月別検査歩合	年度内各月、合計・玄米、白米、大豆	検査總數、合格等級別、同上計、合格歩合、不合格數、受檢人員、總數=對スル月別歩合	噸	同	月計表	同	同	同
(85) (忠北穀物)検査地別検査成績	検査總數、合格等級別、同上計、總額=對スル三等以上ノ合格歩合、合格歩合、不合格數、受檢人員	本支所管轄別〔検査地名別(玄米、白米、大豆、計)合計(同上)〕	噸	同	年計表	同	同	同

(1) 白米には容量の區別がある。
 (2) 白米については別に精進米の項がある。
 (3) 本道内は類別、他は道別。
 (4) 噸の數量には同がある。

(85) (忠北穀物)生産郡別検査成績
 道内生産郡別、道内産計、道外産郡別、道外産計、合計。玄米、白米、大豆。
 検査總數、合格等級別、同上計、不合格、不合格原因別。受檢人員。
 前年度 年計表
 忠北穀物 各年 忠北穀物 檢

(87) (忠南穀物)検査成績
 大正六年産以降、果年・玄米、白米、大豆。
 検査總數、検査成績等級別、同上計、検査總數ニ對スル歩合、不合格。
 前年十月末 同
 忠南穀物 同 忠南穀物 檢

(88) 同
 一會計年度一
 大正七年度以降、果年・玄米、白米、大豆。
 同
 前年度 同
 同 同

(39) (忠南穀物)検査成績表
 十一月以降、翌年十月迄各月、計、百分率・玄米、白米、石拔玄米、大豆。
 検査所別〔検査成績等級別、計〕合計〔同上〕
 前年十月末 月計表
 同 同

(30) (忠南穀物)所別月別検査成績
 年度内各月、計、百分率・玄米、白米、大豆、石拔玄米。
 同
 前年度 同
 同 同

(91) (忠南穀物)月別検査成績
 年度内各月、一ヶ月平均、總計・玄米、白米、大豆。
 検査總數、検査成績等級別、同上計、不合格數。
 同
 同 同

(92) (全北穀物)等級別本支所別成績
 検査本所、検査支所別、計。玄米、白米、大豆。
 検査總數、合格等級別、同上計、合格歩合、不合格數、不合格原因別。
 本年九月末 年計表
 全北穀物 同 全北穀物 檢

(93) 同
 一石拔玄米検査成績一
 同
 玄米検査總數、石拔検査總數、合格等級別〔等級別、計、石拔不合格〕對玄米検査總數石拔玄米合格歩合。
 同 同

(84) (全北)本支所別月別成績
 同
 十月以降、翌年九月迄各月、計。
 同 月計表
 同 同

(95) (全北穀物)受檢者別検査數調
 受檢者・本所管内、各支所管内。
 玄米、白米、大豆、計。
 同 年計表
 同 同

(1) 大正六年産は正六年十月から正七年十月迄、(2) の他は十一月から翌年十月迄。
 (2) 白米については本支所境に計は正に四斗入り、三斗五斗入り、十五斗、袋、計に類別してある。

(98)	(全北穀物)月別等級別成績	十月以降翌年九月迄各月、計・玄米、白米、大豆	検査總數、合格等級別、合格計、不合格數	袋	本年九月末	月計表	全北穀物 検査成績	各年	全北穀物 検査
(97)	(全北穀物)検査地別検査數	検査數・玄米、白米、大豆	検査所別〔検査地名別、計〕合計	噸	同	年計表	同	同	同
(96)	(全北)玄米検査累年比較表	大正四年以降累年	検査總數、不合格數、以上ノ割合、不合格ノ事由〔乾燥不良、割合、調製不良、割合、赤米混入、割合、其他、割合〕	噸	前年末	同	全北農産 業統計	同	全北
(95)	(全北)品種別玄米検査數及各歩合調査	検査本所、検査支所別、計	検査總數、品種別〔數量、歩合〕	同	本年九月末	年計表	全北穀物 検査成績	同	全北穀物 検査
(00)	(全南)米豆検査費豫算	本年度豫算額、前年度豫算額、比較増減	米豆以検査費〔俸給、雜給、雜費、修繕費〕	圓	前年度末	豫算表	全南穀物 検査報告	同	全南穀物 検査
(01)	同 —歳入經常部—	款及項別、計	本年度豫算額、前年度豫算額、比較増減、備考	同	同	同	同	同	同
(02)	(全南)米穀大豆検査高累年表	大正四年以降累年	玄米、白米、大豆、合計	噸	前年末	年計表	全南農産 業統計	同	全南
(03)	(全南)累年米穀大豆検査比較	同	同	同	前年度末	同	全南穀物 検査報告	同	全南穀物 検査
(04)	(全南)検査所別米穀大豆検査比較	検査所別、計	同	同	同	同	同	同	同
(05)	(全南)検査所別不合格原因別調査	検査所別、計・玄米、白米	不合格總數、不合格原因別	同	同	同	同	同	同
(06)	(全南)月別不合格原因別調査	年度内各月、計・玄米、白米	同	同	同	月計表	同	同	同

(1)白米について
本表所載に計は
に四十八噸、三
五噸、計に類別さ
てゐる。

三三三

130

(07) 全南米穀検査成績地方別表

玄米、白米・地方別、合計、前年合計

等級別、不合格、合計

四斗 前年末 年計表

木浦商 各年 議

(08) (全南)穀物検査手數料券收納高調査

年度内各月、計

検査總數、手數料金額別、同上計、合計金額、口數

圓 前年度 月計表

全南穀 同 全南穀 檢

(09) 木浦米穀検査成績月別表

玄米、白米・月別、合計、前年合計

等級別、不合格、合計

四斗 前年末 月計及 年計表

木浦商 同 議 木浦商

(10) (全南産米改良組合)最近三箇年間組合別検査高比較

三年溯及累年検査總數

郡別〔組合名別、小計〕合計

前年度 年計表

全南穀 同 全南穀 檢

(11) (全南産米改良組合)組合別検査成績

検査總數、検査成績等級別、合格歩合、不合格數

同

同 同

同 同

(12) (全南玄米)累年検査成績比較

大正四年度以降累年

検査總數、検査成績等級別、各等歩合

% 同 同

同 同 同

(13) (全南玄米)検査所別検査成績

検査所別

同

同 同

同 同

(14) (全南玄米)検査所別等級別検査成績

検査所別、計

前年産〔検査總數、検査成績等級別、等外、不合格、合格歩合〕本年産〔同上〕合計〔同上〕

同 同

同 同

(15) (全南玄米)検査等級月別検査成績

年度内各月、計

前年産〔検査總數、検査成績等級別、等外、不合格〕本年産〔同上〕合計〔検査總數、検査成績等級別、等外、不合格、合格歩合〕各等歩合

同 同 月計表

同 同

(16) (全南) 累年検査 査玄米品種調 査	大正十二年度以降 累年	検査總數、獎勵品種別、在來種、其他、 總數=對スル獎勵品種歩合	%	前年度 末	年計表	—	全南穀 檢報告	各年	全南穀 檢
(17) (全南) 検査所 別検査玄米品 種調査	検査所別、合計	同	同	同	同	—	同	同	同
(18) (全南) 累年石 拔米検査高比 較	大正十一年度以降 累年	検査高、検査成績等級別	同	同	同	—	同	同	同
(19) (全南) 検査所 別等級別石拔 米検査高	検査所別、計	検査成績等級別、計	同	同	同	—	同	同	同
(20) (全南) 月別等 級別石拔米檢 査高	年度内各月、計	同	同	同	月計表	—	同	同	同
(21) (全南白米) 累 年検査成績	大正十一年度以降 累年	検査總數、検査成績等級別、各等歩合	%	同	年計表	—	同	同	同
(22) (全南白米) 檢 査所別検査成 績	検査所別	同	同	同	同	—	同	同	同
(23) (全南白米) 檢 査所別等級別 検査成績	検査所別、計	前年産〔検査總數、検査成績等級別、 不合格、特別検査、合格歩合〕本年産 〔同上〕合計〔同上〕	同	同	同	—	同	同	同
(24) (全南白米) 檢 査等級別月別 検査成績	年度内各月、計	同	同	同	月計表	—	同	同	同
(25) (全南大豆) 累 年検査成績比 較	大正六年度以降累 年	検査總數、検査成績等級別、各等級歩 合	同	同	年計表	—	同	同	同

(37) (慶北) 本年産
 検査所別玄米
 検査粒種別數
 検査所別、計
 検査總數、改良種〔大粒、小粒、計、百分比〕在來種〔叭數、百分比〕
 叭、
 前年十
 年計表
 慶北穀
 報告
 各年
 慶北穀

(38) (慶北) 本年産
 月別玄米検査
 粒種別數
 十一月以降翌年十
 月迄各月計
 同
 同
 月計表
 同
 同

(39) (慶南) 米豆收
 穫高及検査高
 累年比較
 大正六年度以降累
 年
 米穀〔收穫高、検査高、歩合〕大豆〔同上〕
 石、
 前年
 末
 年計表
 慶南穀
 成績
 同
 慶南穀
 檢

(40) (慶南) 穀類(粟)
 年比較
 大正六年度以降累
 年、最近生産年度、
 玄米、白米、大豆
 検査總數、合格數〔等級別、計〕不合
 叭、四斗
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(41) (慶南) 米豆檢
 査成績
 會計年度、生産年
 度・前年産、前々
 年産、前々々年産、
 計
 米穀〔玄米、白米、計〕大豆
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(42) (慶南) 月別檢
 査成績
 會計年度
 月別、計・玄米、
 白米、大豆
 検査總數、合格數〔等級別、計〕不合
 四斗、
 叭、
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(43) 同
 生産年度
 前々年十一月乃至
 前年十月各月、計、
 玄米、白米、大豆
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(44) (慶南) 穀類(粟)
 張所別成績
 生産年度
 出張所別、計・玄
 米、白米、大豆
 検査總數、合格數〔等級別、計〕不合
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(45) 同
 會計年度
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(48) (慶南) 穀類(粟)
 張所別月別檢
 査成績
 會計年度
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(1) 白米については
 存庫加がある。
 (2) 白米については
 受付人員とある。

(54) (慶南) 大豆
 (検査) 出張所
 別成績
 出張所別、計・會計年度、生産年度
 穀用四斗入以(検査總數、合格數(等級別、計)不合格數、検査口數)鹽用以(同上)肥料用以(同上)計(同上)

(59) (黄海) 穀物生産高卜検査高比較表
 收穫高、検査高、検査歩合
 大正六年以降累年(穀物種類別)

(60) (黄海) 検査所別検査成績表
 一會計年度一
 大正七年度以降累年・玄米、白米、大豆、小麥、小豆
 検査總數、合格等級別、同上計、合格歩合、不合格數

(61) 同
 検査所別・玄米、白米、大豆、小麥、小豆

(62) 同
 一生産年度一
 大正六年生産年度以降累年・玄米、白米、大豆、小麥、小豆

(63) 同
 検査所別・玄米、白米、大豆、小麥、小豆

(64) (黄海玄米) 石拔検査成績表
 一會計年度一
 検査所別
 検査總數、等級別

(65) 同
 大正十二年度以降累年
 同

(66) (黄海) 検査所別月別検査數
 大正七年度以降累年・玄米、白米、大豆、小麥、小豆
 年度内各月、計

(67) 同
 検査所別・玄米、白米、大豆、小麥、小豆
 同

(1) 小豆は大正十三年度以降累年。
 (2) 小豆は大正十二年度以降累年。
 (3) 但し小麥は前年七月末。

(68) (黄海)月別検査成績表
 一會計年度一
 年度内各月、合計、玄米、白米、大豆、小麥、小豆
 検査總數、合格等級別、同上計、合格歩合、不合格數
 前年度末 月計表
 黄海穀 各年 検査報告
 黄海穀

(69) 同
 一生産年度一
 生産年度内各月、合計、玄米、白米、大豆、小麥、小豆
 同 前年十月末 同 同 同
 同 同 同 同 同

(70) (黄海)検査所別不合格原因調査表
 一會計年度一
 大正七年度以降累年・玄米、白米、大豆、小麥、小豆
 検査總數、検査合格數、不合格原因別、同上計
 前年度末 年計表
 同 同 同 同 同

(71) 同
 検査所別・玄米、白米、大豆、小麥、小豆
 同 同 同 同 同

(72) 同
 一生産年度一
 大正六年度以降累年・玄米、白米、大豆、小麥、小豆
 同 前年十月末 同 同 同

(73) 同
 検査所別・玄米、白米、大豆、小麥、小豆
 同 同 同 同 同

(74) (黄海)月別合格原因調査表
 一會計年度一
 年度内各月、合計、玄米、白米、大豆、小麥、小豆
 同 前年度末 月計表
 同 同 同 同 同

(75) 同
 一生産年度一
 生産年度内各月、合計、玄米、白米、大豆、小麥、小豆
 同 前年十月末 同 同 同

(76) (黄海穀物)品種別検査數表
 大正十三年度以降累年
 玄米〔品種四十五種別、計〕白米〔品種十二種別、計〕大豆〔同上〕小麥〔品種三種別、計〕小豆〔在來種、計〕
 同 前年度末 年計表
 同 同 同 同 同

(77) (黄海穀物)受検査者調査表
 検査所別
 玄米、白米、大豆、小麥、小豆、住所、氏名
 同 同 同 同 同

(1) 但し、麥は前年七月末。
 (2) 小豆は大正十一年度以降累年。

(74)	黄海道玄白米 検査總高表	年度内各月、計、玄米、白米	検査場別、合計、前年度	石	前年度末	月計表	昭四年々報	平壤商 議統計 年報	各年	平壤商 議
(75)	黄海道大豆 検査總高表	年度内各月、計	同	同	同	同	同	同	同	同
(80)	黄海道小麥 検査總高表	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(81)	(平南)穀物 検査成績表	大正四年生産年度以降累年	白米〔検査總數、合格(等級別、計)不合格數、合格歩合〕玄米〔同上〕大豆〔同上〕小麥〔同上〕	噸、%	前年十月末	年計表	—	平南農 業統計	同	平南
(82)	同	十一月以降翌年十月迄各月	同	同	同	月計表	—	同	同	同
(83)	同	検査所別	同	同	同	年計表 ²	—	同	同	同
(84)	(新義州)米 豆検査成績表	検査總數、等級別、不合格	玄米、本年度累計、白米、本年度累計、大豆、本年度累計	四斗、噸	前月末	月計及 積月累 計表	昭三年五月 號	新義州 商工月 報	各月	新義州 商議
(85)	平安南道玄白 米検査總高表	月別、計、前年計、玄米、白米	検査場別、合計	石	前年十月末	月計表	昭四年々報 ¹	平壤商 議統計 年報	各年	平壤商 議
(86)	平安南道小麥 検査總高表	月別、計、前年計	同	同	同	同	同	同	同	同
(87)	平安南道大豆 検査總高表	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(88)	(平南穀物)検査 所別種類別 検査成績表	検査總數、合格等級別、同上計、合格歩合、不合格數、不合格原因別	検査所別〔玄米、白米、大豆、小麥、小計〕合計	噸、%	前年十月末	年計表	—	平南穀 物検査 成績表	同	平南穀 物検査
(89)	(平南穀物)検査 所別月別 検査成績表	検査所別十一月以降翌年十月迄各月、計、玄米、白米、大豆、小麥	検査總數、合格等級別、同上計、合格歩合、不合格數、不合格原因別	同	前年十月末	月計表	—	同	同	同

(1) 昭和三年々報には五年測及累年表がある。
 (2) 米及大豆は十一月より次年十月迄小麥は八月より、次年七月迄。
 (3) 昭和三年々報には五年測及累年表がある。
 (4) 但し小麥は七月以降翌年六月迄各月になつてゐる。
 (5) 小麥は前年六月末。

(90)	(平南穀物)月別検査成績表	十一月以降翌年十月迄各月、計・玄米、白米、大豆、小麦	検査總數、合格等級別、同上計、合格歩合、不合格數、不合格原因別	噸、%	前年十月末	月計表	平南穀物検査成績	各年	平南穀物検査
(91)	(平南穀物)生産地別検査數比較表	玄米、白米、大豆、小麦、計	生産地道別〔郡別〕計	噸	同	年計表	同	同	同
(92)	(平南穀物)仕向地別検査數比較表	仕向地別、計	玄米、白米、大豆、小麦、計	噸	同	同	同	同	同
(93)	(平南穀物)種別等級別検査成績表	検査總數、合格等級別、同上計、合格歩合、不合格數、不合格原因別	玄米〔普通、石拔、小計〕、白米〔普通、三十疋、十五疋、小計〕、大豆、小麦〔普通、六斗入麻袋、小計〕、合計	噸、%	同	同	同	同	同
(94)	(平南)玄米優良種月別検査成績表	十一月以降翌年十月迄各月、計・優良種別	検査總數、合格等級別、同上計、合格歩合、不合格數、不合格原因別	噸	同	月計表	同	同	同
(95)	(平北)穀物検査成績表	大正六年度以降累年	白米〔検査總數、合計〔等級別、計〕、不合格數、合格歩合〕、玄米〔同上〕、大豆〔同上〕	噸	前年度末	年計表	平北農業統計	同	平北
(96)	同	月別、計	同	噸	同	同	同	同	同
(97)	同	検査支所別、計	同	噸	同	同	同	同	同
(98)	平安北道玄白米検査總高表	月別、計、前年計・玄米、白米	検査場別、合計	石	同	月計表	平壤商賈統計年報	同	平壤商議
(99)	平安北道大豆検査總高表	月別、計	同	噸	前年末	同	同	同	同
(00)	(江原)穀物検査成績表	大正六年度以降累年	玄米〔検査總數、合格〔等級別、計〕、不合格〕、白米〔同上〕、大豆〔同上〕、検査總計	噸	前年十月末	年計表	江原農業統計	同	江原

(1) 小麦は前年六月末。
 (2) 昭和三年々報には五年溯及累年表がある。
 (3) 十一月より翌年十月に至る。

検査成績表	(24) (京畿) 以検査成績表 — 生産検査 —	(25) 同 — 搬出検査 —	(26) (京畿) 以検査等級別本支所別成績 — 生産検査 —	(27) 同 — 搬出検査 —	(28) (京畿) 以検査月別等級別成績 — 生産並搬出検査 —	(29) (京畿) 以検査本支所別月別成績 — 生産並搬出検査 —	(30) (京畿) 以検査施行場所別等級別成績 — 生産検査 —	(31) 同 — 搬出検査 —
検査所別、計	本支所別、半期分計・費用、鹽用	本支所別、半期分計・費用、内五十分枚縮ノモノ、鹽用	本支所派出所別、計	同	月別、計	同	管轄所別、施行場所別、計	同
検査總數、合格數〔等級別、計〕合格歩合、不合格數	検査總數、検査成績〔等級別〕等外原因別	検査總數、検査成績〔等級別、不合格數〕不合格原因別	費用四斗入以〔検査總數、合格數(等級別)不合格數〕費用三斗入以〔同上〕鹽用以〔同上〕肥料用以〔同上〕計〔同上〕	費用四斗入以〔検査總數、合格數(等級別)不合格數〕費用三斗入以〔同上〕鹽用以〔同上〕肥料用以〔同上〕計〔同上〕	費用四斗入以〔検査總數、検査成績(等級別)〕費用三斗入以〔同上〕鹽用以〔同上〕肥料用以〔同上〕計〔同上〕	本支所別〔費用四斗入以、同三斗入以、鹽用以、肥料用以、計〕合計〔同上〕	費用四斗入以〔検査總數、検査成績(等級別)〕費用三斗入以〔同上〕鹽用以〔同上〕肥料用以〔同上〕計〔同上〕	費用四斗入以〔検査總數、合格數(等級別)不合格數〕費用三斗入以〔同上〕鹽用以〔同上〕肥料用以〔同上〕計〔同上〕
四斗	—	—	—	同	同	同	—	同
前年七月末	前年四月末	同	前年度末	同	同	同	同	同
年計表	半年計表	同	年計表	同	月計表	同	年計表	同
—	—	—	—	—	—	—	—	—
京北産業統計	京畿概要	同	京畿概要	同	同	同	同	同
各年	同	同	同	同	同	同	同	同
京北	京畿	同	京畿	同	同	同	同	同

(1)十一月より翌年四月に至る。
(2)搬出検査に就ては不合格數も示されてある。
(3)但し生産検査の分は枚數單位である。

(42) (忠北) 以生産
面別検査成績
郡別・面別、計
穀用四斗入〔検査總數、検査成績別、
受檢人員〕穀用三斗入〔同上〕鹽用〔同
上〕肥料用〔同上〕
前年度 年計表
末
忠北數 各年 忠北數
檢概要

(43) (全北) 以生産
及生産検査共
同販賣成績表
大正五年生産年度
以降累年
以生産總數、検査共同販賣總數、同上
割合、検査共同販賣金額、一枚平均單
價
前年十 同
月末
全北農 同 全北
業統計

(44) 同
府郡別、計
農家總戶數、組合員數、同上割合、生
産總數、検査共同販賣總數、同上割合、
検査共同販賣金額、組合員一戸當り
〔検査共同販賣數、同上金額〕
同 同 同
同 同 同

(45) (全南) 以検査
高累年表
大正七年以降累年
四斗入、三斗入、鹽用、合計
前年末 同
同 同
全南農 同 全南
業統計

(46) (全南) 以累年
検査成績
大正十四年度以降
累年
四斗入、三斗入、鹽用、計
前年度 同
末 同
全南穀 同 全南
檢報告 數

(47) (全南) 以検査
場所月別検査
高比較
年度内各月、計
検査所別〔検査地別、小計〕合計
同 同
同 月計表
同 同

(48) (全南) 以検査
所別種類別檢
査成績
検査總數、検査成
績等級別、成績步
合
検査所別〔四斗入、三斗入、計〕合計
〔同上〕
同 同
同 年計表
同 同

(49) (全南) 以検査
所別種類別檢
査高比較
検査所別、計
四斗入、三斗入、鹽用、計
同 同
同 同
同 同

(50) (全南) 以検査
場所別検査成
績
検査總數、検査成
績等級別
検査所別〔検査地別、小計〕合計
同 同
同 同
同 同

(51) 全南以検査成
績地方別表
地方別、合計、前
年合計
等級別、合計
前年末 同
同 同
木浦商 同 木浦商
議統計 議

(1) 自前年十一月
其年十月の期間
(2) 十二月一ヶ月
の數量。

(52) (全南以)月別種類別検査成績	年度内各月、計	四斗入、三斗入、鹽用、計	—	前年度末	月計表	—	全南穀 各年 檢
(53) (全南以搬出)累年検査成績	大正七年度以降累年	検査總數、検査成績等級別、各等歩合	%	同	年計表	—	同 同 同
(54) (全南以搬出)検査所別等級別検査成績	検査所別、計	同	同	同	同	—	同 同 同
(55) (全南以搬出)月別等級別検査成績	年度内各月、計	同	同	同	月計表	—	同 同 同
(56) (全南)以検査手數料券收納高調査	同	検査總數、手數料券別、同上計、合計金額、口數	圓	同	同	—	同 同 同
(57) (慶北穀用)月別以生産検査成績	同	検査總數、検査成績等級別、受檢人員數、検査從事延日數	—	同	同	—	慶北穀 檢報告 同 慶北穀 檢
(58) (慶北穀用)検査支所別及検査場所別以生産検査成績	検査總數、検査成績等級別、受檢人員數、検査從事延日數	検査支所別 (検査場所別、計) 合計	—	同	年計表	—	同 同 同
(59) (慶北穀用)以外原因別調査	検査支所別、計	等外總數、同上原因別	—	前年十月末	同	—	同 同 同
(60) (慶北穀用)不合格原因別調査	同	不合格總數、不合格原因別	—	同	同	—	同 同 同

(61) (慶北穀用) 検査支所別及月別以生産検査成績
 十一月以降翌年十月迄各月、計
 検査支所別〔等級別、計〕
 前年十月末
 月計表
 慶北穀 各年 慶北穀 検査報告

(62) 同
 會計年度
 年度内各月、計
 同
 前年度末
 同
 同
 同

(63) (慶北穀用) 検査場所別及月別以生産検査成績
 十一月以降翌年十月迄各月、計
 検査場所別〔等級別、計〕
 前年十月末
 同
 同
 同

(64) 同
 會計年度
 年度内各月、計
 同
 前年度末
 同
 同
 同

(65) (慶北穀用) 郡別以生産検査成績
 郡別、計
 等級別、計
 同
 同
 年計表
 同
 同

(66) (慶北穀用) 検査支所別月別以搬出検査成績
 検査支所別、計
 年度内各月、計
 同
 同
 月計表
 同
 同

(67) (慶北穀用) 月別及等級別以搬出検査成績
 年度内各月、計
 搬出検査合格數、同上生産検査等級別、搬出検査不合格數、同上生産検査等級別
 同
 同
 同
 同

(68) (慶北穀用) 月別生産検査等級別以搬出検査成績
 同
 検査支所別〔搬出検査合格數、生産検査等級別(等級別)搬出検査不合格〕合計〔同上〕
 同
 同
 同
 同

(69) 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(70) 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(71) 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(69) (慶北) 検査支所別肥料用収生産検査成績	検査總數、合格不合格別検査成績、受検人員數、検査従事延日數	検査支所別〔検査場所別〕計	前年十月末	年計表	昭四年報告	慶北級	各年	慶北級
(70) (慶北) 月別肥料用収生産検査成績	二月以降十月迄各月、計	検査總數、合格不合格別検査成績、受検人員數、検査従事延日數	同	月計表	同	同	同	同
(71) (慶北) 肥料用収) 月別不合格原因別	同	不合格原因別	同	同	同	同	同	同
(72) (慶北) 肥料用収) 不合格原因別	検査所別、計	同	同	年計表	同	同	同	同
(73) (慶北) 肥料用収) 郡別生産検査成績	郡別、計	合格、不合格、計	同	同	同	同	同	同
(74) 同	同	同	前年十月末	同	同	同	同	同
(75) (慶北) 検査支所別肥料用収搬出検査成績	検査支所別、計	検査總數、合格不合格別検査成績、受検人員數、検査従事延日數	前年十月末	同	同	同	同	同
(76) (慶北) 月別肥料用収搬出検査成績	二月以降十月迄各月、計	同	同	月計表	同	同	同	同
(77) (慶北) 検査支所別肥料用収搬出検査成績	検査支所別、計	同	前年十月末	年計表	同	同	同	同

(1) 肥料用収の検査は昭和四年二月から開始されてあるから、従つて本報告には昭和四年二月以降十月迄の數字が載つてゐる。併し今後は十一月以降昭和十年までの數字となるべきもの。

(00)	(江原) 以生產 検査成績表	昭和二年度以降累 年	検査總數、検査成績〔等級別〕	—	前年度 末	年計表	—	江原農 業統計	各年	江原
(01)	同	検査所別	同	—	同	同	—	同	同	同
(02)	同	支所別、計、前年 計	検査總數、検査成績〔等級別〕等外原 因別	—	前年十 月末	同	—	江原穀 検査成績	同	江原穀 檢
(03)	(江原) 以生產 検査月別成績	生産年度内各月、 計、前年計	同	—	同	月計表	—	同	同	同
(04)	其他 (平南) 繩検査 地別検査成績	検査總數、検査等 級別、受檢人員	検査所別〔検査場所別、小計〕合計	玉	同	年計表	—	平南穀 検査成績	同	平南穀 檢
(05)	(平南) 繩検査 場所別月別檢 査成績表	同	検査場所別〔十一月以降翌年十月迄各 月、小計〕合計	同	同	月計表	—	同	同	同
(06)	(平南) 繩月別 検査成績表	十一月以降翌年十 月迄各月、合計	検査總數、検査等級別、受檢人員	同	同	同	—	同	同	同
(07)	(平南) 繩等級 別検査成績表	—	同	同	同	年計表	—	同	同	同
(08)	(全南) 線綿檢 査成績表	検査地別、計	検査總數〔俵數、斤數〕検査等級別數 量〔等級別〕受檢者數	斤	前産年 度末	同	—	木浦商 購統計 年報	同	木浦商 購
(09)	清津水産製品 検査概況	品目別、合計	本月〔等級別、不合格品〕一月以降累 計〔合格、不合格、計〕	—	前月末	月計及 積月累 計表	—	清津 年報	各月	清津商 購
(10)	(咸北) 麻布檢 査成績累年表	大正九年度以降累 年	検査總數、合格不合格別、合格歩合	疋、 %	前年度 末	年計表	—	咸北産 業統計	各年	咸北
(11)	(咸北) 麻布檢 査成績表	甲種、乙種、丙種、 丁種、計	同	同	前年九 月末	同	—	同	同	同

表名 項目 (I) 項目 (II) 計數單位 最近計數時期 表種 表發表開始時期 書名 刊行期 調査機關

四 農 業

(一) 農 耕 業

全 鮮

一般 (12) 耕地面積

第二〇表ヲ見ヨ

(13) 耕地面積表

第二二表ヲ見ヨ

(14) 東洋拓殖株式會社移住民及割當段別

大正八年以降累年移住民(戶數、人口)割當段別(田、畑、畜、合計)平均一戶當段別(田、畑、平均)

町 前々年 年計表 大九年々報 總・統計年報 各年 總督府

(15) 同

道別 同 同 同 大八年々報 同 同 同

(16) 農業者戶口

第一九一、及一九二表ヲ見ヨ

同 同 同 同 同 同 同

(17) 農業者數累年比較表

第一九三、及一九四表ヲ見ヨ

同 同 同 同 同 同 同

(18) 農業講(傳)習所

大正六年度以降累年講(傳)習所數、職員數(教師、助手、計)講(傳)習生數(應募者、入所者、中途退所者、卒業者)經費 圓 前々年 年計表 大七年々報 總・統計年報 各年 總督府

(19) 同

道別 同 同 同 同 同 同 同

農產一般 (20) 農業生產價額 總括表

明治四十三年以降 作物(米、麥、豆類、雜穀、特用作物、蔬菜、果樹、其他作物、粟稈類、計) 畜產生產品(牛、馬、豚、雞、其ノ他、計) 自給肥料、副業生產品、合計 同 前々年 同 大一〇年統計書 總・農業統計 各年 同

(1) 項目に小異あるも大正元年以降の年報に明治四十三年以降の記載がある又昭和に關しては明治四十四年乃至大正七年の年報に此外種々の記載がある。
 (2) 昭和二年以前は隔年・總・農業統計に就き以下同。

(21) 農業生產價額 道別、合計
 總括表
 作物〔米、麥、豆類、雜穀、特用作物、蔬菜、果樹、其他作物、薯類、計〕、
 實業生產品、畜產品〔牛、馬、豚、雞、其ノ他、計〕、自給肥料、副業生產品、合計

(22) 重要農產物作付段別及收穫高表
 明治四十三年以降累年
 町、石、合
 同
 前々年年計表
 大一〇年統計書
 總・農統計
 各年
 總督府

(23) 各道米穀大豆作付反別及生產高比較
 道別、總計
 米穀〔作付反別〔梗米、糯米、糙米、計〕收穫高〔同上〕〕大豆〔作付反別、收穫高〕
 町、石、合
 同
 前々年年計表
 全南穀檢報告
 各年
 全南穀檢

(24) 米豆實收高道別及累年收穫高表
 二年溯及累年・道別
 收穫高〔梗米、糯米、糙米、米計、大豆〕一段歩收穫高〔梗米、糯米、糙米、大豆〕
 町、石、合
 同
 前々年年計表
 仁川商議統計
 同
 仁川商議

(25) 同
 十二年溯及累年
 同
 町、石、合
 同
 前々年年計表
 同
 同

(26) 米作付段別及收穫高
 明治四十三年以降累年
 作付段別〔梗米、糯米、糙米、計〕收穫高〔同上〕一段歩收穫高〔梗米、糯米、糙米、平均〕
 町、石、合
 同
 前々年年計表
 明四四年々報
 總・農統計
 同
 總督府

(27) 同
 道別
 同
 町、石、合
 同
 前々年年計表
 同
 同

(28) 米生產統計表
 明治四十三年以降累年
 作付段別〔梗米、糯米、糙米、合計〕收穫高〔同上〕一段歩收穫高〔梗米、糯米、糙米、平均〕價額
 町、石、合
 同
 前々年年計表
 大一〇年統計書
 總・農統計
 同
 同

(29) 同
 道別、合計
 同
 町、石、合
 同
 前々年年計表
 同
 同

(30) 最近五箇年朝鮮米收穫高及本年比較
 同
 前五ヶ年溯及累年、以上平均、本年、對平均比較増減
 石
 同
 前々年年計表
 同
 同
 仁川實買概況
 同
 仁川米取引所

(1) 大正六年以前の年報には明治四十二年以降。

(32) 鮮米生産高道別表

三年溯及累年

道別、合計

石

前年末

年計表

大一〇年統
計書

釜山統
計要覽 各年

釜山商
議

(33) 稻優良品種作付反別及收穫高

明治四十三年以降累年

水稲(早神力(作付反別、收穫高)穀良都(同上)多摩錦(同上)都(同上)日ノ出(同上)高千穂(同上)錦(同上)石白(同上)關山(同上)龜尾(同上)雄町(同上)中神力(同上)石山租(同上)伊勢參子(同上)早生大野(同上)小田代(同上)中熱神力(同上)辨慶(同上)其他(同上)計(同上)陸稻(黑鬚(作付反別、收穫高)オイラン(同上)三石(同上)奈良(同上)早不知(同上)淺賀(同上)金子(同上)羽二重(同上)其他(同上)計(同上)

町、石

前々年末

同

大一〇年統
計書

總・農
業統計 同

總督府

(34) 同

道別、合計

同

同

同

同

同

同

同

同

(35) 米産量調表

同

水利組合(作付面積、反當收穫高、總收穫高)水利組合ニ依ラザル土地改良事業(同上)其他(同上)計(同上)

同

前年度末

同

昭二年度要
覽

土地改
良要覽

土地改
良部

(36) 水利組合區域内作付成績表

大正十年度以降累年

蒙利面積、地目、作付面積、實收面積、總收穫、反當平均、等級別反當收穫、摘要

町、反、石、合

同

同

同

同

同

同

(37) 同

道別・組合別、計、合計

同

同

同

同

同

同

同

同

(38) 水利組合ニ依ラザル土地改良地區内稻作成績表

道別・企業者別、計・合計

企業地、蒙利面積、作付面積、收穫量(反當、總量)摘要

町、石、合

同

同

昭三年度要
覽

同

同

同

(39) 鮮米生産高及輸移出米高表

五年溯及累年

全鮮生産高、全鮮輸移出高、釜山港輸移出高、前年生産高ニ對スル全鮮輸移出高歩合、前年生産高ニ對スル釜山港輸移出高歩合、全鮮輸移出高ニ對スル釜山港輸移出高歩合

石、%

前年末

年計及
比率表

釜山統
計要覽

同

釜山商
議

(40) 生産及輸移出
米數量五年對
照表

五年湖及累年

全鮮生産高、全鮮輸移出高、釜山港輸移出高、前年ノ全鮮生産高ニ對スル全鮮輸移出高歩合、前年ノ全鮮生産高ニ對スル釜山港輸移出高歩合、全鮮輸移出高ニ對スル釜山港輸移出高歩合

石、前年末

年計及比率表

釜山貿易概覽 各年 釜山稅關

麥
(41) 麥作付段別及收穫高

明治四十三年以降累年・田、沓、計

作付段別〔大麥、小麥、裸麥、計〕收穫高〔同上〕一段歩收穫高〔大麥、小麥、裸麥、平均〕

町、前々年年計表

報明四四年々

總・統計年報 同 總督府

(43) 麥生産統計表

道別・田、沓、計

作付段別〔大麥、小麥、裸麥、合計〕收穫高〔同上〕一段歩收穫高〔大麥、小麥、裸麥、平均〕價額〔大麥、小麥、裸麥、合計〕

町、同

計書 大一〇年統

總・統計 同 同

(44) 同

道別、合計

同

同

同

同

(45) 麥畚田別作付反別及收穫高表

大正元年以降累年・田、沓、計

作付段別〔大麥、小麥、裸麥、合計〕收穫高〔同上〕一段歩收穫高〔大麥、小麥、裸麥、平均〕

町、同

同

同

(46) 同

道別・田、沓

同

同

同

同

(47) 麥優良品種作付段別及收穫高表

明治四十三年以降累年

大麥〔作付反別、收穫高、品種名〕小麥〔同上〕

町、同

同

同

(48) 同

道別、合計

同

同

同

同

豆類
(49) 豆類作付段別及收穫高

明治四十三年以降累年

作付段別〔大豆、小豆、綠豆、落花生、其ノ他豆、計〕收穫高〔同上〕一段歩收穫高〔同上〕

町、同

報明四四年々

總・統計年報 同 同

(50) 同

道別

同

同

同

同

(51) 豆類生産統計表

明治四十三年以降累年

作付反別〔大豆、小豆、綠豆、落花生、菜豆、豌豆、其ノ他、合計〕收穫高〔同上〕一段歩收穫高〔同上〕價額〔同上〕

町、同

計書 大一〇年統

總・統計 同 同

(52) 同

道別、合計

同

同

同

同

(1) 大正六年以前の年報には明治四十二年以降累年、但し田、沓の別はなし。
(2) 大正六年以前の年報には明治四十二年以降。
(3) 大正四年以前の年報には此種目少異なる。

項目	道別、合計	町、石	前々年	年計表	大正〇年統 計書	總・農 業統計	各 年	總督府
(53) 大豆優良品種 作付段別及收 穫高表	明治四十三年以降 累年	町、石	前々年	年計表	大正〇年統 計書	總・農 業統計	各 年	總督府
(54) 同	同	同	同	同	同	同	同	同
(55) 雜穀作付段別 及收穫高	明治四十三年以降 累年	町、石、 合	同	同	明四四年々 報	總・統 計年報	同	同
(56) 同	同	同	同	同	同	同	同	同
(57) 雜穀生產統計 表	明治四十三年以降 累年	町、石、 合、 圓	同	同	大正〇年統 計書	總・農 業統計	同	同
(58) 同	同	同	同	同	同	同	同	同
(59) 特用作物作付 段別及收穫高	明治四十三年以降 累年	町、石、 斤、 圓	同	同	明四四年々 報	總・統 計年報	同	同
(60) 同	同	同	同	同	同	同	同	同
(61) 特用作物生產 統計表	明治四十三年以降 累年	町、石、 斤、 圓	同	同	大正〇年統 計書	總・農 業統計	同	同
(62) 同	同	同	同	同	同	同	同	同
(63) 煙草耕作表	道別、合計 收納官署別・種類 別・合計・大正十 年以降累年總計	町、坪、 圓	前年、 末	同	同	專賣局 年報	同	專賣局
(64) 煙草耕作道別 表	道別・種類別、總 計	同	同	同	同	同	同	同

(1) 大正六年以前の年報には明治四十二年以降。
(2) 大正元年以前の年報には此項がない。
(3) 此項は大正五年以降の年報に現れる。
(4) 此項は明治四十四年の年報にはない。

(65) 葉煙草收穫表

收納官署別・種類別、合計・大正十年度以降累年總計

前年末 年計表

專賣局 各年 專賣局

(66) 葉煙草收納高

大正十年度以降累年

數量〔優等、一等、二等、三等、四等、五等、六等、七等、八等、九等、十等、十一等、十二等、十三等、等外〕合計、賠償價格

前年末 同

大正十一年々 總・統 計年報 總督府

(67) 同

種類別

同

同

同 同

大正十一年々 同 同

(68) 葉煙草收納道府郡別表

各道内府郡別、計・種類別、計・總計

收量、賠償金、一貫平均賠償金、包數、一包平均數量、納付人員、一人平均〔收量、賠償金〕、耕作面積、一反平均〔收量、賠償金〕

前年末 同

專賣局 同 專賣局

(69) 葉煙草收納表

— 收納官署別 —

收納官署別・種類別、合計・大正十年度以降累年總計

同

同

同 同

同 同 同

(70) 同

— 支局別 —

京城、全州、大邱、平壤、總計、大正十年度以降累年總計

收量〔新葉、古葉、計〕賠償金〔同上〕一貫平均賠償金〔同上〕包數、一包平均數量、納付人員、一人平均〔收量、賠償金〕、耕作面積、一反平均〔收量、賠償金〕

同

同 同

同 同 同

(71) 葉煙草收納月別表

收納官署別、總計、大正十年度以降累年千分率

各月、計

% 貫

同 月計及比率表

同 同 同

(72) 葉煙草收納種類等級表

朝鮮種十六、計、內地種五、計、黃色種、總計

等級別、合計、賠償金、一貫平均賠償金

錢圓 貫

同 年計表

同 同 同

(73) 葉煙草種類別收納表

同

收量、賠償金、一貫平均賠償金、包數、一包平均數量、納付人員、一人平均〔收量、賠償金〕、耕作面積、一反平均〔收量、賠償金〕

錢圓 貫

同 同

同 同 同

(74) 葉煙草等級別收納表

收納官署別・種類別、合計・大正十年度以降累年總計

等級別、合計、賠償金、一貫平均賠償金

錢圓 貫

同 同

同 同 同

(1) 內海、朝鮮、國外

(75) 葉煙草收納業
分別表

收納官署別、總計、
大正十年度以降累
年千分率

朝鮮種(一番葉、二番葉、雜葉、計)
內地種(本葉、中葉、土葉、雜葉、計)
黃色種(厚葉、薄葉、雜葉、計)合計

貫、%

前年度

年計及
比率年

專賣局
年報

各年

專賣局

(76) 煙草耕作表
一試作

收納官署別、種類
別・總計

耕作面數、耕作人員、箇所數、耕作面
積、一平均(人員、箇所數、面積)
一人平均(箇所數、面積)一箇所平均
面積

坪

同

年計表

同

同

同

(77) 煙草耕作道別
表
一試作

種類別、合計

同

同

同

同

同

同

同

(78) 葉煙草收穫表
一試作

收納官署別、計・
種類別・總計

耕作人員、耕作面積、收量(收納、翌
年度繰越收納、亡失廢棄、其外他
計)一人平均收量、一反平均收量

町、貫

同

同

同

同

同

(79) 葉煙草收納表
一試作

同

收量、賠償金、一貫平均賠償金、包數、
一包平均數量、納付人員、一人平均
〔收量、賠償金〕耕作面積、一反平均
〔收量、賠償金〕

貫、圓、錢

同

同

同

同

同

(80) 葉煙草收納道
府郡別表
一試作

各道內各府郡別、
計・種類別・總計

同

同

同

同

同

同

同

(81) 煙草耕作組合
表

收納官署別、合計、
大正十年度以降累
年總數

組合數、耕作人員、耕作面積

一

同

現在表

同

同

同

(82) 煙草耕作組合
ニ對スル交付
金額表

同

組合數、人員ニ對スル交付金額、面積
ニ對スル交付金額、葉煙草收量ニ對ス
ル交付金額、收納事務補助旅費ニ對ス
ル交付金額、交付金取扱手續第三條第
一項及第二項ニ依ル交付金額、其外他
ノ交付金額、計

圓

同

年計表

同

同

同

(83) 模範煙草耕作
者褒賞表

收納官署別、種類
別、合計、大正十
年以降累年總計

耕作人員、褒賞人員、同上歩合、交付
金額、獎勵金品交付内課人員(一等、
二等、三等、四等、五等)一人平均金
品額、一耕作者最多(一貫平均賠償金、
一反平均收量、面積)

錢、貫、坪

前々年
度末

同

同

同

同

同

(84) 人 蔘 耕 作 表

郡別、總計、明治四十四年以降累年總計

種蔘〔耕作人員、耕作坪數〕二年根〔同上〕三年根〔同上〕四年根〔同上〕五年根〔同上〕六年根〔同上〕七年根〔同上〕合計〔同上〕

坪

前年八月末

現在表

專賣局 年報

各 年

專賣局

(85) 人 蔘 耕 作

明治四十四年以降累年

種蔘、二年根、三年根、四、五年根、六年根、七年根、合計——以上耕作人員及耕作間數別

間

前々年₂ 八月末

同

明治四四年々々

總・統 計年報

同

總督府

(86) 人 蔘 製 品 製 造 及 拂 下 高

粉末紅蔘、蔘精、白蔘、紅蔘雜屑、計、明治四十四年以降累年總計

製造數量、賣渡高〔數量、價額〕

圓、瓦、

前年度 末

年計表

專賣局 年報

同

專賣局

(87) 人 蔘 製 品 製 造 及 賣 渡 高

明治四十四年度以降累年

製造高〔內用蔘精、外用蔘精、白蔘、白尾蔘、紅蔘粉末〕賣渡高〔同上〕數量〔價額別〕價額合計

圓、封皮、

前々年 度末

同

大四年々々

總・統 計年報

同

總督府

(88) 紅 蔘 製 造 高

明治四十二年以降累年

天蔘、地蔘、雜蔘、小片蔘、合計、尾蔘

斤

前々年 末

同

明治四四年々

同

同

同

(89) 紅 蔘 製 造 高 表

第二二二九、及二二三〇表ヲ見ヨ

大正十年度以降累年

區域內〔製造數量、價額〕區域外〔同上〕

圓、斤

前年度 末

同

專賣局 年報

同

專賣局

(91) 水 蔘 收 納 高

郡別、總計、大正十二年以降累年總計

四年根〔坪數、斤數、一坪當斤數〕五年根〔同上〕六年根〔同上〕七年根〔同上〕計〔同上〕

斤、坪

前年 末

同

同

同

同

同

(92) 水 蔘 採 掘 高 表

郡別、總計、明治四十四年以降累年總計

同

同

同

同

同

同

同

同

(93) 水 蔘 收 獲

明治四十四年以降累年

四年根、五年根、六年根、七年根、春採、秋採、合計——以上間數及斤數別

間、斤

前々年 末

同

明治四四年々

總・統 計年報

同

總督府

(94) 水 蔘 收 納 及 賠 償 金 額 表

片別、數量總計、賠償金總計、一片當賠償金

收納水蔘品位別〔優等品、上等品、普通品、下級品、試製品原料、計〕賠償金、同上一斤當金額

圓、斤、末

前年度 末

同

專賣局 年報

同

專賣局

(1) 明治四十四年々々報によれば明治四十四年以降累年と成つてゐる。尚ほ最近年度については、地方別表がある。地方別表は、大正十一年は年報、大正十年は年報、大正九年は年報、大正八年は年報、大正七年は年報、大正六年は年報、大正五年は年報、大正四年は年報、大正三年は年報、大正二年は年報、大正一年は年報、大正十年以降累年と成つてゐる。尚ほ最近年度については、地方別表がある。地方別表は、大正十一年は年報、大正十年は年報、大正九年は年報、大正八年は年報、大正七年は年報、大正六年は年報、大正五年は年報、大正四年は年報、大正三年は年報、大正二年は年報、大正一年は年報、大正十年以降累年と成つてゐる。

(85)	水蔘收納及賠償金額	明治四十二年以降累年	收納水蔘品位〔優等、上等、普通、等外〕試製品原料、合計〕賠償金額、一斤當平均賠償金額	斤	前々年	年計表	大二年々報	總・統計年報	各年	總督府
(86)	同	片別	同	同	同	同	大元年年報	同	同	同
(87)	罌粟栽培面積表	道別、合計	内地人〔人員、面積〕朝鮮人〔同上〕外人〔同上〕計〔同上〕	坪	前年度	同	—	同	同	同
(88)	阿片收納高表	同	栽培面積、收納量、賠償金、平均一段當〔收納量、賠償金〕納付人員、平均一人當〔栽培面積、收納量、賠償金〕	圓、瓦、反	同	同	—	同	同	同
(89)	蔬菜作付段別及收穫高	大正元年以降累年	甘藷〔作付段別、收穫高、一段步收穫高〕馬鈴薯〔同上〕蘿蔔〔同上〕白菜〔同上〕甜瓜〔同上〕	町、貫	前々年	同	大元年年報	總・統計年報	同	總督府
(00)	同	道別	同	同	同	同	同	同	同	同
(01)	蔬菜生產統計表	明治四十三年以降累年	甘藷〔作付段別、收穫高、一反步收穫高、價額〕馬鈴薯〔同上〕蘿蔔〔同上〕白菜〔同上〕甜瓜〔同上〕	町、貫、圓	同	同	大一〇年統計書	總・農產統計	同	同
(02)	同	道別、合計	同	同	同	同	同	同	同	同
(03)	果樹生產統計表	明治四十三年以降累年	蘋果〔樹數、收穫高、價額〕梨〔同上〕葡萄〔同上〕栗〔同上〕	貫、圓	同	同	同	同	同	同
(04)	同	道別、合計	同	同	同	同	同	同	同	同
(05)	果樹優良品種栽培樹數及收穫高表	明治四十三年以降累年	蘋果〔紅玉〔栽培樹數、收穫高〕國光〔同上〕倭錦〔同上〕祝〔同上〕柳玉〔同上〕旭〔同上〕鳳凰卵〔同上〕白龍〔同上〕其、他〔同上〕合計〔同上〕梨〔長十郎〔栽培樹數、收穫高〕晚三吉〔同上〕明月〔同上〕今村秋〔同上〕西洋梨〔同上〕其、他〔同上〕計〔同上〕	貫	同	同	同	同	同	同
(06)	同	道別、合計	同	同	同	同	同	同	同	同
(07)	果樹優良品種栽培樹數及收穫高	大正二年以降累年	梨〔樹數、收穫高〕蘋果〔同上〕葡萄〔同上〕	同	同	同	大二年々報	總・統計年報	同	同

(1)甘藷、馬鈴薯のみについては明治四十四年年報にその記載がある。
 (2)粟に付ては大正十年以降の調査を缺く。
 (3)合計を除く他各品種別に付ては大正五年以前の調査を缺く。
 (4)大正三年以前の年報には大正元年以降。
 (5)大正九年以前の年報には果樹出產がもつと多し。

(08) 果樹優良品種栽培樹數及收穫高
道別
梨〔樹數、收穫高〕、蘋果〔同上〕、葡萄〔同上〕
前々年年計表 大元年年報 總・統
計年報 各年 總督府

肥料 (09) 綠肥栽培段別及收穫高
大正元年以降累年
栽培反別〔青刈大豆、紫雲英、ヘアリ、ベツチ、ルーサン、其他、合計〕收穫高〔同上〕
町、同、同、同、同、同、同、同

(10) 同 道別
同 同 同 同 同 同 同 同

(11) 綠肥生產統計表
明治四十三年以降累年
青刈大豆〔栽培段別、收穫高〕、紫雲英〔同上〕、結草〔同上〕、苜蓿〔同上〕、ルーサン〔同上〕、其ノ他〔同上〕計〔同上〕總價額
町、同、同、同、同、同、同、同

(12) 同 道別、合計
同 同 同 同 同 同 同 同

(13) 販賣肥料生產消費高表
大正四年以降累年・數量、金額
生產高〔動物質肥料〔魚肥類、骨粉類、其ノ他、計〕、植物質肥料〔大豆油粕、其ノ他ノ油粕類、米糠、其ノ他、計〕、礦物質肥料〔硫酸、過磷酸石灰、硫酸加里、智利硝石、其ノ他、計〕、調合肥料、總計〕消費高〔同上〕
圓、同、同、同、同、同、同、同

肥料 (14) 各道繩刈筵生產高比較
道別、合計
改良刈、筵〔改良筵、在來筵〕繩
枚、前年度、同、同、同、同、同、同

地方 (15) (京畿) 耕地面積表
第三八表ヲ見ヨ
戶數、割當地〔番、田、合計〕
畝、前年末、現在及續年累計表
京畿農產統計 各年 京畿

(16) (京畿) 東拓移民戶數及割當地面積表
明治四十四年以降累年、以上續年累計
同 同 同 同 同 同 同 同

(17) 同 郡別、計
同 同 同 同 同 同 同 同

(1) 昭和三年以前の年報には此の別なく結草、苜蓿とある。

第二一五表ヲ見ヨ

(18) (京畿)總戶口
ト農業者戶口
トノ比較

(19) (京畿)農業者
數表
—總數—

(20) 同

(21) 同

(22) 同

(23) (京畿)農家戶
數ニ對スル階
級別農家戶數
割合表

(24) 同

(25) (京畿)自作小
作別面積表

(26) 同

(27) (京畿)農家一
戶當耕地面積
表

(28) 同

大正二年以降累年
内地人〔戶數、人口〕朝鮮人〔同上〕
支那人〔同上〕其他外國人〔同上〕合
計〔同上〕

前年末 現在表

京畿農
業統計 各年 京畿

府郡別、合計

内地人〔戶數(專業、兼業、計)人口〕
朝鮮人〔同上〕支那人〔同上〕其他外
國人〔同上〕合計〔同上〕

大正二年以降累年

專業兼業農家戶數〔專業、兼業、計〕
階級別戶數〔純地主、地主兼自作、自
作、自作兼小作、小作、火田民、計〕

府郡別、合計

純地主、地主兼自作、自作、自作兼小
作、小作 火田民〔兼火田民、純火田
民〕合計

大正二年以降累年

農家總戶數、地主〔戶數、割合〕自作
〔同上〕自作兼小作〔同上〕小作數〔同
上〕

府郡別、合計

自作地〔畝、田、計〕小作地〔同上〕
耕作面積、耕地面積ニ對スル割合〔自
作地、小作地〕

府郡別、合計

自作兼小作農ノ自作〔畝、田〕同上ノ
小作〔同上〕自作農及地主兼自作ノ自
作〔同上〕小作農ノ小作〔同上〕耕地
面積、耕地面積ニ對スル割合〔自作地
〔畝、田、計、割合〕小作地〔同上〕〕

大正二年以降累年

耕地面積〔畝、田、火田、總面積〕農
家總戶數、一戶當耕地面積〔畝、田、
計〕

府郡別、合計

同

同

同

同

同

同

同

同

同

<p>(29) (京畿) 農具普及數</p> <p>大正二年以降累年</p> <p>唐箕、萬石、糠搗臼、普通稻拔器、同轉稻拔器、手織縫織器、足踏縫織器、製繩機、板餅、溜水車</p> <p>前年末</p> <p>現在表</p> <p>京畿農業統計</p> <p>各年</p> <p>京畿</p>	<p>(30) 同</p> <p>府郡別、合計</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p>	<p>(31) 同</p> <p>— 動力機 —</p> <p>大正十三年以降累年</p> <p>名稱別 (臺數、馬力) 計 (同上) 脫穀機、板播機、精米機、揚水機、精麥機、唐箕、豆粕削器、其他</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p>	<p>(32) 同</p> <p>府郡別、合計</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p>	<p>(33) (忠南) 耕地面積表</p> <p>第四二表ヲ見ヨ</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p>	<p>(34) (忠南耕地) 自作小作別面積</p> <p>郡別、計</p> <p>自作兼小作農ノ自作 (畜、田) 自作兼小作農ノ小作 (同上) 地主乙ヲ含ム自作農 (同上) 小作農ノ小作 (同上)</p> <p>町</p> <p>前年末</p> <p>現在表</p> <p>忠南農檢成績</p> <p>各年</p> <p>忠南農檢</p>	<p>(35) (忠南) 農業者數</p> <p>第二五二表ヲ見ヨ</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p>	<p>(36) (全北) 耕地面積表</p> <p>第四三表ヲ見ヨ</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p>	<p>(37) (全北) 內鮮人地主郡別所有地面積總括表</p> <p>府郡別、計、遺外居住地主、總計</p> <p>地主數、所有地 (畜、田、林野、其ノ他、計) 受託管理地 (畜、田)</p> <p>反</p> <p>前年末</p> <p>現在表</p> <p>全北農業統計</p> <p>同</p> <p>全北</p>	<p>(38) (全北五十町步以上) 內地人地主所有地面積表</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p>	<p>(39) (全北百町步以上) 鮮人地主所有地面積表</p> <p>同</p> <p>地主數、所有地 (畜、田、林野、其ノ他、計)</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p>
--	---	--	---	---	--	---	---	---	---	---

(1) 內地人五十町步以上、朝鮮人百町步以上の地主のみニ付て。

(40) (全北) 農業者
數表

第二五三表ヲ見ヨ

(41) (全南) 耕地面
積表

第四四、及四五表ヲ見ヨ

(42) (全南) 府郡島
別耕地面積表

第四六表ヲ見ヨ

(43) (全南) 總戶數
ト農家戶數

第二五七表ヲ見ヨ

(44) (全南) 農業者
數表

第二五五、及二五六表ヲ見ヨ

(45) (全南) 農家階
級別數

大正三年以降累年

農家戶數、純地主、地主兼自作、自作、自作兼小作、小作、火田民〔兼火田民、純火田民〕

前年末 現在表

全南農 業統計 各年 全南

(46) 同

府郡島別、合計

同

同

同

同

同

同

(47) (全南) 自作小
作別耕地面積
表

大正二年以降累年

耕地面積、自作〔喬、田〕小作〔同上〕

反

昭元年
末

同

同

同

同

(48) 同

昭和二年以降累年・未登錄耕地、登錄耕地

自作兼小作農ノ自作〔喬、田〕同上ノ小作〔同上〕自作農及地主兼自作農〔同上〕小作農〔同上〕

同

前年末

同

同

同

同

(49) 同

府郡島別

同

同

同

同

同

同

同

(50) (全南) 畝田一
戶當面積

府郡島別、合計

一戶當畝面積、一戶當田面積、農家戶數、畝總面積、田總面積

同

同

同

同

同

同

(51) (慶北) 耕作面
積

第四七、及四八表ヲ見ヨ

(52) (慶北) 農業者
數

第二五九、及二六〇表ヲ見ヨ

(53) (慶北)地主、自作、自作兼小作、小作別戸數
 大正六年以降累年
 専業、兼業、純地主、地主兼自作、自作、自作兼小作、小作、純火田民
 前年末
 現在表
 慶北農業統計
 各年
 慶北

(54) 同
 府郡為別、對總戸數歩合
 同
 %
 同
 同
 同
 同
 同

(55) (慶北)農用機
 具機械普及狀況
 府郡為別、計、前年計
 石油發動機〔樣式別、計〕稻拔機〔同上〕
 〔稻播機〔同上〕〕精米機〔同上〕磨箕〔同上〕
 萬石〔同上〕揚水機〔同上〕改良犁、製繩機、
 製建機〔樣式別、計〕大豆粕粉碎機〔同上〕
 同
 同
 同
 同

(56) (慶南)耕地面積
 第四九、及五〇表ヲ見ヨ

(57) (慶南)農業者數
 第二六二、及二六三表ヲ見ヨ

(58) (慶南)農具
 改良農具、動力用同上
 種類別
 前年末
 現在表
 慶南農業統計
 各年
 慶南

(59) (慶南)道内普及及稻摺機、精米機、石拔精選機ノ種別、臺數調
 稻摺機、精米機、石拔精選機
 種類、臺數、一臺平均能率
 石
 前年度
 同
 慶南穀檢成績
 同
 慶南穀檢

(60) (黃海)耕地面積表
 第五一、及五二表ヲ見ヨ

(61) (黃海)農業ヲ目的トスル公有水面埋立地處分表
 十町歩以上、十町歩未満、計
 免許總數(沼澤地)件數、面積(干潟地)同上(計)同上(完了)〔竣工認可〕件數、面積(取消)同上(返還)同上(消滅)同上(計)同上(免許現在)〔沼澤地(件數、面積)干潟地(同上)〕計(同上)〔認可地目別埋立地竣工〕〔番(件數、面積)田(同上)其他(同上)〕計(同上)〔
 町
 前年末
 積年累計表
 黃海農業統計
 各年
 黃海

(62) (黄海) 事業成 功セハ開墾及 干拓地地目表
 國有未墾地利用法ニ依ル開墾、公有水面埋立令ニヨル干潟、計
 畝(件數、面積)田(同上) 植樹(同上) 町
 前年末 積年累計表
 黄海農 業統計
 各 年 黄 海

(63) (黄海) 農業者 數表
 第二六四、及二六五表ヲ見ヨ

(64) (黄海) 農業者 階級別表
 大正二年以降累年
 農家戶數(専業、兼業、計)地主、自
 小作別戶數(純地主、地主兼自作、自
 作、小作、自作兼小作、火田民、計)
 前年末 現在表
 黄海農 業統計
 各 年 黄 海

(65) 同 郡別、計
 純地主、地主兼自作、自作、自作兼小
 作、火田民(兼火田民、純火田民)計
 同 同 同

(66) (黄海) 自作小 作別面積表
 同
 自作兼小作農ノ自作(畝、田)自作兼
 小作農ノ小作(同上)自作農並ニ地主
 兼自作(同上)小作農ノ小作(同上)
 同 同 同

(67) (黄海) 郡農會 表
 各農會別、計
 歲入(會費、其ノ他、計) 歲出(事務
 費、事業費、其ノ他、計)
 同 同 年計表
 同 同 同

(68) (平南) 耕地面 積表
 第五三、及五四表ヲ見ヨ

(69) (平南) 耕地所 有廣狹別戶數 調查表
 大正十一年以降累 年
 百町歩以上、五十町歩以上、二十町歩
 以上、十町歩以上、五町歩以上、三町
 歩以上、二町歩以上、一町歩以上、五
 反歩以上、五反歩未満、合計
 前年末 現在表
 平南農 業統計
 各 年 平 南

(70) 同 府郡別
 同 同 同 同

(71) (平南) 耕作面 積廣狹別農家 戶數表
 同
 畝(十町歩以上、五町歩以上、三町歩
 以上、二町歩以上、二町歩以下、計)
 田(同上)計(十町歩以上、十町歩以
 下、五町歩以下、三町歩以下、二町歩
 以下、一町歩以下、計)
 同 同 同 同

(72) (平南) 農業者 數表
 第二六六、及二六七表ヲ見ヨ

(1) 道外居住地主を 外寄として示す。

(73) (平南) 農業者 大正元年以降累年
 種別表 專業業者各農家戶數(專業、兼業、計) 前年末 現在表
 階級別(純地主、地主兼自作、自作、 兼統計
 自作兼小作、小作、火田民、計)

(74) 同 府郡別 同 同 同 同 同 同 同 同

(75) (平南) 秋耕實 大正八年以降累年 耕地面積(資、田) 秋耕面積(同上) 反、 同
 行狀況調查表 實行面積歩合(同上) 實行戶數 % 現在及 比率表 同 同 同 同

(76) 同 府郡別 同 同 同 同 同 同 同 同

(77) (平南) 各郡農 郡別、計 歲入(經常部(款項目別、計) 臨時部 圓 本年度 豫算表
 會歲入歲出豫 算集計一覽表 (同上) 合計) 歲出(同上) 圓 同 同 同 同

(78) (平北) 耕地面 積 第五六、及五七表ヲ見ヨ

(79) (平北) 耕地面 積表 第五八、及五九表ヲ見ヨ

(80) (平北) 農業者 戶口 第二七九、及二八〇表ヲ見ヨ

(81) (平北) 農業者 數表 第二八一、及二八二表ヲ見ヨ
 一總 數一

(82) 同 明治四十三年以降 純地主、地主兼自作、自作、自作兼小 前年末 現在表
 階級別一 累年 作、小作、火田民(兼火田民、純火田 業統計
 民)計

(83) 同 府郡別、計 同 同 同 同 同 同 同 同

(84) (平北) 農會經 大正十五年度以降 會員數、收入(會費、使用料及手數料、 圓 前年度 豫算表
 費豫算表 累年 生產品賣却代、補助金、其他、計)支 出(事務費、事業費、會議費、其他、 計)

(15) (平北)農會經費豫算表
 道、郡別、合計
 會員數、收入〔會費、使用料及手數料、生產品賣却代、補助金、其他、計〕支出〔事務費、事業費、會議費、其他、計〕
 圓
 前年度 豫算表
 平北農 業統計
 各年 平北

(38) (江原)耕地面積表
 道、郡別、合計
 第六三、及六四表ヲ見ヨ

(37) (江原)農業者數表
 道、郡別、合計
 第二八五、及二八六表ヲ見ヨ

(33) (江原)農用器具機械數表
 昭和二年以降累年
 石油發動機〔臺數、馬力數〕稻拔器〔千齒、迴轉式〕稻播機、精米機、磨箕、萬石、揚水機〔動力、足踏〕改良犁、製糞機、製筵機〔手織、足踏〕大豆粕粉碎機、沓除草機
 前年末 現在表
 江原農 業統計
 各年 江原

(39) 同
 郡別
 第六五表ヲ見ヨ
 同 同 同

(30) 咸鏡南道耕作地面積表
 道、郡別、合計
 第二八七表ヲ見ヨ
 咸北產 業統計
 同 咸北

(32) (咸北)耕地面積累年表
 大正元年以降累年
 沓、田、計、自作〔沓、田〕小作〔同上〕土地臺帳未登錄耕地見積面積〔沓、田、火田〕
 町
 前年末 現在表
 咸北產 業統計
 同 咸北

(33) (咸北)耕地面積表
 府郡別、合計
 土地臺帳登錄耕地〔沓、田、計〕自作〔同上〕小作〔同上〕土地臺帳未登錄耕地見積面積〔沓、田、火田〕
 同
 同 同

(34) (咸北)總面積ニ對スル耕地面積表
 同
 總面積〔方里、改算段別〕耕地面積〔沓、田、火田、計〕總面積ニ對スル割合〔同上〕
 %町
 同 同

(35) (咸北)農業者數累年表
 道、郡別、合計
 第二八九、及二九〇表ヲ見ヨ

(36) (咸北)農業者數表
 道、郡別、合計
 第二九一、及二九二表ヲ見ヨ

項目	說明	單位	前年末	年計表	報告	檢
(07) (全南穀物) 作付反別及收穫高	府郡局別、總計、米、大豆 作付反別(粳米、糯米、陸米、計)收穫高(同上)、一反步收穫高(粳米、糯米、陸米)	反、石、合	前年末	年計表	全南穀物報告	全南穀物檢
(08) (全南穀物) 最近五箇年作付反別及收穫高	五年溯及累年、米、大豆 作付反別、收穫高	石、町、合	同	同	同	同
(09) (全南) 獎勵品種作付反別及收穫高	府郡局別、合計、前年總計、比較増減・米、大豆 作付反別(品種別、計)收穫高(同上)、一反步收穫高(品種別)	反、石、合	同	同	同	同
(10) (全北) 主要穀類作付反別及收穫高表	府郡別、計、前年度、明治四十三年 作付反別(大豆、粟、蕎麥)收穫高(同上)、一反步平均收穫(同上)	町、石、合	同	同	全北農業統計	全北農業統計
(11) (慶南) 米豆收穫高及檢査高累年比較	第四三九表ヲ見ヨ					
(12) (慶南) 過去五箇年間作付反別及收穫高	五年溯及累年、平均 米穀(作付反別、收穫高)大豆(同上)	町、石、反	同	同	慶南穀物檢成續	慶南穀物檢
(13) (慶南) 府郡別作付反別及收穫高	府郡別、總計 同	反、石	同	同	同	同
(14) (黃海) 穀物生產高ト檢査高ト比較表	第四五九表ヲ見ヨ					
(15) (平北) 農產物價格表	類別・品目別、計、合計 生産高、單價、價額	錢、圓	同	同	平北農業統計	平北農業統計
(16) 咸南主要農作物反別及收穫高表	府郡別、合計、前年計 米、米優良品種、豆類、麥類、雜穀、蔬菜	反、石、合	同	同	元山商議統計年報	元山商議

(17) (成北) 産業總 生産額年別表	明治四十四年以降 累年	農産、蠶業、畜産、林産、水産、礦産、 工業、合計	圓	前年末	年計表	成北産 業統計	各年	成北
(18) (成北) 耕地面 積ニ對スル禾 穀類作付面積 比較表	府郡別、合計	耕地面積、米其ノ他穀粒十一種、計	町	同	現在表	同	同	同
(19) (京畿) 米作付 反別及收穫高 表	大正二年以降累年	作付反別〔粳米、糯米、陸米、計〕收 穫高〔同上〕、一反歩收穫高〔粳米、糯 米、陸米〕	反、 石、 合	同	年計表	京畿農 業統計	同	京畿
(20) 同	府郡別、合計	同	同	同	同	同	同	同
(21) (京畿) 米優良 品種作付反別 及收穫高表	大正二年以降累年	作付反別〔品種別、計〕收穫高〔同上〕 一反歩收穫高〔同上〕	同	同	同	同	同	同
(22) 同	府郡別、合計	同	同	同	同	同	同	同
(23) (京畿) 米優良 品種作付割合 表	大正二年以降累年	水稻總作付反別、品種別〔作付反別、 同普及割合〕計〔同上〕	反、 %	同	現在表	同	同	同
(24) 同	府郡別、合計	同	同	同	同	同	同	同
(25) (京畿) 玄米調 製高表	大正十三年以降累 年	農家〔戶數、數量〕農家以外〔同上〕 合計	石	同	年計表	同	同	同
(26) 同	府郡別、合計	同	同	同	同	同	同	同
(27) (忠北) 年別米 作付反別及收 穫高累年比較 表	大正六年以降累年	作付反別〔粳米、糯米、陸米、計〕收 穫高〔同上〕、反當收量〔粳米、糯米、 陸米〕	反、 石、 合	同	同	忠北穀 檢概要	同	忠北穀 檢
(28) (忠北) 郡別米 作付反別及收 穫高	郡別、計	同	同	同	同	同	同	同

(1) 其の二表として
歩合(%)表を附
す。

(29)	(忠北)年別米 優良品種作付 反別及收穫高 累年比較表	大正六年以降累年	作付反別〔優良品種別、計〕收穫高〔同上〕	反、石	前年末	年計表	忠北穀 檢概要	各年	忠北穀 檢
(30)	(忠北)郡別米 優良品種作付 反別及收穫高 表	郡別、計	同	同	同	同	同	同	同
(31)	(忠北)年別陸 稻優良品種作 付反別及收穫 高	大正六年以降累年	作付反別〔オイラン、黑鬚、計〕收穫高〔同上〕	同	同	同	同	同	同
(32)	(忠北)郡別陸 稻優良品種作 付反別及收穫 高表	郡別、計	作付反別〔オイラン、黑鬚、計〕收穫高〔同上〕反富收量〔オイラン、黑鬚、平均〕	反、石、合	同	同	同	同	同
(33)	(忠南)米作付 段別及收穫高 表	同	作付反別〔粳米、糯米、陸米、計〕收穫高〔同上〕一反歩收穫高〔粳米、糯米、陸米〕	同、町、石、合	同	同	忠南穀 檢成績	同	忠南穀 檢
(34)	(忠南)米優良 品種作付反別 及收穫高表	同	作付反別〔早神力、多摩鎗、穀良郡、鎗、中神力、計〕收穫高〔同上〕一反歩收穫高〔同上〕	同	同	同	同	同	同
(35)	同 陸 稻一	同	作付反別〔黑鬚、オイラン、計〕收穫高〔同上〕一反歩收穫高〔同上〕	同	同	同	同	同	同
(36)	(全北)米作付 反別及收穫高 表	明治四十三年以降 累年	作付反別、收穫高、一反歩平均收量、摘要	反、石、合	同	同	全北農 業統計	同	全北
(37)	同	府郡別、計	作付反別〔粳米、糯米、陸米、以上計、優良品種〕優良品種普及割合、收穫高〔粳米、糯米、陸米、以上計、優良品種〕一反歩收穫高〔粳米、糯米、陸米〕	同	同	同	同	同	同

(1) 年々等の標尺を示す。又全陸及内地との比較を示す。

(38) (全北)産米改良組合狀況一覽

各組合別

組合名稱、設立年月、組合區域、事務所所在地、組合員數(内地人、朝鮮人、計)、發動機、設置動力農具、地方奨助費

圖 前年末 現在表

全北農 各年 全北 業統計

(39) (全北)第一、二、三次水稻種子五箇年更新計畫成績表

大正八年度以降累年・府郡別、計

實施面積、種根交換數量、計畫面ニ對スル實行歩合

町、石、前年度 年計表

同 同 同

(40) (全南)米作付反別並收穫高

明治四十三年以降累年

作付反別(水稻(粳米、糯米、計)陸米、合計)收穫高(同上)

石、反、前年末 同

全南農 業統計 同 全南

(41) 同

府郡島別、總計

作付反別(粳米、糯米、陸米、計)收穫高(同上) 一反歩收穫高(粳米、糯米、陸米)

石、反、同 同

同 同 同

(42) (全南)米作付段別並收穫高累年表

十年溯及累年

全鮮(作付段別、收穫高、段當收量)全羅南道(同上)

町、石、同 同

木浦商 議統計 同 木浦商 議

(43) (全南)米作付段別並收穫高地方別表

府郡島別、合計、前年合計、比較増減

作付段別(水稻(粳米、糯米)陸米、計)收穫高(同上)

同 同 同

同 同 同

(44) (全南)米優良品種作付段別並收穫高地方別表

同

作付段別(品種別、計)收穫高(同上) 一段歩收穫高(同上)

石、反、同 同

同 同 同

(45) (全南)水稻優良品種作付反別並收穫高

大正三年以降累年

作付反別(品種別、計)收穫高(同上)

石、反、同 同

全南農 業統計 同 全南

(45) (全南)米優良品種作付反別收穫高表

府郡島別、總計、水稻、陸稻

作付反別(品種別、計)收穫高(同上) 一反歩收穫高(同上)

石、反、同 同

同 同 同

(1)この年度は實績納せる年を云ふ。

(68) 平安南道米作
付反別收穫高表

二年溯及累年

作付反別〔稷米、糯米、陸米、計〕收穫高〔同上〕

石反、前年末、年計表、昭三年々報

平壤商議統計、各年、平壤商議

(69) (平南) 稻優良
品種作付反別
及收穫高表

大正二年以降累年

水稻〔品種別(作付反別、收穫高)計(同上)〕陸稻〔同上〕總作付反別ニ對スル普及歩合〔水稻、陸稻〕

%石反、同、同、昭三年々報

平南農業統計、同、平南

(70) 同
府郡別

水稻〔日ノ出(作付反別、收穫高)龜ノ尾(同上)計(同上)〕陸稻〔淺賀(作付反別、收穫高)オイラン(同上)計(同上)〕總計〔作付反別、收穫高〕

石反、同、同、昭三年々報

平壤商議統計、同、平壤商議

(71) 平安南道優良
稻品種別作付
反別及收穫高表

二年溯及累年

水稻〔日ノ出(作付反別、收穫高)龜ノ尾(同上)計(同上)〕陸稻〔淺賀(作付反別、收穫高)オイラン(同上)計(同上)〕總計〔作付反別、收穫高〕

石反、同、同、昭三年々報

平壤商議統計、同、平壤商議

(72) (平北) 米生產
表

明治四十四年以降累年

作付反別〔米(稷米、糯米)陸米、計〕收穫高〔同上〕反當收穫量〔稷米、糯米、陸米〕

石反、同、同、平北農業統計

平北農業統計、同、平北

(73) 同
府郡別、計

作付反別〔稷米、糯米、陸米、計〕收穫高〔同上〕一段歩收穫高〔稷米、糯米、陸米、平均〕

同、同、同、昭元年々報

平北統計、同、平北

(74) (平北) 米作付
段別及收穫高表

大正三年以降累年

作付段別〔稷米、糯米、陸米、合計〕收穫高〔同上〕一段歩收穫高〔稷米、糯米、陸米、平均〕

同、前々末、同、昭元年々報

平北統計、同、平北

(75) 同
府郡別

作付反別〔稷米、糯米、陸米、計〕收穫高〔同上〕

同、同、同、昭三年々報

平壤商議統計、同、平壤商議

(76) 平安北道米作
付反別及收穫
高表

二年溯及累年

作付反別〔稷米、糯米、陸米、計〕收穫高〔同上〕

石反、前年末、同、昭三年々報

平壤商議統計、同、平壤商議

(77) 平安北道優良
稻品種別作付
反別及收穫高表

同

水稻〔龜ノ尾(作付反別、收穫高)關山(同上)大邱(同上)白京租(同上)計(同上)〕陸稻〔淺賀(作付反別、收穫高)金子(同上)金光坊(同上)計(同上)〕總計〔作付反別、收穫高〕

同、同、同、昭三年々報

平壤商議統計、同、平壤商議

(78) (平北) 米優良
品種作付反別
及收穫高表

府郡別、計

作付反別〔品種別、計〕收穫高〔同上〕反當收穫量〔同上〕

石反、同、同、平北農業統計

平北農業統計、同、平北

(1) 昭和三年々報、
は五年溯及累年、
(2) 昭和元年々報、
は明治四十二年、
陸米年、昭和二年、
々報には大正二年、
以降累年。

(25) (江原) 小麥優良品種作付反別收穫高表
 郡別
 作付反別〔品種別、計〕收穫高〔同上〕
 一反步收穫高〔品種別〕
 反、石、合
 前年末
 年計表
 江原農
 業統計
 各年
 江原

(26) (咸北) 麥作付段別及收穫高累年表
 明治四十三年以降累年
 作付反別〔大麥、小麥、裸麥、計〕收穫高〔同上〕
 一反步收穫高〔同上〕
 町、石、合
 咸北產
 業統計
 同
 咸北

(27) (咸北) 麥作付及收穫高表
 府郡別、合計
 同
 同
 同
 同

(28) (咸北) 大麥優良品種(狗尾麥)作付段別及收穫高累年表
 大正十年以降累年
 作付反別、收穫高、一反步收穫高、大麥總作付反別、同上ニ對スル普及歩合
 町、石、合、%

(29) (咸北) 大麥優良品種(狗尾麥)作付段別及收穫高表
 府郡別、合計
 同
 同
 同
 同

(30) (京畿) 豆類作付反別及收穫高表
 大正二年以降累年
 作付反別〔大豆、小豆、綠豆、落花生、菜豆、豌豆、其他、計〕收穫高〔同上〕
 一反步收穫高〔大豆、小豆、綠豆、落花生、菜豆、豌豆、其他〕
 反、石、合
 同
 同
 同
 京畿農
 業統計
 各年
 京畿

(31) 同
 府郡別、合計
 同
 同
 同
 同

(32) (京畿) 大豆優良品種作付反別及收穫高表
 大正二年以降累年
 作付反別〔品種別、計〕收穫高〔同上〕
 一反步收穫高〔同上〕
 同
 同
 同
 同

(33) 同
 府郡別、合計
 同
 同
 同
 同

(34) (忠北) 年別大豆作付反別及收穫高
 大正六年以降累年
 總作付反別、優良品種作付反別〔忠北白、忠北黃、計〕總收穫高、優良品種收穫高〔忠北白、忠北黃、計〕
 反、石、同
 同
 同
 忠北穀
 檢概要
 同
 忠北穀
 檢

郡別、計	前年末	年計表	忠北穀 檢概要	各 年	忠北穀 檢
(35) (忠北)郡別大豆作付反別及收穫並優良品種作付反別及收穫高表	總作付反別、優良品種作付反別〔忠北白、忠北黃、計〕、總收穫高、優良品種收穫高〔忠北白、忠北黃、計〕反當收量〔忠北白、忠北黃、平均〕	反、石、合	忠北穀 檢概要	各 年	忠北穀 檢
(33) (忠南)豆類作付反別及收穫高	作付反別〔大豆、小豆、綠豆、落花生、菜豆、豌豆、其ノ他、計〕、收穫高〔同上〕、一反步收穫高〔大豆、小豆、綠豆、落花生、菜豆、豌豆、其ノ他〕	町、石、合	忠南穀 檢成積	同	忠南穀 檢
(37) (忠南)大豆優良品種作付反別收穫高表	作付反別〔白ペンコン、白チヨンコン、計〕、收穫高〔同上〕、一反步收穫高〔白ペンコン、白チヨンコン〕	同	同	同	同
(38) (全南)豆類作付反別及收穫高	作付反別〔大豆、小豆、綠豆、落花生〕收穫高〔同上〕	反、石	全南農 業統計	同	全 南
(39) 同	府郡島別、總計	反、石、合	同	同	同
(40) (全南)大豆優良品種作付反別及收穫高	作付反別〔大豆、小豆、綠豆、落花生、菜豆、豌豆、其他、計〕、收穫高〔同上〕、一反步收穫高〔同上〕	同	同	同	同
(41) (慶北)豆類作付反別收穫高	大正七年以降累年	町、石	慶北農 業統計	同	慶 北
(42) 同	府郡島別、各作付反別、反當收量	町、石、合	同	同	同
(43) (慶北)本年ニ於ケル府郡島別豆類作付反別及收穫高	府郡島別、合計	町、石、合	慶北穀 檢報告	同	慶北穀 檢

(68) (江原)大豆優良品種作付反別及收穫高表

大正元年以降累年

作付反別(品種別)收穫高(同上)一反歩收穫高(同上)

反、石、合

前年末

年計表

江原農

各年

江原

(69) 同

郡別

同

同

同

同

同

同

同

(70) (威北)耕地面積ニ對スル大豆莖類作付面積比較表

府郡別、計・實數、歩合

耕地面積、大豆、其ノ他豆莖類七種、計

町、%

同

現在表

威北産

同

威北

一其ノ一、其ノ二

(71) (威北)豆類作付段別及收穫高累年表

明治四十三年以降累年

大豆其他豆類七種(作付反別、收穫高、一反歩收穫高)計(同上)

反、石、合

同

年計表

同

同

同

(72) (威北)豆類作付段別及收穫高表

府郡別、合計

同

同

同

同

同

同

同

(73) (威北)大豆優良品種作付段別及收穫高累年表

大正二年以降累年

作付反別(大豆優良品種五種、計、大豆總作付反別、同上ニ對スル普及歩合)收穫高(大豆優良品種五種、計)

反、石、%

同

同

同

同

同

(74) (威北)大豆優良品種作付段別及收穫高表

府郡別、合計

作付反別(大豆優良品種三種、計)收穫高(同上)一反歩收穫高(同上)大豆總作付反別、同上ニ對スル普及歩合

反、石、%

同

同

同

同

同

(75) (威北)小豆優良品種(大納言)作付段別及收穫高累年表

大正六年以降累年

作付反別、收穫高、一反歩收穫高、小豆總作付段別、同上ニ對スル普及歩合

同

同

同

同

同

同

(1)其ノ二は其の一步合(%)表。
(2)本表は「其の二」「其の三」「其の三」と獨立の三表に分たれ、作付反別表、收穫高表、一反歩收穫高表となつて居る。
(3)本表は二つに分たれ、其の「一」が作付反別表、「其の二」が收穫高表となつて居る。

(86)	(慶北) 雜穀收 穫高	府郡別、總作付 反別、反當收量	粟、稗、黍、蜀黍、玉蜀黍、蕎麥、燕 麥	石、町、合	前年末	年計表	—	慶北農 業統計	各年	慶北
(87)	(慶南) 雜穀	作付反別、收穫高	小豆、綠豆、落花生、粟、蕎麥	石、反、同	同	同	—	慶南農 業統計	同	慶南
(88)	(黃海) 雜穀作 付反別及收穫 高	大正元年以降累年	作付反別〔粟、稗、黍、蜀黍、玉蜀黍、 燕麥、蕎麥〕收穫高〔同上〕一反步收 穫高〔同上〕	石、反、同	同	同	—	黃海農 業統計	同	黃海
(89)	同	郡別、計	同	同	同	同	—	同	同	同
(90)	(平南) 雜穀生 產統計表	大正元年以降累年	粟〔作付反別、收穫高、一反步收穫高、 價額〕稗〔同上〕黍〔同上〕蜀黍〔同 上〕玉蜀黍〔同上〕燕麥〔同上〕蕎麥 〔同上〕價額總計	石、反、同	同	同	—	平南農 業統計	同	平南
(91)	同	府郡別	同	同	同	同	—	同	同	同
(92)	(平南) 粟優良 品種作付反別 及收穫高表	大正九年以降累年	品種別〔作付反別、收穫高、一反步收 穫高〕合計〔作付反別、收穫高〕	石、反、同	同	同	—	平南農 業統計	同	同
(93)	同	府郡別	同	同	同	同	—	同	同	同
(94)	(平北) 雜穀生 產表	明治四十三年以降 累年	作付反別〔粟、稗、黍、蜀黍、玉蜀黍、 燕麥、蕎麥〕收穫高〔同上〕反當收量 〔同上〕	石、反、同	同	同	—	平北農 業統計	同	平北
(95)	同	府郡別、計	同	同	同	同	—	同	同	同
(96)	(平北) 雜穀作 付段別及收穫 高	大正三年以降累年	粟〔作付段別、收穫高、一段步收穫高〕 稗〔同上〕黍〔同上〕蜀黍〔同上〕玉 蜀黍〔同上〕燕麥〔同上〕蕎麥〔同上〕	同	前々年 末	同	昭元年々報	平北統 計年報	同	同
(97)	同	府郡別	同	同	同	同	—	同	同	同

(1) 昭和元年々報に
は明治四十一年以
降累年、昭和二年
々報には大正二年
以降累年。

(10) (全北) 主要特用作物作付反別及收穫高表	府郡別、計、前年、明治四十三年	作付反別〔大麻、苧麻、莞草、荏、荏、荏、荏〕收穫高〔同上〕一反步收穫高〔同上〕	町、石、合	前年末	年計表	全北農	業統計	各年	全北
(11) (全南) 棉作付反別並收穫高	明治三十九年以降累年	作付反別〔陸地棉、在來棉、計〕收穫高〔同上〕反當收量〔陸地棉、在來棉〕	斤、反	同	同	全南農	業統計	同	全南
(12) 全南陸地棉作付段別並收穫高累年表	十年溯及累年	全詳〔作付段別、收穫高、段當收量〕全羅南道〔同上〕	町、斤	同	同	木浦商	業統計	同	木浦商
(13) 全南陸地棉作付段別並收穫高地方別表	二年溯及累年・作付反別、收穫高、反當收穫高	府郡島別、合計	同	同	同	同	同	同	同
(14) (全南) 陸地棉作付反別並收穫高	府郡島別、總計	作付反別、收穫高、反當收穫高	斤、反	同	同	全南農	業統計	同	全南
(15) (全南) 特用作物作付反別及收穫高	大正五年以降累年	作付反別〔大麻、苧麻、莞草、胡麻、荏、荏〕收穫高〔同上〕	斤、反、石	同	同	同	同	同	同
(16) (全南) 棉花共同販賣高	大正二年以降累年	總收穫高、共販數量、販賣高ノ收穫高ニ對スル割合、共販價額、販賣方法	斤、圓、圓	同	同	同	同	同	同
(17) (全南) 棉以外ノ纖維作物	府郡島別、總計	作付反別〔大麻、苧麻、青麻、楮、莞草〕收穫高〔同上〕一反步收穫高〔同上〕	斤、反、圓	同	同	同	同	同	同
(18) (全南) 其他特用作物	同	作付反別〔胡麻、荏、苧麻、杞柳、除蟲菊、薄荷〕收穫高〔同上〕一反步收穫高〔同上〕	斤、反、石、圓	同	同	同	同	同	同
(19) (慶北) 棉作付反別及收穫高	大正六年以降累年	棉作戶數、作付反別〔陸地棉、在來棉〕收穫高、反當收量、共同販賣高〔數量、金額〕	町、斤、圓	同	同	慶北農	業統計	同	慶北
(20) 同	府郡島別	同	同	同	同	同	同	同	同

(1) 大正十四年以降の項がない。
 (2) 外日最長五年の平均を示す。

(21) (慶北)特用作物收穫高

大正六年以降累年

棉以外纖維作物〔大麻、楮、苧麻、青麻、莞草〕其他作物〔胡麻、荏、蓖麻、杞

前年末 年計表

慶北農 各年 慶北

(22) 同

府郡別、總作付反別、反當數量

同

石、町、合貫

同 同

同 同

同

(23) (慶南)特用作物

作付反別、收穫高

大麻、苧麻、楮、莞草、青麻

貫、反

同 同

慶南農 同 慶南

(24) (西鮮三道)特用作物生產高表

二年溯及累年・平南、平北、黃海

在來棉〔作付反別、收穫高〕大麻〔同上〕煙草〔同上〕

反、斤、貫

同 同

平壤商 同 平壤商

(25) (黃海)特用作物作付反別及收穫高表

大正元年以降累年

作付反別〔陸地棉、在來棉、計、大麻、苧麻、青麻、楮、莞草、胡麻、荏、蓖麻、杞柳〕收穫高〔同上〕一反步收穫高〔同上〕

斤、反、貫、合

同 同

黃海農 同 黃海

(26) 同

郡別、計

同

同

同 同

同 同

(27) (平南)特用作物生產統計表

大正元年以降累年

在來棉〔作付反別、收穫高、一反步收穫高、價額〕大麻〔同上〕楮〔同上〕胡麻〔同上〕荏〔同上〕莞草〔同上〕價額合計

反、斤、圓

同 同

平南農 同 平南

(28) 同

府郡別

同

同

同 同

同 同

(29) (平南)甜菜及其他特用作物生產統計表

大正元年以降累年

作付反別〔煙草、甜菜、蓖麻子、杞柳、青麻〕收穫高〔同上〕一反步收穫高〔同上〕價額〔煙草、甜菜、蓖麻子、杞柳、青麻、合計〕

反、貫、石、圓、百、百、友

同 同

同 同

(30) 同

府郡別

同

同

同 同

同 同

(31) (平北)特用作物作付段別及收穫高

大正三年以降累年

在來棉〔作付段別、收穫高、一段步收穫高〕大麻〔同上〕煙草〔同上〕荏〔同上〕胡麻〔同上〕莞草〔同上〕

町、石、貫

前々年 同

平北統 同 平北

(32) 同

府郡別

同

同

同 同

同 同

(1) 昭和元年々報には明治四十二年以降累年、昭和二年々報には大正二年以降累年。

(33) (平北)特用作物生產表
 累年 明治四十三年以降
 作付反別、收穫高、反當收量
 斤反、前年末、年計表
 平北農、業統計、各年、平北

(34) 同
 府郡別、計
 作付反別〔陸地棉、在來棉、計〕收穫高〔同上〕一反步收穫高〔同上〕
 同、同、同、同

(31) 同
 〔棉以外ノ纖維作物〕
 累年 明治四十三年以降
 作付反別〔大麻、青麻、楮、莞草〕收穫高〔同上〕反當收量〔同上〕
 反、同、同、同

(35) 同
 府郡別、計
 同、同、同、同

(37) 同
 〔其他ノ特用作物〕
 累年 明治四十四年以降
 作付反別〔胡麻、苳、鹿麻、柁柳〕收穫高〔同上〕反當收量〔同上〕
 反、同、同、同

(38) 同
 府郡別、計
 同、同、同、同

(39) (江原)特用作物作付反別及收穫高表
 大正元年以降累年
 作付反別〔陸地棉、在來棉、大麻、苳、楮、莞草、苳、胡麻〕收穫高〔同上〕一反步收穫高〔同上〕
 斤反、同、同、同

(40) 同
 郡別
 同、同、同、同

(41) (成北)耕地面積ニ對スル特用作物作付面積比較表
 府郡別、合計
 耕地面積、作付面積〔大麻、苳、胡麻、莞草、計〕歩合〔同上〕
 %町、同、現在表、成北產、業統計、同、成北

(42) (成北)特用作物作付段別及收穫高累年表
 累年 明治四十三年以降
 作付反別〔大麻、苳、胡麻、莞草、柁柳〕收穫高〔同上〕段當收量〔同上〕
 反、同、年計表、同、同

(43) (成北)特用作物作付段別及收穫高表
 府郡別、合計
 同、同、同、同

年次	品名	單位	前年	本年	備註
(44)	蔬菜作付反別及收穫高表	大正二年以降累年	反、百匁	前年末	京畿農統計
(45)	同	府郡別、合計	同	同	同
(46)	蔬菜作付反別及收穫高表	大正三年以降累年	反、百匁	同	全南農統計
(47)	同	府郡島別、合計	同	同	同
(48)	蔬菜收穫高	大正六年以降累年	千貫	同	慶北農統計
(49)	同	府郡島別、總作付反別、反當收量	反、百匁	同	同
(50)	蔬菜類	作付反別、收穫高	反、百匁	同	慶南農統計
(51)	蔬菜作付反別及收穫高表	大正元年以降累年	同	同	黃海農統計
(52)	同	郡別、計	同	同	同
(53)	蔬菜生產統計表	大正元年以降累年	反、百匁	同	平南農統計
(54)	同	府郡別	同	同	同
(55)	蔬菜生產表	大正元年以降累年	反、百匁	同	平北農統計
(56)	同	府郡別、計	同	同	同

(57) (平北) 蔬菜作
付段別及收穫
高
大正三年以降累年
甘藷〔作付段別、收穫高、一段歩收穫高〕馬鈴薯〔同上〕蘿蔔〔同上〕白菜〔同上〕甜瓜〔同上〕
反、貫、末
前々年
年計表
昭元年年報
平北統
計年報
各年
平北

(58) 同
府郡別
同
同
同
同
同
同
同
同
同

(59) (江原) 蔬菜作
付反別及收穫
高表
大正元年以降累年
作付反別〔甘藷〔優良種、在來種〕馬鈴薯〔同上〕蘿蔔、白菜、甜菜〕收穫高〔同上〕一反歩收穫高〔同上〕
反、貫、百匁
前年末
同
江原農
業統計
同
江原

(60) 同
郡別
同
同
同
同
同
同
同
同

(61) (咸北) 耕地面
積ニ對スル蔬
菜作付面積比
較表
府郡別、合計
耕地面積、作付段別〔蘿蔔、白菜、甜瓜、馬鈴薯、計〕歩合〔同上〕
反、%
同
現在表
咸北產
業統計
同
咸北

(62) (咸北) 蔬菜作
付段別及收穫
高累年表
大正元年以降累年
作付反別〔蔬菜五種〕收穫高〔同上〕段當收量〔同上〕
反、貫
同
同
同
同

(63) (咸北) 蔬菜作
付段別及收穫
高表
府郡別、合計
作付反別〔甘藷〔優良種、在來種〕馬鈴薯〔優良種、在來種、計〕蘿蔔、白菜、甜瓜〕收穫高〔同上〕段當收量〔同上〕
同
同
同
同

(64) (咸北) 馬鈴薯
優良品種作付
段別及收穫高
大正七年以降累年
作付反別〔アールローズ、間島白、計〕收穫高〔同上〕一反歩收穫高〔同上〕馬鈴薯總作付反別、同上ニ對スル普及歩合
反、貫、%
同
同
同
同

(65) 同
府郡別、合計
同
同
同
同
同
同
同
同

(66) (京畿) 果樹優
良品種栽培樹
數及收穫高表
大正二年以降累年
果樹〔栽培樹數(品種別、計)〕收穫高〔同上〕一本當收穫高〔同上〕梨〔同上〕葡萄〔同上〕
貫、匁
同
同
同
同
同
同
同
同

(67) 同
府郡別、合計
同
同
同
同
同
同
同
同

(1) 昭和元年々報には明治四十四年以降累年、昭和二年々報には大正二年以降累年。
(2) 本表は三ツに分たれ「其一」が作付反別表、「其二」が收穫高表、「其三」が段當收量表となつて居る。
(3) アールローズ、間島白。

(68)	(全南)果樹優良品種栽培樹數及收穫高	大正元年以降累年	蘋果〔栽培樹數、收穫高〕梨〔同上〕 葡萄〔同上〕	實	前年末	年計表	—	全南農 業統計	各年	全南
(69)	同	府郡別、合計	梨〔栽培樹數(品種別、計)收穫高(同上)〕 蘋果〔同上〕葡萄〔同上〕	同	同	同	—	同	同	同
(70)	(慶北)優良果樹收穫高	大正六年以降累年	蘋果、梨、葡萄、桃、櫻桃、柿	實	同	同	—	慶北農 業統計	同	慶北
(71)	同	府郡別、本數	同	同	同	同	—	同	同	同
(72)	(慶南)果樹類	栽培樹數、收穫高	蘋果〔品種別、計〕梨〔同上〕葡萄	同	同	同	—	慶南農 業統計	同	慶南
(73)	黃海道蘋果生產高表	二年溯及累年	品種別、合計	同	同	同	昭三年々報	平壤商 業統計	同	平壤商 議
(74)	(黃海)蘋果優良品種栽培樹數及收穫高	大正五年以降累年	栽培樹數〔品種九種別、計〕收穫高〔同上〕	同	同	同	—	黃海農 業統計	同	黃海
(75)	同	郡別、計	同	同	同	同	—	同	同	同
(76)	同	大正五年以降累年	栽培樹數〔品種六種別、計〕收穫高〔同上〕	同	同	同	—	同	同	同
(77)	同	郡別、計	同	同	同	同	—	同	同	同
(78)	(黃海)葡萄優良品種栽培樹數及收穫高表	大正五年以降累年	栽培樹數、收穫高	同	同	同	—	同	同	同
(79)	平安南道府郡別粟生產高表	二年溯及累年・平壤粟、普通粟、計	府郡別、合計	石	同	同	昭三年々報	平壤商 業統計	同	平壤商 議
(80)	(平南)栗實生產額表	府郡別、計	平壤栗〔生產量、金額〕朝鮮栗〔同上〕 計〔同上〕	石、 圓	同	同	—	平南產 業統計	同	平南

(1) 昭和三年々報は五年溯及累年。(2) 最近年度については郡別表がある。

(81)	(平南) 苹果、 梨生産統計表	大正二年以降累 年・苹果、梨	品種別〔栽培樹數、收穫高〕計〔同上〕 價額計	圓	前年末	年計表	昭三年々報	平南農 業統計	各年	平南
(82)	同	府郡別	同	同	同	同	同	同	同	同
(83)	平安南道苹果 生産高表	二年溯及累年 ¹	品種別、合計	貫	同	同	昭三年々報	平壤商 業統計	同	平壤商 議
(84)	(平南) 葡萄及 桃生産統計表	大正二年以降累年	葡萄〔栽培樹數、收穫高、價額〕桃〔品 種別〔栽培樹數、收穫高〕計〔同上〕 價額計〕	圓 貫	同	同	同	平南農 業統計	同	平南
(85)	同	府郡別	同	同	同	同	同	同	同	同
(86)	(平北) 果樹優 良品種栽培樹 數及收穫高	大正三年以降累年 ²	梨〔樹數、收穫高〕苹果〔同上〕葡萄 〔同上〕	貫	前々 末	同	昭元年々報	平北統 計年報	同	平北
(87)	同	府郡別	同	同	同	同	同	同	同	同
(88)	(平北) 果樹優 良品種生産表	大正五年以降累年	苹果〔栽培樹數〔品種別、計〕收穫高 〔同上〕〕梨〔同上〕	同	前 年末	同	同	平北農 業統計	同	同
(89)	同	府郡別、計	同	同	同	同	同	同	同	同
(90)	平安北道苹果 生産高表	二年溯及累年 ²	品種別、合計	同	同	同	昭三年々報	平壤商 業統計	同	平壤商 議
(91)	(江原) 優良果 樹作付樹數及 收穫高表	大正元年以降累年	栽培樹數〔苹果、梨、葡萄、柿〕收穫 高〔同上〕	同	同	同	同	江原農 業統計	同	江原
(92)	同	郡別	同	同	同	同	同	同	同	同
(93)	咸鏡南道果樹 優良品種栽培 樹數及收穫高 表	府郡別、計、前年	苹果〔栽培樹數〔種類別、計〕收穫高 〔同上〕〕梨〔同上〕	同	同	同	同	元山商 業統計 年報	同	元山商 議

(1) 昭和三年々報に
は五年溯及累年。
(2) 昭和元年々報に
は大正元年以降累
年、昭和二年々報
には大正二年以降
累年。

(20) (江原)堆肥製造施用高表

昭和二年以降累年

農家戸數、堆肥製造戸數(春期、秋期)製造量(總量(春期、秋期、計)一戸當(同上))、作付面積(春、秋、秋、秋)田(同上)計(同上)施用量(總量(春期)前期持越、本期製造、計)秋期、計)一反步當(春期、秋期、計)

貫、反、前年末、年計表

江原農、業統計、各、年、江、原

(21) 同

郡別

同

同

同

同

同

同

同

同

(22) (江原)販賣肥料消費高表

昭和元年以降累年

礦物質肥料(種類別(數量、金額)計(同上))、調合肥料(數量、金額)動物質肥料(種類別(數量、金額)計(同上))、植物質肥料(同上)總計(數量、金額)農家一戸當(同上)耕地一反步當(同上)

貫、圓、匁、匁、匁

同

同

同

同

同

同

(23) 同

郡別

同

同

同

同

同

同

同

同

(24) (咸北)堆肥製造及青草刈取累年表

大正四年以降累年

堆肥製造(堆肥場數、堆肥製造量、一ヶ所平均數量)青草刈取(刈取戸數、刈取數量)

貫

同

同

業、統、計

同

咸、北

同

(25) (咸北)堆肥製造及青草刈取表

府郡別、合計

堆肥製造(堆肥場數、堆肥製造量)青草刈取(刈取戸數、刈取數量)

貫

同

同

同

同

同

同

(26) (咸北)販賣肥料生產消費狀況調查表

同

販賣肥料生產高(蠶×粘(數量、價格)蠟(同上)蠶糞粘(同上)雜魚粘(同上)乾魚(同上)胡麻油粘(同上)醬油粘(同上)計(同上))販賣肥料消費高(販賣肥料十二種別、計)

貫、圓

同

同

同

同

同

同

同

(27) (京畿)以繩製造高表

大正二年以降累年

改良以、改良繩、縫織機臺數、同上(臺ニ對スル以枚數)同上(臺ニ對スル繩枚數、在來繩、繩)

貫

同

同

業、統、計

同

京、畿

同

(28) 同

府郡別、合計

同

同

同

同

同

同

同

同

(29) (忠北)年別改良以、繩、生產高並檢查數

第五三四表ヲ見ヨ

同

同

同

同

同

同

同

(1) 本表は生産高表と消費高表とに分かれて居る。

(30) (忠北)郡別改良 以筵、蓆及繩 生産高竝以檢 査高表	第五三五表ヲ見ヨ		
(31) (忠南)繩以筵 製造高表	郡別、計 改良以、筵〔改良筵、在來筵〕繩	貫 前年十 月末	忠南穀 檢成績 各年 忠南穀 檢
(32) (全北)以生産 及輸移出入表	大正二年生産年度 以降累年 生産高〔本道、全鮮〕全鮮輸移出入高 ² 〔輸移出、輸移入〕	同	全北農 業統計 同 全北
(33) (全北)以生産 及生産檢査共 同販賣成績表	第五四三表ヲ見ヨ	同	
(34) (全南)繩以筵 製造高	大正三年生産年度 以降累年 改良以、筵、繩、以輸移出高	貫 同	全南農 業統計 同 全南
(35) 同	府郡島別、總計 改良以、筵〔改良筵、在來筵〕繩	同	同
(36) (全南)最近五 箇年繩以筵生 産高	五年溯及累年 ¹ 繩、筵、以、以搬出高、備考	同	全南穀 檢報告 同 全南穀 檢
(37) (全南)繩以筵 生産高	郡島別、合計、前 年合計、比較増減 改良以、筵〔改良筵、在來筵〕繩	同	同
(38) (慶北)繩以筵 製造及以販賣 高	大正六年生産年度 以降累年 製造高〔改良以、筵〔改良筵、在來筵〕 繩〕以共同販賣數	同	慶北農 業統計 同 慶北
(39) 同	府郡島別	同	同
(40) (慶北)最近五 箇年間繩以筵 生産高	五年溯及累年 ¹ 繩、筵、改良以、備考	同	慶北穀 檢報告 同 慶北穀 檢

(1) 前年十一月乃至
其年十月。
(2) これは曆年によ
る。
(3) これは會計年度
による。

第二篇 朝鮮統計表索引

(41) (慶北) 繩叭筵 生産高	府郡別、計、前 年合計、比較増減	改良叭、筵 (改良筵、在來筵) 繩	前年十 月末	年計表	慶北政 檢報告	各年	慶北政 檢
(42) (慶南) 改良叭 累年製造高	大正六年生産年度 以降累年	府郡別、計	同	同	慶南農 業統計	同	慶南
(43) (西鮮三道) 繩 叭筵生産高表	二年溯及累年・平 南、平北、黄海	改良叭、改良筵、在來筵、繩	貫	昭三年々報 前年末	平壤商 業統計	同	平壤商 議
(44) (黄海) 繩叭筵 製造高表	大正五年以降累年	同	同	同	黄海農 業統計	同	黄海
(45) (平南) 繩叭筵 製造高表	大正五年以降累年	改良叭、筵 (改良筵、在來筵) 繩、價 額計	圓	同	平南農 業統計	同	平南
(46) 同	府郡別	同	同	同	同	同	同
(47) 同	府郡別	同	同	同	同	同	同
(48) (平北) 繩叭筵 製造高表	大正十二年生産年 度以降累年	改良叭、筵 (改良筵、在來筵) 繩	前年十 月末	同	平北農 業統計	同	平北
(49) 同	府郡別、計	同	同	同	同	同	同
(50) (江原) 繩叭製 造高表	大正七年以降累年	同	貫	同	江原農 業統計	同	江原
(51) 同	郡別	同	同	同	同	同	同
(52) 咸鏡南道繩叭 筵製造高表	府郡別、合計、前 年計	同	同	同	元山商 業統計	同	元山商 議
(53) (咸北) 繩叭筵 製造高累年表	大正六年以降累年	同	貫	同	咸北産 業統計	同	咸北
(54) (咸北) 繩叭筵 製造高表	府郡別、合計	同	同	同	同	同	同

(1) 前年十一月より
前年十月。
(2) 昭和三年々報に
は五年溯及累年。

全 鮮

(二) 土地改良

一般 (55) 土地改良事業 一覽表

大正十四年度以降 累年

水利組合 (堤堰 (箇所、面積) 沢 (同上) 揚水機 (同上) 其他 (同上) 計 (同上) 水利組合ニ依ラザルモノ (同上) 合計 (同上) 天水沓面積、沓面積總計

町、反

前年度末

年計表

昭二年度要覽

土地改良要覽

各 年

土地改良部

(56) 同

道別

同

同

同

同

同

同

同

同

(57) 土地改良事業 面積一覽表

大正八年以前、大正九年度以降累年、以上累計

水利組合 (灌溉改善、本府處分、道處分) 地目變換 (同上) 開墾 (同上) 干拓 (同上) 計 (同上) 水利組合ニ依ラザルモノ (同上) 合計 (同上)

町

同

年計及積年累計表

同

同

同

同

(58) 同

道別

同

同

同

同

同

同

同

同

(59) 水利組合ニ依ラザル土地改良事業一覽表

道別・企業者別、計、竣工、未竣工、合計

企業地、許可年月日、目的、計畫面積 (地區面積、開墾面積) 工事費、竣工年月日、摘要

町、團

同

現在表

同

同

同

同

(60) 土地改良施行可能地

道別、合計・地區二百町歩以上、同二百町歩未滿

基本調査ノ結果土地改良施行可能地 (地區數、灌溉改善、地目變換、開墾、干拓、防水、其他、合計) 土地改良事業施行地數、差引現存土地改良施行可能地 (地區數、灌溉改善、地目變換、開墾、干拓、防水、其他、合計)

町

同

同

同

同

同

同

(61) 米產量調表

第六三五表ヲ見ヨ

(62) 水利組合ニ依ラザル土地改良地區内稻作成績表

第六三八表ヲ見ヨ

(1) 合計額も亦竣工、未竣工に分たれる。

(63) 土地改良補助
 金交付額表
 大正八年度以降累年、同上累計
 水利組合〔組合數、金額〕水利組合ニ依ラザルモノ〔地區數、金額〕合計、摘要
 圓
 前年度
 年計及積年果計表
 昭二年度要覽
 土地改良要覽
 各年
 土地改良部

(64) 同
 道別
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(65) 產米増殖計畫ニ依ル土地改良低利資金融通額表
 昭和元年度以降累年、同上累計
 水利組合、水利組合ニ依ラザルモノ、合計
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

水利組合

(66) 同
 組合別及企業者別
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(67) 水利組合一覽表
 道別、組合別、計、合計
 事業地、設立年月日、事業目的、蒙利面積、工事費〔反當、總額〕起債總額、事業ニ依ル増収益〔反當、總額〕組合費〔同上〕組合事務所々在地、組合長、摘要
 町、圓、錢
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(68) 同
 簡所、面積
 面積區分、工事進捗區分
 町
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(69) 水利組合主要水源工事一覽表
 道別、組合別、計、合計
 蒙利面積、貯水池〔名稱、貯水量、滿水面積、堤塘ノ大サ〔名稱、高さ、延長、構造〕揚水機〔名稱、揚水量、原動機〔種類、馬力數、臺數〕唧筒〔口徑、臺數〕〕汲〔名稱、取入水量、堤塘ノ大サ〔堰上高サ、延長〕〕其ノ他
 町尺、間、秒立、方尺、馬力、吋
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(70) 水利組合工事費一覽表
 同
 設立工事費、擴張工事費、追加工事費、災害復舊工事費、開濬工事費、合計、摘要
 圓
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(71) 水利組合區域內作付成績表
 第六三六、及六三七表ヲ見ヨ
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(72) 水利組合區域內土地賣買價格表
 道別、組合別、計、合計
 時期、喬〔上、中、下〕田〔同上〕畑〔同上〕林〔同上〕雜〔同上〕
 同
 同
 年平均表
 同
 同
 同
 同

(1) 二百町步以下と目上とに分つ。
 (2) 被功、工事中、未着手に分つ。
 (3) 項目中昭和二年應要覽には開濬工事費の項はない。
 (4) 施工前及後に變更されてゐる。

項目	道別	期間	表名	備考
(83) 水利組合費表	道別・組合別、計・合計	賦課面積、組合費總額、反當平均、等級別賦課率、摘要	反、前年度末、現在表	昭二年度要覽、土地改良要覽、各年土地改良部
(84) 水利組合債	大正二年度以降積、水利組合別	起債認可額、償還額、未償還額	前々年度末、積年累計表	大三年々報、總・統計年報、同、總督府
(85) 同	同	同	同	同
(86) 水利組合債總括表	道別・組合別、計・合計	借入額(設置事業費、區域變更事業費、追加改良事業費、災害復舊事業費、歲入缺欠補填、合計)、償還額、未償還額、摘要	前年度末、現在表	昭二年度要覽、土地改良要覽、同、土地改良部
(87) 水利組合債利率別借入額表	同	利率別、合計、平均利率	前年度末、同	同、同
(88) 水利組合職員並評議員表	同	組合長年報酬、副組合長年報酬、常任委員人數及年額、臨時委員人數及日額、有給吏員(理事)人數及月額、出納役人數及月額、技師長人數及月額、書記人數及月額、技師人數及月額、事務雇人數及月額、技術雇人數及月額、其、他、合計)評議員人數及日額	同	同、同
(89) 水利組合區域內水害表	第一二三、及一二四表ヲ見ヨ			
(90) 國有未墾地貸付	明治四十三年度以降累年	原野(件數、面積)、荒地(同上)、草地(同上)、合計(同上)	町、前々年度末、現在表	明四四年々報、總・統計年報、各年總督府
(91) 同	道別	同	同	同
(92) 國有未墾地處分表	大正九年度前合計、大正九年度以降累年、以上本府處分ノ分累計、道處分ノ分累計、總計	企業地、貸付許可(地區面積、年月日)、付與又ハ拂下(地區面積、開咨面積、年月日)、利用權消滅(地區面積、年月日)	前年度末、現在及積年累計表	昭二年度要覽、土地改良要覽、同、土地改良部
(93) 同	道別・企業者別、計・合計	同	現在表	同、同

(1) 大正三年々報に上れば大正元年度以降、大正元年々報に上れば明治四十四年度以降累年である。
 (2) 大正十二年以前の年報には外に干瀉地、沼澤地の項があり、大正元年以前の年報には貸付件額の内詳別が併記されてある。
 (3) 大正十四年度以前の年報には各年末となつてある。
 (4) 昭和二年年度前には大正八年度前計、大正八年度以降累年となつてある。

(03) (平北)土地改良事業表
 本年未現在、前年未現在、増、減、箇所、灌漑面積
 水利組合 (堤堰、沢、揚水機、其他) 計) 共同 (同上) 個人 (同上) 其他 (同上) 合計 (同上) 天水沓面積、沓總計
 既未設區分、所在、蒙利面積、關係地主數、所費事業費、反當組合費
 反 前年末 現在表
 平北農 業統計 各 年 平北

水利組合
 (04) (平南)水利組合一覽表
 組合別
 既未設區分、所在、蒙利面積、關係地主數、所費事業費、反當組合費
 町、區、錢
 同 同
 昭四年統計
 平南農 業統計 同 平南

(05) (平北)水利組合歲入歲出豫算
 同
 組合費賦課面積、歲入 (賦課金、財產收入、起債收入、補助金、其ノ他收入、合計) 歲出 (管理費、事業費、起債償還費、其ノ他支出、合計) 組合費平均反當負擔金
 反、圓、錢
 前年度 豫算表 昭三年々報
 平北統 計年報 同 平北

國有未墾地及公有地未墾地及公有地未墾地
 (06) (黃海)國有未墾地貸付處分表
 原野、荒蕪地、草地、計・件數、面積
 貸付總數 (十町以上、十町未滿、計) 完了 (付與 (十町以上、十町未滿、計) 拂下 (同上) 取消 (同上) 返還 (同上) 消滅 (同上) 合計 (同上) 現在貸付 (十町以上、十町未滿、計)
 町、前年末 積年累計及年計表
 黃海農 業統計 同 黃海

(07) (黃海)國有未墾地貸付地事業成功地地表
 沓、田、植樹、其他、計・件數、面積
 付與 (十町以上、十町未滿、計) 拂下 (同上) 合計
 同 同
 積年累計表
 同 同

(08) (黃海)事業成功セル開墾及干拓地地目表
 第七六二表見ヨ
 同 同

(09) (黃海)農業ヲ目的トスル公有水面埋立地處分表
 第七六一表ヲ見ヨ
 同 同

(10) (平南)國有未墾地付與及拂下表
 大正元年以降累年
 田 (件數、面積) 沓 (同上) 其他 (同上) 合計 (同上)
 畝 前年末 年計表
 平南農 業統計 各 年 平南

(11) (平南)國有未墾地貸付表
 大正元年以降累年
 原野 (件數、面積) 荒蕪地 (同上) 草地 (同上) 沼澤地 (同上) 干潟地 (同上) 合計 (同上)
 同 同
 同 同

(12) 同 府郡別 同 同 同 同 同 同 同 同

(1) 最近年度に於いては府郡別の表がある。

(13) (平北)國有未
 墾地貸付出願
 並處分表累計

出願(原野(件數、面積)荒蕪地(同上)草地(同上)計(同上)處分(許可(件數、面積)不許可(同上)取下(同上)却下(同上)他主管(引繼(同上)計(同上))未處分(件數、面積))

町 前々年度末 積年累計表 昭二年々報 平北統計年報 各年平北

(14) (平北)國有未
 墾地貸付出願
 並處分表

同

同 前年度末 同 昭二年々報 平北統計年報 同

(15) (平北)國有未
 墾地貸付付與
 並拂下利用目的別

咨(件數、面積)田(同上)植樹(同上)其(同上)計(同上)

同 前々年度末 同 昭二年々報 平北統計年報 同

(16) (平北)國有未
 墾地貸付付與
 並拂下利用目的別表

付與、拂下

同 前年度末 同 昭二年々報 平北統計年報 同

(17) (平北)國有未
 墾地貸付並完了
 了地種別表累計

原野(件數、面積)荒蕪地(同上)草地(同上)計(同上)

同 前々年度末 同 昭二年々報 平北統計年報 同

(18) (平北)國有未
 墾地貸付並完了
 了地種別表

原野、荒蕪地、草地、計、件數、面積

許可、完了(付與、拂下、取消、返還、消滅、計)

同 前年度末 同 平北統計年報 同

(19) (平北)國有未
 墾地種別貸付
 地現在表

原野(件數、面積)荒蕪地(同上)草地(同上)計(同上)

同 前々年度末 現在表 昭二年々報 平北統計年報 同

(20) (平北)國有未
 墾地貸付地種
 別現在表

件數、面積

原野、荒蕪地、草地、計

同 前年度末 同 平北統計年報 同

(1)昭和二年々報には付與、拂下の細別がある。
 (2)昭和二年々報には許可、完了(付與、拂下、返還、消滅、計)の細別がある。

(21) (平北)公有水面埋立免許願並處分表
 件數、面積
 出願(沼澤地、干潟地、計)處分(免許、不免許、取下、却下、他主管(引繼、計)未處分)
 坪
 前年度末
 積年累計表
 昭二年々報
 平北農業統計
 同
 各年
 平北

(22) (平北)公有水面埋立免許願並處分表累計
 件數、面積
 出願(沼澤地(件數、面積)干潟地(同上)計(同上))處分(免許(件數、面積)不免許(同上)取下(同上)却下(同上)他主管(引繼(同上)計(同上))未處分(件數、面積)
 千坪
 前々年度末
 同
 昭二年々報
 平北統計年報
 同
 同

(23) (平北)公有水面埋立免許願並處分表
 件數、面積
 免許(沼澤地、干潟地、計)完了(竣工認可、取消、返還、消滅、計)
 坪
 前年度末
 同
 同
 平北農業統計
 同
 同

(24) (平北)公有水面埋立免許願並處分表累計
 件數、面積
 免許(沼澤地(件數、面積)干潟地(同上)計(同上))完了(竣工認可(件數、面積)取消(同上)返還(同上)消滅(同上)計(同上))
 千坪
 前々年度末
 同
 昭二年々報
 平北統計年報
 同
 同

(25) (平北)公有水面埋立地竣功認可利用目的別表
 件數、面積
 田、畝、其他、計
 坪
 前年度末
 同
 同
 平北農業統計
 同
 同

(26) (平北)公有水面埋立地竣功認可利用目的別表累計
 件數、面積
 畝(件數、面積)田(同上)其他(同上)計(同上)
 千坪
 前々年度末
 同
 昭二年々報
 平北統計年報
 同
 同

(27) (平北)公有水面埋立地種別表
 件數、面積
 沼澤地、干潟地、計
 坪
 前年度末
 同
 同
 平北農業統計
 同
 同

(28) (平北)公有水面埋立免許地種別現在
 件數、面積、累計(件數、面積)
 千坪
 前々年度末
 現在表
 昭二年々報
 平北統計年報
 同
 同

(29) (咸北)國有未墾地貸付出願件數累年表
 大正七年以降累年
 件數、面積、累計(件數、面積)
 町
 前年末
 年計及積年累計表
 同
 咸北

(30) (威北) 國有未墾地貸付出願件數表

府郡別、合計

十町歩以上〔件數、面積〕十町歩未満〔同上〕合計〔同上〕

町 前年末 年計表

威北産 業統計 各年 威北

(31) (威北) 國有未墾地付與並拂下累年表

明治四十四年以降累年

府郡別、合計

付與〔件數、面積〕、拂下〔同上〕合計〔同上〕

町 同 年計及積年累計表

同 同 同

(32) (威北) 國有未墾地付與並拂下表

府郡別、合計

付與〔件數、面積〕、拂下〔同上〕合計〔同上〕

町 同 年計表

同 同 同

(33) (威北) 國有未墾地貸付累年表

明治四十四年以降累計

府郡別、合計

貸付件數、同上面積、累計〔件數、面積〕

町 同 年計及積年累計表

同 同 同

(34) (威北) 國有未墾地貸付處分表

府郡別、合計

十町歩以上〔許可〔件數、面積〕不許可却下其他〔同上〕計〔同上〕〕十町歩未満〔同上〕

町 同 年計表

同 同 同

(二) 蠶業

全 鮮

(35) 農業生産價額總括表

第六二〇表ヲ見ヨ

(36) 繭産額表

明治四十二年以降累年

桑田段別、飼養戶數〔春蠶、夏蠶、秋蠶〕繭産額〔春蠶、夏蠶、秋蠶、計〕

町、石 前々年 年計表

同 同 同

金融事 隔年 財務局

(37) 家蠶

明治四十三年以降累年

桑畑〔段別、見積段別、計〕飼養戶數〔春蠶、夏秋蠶〕蠶種締立枚數〔春蠶、夏秋蠶、計〕繭産額〔同上〕家蠶絲〔製造者數、釜數、生産額〕

町、石、貫 同 大二年々報³⁾ 總・統 計年報 各年 總督府

(38) 同

道別

同 同 同 同 同 同 同 同 同

(1) 大正七年以前の年報には明治四十二年以降、(2) 昭和元年以前の年報には夏蠶と秋蠶とを區別する。(3) 大正元年以前の年報にも形式異なる記載がある。

(39) 家蠶生産統計表
 明治四十三年以降
 飼育戸數(春蠶、夏蠶、秋蠶) 楮立枚數(同上及計) 繭産額(同上) 價額
 石、前々年 年計表 大一〇年統計書 總・農 各年 總督府

(40) 同
 道別、合計
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(41) 稚蠶共同飼育事業
 明治四十三年以降
 共同飼育(楮所數、戸數) 蠶種楮立枚數、收繭高、平均一戸當收繭高、經費、補助金、平均一戸當經費
 石、斗、同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(42) 同
 道別
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(43) 蠶種製造高表
 大正二年以降累年
 蠶種製造人員(配付用、販賣用、家用、合計) 蠶種製造枚數(日本種、春蠶種、夏蠶種、秋蠶種、計) 交雜種及外國蠶種、在來蠶種、合計
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(44) 同
 道別、合計
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(45) 蠶種製造
 大正二年以降累年
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(46) 同
 道別
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(47) 柞蠶生産統計表
 明治四十三年以降
 飼育林段別、飼育戸數(春蠶、秋蠶) 放養蛾數(春蠶、秋蠶、計) 産繭額(同上) 價額
 町、千顆、同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(48) 同
 道別、合計
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(49) 柞蠶
 明治四十三年以降
 飼養林段別、飼養戸數(春蠶、秋蠶) 放養蛾數(春蠶、秋蠶、計) 繭産額(同上)
 町、貫、同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(50) 桑苗生産
 明治四十四年以降
 桑苗生産業者數、生産成苗數(實生苗、接木苗、合計)
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(51) 同
 道別
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

地方

(1) 大正元年乃至五年の年報にも項目の異なる記載がある。故中大正九年の分には明治四十一年以降、
 (2) 大正二年乃至六年の年報にも項目の異なる記載がある。
 (3) 大正二年以前の年報にも前々項目の異なる記載がある。

及作

(52) (全北) 蠶種製
造額

大正八年以降累年

製造者數、春蠶種〔楮製、散卵〕夏秋
蠶種〔越年、楮製、散卵〕人工不越年
〔冷藏浸酸、楮製、散卵〕普通浸酸〔同
上〕、繅製造枚數〔楮製、散卵〕同上
整理済枚數〔同上〕

前年度 年計表

全北區 各年 業取締
成績 所 業取締

(53) (全北) 蠶種製
造免許一覽

製造者數、飼育箇所數、蠶至數、同上
平面積、楮立蠶量概定數〔春期、夏秋
期、計〕蠶室一坪當蠶量概定數、一人
一期免許蠶量

十分 現在表

(54) (全北) 個人別
蠶種製造額

春蠶種〔散卵、楮製〕越年夏秋蠶種〔同
上〕人工不越年〔冷藏浸酸種〔散卵、
楮製〕普通浸酸種〔同上〕〕計〔散卵、
楮製〕蠶種製造者住所

年計表

(55) (全北) 蠶種行
商者

府郡別

顯出人數、從業者數

同 同

(56) (全北) 普通蠶
種檢查成績

— 普通蠶種帶立
蠶量 —

春蠶越年、夏秋蠶
不越年・品種別、
計・總計

原蠶種〔農蠶機關製造〔口數、蠶量〕
個人製造〔同上〕輸入又、移入〔同上〕〕
計〔口數、蠶量〕

同 同

(57) 同

— 普通蠶種用蠶
兒檢查 —

同

稚蠶期〔合格〔口數、蠶量〕不合格〔同
上〕其、他〔同上〕〕計〔同上〕 壯蠶期
〔同上〕

同 同

(58) 同

— 普通蠶種用繭
檢查 —

同

合格〔種繭=供スルモノ〕口數、合數〕
種繭=供セザルモノ〔同上〕計〔同上〕
不合格〔口數、合數〕其他〔同上〕計
〔同上〕

合 同

(59) 同

— 一步合檢查 —

同

楮立口數〔合格、不合格、其他、計〕
百分比例〔合格、不合格〕合格蠶種證
印枚數

% 同 年計及
比率表

(60) 同

— 再檢查 —

同

口數、檢查蛾數〔無毒、有毒、其他、
計〕百分比例〔無毒、有毒〕合格蠶種
證印枚數

同 同

(61) 同

— 普通蠶種檢查 —

同

檢查蛾數〔合格、不合格、其他、計〕
百分比例〔合格、不合格〕合格蠶種證
印枚數

同 同

(62) (全北)移入又ハ搬入蠶種ノ數量

春蠶種、夏秋蠶種、計

原蠶種(移入枚數、搬入枚數、計)普通蠶種(同上)

前年度末

年計表

全北蠶業取締成績

各年全北蠶業取締所

(63) (全北)生繭取扱者及取扱場所數

生糸製造(人數、場所數) 眞綿製造(同上) 殺蛹乾繭(同上) 生繭賣買(同上) 生繭保管(同上) 其他(同上) 計(同上)

同

同

同

同

(64) (全北)母蛾検査巧程

原蠶種、普通蠶種、計

母蛾検査日數、一日平均母蛾検査枚數、一吏員一日ノ母蛾検査枚數(最多枚數、最少枚數、平均枚數) 検査吏員延人員、検査助手延人員

同

年計及一日平均表

同

同

(65) (全南)桑田反別竝養蠶戶數累年表

明治四十三年以降累年

桑田反別(本桑田、見積桑田、計) 養蠶戶數(春蠶、夏秋蠶、計)

反 前年末

現在表

全南農業統計

同 全南

(66) (全南)蠶種掃立枚數及收繭高

同

蠶種掃立枚數(春蠶、夏秋蠶、計) 收繭高(同上) 一枚當收繭高(春蠶、夏秋蠶、平均)

石、合

同 年計表

同

同

(67) (全南)養蠶狀況表

府郡島別、總計、春蠶、夏秋蠶

飼育戶數、蠶種掃立枚數(交雜種(白繭、黃繭) 純粹種(日本種、支那種、歐洲種) 計) 繭產額(同上) 春蠶(上繭(等級別、計) 府玉繭(府繭、玉繭) 合計) 秋蠶(同上)

石、圓

同

同

同

(68) (全南)產繭販賣狀況

府郡島別、總計、數量、價額

春蠶(上繭(等級別、計) 府玉繭(府繭、玉繭) 合計) 秋蠶(同上)

石、圓

同

同

同

(69) (全南)產繭共同販賣數量並價額

明治四十三年以降累年

共販數量(春蠶、夏秋蠶、計) 共販高(卜收繭高卜) 割合、共販價額(春蠶、夏秋蠶、計) 一石單價(春蠶、夏秋蠶)

石、%

同

同

同

(70) (慶北)養蠶戶數及產繭額

明治四十三年、大正六年以降累年

養蠶戶數(春蠶、夏秋蠶) 蠶種掃立枚數(春蠶、夏秋蠶、計) 繭產額(同上) 價額

石、圓

同

慶北農業統計

同 慶北

(71) 同

府郡島別

同

同

同

同

同

(72) (慶北)蠶種

明治四十三年、大正六年以降累年

原蠶種(製造者數、製造枚數) 普通蠶種(製造者數、總枚數、春蠶種(總數、新品種、內地種、在來種) 夏秋蠶種) 價額

圓

同

同

同

(73) (慶南)蠶業統計
 府郡別
 養蠶戶數(農家戶數、兼蠶戶數、農業戶數=對入ル歩合)桑田(總反別(田反別、桑田反別、田反別=對入ル歩合)桑田)内(根刈、中刈及高刈、立通)山桑利用見込反別)蠶種持立(春蠶、夏秋蠶、計、兼蠶家一戸當)產繭額(春蠶、夏秋蠶、計、蠶種一枚當、兼蠶家一戸當)繭販賣(共同販賣數量、個人販賣數量、計、金額)生絲生產額

(74) 同
 昭和元年度以降累年
 同
 町、石、合、%
 前年度末
 年計及比率表
 慶南蠶業取締成續
 各年
 慶南蠶業取締所

(75) (慶南)蠶絲業者數
 府郡別
 養蠶業者、蠶種製造業者、生絲製造業者、真綿製造業者、蠶種賣買業者、種行商者、同上從業者、繭買入業者、同上從業者、殺蛹乾繭業者、桑苗生產業者

(76) 同
 昭和元年度以降累年
 同
 現在表

(77) (慶南)蠶種製造者並製造場所及飼育場所數
 府郡別
 蠶種製造者(免許數、原蠶種製造者、普通蠶種製造者、實數、春期、夏秋期)製造場所數(實數、春期、夏秋期)飼育場所數(同上)

(78) 同
 昭和元年度以降累年
 同
 同
 同

(79) (慶南)品種名別製造並整理額
 品種別
 製造額(春蠶種、夏秋蠶種(越年、不越年、計)合計)整理額(同上)

(80) 同
 昭和元年度以降累年
 同
 同
 同

(81) (慶南)個人別製造額
 蠶種製造者住所及氏名又ハ名稱別
 春蠶種、夏秋蠶種(越年、不越年、計)合計

(82) 同
 昭和元年度以降累年
 同
 同
 同

(07) (黃海) 夏秋蠶
狀況

郡別、計

飼育戶數、蠶種播立枚數〔交雜種(白繭、黃繭) 純粹種(日本種、支那種、歐洲種) 計〕繭產額〔同上〕

貫

前年末
年計表

黃海農
業統計
各
年
黃
海

(08) (黃海) 稚蠶共
同飼育數

明治四十四年以降
累年

共同數、加入戶數、教師數、經費、補助金、蠶種播立枚數〔春蠶、夏蠶、秋蠶、計〕收繭量〔同上〕

圓、石

同
同

同
同
同

(09) 同

郡別、計

共同數、共同飼育戶數、經費、補助金、蠶種播立枚數〔春蠶、夏蠶、秋蠶、計〕收繭量〔同上〕、蠶種一枚當收繭量、共同飼育一戶當〔收繭量、經費〕

同

同
同

同
同
同

(10) (黃海) 蠶繭販
賣累年表

大正元年以降累年

販賣數量〔共同販賣、個人販賣、計〕販賣價格〔同上〕一石當平均價格、生產總石數、同上ニ對スル販賣石數割合

圓、石

同
同

同
同
同

(11) (黃海) 春蠶繭
共同販賣ノ數
量及價額表

郡別、計・數量、
價額

上繭ノ數量及價額〔特等、一等、二等、三等、四等、等外、計〕屑玉繭數量及價額〔屑繭、玉繭〕

同

同
同

同
同
同

(12) (黃海) 春蠶繭
個人販賣ノ數
量及價額表

郡別、計

上繭〔數量、價額〕玉繭〔同上〕計〔同上〕

同

同
同

同
同
同

(13) (黃海) 夏秋蠶
繭共同販賣ノ
數量及價額表

郡別、計・數量、
價額

上繭ノ數量及價額〔特等、一等、二等、三等、四等、等外、計〕屑玉繭數量及價額〔屑繭、玉繭、合計〕

同

同
同

同
同
同

(14) (黃海) 夏秋蠶
繭個人販賣ノ
數量及價額表

郡別、計

上繭〔數量、價額〕屑繭〔同上〕玉繭〔同上〕計〔同上〕

同

同
同

同
同
同

(15) (平南) 家蠶生
產統計表

明治四十四年以降
累年

飼育戶數(春蠶、夏秋蠶) 播立枚數(春蠶〔交雜種(白蠶、黃蠶) 純粹種(日本種、支那種、歐洲種) 計〕夏秋蠶〔交雜種、日本種、支那種、計〕合計) 產繭額〔同上〕價額

同

同
同

平南農
業統計
各
年
平
南

(16) 同

府郡別

同

同

同
同

同
同
同

(29) (平北)蠶種製
 府郡別、計
 製造者數〔實數、春蠶、人工孵化〕製
 造枚數〔春蠶、人工孵化、計〕整理枚
 數〔同上〕
 前年末 年計表
 平北農 業統計
 各年 平北

(30) (平北)産繭表
 大正二年以降累年
 府郡別、計
 飼育戸數、掃立枚數〔春蠶、秋蠶、計〕
 繭産額〔同上〕
 石 同 同 同
 同 同 同 同

(31) 同
 府郡別、計
 同 同 同 同
 同 同 同 同

(32) (平北)繭販賣
 大正二年以降累年
 府郡別、計
 春蠶〔販賣石數、價額〕秋蠶〔同上〕
 合計〔同上〕
 石 同 同 同
 圓 同 同 同

(33) 同
 府郡別、計
 春蠶〔共同販賣〔數量、價額〕個人販
 賣〔同上〕〕秋蠶〔同上〕合計〔數量、
 價額〕
 同 同 同 同
 同 同 同 同

(34) (平北)柞蠶表
 大正二年以降累年
 府郡別、計
 飼養林反別、飼養戸數〔春蠶、秋蠶〕
 放養蠶數〔春蠶、秋蠶、計〕繭産額〔同
 上〕
 反、 同 同 同
 類 同 同 同

(35) 同
 府郡別、計
 同 同 同 同
 同 同 同 同

(36) (平北)柞蠶
 大正三年以降累年
 同 同 同 同
 同 同 同 同

(37) 同
 郡別
 同 同 同 同
 同 同 同 同

(38) 咸鏡南道養蠶
 統計累年比較
 表
 大正元年以降累年
 蠶種掃立枚數〔春蠶、夏秋蠶、計〕繭
 産額〔同上〕
 石 前年末 同 同
 同 同 同 同

(39) 咸鏡南道養蠶
 統計郡別表
 府郡別、合計、前
 年計
 蠶種掃立枚數〔春蠶、夏秋蠶、計〕收
 繭額〔同上〕産繭共同販賣高
 同 同 同 同
 同 同 同 同

(40) (咸北)産業總
 生産額年別表
 明治四十三年以降
 累年
 飼育戸數、掃立枚數〔交雜種〔白繭〕
 純粹種〔日本種、支那種〕以上計、品
 種別割合〔交雜種、日本種、支那種〕
 春秋蠶割合〔春蠶、秋蠶〕收繭額〔同
 上〕一戸當〔掃立枚數、收繭額〕
 石、 同 年計及 咸北産 同 咸北
 比率表 業統計 同 業統計

(1) 昭和元年々報に
 は明治四十四年以
 降累年、昭和二年
 々報には大正二年
 以降累年。

(42) (威北) 春秋蠶表
 府郡別、合計
 飼育戸數、掃立枚數〔交雜種(白繭)純粹種(日本種、支那種)以上計、品種別割合(交雜種、日本種、支那種)〕
 春秋蠶割合(春蠶、秋蠶)〔收購額(同上)〕一戸當〔掃立枚數、收購額〕
 石 % 前年末 年計及比率表 威北産 各年 威北

(43) (威北) 春蠶累年表
 明治四十三年以降
 府郡別、合計
 飼育戸數、掃立枚數〔交雜種(白繭)純粹種(日本種、支那種)以上計、品種別割合(交雜種、日本種、支那種)〕
 收購額(同上) 一戸當〔掃立枚數、收購額〕
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(44) (威北) 春蠶表
 府郡別、合計
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(45) (威北) 秋蠶累年表
 明治四十三年以降
 府郡別、合計
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(46) (威北) 秋蠶表
 府郡別、合計
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(47) (威北) 蠶種製造累年表
 大正二年以降累年
 府郡別、合計
 蠶種製造者數、春蠶種〔交雜種、純粹種、又昔、計〕秋蠶種〔交雜種、純粹種、白龍、計〕合計、一人當製造枚數
 同 同 年計表 同 同 同 同 同 同

(48) (威北) 蠶種製造表
 府郡別、合計
 蠶種製造者數、春蠶種〔交雜種、純粹種、計〕秋蠶種〔同上〕合計、一人當製造枚數
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(49) (威北) 桑苗蠶種共同購入累年表
 大正八年以降累年
 府郡別、合計
 春蠶〔交雜種、又昔、計〕秋蠶〔交雜種、白龍、計〕桑苗〔接木、普桑實生、計〕
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(50) (威北) 桑苗蠶種共同購入表
 府郡別、合計
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(51) (威北) 家蠶繭販賣狀況累年表
 大正七年以降累年・數量、價額
 春蠶〔共同販賣、個人販賣、計〕秋蠶〔同上〕合計〔同上〕
 石、圓 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(52) (威北) 春秋蠶繭共同販賣狀況表
 府郡別、合計・數量、價額
 精繭ノ數量及價額〔等級別、計〕屑玉繭ノ數量及價額〔屑繭、玉繭〕合計
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(53) (咸北) 春蠶繭
共同販賣狀況表
府郡別、合計・數量、價額
精繭ノ數量及價額 (等級別、計) 屑玉繭ノ數量及價額 (屑繭、玉繭) 合計
石、圓
前年末
年計表
咸北產
業統計
各年
咸北

(54) (咸北) 秋蠶繭
共同販賣狀況表
同
同
同
同
同
同

(55) (咸北) 乾繭器
(場) 箇數累年表
大正三年以降累年
官設及組合設置 (大キサ別、計) 當業者設置 (同上) 合計 (同上)
同
現在表
同
同

(56) (咸北) 乾繭器
(場) 箇數表
府郡別、合計
官公署設置ノモノ (大キサ別、計) 當業者設置ノモノ (同上) 計 (同上)
同
同
同

(57) (咸北) 共同養蠶所累年表
— 有補助 —
大正四年以降累年
共同數、共同飼育戶數、經費、補助金、糶種掃立枚數 (春蠶、秋蠶、計) 收繭量 (同上) 糶種一枚當收繭量、共同飼育一戶當 (收繭量、經費)
圓、石、錢
同
年計表
同
同

(58) (咸北) 共同養蠶所表
— 有補助 —
府郡別、合計
同
同
同
同

(59) (咸北) 共同養蠶所累年表
— 無補助 —
大正七年以降累年
共同數、共同飼育戶數、經費、掃立枚數 (春蠶、秋蠶、計) 收繭量 (同上) 糶種一枚當收繭量、共同飼育一戶當 (收繭量、經費)
同
同
同
同

(60) (咸北) 女子養蠶傳習所表
府郡別、合計
傳習期間、傳習箇所數、修業生數、經費、地方費補助金
圓
同
現在表
同
同

(61) (全北) 桑苗生產者及生產數
桑苗生產者數、生產箇所數、桑苗圃反別 (實生、接木、其他、計) 生產數 (實生苗 (栽植用、砧木用) 接木、其他、計)
反
前年度
年計表
全北蠶業取績
同
全北蠶業取績所

(62) (全北) 桑苗生產數
大正八年以降累年
生產者數、桑苗圃反別 (實生、接木、其他、計) 生產數 (同上)
同
同
同
同

(63)	(全南)桑田反別表	府郡別、合計	既設桑田〔本反別、見積反別、計〕新設桑田〔同上〕合計〔同上〕山桑利用見込反別	反	前年末	現在表	全南農業統計	各年	全南
(64)	(全南)桑田反別內譯表	同	根刈桑田〔本反別、見積反別、計〕中刈及高刈桑田〔同上〕立通桑田〔同上〕	同	同	同	同	同	同
(65)	(慶北)桑田反別及桑苗生產高	明治四十三年、大正六年以降累年	總反別〔本反別、見積反別、計〕根刈〔同上〕高刈〔同上〕立通〔同上〕桑苗〔生產者數、實生苗、接木苗〕	反、千本	同	年計表	慶北農業統計	同	慶北
(66)	(慶南)桑苗生產業者及生產數	府郡別	生產者數、苗圃反別〔實生、接木、其他、計〕生產數〔同上〕	反	前年度末	同	慶南蠶業取締成績	同	慶南蠶業取締所
(68)	同	府郡別	同	同	同	同	同	同	同
(69)	(黃海)桑田反別表	昭和元年度以降累年	同	同	同	同	同	同	同
(70)	同	明治四十三年以降累年	桑田反別〔反別、見積反別、計〕山桑利用見込反別、田面積、同上ニ對スル桑田ノ割合	反、%	前年末	同	黃海農業統計	同	黃海
(71)	(黃海)桑田反別內譯表	郡別、合計	既設桑田〔本反別、見積反別、計〕新設桑田〔同上〕合計〔同上〕山桑利用見込反別	反	同	同	同	同	同
(72)	(平南)桑田面積表	同	根刈桑田〔本反別、見積反別、計〕中刈及高刈桑田〔同上〕立通桑田〔同上〕	同	同	同	同	同	同
(73)	同	明治四十四年以降累年	既設桑田〔反別、見積反別、計〕新設桑田〔同上〕合計〔同上〕山桑利用見積反別	同	同	同	平南農業統計	同	平南
(74)	(平南)桑苗生產及桑苗植付表	府郡別	同	同	同	同	同	同	同
(75)	同	府郡別	桑苗生產〔生產者數、接木、實生、合計〕桑苗植付〔植栽者數、無償配付〔接木、實生〕有償配付〔同上〕共同購入〔同上〕其他〔同上〕合計〔同上〕	同	同	同	同	同	同

(76) (平北)桑田反
大正二年以降累年
桑田反別(本反別、見積反別、計)山
桑利用見込反別
反
前年末
現在表
平北農
業統計
各年
平北

(77) 同
府郡別、合計
既設桑田(本反別、見積反別、計)新
設桑田(同上)合計(同上)山桑利用
見込反別
同
同
同
同
同

(78) (平北)桑苗生
大正二年以降累年
桑苗生産業者、生産成苗数(實生苗、
接木苗、合計)
前々年
年計表
昭元年々報
平北統
計年報
同
同

(79) 同
府郡別
同
同
同
同
同

(80) (平北)桑苗生
産数並道外購
入数
大正二年以降累年
桑苗生産数(實生苗、接木苗、計)道
外購入数(同上)
前年末
同
平北農
業統計
同
同

(81) 同
府郡別、合計
同
同
同
同
同

(82) (咸北)桑田反
別累年表
明治四十三年以降
累年
既設桑田(反別、見積反別、計)新設
桑田(同上)計(同上)山桑利用見込
反別
町
同
現在表
咸北産
業統計
同
咸北

(83) (咸北)桑田反
別表
府郡別、合計
同
反
同
同
同
同

(84) (咸北)桑苗生
産累年表
大正元年以降累年
實生苗(本植用、砧木用、計)接木苗、
合計(本植用、砧木用、計)
千本
同
同
同
同

(85) (咸北)桑苗生
産表
府郡別、合計
同
同
同
同
同

(四) 畜産

全 鮮

(86) 家畜及家禽數
明治四十三年以降、
累年
牛(牡、牝、計)馬、騾、驢、豚(改
良種、在來種、計)綿羊、山羊、鷄(改
良種及雜種、在來種、計)
前々年
現在表
大一〇年統
計書
總・農
業統計
各年
總督府

(1)昭和元年々報に
は明治四十四年以
降累年。
(2)大正三年以前は
調査不精確の據あり。

(87)	家畜及家禽數表	道別、合計	牛〔牡、牝、計〕馬、騾、驢、豚〔改良種、在來種、計〕綿羊、山羊、鶏〔改良種及雜種、在來種、計〕	斤	前々年	現在表	大一〇年統計書	總・農業統計	各年	總督府
(88)	家畜及家禽	明治四十三年以降累年	同	同	同	同	大三年々報 ²	總・統計年報	同	同
(89)	同	道別	同	同	同	同	同	同	同	同
(90)	家畜飼養頭數表	明治四十二年以降累年	牛、馬、騾、驢、豚、綿羊、山羊、鶏	同	同	同	同	金融事項	隔年	財務局
(91)	屠場及屠畜	明治四十三年以降累年	屠場數、牛〔頭數、價額〕馬〔同上〕豚〔同上〕價額合計 ³	圓	同	年計表	明四四年々報	總・統計年報	同	總督府
(92)	同	道別	同	同	同	同	同	同	同	同
(93)	獸疫發生表	道別、計、一月以降累計	病名九種別	同	前々月	月計表	昭五年四月號	調査月報	各月	同
(94)	農業生産價額總括表	第六二〇表ヲ見ヨ	同	同	同	同	同	同	同	同
(95)	主要畜産物産額	明治四十三年以降累年	牛皮〔改良乾皮(數量、價額)在來乾皮(同上)計(同上)〕牛骨〔數量、價額〕牛脂〔同上〕豚毛〔同上〕豚脂〔同上〕	斤	前々年	年計表	大八年々報 ⁵	總・統計年報	各年	同
(96)	同	道別	同	同	同	同	同	同	同	同
(97)	主要畜産物産額統計表	明治四十三年以降累年	同	同	同	同	大一〇年統計書	總・農業統計	同	同
(98)	同	道別、合計	同	同	同	同	同	同	同	同
(99)	畜牛出産斃死撲殺屠殺數表	明治四十三年以降累年	出産〔牡、牝、計〕斃死〔同上〕撲殺〔同上〕屠殺〔同上〕	同	同	同	同	同	同	同
(100)	同	道別、合計	同	同	同	同	同	同	同	同

(1)大正七年以前の年報には明治四十二年以降、
 (2)大正二年以前の年報にも類似の記載がある。
 (3)大正七年以前の年報には外に羊、犬の項目がある。
 (4)疫病症をも併記する。
 (5)大正五年乃至七年の年報には項目の種々異なる記載がある。

(01)	畜牛出產屠殺斃死及撲殺數	大正元年以降累年	出產〔牡、牝、計〕屠殺〔同上〕斃死〔同上〕撲殺〔同上〕	—	前々年	年計表	大二年々報	總・統計年報	各年	總督府
(02)	同	道別	同	—	同	同	同	同	同	同
(03)	種牛年齡	大正七年以降累年	種牡牛〔四歲未滿、四歲以上七歲未滿、七歲以上九歲未滿、九歲以上〕種牝牛〔同上〕合計〔同上〕	—	同	現在表	大九年々報	同	同	同
(04)	同	道別	同	—	同	同	大八年々報	同	同	同
(05)	種牡牛種付	大正元年以降累年	道有種牡牛〔頭數、種付牝牛數、一頭平均種付數〕道保護牡牛〔同上〕其他ノ種牡牛〔同上〕合計〔同上〕	—	同	年計表	大五年々報	同	同	同
(06)	同	道別	同	—	同	同	同	同	同	同
(07)	乳用牛種類別頭數並搾乳營業狀態調查表	明治四十三年以降累年	外國種及雜種〔牡、牝、計〕朝鮮種〔同上〕合計、搾乳場數、搾乳高、價額	石、圓	同	現在及年計表	大一〇年統計書	總・農業統計	同	同
(08)	同	道別、合計	同	—	同	同	同	同	同	同
地 方										
(09)	京城屠獸場屠獸高	三年溯及累年	牛〔頭數、價額〕豚〔同上〕山羊〔同上〕馬〔同上〕	圓	前年末	年計及月計表	昭二年々報	京城商議統計年報	各年	京城商議
(10)	京城屠獸場屠畜表	牛、豚、馬、羊、在來種、洋種、雜種	牝、牡、計、買入價格、屠肉量	錢、圓	前月末	月計表	—	京城商報	同	京城府
(11)	同	牛、豚、馬、羊、犬、牝、牡、計	頭數、生體量、一頭平均肉量、買入價格、使用料、屠殺請求人別〔内、鮮、外、計〕一月以降屠畜累計、一月以降使用料累計	同	同	月計及積月累計表	—	同	同	同
(12)	同	病名別	禁止處分〔牛、豚、馬、羊、犬、計〕停止處分〔同上〕内臟棄却處分〔同上〕	—	同	月計表	—	同	同	同

(1) 撲殺數。
 (2) 大正元年乃至七年度の年報にも項目若しくは表名異なる類似の記載がある。
 (3) 最近年に就いては月別の計數をも載せる。
 (4) 生體量、平均肉量及屠殺請求人別に就ては合計額なし、使用料、屠畜累計、使用料累計に就ては牝牝の別なし、外に屠畜牝社の生體量、買入價格の最高及最低を附記する。

(13)	(全南)家畜家禽數表	府郡島別、總計	牛(牡、牝、計、飼育戶數)、驢、騾、山羊、綿羊	—	前年末	現在表	—	全南農業統計	各年	全南
(14)	全羅南道畜產同業組合聯合會	組合別、合計	低利資金貸付額、同上ヲ以テスル種牛買入數(牡、牝)、所屬畜產同業組合狀、所有種牡牛、所有種牝牛、所有牧野、所有畜田、種牡牛種付數	圓、町、坪	前年度末	年計及現在表	—	全南金組過去及現在	同	全南金組聯合會
(15)	(木浦)屠獸頭數及牛乳搾取高累年表	五年溯及累年	屠獸頭數(種類別、計)、牛乳搾取高(數量、價額)	圓、合	前年末	年計表	—	木浦商議統計年報	同	木浦商議
(16)	(木浦)屠獸頭數及牛乳搾取高月別表	月別、合計	屠獸頭數(種類別、計)、牛乳搾取高(搾取高(數量、價額)、販賣高(同上))	同	同	月計表	—	同	同	同
(17)	(慶北)家畜	大正六年以降累年	牛(飼養戶數、牡、牝、計)、驢、騾、山羊	—	同	現在表	—	慶北農業統計	同	慶北
(18)	同	府郡島別	同	—	同	同	—	同	同	同
(19)	(慶北)畜產物產額	大正六年以降累年	牛皮、牛骨、牛脂、豚毛及豚脂、蜂蜜、蜜蠟、牛乳及山羊乳、雞卵及鶩卵、生皮、價額合計	圓	同	年計表	—	同	同	同
(20)	(黃海)家畜及家禽數表	大正三年以降累年	牛、馬、驢、騾、豚、山羊、綿羊、雞	—	同	現在表	—	黃海農業統計	同	黃海
(21)	同	郡別、合計	牛(牡、牝、計、飼養戶數)、驢、騾、山羊、綿羊	—	同	同	—	同	同	同
(22)	(黃海)畜產物產額表	大正五年以降累年	牛皮(數量、價額)、牛骨(同上)、牛脂(同上)、豚毛(同上)、豚脂(同上)、蜂蜜(同上)、蜜蠟(同上)、牛乳(同上)	斤、圓	同	年計表	—	同	同	同
(23)	(黃海)畜產同業組合表	組合別、合計	歲入(仲介手数料、其、他、計)、歲出(事務費、事業費、其、他、計)	圓	同	同	—	同	同	同
(24)	(黃海)乾草採取成績表	大正七年以降累年	採取戶數、採取總數量、畜牛一頭當採取量	貫	同	同	—	同	同	同
(25)	同	郡別、合計	同	同	同	同	—	同	同	同

(38) (平北) 獸疫發生轉歸調査

大正八年以降累年
脚疫〔發生、轉歸(恢復、斃死、撲殺)〕
牛疫〔同上〕 氣腫疽〔同上〕 炭疽〔同上〕
皮膚疽〔同上〕 流行性重口瘡〔同上〕
上〕 豚コレラ〔同上〕 豚ポックス〔同上〕
狂犬病〔同上〕 合計〔同上〕

(40) 同

各警察署管轄別

同

(41) (平北) 屠肉又ハ内臓棄却頭數

寄生蟲及其ノ他病
因別
牛〔屠肉又ハ内臓ノ全部棄却頭數、同上〕
上〕 豚〔同上〕

(42) (平北) 主要畜産物産額

大正五年以降累年

牛皮〔改良乾皮(數量、價額)在來乾皮(同上)計(同上)〕 牛骨〔數量、價額〕 牛脂〔同上〕 豚毛〔同上〕 豚脂〔同上〕

(43) 同

府郡別

同

(44) (平北) 畜産物産額表

大正五年以降累年

牛皮〔産額、價額〕 牛骨〔同上〕 牛脂〔同上〕 豚毛〔同上〕 豚脂〔同上〕

(45) 同

數量、價額

牛皮、牛骨、牛脂、豚毛、蜂蜜、蜜蠟、牛乳、煉乳、粉乳、鷄卵、鰾卵、生皮、獸島肉罐詰、總計

(46) (平北) 畜産同業組合及聯合會經費豫算表

大正十五年度以降累年

組合員數、一般會計歳入〔組合費又ハ會費、手數料及使用料、補助金、種牛年賦回收金、其他、計〕 特別會計歳入〔畜牛共濟、耕牛資金、蕃殖牝牛〕 一般會計歳出〔事務費、事業費、會議費、其他、計〕 特別會計支出〔畜牛共濟、耕牛資金、蕃殖牝牛〕

(47) 同

道聯合會、郡別、計

同

(48) (平北) 乾草調製表

大正八年以降累年

畜牛飼養戶數、乾草採取戶數、刈取期間、乾草調製量

(49) 同

府郡別、計

畜牛飼養戶數、乾草採取戶數、刈取期間、飼料用乾草調製量、一戸當平均調製量

前々年 年計表 昭二年々報 平北統計年報 各年 平北

同 同 同 同 同 同

同 同 昭元年々報 同 同 同

斤、圓 同 同 昭二年々報 同 同 同

同 同 同 同 同 同

同 前年末 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同

同 前年度 豫算表 同 同 同

同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同

(50) 咸鏡南道累年 家畜數表	大正三年以降累年	牛〔牡、牝、計〕馬	—	前年末	現在表	—	元山商 業統計 年報	各年	元山商 業
(51) 咸鏡南道家畜 數郡別表	府郡別、合計、前 年計	牛〔牡、牝、計〕馬、驢、騾、山羊、 緬羊	—	同	同	—	同	同	同
(52) 咸鏡南道主要 畜產物產額三 箇年表	三年溯及累年・數 量、金額	牛皮、牛骨、牛脂、豚脂、蜂蜜、蜜蠟	圓、斤	同	年計表	—	同	同	同
(53) (咸北)家畜飼 養戶數累年表	昭和元年以降累年	總農家戶數、家畜飼養戶數〔牛、馬、 豚、鶏〕	—	同	現在表	—	咸北產 業統計	同	咸北
(54) (咸北)家畜飼 養戶數表	府郡別、合計	同	—	同	同	—	同	同	同
(55) (咸北)家畜及 家禽數累年表	大正元年以降累年	牛〔牡、牝、計〕馬、驢、騾、豚、山 羊、緬羊、鶏	—	同	同	—	同	同	同
(56) (咸北)家畜及 家禽數表	府郡別、合計	牛〔牡、牝、計〕馬〔同上〕驢、騾、 豚、山羊、緬羊〔牡、牝、計〕鶏	—	同	同	—	同	同	同
(57) (咸北)屠畜數 卜人口比較累 年表	大正二年以降累年	人口、屠牛數、人口千ニ對スル屠牛數、 屠豚數、人口千ニ對スル屠豚數、屠犬 數、人口千ニ對スル屠犬數	—	同	年計及 比例表	—	同	同	同
(58) (咸北)產業總 生產額年別表	第八一七表ヲ見ヨ	—	—	—	—	—	—	—	—
(59) (咸北)畜產物 產額累年表	大正六年以降累年・ 數量、價額	牛皮〔改良、在來〕牛乳、牛骨、牛脂、 豚毛、豚脂、蜂蜜、蜜蠟	圓	前年末	年計表	—	咸北產 業統計	各年	咸北
(60) (咸北)畜產物 產額表	數量、價額、主產 地、主仕向地、主 消費地	牛皮〔改良乾皮、在來乾皮〕牛乳、牛 骨、牛脂、豚毛、豚脂、蜂蜜、蜜蠟、 鶏卵、鶩卵、犬皮、羊毛、總計	—	同	同	—	同	同	同

牛

(61)	(咸北)乾草製 造成績累年表	大正四年以降累年	畜牛飼養戸數、製造者戸數、製造總數 製造者一戸當收量、一戸ニ付最多 製造量、同最少製造量	貫	前年末	年計表	同	咸北産 業統計	同	各年	咸北
(62)	(咸北)乾草製 造成績	府郡別、合計	農家戸數、畜牛飼養戸數、製造戸數、 製造總數、一戸當(最大、最小、平 均)陸軍及種馬所納入數及價額	貫、圓	前年末	同	同	同	同	同	同
(63)	(全北)耕地ト 耕牛關係表	同	農家總戸數、飼養戸數、同上割合、牛 頭數、畜ニ對スル牛一頭ノ割當面積、 田ニ對スル同上、畜田合計ニ對スル同 上、	%	前年末	現在及 比例表	同	全北農 業統計	同	同	全北
(64)	(全南)畜牛頭 數及屠殺頭數 表	大正元年以降累年	牝、牡、計、屠殺頭數	同	同	現在及 年計表	同	全南農 業統計	同	同	全南
(65)	(全南)種牛年 齡別表	道保護種牝牛、同 種牝牛	四歲未滿、四歲乃至七歲未滿、七歲乃 至九歲未滿、九歲以上、總計	同	同	現在表	同	同	同	同	同
(66)	(全南)種牝牛 種付表	府郡島別、合計	保護種牝牛(頭數、種付牝牛數)	同	同	現在及 年計表	同	同	同	同	同
(67)	(全南)牛出產 斃死撲殺及屠 殺數表	同	出產(牡、牝、計)斃死(同上)撲殺 (同上)屠殺(同上)	同	同	年計表	同	同	同	同	同
(68)	(慶北)牛出產 斃死及屠殺數	大正六年以降累年	出產(牡、牝、計)斃死(同上)屠殺 (同上)	同	同	同	同	慶北農 業統計	同	同	慶北
(69)	同	府郡島別	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(70)	(西鮮三道)畜 牛頭數表	二年湖及累年・平 南 平北 黄海	牝牛、牝牛、合計	同	同	現在表	昭三年々報	平壤商 業統計	同	同	平壤商 業
(71)	(西鮮三道)牛 皮生產高表	同	改良乾皮、在來乾皮、合計	斤	同	年計表	同	同	同	同	同

(1) 農家戸數及畜牛
戸數は乾草製造時
期たる八月末現在
を示す。
(2) 昭和三年々報に
は五年湖及累年。

(72) (黃海)畜牛分
布狀況表

大正三年以降累年
畜牛數、農家戸數、農家十戸ニ對スル
畜牛數、耕地反別、耕地十町歩ニ對ス
ル畜牛數、面積、一方里ニ對スル畜牛
數

反、
方里
前年末
現在及
比例表

黃海農
業統計
各年
黃海

(73) 同
郡別、計

(74) (黃海)乳用牛
種類別表

同
ホルスタイン種〔牡、牝〕、エーシア種
〔同上〕、其他外國種〔同上〕、朝鮮種
〔同上〕、合計〔同上〕、搾乳量、搾乳場
種牡牛數〔遺有、保護、其ノ他、計〕
種付牝牛數〔同上〕、一頭平均種付數〔同
上〕

升
現在及
年計表

同
同
同
同

(75) (黃海)種牡牛
種付表

大正三年以降累年
郡別、計
道有種牡牛〔頭數、種付牝牛數〕、保護
種牡牛〔同上〕、其他種牡牛〔同上〕、合
計〔同上〕

現在表

同
同
同
同

(77) (黃海)畜牛出
産斃死撲殺及
屠殺數表

大正三年以降累年
出産數〔牡、牝、計〕、牝牛總數ニ對ス
ル出産歩合、斃死數〔牡、牝、計〕、畜
牛總數ニ對スル斃死歩合

%
年計及
比率表

同
同
同
同

(78) 同
郡別、計

出産〔牡、牝、計〕、斃死〔同上〕、撲殺
〔同上〕、屠殺〔同上〕
飼養戸數表、明四歲以上〔牡、牝、計〕
明三歲以下〔同上〕、合計、農家十戸對
牛數、牛一頭當耕地面積、預託數〔成
牛、犢牛、計、對總數百分比〕

%
現在表
比率及
業統計

同
同
同
同

(81) (平南)種牛年
齡別表

大正三年以降累年
種牡牛〔四歲未滿、四歲乃至七歲未滿、
七歲乃至九歲未滿、九歲以上、計〕種
牝牛〔同上〕、合計〔同上〕

現在表

同
同
同
同

(82) 同
府郡別

道有種牡牛〔頭數、種付牝牛數、一頭
平均種付數〕、道保護種牡牛〔同上〕、其
他種牡牛〔同上〕、合計

年計表

同
同
同
同

(83) (平南)種牡牛
種付表

大正元年以降累年

同

同
同
同
同

(84) 同
府郡別

同

同

同
同
同
同

馬

(09)	(咸北)預託牛 調査累年表	大正十二年以降累年	畜産同業組合(牡、牝、計)其他團體(同上)其他(同上)合計(同上)預託者數、被預託者數	前年末	現在表	成北産業統計	各年	咸北
(10)	(咸北)預託牛 調査表	府郡別、合計	同	同	同	同	同	同
(11)	(咸北)畜牛出 産斃死撲殺及 屠殺數累年表	大正二年以降累年	出産(牡、牝、計)斃死(同上)撲殺(同上)屠殺(同上)	同	年計表	同	同	同
(12)	(咸北)畜牛出 産斃死撲殺及 屠殺數表	府郡別、合計	同	同	同	同	同	同
(13)	(全南)馬族累 年調	大正五年以降累年	驢、騾、馬、濟州島ニ於ケル馬匹頭數(牡、牝、計)	同	現在表	全南産業統計	同	全南
(14)	(全南)馬種類 別頭數表	府郡別、合計	内地馬、洋馬及其雜種(牡、牝)支那馬及其雜種(同上)新朝鮮馬及其雜種(同上)朝鮮馬(同上)計(同上)飼養戸數	同	同	同	同	同
(15)	(全南)馬出 産斃死頭數表	同	内地馬、洋馬及其雜種(出産、斃死)支那馬及其雜種(同上)新朝鮮馬及其雜種(同上)朝鮮馬及其雜種(同上)	同	年計表	同	同	同
(16)	(慶北)馬頭數 及出産斃死	大正六年以降累年	内地馬及洋馬、支那馬、朝鮮馬、合計、飼養戸數、内地馬及洋馬(出産、斃死)朝鮮馬(同上)	同	現在及年計表	慶北産業統計	同	慶北
(17)	(黃海)馬種類 別頭數表	府郡別	同	同	現在表	同	同	同
(18)	(黃海)馬種類 別頭數表	郡別、計	内地馬、洋馬及其他雜種(牡、牝)支那馬及其他雜種(同上)朝鮮馬(同上)計(同上)飼養戸數	同	現在表	同	同	同
(19)	(黃海)馬出 産斃死頭數表	大正十三年以降累年	内地洋馬及其雜種(出産、斃死)支那馬及其雜種(同上)新朝鮮馬及其雜種(同上)朝鮮馬(同上)	同	年計表	同	同	同
(20)	(黃海)馬出 産斃死頭數表	郡別、計	同	同	同	同	同	同

(21)	(平南)馬種類 別頭數表	大正十四年以降累年	內地馬及洋馬〔牡、牝〕支那馬〔同上〕 新朝鮮馬〔同上〕朝鮮馬〔同上〕其他 〔同上〕計〔同上〕飼養戸數	前年末	現在表	平南農 業統計	各年	平南
(22)	同	府郡別	同	同	同	同	同	同
(23)	(平南)馬出產 斃死頭數表	大正十四年以降累年	內地馬及洋馬〔出產、斃死〕支那馬 〔同上〕新朝鮮馬〔同上〕朝鮮馬〔同 上〕其他〔同上〕	同	年計表	同	同	同
(24)	同	府郡別	同	同	同	同	同	同
(25)	(咸北)馬種類 別頭數累年表	大正元年以降累年	內地馬洋馬及其雜種〔牡、牝〕支那馬 及其雜種〔同上〕新朝鮮馬及其雜種〔同 上〕朝鮮馬〔同上〕計〔牡、牝、計〕	同	現在表	咸北產 業統計	同	咸北
(26)	(咸北)馬種類 別頭數表	府郡別、合計	同	同	同	同	同	同
(27)	(咸北)馬生產 斃死頭數累年 表	大正十三年以降累年	內地馬洋馬及其雜種〔出產、斃死〕支 那馬及其雜種〔同上〕新朝鮮馬及其雜 種〔同上〕朝鮮馬〔同上〕計〔同上〕	同	年計表	同	同	同
(28)	(咸北)馬出產 斃死頭數表	府郡別、合計	同	同	同	同	同	同
(29)	(全南)豚數及 改良豚普及累 年調	大正五年以降累年	豚頭數、同上改良頭數、改良普及割合	%	現在表	全南農 業統計	同	全南
(30)	(全南)豚種類 別頭數表	府郡馬別、合計	朝鮮種〔牡、牝〕パークシヤ種及其雜 種〔同上〕ヨークシヤ種及其雜種〔同 上〕計〔同上〕飼養戸數	同	同	同	同	同
(31)	(全南)豚出產 斃死撲殺及屠 殺數表	同	出產〔牡、牝、計〕斃死〔同上〕撲殺 〔同上〕屠殺〔同上〕	同	年計表	同	同	同
(32)	(慶北)豚	大正六年以降累年	朝鮮種、改良種〔パークシヤ種及雜種、 ヨークシヤ種及雜種、支那種及雜種〕 計、飼養戸數	同	現在表	慶北農 業統計	同	慶北

(33)	(慶北) 豚	府郡島別	朝鮮種、改良種〔パークシヤ種及雜種、 ヨークシヤ種及雜種、支那種及雜種〕 計、飼養戸數	前年末	現在表	昭三年々報	慶北農 業統計	各年	慶北
(34)	(西鮮三道) 養 豚數五箇年對 照表	二年湖及累年・平 南 平北、黄海	改良種及雜種、在來種、合計	同	同	平壤商 業統計	同	同	平壤商 議
(35)	(黄海) 豚種類 別頭數表	郡別、計	朝鮮種〔牡、牝〕パークシヤ種及其雜 種〔同上〕ヨークシヤ種及其雜種〔同 上〕支那種及其雜種〔同上〕其他〔同 上〕計〔同上〕飼養戸數	同	同	黄海農 業統計	同	同	黄海
(36)	(黄海) 豚出產 斃死撲殺及屠 殺數表	大正十四年以降累 年	出產〔牡、牝、計〕斃死〔同上〕撲殺 〔同上〕屠殺〔同上〕	同	年計表	同	同	同	同
(37)	同	郡別、計	同	同	同	同	同	同	同
(38)	(平南) 豚種類 別頭數表	大正十四年以降累 年	朝鮮種〔牡、牝〕パークシヤ種及其雜 種〔同上〕ヨークシヤ種及其雜種〔同 上〕支那種及其雜種〔同上〕其他〔同 上〕計〔同上〕飼養戸數	同	現在表	平南農 業統計	同	同	平南
(39)	同	府郡別	同	同	同	同	同	同	同
(40)	(平南) 豚出產 斃死撲殺及屠 殺數表	大正十四年以降累 年	出產〔牡、牝、計〕斃死〔同上〕撲殺 〔同上〕屠殺〔同上〕	同	年計表	同	同	同	同
(41)	同	府郡別	同	同	同	同	同	同	同
(42)	(平北) 緬羊飼 養頭數表	郡別、計	蒙古種〔牡、牝、計〕メリノ種〔同 上〕メリノ雜種〔同上〕計〔同上〕	同	現在表	平北農 業統計	同	同	平北
(43)	(咸北) 改良豚 普及調査累年 表	大正三年以降累年	パークシヤ種及其雜種〔牡、牝、計〕 ヨークシヤ種及其雜種〔同上〕計〔同 上〕總豚數〔同上〕總豚數ニ對スル改 良豚百分率	%	同	咸北產 業統計	同	同	咸北

(1) 昭和三年々報に
は五年湖及累年、
(2) 大正十三年以前
の事項については
パークシヤ種、
ヨークシヤ種、
雜種計、總豚數と
分つのみである。

蜂及養

(44)	(咸北)改良豚普及調査表	府郡別、合計	バックシャイ種及其雜種(牡、牝、計)ヨークシャイ種及其雜種(同上)合計(同上)	前年末	現在表	業統計	咸北産	各年	咸北
(45)	(全南)雞羽數累年調	大正五年以降累年	鶏羽數 同上中改良羽數、改良普及割合	同	同	業統計	全南農	同	全南
(43)	(全南)雞種類別羽數表	府郡島別、合計	朝鮮種(雄、雌)白色レグホン及其雜種(同上)フリマスロツク及其雜種(同上)名古屋種及其雜種(同上)ロイドアイランドレド及其雜種(同上)其他(同上)計(同上)飼養戸數	同	同	同	同	同	同
(47)	(全南)養蜂表	同	飼養箱數(在來種、改良種)採蜜(斤量、價額)採蠟(同上)飼養戸數	同	現在及年計表	同	同	同	同
(48)	(全南)蜂蜜及蜜蠟累年調	大正五年以降累年	蜂蜜、蜂蠟	同	年計表	同	同	同	同
(49)	(慶北)家禽	大正六年以降累年	朝鮮種、改良種(白色レグホン、フリマスロツク、名古屋、ロイドアイランドレド、其他)計、飼養戸數	同	現在表	業統計	慶北農	同	慶北
(50)	同	府郡島別	同	同	同	同	同	同	同
(51)	(慶北)養蜂	大正六年以降累年	飼養箱數(在來種、改良種)採蜜(斤量、價額)採蠟(同上)飼養戸數	同	現在及年計表	同	同	同	同
(52)	同	府郡島別	同	同	同	同	同	同	同
(53)	(黄海)雞種類別羽數表	郡別、計	品種六種別(雄、雌)計(同上)飼養戸數	同	現在表	業統計	黄海農	同	黄海
(54)	(黄海)養蜂表	大正十四年以降累年	飼養箱數(在來種、改良種)採蜜(斤量、價額)採蠟(同上)飼養戸數	同	現在及年計表	同	同	同	同
(55)	(平南)雞種類別羽數表	同	朝鮮種(雄、雌)白色レグホン(同上)フリマスロツク(同上)名古屋(同上)ロイドアイランドレド(同上)其他(同上)計(同上)飼養戸數	同	現在表	業統計	平南農	同	平南
(56)	同	府郡別	同	同	同	同	同	同	同

調査表	府郡別	調査年	調査内容	単位	前年	現在	報告年	地域
(57) (平南) 蜜蜂生産統計表	大正三年以降累年	同	飼養戸数、巣箱数(改良種、在來種、計) 蜂蜜(産額、價額) 蜜蠟(同上) 斤當價額(蜂蜜、蜜蠟) 總價額	斤、圓、錢	前年末	現在及年計表	平南農産統計	各年 平南
(58) 同	府郡別	同	同	同	同	同	同	同
(59) (平北) 養蜂表	大正元年以降累年	同	飼養箱数(在來種、改良種、計) 採蜜(斤當價額) 採蠟(同上) 飼養戸数	斤、圓	同	同	平北農産統計	同 平北
(60) 同	府郡別、計	同	同	同	同	同	同	同
(61) (平北) 養蜂表	大正三年以降累年	同	同	同	前々年末	同	平北統計年報	同 同
(62) 同	府郡別	同	同	同	同	同	同	同
(63) (咸北) 改良雞普及調査累年表	大正四年以降累年	同	白色レグホン種(雄、雌、計) フリマシロック種(同上) 名古屋種(同上) ロードアイランドレッド種(同上) 合計(同上) 總鶏数、同上ニ對スル改良鶏百分率	%	同	同	咸北農産統計	同 咸北
(64) (咸北) 改良雞普及調査表	府郡別、合計	同	白色レグホン種(雄、雌、計) フリマシロック種(同上) 名古屋種(同上) ロードアイランドレッド種(同上) 合計(同上)	同	同	同	同	同

(1) 昭和二年々報に
は大正二年以降累
年。
(2) 大正十年以前に
は産額の區別をセ
ず。

表名 項目 (I) 項目 (II) 計數單位 最近計數時期 表ノ種 表發表開始ノ時期 書名 刊行期 調査機

五林業

全 鮮

(65) 林野概算面積

第二四表ヲ見ヨ

(66) 保安林面積

第二五、及二六表ヲ見ヨ

(67) 林野貸付並國有林野賣却處分

明治四十三年度以降累年

林野貸付許可〔件數、面積、料金〕國有林野賣却許可〔件數、面積、代金〕

町、園 前々年度末

年計表

大三年々報

總・統計年報

各年

總督府

(68) 同

道別

同

同

同

同

同

同

同

同

(69) 國有林野讓與件數及面積

明治四十三年度以降累年

地方發模範林〔件數、面積〕而模範林〔同上〕學校林〔同上〕共同墓地〔同上〕永年禁養林〔同上〕造林成功〔同上〕其ノ他〔同上〕合計〔同上〕

町

同

同

同

同

同

同

(70) 同

道別

同

同

同

同

同

同

同

同

(71) 造 林

一國 費一

明治四十三年度以降累年

施業面積、施業數量〔アカマツ、ニセアカシヤ、クヌギ、ヤマハンノキ、其ノ他、合計〕經費

町、園

同

同

報 明四四年々

同

同

同

(72) 同

一公有及私 有一

大正十一年以降累年

造林面積區、分、植栽本數〔アカマツ、クロマツ、カラマツ、テウセンマツ、クリ、クヌギ、ハンノキ類、ボアラ類、ニセアカシヤ、其他、竹、合計〕

町、千本

同

同

昭二年々報

同

同

同

(73) 同

道別

同

同

同

同

同

同

同

同

(1) 大正六年以前の年報には明治四十一年度以降、(2) 明治四十四年の年報には明治四十年以降、(3) 區分とは製糖、植樹の別を云ふ。

(74)	地方費經營造林	明治四十四年以降累年	造林面積、區分、植栽本數〔アカマツ、クロマツ、カラマツ、クヌギ、ヤマハシノキ、ニセアカシヤ、白楊樹類、其他、合計〕總發	町、	前々年	年計表	報明四四年々	總・統計年報	各年	總督府
(75)	樹苗圃	明治四十三年以降累年・國費、地方費、恩賜金、計	苗圃〔箇所數、面積〕施業〔播種、挿條、床替、掘置〔本數、數量〕〕生産苗木〔幼苗、成苗、合計〕	町、石	同	同	同	同	同	同
(77)	同	國費ニヨルモノ	林業試験場、營林署、合計	同	同	同	大九年々報	同	同	同
(78)	同	地方費ニヨルモノ	同	同	同	同	同	同	同	同
(79)	苗木及種子下付	明治四十三年以降累年・大正十三年迄・國費、地方費、恩賜金、計	苗木〔クヌギ、ニセアカシヤ、アカマツ、白楊樹類、クリ、其ノ他、合計〕種子〔クヌギ、ニセアカシヤ、アカマツ、クリ、其他、合計〕	石	大正十三年末	同	報明四四年々	同	同	同
(80)	私營苗圃生産成苗概數	明治四十三年以降累年	アカマツ、クロマツ、クヌギ、クリ、ニセアカシヤ、白楊樹類、其ノ他、合計	同	前々年末	同	同	同	同	同
(81)	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(82)	記念植樹	明治四十四年以降累年	白楊樹類、ニセアカシヤ、アカマツ、クロマツ、クヌギ、クリ、其他、合計	同	同	同	大元年々報	同	同	同
(83)	同	同	同	同	同	同	報明四四年々	同	同	同
(84)	林産物産額	明治四十三年以降累年	用材〔數量、價額〕薪材〔同上〕木炭〔同上〕竹材〔同上〕枝葉〔同上〕柴草〔同上〕副産物價額、價額合計	千尺、千圓、千貫	同	同	昭二年々報	同	同	同
(85)	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同

(1)區分とは新植、植樹の別を云ふ。
 (2)大正二年以前の年報には國費、地方費、恩賜金經營を各別表とする。
 (3)本表は昭和三年總・統計年報にはない。
 (4)大正六年以前の年報には明治四十一年以降、尙ほ明治四十四年の年報には同年中の培養者數の内、鮮人別を附録する。

(86) 國有林野産物
處分

(87) 同

(88) 同

(89) 營林署買收及
賣却材

(90) 營林署伐木造
材山地運材製
材及流役事業

(91) 森林被害

(92) 同

(93) 狩獵免狀下付

(94) 同

地方

(95) (忠北) 林業豫
算

明治四十三年度以
降累年

道別

明治四十三年度以
降累年

同

明治四十三年度以
降累年

大正十一年以降累
年・國有、公有、
民有、計

道別・國有、公有、
民有、計

大正元年以降累年

道別

五年溯及累年

主産物賣却(件数、数量、代金)産物
譲與(件数、数量)土石採取許可(件
数、数量(土、石)料金(同上))副
産物採取許可(件数、料金)

同

主産物賣却(材積、價額、平均單價)
副産物賣却價額、價額合計

買收(材積、價額、平均單價)賣却(木
材(材積、價額、平均單價)立木(同上))
副産物價額、價額合計

伐木造材、山地運材製材(資材、製材、
製材減)流役(發袋、著袋)

火災(面積、價額)病蟲害(同上)盜
伐(同上)襲伐(同上)風害(同上)
水害(同上)雪害(同上)其他(同上)
合計(同上)

同

免狀下付数(甲種、乙種、特別、合計、
免許手数料)免狀再下付数(甲種、乙
種、特別、合計、再下付手数料)免狀
ヲ受ケタル者(内、鮮、外、合計)

同

國費、地方費、計、内譯(費目別、計)

尺縮、
圓、
立坪、
前々年
度末

同

尺縮、
圓、
前々年
度末

同

尺縮
同
同

町、
前々年
末

同

同

同

圓

年計表

同

同

同

同

同

同

同

同

豫算表

大三年々報

同

昭二年々報

同

同

昭二年々報

同

大二年々報

同

昭二年度統
計

總・統
計年報
各年

同

同

同

同

同

同

同

同

忠北林
業統計
各年

總督府

同

同

同

同

同

同

同

同

忠北

(1) 此項は昭和元年
以前の年報にはな
い。
(2) 本表は昭和二年
以降の年報にはな
い。
(3) 年報により項目
中の諸項が別表と
なるものがある。
(4) 年報の年により
表の組合せ、項目
の内容等に異同が
ある。
(5) 明治四十四年の
年報には明治四十
一年度以降。
(6) 各年五月一日よ
り翌年四月三十日
に至る。
(7) 明治四十四年の
年報に形式の異れ
る記載がある。

(93) (忠北)林野面積

第四〇表ヲ見ヨ

(97) (忠北)林相別面積

第四一表ヲ見ヨ

(98) (忠北)營林監督

五年溯及累年

保安林現在面積、開墾禁止制限現在面積、保安林外營林方法指定現在面積、保安林外造林命令現在面積、火田現在面積、林野火入許可件數

町

前年末

現在及
年計表

計 昭二年度統

業統計

各年

忠北

(99) (忠北)國有林野處分

同

造林貸付(件數、面積)譲與(同上)

同

同

年計表

同

同

同

同

(00) (忠北)特別緣故林讓與處分

郡別、計

出願筆數、前年(筆數、面積)本年(同上)

同

同

同

計 昭三年度統

同

同

同

(01) (忠北)植樹造林

五年溯及累年・面積、樹數

地方費、民有(面積、學校、寺刹、私人、其他)計

町、萬本

同

同

計 昭二年度統

同

同

同

(02) (忠北)樹苗生產

五年溯及累年

同

萬本

同

同

同

同

同

同

(03) (忠北)下附成苗數

同

下付成苗數

同

同

同

同

同

同

同

(04) (忠北)郡別民有林植樹造林

五年溯及累年・面積、樹數

郡別、計

町、萬本

同

同

同

同

同

同

(05) (忠北)民營樹苗生產

五年溯及累年

同

萬本

同

同

同

同

同

同

(06) (忠北)森林保護組合

五ヶ年度溯及累年

加入者數、加入面積、歲出豫算、伐採願取扱件數、内不許可件數、専任吏員數

町、圓

前年度末

同

同

同

同

同

(07) (忠北)林野保護及被害

同

林野被害(盜伐、誤伐、風雪水害、計)林野ノ火災、松枯斃(被害面積、驅除數量、出役者)

尺、町、石

同

同

同

同

同

同

林業

(08) (忠北) 砂防事業 五ヶ年度溯及累年 郡別〔施工面積、植栽本數〕計〔同上〕 町、前年度 年計表 昭三年度統 忠北林 業統計 各年 忠北

(09) (平南) 林野種類別面積表 第五五表ヲ見ヨ

(10) (平南) 林相別林野面積並蓄積表 各種成林地、小計、各種稚樹地、小計、未立木地、除地、合計 面積〔一般林野、道有林野、計〕蓄積〔同上〕 町、前年度 現在表 平南產 業統計 各年 平南

(11) (平南) 國有林野貸付處分表 前年迄累計、郡別、計、合計 貸付件數、貸付面積 町 同 年計及 積年累 計表 同 同

(12) (平南) 國有林野讓與處分表 同 造林成功〔件數、面積〕永年禁焚〔同上〕面積範林〔同上〕學校林〔同上〕地方栽林〔同上〕共同墓地〔同上〕其他〔同上〕計〔同上〕 同 同 同 同

(13) (平南) 國有林野賣却處分表 郡別、計 件數、面積 同 同 年計表 同 同

(14) (平南) 特別緣故森林讓與處分表 府郡別、計 讓與用願〔筆數、面積〕讓與處分〔同上〕 同 同 同 同

(15) (平南) 營林監督狀況表 同 保安林〔箇所數、面積〕替林方法指定地〔同上〕造林會合地〔同上〕 同 同 現在表 同 同

(16) (平南) 地方費經營樹苗圃一覽 各樹苗圃別、計 所在地、面積、各種苗生產數、同上計 同 同 年計表 同 同

(17) (平南) 地方費模範林經營狀況 各山名別、計 新植〔面積、本數、經費〕補植〔本數、經費〕 町、同 同 同 同

(18) (平南)學校林
植栽狀況表

—	箇所數、新植〔面積、本數〕、補植本數、植栽本數計	町	前年末	年計表	—	平南產	各年	平南
---	--------------------------	---	-----	-----	---	-----	----	----

(19) (平南)面模範
林面基本財產
林狀況表

面模範林、面基本財產林、計	箇所數、人工造林地、天然造林地、要造林地、除地、計	同	同	現在表	—	同	同	同
---------------	---------------------------	---	---	-----	---	---	---	---

(20) (平南)樹苗生
產表

郡別、計	苗圃數、生產成苗數、面積	坪	同	年計表	—	同	同	同
------	--------------	---	---	-----	---	---	---	---

(21) (平南)松ケム
シ驅除成積表

國有、公有、私有、計	驅除面積、驅除數量〔卵、幼蟲、蛹、成蟲、計〕、出動延人員、所要經費	町、同、同	同	同	—	同	同	同
------------	-----------------------------------	-------	---	---	---	---	---	---

(22) (平南)萩直播
造林表

—	播種面積、同數量、同間數、所要經費	町、同、同、同	同	同	—	同	同	同
---	-------------------	---------	---	---	---	---	---	---

(23) (平南)紀念植
樹狀況表

植栽本數、參加人員	道、郡、府面、學校、其他、計	—	同	同	—	同	同	同
-----------	----------------	---	---	---	---	---	---	---

(24) (平南)私有林
造林事業狀況
表

樹種別、計	新植〔面積、本數〕、補植本數、植栽本數計	町、同	同	同	—	同	同	同
-------	----------------------	-----	---	---	---	---	---	---

(25) (平南)私有林
伐採願處理表

郡別、計	受理〔件數、箇所數〕許可〔件數、箇所數、面積、本數、材積〕不許可〔件數、箇所數〕制限ナキモノ〔面積、本數、材積〕	町、同、尺、同、同	同	同	—	同	同	同
------	--	-----------	---	---	---	---	---	---

(26) (平南)森林保
護組合又ハ契
設置一覽表

同	組合契箇所數、組合契員現在數、組合契林野面積、備考	町、同	同	現在表	—	同	同	同
---	---------------------------	-----	---	-----	---	---	---	---

(27) (平南)森林組
合設置狀況表

組合別、計	設立年月日、組合加入面積、組合員、組合豫算	町、同	同	同	—	同	同	同
-------	-----------------------	-----	---	---	---	---	---	---

(28) (平南)林野產
物生產額表

產物種別、計	國有林〔數量、金額〕民有林〔同上〕計〔同上〕	尺、同、同、同、同、同	同	年計表	—	同	同	同
--------	------------------------	-------------	---	-----	---	---	---	---

(29) (平南)國有林 郡別、計 主産物賣却〔件數、金額〕副産物賣却〔同上〕主産物讓與〔同上〕土石賣却〔同上〕 圓 前年末 年計表 平南産業統計 各年 平南

(30) (平南)砂防工事 箇所別、計 施工區域面積、施行面積、施行經費、工種別數量〔堰堤、谷止、護岸工、石埋設工、水路工、種苗工、土羽工〕 米圓、圓 同 同 同 同 同

(31) (平南)砂防事業實行表 郡別、計・砂防植栽、普通植栽 面積本數、各樹種別本數 同 同 同 同 同

(32) (平北)林野面積 第六〇表ヲ見ヨ 第六一表ヲ見ヨ

(33) (平北)保安林面積 第六一表ヲ見ヨ

(34) (平北)國有林野讓與件數及面積 大正三年以降累年 地方發模範林〔件數、面積〕面積範林〔同上〕學校林〔同上〕共同墓地〔同上〕永年禁葬林〔同上〕造林成功〔同上〕其他〔同上〕合計〔同上〕 町 前々年 年計表 昭元年々報 平北統計年報 各年 平北

(35) 同 郡別 同 同 同 同 同 同 同 同

(36) (平北)國有林野貸付並國有林野賣却處分 大正三年以降累年 林野貸付許可〔件數、面積、料金〕國有林野賣却許可〔同上〕 圓、町 同 同 同 同 同 同

(37) 同 郡別 同 同 同 同 同 同 同 同

(38) (平北)地方費經營造林 大正七年以降累年 造林面積、新植補植別植栽本數〔アカマツ、クロマツ、カラマツ、クヌギ、ニセアカシア、其ノ他、合計〕同經費 町 同 同 昭二年々報 同 同 同

(39) 同 事業所別 同 同 同 同 同 同 同 同

(40) (平北)樹苗圃 苗圃數、苗圃全面積、施業全面積、生産苗木十七種別本數 道地方費、府面費、學校、寺刹費、森林組合、其他林業團體、個人〔苗木商、其他〕計 坪 前年二月末 現在表 昭元年々報 同 同 同 同

(1)本報は、幼苗と成苗とに分たれ

(41) (平北) 記念植樹

大正三年以降累年

白楊樹類、ニセアカシア、アカマツ、クロマツ、クヌギ、クリ、其他、合計

前年末

年計表

昭元年々報

平北統計年報

各年

平北

(42) 同

府郡別

同

同

同

同

同

同

同

(43) (平北) 林産額

總數、用材、薪炭材、枝葉、柴草、木炭、種實、菌茸、藥草、染料、五倍子、漆液、土石類、其他

數量〔國有、民有、計〕價額〔同上〕

尺締、

前々年末

同

同

同

同

同

(44) (咸北) 産業總生産額年別表

第八一七表ヲ見ヨ

表名 項目(I) 項目(II) 計數單位 最近計數時期 表種 表發表開始時期 書名 刊行期 調査機關

六水産業

全鮮

(45) 水産業者戸口 第一九五、及一九六表ヲ見ヨ

(46) 漁業出願及免許件數 大正元年以降累年、内、鮮、内鮮共同、計 免許漁業〔出願、免許〕許可漁業〔出願、許可〕合計〔出願、免許及許可〕届出漁業

(47) 同 道別・内、鮮、内鮮共同

(48) 漁具類別 大正元年以降累年、内、鮮、内鮮共同、計 漁具七十餘種別

(49) 同 同

(50) 水産業者用船舶 大正元年以降累年、内、鮮、内鮮共同、計 漁業及養殖用〔朝鮮型、内地型、其他、合計〕水産物製造運搬販賣用〔朝鮮型、内地型、登陸船、石油發動機、汽船、其他、合計〕

(51) 同 道別・内、鮮

(52) 出漁船及漁獲高 大正元年以降累年、内、鮮、内鮮共同、計 内地人〔出漁船數、乗組人員、漁獲高〕朝鮮人〔同上〕合計〔同上〕

(53) 同 道別

(54) 水産物漁獲高及製造高表 明治四十一年以降累年、内、鮮、内鮮共同、計 漁獲高〔内地人、朝鮮人、計〕製造高〔同上〕

備考 (1)大正七年以前の年報には出願と免許とを各別表とする。 (2)大正五年以前の年報には明治四十二年以降。 (3)明治四十四年の年報にも其年の記載がある。 (4)明治四十四年の年報には各種漁具の區別分布の表がある。 (5)大正元年の年報には明治四十四年以降。 (6)大正七年以前の年報には各型船舶を更に大さにより區別する。 (7)大正五年以前の年報には明治四十一年以降。

金融事 隔年 財務局

(55)	漁獲高種類別	水産物八十餘種別、以上總計	内地人〔數量、價額〕朝鮮人〔同上〕合計〔同上〕	圓	前々年	年計表	明四四年々報	總・統計年報	各年	總督府
(56)	捕 鯨	明治四十三年以降累年	捕鯨船數、捕獲高〔頭數、價額〕一隻平均捕獲高、一頭平均價額	同	同	同	大元年々報	同	同	同
(57)	同	道別 ²	同	同	同	同	大六年々報	同	同	同
(58)	水産養殖面積及生産高	大正七年以降累年、公有、私有、計	内地人〔養殖箇所、養殖面積、生産高〔數量、價額〕〕朝鮮人〔同上〕合計〔同上〕	圓、坪、	同	同	大九年々報	同	同	同
(59)	同	魚介十餘種別、總計・公有、私有	同	同	同	同	大七年々報	同	同	同
(60)	水産製造物	大正元年以降累年	内地人〔數量、價額〕朝鮮人〔同上〕合計〔同上〕	圓、貫、	同	同	大二年々報	同	同	同
(61)	同	品種別 ³	同	同	同	同	明四四年々報	同	同	同
(62)	水産製品検査月報		第三六九表ヲ見ヨ							
(63)	内地人(通漁)漁業團體	漁業團體別	所在地、設立年月、團體人員、基本金及積立金、府縣郡費補助金、漁業根據地、漁業種類、主要漁獲物	圓	前々年	現在表	明四四年々報	總・統計年報	各年	總督府

(64)	仁川水産株式會社水揚高累年表	五年湖及累年・上半、下半	魚類別	貫	前年末	半年計		仁川商議統計年報	各年	仁川商議
(65)	仁川水産株式會社水揚高	品目十六種別	數量、單價、金額	圓、貫、	前月末	月計表		仁川商議月報	各月	同
(66)	(木浦)漁船入港隻數月別累年表	五年湖及累年	月別、合計	圓	同	同		木浦商議統計年報	各年	木浦商議

(1) 大正五年以前の年報には明治四十年以降、(2) 釜山、慶州、黃海、江界、咸北の五道、(3) 食用油、肥料、通商船、工務品、製菓として其内將を網羅する。(4) 最近年度については内詳別を掲載す。

(67) (木浦)水産總價額及數量

鮮魚、蒲鋒、價格合計

本月〔本年、前年〕一月以降累計〔同上〕

圓 前月末

月計及積月累計表

木浦商 各月 木浦商

(68) 木浦旭魚市場魚類水揚高累年表

五年溯及累年

鮮魚〔數量、價額〕蒲鋒〔同上〕

圓 前年末

年計表

木浦商 各年 木浦商 年報

(69) 木浦旭魚市場魚類水揚高月別表

月別、合計

魚類別〔數量、價額〕合計〔同上〕蒲鋒〔同上〕

圓 同

月計表

同 同

(70) (平南)水産業者戶口表

第二六八表ヲ見ヨ

(71) (平南)届出漁業處理件數表

府郡別、總計・内鮮計

鑑札下付〔第一種、第三種、第三種、計〕未處分、鑑札失効〔第一種、第二種、第三種、計〕現在有効、摘要

前年末 年計表

平南産 業統計 各年 平南

(72) (平南)免許漁業處分功程表

第一種、第六種・内、鮮、内鮮外其同計・總計

前年未處分件數、受理件數、處分件數〔免許、不免許、却下、計〕未處分件數、漁業件數〔失効、有効〕備考

同 同

同 同

(73) (平南)許可漁業處分件數表

業種別十六種、總計・内、鮮

受理、處分〔許可、不許可、却下、計〕未處分、許可狀失効、現在有効、摘要

同 同

同 同

(74) (平南)水産業者用船舶表

漁業及養殖ヲ主トスル朝鮮型船舶、同日本型船舶、其他、合計、水産物製造運搬賣買其他ヲ主トスル朝鮮型船舶、同日本型船舶、同發動機船、合計、以上總計

新造隻數〔内地人、朝鮮人〕同上價格〔同上〕廢棄隻數〔同上〕轉入隻數〔同上〕轉出隻數〔同上〕現在隻數〔同上〕

圓 同 現在表

同 同

(75) (平南)漁具類別表

漁具別、總計

内地人〔數量、見積價格〕朝鮮人〔同上〕合計〔同上〕

圓、統、鉢、同 同

同 同

(1)此表は現はれざる月もある。(2)更に三間未満、三間以上、五間以上、計の類別がある。(3)は五間未満、五間以上、計の類別あり。(4)二十間以上計、其他の類別あり。

(75) (平南)漁獲高
類別表
各漁獲物種別、合計
内地人(管内在住者漁獲高(數量、價格)管外ヨリ通漁者漁獲高(内地ヨリ通漁(數量、價格)他道ヨリ通漁(同上)計(同上)計(數量、價格)朝鮮人(同上)合計(數量、價格)

(1)昭和三年々報に
は五年溯及累年統
計がある。
(2)遼東の對は年報
によつて差があ
る。

(77) (平南)漁業別
漁獲高表
内地人、朝鮮人、
各漁業種類別、計
出漁船數、乘組人員、漁獲高、漁業季
節、主要漁場

(78) (平南)養殖種
類別面積及收
穫高表
種類別、合計
新設既設公私有別、内地人(養殖面積、
同箇所數、收穫高(數量、價格)朝鮮
人(同上)合計(同上)

(79) (平南)水産製
造物類別表
同
内地人(製品數量、同上價格、原料數
量)朝鮮人(同上)合計(同上)

(80) (平南)内地ヨ
リ通漁業者地
方別表
漁業種別、計
福岡縣(出漁船數、漁業者、從業者
(男、女)長崎縣(同上)熊本縣(同
上)合計(同上)

(81) 平壤魚市場魚
類水揚高表
月別、計、前年計、
數量、價額
魚名別、計
第二八三、及二八四表ヲ見ヨ

(82) (平北)届出漁
業處理件數
府郡別・内、鮮
鑑札下付(第一種、第二種、第三種
計)未處理、鑑札失効(第一種、第二
種、第三種、計)現在有効

(83) (平北)許可漁
業處分件數
網漁業種類別・内、
鮮
受理、處分(許可、不許可、却下、計)
未處理、許可狀失効、現在有効

(84) (平北)漁具類
別
大正七年以降累年
内地人(數量、見積價額)朝鮮人(同
上)合計(同上)

(85) 同
漁具二十一種別
同
同
同
同
同
同
同
同
同

(87) (平北)水産業
 者用船舶
 大正三年以降累年、
 内、鮮、計
 漁業及養殖用〔朝鮮型、日本型、石油
 發動機、其他、合計〕水産物製造運搬
 取費用〔同上〕
 前々年 現在表 昭二年々報 平北統 各年 平北
 計年報

(88) 同
 郡別・内、鮮、計
 同
 同 同 同 同 同 同

(89) (平北)漁船遭
 難
 船種別
 遭難場所、遭難事由、乗組人死傷〔死
 亡(内、鮮)負傷(同上)不明(同上)〕
 船體〔破損、顛覆、損傷、行方不明、
 其他、損害見積價額〕
 同 同 年計表 昭元年々報 同 同 同

(90) (平北)漁穫高
 種類別
 大正九年以降累年
 内地人〔数量、價額〕朝鮮人〔同上〕
 合計〔同上〕
 圓 貫、 同 同 同 同 同 同

(91) 同
 魚類種別
 同
 同 同 同 同 同 同

(92) (平北)水産物
 製造高
 大正七年以降累年
 内地人〔数量、價額〕朝鮮人〔同上〕
 合計〔同上〕
 圓 貫、 同 同 同 同 同 同

(93) 同
 總數、食用品(素
 乾九種別、同上計、
 鹽乾十三種別、同
 上計、煮乾五種別、
 同上計、鹽藏十四
 種別、同上計、鹽辛
 七種別、同上計、
 其他三種別、同上
 計)肥料(搾蔗、
 同上計、其他、同
 上計)油蠟(漁油
 二種別、同上計)其
 他、同上計
 同
 圓 貫、 同 同 同 同 同 同

(94) 咸鏡南道水産
 業者戸口數表
 第二八八表ヲ見ヨ
 前年末 年計表
 元山商 各年 元山商

(95) 咸鏡南道主要
 漁獲品名別表
 漁類別、合計
 管内在住者漁獲高〔内地人(数量、價
 額)朝鮮人(同上)〕管外通漁業漁獲高
 〔同上〕合計〔同上〕
 圓 貫、 前年末 年計表
 元山商 各年 元山商

(1) 昭和二年々報に
 は大正三年以降累
 年。
 (2) 年報によつて多
 少の差がある。

(96) 咸鏡南道水産製造物類別表

水産製造物種類別及小計、總計

内地人〔製造數量、同上價額、原料數量〕朝鮮人〔同上〕合計〔同上〕

圓 實、前年末 年計表

元山商 業統計 年報 各年 元山商 業

(97) (咸北)水産業者戶口表

第二九四表ヲ見ヨ

(98) (咸北)届出漁業處理件數表

府郡別、計・内、鮮・總計

鑑札下付〔種別、計〕鑑札失効〔同上〕未處分、現在有効

圓 實、前年末 年計表

咸北産 業統計 各年 咸北

(99) (咸北)免許漁業處分功程表

種別・内、鮮、内鮮共同、計・合計

前年未處分件數、受理件數、處分件數〔免許、不免許、却下、計〕未處分件數、漁業件數〔失効、有効〕摘要

圓 實、前年末 年計表

咸北産 業統計 各年 咸北

(00) (咸北)許可漁業處分件數表

漁種別、計・内、鮮・總計

受理、處分〔許可、不許可、却下、計〕未處分、許可狀失効、現在有効

圓 實、前年末 年計表

咸北産 業統計 各年 咸北

(01) (咸北)漁具類別表

類別、總計

内地人〔數量、見積價格〕朝鮮人〔同上〕合計〔同上〕

圓 實、前年末 年計表

咸北産 業統計 各年 咸北

(02) (咸北)水産業者用船舶表

新造隻數、同上價額、廢棄隻數、轉入隻數、轉出隻數、現在隻數・内、鮮

漁業及養殖ヲ主トスル船舶〔朝鮮型(大サ別)計〕日本型〔同上〕發動機船〔同上〕其他、合計〔水産物製造運搬賣買其他ヲ主トスル船舶(同上)總計 第八一七表ヲ見ヨ

圓 實、前年末 年計表

咸北産 業統計 各年 咸北

(03) (咸北)産業總生産額年別表

大正元年以降累年

漁獲高〔數量、價額〕製造高〔同上〕合計〔同上〕

圓 實、前年末 年計表

咸北産 業統計 各年 咸北

(04) (咸北)漁獲高水産物製造高累年比較表

種類別、總計・數量、價額

内地人〔管内在住者漁獲高、管外ヨリ通漁者漁獲高(内地ヨリ、他道ヨリ、計)〕朝鮮人〔同上〕合計

圓 實、前年末 年計表

咸北産 業統計 各年 咸北

(05) (咸北)漁獲高類別表

漁業種類別、計・内、鮮・合計

出漁船數、漁具數、乘組人員、漁獲高、圓 實、前年末 年計表

圓 實、前年末 年計表

咸北産 業統計 各年 咸北

(06) (咸北)漁業別漁獲高表

(07) (咸北) 主要漁獲物年別產額表
 大正十一年以降累年・數量、價額
 種類別、合計
 前年末 年計表
 咸北產 業統計 各 年 咸北

(08) (咸北) 養殖種類別面積及收穫高表
 種別、合計
 新設別、公私有別、內地人〔養殖面積、養殖箇所數、收穫高(數量、價額)朝鮮人〔同上〕合計〔同上〕
 坪、同 現在及年計表
 同 同 同

(09) (咸北) 重要水產製造物年別產額表
 大正十一年以降累年・數量、價額
 種類別、合計
 圓、同 年計表
 同 同 同

(10) (咸北) 水產製造物類別表
 內、鮮、計・製品數量、同上價額、原料數量
 食品(種目別(品別、計)合計)肥料〔同上〕油蠟類〔同上〕海鹽〔同上〕總計
 圓 同 同 同 同 同

(11) (咸北) 內地人通漁團體表
 名稱
 位置、團體員數、團體基金、團體積立金、補助金、事務所經費、根據地、目的漁業種類、同漁獲物種類、設立年月、出漁船數
 同 同 現在表
 同 同 同

(12) (咸北) 內地人通漁者地方別表
 漁業種別、總計
 縣別〔出漁船數、漁業者、從業者(男、女)計〔同上〕
 同 年計表
 同 同 同

(13) (清津) 露領沿岸交通漁船出入表
 三年溯及累年・隻數、噸數
 帆船〔出港、入港、合計〕
 噸 同 同
 濟津貿 易統計 同 濟津商 議

(14) 漁大津魚市場水揚高
 品目別、合計
 數量、單價、金額
 圓、同 前月末
 同 同 同
 同 同 同

七 鹽 業

全 鮮

表 名 項 目 (I) 項 目 (II) 計 數 單 位 最 近 計 數 時 期 別 表 / 種 表 發 表 開 始 時 期 書 名 刊 行 期 調 査 機 備 考

(15) 官營製鹽事業

明治四十三年度以降累年

朱安(天日鹽)鹽田面積、製造高(煮)蒸鹽(同上)計(同上)廣架灣(天日鹽)(鹽田面積、製造高)南市(同上)合計(同上)

町、斤

前々年

現在及年計表

大元年々報

總・統計年報

各 年

總督府

(16) 官鹽生產高一覽表

生產所別・區分別・計・總計、明治四十三年度以降累年

面積、生產高、一町步賞、摘要

同

前年度

同

專賣局年報

同

專賣局

(17) 官鹽月別生產高表

鹽田別、合計、生產步合、明治四十三年度以降累年

各月、計

%斤

同

月計表

同

同

同

同

(18) 官鹽販賣高表

販賣所別・等種別・計・總計、明治四十三年度以降累年

數量、價格、百斤平均價格

圓斤

同

年計表

同

同

同

同

(19) 官鹽販賣高月別表

販賣所別、總計、販賣步合、明治四十三年度以降累年

各月、計

%斤

同

月計表

同

同

同

同

(20) 官鹽百斤當販賣價格表

鹽田別・販賣月日別

天日鹽(特甲、特乙、一等、二等)粉碎鹽(一等、二等)食卓鹽、等外鹽

圓斤

同

現在表

同

同

同

同

(21) 官鹽賣渡代金即納延納別表

即納、延納、總計

數量、價格

圓斤

同

年計表

同

同

同

同

(1)大正元年以前の年報には明治四十年以降。
(2)明治四十四年の年報にも形式の異なる附載がある。

(22) 加工鹽生產高 朱安 食卓鹽其他加工鹽四種別、計 斤 前年度 年計表 專賣局 各年 專賣局

(23) 再製鹽製造高 道別、總計、大正九年以降累年 製造者數、釜數、原鹽使用數量、一箇年製造高〔數量、價額〕百斤平均價格 斤、圓 同 同 同 同

(24) 在來煎熬鹽生產高表 同 製造者數、釜數、鹽田面積、一箇年製造高〔數量、價額〕百斤平均價格 斤、圓、坪 同 同 同 同

地方

(25) (平南)製鹽狀況表 郡別、總計・内、製造者數〔主業、兼業〕釜數〔同上〕鹽田面積、一年製造高〔數量、價格、平均一斤當價格〕備考 坪、斤、圓 前年末 年計表 平南產 業統計 同 平南

(26) 同 再製鹽 平壤、鎮南浦、總計、内、鮮 同 同 同 同

(27) (咸北)製鹽狀況表 府郡別、計・内、煎熬鹽〔製造者數〔主業、兼業〕釜數〔同上〕鹽田面積、製造高〔數量、價額、平均一斤當單價〕備考〕再製鹽〔同上〕 坪、圓、厘 同 同 同 同 咸北產 業統計 同 咸北

(1) 大正八年或以前は調査を缺く。

表名 項目(一) 項目(二) 計數單位 最近時期 表/種別 表發表開始時期 書名 刊行期 調査機

八 鑛業

全 鮮

(24) 鑛業出願受理及處理件數
 明治四十三年以降
 受理(前年越高、本年受理、合計)處理(許可、其他處分、合計)處理未済
 末 前々年 年計表 報 明四四年々 計年報 總・統 各年 總督府

(29) 同
 鑛種別
 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(30) 鑛業出願件數
 鑛種別
 大正六年以降累年、内、鮮、計
 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(31) 同
 道別・内、鮮
 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(32) 鑛業ノ出願及件數
 鑛種三十九種別、計
 出願件數(本月、一月以降累計)許可件數(同上)
 末 前々月 月計表 報 明四四年々 同 同 同 同 同

(33) 鑛業許可件數
 鑛種別
 明治四十四年以降、累年・内、鮮、外、計
 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(34) 同
 道別・内、鮮、計
 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(35) 許可鑛區面積
 鑛種別
 道別
 鑛種別(鑛區、面積)合計(鑛區、面積)(坪數、河床)前年末(同上)増減(同上)
 坪 同 現在表 同 同 同 同 同

(36) 許可鑛區面積
 内、鮮、外、内、別
 同
 内地人(鑛區、面積)(坪數、河床)朝鮮人(同上)外國人(同上)合計(同上)
 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(1) 明治四十四年の年報には明治三十九年以降。
 (2) 大正六年以前の年報では不許可と却下とに分つ。
 (3) 大正七年以前の年報には以上の外許可件數の内、鮮、外人別を載せる。
 (4) 大正五年以前の年報には明治四十一年以降。
 (5) 大正七年以前の年報には内鮮別がない。
 (6) 大正六年以前の年報には明治四十一年以降。
 (7) 砂金、砂礫、砂礫の面積は更に坪數と河床とに細別せられる。
 (8) 最後の二項目は大正四年以前及昭和二年以降の年報にはない。

(59) (西鮮三道) 鑛種別鑛區數並同坪數表
 二年溯及累年・平南、平北、黄海、計
 鑛種八十六種別〔鑛區數、同坪數〕總計〔同上〕
 坪
 前年末 現在表 昭三年々報 平壤商 各 年 平壤商 議

(60) (西鮮三道) 鑛産額表
 同
 鑛産品二十四種別〔數量、金額〕價額合計
 圓
 同 年計表 同 同 同

(61) (西鮮三道) 無煙炭及有煙炭採掘高表
 二年溯及累年・無煙炭、有煙炭
 噸
 同 同 昭四年々報² 同 同

(62) 西鮮三道各炭坑別使役坑夫延人員數表
 二年溯及累年、內、鮮、支、計
 同
 同 同 昭三年々報 同 同 同

(63) (平南) 鑛産額表
 鑛業別、合計
 鑛業種數、鑛區面積、鑛産額〔數量、價格〕備考
 圓斤、噸、坪、頃、畝
 同 同 業統計 同 平南

(64) (平北) 鑛區稅
 大正二年以降累年³
 郡別
 內地人〔鑛區數、坪數、延長町數、稅額〕朝鮮人〔同上〕外國人〔同上〕合計〔同上〕
 千坪、町、頃
 末 前々年 現在及 昭元年々報 平北統 計年報 同 平北

(65) 同
 郡別
 內地人〔鑛物價額、稅額〕朝鮮人〔同上〕外國人〔同上〕合計〔同上〕
 圓
 同 同 同 同 同 同

(66) (平北) 鑛産稅
 大正二年度以降累年³
 郡別
 鑛區ノ坪數又ハ町數ニ依ルモノ〔坪數又ハ町數、稅額〕純益ニヨリ課稅スルモノ〔純益、稅額〕鑛産物價額ニ依ルモノ〔鑛種、數量、價額、稅額〕毎年一定ノ料金ヲ納付セルモノノ稅額、稅額計
 圓、坪、頃
 末 前々年 同 同 同 同 同 同

(67) 同
 郡別
 大正六年以降累年
 同
 同 同 同 同 同 同

(1) 昭和三年々報には五年溯及累年。
 (2) 昭和三年々報には無煙炭及一般石炭に關しての五年溯及累年あり。
 (3) 昭和元年々報には明治四十三年以降累年。

(69) (平北) 特許鑛稅

内地人外國人別

鑛區ノ坪數又ハ町數ニ依ルモノ(坪數又ハ町數、稅額)純益ニヨリ課稅スルモノ(純益、稅額)鑛產物價額ニ依ルモノ(鑛種、數量、價額、稅額)毎年一定ノ料金ヲ納付セルモノノ稅額、稅額計

坪、圓、末 前々年

現在及生計表

昭元年年報

平北統計年報

各年

平北

(70) (咸北) 鑛區面積累年表

明治四十四年以降累年

石炭(鑛區、坪數)其他鑛物(同上)計(同上)

坪、里、町間 前年末

現在表

咸北產業統計

同

咸北

(71) (咸北) 鑛區面積表

府郡別、計

鑛種別(鑛區數、面積)計(同上)

同

同

同

同

同

同

同

(72) (咸北) 產業總生產額年別表

第八一七表ヲ見ヨ

圓

前年末

年計表

同

咸北產業統計

各年

咸北

(73) (咸北) 鑛產額累年表

明治四十二年、明治四十四年以降累年

鑛種別(數量、價額)價額計

圓

前年末

年計表

同

咸北產業統計

各年

咸北

(74) (咸北) 鑛產額表

府郡別、計

同

同

同

同

同

同

同

同

(75) (咸北) 主要炭鑛狀況表

炭鑛別

所在地、稼行日數、使役延人員、採掘高、販賣高(數量、價額)主ナル販路

頃、圓

同

同

同

同

同

同

表名 項目(I) 項目(II)

計數單位 最近計數時期 表ノ種別 表發表開始時期 書名 刊行期 調査機關

備考

九商工業

(一) 商業

全 鮮

販賣引

(76) 煙草消費高

大正三年以降累年

年未現在小賣人員²、紙卷煙草(口付(數量、小賣價額)兩切(同上))葉卷煙草(數量、小賣價額)刺煙草(同上)葉煙草(同上)小賣價額合計

千本、圓、貫

前々年末

年計表

大四年々報

總・統計年報

各年

總督府

(77) 民間荒刻煙草製造原料用葉煙草賣渡高表

販賣官署別、總計、大正十年度以降累年

等級別、計

圓、貫

前年度末

同

專賣局年報

同

專賣局

(78) 製造煙草賣渡高表

販賣官署別、數量、價額・總計、大正十年度以降累年

鮮內品(口付、兩切、細刻、荒刻、計)移入品(刻、葉卷、口付、計)輸入品(紙卷、葉卷、刻、計)價額合計

千本、圓、貫

同

同

同

同

同

(79) 製造煙草等級地別賣渡高表

販賣官署別、總計、大正十年度以降累年

鮮內品(一級地ヨリ五級地マデ、其他、計)移入品(同上)合計(同上)

圓

同

同

同

同

同

(80) 製造煙草道別賣渡高表

道別、總計、大正十年度以降累年

鮮內品(口付、兩切、細刻、荒刻、計)移入品(刻、葉卷、口付、計)輸入品(紙卷、葉卷、刻、計)價額合計、人口一人當賣渡價額

千本、圓、貫

同

年計及比例表

同

同

同

(81) 移入製造煙草製品別賣渡高表

販賣官署別、總計、大正十年度以降累年

葉卷(マボラス(數量、價額)ダイトシ(同上)計(同上))口付(不二(數量、價額)細刻(水府(數量、價額)薩摩(同上)福壽草(同上)白梅(同上)計(同上))價額合計

同

同

年計表

同

同

同

(1) 大正三年は七月乃至十二月の計數である。尚ほ最近年度については、大正三年の年報以降道別を示す。
(2) 大正九年以前の年報には購買人員の列がある。

(82) 製造煙草月別賣渡高表

販賣官署別計・鮮內品、檢移入品・總計、大正十年度以降累年

圓

前年度

月計及月平均表

專賣局

各年

專賣局

(83) 鮮內製造煙草月別賣渡高表

販賣官署別、總計、大正十年度以降累年

圓、貫

同

同

同

同

同

(84) 同

細刻

同

同

同

同

同

同

同

同

(85) 鮮內製造煙草製品別賣渡高表

販賣官署別及小計、總計、大正十年度以降累年・數量、價額

圓、千本

同

年計表

同

同

同

(86) 同

共二

同

兩切四種、同上計、細刻四種、同上計、荒刻六種、同上計、價額合計

圓、貫、千本

同

同

同

同

同

(87) 鮮內製造煙草月別賣渡高表

一口付

同

各月、計、月平均

圓、千本

同

月計及月平均表

同

同

同

(88) 同

一兩切

同

同

同

同

同

同

同

同

(89) 製造煙草販賣人員表

同

元賣捌人(支店、營業場數)小賣人(人員、營業所數)一元賣捌營業場ニ對スル小賣營業所數、一元賣捌營業場ニ對スル平均人口、一小賣營業所ニ對スル平均人口

同

現在及比例表

同

同

同

(90) 製造煙草道別販賣人員表

道別、合計

同

同

同

同

同

同

(91) 紅蔘賣渡高

明治四十三年度以降累年

天蔘(數量、價額、平均一斤價額)地蔘(同上)小片蔘(同上)雜蔘(同上)尾蔘(數量、價額、平均一斤價額、無價交附)價額合計、指數

圓斤、度末

年計及指數表

明四四年々々報

總・統計年報

各年總督府

(32) 紅蔘拂下高表

天蔘、地蔘、試賣、紅蔘、雜蔘、尾蔘、以上總計、明治四十四年度以降累年

數量、平均一斤當價額

同 前年度

同

同 專賣局年報

同 專賣局

(31) 人蔘製品製造及拂下高

第六八六表ヲ見ヨ

(34) 人蔘製品製造及賣渡高

第六八七表ヲ見ヨ

(35) 官鹽販賣高表

第一七一八表ヲ見ヨ

(36) 官鹽販賣高月別表

第一七一九表ヲ見ヨ

(37) 販賣肥料生產消費高表

第七一三表ヲ見ヨ

一市

(33) 市場

明治四十四年以降累年・公設、私設、計

年未現在市場數、開市回數、賣買高(農產物、水產物、織物、畜類、其他、計)

同 前々年

同 年計表

大元年年々報

同 總・統計年報

同

同 總督府

(33) 同

道別・公設、私設、計

同

同 前年度

同

明四四年々々報

同

同

同

(00) 同

市場規則第一、第二、第三號別・公設、私設、計

同

同 昭利元年末

同

大九年年々報

同

同

同

(01) 市場表

大正二年以降累年・總括、各道

市場數、開市回數、賣買高(農產物、水產物、織物、畜類、其他、計)

同

同 前々年末

同

同 金融事項

同

同 隔年財務局

(1)明治四十四年度の年報に上れば明治四十一年まで遡ることを得。(2)本表には取引所内欄位を持つ市場を含まぬ。(3)大正二年以前には公設の別がない。(4)大正元年以前は貨賣高表。(5)大正二年以前は公、私設の區別がなく、明治四十四年の年報には課税する市場とせざる市場とに分つ。(6)第一市場は地蔘を設け又は地蔘を設けざるも區別したる地域に於て毎日又は定期に多數の需買者及供給者集集し、貨物の賣買交換を行ふ場所。(7)本表は昭和二年以降の年報にはなす。

項目	年度	道別	計	現在表	報告	種類	備考
(13) 度量衡器販賣高	明治四十三年以降累年	同	度量衡器(箇數、金額) 量器(同上) 衡器(同上) 合計(同上)	同	前々年	年計表	明四四年々報
(14) 同	同	同	同	同	同	同	同
(15) 度量衡器販賣者及修理者	明治四十三年以降累年	同	委託販賣者(内、鮮、計、販賣所數) 移入販賣特許者(同上) 修理特許者(内、修理所數)	現在表	同	同	同
(16) 同	同	同	同	同	同	同	同
(17) 計量器販賣高	昭和二年以降累年	同	溫度計(箇數、金額) 浮秤(同上) 合計(同上)	年計表	昭三年々報	同	同
(18) 同	同	同	同	同	昭二年々報	同	同
(19) 計量器委託販賣者	昭和二年以降累年	同	内、鮮、計、販賣所數	現在表	昭三年々報	同	同
(20) 同	同	同	同	同	昭二年々報	同	同
(21) 保險事業表	大正二年以降累年	同	支店支店出張所及代理店數、新契約高(件數、金額) 契約解除又ハ消滅高(同上) 年末現在契約高(同上) 收入保險料、支拂保險金、其他支拂額	現在及年計表	昭二年々報	同	同
(22) 生命保險	大正二年以降累年	同	社數、支店支店出張所及代理店數、新契約高(件數、金額) 消滅又ハ解除セシムル契約高(同上) 年末現在契約高(同上) 收入保險料、仕拂保險金、保險金額ノ外契約ニ依リ仕拂ヒタル金額	同	大四年々報	同	同
(23) 同	同	同	種類別四種、計、内、鮮、外、計	同	大三年々報	同	同

(1) 大正元年以前の年報には、度量衡法の施行府郡廳、委託販賣者の列がある。
 (2) 徴兵、傷害、結婚保險をも含む。
 (3) 本表以下保險に關する計數は明治四十四年及大正四年乃至十一年の年報には、各會社別に附載がある。
 (4) 生命、徴兵、傷害、結婚保險に分類。

(24) 損害保險

大正二年以降累年

社數、支店支所出張所及代理店數、新契約高(件數、金額)消滅又ハ解除セ

圓 前々年

現在及

大四年々報

計年報

各年

總督府

(23) 同

種類別三種、計、内、鮮、外、計

支店支所出張所及代理店數、新契約高(件數、金額)消滅又ハ解除セル契約高(同上)年未現在契約高(同上)收入保險料、仕掛保險金、保險金額ノ外

圓 同

同

大一三年々報

同

同

同

同

(22) 朝鮮簡易生命保險事業ノ成績

新契約、復活、死亡、解約、失効、其他ノ増減、年度末現在

件數(内地人、朝鮮人、合計)保險料(同上)保險金額(同上)

拾錢

前々年度末

同

同

選信統計要覽

各年

選信局

(21) 同

道別、合計

新契約件數、復活件數、消滅件數(死亡、解約、失効、無効及取消)年度末現在(件數)保險料、保險金額、人口千人當リ契約件數)

同

同

同

同

同

同

同

(20) 朝鮮簡易生命保險事業概況

分掌局別・道別、計・合計

新契約(件數、保險料、保險金額、一件平均(保險料、保險金額)加入割合(内、鮮)本年度累計件數)復活件數、消滅件數(死亡、解約、失効)其他ノ増減、期未現在(件數、保險料、保險金額、一件平均(保險料、保險金額)加入割合(内、鮮)人口千ニ對スル件數割合)死亡率、解約失効率

拾錢、圓、風、十萬、分率

前々年度末

三箇月積月累計及比率表

同

朝鮮簡保概況

年四回

選信局

(19) 朝鮮簡易生命保險事業概況

前月未現在(件數、保險料、保險金額)新契約(同上)復活件數、死亡件數、解約件數、失効件數、其他ノ事由ニヨル増減件數、月未現在(件數、保險料、保險金額)

拾錢

同

月計表

昭五年七月號

調査月報

各月

總督府

(30) 朝鮮簡易生命保險歲計

昭和四年度以降累年

歳入經常部、歳出經常部

圓

前々年度末

豫算表

同

選信統計要覽

各年

選信局

(31) 鐵道旅館營業成績

大正二年度以降累年

室數、定員、宿泊旅客(人員、延人員)食事客數、宴會(回數、人員)收入金額

同

前々年度末

年計表

大三年々報

總・統計年報

同

總督府

(1) 火災、暴風、海上保險を含む。(2) 火災、暴風、海上保險に於ては第一項についての外動産(不動産に、海上保險に於ては貨物、船舶に類別する。(3) 昭和四年十月一日より施行。(4) 江原道は二分掌局に附するを以て道合計を再掲する。(5) 年度末には年計表を示す。(6) 昭和五年七月號には、同年四月中の事項をも併載する。(7) 最近年度については各報個別の表が大正二年々報以降に現はれる。

(32) 旅館營業成績
月別表

年度内各月、合計、前年度ト比較増減
宿泊延人員、食事客數、宴會〔回數、人員〕收入、前年度ト比較増減
圓 前々年 月計表 鐵道局 各年 鐵道局
度末 年報

(33) (鐵道) 旅館營業成績表

室數、定員數、營業日數、日本人外國人計別宿泊人員、宿泊延人員、一日平均人員、宿泊客外來客計別食事客、回數人員別宴會、收入七種別、同上合計、前年度ト比較増減、一日平均收入、同上前年度ト比較増減
各ホテル、合計、五箇年度溯及累年
同 同 年計表 同 同 同

(34) (鐵道局) 旅館食堂車構內食堂成績表

本年度、對前年度増減、四月以降累計
施館〔宿泊客延人員、食事客數、收入〕
食堂車〔客數、收入〕構內食堂〔同上〕
圓 同 月計及積月累計表 業務月 各月 同

地方

商戶及團體
業戶及團體

(35) 京城府商業戶數及人口

第二五〇表ヲ見ヨ

(36) 京城府內商工團體及組合

團體、重要物產同業組合、任意組合
所在地、組合員數、設立年月日、本年度豫算額
圓 前年末 現在表 昭三年要覽 京城商工要覽 各年 京城府

(37) 仁川銀行會社商店表

第三四五表ヲ見ヨ

(38) 京城商業會議所累年豫算

三年溯及累年 歲入〔科目別、合計〕歲出〔同上〕
圓 同 本年度 豫算表 昭二年々報 京城商議統計 同 京城商議

(39) 仁川商業會議所歲入歲出豫算

二年溯及累年、増減比較
同 同 同 同 仁川商議統計 同 仁川商議

(1) 四月より累計は更に本年度及對前年度増減に再別されてゐる。

(40) 大邱商業會議
所會員業態別

職業別、合計

人員

前年末

現在表

昭三年々報

大邱商
業統計
年報

各年

大邱商
議

(41) (平南)商業會
議所表

會議所別、計

圓

同

現在及
年計表

平南產
業統計

同

平南

販賣
額

(42) (京畿)主要金
肥生產消費高

第一〇九八表ヲ見ヨ

(43) 仁川穀物協會
及客主組合取
扱高各年表

五年週及累年・穀
物協會、客主組合

穀物種類別

石

前年末

年計表

仁川商
業統計
年報

各年

仁川商
議

(44) 仁川物産客主
組合取扱穀物
賣買高

本月、一月以降累
計、前年同月

白米、玄米、粳、大麥、小麥、大豆、
小豆、粉米、其他、計

同

前月末

月計及
積月累
計表

仁川商
議月報

各月

同

(45) 仁川穀物協會
取扱高

同

粳、玄米、白米、大豆、小豆、小麥、
糖、大麥、荳子、碎米、糯米、其他

同

同

同

同

同

同

(46) (全北)生繭取
扱者及取扱場
所數

第一二六三表ヲ見ヨ

(47) (全北)蠶種行
商者

第一二五五表ヲ見ヨ

(48) (全北)以生產
及生產檢査共
同販賣成績表

第三〇六表ヲ見ヨ

(49) (全北)金肥消
費額累年表

第一一〇二表ヲ見ヨ

(50) (全北) 金肥消費狀況

第一一〇三表ヲ見ヨ

(51) (全南) 棉花共同販賣高

第一一〇一六表ヲ見ヨ

(52) (全南) 棉花共同販賣高

府郡島別、總計・棉花、綵綿

等級別〔數量、價額〕計〔同上〕

斤圓 厘圓

前年末

年計表

—

全南農
業統計

各年

全南

(53) 木浦現物棉花販賣所販賣高
累年表

産棉年五年週及累年・數量、價額

等級別、合計

斤圓

前年末
度末

同

—

木浦商
業統計
年報

同

木浦商
業

(54) 木浦現物棉花販賣所販賣高
月別表

産棉年五年週及累年・月別、合計

等級別〔數量、價額〕合計〔同上〕

同

同

月計表

—

同

同

同

(55) (全南) 産繭販賣狀況

第一二六八表ヲ見ヨ

(56) (全南) 産繭共同販賣數量並價額

第一二六九表ヲ見ヨ

(57) (慶北) 棉作付反別及收穫高

第一〇一九、及一〇二〇表ヲ見ヨ

(58) (慶北) 繩叭筵製造及叭販賣高

第一一三八表ヲ見ヨ

(59) (慶北) 主要金肥消費狀況

第一一〇六、及一一〇七表ヲ見ヨ

(60) (大邱) 製造煙草賣上高表

支店區域配給高、大邱府内配給高、品名別、計

數量、金額

厘

前年末

年計表

昭三年々報

大邱商
業統計
年報

各年

大邱商
業

(1) 小賣店舖數を附記する。
(2) 昭和三年々報には圖。

(61) (慶南)蠶業統計

第一二七三、及一二七四表ヲ見ヨ

(62) (慶南)蠶絲業者數

第一二七五、及一二七六表ヲ見ヨ

(63) (慶南)金肥消費高

第一一一〇表ヲ見ヨ

(64) (黃海)蠶繭販賣累年表

第一三一〇表ヲ見ヨ

(65) (黃海)春蠶繭販賣狀況共同販賣ノ數量及價額表

第一三一表ヲ見ヨ

(66) (黃海)春蠶繭個人販賣ノ數量及價額

第一三一二表ヲ見ヨ

(67) (黃海)夏秋蠶繭販賣狀況共同販賣ノ數量及價額表

第一三三表ヲ見ヨ

(68) (黃海)夏秋蠶繭個人販賣ノ數量及價額表

第一三一四表ヲ見ヨ

(69) (黃海)金肥消費高

第一一一四表ヲ見ヨ

(70) (平南)蠶繭販賣表

第一三二〇表ヲ見ヨ

(71) 平壤專賣支局
管内煙草賣上
高表

二年溯及累年・數
量、金額

煙草名別、口付小計、兩切小計、刻小
計、合計

前年末 年計表 昭三年々報

平壤商 各年 平壤商
議統計 年報

(72) (平北) 爾販賣
表

第一三三二、及一三三三表ヲ見ヨ

(73) (平北) 販賣肥
料生產消費表

第一一一七、及一一一八表ヲ見ヨ

(74) (平北) 主要販
賣肥料消費高

第一一一九表ヲ見ヨ

(75) (江原) 販賣肥
料消費高表

第一一二二、及一一二三表ヲ見ヨ

(76) 咸鏡南道養蠶
統計郡別表

第一三三九表ヲ見ヨ

(77) (咸北) 家蠶繭
販賣狀況累年
表

第一三五一表ヲ見ヨ

(78) (咸北) 春秋蠶
繭共同販賣狀
況表

第一三五二表ヲ見ヨ

(79) (咸北) 春蠶繭
共同販賣狀況
表

第一三五三表ヲ見ヨ

(80) (咸北) 秋蠶繭
共同販賣狀況
表

第一三五四表ヲ見ヨ

(81) (咸北) 販賣肥
料生產消費狀
況調查表

第一二二六表ヲ見ヨ

(1) 昭和三年々報に
は五年溯及累年。

(82) (咸北)主要炭
鑛狀況表

市設
(83) (京畿)市場累
年比較表
明治四十三年以附
累年

(84) (京畿)市場一
覽

府郡別・市場別、
計・總計

(85) (京畿)市場種
類別賣買高

第一、二、三號市場
別、以上小計、第
四號市場、合計・
公設、私設、計

(86) 京城府内各市
場一覽

市場別

(87) 京城各種市場
一覽

市場別、合計

(88) 京城府内各私
設市場賣上高

大正二年、大正十
年、二年週及累年

(89) 京城府内各私
設市場品種別
賣上高

品種別五種、計

(90) 京城府内公設
市場賣上高

三年週及累年

(91) 京城府公設日
用品市場賣上
高

大正八年、大正十
年、二年週及累年

第一七七五表ヲ見ヨ

市場數、一箇年賣買高(農産物、水産
物、織物、畜類、其他雜品、計)

圓 前年末 年計表

統計 昭二年商工
工統計

各年 京畿

所在地、經營者、開市回数、一箇年賣
買高(農産物、水産物、織物、畜類、
其他雜品、計)備考

圓 同 同 同

同 同 同

同 同 同

市場數、賣買高(農産物、水産物、織
物、畜類、其他、計)

圓 同 同

同 同

同 同

所在地、設立年月日、經營者、供給區
域、賣買品目、開市時間

圓 同 現在表

昭三年要覽
工要覽

同 京城府

所在地、經營者、開市回数、賣買高
(農産物、水産物、織物、畜産物、其
他、合計)

圓 同 年計表

昭二年々報
京畿商
工要覽

同 京城府

南大門市場、東大門市場、南米倉町市
場、京城食糧品市場、京城魚市場、京
城日ノ丸水産市場、龍山水産市場、京
城株式現物取引市場、京城穀物現物市
場、中央物産株式會社市場、計

同 同 同

同 同

同 同

南大門市場、東大門市場、京城食糧品
市場、京城株式現物取引市場、京城穀
物現物市場、中央物産株式會社市場、
計

同 同 同

同 同

同 同

榮炭蔬菜市場(所在地別、小計)日用
品市場(同上)合計

同 同 月計表

昭二年々報
京畿商
工要覽

同 京城府

明治町公設市場、花園町公設市場、龍
山公設市場、鐘路公設市場、麻浦公設
市場、教養洞公設榮炭市場、安國洞公
設榮炭市場、竹添町公設榮炭市場、東
大門公設榮炭蔬菜市場、瑞麟洞公設榮
炭蔬菜市場、計

同 同 年計表

昭三年要覽
京畿商
工要覽

同 京城府

(1) 本表には市場別
別第一條第四條の
市場を以て、
(2) 昭和二年商工統
計には大正七年以
降。
(3) 大正二年以前は
集計高。
(4) 開市日及市場種
別の新報あり。
(5) 最近年に就いて
は、月計をも載せ
る。
(6) 大正八年より市
場開始。

(92) 京城府公設日用市場品種別賣上高

商品別、計

明治町公設市場、花園町公設市場、龍山公設市場、麻浦市場、教義洞公設柴炭市場、安國洞公設柴炭市場、東大門公設柴炭市場、瑞麟洞公設柴炭市場、計

圓

前年末 年計表

昭三年要覽

京城商工要覽 各年 京城府

(83) 京城公設市場成績比較表

市場別、日用品市場計、柴炭蔬菜市場計、總計、一日平均賣上高

本月〔販賣人數、賣上高〕前月〔同上〕前年同月〔同上〕 本月卜前年同月卜比較増減〔同上〕

錢

前月末 月計表

昭三年要覽

京城報 各月 同

(84) 京城府公設市場賣上高

日用品市場別、小計、柴炭蔬菜市場別、小計、水產市場、總計

本月〔販賣人數又ハ數量、賣上高〕前月〔同上〕前年同月〔同上〕

錢、圓

前月末 前月末 現在表

昭二年々報

朝辭經濟雜誌 同 京城商

(85) 京城府內公設市場日用品種別賣上高

月別、計

品種別

圓

前年末 現在表

昭二年々報

京城商工要覽 各年 同

(86) 京城府內各私設廉賣所一覽

廉賣所別、計

所在地、店鋪數、設立年月日、經營者、賣買品目、開市日時

圓

同 同

昭三年要覽

京城商工要覽 同 京城府

(87) 大邱市内市場賣買高

市場別、合計

所在地、經營者、開市回数、一箇年賣買高〔品種別、計〕摘要

圓

同 年計表

昭元年々報

大邱商工要覽 同 大邱商

(88) 釜山各市場賣上高表

五年溯及累年

市場別

圓

同 同

同

釜山商工要覽 同 釜山商

(89) 釜山食料品市場賣買高

野菜類二十二種別、以上計、果物類九種別、以上計、合計

數量、單價、金額

圓、錢、圓

前々月 月計表

同

釜山商議月報 各月 同

(90) 釜山青物市場賣買高表

三年溯及累年・數量、價額

月別〔野菜、果物〕合計〔同上〕

圓、圓

前年末 同

同

釜山商議月報 各年 同

(91) (平南)市場表

市場規則第一條第一號該當各公設市場計、同各私設市場計、同第三號該當各市場計、同第四號該當各市場計、合計

所在地、經營者、開市回数、一箇年賣買高〔農産物、水産物、織物、畜類、其他、計〕備考

圓

同 年計表

同

平南産業統計 同 平南

(1) 日用品十五種。
(2) 必ずしも一定セカ。
(3) 昭和三年二月號以前には水産市場は公設市場でなかつたから別表となる。従つて項目稍々異なる。

市場別、計	月別、合計、前年	市場別、計	月別、合計、前年	市場別、計	月別、合計、前年	市場別、計	月別、合計、前年
(02) 平壤府公設市場 場買上高表	大正三年以降累年	市場別、計	前年未	月計表	昭四年々報	平壤商 年統計	各年
(03) (平北)市場	大正三年以降累年	市場別、計	前々年 末	年計表	昭元年々報	平北統 計年報	平北
(04) 同	府郡別	同	同	同	同	同	同
(05) 同	府郡別・市場別・ 總計	所在地、經營者、開市日數、一箇年賣 買高〔農産物、水産物、織物、畜類、 其ノ他ノ雜品、計〕開市日	同	同	同	同	同
(06) 元山各市場表	市場別、總計	所在地、經營者、回數、賣買高〔品種 別、計〕	同	同	同	元山商 議統計 年報	元山商 議
(07) (威北)市場累 年表	大正四年以降累年	市場別、開市市場數、開市回數、賣買 高〔農産物、水産物、織物、畜類、雜 品、計〕	同	同	同	威北産 業統計	威北
(08) (威北)市場表	府郡別・市場別・ 總計	所在地、經營者、開市回數、賣買高 〔農産物、水産物、織物、畜類、雜品、 計〕開市日次	同	同	同	同	同
(09) 京城府公設水 産市場取引高	昭和三年以降累年	タビ〔數量、金額〕チヌ〔同上〕エヒ 〔同上〕ヒラス〔同上〕サバ〔同上〕 アジ〔同上〕ヒラメ〔同上〕イカ〔同 上〕スズキ〔同上〕アワビ〔同上〕ニ ベ〔同上〕マグロ〔同上〕其他〔同上〕 計〔同上〕	同	同	昭三年要覽	京城商 工要覽	京城府
(10) 京城魚市場賣 上高	二年溯及累年・數 景、價額	月別、合計	同	月計及 年計表	昭二年々報	京城商 議統計 年報	京城商 議
(11) 木浦旭魚市場 魚類水揚高累 年表		第一六六八表ヲ見ヨ					
(12) 木浦旭魚市場 魚類水揚高月 別表		第一六六九表ヲ見ヨ					

(1) 昭和三年々報に
は五年溯及累年表
がある。
(2) 昭和元年々報に
は明治四十五年以
降累年、昭和二年
々報には大正二年
以降累年。
(3) 公設水産市場と
しては昭和三年一
月開市。尚、本案
工要覽によれるた
め、次年度以降の
要覽に於て、本案
が累年表となるか
否又當該年度のみ
のものとなるかは
不明なるも、累年
表として掲載しお
く。
(4) 年計については
三年溯及累年。
(5) 昭和二年には魚
市場合併以前なる
を以て、同年の年
報には市場別の計
劃を統べる。

(13) 釜山魚市場賣買高表
 三年溯及累年・數量、價額
 種目別、合計
 前年末
 年計表
 釜山統
 計要覽
 各年
 釜山商
 議

(14) 釜山魚市場賣買高
 品目三十九種別、合計
 數量、單價、金額
 前月末
 月計表
 釜山商
 議月報
 各月
 同

(15) 釜山水產株式會社魚市場賣買鮮魚數量月別五年對照表
 五年溯及累年
 一月乃至六月各月別、計、七月乃至十二月各月別、計、合計、平均
 斤
 前年末
 同
 釜山買
 易概覽
 各年
 釜山稅
 關

(16) 釜山煎子市場賣買高表
 三年溯及累年・個數、金額
 月別、合計
 圓
 同
 同
 釜山統
 計要覽
 同
 釜山商
 議

(17) 釜山煎子市場賣買高
 品種別
 平均相場(本月、前年同月、高低)賣買數量(本月、前年同月、増減)賣買金額(同上)
 錢、圓
 前々月末
 月平均及月計表
 釜山商
 議月報
 各月
 同

(18) 平壤魚市場魚類水揚高表
 第一六八一表ヲ見ヨ
 仕出地別、計
 前年末
 月計表
 昭四年々報
 平壤商
 議統計
 各年
 平壤商
 議

(19) 平壤魚市場仕出地別魚類入荷高表
 月別、計、前年
 仕出地別、計
 前年末
 月計表
 昭四年々報
 平壤商
 議統計
 各年
 平壤商
 議

(20) (平北)魚市場
 大正三年以降累年
 市場數、總賣上高(數量、價額)朝鮮內消費高(同上)移出高(同上)輸出高(同上)
 圓
 前々年末
 年計表
 昭二年々報
 平北統
 計年報
 同
 平北

(21) 同
 市場別
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(22) (新義州)水産市場賣上高
 品目別、合計
 本月(數量、價額)一月以降累計(同上)前年同月(同上)
 同
 前月末
 月計及積月累計表
 昭三年五月號
 新義州
 商工月報
 各月
 新義州
 商議

(23) 元山魚市場魚類月別水揚高表
 魚類別、合計
 月別數量、計(數量、價額)
 同
 前年末
 月計表
 元山商
 議統計
 各年
 元山商
 議

(1) 昭和三年々報には五年溯及累年表がある。

(24) 漁大津魚市場
水揚高

第一七一四表ヲ見ヨ

市場

(25) 京城府公設家畜市場取引高

大正十一年、三年溯及累年

牛〔入場頭數、賣買頭數、賣買價額〕馬〔同上〕計〔同上〕

圓 前年末 年計表 昭三年要覽

京城商工要覽 各年 京城府

(26) 京城府家畜市場取引月報

牡牛、牝牛・三歲未滿、三歲以上・合計

入場頭數、賣買頭數、賣買價格、一頭ノ價格〔最高、最低、平均〕

錢 前月末 月計表

京城彙報 各月 同

(27) 同

—入場牛—
—地方別—

道別

入場頭數、賣買頭數

— 同 — 同

同 同 同

(28) 同

—取引牛—
—仕向地別—

府内、道内、道外、内地

肉牛、耕牛、内地向耕牛、役牛

— 同 — 同

同 同 同

(29) (慶北)畜牛賣買累年表

大正六年以降累年

市場數、出場頭數、賣買頭數、賣買價格、一頭平均價格

千圓 前年末 年計表

慶北農彙統計 各年 慶北

(30) 釜山牛市場賣買高表

五年溯及累年

月別、合計

— 同 — 月計表

昭四年要覽

釜山統計要覽 同 釜山商議

(31) 釜山牛市場賣買高

生牛

頭數〔本月、前年同月、増減〕一頭平均相場〔本月、前年同月、高比〕

圓 前々月末 月計及月平均表

釜山商議月報 各月 同

(32) (釜山)釜山鎮牛市場賣買牛數量月別五年對照表

五年溯及累年

一月乃至六月各月、同上計、七月乃至十二月各月、同上計、合計、平均

— 前年末 月計表

釜山貿易概覽 各年 釜山稅關

(33) (黄海)畜牛賣買頭數價額表

大正三年以降累年

市場數、賣買頭數、賣買價額、一頭平均價格

圓 同 年計表

黄海農彙統計 同 黄海

(34) 同

郡別、計

賣買頭數〔各月、計〕總牛數ニ對スル賣買頭數歩合、賣買總價額

% 圓 同 同

同 同 同

(46) 木浦穀物市場
延取引賣買高
及出來値

日次、合計
出來高〔前場、後場、計〕出來値〔本月十五日渡(最高、最低、算定)本月末日渡(同上)來月十五日渡(同上)來月末日渡(同上)來々月十五日渡(同上)〕

百石、前月末
日表及月中最高最低表
昭五年六月號
木浦商
各月
木浦商

(47) (大邱)直賣買
石數及相場

日次、石數合計、價額合計、石數累計、價額累計、最高、最低、平均

石、同
日表、積月累計、月最高、最低、平均表

大邱商
同
大邱商

(48) 大邱穀物市場
出來高及受渡
高表

月別、合計、前年トノ比較
米延取引(賣買石數、價額、受渡石數) 値段(銘柄別(高値、安値))

石、千圓、前年末
月計及月中最高最低表

昭元年々報
大邱商
各年
大邱商

(49) (大邱)延賣買
石數

日次、石數合計、價額合計、石數累計、價額累計

石、前月末
日表及月計表

大邱商
各月
大邱商

(50) 釜山穀物市場
直賣買高表

五年溯及累年
品目別、合計

石、前年末
年計表

釜山商
各年
釜山商

(51) 釜山穀物市場
現物賣買高

玄米、精米、中白米、大豆、大麥、糯米、糯玄米、玄粉米、合計
數量〔本月、前年同月、増減〕一石平均價額〔本月、前年同月、高低〕

噸、前々月末
月計及月平均表

釜山商
各月
同

(52) 釜山穀物市場
玄米延取引出
來高表

五年溯及累年
月別、合計

石、前年末
月計表

釜山商
各年
同

(53) 釜山穀物市場
賣買玄米數量
月別二年比較
表

一月乃至六月各月計、七月乃至十二月各月計、合計、平均

本年、前年、増減

同
同
同

釜山商
同
釜山商

(54) 釜山穀物市場
賣買米數量種
別五年對照表

五年溯及累年

種類、合計、玄米換算

同
同
年計表

同
同
同

(1) 昭和三年以前の年報にはない。
(2) 價額は合計及累計額に關してのみである。

(65) (仁川)米限月別、計
 別賣買石數
 當限、中限、先限、計
 石
 前年末
 月計表
 仁川賣買概況
 各年
 仁川米
 所取引

(66) (仁川)定期米賣買高竝相場表
 日次、合計、平均
 本月限〔高値、安値、平均値、賣買石數〕來月限〔同上〕來々月限〔同上〕
 賣買石數合計
 石
 前月末
 日表
 仁川米
 各月
 同

(67) (仁川)米賣買高開市一日平均
 月別
 營業日數、當限、中限、先限、總平均
 石
 前年末
 月平均表
 仁川賣買概況
 各年
 同

(68) (仁川)米受渡石數價格及賣買石數ニ對スル割合
 月別、計
 受渡石數、受渡値段、總價格、當限賣買石數、當月限賣買石數ニ對スル割合
 石、錢、分率
 同
 同
 同

(69) (仁川)受渡米一覽表
 銘柄別、検査受渡合計、合意
 庶米年度、検査年月日、等級、受渡込數、受渡石數、一俵平均容量、夾雜歩合、改裝料〔計、平均〕格付〔格上、同格、格下、平均〕
 石、錢、毛
 前月末
 同
 仁川米
 各月
 同

(70) (仁川)受渡米概況表
 受渡總石數〔内譯検査渡別、計、合意〕
 受渡値段、總代金
 石、錢
 同
 同
 同

(71) (仁川)米各月別受渡石數及受渡値段
 月別、石數計、値段平均
 石數、受渡値段
 同
 前年末
 月計及月平均表
 仁川賣買概況
 各年
 同

(72) (仁川)取引店別米賣買石數
 店別、計
 一月限乃至翌年二月限別〔賣、買〕合計〔同上〕
 石
 同
 月計表
 同
 同

(73) (仁川)米各店別受渡石數
 同
 一月乃至十二月限別、計
 同
 同
 同
 同

(74) (仁川)相場變動狀況表
 本月限、來月限、來々月限
 出來不中、無變動、三十錢以内、五十錢以内、七十錢以内、一圓以内、一圓五十錢以内、二圓以内、二圓五十錢以内
 件數
 前月末
 同
 仁川米
 各月
 同

(1)各月限について高値、安値、値巾及び寄値、納値、止値、生値、止値を夫々附記する。
 (2)一月以降累計表をも附記する。

(75)	(仁川)米賣買 手數料收入高	月別、計	開市日數、手數料收入高、開市一日平均	錢、厘	前年末	月計及 月平均 表	仁川賣 買概況	各年	仁川米 豆取引 所
(76)	(仁川)米受渡 手數料收入高	同	受渡石數(證券渡、検査渡、計)手數料金(證券渡、検査渡、容量検査、計)	石、錢	同	月計表	同	同	同
(77)	(仁川)取引店 別取引所米手 數料收入高	店別、合計	月別、合計	錢	同	同	同	同	同
(78)	(仁川)米受渡 手數料取引店 別表	同	同	同	同	同	同	同	同
(79)	(仁川)大豆受 渡格付道別成 績表	道別・銘柄別	産年、口數、噸數、平均一噸改裝料、格上、格下、不合格	厘	同	年計表	同	同	同
(80)	(仁川)大豆限 月別賣買石數	月別、計	當限、中限、先限、計	石	同	月計表	同	同	同
(81)	(仁川)大豆賣 買高開市一日 平均	月別	營業日數、當限、中限、先限、總平均	同	同	月平均 表	同	同	同
(82)	(仁川)大豆受 渡石數價格及 賣買石數ニ對 スル割合	月別、計	受渡石數、受渡値段、總價格、當限賣買石數、當月限賣買石數ニ對スル割合	石、錢、 十萬 分率	同	月計表	同	同	同
(83)	(仁川)大豆各 月別受渡石數 及受渡値段	月別、石數計、 段平均 值	石數、値段	石、 錢	同	月計及 月平均 表	同	同	同
(10)	(仁川)取引店 別大豆賣買石 數	店別、計	月限別(賣、買)合計(同上)	石	同	月計表	同	同	同

店別、計	店別、計	店別、計	店別、計	店別、計	店別、計	店別、計	店別、計	店別、計	店別、計
(85) 仁川大豆各店別受渡石數	(88) 仁川大豆賣買手數料收入高	(87) 仁川大豆受渡手數料收入高	(86) 仁川取引店別取引所大豆手數料收入高	(85) 仁川大豆受渡手數料取引店別表	(80) 京城株式現物取引市場有價證券賣買高及受渡高	(91) 京城株式市場株式賣買受渡高	(92) 京城現物株式取引市場賣買受渡高	(83) 京城株式取引所主要賣買株一覽表	
一月乃至十二月限別、計	月別	月別、計	月別	店別、計	大正十三年以降累年・長期、短期	三年溯及累年 ²	本月、前月、前年同月	二年溯及累年・建株十七種別	
石	石、錢、圓	石、錢	錢	同	月別〔賣買、受渡〕合計〔同上〕	長期取引〔賣買高、受渡高〕短期取引〔同上〕	長期〔賣買高、受渡高〕短期〔同上〕合計〔同上〕	資本金、額面、拂込額、配當率〔上期、下期〕	
前年末	同	同	同	同	同	同	前月末	前年末	
月計表	月計及月平均表	月計表	同	同	同	年計及月計表	月計表	現在表	
—	—	—	—	—	昭二年商工統計	昭二年々報	昭三年二月	昭二年々報	
仁川賣買概況	同	同	同	同	京城商工統計	京城商議統計年報	朝鮮經濟雜誌	京城商議統計年報	
各年	同	同	同	同	同	同	各月	各年	
仁川米取引所	同	同	同	同	京畿	京城商議	同	同	

(1)昭和三年商工統計以前には大正十二年以降。
(2)最近年については月計をも掲げる。

(24) 釜山六營業倉庫貨物出庫數

計 品目二十二種別、

個數(本月、前年同月、増減) 保險金額(同上)

圓

前々月 月計表

昭三年五月

釜山商 各月 釜山商 購月報

(25) 釜山六營業倉庫貨物殘庫數

同

同

同

同 月末現 在表

同

同 同

(26) 釜山六營業倉庫月末在庫玄米月別二年比較表

月別、平均

本年、前年、増減

石

前年末 月計表

昭三年五月

釜山實 各年 釜山稅 易概覽

(27) 釜山六營業倉庫月末在庫大豆數量月別二年比較表

同

同

同

同 月末現 在表

同

同 同

(28) (黃海所屬)組合倉庫利用狀況表

組合別、村落金融組合計、都市金融組合計、合計

倉庫坪數、本年度中入出庫金額(前年度未現在、入庫、出庫、本年度未現在) 本年度未現在在庫品內需(米、粳、大豆、雜穀、繩以、其他) 本年度受入保管料

圓

前年度 現在及 年計表

昭三年五月

黃海金 同 黃海金 組事業 成積要覽

(29) (平北)所屬金融組合入出庫貨物種類別一覽表

組合別、村落金融小計

米(入庫高、出庫高、現在高) 粳(同上) 豆類(同上) 粟(同上) 雜穀(同上) 反物類(同上) 其他(同上)

石、 依

同 年計表

昭三年五月

平北金 同 平北金 組事業 成積要覽

(30) 新義州府內營業倉庫出入殘高

品目別

前月越高、本月(入庫、出庫、月末現在)

石

前月末 月計表

昭三年五月

新義州 各月 新義州 商購

(31) (威南)所屬金融組合入出庫貨物種類別表

組合別、都市組合計、村落組合計、合計

米(入庫高、出庫高、現在高) 粳(同上) 豆類(同上) 粟(同上) 麥類(同上) 雜穀(同上) 絨反物類(同上) 其他(同上)

石、 疋

前年度 年計表

昭三年五月

威南金 各年 威南金 組事業 成積要覽

(32) 元山鐵道倉庫倉敷料表

品目別

荷造、屋內、野積

圓

前年末 現在表

昭三年五月

元山商 同 元山商 購

(33) 元山府内營業倉庫一覽表

所有考別、合計

棟數、坪數、構造別坪數〔木造、土造、煉瓦及石造〕

坪 前年末 現在表

元山商 議統計 各年 議

(34) 元山營業倉庫貨物出入統計表

品目別

前年末繰越、當年中入庫、合計、當年中出庫、年末殘高

同 年計表

同 同

(35) 元山營業倉庫倉敷料表

品目別及容量單位

倉敷料

厘 同 現在表

同 同

(36) (京畿)度量衡器委託販賣高

大正十三年度以降累年

度量〔個數、金額〕量器〔同上〕衡器〔同上〕合計〔同上〕

圓 前年度 年計表

統計

京畿商 同 京畿

(37) 京城府度量衡器製作及販賣高

大正元年、大正十年、二年溯及累年

度量〔製作高(數量、價額)販賣高(同上)〕量器〔同上〕衡器〔同上〕瓦斯メートル〔同上〕計量器〔同上〕

同 前年末 同

昭三年要覽

京畿商 同 京城府

(38) (京畿)度量衡器計量器委託販賣者及修覆者

大正十三年度以降累年

度量衡器委託販賣者〔販賣者數、販賣所數〕計量器委託販賣者〔同上〕度量衡器修覆者〔修覆者數、修覆所數〕計量器修覆者〔同上〕

前年度 同 統計

統計

京畿商 同 京畿

(39) 京城府度量衡器第一種取締成績

大正元年、大正十年、二年溯及累年

取締戶數、度量〔合格、不合格〕量器〔同上〕衡器〔同上〕合計〔同上〕取締器物百=對スル不正數ノ比〔度量器、衡器、平均〕

% 前年末 同

昭三年要覽

京畿商 同 京城府

(40) 京城府度量衡器第二種取締成績

同

取締戶數、度量〔正數、不正數〕量器〔同上〕衡器〔同上〕合計〔同上〕取締器物百=對スル不正數ノ比〔度量器、衡器、平均〕

同 同 同

同

同 同

(41) (京畿)計量器委託販賣高

昭和二年度以降累年

體溫計〔箇數、金額〕寒暖計〔同上〕乾濕計〔同上〕浮秤〔同上〕合計〔同上〕

圓 前年度 同

統計

京畿商 同 京畿

(42) (平北)度量衡器販賣者及修理者

大正三年以降降年

委託販賣者〔內地人、朝鮮人、計、販賣所數〕移入販賣特許者〔同上〕修理特許者〔內地人、修理所數〕

前々年 現在表

昭元年々報

平北統 計年報 同 平北

(1) 每一個十日分對合。
(2) 昭和元年統計年報には明治四十五年以降累年。
昭和二年統計年報には大正二年以降累年。

(43) (平北)度量衡器販賣者及修理者

府郡別	委託販賣者(内地人、朝鮮人、計、販賣所数)移入販賣特許者(同上)修理特許者(内地人、修理所数)	前々年末	現在表	昭元年々報	平北統計年報	各年	平北
-----	---	------	-----	-------	--------	----	----

保險 (44) (京畿)保險累年比較表

大正十二年以降累年	社数、本社支店出張所及代理店、新規契約高(件数、金額)契約消滅又(解除シタルモノ)〔同上〕年末現在高〔同上〕收入保険料、支拂保険金、保險金ノ外契約ニヨリ支拂ヒタル金額	前々年末	現在表	昭二年商工統計	京畿商工統計	同	京畿
-----------	---	------	-----	---------	--------	---	----

(45) (京畿)保險事業一覽

會社別・保險種類別、計・總計	支店又ハ代理店数、保險種類、人種、新契約高(件数、金額)解約高(條件成就ニ因リ契約ノ消滅シタルモノ)(件数、金額)其他ノ事由ニ因リ契約ノ解除又ハ消滅シタルモノ(同上)計(同上)〔年末現在契約高(件数、金額)〕收入保険料、支拂保険金、保險金額ノ外契約ニ因リテ支拂ヒタル金額	同	同	同	同	同	同
----------------	---	---	---	---	---	---	---

(46) 京城府内保險狀況

二年溯及累年・保險種類別・被保險者内、鮮、外人別、計	社数(代理店、出張所、支店、駐在所)新契約高(件数、金額)解約高〔同上〕年末現在高〔同上〕收入保険料、支拂保險料、保險金額外ノ支拂高	前々年末	同	昭二年々報	京城商工統計年報	同	京城商
----------------------------	--	------	---	-------	----------	---	-----

(47) (仁川)各種保險各代理店營業成績表

生命保險、火災保險、海上保險・各會社別・合計	代理店名、保險種類別及内鮮外國人別〔契約高(件数、金額)〕解約高〔同上〕年末現在契約高〔同上〕收入保険料、支拂保險金、保險金額ノ外契約ニ依リテ支拂ヒタル金額	同	前々年末	同	仁川商工統計年報	同	仁川商
------------------------	--	---	------	---	----------	---	-----

(48) (木浦)生命保險年末現在契約高累年表

十年溯及累年	口數〔内、鮮、計〕金額〔同上〕	同	現在表	—	木浦商工統計年報	同	木浦商
--------	-----------------	---	-----	---	----------	---	-----

(49) (木浦)生命保險取扱高表

會社別、合計	新契約高〔口數(内、鮮、計)金額(同上)〕解約高〔同上〕年末現在契約高〔同上〕	同	年計表	—	同	同	同
--------	---	---	-----	---	---	---	---

(50) (木浦)生命保險料及保險金支拂高表

同	保險料收入高〔口數(内、鮮、計)金額(同上)〕保險金支拂高〔同上〕代理店名	同	同	—	同	同	同
---	---------------------------------------	---	---	---	---	---	---

(1)支拂、支送、出張所を含む。
 (2)加入者の内鮮、外人別。
 (3)火災保險には動産、不動産の別、海上保險には貨物、船舶の別あり。
 (4)火災保險にありては動産保險のこと、海上保險にありては積荷保險、船舶保險の別のこと。
 (5)條件の成就に因り契約の消滅したるもの(件數、金額)其他の事由に依り契約の解除又は消滅したるもの(同上)の別あり。

(81) (平南) 保險表

生命、運送、徵兵、火災、海上貨物、總計

圓

前年末 (年計表)

平南產 業統計

各年 平南

(62) 平壤保險契約高表

二年溯及累年・保險種類別・計

新契約高(件數、內、鮮、外、計)金額(同上)年未現在契約高(同上)收入保險料(內、鮮、外、計)支拂保險金(同上)

同

同

昭三年々報

平壤商 業統計

同 平壤商 議

(63) (平北) 保險

生命保險會社別、同上計、徵兵保險、第一徵兵保險、富國徵兵保險、以上計

同

前々年 末

同

昭元年々報

平北統 計年報

同 平北

(64) 同

損害保險

火災保險會社別、同上計、日本海上、同上計

同

同

同

同

同

同

同

同

(65) (元山) 各社別海上保險取扱高表

會社別、合計

契約件數、契約保險金額、保險料金額

同

前年末

同

同

元山商 業統計

同

元山商 議

(66) 元山港各港間海上保險利率表

會社別

地方別

錢

同

現在表

同

同

同

同

並記

(67) 大邱市内料理屋、飲食店、旅館、理髮業、湯屋、女髮結、遊廓營業者數表

種類別

人員(內、鮮、支)

同

同

昭三年々報

大邱商 業統計

同

大邱商 議

(1) 昭和三年々報に
は五年溯及累年。

(68) 大邱市内旅人
宿泊人員表

内、鮮 旅館數、宿泊人員、下宿業者數
月別、合計、前年 内地人、朝鮮人、外國人、計

前年末 現在及
昭三年々報 昭四年々報

大邱商 各年 大邱商
議統計 議 平壤商
議統計 議

(69) 平壤宿泊人員
數表

(二) 工業

全 鮮

農及工
礦工業

(70) 工場表

—總括—

明治四十四年以降
累年 工場數、從業者數(内、鮮、外、計)
動力(機關數、馬力) 生産品價額

圓 前々年
末

現在及
年計表

金融事 隔年 財務局
項

(71) 同
—業種別—

明治四十四年以降
累年・業種別

同 工場數、資本金、從業者數(内、鮮、外、計) 原動力(機關數、馬力) 生産品價額

圓 馬力

現在表

大元年々報

總・統 各年 總督府
計年報

(72) 工場

明治四十四年以降
累年 工場數、資本金、從業者數(成功年工
別内(男、女) 鮮(同上) 支(同上) 其
他(同上) 計(同上) 原動力(種類、
機關數、馬力) 燃料(種類、數量)
生産品價額

圓 馬力

現在表

大元年々報

總・統 各年 總督府
計年報

(73) 同

業種別七十餘種、
官公營、内、鮮、
支、外、計

圓

現在表

明四四年々報

同 同 同

(74) 工業
產物

大正二年以降累年¹⁰
品種別約百種¹¹

圓

年計表

大六年々報¹⁰
明四四年々報¹²

同 同 同

(75) 同

(76) 朝鮮
工業產額表

同

圓

年計表

昭二年々報

同 同 同

(77) 同

同 品目百九十餘種別¹³

圓

年計表

昭二年々報

同 同 同

(1) 昭和三年々報に
は五年間(大正元
年)の平均値を示
す。三十二業種。
(2) 大正元年以前の
年報には技術者と
職工とに區別す。
(3) 但し生産始額は年
報に於ては前年と
同し。
(4) 幼工には十五
歳未満、十二歳未
満、十歳未満の別
がある。
(5) 昭和二年以前の
年報には工業者價
額とあるものあり。
(6) 大正三年の年報
には明治四十四年
以降累年並列別の
計額を掲げる。
(7) 官公營、鐵道等
約百種に分たれ、
其に業種別がある
が、内容は各年報
か同一致す。
(8) 明治四十四年及大
正三年乃至七年の
年報には數量、製
造戸數を、昭和三
年の年報には數量
をも併記する。
(9) 明治四十四年々報
には、外に各品種
別に内鮮外人間の
製造戸數、數量
の別を載せる。
(10) 但大正元年及二
年の年報には提出
せられない。
(11) 年により、品目
の内容別に小異が
ある。

製造業

(74) 葉煙草再調理
收納表

收納官署別、總計、種類別、乾燥區分別、大正十年度以降累年
乾燥不充分〔包裝、數量〕調理不充分〔同上〕其、他〔同上〕計〔同上〕

實 前年度 年計表

專賣局 各年 專賣局 年報

(75) 製品別月別煙草製造高表

口付三種、兩切七種、細刻二種、荒刻四種、總計、大正十年度以降累年

年度內各月、計

同 同 月計表

同 同 同 同

(80) 荒刻煙草製造高表

各支局、總計、大正十一年度以降累年

荒刻煙草各種、計

同 同 年計表

同 同 同 同

(81) 細刻煙草製造高表

京城支局、大正十年度以降累年

さつき、あやめ、はぎ、計

同 同 同

同 同 同 同

(82) 口付煙草製造高表

各支局、總計、大正十年度以降累年

敷島、菊花、朝日、松風、白鷺、計

千本 同 同

同 同 同 同

(83) 兩切煙草製造高表

同

兩切煙草各種、計

同 同 同

同 同 同 同

(84) 煙草製造用機械表

各種機械四十八種別、總計

總臺數〔使用(現用、豫備、計)不使用(完全、不完全、計)合計、前年度末現在

同 現在表

同 同 同 同

(85) 工場坪數表

用途別、總計、大正十年度以降累年

本局印刷工場、京城支局(仁義洞工場、義州通工場、太平通工場、計)全州支局工場、大邱支局(錦町工場、東雲町工場)、平壤支局工場、合計、前年度末現在

坪 同 同

同 同 同 同

(86) 印刷用機械表

各種機械十五種、總計

動力區分、細別、用途、總臺數〔使用(現用、豫備、計)不使用(完全、不完全、計)合計、前年度末現在

同 同

同 同 同 同

(87) 職工表

本局、支局別、總計、大正十二年度以降累年、男、女、計

在籍數〔工長、工手(功程、日給(専務、事務、組長、雜役)見習)計

同 同

同 同 同 同

(1)各種機械に付動力區分、細別、用途を記載す。

電氣 (95) (電氣)事業概況
 事業者別、合計
 所在地道、目的、事業許可年月、事業開始年月、資本金、拂込資本金、固定資本金、借入金、配當率(上期、下期)、原動力、發電力、供給區域、主任技術者名、代表者名、營業期間、備考
 圓、トワツ
 前年度末
 現在表
 電氣要覽
 各年
 逓信局

(97) 電氣事業
 明治四十四年度以降累年
 資本金又ハ投資額、拂込資本金又ハ投資額、發電力
 同
 前々年度末
 同
 明四四年々報
 總・統計年報
 同
 同
 總督府

(98) 同
 事業者別五十餘
 事業ノ目的、資本金又ハ投資額、拂込資本金又ハ投資額、原動力、發電力
 同
 同
 大三年々報
 同
 同
 同

(99) (電氣事業)累年比較一覽
 明治四十五年度以降累年
 營業開始事業者數、資本金、拂込資本金、固定資本金、發電力、電燈需要家數、實箇數、燭光數、取付電氣力、一需要家取付箇數、電力需要家數、電動機取付箇數及馬力數、電線路(互長、電線延長、支持物)、電氣鐵道(互長、延長)從業者數、備考
 圓、トワツ
 前年度末
 同
 同
 同
 電氣要覽
 同
 逓信局

(00) 官應用電氣事業
 大正元年度以降累年、最近年度末對前年度末増減
 事業者數、發電力(種類別、合計)
 同
 同
 同
 同
 同
 逓信統計要覽
 同
 同

(01) 官應用發電所
 事業者別
 發電所位置、供給區域、使用目的、原動機種類、原動機馬力數、發電機容量、認可年月、備考
 同
 同
 同
 同
 同
 電氣要覽
 同
 同

(02) 自家用電氣事業
 大正元年度以降累年、最近年度末對前年度末増減
 事業者數、發電力(種類別、合計)
 同
 同
 同
 同
 同
 逓信統計要覽
 同
 同

(03) 自家用發電所
 事業者別
 發電所位置、供給區域、使用目的、原動機種類、原動機馬力數、發電機容量、認可年月、備考
 同
 同
 同
 同
 同
 電氣要覽
 同
 同

(04) 營業用電氣事業
 明治三十九年度以降累年
 事業者數(電氣供給、電氣供給及電氣鐵道、電氣鐵道)資本金、拂込資本金、發電力(種類別、合計)
 圓、トワツ
 同
 同
 同
 同
 逓信統計要覽
 同
 同

(05) 同
 開業、未開業、合計、前年度末ニ比シ増減
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(1)各事業者は所在地の道別に配列してある。
 (2)大正元年以前の年報には明治四十四年度以降。
 (3)明治四十四年乃至大正二年々報には事業の目的別及資本金とし開業者未開業者を區別する。
 (4)年により異同がある。
 (5)大正二年の年報には道別の計數がある。

(06) 電氣事業資本金及拂込資本金累年比較

九年度及累年

事業者別(資本金、拂込資本金)

圖

前年度 現在表

電氣要 各年 選信局

(07) 電氣事業借入金及固定資本金累年比較

同

事業者別(借入金、固定資本金)

同

同

同

(08) (電氣事業)收 入支出及利益

事業者別

所在地道、總收入、總支出、總收入百圓ニ對スル總支出、利益金(金額、拂込資本金ニ對スル割合)積立金(法定積立金、其他諸積立金)減損償却金、配當金(金額、年率(上期、下期))

同

同 年計表

同

(09) (電氣事業)收 入内譯

事業者別、合計

所在地道、電燈(定額、從量、其他、計)電力(同上)電氣鐵道(客車、貨車、其他、計)其他事業、雜收入、總計、備考

同

同

同

(10) 電氣事業支出 内譯

同

所在地道、電燈電力(發電所運轉維持費、電力料、變電所運轉維持費、需要家屋内工作物維持費、其他、計)電氣鐵道(變電所運轉維持費、電線路維持費、車輛維持費、車輛運轉費、軌道維持費、其他、計)其他事業、其他、總計、備考

同

同

同

(11) 電氣事業從業者數

同

所在地道、重役、支店人、主任技術者、技師及參事、技手、書記、書記補、工手、工夫、電車監督、車掌、運轉手、信號手、其他(工務、事務)合計、備考

同

同 現在表

同

(12) 發電設備概況

同

所在地道、原動力(種類、箇數、馬力數、總馬力數)發電機(種類、容量、電壓、箇數、周波數、許可出力)水車又ハ汽機(種類、使用水量、有効落差又ハ氣壓)變壓器(容量、箇數(常用、豫備)結線法、一次電壓、二次電壓、總容量)送配電線路別(送電線路配電線路、電壓)電燈需要家電壓、備考

同

同 本年五月末

同

キロツ アルト、 オルト、 キロワ ット、 シド、 ボ

(13) 總供給電力量
及最大供給電
力累年比較

事業者別(總供給電氣力量、最大供給電氣力)

キロワット 前年度

現在表

電氣要覽 各年 通信局

(14) 供給電氣力量
並電氣力負荷
狀況

事業者別、合計

キロワット時

年計表

同 同 同

(15) 電線路

所在地道、電線路種類、電線路互長(送電線、配電線、電車線、電線、合計實數)電線延長(特別高壓、高壓、低壓、電車線、電線、合計)支持物(送電線、配電線、電車線、合計實數)柱上變壓器(箇數、總容量)電壓(送電線、配電線、電車線、電燈需要家)

料 同

現在表

同 同 同

(16) (電氣事業)燃
料消費量

所在地道、原動機種類、燃料種類、總供給電氣力量、消費量(總量)(石炭、油)一箇月平均(同上)一夜又ハ一晝夜平均(同上)價格(總額)(石炭、油)千疋又ハ千立ニ付平均價格(同上)千疋又ハ千立ニ付最低價格(同上)一キロワット時ニ對スル燃料消費量、一キロワット時ニ對スル燃料價格、備考

キロワット時、同

年計及比例表

同 同 同

(17) 電動機取付箇
數

所在地道、需要家數(定額、從量、計)取付箇數(同上)取付馬力數(同上)取付電氣力(畫同、夜間、晝夜間、計)一需要家平均馬力數、電力供給總キロワット時、備考

キロワット 同

現在表

同 同 同

(18) 同

同

同

同

同 同 同

(19) 電動機裝置數
及取付電氣力
累年比較

九年溯及累年

同

同

同 同 同

(20) 電力料金

事業者別

所在地道、工事費、機械撤除料、定額電力料金、從量電力料金、從量最低料金、計量器損料、保證金、試驗料、送電準備料

圓
本年六
月末
現在表

電氣要
覽
各
年
選
信
局

(21) 電燈需要家數
累年比較

九年溯及累年

事業者別〔定額、從量及併用〕

前
年
度
末

同

同
同
同

(22) 電燈需要狀況

事業者別、合計

所在地道、內鮮外人別電燈需要家〔內地人、朝鮮人、外國人〕、內鮮外人別電燈並燭光數〔同上〕、供給區域內戶數及人口〔同上〕、需要家數ト供給區域內總戶數ニ對スル割合〔同上〕、取付箇數ト供給區域內總戶數ニ對スル一戶當取付箇數〔同上〕、取付燭光數ト供給區域內總戶數ニ對スル一戶當燭光數〔同上〕、供給區域內一人當ニ對スル箇數燭光數〔同上〕、需要家一戶當ニ對スル箇數燭光數〔同上〕

同
現在及
比例表

同
同
同

(23) 電燈取付數

同

所在地道、總取付箇數、定額從量燈別〔定額、從量〕、總取付燭光數、定額從量燈別〔定額、從量〕、總取付電氣力、定額從量燈別〔定額、從量〕、一燈當平均取付燭光數、一燈當平均取付電氣力、一需要家平均〔取付箇數、取付燭光數、取付電氣力〕、配電線路巨長一杆ニ付〔箇數、燭光數〕、配電線電柱一本當〔同上〕、備考

キ
ロ
ワ
ツ
ト
同

同

同
同
同

(24) 同

同

所在地道、需要家數〔定額、從量、併用〕計、取付箇數〔五燭光、六燭光、十燭光、十六燭光、二十四燭光、二十五燭光、三十二燭光、五十燭光、百燭光以上、合計〕、從量燈〔電燈供給總キロワット時、從量燈一夜平均使用時間〕、體燈箇數、事業者用〔箇數、燭光數〕、備考

同
現在表

同
同
同

(25) 電燈定額從量
別取付個數及
燭光數累年比
較

九年溯及累年

事業者別〔定額、從量、燭光數〕

同

同
同
同

(26) 電燈收入累年比較

九年度及累年 事業者別〔定額、從量、其他〕

圓 前年度 現在表

電氣要覽 各年 通信局

(27) 電燈料金 事業者別

所在地道、定額屋內燈〔五燭光、六燭光、十燭光、十六燭光、二十四燭光、二十五燭光、三十二燭光、五十燭光、八十燭光、百燭光〕、定額軒街燈〔同上〕、臨時燈、從量燈、從量燈最低料金〔十燈用、二十燈用、三十燈用、四十燈用、五十燈用、七十五燈用、百燈用、百五十燈用、二百燈用〕、計量器貸付料〔三アムヘア、五アムヘア、十アムヘア、十五アムヘア、二十アムヘア、二十五アムヘア、三十アムヘア、五十アムヘア、七十五アムヘア〕、一燈一箇月設備損料、工事費〔新增設、池新增設、廢燈、位置變更〕、電球代價

錢 本年六 月未 同

同 同 同

其他 (28) 瓦斯事業

大正八年度以降累年

瓦斯供給、資本金、拂込資本金、瓦斯發生産量

圓、立 方呎 前年度 同

通信統 計要覽 同

(29) 紅蔘製造高表

片級別、總計、明治四十三年度以降累年

天蔘、地蔘、雜蔘、小片紅蔘、計

斤 同 年計表

專賣局 同 專賣局

(30) 同

明治四十三年度以降累年

紅尾蔘〔項尾、大尾、中尾、中々尾、夾尾、細尾、米尾、劣尾〕計

同 同 同

同 同 同

(31) 人蔘製品製造及賣渡高

第六八七表ヲ見ヨ

(32) 人蔘製品製造及拂下高

第六八六表ヲ見ヨ

(33) 白蔘製造高表

第六九〇表ヲ見ヨ

(34) 各道別請負契約金額月別表

月別、合計、金額、人員、件數

道別〔正會員〔土木、建築、計〕會員外〔同上〕合計〕、京城府〔同上〕、總計

錢 前月末、月計表

土木建築協會 各月 朝鮮土木建築協會

(1) 最近年度については開業、未開業、合計、前年度末と比較増減を示す。
(2) 尾蔘は紅蔘製造中脚の打扱したるもの及紅蔘調整の際不用の分を取りたるものなり。
(3) 請負額一口五千圓以上のみを含む。
(4) 但し十二月のみは二十日締切。

(25) (土木建築協會) 正會員工
事契約額年月
別表

大正十一年以降累年

月別、合計

錢

前月末

月計表

—

土木建築協會
々報

各月

朝鮮土木建築協會

(36) 家蠶絲生產統計表

明治四十三年以降累年

工場組織ニヨルモノ(製造者數、釜數、生産額) 其他ニ依ルモノ(同上) 合計(同上) 價額

圓

前々年末

現在及年計表

大一一〇年統計書

總・農業統計

各年

總督府

(37) 地方工業傳(講)習所
地方

所別

位置、創立年月、事業、傳(講)習生數、卒業生數、經費、經營者名

圓

同

現在表

大三年々報

總・統計年報

同

同

(38) 京城府工業戶數及人口

業種別・工場別

第二五一表ヲ見ヨ

(39) (京畿)工場一覽表

業種別・工場別

位置、工場主名、創業年月、工場建坪數、資本金、從業者數(男、女)、一ヶ年就業日數、生産品(品目、生産量、價額) 原動力(種類、機關數、馬力)

圓

前年末

年計表

昭二年商工統計

京畿商工統計

同

京畿

(40) (京畿)工産額累年比較表

大正十年以降累年

工産額

同

同

同

同

同

同

同

(41) (京畿)工産額

品種別・品名別、計・總計

單位稱呼、區分生産品(數量、金額、製造戶數) 主ナル販路

同

同

同

同

同

同

同

(42) (京城)業種別階級別ノ工場及職工數

業種別四十四種、計、大正四年、大正十年 前年

五人未満(工場數(原動力ヲ有スルモノ)、原動力ヲ有セザルモノ)、計) 職工數(男、女、計) 五人以上十人未満(同上) 十人以上三十人未満(同上) 三十人以上五十人未満(同上) 五十人以上百人未満(同上) 百人以上(同上) 合計(同上)

同

同

現在表

昭三年要覽

京城商工要覽

同

京城府

(43) 京城府工場總數

大正元年、大正十年、二年溯及累年

工場數(原動力ヲ有スルモノ、原動力ヲ有セザルモノ)、計) 職工數(男、女、計) 原動力(種類、機關數、馬力數) 産額(數量、金額)

圓

同

同

同

同

同

同

(1) 但し十二月のみは二十日締切。
(2) 最近年度については追加表がある。
(3) 大正六年より十三年迄は朝鮮在來法によるものを含まず。
(4) 年により異質がある。
(5) 昭和四年商工統計には生産量、價額の項目なくなる。
(6) より以前の年を一三示すも、年により異なる。
(7) 官公署、内、鮮、外人別を示す。

(44) 京城工場表
業態別、合計、前年合計
工場敷、工場建坪、資本金、就業者數
〔男、女〕就業日數
圓、坪、末、前々年、現在及年計表、昭二年々報、京城商、各年、議、京城商

(45) 京城府工場内譯
大正元年、大正十年、二年溯及累年、各種工場別
工場敷〔原動力ヲ有スルモノ、原動力ヲ有セザルモノ〕計、一箇年間一工場平均就業日數、一日一工場平均就業時數、職工數〔男、女、計〕原動力〔種別、機關數、馬力數〕産額〔數量、金額〕
圓、坪、前年末、同、昭三年要覽、京城商、同、議、京城府

(46) 京城工産額累年表
五年溯及累年・數量、價額
品目別、總計〔省公署、内地人、朝鮮人、外國人、計〕前年總計〔同上〕
同、前々年、年計表、昭二年々報、京城商、同、議、京城商

(47) 京城府工産額
大正元年、大正十年、二年溯及累年・數量、價額
各種工産物、計
同、前年末、同、昭三年要覽、京城商、同、議、京城府

(48) 仁川工場表
工場別
所在、創業年月、代表者又ハ工場主、能力、職工〔男、女〕原動機〔種類、馬力數〕生産高、製品種類
圓、坪、同、現在及年計表、仁川商、同、議、仁川商

(49) 仁川主要特産品生産高累年表
五年溯及累年・數量、價額
品目別
圓、坪、同、年計表、同、同、同

(50) 木浦府内工場表
業態別・工場主別
工場建坪數、資本金、一日使用職工數〔男、女〕一ヶ年従業日數、原動力〔種類、機關數、馬力數〕燃料〔種類、數量〕生産高〔品名、數量、價額〕一日最大生産力、起業年月
圓、坪、同、現在及年計表、木浦商、同、議、木浦商

(51) 木浦府内精米工場生産高表
月別、合計
白米生産高、玄米生産高、原料買入石數〔規、玄米、計〕職工延人數、従業延日數
石、圓、同、月計表、同、同、同

(52) (慶北)生糸
明治四十三年、大正六年以降累年
總數〔製絲戶數、繰絲釜數、生絲産額、價額〕機械絲〔同上〕座繰絲〔同上〕
圓、坪、同、年計表、慶北農、同、議、慶北

(53) 大邱工場表
業態別
工場敷、建坪、資本金、職工〔男、女〕生産高〔種類、數量、價額〕原動力〔種類、數量、馬力〕
圓、坪、同、現在表、昭二年々報、大邱商、同、議、大邱商

(1) 通商、鐵道、製糖、紙及紙製品、皮革製品、金屬製品、機械類、石炭、木製品、竹製品、肥料及農具、布、絹、麻、絲、毛、皮革、車輪、船、汽機、船舶、調味料、干鰯、鮑魚、菓子、清酒飲料、藥、皮革製品、陶磁製品、毛、動物性油脂、製糖、石炭及化粧品、染料、染色、コークス及焦炭、精米、製糖、製材、製鐵、製鋼、印刷、電氣瓦斯製造、洗濯、製糖品、印刷製糖、其他工場。
(2) 昭和三年以前の年報には六年溯及。
(3) 昭和三年以降品目を改む。
(4) 此の區別は、昭和四年の年報より廢止された。昭和二年の年報には各品目につき此區別をなせる別表がある。
(5) 百六十三種、之を總計しては諸製品、機械等に區分し、夫々の「計」を附してある。
(6) 昭和二年々報には此以下の項目がない。
(7) 昭和元年々報には工場別の積算表がある。

(54) (慶南)道内米穀商所有動力別臺數及馬力

種別、計	臺數、總馬力	前年度末	現在表	慶南穀檢成績	各年	慶南穀檢
------	--------	------	-----	--------	----	------

(55) 釜山工場概況

五年溯及累年	工場數、資本金、生産額、從業者〔内(男、女) 鮮(同上) 支(同上) 合計(同上)〕	圓	前年末	現在表	釜山統計要覽	同	釜山商議
--------	--	---	-----	-----	--------	---	------

(56) 釜山工業類別表

業態別、合計	工場數、資本金、生産年額、從業者〔男、女〕 電力〔臺數、馬力數〕 汽力〔同上〕 石油力〔同上〕 瓦斯力〔同上〕 合計〔同上〕	同	同	同	同	同	同
--------	--	---	---	---	---	---	---

(57) 釜山工場原動力種別表

五年溯及累年	汽力〔臺數、馬力數〕 瓦斯發動機〔同上〕 電力〔同上〕 石油發動機〔同上〕 合計〔同上〕	—	同	現在表	同	同	同
--------	--	---	---	-----	---	---	---

(58) 釜山工産物表

二年溯及累年、生産戸數、生産數量、生産價額	品目別、計 ²	圓	同	現在及年計表	同	同	同
-----------------------	--------------------	---	---	--------	---	---	---

(59) (黄海)家蠶絲生産ノ在來式ニ依ル分類

郡別、計	製絲戸數、釜數、職工數、生産高	貫	同	同	黄海農業統計	同	黄海
------	-----------------	---	---	---	--------	---	----

(60) (黄海)家蠶絲生産表

同	機器絲〔製絲戸數、繰絲釜數、一日平均使用職工數(男、女、計) 生産額〕 其他〔同上〕 計〔同上〕	同	同	同	同	同	同
---	--	---	---	---	---	---	---

(61) (平南)工場表

業種四十五種別、各工場名・總計	位置、工場主名、創業年月、工場建坪數、資本金、從業者數〔男女別内、鮮、支、計〕 一ヶ年就業日數、生産品〔種類、數量、價額〕 原動力〔種類、機關數、馬力〕 燃料〔種類、數量〕 備考	圓	同	同	平南産業統計	同	平南
-----------------	---	---	---	---	--------	---	----

(62) (平南)工産表

品目百三十種別、合計	官公署〔數量、金額、製造戸數〕 内地人〔同上〕 朝鮮人〔同上〕 外國人〔同上〕 主ナル販路	同	同	同	同	同	同
------------	---	---	---	---	---	---	---

(1) 資本金五百圓以上、從業者五人以上、生産額五千圓以上又は動力使用の何れかに該當するものを掲げてゐる。
 (2) 各品目につき主なる販路を掲げてゐる。
 (3) 各業種毎に内詳別の小計及び合計を掲げてある。
 (4) 内産品ものを「蒸及蒸製品」金屬製品」と云ふ風に分類して夫々の「計」を附してある。

(63) (平南)家蠶絲
生産統計表

明治四十四年以降
累年

改良家蠶絲〔工場組織ニヨル(製造者
數、釜數、生産額)其他(同上)合計
(同上)〕在來家蠶絲〔製造者數、釜數、
生産額〕合計〔同上〕價額

圓貫、
前年末
現在及
年計表

平南農
業統計
各年
平南

(64) 同

府郡別

同

圓貫

同
同
同

同
同
同

(65) (平南)織物産
額表

府郡別、計・數量、
金額

絹布、綿布、麻布、交織布、計、機業
戶數、改良機在來機

圓貫

同
同
同

平南産
業統計
同
同

(66) (平南)織物産
額自家用販賣
用ノ區別

同

絹布〔自家用、販賣用〕麻布〔同上〕
交織布〔同上〕合計〔同上〕

同

年計表

同
同
同

(67) (平南)絹布ノ
産額表

同

充羅、生紬、熟紬、官紗、其他、計

同

同

同
同
同

(68) (平南)綿布ノ
産額表

同

細木、中木、水木、斑木、其他、計

同

同

同
同
同

(69) (平南)麻布産
額表

府郡別、計

産額、金額

同

同

同
同
同

(70) (平南)交織表

同

同

同

同

同
同
同

(71) (平南)機業原
料表

同

生絲〔生産額、同上價格、移入額、前
年ヨリ繰越高、同上價格、機業原料ニ
供セラレタルモノ〕(數量、價格)機業
以外ニ使用セラレタルモノ(同上)移
出高(同上)〔柞蠶絲〔同上〕絹絲〔同
上〕瓦斯絲〔同上〕麻絲〔同上〕

圓貫、
メ、
圓、
貫

同
同
同

同
同
同

(72) 平壤工場數表

二年溯及累年

工場數、資本金總額、職工總數

圓

同
現在表

昭三年々報

平壤商
業統計
年報
同
平壤商
業統計

(73) 平壤業態別工
場數並工産額

二年溯及累年・工
場數、生産額

業態別、計

同

同
現在及
年計表

昭四年々報

同
同
同

(1)昭和三年々報に
は五年溯及累年。
(2)昭和三年々報に
は工場数については
平壤及隣接地。
工場数については
平壤の五年溯及累
年表である。

(74)	(平壤)特産物 生産高表	二年溯及累年・數 量、價額	品目別、總計	圓	前年末	年計表	昭三年々報	平壤商 業統計 年報	各年	平壤商 業
(75)	(平北)工場	工業二十七種別、 計	工場數、資本金、從業者數(幼成年工 別内地人(男、女)、朝鮮人(同上)支 那人(同上)、其他(同上)計(同上)支 原動力(種類機關數、馬力數)燃料(種 類、數量)、生産品價額	同	前々年 末	現在及 年計表	昭元年々報	平北統 計年報	同	平 北
(76)	同	工場別	位置、工場主名、創業年月、工場建坪 數、資本金、從業者數(内地人(男、 女)、朝鮮人(同上)、支那人(同上)、其 他外國人(同上)計(同上)一箇年就 業日數、生産品(種類、數量、價額) 原動力(種類、機關數、馬力數)燃料 (種類、數量)	石斤、 噸、 立坪、 圓	同	同	同	同	同	同
(77)	(平北)工産物 産額	生産品別、官公營、 内、鮮、外人生産 者別	産額(數量、金額)製造戶數、主ナル 販路	圓	同	同	同	同	同	同
(78)	(平北)家蠶絲 生産表	大正六年以降累年	工場組織ニ依ル(製造者數、釜數、生 産額)其他(同上)計(同上)	貫	前年末	同	同	平北農 業統計	同	同
(79)	同	府郡別、計	器械絲(製絲戶數、繰絲釜數、一日平 均使用職工(男、女、計)生産額)其 他(同上)計(同上)	同	同	同	同	同	同	同
(80)	元山府内主要 工場表	工場名別	所在地、創業年月日、資本金、從業者 數、一ヶ年生産額	圓	同	同	同	元山商 業統計 年報	同	元山商 業
(81)	元山府内工業 品表	品日別、合計	製造戶數、數量、價額	同	同	同	同	同	同	同
(82)	元山府内酒類 醸造高表	清酒、燒酒、濁酒、 藥酒	醸造石數、稅額、醸造者氏名	圓、 石	同	同	同	同	同	同
(83)	(咸北)産業總 生産額年別表	大正五年以降累年	第八一七表ヲ見ヨ	圓	前年末	年計表	同	咸北産 業統計	各年	咸北
(84)	(咸北)工産累 年表	大正五年以降累年	品目別、計	圓	前年末	年計表	同	咸北産 業統計	各年	咸北

(1)昭和三年々報には工場別について平壤及開城、工業額については平壤の五年溯及累年表がある。
(2)穀下、雜糧、子ム、油、糖、酒、曲、子、砂糖、穀類、生糸、煉炭等。
(3)官公營工場、内地人工場、朝鮮人工場、支那人人工場、外國人工場に類別されてゐる。

價

物

表名 項目(I) 項目(II) 計數單位 最近計數時期 別表ノ種 表發表開始ノ時期 書名 刊行期 調査機關

十物價

全鮮

數及物價

(97) 物價及指數

指數總平均、穀類五種、同上平均、肉類五種、同上平均、調味料類七種、同上平均、飲料類十種、同上平均、衣料類六種、同上平均、燃料類六種、同上平均、雜四種、同上平均

錢 月中平均物價、大正十五年基準指數(前年同月、前月、本月) 前々月 月平均 昭五年七月 調査月 各月 總督府

(98) 物價

品目三十餘種別

地方八府別、平均 同 前々年 年平均 明四四年々 總・統計年報 各年 同

(99) 各地重要物價表

輸移入品、生産品、品名及商標品柄別

地方十五ヶ所別、平均 同 前々月 月平均 昭五年五月 調査月 各月 同

(100) 各地重要物價

各種生産品別、各種輸移入品別

各地別 同 三ヶ月 同 大一四一年一月々報 鮮銀統計月報 同 朝鮮銀行

(101) 官鹽販賣高表

第一七一八表ヲ見ヨ

(102) 官鹽百斤當販賣價格表

第一七二〇表ヲ見ヨ

(103) 全鮮主要魚市場月報

第一八〇四表ヲ見ヨ

(104) 物價指數表

大正十五年以降累年、前年同月別、本年同月別

指數 前々月 年平均 昭五年八月 調査月 各月 總督府

(1) 品目の種類及び調査の地方は年によつて異同がある。
 (2) 輸移入品につて一六二生産品に於て一三一をあげる。
 (3) 十一種。
 (4) 十二種。

備考

相場

(05) 粃 相場
大正四年以降累年・上、中、下等別

月別、平均

前々年
月平均
均表

大八年々報

計年報
各年
總督府

(06) 同
地方別、同上平均・上、中、下等別

同

同

明四四年々報

同
同
同

(07) 玄米相場
大正四年以降累年・上、中、下等別

同

同

大八年々報

同
同
同

(08) 同
地方別、同上平均・上、中、下等別

同

同

明四四年々報

同
同
同

(09) 主要地玄米相場表

明治四十年以降累年・各月、年中計

京城〔上、中、下〕仁川〔同上〕釜山〔同上〕群山〔同上〕木浦〔同上〕大邱〔同上〕平壤〔同上〕鐵南浦〔同上〕新義州〔同上〕元山〔同上〕

前年末
同

金融事

隔年
財務局

(10) 玄米標準相場

年度内各月・等級別

釜山、大邱、仁川、鐵南浦、元山、群山、木浦、木浦米ニ比シ高低〔釜山、大邱、仁川、鐵南浦、元山、群山〕

前年度
月平均
表

全南穀
檢報告

各年
全南穀
檢

(11) 精米相場

大正四年以降累年・上、中、下等別

月別、平均

前々年
同

大八年々報

計年報
同
總督府

(12) 同

地方別、同上平均・上、中、下等別

同

同

明四四年々報

同
同
同

(13) 白米標準相場

年度内各月・等級別

釜山、仁川、鐵南浦、群山、木浦、木浦米ニ比シ高低〔釜山、仁川、鐵南浦、群山〕

前年度
同

全南穀
檢報告

同
全南穀
檢

(14) 大麥相場

大正四年以降累年・上、中、下等別

月別、平均

前々年
月平均
均表

大八年々報

計年報
同
總督府

(15) 同

地方別、同上平均・上、中、下等別

同

同

大四年々報

同
同
同

(16) 小麥相場

大正六年以降累年・上、中、下等別

同

同

大八年々報

同
同
同

(17) 同

地方別、同上平均・上、中、下等別

同

同

大六年々報

同
同
同

(1) 明治四十四年々報には、大豆、玄米の相場は、大正四年以降の月別相場あり。更に加之に、大正四年乃至大正七年の年報に明治四十二年以降累年々平均表がある。(2) 但し大正十二年以前は半季別。

(18) 大豆相場

大正四年以降累年・上・中・下等別

錢

前々年末 月平均及年表

大八年々報

總・統計年報

各年

總督府

(19) 同

地方別、向上平均、上・中・下等別

同

同

同

大三年々報

同

同

同

(20) 證券中値段

各種國債株券別

國債〔時價、利率〕株券〔時價、拂込、配當〕

錢、%

前月、十日

現在表

昭五年四月號

金融組合

各月

金融組合協會

(21) 土地賣買價格

道別・田、畝、空、池沼、雜種地

上等地〔價格、地價、稅額〕中等地〔同上〕下等地〔同上〕標準地〔上等地、中等地、下等地〕

段、百坪、圓

前々年末

同

明四四年々報

總・統計年報

各年

總督府

(22) 土地賃貸價格

同

同

同

同

同

同

同

同

同

(23) 水利組合區域內土地賣買價格表

第一一七二表ヲ見ヨ

同

同

同

同

同

同

同

(24) 電力料金

第二一二〇表ヲ見ヨ

同

同

同

同

同

同

同

(25) 電燈料金

第二一二七表ヲ見ヨ

同

同

同

同

同

同

同

地 方

(26) 京城重要物價及指數表

六ヶ月溯及各月、前年同月

朝鮮產品平均、輸移入品平均、總平均

前季末

月平均表

大一年上、半季概觀

金融概觀

各半年

殖銀

(27) 京城重要生産品物價及指數

六ヶ月溯及各月、前年同月・價格、指數

玄米、精米、大麥、小麥、大豆、小豆、明太魚、鹽、木綿、鐵原純、松挽材、松薪、炭、朝鮮紙、牛皮、牛蠟、指數平均

錢

同

同

大一年上、半季概觀

同

同

同

(28) 京城重要輸移入品物價及指數

同

麥粉、精糖、醬油、清酒、麥酒、綿絲、和金巾、棉、石油、石炭、燐寸、木材、平織、洋紙、指數平均

同

同

同

同

同

同

同

(1) 第三二〇五表備考参照。
(2) 日次は概ねしも一定してゐない。
(3) 更に何れも地稅令施行地、市街地稅令施行地別に於てある。
(4) 各等の平均標準地の地名を示す。
(5) 大正六年以前の分は田、畝、空、地の稅及價格を總てのりに止まる。

(29) 京城重要物價
品目別、生産品平均、輸移入品平均、總平均
價格、指數(本月、前月、前年同月)
錢
三ヶ月
前月末
表
月平均
大一四年一月々報
鮮銀統計月報
各月
朝鮮銀行

(30) (京城)酒及砂糖各月物價
各月、平均・卸、小賣
商品別
風
前年末
同
昭三年要覽
京城商工要覽
各年
京城府
朝鮮銀行

(31) 京城物價表
明治四十三年以降累年・鮮産品六種、輸移入品十四種
各月、平均
錢
同
同
昭三年要覽
京城商工要覽
各年
京城府

(32) 京城府内平均物價
大正元年以降累年
商品別、平均
同
同
昭三年要覽
京城商工要覽
各年
京城府

(33) 京城物價
品目及銘柄五十二種別
本月中、前月中、高貴
同
前々月
末
昭四年七月
計
各月
京城府
朝鮮銀行

(34) 京城重要商品月別卸平均相場
月別、平均
商品二百餘種銘柄別
同
前年末
月平均
及年平均
表
昭二年々報
京城商工統計
各年
京城府

(35) 京城重要品卸物價表
本月中、前月中、高低
同
前月末
月平均
表
大七年一月
號
朝鮮經濟雜誌
各月
同

(36) 京城農産物相場表
品目四十一種別
品種區別、平均卸賣相場
同
三ヶ月
前月末
同
朝鮮農會
同
朝鮮農會

(37) 京城重要物價指數表
明治四十三年以降累年・朝鮮産品、輸移入品、總平均
各月、平均
前年末
同
金融平隔年
朝鮮銀行

(38) 京城重要物價平均指數
明治四十三年以降隔三年及大正十年以降累年
月別、平均
同
昭二年商工統計
各年
京城府

(39) 京城重要商品卸物價平均指數累年表
二年溯及累年・月別、平均
食料品、燃料品、衣料品、總平均指數
同
同
昭二年々報
京城商工統計
同
京城府

(1) 生産品十六種、輸移入品十四種。
(2) 明治四十三年七月を基準とする。
(3) 酒に就ては移入品六種、地産六種、砂糖は六種。
(4) 百四種。
(5) 各種別の中には更に數種に分たれるものがある。種別類は必ずしも一致しては居ない。
(6) 最近一年に就いては生産品、輸出入品、總平均の類別あり。
(7) 大正九年三月を百とす。

(40) 京城重要商品卸物價指數表	二年溯及累年・月別、平均	商品五十餘種銘柄別	前年末	月平均及年平均表	昭二年々報	京城商議統計年報	各年	京城商議
(41) 京城物價勞銀指數月別對照	一月以降各月	本年「物價(生産品、輸移入品、總平均)勞銀」前年(同上) 前々年(同上)	三ヶ月 前月末	月平均表	大十四年一月々報	鮮銀統計月報	各月	朝鮮銀行
(42) 内外物價勞銀指數對照	六ヶ月溯及各月、前年同月	物價指數(京城、大連、東京、倫敦、紐育、巴里) 勞銀指數(京城、大連、大阪、東京)	同	同	同	同	同	同
(43) 京城主要品小賣物價	月別、平均	商品三十餘種銘柄別	前年末	月中央現在表	昭二年々報	京城商議統計年報	各年	京城商議
(44) 京城府内各月別小賣物價	同	商品別 ₂	同	月平均表	昭三年要覽	京城商工要覽	同	京城府
(45) 京城主要商品小賣物價表	品目別	小賣値、公設市場値	本月十日	月末現在表	大一三年一月號	朝鮮經濟雜誌	各月	京城商議
(46) 京城府家畜市場取引月報	第一九二六表ヲ見ヨ							
(47) 仁川物價累年表	十年溯及累年	卸相場(品目別(銘柄別)) 小賣相場(同上)	前年末	年平均表	仁川商議統計年報	仁川商議	各年	仁川商議
(48) 仁川物價表	品目九十三種別	卸相場(上旬、中旬、下旬) 小賣相場(同上)	前月末	月末現在表	仁川商議月報	仁川商議	各月	同
(49) 仁川水産株式會社水揚高	第一六六五表ヲ見ヨ							
(50) (忠北)穀物市價表	年度内各月、平均	玄米(等級別) 白米(同上) 大豆(同上)	前年度末	月平均表	忠北穀檢概要	忠北穀檢	各年	忠北穀檢
(51) (忠北)穀用以市價調査表	年度内各月、平均、一等以、二等以、等外以	検査所別、平均	同	同	同	同	同	同

(1) 大正九年三月を百とする。
 (2) 七十四種。
 (3) 大正十二年二月乃至十二月號には公設市場小賣物價表があり、同十三年一月號乃至昭和二年一月號には卸値及指數が示される。月により十五日に示されることもある。品目には異同が多い。

(52) (忠南穀物)市
價調査表
月別、平均・品種別
玄米〔等級別〕白米〔同上〕大豆〔同上〕
錢圓
前年末
月平均表
忠南穀
各年
忠南穀
檢

(53) (全南)穀物價格調査
検査所別、計
年度内各月〔玄米(等級別(品種別))白米(等級別)大豆(同上)粟(品種別)〕
同
前年度末
同
全南穀
同
全南穀
檢

(54) (全南)吹價格調査
検査所別、平均
年度内各月(生産以買入價格(等級別、平均))
錢
同
同
同
同

(55) 木浦日用品卸賣價格月別表
月別、平均
品目別及銘柄別
同
前年末
月平均及年平均表
同
木浦商
同
木浦商
議

(56) (木浦)日用品卸賣價格表
品目二十六種別
價格(本月、前年同月、前月)
同
本月二
現在表
同
木浦商
各月
同

(57) (木浦)海藻回着高及單價
品目別、合計
本月(數量、價額)前年同月(同上)五月以降累計(同上)最高單價(本年、前年)最低單價(同上)平均單價(同上)
斤圓
前月末
月計及積月累計表
中最高最低表
昭四年六月號
同
同
同

(58) (木浦)海藻相場表
月別
種類別〔最高、最低、平均〕
錢
前年十月末
月中最高最低均表
同
木浦商
各年
同

(59) (木浦)市内小賣物價表
品目六十種別
價格
同
本月二
現在表
同
木浦商
各月
同

(60) (慶北)畜牛賣買累年表
第一九二九表ヲ見ヨ
同
同
同
同

(61) (慶北)穀用吹價格調査
検査所別、平均
十一月以降翌年十月迄各月(生産者ノ賣値(等級別)營業者ノ賣値(同上))
厘
前年十月末
月平均表
同
慶北穀
各年
慶北穀
檢

(62) (慶北)肥料用吹販賣價格調査
第五七九表ヲ見ヨ
同
同
同
同

(1)此表は現はれざる月もある。

(63) 大邱月別重要品物價表
 月別 品目別〔銘柄別〕 錢 前年末 月平均 昭元年々報
 大邱商 議 各年

(64) 大邱重要品物價表
 品目及銘柄百七十餘種別 本月、前月ヨリ高低 同 前月末 同 大邱之商工 各月 同

(65) 大邱物價指數表
 明治四十四年以降每三年又ハ二年隔年、大正十三年以降累年 品目別、平均₂ 前年末 年平均 昭元年々報 大邱商議統計 各年 同

(66) (慶南)穀用吟ノ價格調
 前々年十一月乃至前年十月各月、平均 地方別〔一等、二等、等外〕平均〔同上〕 錢 前年十月末 月平均 慶南穀 同 慶南穀 檢

(67) 釜山ノ物價
 品目八十二種別 卸賣値〔本月、前月〕小賣値〔同上〕 錢、厘 前月末 同 釜山商議 各月 釜山商議

(68) 釜山港重要品平均卸相場表
 三年溯及累年・三月、八月、十二月 品目別₃ 前年末 同 釜山統計要覽 各年 同

(69) 釜山米豆市價調
 前々年十一月乃至前年十月各月、平均 玄米〔穀良都、神力〕白米、大豆 同 前年十月十五 月央現 慶南穀 同 慶南穀 檢

(70) 釜山玄米平均相場十年對照表
 十年溯及累年 等級別 同 前年末 年平均 昭四年要覽 釜山統計要覽 同 釜山商議

(71) (釜山)玄米平均相場十年對照表
 同 同 同 同 釜山統計要覽 同 釜山商議

(72) 釜山玄米平均相場表
 三年溯及累年・二等、三等、四等 月別、平均 同 月平均 釜山統計要覽 同 釜山商議

(73) (釜山)玄米平均相場月別二年比較表
 月別、平均 二等〔本年、前年、増減〕三等〔同上〕四等〔同上〕 同 同 同 釜山統計要覽 同 釜山商議

(1) 大正十五年を古とする。
 (2) 品目は昭和三年々報より欲増す。
 又平均は同年報門前にはなし。
 (3) 各品目につき銘柄又は産地の別あり。

(74)	釜山精米平均 相場十年對照表	十年溯及累年	等級別	錢	前年末	年平均	昭四年要覽	釜山統 計要覽	各年	釜山商 議
(75)	(釜山)精米平 均相場十年對 照表	同	同	同	同	同	同	釜山貿 易概覽	同	釜山稅 關
(76)	釜山精米平均 相場表	三年溯及累年・特 等、一等、二等	月別、平均	同	同	月平均 表	同	釜山統 計要覽	同	釜山商 議
(77)	(釜山)精米平 均相場月別二 年比較表	月別、平均	特等〔本年、前年、騰落〕一等〔同上〕 二等〔同上〕	同	同	同	同	釜山貿 易概覽	同	釜山稅 關
(78)	(釜山)碎米平 均相場月別一 覽表	品柄別	月別、平均、前年平均	同	同	同	同	同	同	同
(79)	(釜山)外國米 及臺灣米平均 相場月別一覽 表	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(80)	(釜山)小麥粉 平均相場月別 一覽表	商標又八品柄別	同	同	同	同	同	同	同	同
(81)	(釜山)裸麥平 均相場月別一 覽表	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(82)	(釜山)粟平均 相場月別一覽 表	品柄別	同	同	同	同	同	同	同	同
(83)	(釜山)黍平均 相場月別一覽 表	南滿產黍並	同	同	同	同	同	同	同	同

品名	品柄別	平均	單位	前年	平均	檢査	關稅
(84) (釜山)豆類平均相場月別一覽表	品柄別	月別、平均、前年平均	錢	前年末	月平均	釜山貿易概覽	各年釜山稅關
(85) (釜山)大豆平均相場十年對照表	十年溯及累年	上、並	同	同	年平均	同	同
(86) 釜山大豆平均相場表	三年溯及累年、上、並	月別、平均	同	同	月平均	釜山統計要覽	釜山商議
(87) (釜山)大豆平均相場月別二年比較表	月別、平均	上〔本年、前年、騰落〕並〔同上〕	同	同	同	釜山貿易概覽	釜山稅關
(88) (釜山)豆糟平均相場月別一覽表	品柄別	月別、平均、前年平均	同	同	同	同	同
(89) (釜山)胡麻子平均相場月別一覽表	漢口産白胡麻並	同	同	同	同	同	同
(90) (釜山)肥料平均相場月別一覽表	品柄別	同	同	同	同	同	同
(91) (釜山)硫安平均相場月別一覽表	内地産、英國産、獨逸産	同	同	同	同	同	同
(92) (釜山)藁以平均相場月別一覽表	朝鮮産四斗以	同	同	同	同	同	同
(93) 釜山ニ於ケル慶南産繩以市價調	前々年十一月乃至前年十月各月平均	以、繩	厘	前年十月末	同	慶南穀檢成續	慶南穀檢

(94)	(釜山)林檎平均相場月別一覽表	品柄別	月別、平均、前年平均	錢	前年末	月平均	釜山賀 易概覽	各年	釜山稅
(95)	(釜山)栗相場月別一覽表	同	同	同	同	同	同	同	同
(96)	(釜山)柑橘類平均相場月別一覽表	商標又ハ品柄別	同	同	同	同	同	同	同
(97)	(釜山)木材平均相場月別一覽表	品柄及品種別	同	同	同	同	同	同	同
(98)	(釜山)木炭平均相場月別一覽表	品柄別	同	同	同	同	同	同	同
(99)	(仁川)水産製品相場	品目十一種別	平均相場	圓	前月末	同	仁川商 議月報	各月	仁川商 議
(00)	(釜山)煮乾鰯平均相場月別二年比較表	月別、平均	大羽〔本年、前年、墜落〕中羽〔同上〕小羽〔同上〕チリメン〔同上〕	錢	前年末	同	釜山賀 易概覽	各年	釜山稅
(01)	(釜山)乾鱈平均相場月別一覽表	開鱈並	月別、平均、前年平均	同	同	同	同	同	同
(02)	(釜山)淡菜平均相場月別一覽表	淡菜並	同	同	同	同	同	同	同
(03)	(釜山)乾鰹平均相場月別一覽表	品種別	同	同	同	同	同	同	同

品名	品類別	月別、平均、前年平均	錢	前年末	月平均	釜山製 易概覽	各年	釜山稅
(04) (釜山) 鱧鰯平 均相場月別一覽表	品類別	同	同	同	同	同	同	同
(05) (釜山) 海蔘平 均相場月別一覽表	新鮮物合製一等品	同	同	同	同	同	同	同
(06) (釜山) 鮮魚平 均相場月別一覽表	品柄別	同	同	同	同	同	同	同
(07) (釜山) 明太魚 平均相場月別一覽表	同	同	同	同	同	同	同	同
(08) (釜山) 明太魚 卵平均相場月別一覽表	並品	同	同	同	同	同	同	同
(09) (釜山) 海藻平 均相場月別一覽表	品柄別	同	同	同	同	同	同	同
(10) (釜山) 海苔平 均相場月別一覽表	同	同	同	同	同	同	同	同
(11) (釜山) 鹽平均 相場月別一覽表	同	同	同	同	同	同	同	同
(12) (釜山) 輸出向 鹽魚平均相場月別一覽表	同	同	同	同	同	同	同	同
(13) (釜山) 魚油平 均相場月別一覽表	鱈油	同	同	同	同	同	同	同

(14)	(釜山)牛平均 相場月別二年 比較表	月別、平均	牝大〔本年、前年、騰落〕牝中〔同上〕	錢	前年末	月平均	表	釜山買 易概覽	各年	釜山稅 關
(15)	釜山牛市場賣 買高	第一九三一表ヲ見ヨ								
(16)	釜山牛皮平均 相場月別一覽 表	品柄別・大、中、 小	月別、平均、前年平均	錢	前年末	月平均	表	釜山買 易概覽	各年	釜山稅 關
(17)	(釜山)石炭平 均相場月別一 覽表	品柄別	同	同	同	同	同	同	同	同
(18)	(釜山)黑鉛平 均相場月別一 覽表	土狀並	同	同	同	同	同	同	同	同
(19)	(釜山)錫平均 相場月別一覽 表	新嘉坡產丁錫	同	同	同	同	同	同	同	同
(20)	(釜山)銅平均 相場月別一覽 表	商標又ハ品柄別	同	同	同	同	同	同	同	同
(21)	(釜山)鐵類平 均相場月別一 覽表	品柄別	同	同	同	同	同	同	同	同
(22)	(釜山)砂糖平 均相場月別一 覽表	商標又ハ品柄別	同	同	同	同	同	同	同	同
(23)	(釜山)清酒平 均相場月別一 覽表	同	同	同	同	同	同	同	同	同

品名	商標又ハ品柄別	月別、平均、前年平均	錢	前年末	月平均	釜山買	各年	釜山稅
(33) (釜山) 綿織糸 平均相場月別 一覽表	商標又ハ品柄別	同	同	同	同	同	同	同
(34) (釜山) 綿縫絲 平均相場月別 一覽表	同	同	同	同	同	同	同	同
(35) (釜山) 綿孺子 平均相場月別 一覽表	品柄別	同	同	同	同	同	同	同
(36) (釜山) 綿漁網 平均相場月別 一覽表	商標又ハ品柄別	同	同	同	同	同	同	同
(37) (釜山) 生細布 類平均相場月 別一覽表	品柄別	同	同	同	同	同	同	同
(38) (釜山) 晒金巾 類平均相場月 別一覽表	商標又ハ品柄別	同	同	同	同	同	同	同
(39) (釜山) 白木綿 平均相場月別 一覽表	同	同	同	同	同	同	同	同
(40) (釜山) 艶付ジ 一ンス平均相 場月別一覽表	同	同	同	同	同	同	同	同
(41) (釜山) 支那麻 布平均相場月 別一覽表	同	同	同	同	同	同	同	同
(42) (釜山) 毛絲平 均相場月別一 覽表	品柄別	同	同	同	同	同	同	同

品名	品柄別	月別、平均、前年平均	錢	前年末	月平均	金山貨	各年	金山稅
(53) (釜山) 機械油 平均相場月別一覽表	商標又ハ品柄別	月別、平均、前年平均				易概覽	各年	金山稅
(54) (釜山) セメン ト平均相場月別一覽表	同	同	同	同	同	同	同	同
(55) (釜山) 鮮人向 陶器平均相場月別一覽表	品柄別	同	同	同	同	同	同	同
(56) (釜山) 窓硝子 平均相場月別一覽表	同	同	同	同	同	同	同	同
(57) (釜山) 洋傘平 均相場月別一覽表	德喜票鷲三十吋	同	同	同	同	同	同	同
(58) (釜山) 絕緣電 線平均相場月別一覽表	品柄別	同	同	同	同	同	同	同
(59) (釜山) 鐵釘平 均相場月別一覽表	内地産二吋半	同	同	同	同	同	同	同
(60) (黄海) 月別穀 價調査表	月別、本年平均、大正七年以降累年各平均	海州〔玄米、白米、大豆、小麥、小豆〕沙里院〔同上〕	同	同	月平均及年平均表	黄海穀檢報告	同	黄海穀檢
(61) (黄海) 月別以 市價調査表	月別、本年平均、昭和元年以降累年各平均	海州〔等級別〕沙里院〔同上〕	同	同		同	同	同
(62) (黄海) 畜牛賣 買頭數價額表		第一九三三、及一九三四表ヲ見ヨ						

(75) (江原)米穀大豆 調査地別・米穀、大豆
 品種別〔前々年十一月乃至前年十月各月〕
 前年十月末 月平均表
 江原穀 各年 江原穀 検

(76) 元山重要貿易品月別相場二箇年表 二年溯及累年・月
 品目及銘柄別
 前年末 同
 元山商 同 元山商 議

(77) 元山府内日用品小賣相場表 二月以降隔月
 品目別〔銘柄別及容量單位〕
 同 同 月末現在表
 同 同

(78) (威北)農産物價格表 各地別、平均
 農産物十九種別
 同 同 現在表
 同 同 威北産 業統計 同 威北

(79) (威北)大豆價格表 大正十三年以降累年
 白色大粒種〔自一月至十二月各月、平均〕白色中粒種〔同上〕白色小粒種〔同上〕黒大豆〔同上〕淡青〔同上〕
 同 同 同 同 同 同

(80) (威北)市場畜牛賣買累年表 第一九四一表ヲ見ヨ
 同 同 同 同 同 同

(81) (威北)市場畜牛賣買表 第一九四二表ヲ見ヨ
 同 同 同 同 同 同

(82) (威北)製鹽狀況表 第一七二七表ヲ見ヨ
 同 同 同 同 同 同

(83) (清津)物價累年表 大正五年、十一年、大正十四年以降累年
 品目別〔價格、指數〕
 前年末 現在表
 威北産 業統計 各年 威北

(84) 清津卸小賣物價表 品目百餘種別
 卸相場〔本月、前月〕小賣相場〔同上〕
 同 同 本月十五日 同
 清津 各月 清津商 議

(85) 京城米豆現物相場 六ヶ月溯及各月、前年同月
 三等合格米〔最高、最低、平均〕地播上玄米〔同上〕精米〔同上〕龍山大豆〔同上〕
 同 同 三ヶ月 前月末 月中最高最低及月平均表
 大四年一二月々報 計月報 同
 京城穀 物商組合

(86) 京取市場建株平均相場並利廻表 各建株三十九種別
 前年同季末拂込、六ヶ月溯及各月〔前期配當、平均値段、平均利廻〕
 同 同 前季末 月平均表
 大一五年上半季概観 金儲概観 各半年 殖銀

(1) 穀類は每一石、其の値は每一貫の脚賣價格なり。
 (2) 大正十一年を百とする。

(87) 京取市場建株 銘柄別
 銘柄別相場並 利廻表
 本月〔最近三ヶ年溯及累年(拂込、前期配當、値段)最高、最低、平均〕利廻對平均)前月〔拂込、前期配當、値段〕最高、最低、平均)利廻對平均)平均)前月〔同上〕前年同月〔同上〕

(88) 京城株式現物 建株別
 相場
 拂込、前期配當、本月〔最高、最低、平均〕前月〔同上〕前年同月〔同上〕

(89) 京城現物株式 株式別
 取引市場相場
 決算期、本月〔拂込、前期配當率、値段〕最高、最低、平均)對平均値段利廻)前月〔同上〕

(90) (仁川)米最近 五年溯及累年
 五箇年賣買代 當限、中限、先限、總平均
 金一石平均値 段

(91) 仁川期正米及 月別
 小賣白米相場
 期米當限〔最高、最低、平均〕期米中限〔同上〕期米先限〔同上〕三等正米〔同上〕仁川一等白米〔同上〕

(92) 仁川定期米賣 六ヶ月溯及各月、
 買並相場 前年同月
 當限〔最高、最低、平均、賣買石數〕中限〔同上〕先限〔同上〕

(93) 仁川定期米相 同
 場並賣買高表
 同

(94) (仁川)定期米 第一九六六表ヲ見ヨ
 賣買高並相場
 同

(95) 仁川大阪東京 明治三十九年以降
 定期米先物公 累年・各月、年中
 定相場表 東京〔同上〕

(96) 仁川大阪期米 月別
 先限最高最低 仁川〔最高、最低、幅〕大阪〔同上〕
 相場及植幅 錢
 同

京取月 各月 京城株式取引市場

同 鮮銀統 計月報 同

(1) 大正七年一月乃至大正十一年十二月までは朝鮮主要公債相場相場のものがあり、大正十年六月以降には京城株式相場及出京株式相場等がある。翌年の内容を有する。
 (2) 但し大正十二年以前は半季別。

(97) (仁川)受渡米
概況表

第一九七〇表ヲ見ヨ

(98) (仁川)相場變動狀況表

第一九七四表ヲ見ヨ

(99) (仁川)米最近五箇年年中最
高最低值段及
值幅

五年溯及累年

當限〔最高、最低、值幅〕中限〔同上〕
先限〔同上〕

錢 前年末

年中最高最低表

仁川賣買概況 各年

仁川米 豆取引

(00) (仁川)米各限
月月中最高最
低平均相場表

月別、平均

當限〔最高、最低、平均〕中限〔同上〕
先限〔同上〕

同 同

月中最高最低及月平均表

同 同 同

(01) (仁川)米各限
月賣買代金一
石平均値段

月別、計

當限〔賣買石數、賣買金額、一石平均
値段〕中限〔同上〕先限〔同上〕

石、圓、錢 同

月計及月平均表

同 同 同

(02) (仁川)當限定
期米相場變動
狀況

同

營業日數、出來不申、無變動、三十錢
以內、五十錢以內、七十錢以內、一圓
以內、一圓五十錢以內、二圓以內、二
圓五十錢以內

同

月計表

同 同 同

(03) (仁川)中限定
期米相場變動
狀況

同

營業日數、出來不申、無變動、三十錢
以內、五十錢以內、七十錢以內、一圓
以內、一圓五十錢以內、二圓以內、二
圓五十錢以內、計

同

同

同 同 同

(04) (仁川)最近五
箇年定期米先
限相場變動狀
況

五年溯及累年

營業日數、出來不申、無變動、三十錢
以內、五十錢以內、七十錢以內、一圓
以內、一圓五十錢以內、二圓以內、二
圓五十錢以內、計

同

年計表

同 同 同

(05) (仁川)先限定
期米相場變動
狀況

月別、計

營業日數、出來不申、無變動、三十錢
以內、五十錢以內、七十錢以內、一圓
以內、一圓五十錢以內、二圓以內、二
圓五十錢以內

同

月計表

同 同 同

(06) (仁川)大豆各
限月賣買代金
一石平均値段

月別

當限〔賣買石數、賣買金額、一石平均
値段〕中限〔同上〕先限〔同上〕

石、圓、錢 同

月計及月平均表

同 同 同

(07) (仁川)大豆各
限月月中最高
最低平均相場
表

月別、平均

當限〔最高、最低、平均〕中限〔同上〕
先限〔同上〕

錢

前年末

月中最
高最低
及月平
均表

仁川買
賣概況

各年

仁川米
所取引

(08) (仁川)當限定
期大豆相場變
動狀況

月別、計

營業日數、出來不申、無變動、三十錢
以內、五十錢以內、七十錢以內、一圓
以內、一圓五十錢以內、二圓以內、二
圓五十錢以內

同

同

同

同

同

(09) (仁川)中限定
期大豆相場變
動狀況

同

同

同

同

同

(10) (仁川)先限定
期大豆相場變
動狀況

同

同

同

同

同

(11) 群山穀物市場
直取引賣買高

第一九四四表ヲ見ヨ

(12) 群山穀物市場
延取引賣買高
及出來値

第一九四五表ヲ見ヨ

(13) 群山穀物市場
相場

日次、最高、最低、
平均

玄米〔等級別〕白米〔同上〕粗、大豆、
玄碎米、白碎米、滿洲粟、關貢米、西
貢米、臺灣米

錢

前月末

日表及
月中最
高最低
表

群山米
組月報

各月

群山米
組

(14) 群山市場米價
累年表

大正元年以降累年

玄米、白米

圓

前年末

年平均表

全北農
業統計

全北

(15) 木浦穀物市場
取引値段各月
平均表

月別

粗〔等級別〕精米〔同上〕玄米〔同上〕

錢

同

月平均表

木浦商
議統計

各年

木浦商
議

(16) 同

五年溯及累年

同

同

同

年平均表

同

同

同

(17) 木浦穀物市場 延取引賣買高 及出來値	第一九四六表ヲ見ヨ	圓	前年末	慶北穀 檢報告 各年 慶北穀 檢
(18) 既往十年間ニ 於ケル大邱市 場(米、豆)價 格調査	十年溯及累年、十 ヶ年平均・玄米、 大豆 各月、平均	圓	前年末	慶北穀 業統計 同 慶北
(19) (慶北)米及大 豆價格調	十年溯及累年、以 上十ヶ年平均	錢	同	同
(20) 同 —大邱市場玄米—	同	同	同	同
(21) 大邱米雜穀每 旬相場表	品種銘柄別 十日、二十日、月末、平均	同	前月末	大邱穀 組月報 各月 大邱穀 組
(22) 大邱穀物市場 出來高及受渡 高表	第一九四八表ヲ見ヨ	同	現在及 月平均	同
(23) (大邱)直賣買 石數及相場	第一九四七表ヲ見ヨ	同	同	同
(24) (大邱)延取引 出來値	日次、最高、最低、 平均 本月中〔最高、最低、算定〕本月末〔同 上〕來月中〔同上〕來月末〔同上〕來 々月中〔同上〕	錢	前月末	大邱穀 組月報 各月 大邱穀 組
(25) 釜山穀物市場 現物賣買高	第一九五二表ヲ見ヨ	同	同	同
(26) 釜山穀物市場 延米出來高	第一九五五表ヲ見ヨ	同	同	同

(1) 十ヶ年は更に五ヶ年づゝ二期に分ち各平均を拂けてある。
(2) 慶北製良郡三等。

品名	年次	等級	單位	前年	年中	昭元	平北
(27) (平北) 粳相場	大正三年以降累年・上中下等別	各月、同上平均	石	前々年	月平均	昭元年々報	平北
(28) 同	府郡別・上中下等別	同	同	同	同	同	同
(29) (平北) 玄米相場	大正三年以降累年・上中下等別	同	同	同	同	同	同
(30) 同	府郡別・上中下等別	同	同	同	同	同	同
(31) (平北) 精米相場	大正三年以降累年・上中下等別	同	同	同	同	同	同
(32) 同	府郡別・上中下等別	同	同	同	同	同	同
(33) (平北) 大麥相場	大正四年以降累年・上中下等別	同	同	同	同	同	同
(34) (平北) 小麥相場	大正六年以降累年・上中下等別	同	同	同	同	同	同
(35) (平北) 大豆相場	大正三年以降累年・上中下等別	同	同	同	同	同	同
(36) 同	府郡別・上中下等別	同	同	同	同	同	同
(37) 新義州穀物市場相場表	日次	本月十五日限(寄値、高値、安値、引値、平均) 本月末日限(同上) 來月十五日限(同上) 來月二十六日限(同上) 來々月十五日限(同上) 出來高	錢	前月末	日表	昭五年一二月號	新義州商工月報
(38) 大邱市内土地賣買及賃借價格表	貸、田、杏	等級別(賣買値、賃借料)	圓	前年末	年中表	—	大邱商議統計各年大邱商議

(1) 昭和元年々報には明治四十五年以降累年、昭和二年々報には大正二年以降累年。
 (2) 昭和元年々報には、各年共府郡別上中下になつてゐる。

(38) (平北) 土地賣 買價格 —市街地稅令施 行地—	(40) 同 —地稅令施行 地—	(41) (平北) 土地賃 貸價格 —市街地稅令施 行地—	(42) 同 —地稅令施行 地—
府郡別・田、 畑、雜種地 上等地〔價格、地價、稅額〕中等地〔同 上〕下等地〔同上〕標準地〔上等地、 中等地、下等地〕	田、畑、 地・上中 下、雜種	府郡別・田、 畑、雜種地	田、畑、 地・上中 下、雜種
圓	同	同	同
前々年	同	同	同
現在表	同	同	同
昭元年々報	同	同	同
平北統 計年報	同	同	同
各年	同	同	同
平北	同	同	同

(1) 各上中下の別がある。

表名 項目 (I) 項目 (II) 計數單位 最近計數時期 表ノ種別 表發表開始時期 書名 刊行期 調査機關

十一 金融

(一) 金融一般

全 鮮

(43) 舊韓國新貨幣發行引上並流通高表

明治三十八年以降
累年・各月・年計、
累計

發行高 (金貨、銀貨、白銅貨、青銅貨、計) 引上高 (同上) 月末流通見込高表 (同上)

千圓 大正十年末

月末現
在年計
及積年
累計表

金融事 隔年 財務局

(44) 舊韓國舊貨幣及葉錢引上高並流通高表

明治三十九年以降
累年・各月・年計、
累計

舊貨 (引上高 (銀貨、白銅貨、銅貨、計) 月末流通見込高 (同上) 葉錢 (引上高、拂出高、月末流通見込高)

同 同

同

同 同

(45) 補助貨整理資金累年比較

大正四年度以降累年
道別 (受入額、受入組合) 計 (同上)

圓 三年前、
年度末

現在表

大一一〇年要覽

金融事 隔年 同

(46) 同

一 都市金融組合
ノ部
大正八年度以降累年

同 同

同

同

同 同

(47) 同

一 村落都市組合
通計ノ部
同

同 同

同

同

同 同

(48) 通貨流通見込高表

明治三十九年以降
累年・各月

千圓 前年末

月末現
在表

—

金融事 隔年 同

金貨、補助貨、小額紙幣、舊韓國貨幣 (新貨、舊貨、葉錢) 日本銀行券、朝鮮銀行券 (發行高、前記ノ内朝鮮外ニ於ケル發行高、差引朝鮮内發行高) 流通高合計、前年同月ニ比シ増減

(1) 大正十二年以前は半季別。
(2) 第一次要覽には明治四十年年度以降第二次要覽には大正元年度以降。
(3) 但し第一次第二次要覽には前々年度末。

(60) 朝鮮銀行券發
行高最高最低
平均
十二箇月溯及各月
最高、最低、平均
三箇月
前月末
月中最高最低
及月平均表
大一四年一
月々報
計月報
各月
朝鮮銀行

(61) 朝鮮銀行券發
行高表
六箇月溯及各月、
前年同月末、前々
年同月末
發行高、內譯〔正貨準備、保證準備〕
發行餘力、制限外發行
同
前季末
月末現
在表
大一三年上
半季概觀
金融概
各半年
殖銀

(62) 朝鮮銀行券發
行高
最高²、最低³、月末、
前月末、前年同月
末
同
千圓
前々月
月末現
在及月
中最高
最低表
昭四年七月
號
金融統
計
各月
京城手
形交換

(63) 朝鮮銀行券發
行高表
各日、平均、對前
月末増減、對前年
同月末増減
計
正貨準備發行高、保證準備發行高、合
計
前月末
日表
大七年一
月
朝鮮經
濟雜誌
同
京城商
議

(64) 朝鮮銀行券發
行高
月中各日、前月末、
前年同月末
發行高、內譯〔正貨準備、保證準備〕
餘力又ハ制限外
圓
三箇月
前月末
同
大一四年一
月々報
計月報
同
朝鮮銀
行

(65) 金融機關
幣及銀行券流
通高
六箇月溯及各月、
前年同月
政府小額紙幣、日本銀行券、朝鮮銀行
券、臺灣銀行券、合計、對前年同月末
増減、橫濱正金銀行銀券
同
月末現
在表
同
同
同

(67) 同
道別
同
同
同
同
同
同
同

(二) 銀行

全 鮮

一覽 (68) 各種銀行總括
表
明治三十九年以降
累年半・半季別
本店行數、支店出張所數、公稱資本金、
拂込資本金、積立金、純益金、拂込資
本金ニ對スル割合、配當金、拂込資本
金ニ對スル割合
千圓
前年末
現在表
金融事
隔年
財務局

(1) 但し大正十四年十一月、十二月の月報には同年一月以降各月。
(2) (3) いづれも其の現はれた日附を明かにしてある。
(4) 大正十年六月號以降に現れる。
(5) 大正十年五月號迄は月末現在である。
(6) 大正十年五月號迄は月末現在である。
(7) 大正十年七月號以前は同。
(8) 大正六年以前の年報には明治四十一年以前除累年、明治四十四年々報には明治三十九年以前除累年である。
(9) 大正元年以前の年報には内鮮の別がある。

(74) 各種銀行金銀 出納表	(75) 各種銀行借入 金及預ヶ金表	(76) 各種銀行資金 授受表	(77) 各種銀行預金 及貸出金道別 表	(78) 各種銀行預金 及貸出金地方 別	(79) 主要地別預金 貸出金表	(80) 各種銀行預金 貸出金內鮮外 人別表	(81) 各種銀行預金 及貸出金現在 高表	(82) 各種銀行預金 貸出金現在 高表	(83) 各種銀行預金 貸出金現在 高表	(84) 各種銀行預金 貸出金現在 高表	(85) 各種銀行預金 貸出金現在 高表	(86) 各種銀行預金 貸出金現在 高表	(87) 朝鮮、滿洲、 內地組合銀行 預金貸出並手 形交換高
明治三十九年以降 累年・半季別、年 中計	大正五年以降累 年・半季別	大正五年以降累 年・半季別、年中計	明治三十九年以降 累年・預金、貸出 金	明治四十三年以降 累年・預金、貸出 金	主要地別・明治三 十九年以降累年	明治四十一年以降 累年・半季別	六箇月滿及各月、 前年同月、鮮銀、 派銀、普銀、貯銀、 計	各種銀行別、計、 前月末、前年同月 末	各種銀行別、計、 前月末、前年同月 末	各種銀行別、計、 前月末、前年同月 末	各種銀行別、計、 前月末、前年同月 末	各種銀行別、計、 前月末、前年同月 末	預金、貸出、手形 交換、六箇月滿及 各月、前年同月
入金〔預金、貸出金、其他、計〕出金 〔同上〕末日金銀在高	借入金〔借入金、當座借越、再割引手 形、爲替戻、計〕預ヶ金〔當座預金、 其他預金、爲替戻、振替貯金、其他、 計〕	受入〔現送、銀行爲替、振替貯金郵便 爲替、計、內朝鮮外ヨリ受入高〕拂出 〔現送、銀行爲替、振替貯金郵便爲替、 計、內朝鮮外へ拂出高〕	道別	道別	預金〔官公、同業者、民間、計〕貸出 金〔同上〕	預金〔内地人、朝鮮人、外國人、計〕 貸出金〔同上〕	預金〔定期、當座、特別當座、其他、 計〕貸出金〔年賦定期及引受債券、證 書及手形貸、當座貸越、割引手形、荷 爲替手形、計〕	預金〔定期、當座、特別當座、諸預金、 計〕貸出〔貸付金、當座貸越、割引手 形、荷爲替手形、計〕	預金〔定期、當座、特別當座、諸預金、 計〕貸出〔貸付金、當座貸越、割引手 形、荷爲替手形、計〕	預金〔定期、當座、特別當座、諸預金、 計〕貸出〔貸付金、當座貸越、割引手 形、荷爲替手形、計〕	預金〔定期、當座、特別當座、諸預金、 計〕貸出〔貸付金、當座貸越、割引手 形、荷爲替手形、計〕	朝鮮、滿洲〔金勘定、銀勘定〕内地〔東 京、大阪、全國〕	
千圓	同	同	同	同	千圓	同	同	圓	圓	圓	圓	圓	千圓
前年末	同	同	同	同	前年末	同	前季末	前季末	前季末	前季末	前季末	前季末	前月末
半年計	現在表	半年計	現在表	同	同	季末現 在表	月末現 在表	現在表	現在表	現在表	現在表	現在表	月計表
—	—	—	—	—	—	—	昭三年上半 季概観	—	—	—	—	—	大一四年一 月々報
金融事	同	同	同	同	金融事	同	金融概	金融概	金融概	金融概	金融概	金融概	鮮銀統 計月報
隔年	同	同	同	同	隔年	同	各半年	各半年	各半年	各半年	各半年	各半年	同
財務局	同	同	同	同	財務局	同	派銀	派銀	派銀	派銀	派銀	派銀	朝鮮銀 行

(1) 但し昭和元年以前は月中概観、
(2) 大正七年以前の年報には明治四十二年以後、
(3) 昭和三年々報には千圓、
(4) 明治四十四年の年報には道内を更に地方別にし、同年末現在表がある。
(5) 京葉、仁川、釜山、大邱、蔚山、木浦、平壤、鎮南浦、元山、
(6) 季末月に限り普通銀行を更に各普通銀行に分つ。
(7) 類似の内容のものは大正十三年上半季金融概観まであり得る。

(09)	全鮮組合銀行 預金殘高	組合銀行地方別、 合計、前月末、前 年同月末	定期預金、當座預金、特別當座預金、 通知預金、諸預金、合計、借入金及再 割引	千圓	前々月 末	月末現 在表	昭四年七月 號	金融統 計	各月	京城手 形交換
(08)	各種銀行貸出 金表	明治三十九年以降 累年・各月	政府貸上金並ニ別途貸付金、貸付金、 當座貸越、割引手形、計、内譯(官公、 同業者、民間)	同	前年末	同	—	金融事 項	隔年	財務局
(07)	各種銀行貸出 金現在高月別	明治四十三年以降 ² 累年	月別	同	前々年 末	同	報	總・統 計年報	各年	總督府
(06)	各種銀行貸出 金種類別	年賦定期貸付金、 普通貸付金、當座 貸越、割引手形、 總計	同	同	同	同	同	同	同	同
(05)	年賦償還及定 期償還貸付金 表	明治三十九年以降 累年・各月	農工銀行、東拓、殖銀、合計	千圓	前年末	現在表	—	金融事 項	隔年	財務局
(04)	同	朝鮮銀行、朝鮮殖 産銀行、普通銀行、 總計	同	同	同	同	同	同	同	同
(03)	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(02)	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(01)	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(00)	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(07)	全鮮銀行及金 融組合併貸 出金月末別殘 高	前年同月以降各月 ⁹	證券貸、手形貸、當座貸、割引手形及 荷爲替手形、其他、合計、金銀在高、 預ケ金、所有物(有價證券、其他)	千圓	三箇月 前月末	月末現 在表	昭四年七月 號	金融統 計	各月	京城手 形交換
(06)	全鮮銀行貸付 金年末殘高	五年溯及累年	年賦及定期、證券及手形貸付、當座貸 越、諸手形割引、其他貸付、計	圓	前年末 ³	同	昭二年々報	京城商 議統計 年報	各年	京城商 議
(05)	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(04)	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(03)	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(02)	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(01)	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(00)	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同

(1) 但し大正十二年以前は半季別。
 (2) (3) 第二四八九表備考に同じ。
 (4) 大正七年以前の年報には農工銀行である。
 (5) 但し各月は大正十一年以降、大正七年乃至大正十年は半季別、それ以前は年次のみ。
 (6) 昭和二年々報には普通貸付とす。
 (7) 昭和二年々報には手形貸付とす。
 (8) 昭和二年々報には前々年末。
 (9) 昭和四年十二月以前には一月以降各月。

(09) 全鮮組合銀行
貸出金月末別
殘高

前年同月以降各月
組合銀行地方別、合計

千圓
前々月
月末
在表
昭五年一月
計
各月
京城手
形交換

(10) 全鮮組合銀行
貸出金殘高

組合銀行地方別、
合計、前月末、前
年同月末

同
同
昭四年七月
號
同
同

(11) 全鮮道別銀行
及金融組合
併貸出金殘高

道別、合計、前月
末、前年同月末

同
三箇月
前月末
同
同

(12) 各種銀行貸出
金使途別表

明治四十一年以降
累年・半季別

同
前年末
季末現
在表
同
同

(13) 全鮮勸業資金
貸出金現在高
表

六箇月溯及各月、
前年同月末

同
前季末
月末現
在表
同
同

(14) 各種銀行貸出
金擔保別表

明治四十一年以降
累年・半季別

同
前年末
季末現
在表
同
同

(15) 重要品ニ對ス
ル銀行貸出金
表

大正五年以降累
年・半季別

同
同
現在表
同
同

(16) 各種銀行及東
拓貸出金擔保
別現在高表

鮮銀、殖銀、普銀、
貯銀、東拓、合計、
總貸付金ニ對スル
割合、前年同月末
合計、總貸付金ニ
對スル割合

有價證券、商品、土地建物、工場財團、
鑛業權、漁業權、信用、其他、合計

同
前季末
同
昭三年下半
季、昭四年
上半季概観

(17) 各種銀行爲替
受拂表

明治四十年以降累
年・半季別、年中計

同
前年末
半年及、
年計表

(18) 各種銀行爲替
受拂高

明治四十三年以降、
累年・鮮内、對内
地、對外國、計

同
前々年
年計表
大六年々報

(1) 兩年季合備一
冊。
(2) 年中計は大正九
年以降。
(3) 但し昭和元年以
前は月計。
(4) 大正七年以前の
年報には明治四十
二年以降。
(5) 昭和三年々報に
は千圓。

第二篇 朝鮮統計表索引

(19) 朝鮮銀行爲替受拂高 五年溯及累年 受入高、拂出高、受入超過 圓 前年末、年計表 昭二年々報 京城商 各年 議 京城商

(20) 各種銀行爲替受拂高表 六箇月溯及各月、同累計、前年同季同累計、前季同累計、一月以降累計、前年一月以降累計 同 前季末、月計及半年計、大一三年上、各半年 京銀

(21) 各銀行爲替受拂高 各種銀行別、計、一月以降累計、前年一月以降累計 同 三箇月、前月末、月計及積月累計表、大一四年一月々報、計月報、各月 財務局

(22) 朝鮮銀行爲替受拂高 組合銀行地方別、各道内銀行、合計、前月、前年同月 同 前々月、月計表、大一四年一月、計 同 京城手 形交換 所

(23) 朝鮮銀行表 總計 明治四十二年以降累年・半季別 本店出張所數〔鮮内、鮮外〕公稱資本金、拂込資本金、積立金、純益金、配當金、配當歩合、政府補助〔貸下金、配當補給金〕 千圓 前年末、現在表 項 金融事 隔年 財務局

(24) 朝鮮銀行營業總況 明治四十三年以降累年 支店出張所〔鮮内、鮮外〕公稱資本金、拂込資本金、政府補助〔引受株、貸下金〕銀行券發行高、積立金、入金、出金、金銀在高、純益金〔上半期、下半期〕政府補給金〔同上〕配當歩合〔同上〕 圓.5 前々年、現在及報、明四四年々計年計 總・統 各年 總督府

(25) 朝鮮銀行資産負債 一 資産ノ部 一 負債ノ部 諸貸金及割引手形、他店勘定及保證勘定、公債並債券等、地金銀及手許在高、其他、總計 千圓 三箇月、前月末、月末現 大一四年一月々報、計月報 鮮銀統 各月 朝鮮銀 行

(26) 同 資本並株主ニ關スル諸勘定、銀行券及支拂手形、諸預金、再割引他店勘定及保證勘定、其他、總計 同 同 同 同 同

(27) 朝鮮銀行金銀出納表 明治四十二年以降累年・半季別、年中計 入金〔預金、貸出金、其他、計〕出金〔同上〕末日金銀在高 同 前年末、半年計、表 金融事 隔年 財務局

(28) 朝鮮銀行資金授受表 大正五年以降累年・半季別、年中計 受入〔現送、銀行爲替、振替貯金郵便爲替、計、内朝鮮外ヨリ受入高〕拂出〔現送、銀行爲替、振替貯金郵便爲替、計、内朝鮮外〔拂出高〕〕 同 同 同 同 同

(1) 昭和二年々報に前々年末、(2) 但し各季金融概觀にヨリ項目に多少の差動あり、(3) 大正十四年十一月號以前には此區別がない、(4) 大正七年以前の年報には明治四十二年以降、(5) 昭和三年々報には千圓、(6) 但し昭和元年以前は月中原送高。

(29) 朝鮮銀行借入金及預ケ金表
 大正五年以降累年・半季別
 借入金(借入金、當座借越、再割引手形、爲替尻、計)預ケ金(當座預金、其他預金、爲替尻、振替貯金其他計)
 千圓 前年末 現在表
 項 金融事 隔年 財務局

(30) 朝鮮銀行借入金
 明治四十三年以降累年
 總借入高、年末現在高
 圓² 前々年末 年計及現在表
 報 明四四年々
 總・統 計年報 各年 總督府

(31) 朝鮮銀行預ケ金
 同
 總預ケ高、年末現在高
 同 同 同
 同 同 同

(32) 朝鮮銀行預金貸出金内鮮外人別表
 明治四十二年以降累年・半季別
 預金(内地人、朝鮮人、外國人、計)貸出金(同上)
 千圓 前年末 季末現在表
 項 金融事 隔年 財務局

(33) 朝鮮銀行預金表
 明治四十二年以降累年・各月
 定期、當座、特別當座、其他、計、内譯(官公、同業者、民間)
 同 同 同
 同 同 同

(34) 朝鮮銀行店別預金表
 明治四十二年以降累年・各店別
 同
 同 同 同

(35) 朝鮮銀行預金金表
 明治四十三年以降累年
 官公預金(總預金、年末現在高)定期預金(同上)當座預金(同上)特別當座預金(同上)其他預金(同上)合計(同上)
 圓² 前々年末 同
 報 明四四年々
 總・統 計年報 各年 總督府

(36) 朝鮮銀行貸出金表
 明治四十二年以降累年・各月
 政府貸上金並ニ別途貸付金、貸付金、當座貸越、割引手形、計、内譯(官公、同業者、民間)
 千圓 前年末 月末現在表
 項 金融事 隔年 財務局

(37) 朝鮮銀行店別貸出金表
 店別・明治四十二年以降累年
 同
 同 同 同

(38) 朝鮮銀行貸出高
 明治四十三年以降累年
 政府貸上及別途貸付(總貸付高、年末現在高)普通貸付(同上)當座貸越(同上)割引手形(同上)荷爲替手形(同上)合計(同上)
 圓² 前々年末 年計及現在表
 報 明四四年々
 總・統 計年報 各年 總督府

(39) 朝鮮銀行貸出金使途別表
 明治四十二年以降累年・各月
 農業資金、工業資金、商業資金、雜資
 千圓 前年末 月末現在表
 項 金融事 隔年 財務局

(1) 大正七年以前の年報には明治四十二年以降。
 (2) 昭和三年々報には千圓。
 (3) 但し大正十二年以前は半季別。

(40) 朝鮮銀行貸出 金擔保別表	明治四十二年以降 累年・半季別	不動産、有價證券、商品、信用、計	千圓	前年末	季末現在表	—	金融事	隔年	財務局
(41) 朝鮮銀行貸出 金擔保別	明治四十三年以降 累年	同	圓 ²	前々年末	現在表	大元年年報	總・統 計年報	各年	總督府
(42) 朝鮮銀行爲替 受拂表	明治四十二年以降 累年・半季別、年 中計	朝鮮内〔受入、拂出〕對内地〔同上〕 對外國〔同上〕合計〔同上〕	千圓	前年末	半年及 年計表	—	金融事	隔年	財務局
(43) 朝鮮銀行爲替 受拂高	明治四十三年以降 累年・鮮内、對内 地、對外國、計	受入〔送金爲替取組高、割引及代金取 立手形取立高、合計〕拂出〔送金爲替 支拂高、割引及代金取立手形取組高、 合計〕	圓 ²	前々年末	年計表	明四四年々 報	總・統 計年報	各年	總督府
(44) 朝鮮銀行鮮外 支店金銀出納	明治四十三年以降 累年・鮮、滿、支、 内地、其他、計	入金〔預金、貸出金、其他、計〕出金 〔同上〕年末金銀在高	千圓	前年末	同	—	金融事	隔年	財務局
(45) 朝鮮銀行鮮外 支店預リ金現 在	同	定期、當座、特賞、其他、計、内譯〔官 公、同業者、民間〕	同	同	現在表	—	同	同	同
(46) 朝鮮銀行鮮外 支店貸出金現 在	同	別途貸付、貸付金、通知貸、當座貸越、 割引手形、計、内譯〔官公、同業者、 民間〕	同	同	同	—	同	同	同
(47) 朝鮮銀行鮮外 支店爲替受拂 表	同	對朝鮮〔受入、拂出〕對内地〔同上〕 對滿洲〔同上〕對支那〔同上〕對其他 〔同上〕計〔同上〕受拂超過	同	同	年計表	—	同	同	同
(48) 朝鮮殖産銀行 表	大正七年以降累 年・半季別	支店數〔鮮内、鮮外〕公稱資本金、拂 込資本金、積立金、純益金、配當金、配 當歩合、政府補助〔貸下金、配當補給 金〕	同	同	現在表	—	同	同	同
(49) 朝鮮殖産銀行 營業總況	大正七年以降累年	支店數、公稱資本金、拂込資本金、政 府補助〔引受株貸下金〕債券發行高、 積立金、入金、出金、金銀在高、純益 金〔上半期、下半期〕政府補給金〔同 上〕配當歩合〔同上〕	圓 ²	前々年末	現在及 年計表	大八年年報	總・統 計年報	各年	總督府

(1) 大正七年以前の年報には明治四十二年以降。
(2) 昭和三年々報には千圓。
(3) 年中計は大正九年以降。
(4) 昭和元年以前の月計。
(5) 此處には明治四十四年の年報には各本文別として別の表に現れる。
(6) 十月一日以降の事實である。以下朝鮮殖産銀行に關する諸表皆同。

項目	大正七年以降累年	大正七年以降累年	大正七年以降累年	大正七年以降累年	大正七年以降累年	大正七年以降累年	大正七年以降累年	大正七年以降累年	大正七年以降累年	
(50) 朝鮮殖産銀行 金銀出納表	大正七年以降累年 年・半季別・年中計	入金〔預金、貸出金、其他、計〕 [同上] 末日金銀現在高	千圓	前年末	半年計	—	—	金融事	隔年	財務局
(51) 朝鮮殖産銀行 資金授受表	大正七年以降累年 年・半季別・年中計	受入〔現送、銀行爲替、振替貯金郵便 爲替、計、内朝鮮ヨリ受入高〕 拂出〔現送、銀行爲替、振替貯金郵便爲替、計、 内朝鮮外へ拂出高〕	同	同	同	—	—	同	同	同
(52) 朝鮮殖産銀行 借入金及預ケ 金表	大正七年以降累年 年・半季別	借入金〔借入金、當座借越、再割引手 形、爲替戻、計〕 預ケ金〔當座預金、 其他預金、爲替戻、振替貯金其他、計〕	同	同	季末現 在表	—	—	同	同	同
(53) 朝鮮殖産銀行 借入金	大正七年以降累年	總借入金、年末現在高	圓 ²	前々年 末	年計及 現在表	大八年々報	—	總・統 計年報	各年	總督府
(54) 朝鮮殖産銀行 預ケ金	大正七年以降累年	總預ケ高、年末現在高	同	同	同	同	同	同	同	同
(55) 朝鮮殖産債券 發行並現在高 表	債券別	發行年月日、利率、元發行高、大正七 年以降累年年末現在高	千圓	前年末	現在表	—	—	金融事 項	隔年	財務局
(56) 朝鮮殖産銀行 東洋拓殖株式 會社債券月末 別發行高	前年同月以降各月 ³	朝鮮殖産債券〔發行高、償還高、月末 現在〕 東洋拓殖債券〔同上〕	圓	前々月 末	月計及 月末現 在表	昭四年七月 號	—	金融統 計	各月	京城手 形交換 所
(57) 殖産銀行及東 拓會社債券發 行高	六箇月溯及各月 前年同月末	同	同	三箇月 前月末	同	大一四年一 一月々報	—	鮮銀統 計月報	同	朝鮮銀 行
(58) 朝鮮殖産銀行 本支店金融組 合聯合會勘定	—	定期預金、當座預金、通知預金、合計、 年賦貸付金、定期貸付金、特別定期貸 付金、當座貸越、合計	千圓	前々月 末	月末現 在表	昭四年一〇 月號	—	金融統 計	同	京城手 形交換 所

(1) 假し昭和元年以
前は月中放發滿。
(2) 昭和三年々報に
は千圓。
(3) 昭和四年十二月
號以前には一月以
降各月。
(4) 昭和五年七月號
以前にはない。

(59) 朝鮮殖産銀行
本支店金融組合聯合會勘定

最高、最低、普通
諸預金利率(定期預金、當座預金、通知預金) 諸貸付金利率(年賦貸付金、定期貸付金、特別定期貸付金、當座貸越)

年利、日歩
前々月末
月中最高最低表
昭四年一〇月號
計
各月
京城手形交換所

—預金、貸出金、利率—

(60) 朝鮮殖産銀行
預金

大正七年以降累年
官公預金(總預高、年末現在高) 定期預金(同上) 當座預金(同上) 特別當座預金(同上) 其他預金(同上) 合計(同上)

圓₂
前々年末
年計及現在表
大八年々報
總・統計年報
各年
總督府

(61) 朝鮮殖産銀行
預金表

大正七年以降累年・各月
定期、當座、特別當座、其他、計、內譯(官公、同業者、民間)

千圓
前々年末
月末現在表
大八年々報
項
各年
財務局

(62) 朝鮮殖産銀行
貸出金

大正七年以降累年
定期及年賦償還貸付金(總貸付高、年末現在高) 普通貸付金(同上) 當座貸越(同上) 割引手形(同上) 荷爲替手形(同上) 合計(同上)

圓₂
前々年末
年計及現在表
大八年々報
總・統計年報
各年
總督府

(63) 朝鮮殖産銀行
貸出金表

大正七年以降累年・各月
貸付金、當座貸越、割引手形、計、內譯(官公、同業者、民間)

千圓
前々年末
月末現在表
項
各年
財務局

(64) 朝鮮殖産銀行
公共産業東洋
拓殖株式會社
貸出金月末別
殘高

前年同月以降各月
朝鮮殖産銀行(公共貸出金、産業貸出金、計) 東洋拓殖株式會社朝鮮業務部(定期貸付金、年賦貸付金、計)

圓
前々月末
同
昭四年七月號
計
各月
京城手形交換所

(65) 殖産銀行及東
拓會社貸出金

六箇月溯及各月、前年同月末
殖産銀行(公共貸出金、産業貸出金、貯蓄貸出金、商業貸出金、計) 東拓會社(定期貸付金、年賦貸付金、計)

同
三箇月末
同
大一四年一月々報
計月報
同
財務局

(66) 殖産銀行及東
拓會社貸出金

前月末、本月末、前年同月末
同

同
五箇月末
同
同
合
同
金融組合協會

(67) 東洋拓殖株式會社
朝鮮內貸出金表

明治四十二年以降累年・各月
年賦及定期償還、移住費貸付、農工債券引受高、計、內譯(官公、同業者、民間)

千圓
前々年末
同
同
項
各年
財務局

(1) 昭和五年七月號以前にはない。
(2) 昭和三年々報には千圓。
(3) 但し大正十二年以前は半季別。
(4) 昭和四年十二月號以前には一月以降各月。
(5) 昭和四年十二月號以前には東京總支店とある。
(6) 昭和五年九月號より此項なく、地方費貸越が現れる。

(88) 農工銀行行別預金表

明治三十九年以降
累年・行別
定期、當座、特別當座、其他、計、內
譯(官公、同業者、民間)

千圓
大七年
六月末
現在表
金融事
隔年
財務局

(90) 農工銀行預金表

明治四十三年以降²
累年大正七年迄
官公預金(總預高、年末現在高)¹、定期
預金(同上)、當座預金(同上)、特別當
座預金(同上)、其他預金(同上)、合計
(同上)

圓³
大正七
年九月
現在表
報
總・統
計年報
各年
總督府

(91) 農工銀行貸出金表

明治三十九年以降
累年・半季別
貸付金、當座貸越、割引手形、計、內
譯(官公、同業者、民間)

千圓
大正七
年九月
季末現
在表
金融事
隔年
財務局

(92) 農工銀行貸出金各行別表

明治三十九年以降
累年・行別
同

同
大正七
年六月
現在表
同
同
財務局

(93) 農工銀行貸出金

明治四十三年以降²
累年大正七年迄
定期及年賦償還貸付金(總貸付高、年
末現在高)、普通貸付金(同上)、當座貸
越(同上)、割引手形(同上)、荷爲替手
形(同上)、合計(同上)

圓³
大正七
年九月
年計及
現在表
報
總・統
計年報
各年
總督府

(94) 農工銀行預金貸出金內鮮外人別表

明治四十一年以降
累年・半季別
預金(內地人、朝鮮人、外國人、計)
貸出金(同上)

千圓
大正七
年六月
季末現
在表
金融事
隔年
財務局

(95) 農工銀行貸出金使途別表

明治四十一年以降
累年・半季別
農業資金、工業資金、商業資金、雜資
金、計

同
同
同
同
同

(96) 農工銀行年賦償還並定期償還貸付金使途別

明治四十三年以降²
累年大正七年迄
農業(開墾排水灌溉土地改良、道路築
造又へ改良、殖林牧畜果樹栽培、種苗
肥料等原料購入、器具機械舟車獸畜等
購入、建物築造又へ改良、其他、計)
工業(原料購入、器具機械舟車獸畜等
購入、建物築造又へ改良、其他、計)
合計

圓³
大正七
年九月
年計表
報
總・統
計年報
各年
總督府

(97) 農工銀行貸出金擔保別表

明治四十一年以降
累年・半季別
不動產、有價證券、商品、信用、計

千圓
大正七
年六月
季末現
在表
金融事
隔年
財務局

(98) 農工銀行爲替受拂表

明治三十九年以降
累年・半季別
朝鮮內(受入、拂出)、對內地(同上)
對外國(同上)、合計(同上)

同
大正七
年九月
月計表
同
同
同

(1) 大正六年以前は各年表。
(2) 第一五八六表備考に同じ。
(3) 但し六月、九月末。

(29) 京城組合銀行
別資本金積立
金並純益金累
年表

三年溯及累年

銀行別(資本金、拂込資本金、積立金、純益金)

前年末

現在表

昭二年々報

京城商
業統計
年報

各年

京城商
議

(30) 京城組合銀行
預金月別受排
高表

月別

預金種類別(受入高、拂戻高、月末現
在高)合計(同上)

同

月計表

昭三年々報

同

同

同

(31) 京城組合銀行
預金月末別殘
高

前年同月以降各月

定期預金、當座預金、特別當座預金、
通知預金、諸預金、合計、借入金及再
割引

千圓

前々月
末

月末現
在表

昭四年七月
號

金融統
計

各月

京城手
形交換
所

(32) 京城組合銀行
預金殘高表

當月中受入高、同
拂戻高、月末現在
高、對前月末増減、
對前年同月末増減

公金預金、當座預金、特別當座預金、
通知預金、定期預金、其他預金、合
計、對前月増減

圓

前月
末

月計及
月末現
在表

昭三年二月
號

朝鮮經
濟雜誌

同

京城商
議

(33) 京城組合銀行
預金殘高

組合銀行別、合
計、前月末、前年
同月末、東洋拓殖
京城支店

定期預金、當座預金、特別當座預金、
通知預金、諸預金、合計、借入金及再
割引

千圓

前々月
末

月末現
在表

昭四年七月
號

金融統
計

同

京城手
形交換
所

(34) 京城組合銀行
貸出金月末別
殘高

前年同月以降各月

證書貸、手形貸、當座貸、割引手形及
荷爲替手形、其他、合計、金銀在高、
預ケ金、有價證券

同

同

同

昭四年七月
號

同

同

同

(35) 京城組合銀行
貸付殘高表

當月中貸付高、同
上回收高、月末現
在高、對前月増減、
對前年同月増減

年賦及定期貸付、證書貸付、手形貸付、
當座貸越、コールローン、割引手形貸
付、荷爲替手形貸付、合計、對前月増
減

圓

前月
末

月計及
月末現
在表

昭三年二月
號

朝鮮經
濟雜誌

同

京城商
議

(36) 京城組合銀行
貸出金殘高

組合銀行別、合
計、前月末、前年
同月末

證書貸、手形貸、當座貸、割引手形及
荷爲替手形、其他、合計、金銀在高、
預ケ金、有價證券

千圓

前々月
末

月末現
在表

昭四年七月
號

金融統
計

同

京城手
形交換
所

(37) 京城組合銀行
貸付金月別貸
付回收高表

月別

貸付種類別(貸付高、回收高、月末現
在高)合計(同上)

圓

前年
末

月計表

昭三年々報

京城商
業統計
年報

各年

京城商
議

(1)昭和二年の年報にはより簡便なる項目の記載あり、合計額の二年溯及の計数を併記す。
(2)昭和四年十二月以前には預金種類別残高のみの一ヶ月計各月の表がある。
(3)昭和三年一月表以前には預金種類別残高のみの一ヶ月計各月の表がある。
(4)大正十四年十月表以降に、組合以外の各道別銀行をも含める表がある。但し月計は多少異なる。
(5)昭和元年三月表以前には預金種類別の一月計各月の數字を載せる。

項目	月別	朝鮮產品(品目別、合計、前年計、前々年計) 輸入品(同上)	圓	前年末	月計表	昭二年々報	京城商議統計年報	各年	京城商議
(38) 京城組合銀行 商品別貸出高	月別	朝鮮產品(品目別、合計、對前月増減、對前年同月増減) ²⁾ 輸入品(同上) 總計、對前月増減、對前年同月増減	同	前月末	同	大九年二月號	朝鮮經濟雜誌	各月	同
(33) (京城組合銀行) 商品擔保 貸出金額別表	現物保管、證券保管、合計	朝鮮內(口數、金額) 對內地(同上) 對滿洲及浦鹽(同上) 對外國(同上) 計(同上) 前年計(同上) 前々年計(同上)	同	前年末	月計及年計表	昭二年々報	京城商議統計年報	各年	同
(40) 京城組合銀行 爲替受拂高表	月別、以上合計、前年計、前々年計、受入、拂出	朝鮮內、內地、滿洲及浦鹽、外國計、口數、金額	同	前月末	月計表	大七年一月號	朝鮮經濟雜誌	各月	同
(41) 京城組合銀行 爲替受拂高	鮮內、內地、滿洲及浦鹽、外國計、口數、金額	受入(送金、代金取立、計) 拂出(同上) 受拂超過	同	前月末	月計表	大七年一月號	朝鮮經濟雜誌	各月	同
(42) 仁川組合銀行 預金及貸出帳 尻表	二年溯及累年・六月末、十二月末	民間預金(內、鮮、外、計) 民間貸出金(同上)	同	前年末	現在表	—	仁川商議統計年報	各年	仁川商議
(43) 仁川組合銀行 帳尻表	月別	預金(銀行別(預金種類別、計)總計) 貸出金(銀行別(貸出金種類別、計)總計)	同	同	月末現在表	—	同	同	同
(44) 仁川組合銀行 預金取扱高五 箇年對照表	五年溯及累年・預入高、拂戻高	預金種類別、計	同	同	年計表	—	同	同	同
(45) (仁川) 預金 帳尻表	本月、前月、前年同月、預金、拂戻、殘高	公金、定期、當座、小口當座、其他、合計	同	前月末	月計表	—	仁川商議月報	各月	同
(46) 仁川組合銀行 貸出金種類別 帳尻表	五年溯及累年・十二月末、六月末	貸出金種類別、計	同	前年末	現在表	—	仁川商議統計年報	各年	同
(47) 仁川組合銀行 貸付金取扱高 五箇年對照表	五年溯及累年・貸出高、入金高	貸付金種類別、計	同	同	年計表	—	同	同	同

(1) 大正十四年一月號以降昭和二年十二月號迄には前月の計數が現れる。増減は同三年二月號以降である。(2) 昭和三年一月號以降に現れる。

(45) (仁川)貸出金	本月、前月、前年 同月・貸出、入金、 殘高	貸付金、當座貸越、割引手形、荷爲替、 合計	圓	前月末	月計表	仁川商 議月報	各月	仁川商 議
(43) (仁川)貸出種 類	本月、前月、前年 同月	穀物荷爲替取組高、穀物擔保貸出高、 穀物手形割引高、有價證券擔保貸出月 末殘高	同	同	同	同	同	同
(50) 仁川組合銀行 穀物貸出金取 扱高十箇年對 照表	十年溯及累年	穀物貸出金種類別、計	同	前年末	年計表	仁川商 議統計 年報	各年	同
(51) 仁川銀行倉庫 穀物在庫表	第二〇〇四表ヲ見ヨ		同	同	同	同	同	同
(52) 仁川組合銀行 手形取扱高五 箇年對照表	五年溯及累年	送金爲替手形〔仕向、被仕向〕荷爲替 手形〔同上〕他所割引代金取立手形 〔同上〕計〔同上〕	圓	前年末	年計表	仁川商 議統計 年報	各年	仁川商 議
(53) 仁川組合銀行 手形取扱高月 別表	月別、計	銀行別〔仕向〔内地、朝鮮、滿洲及其 他、計〕被仕向〔同上〕〕	同	同	月計表	同	同	同
(54) (仁川)手 形	内地、朝鮮、滿洲、 其他、合計	送金爲替手形〔仕向、被仕向〕荷爲替 手形〔同上〕割引手形〔同上〕代金取 立手形〔同上〕合計〔同上〕	同	前月末	同	仁川商 議月報	各月	同
(55) 木浦組合銀行 別資本金積立 金並純益金累 年表	三年溯及累年・資 本金、拂込資本金、 積立金、純益金	銀行別	同	前年末	現在表	木浦商 議統計 年報	各年	木浦商 議
(56) (木浦)銀行預 金貸金爲替 取扱高累年 表	十年溯及累年	預金〔受入高、拂戻高〕貸金〔貸付高、 回收高〕爲替〔仕向高、被仕向高〕	同	同	年計表	同	同	同

(57) 木浦組合銀行 月別、合計、前年 預金〔受入高、拂戻高〕貸金〔貸付高、
營業成績月別 合計 回收高〕爲替〔仕向高、被仕向高〕 圓 前年末 月計及
對照表 年計表 木浦商 議統計 各年 議

(58) (木浦)銀行營業成績表 本月、前年同月 同 前月末 月計表 木浦商 議月報 各月 同

(59) (木浦)銀行預金年末現在高 十年溯及累年 預金種類別、合計 同 前年末 現在表 木浦商 議統計 各年 同
累年表

(60) 木浦組合銀行 三年溯及累年・内、 同 同 同 同 同 同
預金年末現在高 鮮、外、計 同 同 同 同 同 同
高預金者別對照表

(61) 木浦組合銀行 月別、合計 預金種類別〔受入高、拂戻高、月末現
預金月別受拂 在高〕合計〔同上〕前年合計〔同上〕 同 同 月計表 同 同 同
高表

(62) (木浦銀行)預金取扱高種別 本月、前年同月、 定期、當座、小口、公金、雜種、貯蓄、 同 前月末 月計及
表 一月以降累計・預 計 計表 木浦商 議月報 各月 同
高、拂戻高

(63) (木浦)銀行預金)月末現在 本月、前年同月・ 同 同 現在表 同 同 同
高及預金者別 内、鮮、外、計 同 同 同 同 同 同
表

(64) (木浦)銀行貸付金年末現在 十年溯及累年 貸付金種類別、合計 同 前年末 同 木浦商 議統計 各年 同
高累年表

(65) 木浦組合銀行 三年溯及累年・内、 同 同 同 同 同 同
貸付金年末現在 鮮、外、計 同 同 同 同 同 同
在高貸付先別對照表

(65) 木浦組合銀行
貸付金月別貸
付回収高表

月別、合計

貸付種類別(貸付高、回収高、月末現
在高)合計(同上)前年合計(同上)

圓

前年末

月計表

木浦商
議統計
年報

各年

木浦商
議

(67) (木浦銀行)貸
出金取扱高種
別表

本月、前年同月、
一月以降累計・貸
出、回収

定期、年賦、當座、手形、計

同

前月末

月計及
積月累
計表

木浦商
議月報

各月

同

(68) (木浦銀行)貸
出金)月末現
在高及貸付先
別表

本月、前年同月・
内、鮮、外、計

同

同

同

月末現
在表

同

同

同

(69) 木浦組合銀行
貸付金月末現
在高擔保別並
用途別表

月別、一箇月平均

擔保別(種類別、計)用途別(同上)

同

前年末

現在及
月平均
表

木浦商
議統計
年報

各年

同

(70) (木浦銀行)貸
出金用途別

農、工、商、雜資
金、合計

年賦、定期、當座、手形、計

同

前月末

月末現
在表

木浦商
議月報

各月

同

(71) (木浦銀行)貸
出金擔保別

不動産、有價證券、
商品、信用、合計

同

同

同

同

同

同

同

(72) 木浦組合銀行
諸手形仕向高
表

月別、合計

手形種類別(鮮内、對内地、對支那其
他)小計(同上)合計(三年溯及累年)

同

前年末

月計表

木浦商
議統計
年報

各年

同

(73) 木浦組合銀行
諸手形被仕向
高表

同

同

同

同

同

同

同

(74) (木浦銀行)諸
手形受拂高

本月、一月以降累
計・仕向高、被仕
向高

送金手形(鮮内、對内地、對支那其他)
手形代金取立(同上)荷爲替手形(同
上)割引手形(同上)小計(同上)合
計、前年同期合計

同

前月末

月計及
積月累
計表

木浦商
議月報

各月

木浦商
議

(1) 三年溯及累年
比較あり。
(2) 本月に關する
項は更に口數と
額とに分たれ、
計は金額のみ。

金融 (銀行)

2600

(75) 大邱組合銀行 營業狀況	本月、對前月比較 増減	預金〔定期、當座、特別當座、諸預金、 合計〕貸出〔證券貸、手形貸、當座貸 越、割引手形、荷爲替手形、合計〕有 價證券、預ケ金、金銀在高	圓	前月末	月計表	—	大邱之 商工	各月	大邱商 議
(74) 大邱組合銀行 預金殘高表	月別、前年十二月 末、對同上月減比 較	預金種類別、合計	同	前年末	月末現 在表	昭二年々報 ²	大邱商 議統計 年報	各年	同
(77) 大邱組合銀行 貸出殘高表	同	貸出種類別、合計	同	同	同	同	同	同	同
(76) 大邱ニ於ケル 米穀資金貸出 狀況	銀行別、合計、前 月合計	米穀〔前月繰越、本月貸出、本月回收、 本月殘高〕其他〔同上〕殘高合計、其 他トノ割合	錢、 圓	同	月計表	—	大邱穀 組月報	各月	大邱穀 組
(79) 釜山銀行預金 月別比較表	三年溯及累年・預 入高、拂戻高、殘 高	月別、合計	圓	同	同	昭四年要覽	釜山統 計要覽	各年	釜山商 議
(80) 釜山銀行預金 種別表	同	公金預金、定期預金、當座預金、小口 預金、雜種預金、合計	同	同	年計表	—	同	同	同
(81) (釜山) 諸銀行 預金取扱高	本月、前年同月・ 預金高、拂戻高、 殘高	定期、當座、小口當座、通知、其他預 金、合計	同	前々月 末	月計表	—	釜山商 議月報	各月	同
(82) 釜山銀行貸出 金月別比較表	三年溯及累年・貸 出高、回收高、殘 高	月別、合計	同	前年末	同	昭四年要覽	釜山統 計要覽	各年	同
(83) 釜山銀行貸出 金種別表	同	勸業貸、證書貸、手形貸、當座貸越、 割引手形、荷爲替手形、合計	同	同	年計表	—	同	同	同
(84) (釜山) 諸銀行 貸出金取扱高	本月、前年同月・ 貸出高、入金高、 殘高	同	同	前々月 末	月計表	—	釜山商 議月報	各月	同
(85) 釜山銀行爲替 受拂高月別表	三年溯及累年・受 入高、拂出高	月別、合計	同	前年末	同	昭四年要覽	釜山統 計要覽	各年	同

(1) 外に本月の預金
勸業貸出高と軍拓
貸出高とを附記す
る。
(2) 昭和元年々報に
は銀行別種類別の
預金表がある。

(86) 釜山銀行爲替受拂高表	三年溯及累年・受入高、拂出高	送金爲替、荷付爲替、取立手形、合計	圓	前年末 年計表	—	釜山統計要覽	各年	釜山商議
(87) 釜山銀行爲替受拂高内鮮別表	同	朝鮮内、對内地、滿洲其他、合計	同	同 同	—	同	同	同
(88) (釜山)諸銀行手形取扱高	送金爲替手形、荷付爲替手形、取立手形、合計・受入、拂出	朝鮮、内地、滿洲其他、合計、一月以降積月累計	同	前々月 月計表	—	釜山商議月報	各月	同
(89) 平壤七銀行預金種類別取扱高表	月別、計、前年	定期(受入高、拂戻高)當座(同上)特別當座(同上)諸預金(同上)合計(同上)	同	前年末 同	昭四年々報	平壤商議統計年報	各年	平壤商議
(90) 平壤七銀行貸出金種類別取扱高表	同	貸付金(貸出高、回収高)當座貸越(同上)諸手形割引(同上)合計(同上)	同	同 同	同	同	同	同
(91) 平壤七銀行用途別貸出高表	月別	商業資金、農業資金、工業資金、鑛業資金、其他資金、合計、前年	同	同 月末 在表	同	同	同	同
(92) 平壤七銀行貸出金擔保別表	同	貸付金(動産、不動産、信用、計)當座貸(同上)割引手形(同上)合計(同上)	同	同 同	同	同	同	同
(93) 平壤七銀行爲替受拂高表	月別、計、前年	受入高(送金取組、代金取組、計)拂出高(支拂送金、代金取立、計)	同	同 月計表	同	同	同	同
(94) 平壤七銀行内鮮別爲替受拂高表	同	受入高(鮮内、對内地、滿洲其他、計)拂出高(同上)	同	同 同	同	同	同	同
(95) (平北)各銀行支店預金種類別	大正七年以降累年・六月、十二月	銀行支店數、定期預金、當座預金、其他、計、内譯(官公署、同業者、民間)	同	前年六 月末 月末 在表	昭元年々報	平北統計年報	同	平北

(1)昭和三年々報には五年溯及累年表がある。
 (2)大正七年には十二月の統計しか出ていない。

(35) (平北)各銀行 支店貸出金額
 大正七年以降累年・六月、十二月
 普通貸付、當座貸付、割引手形、計、内譯〔官公署、同業者、民間〕
 圓 前年六月末 月未現 昭元年々報 平北統 各年 平北
 類別 類別 類別 類別 類別 類別 類別 類別 類別 類別

(37) (平北)各銀行 支店貸出金使途別
 同
 農業資金、工業資金、商業資金、其他
 資金、計
 同 前々年末 同 同 同 同 同 同 同 同

(38) (新義州)銀行 預金高
 受入、拂戻、月末現在高・口數、金額
 同 前月末 月計表 昭三年五月 新義州 各月 新義州
 類別 類別 類別 類別 類別 類別 類別 類別 類別 類別

(39) (新義州)銀行 貸出高
 貸付、回收、月末現在高・口數、金額
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(00) (新義州)銀行 爲替受拂高
 鮮内、内地、滿洲及浦鹽、計、一月以降累計
 受入〔送金取組(口數、金額)貸付取立(同上)計(同上)拂出〔支拂送金(口數、金額)代金取立(同上)計(同上)〕
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

第三五一表ヲ見ヨ

(01) 元山府内銀行 金融組合及會社表
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(02) 元山組合銀行 預金帳尻月別二箇年對照表
 二年溯及累年・預金種類別、計、前年ト比較増減
 圓 前年末 月未現 元山商 各年 元山商
 類別 類別 類別 類別 類別 類別 類別 類別 類別 類別

(03) 元山組合銀行 預金帳尻種類別二箇年對照表
 二年溯及累年、増減比較
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(04) 元山組合銀行 貸出金帳尻月別二箇年對照表
 二年溯及累年・貸出金種類別、計、増減比較
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(1)大正七年には上二月の統計しかてない。

<p>(12) (東洋拓殖株式會社木浦支店) 貸付金(月未現在高及貸付先別表)</p> <p>本月、前年同月、內、鮮、公共團體、移住民、合計</p> <p>定期、年賦、計</p> <p>圓</p> <p>前月末</p> <p>月末現 在表</p> <p>木浦商 議月報</p> <p>各月</p> <p>木浦商 議</p>	<p>(13) 東洋拓殖株式會社木浦支店 貸付金月別現在擔保別並用途別表</p> <p>月別、一箇月平均</p> <p>擔保別(種類別、計)用途別(同上)</p> <p>同</p> <p>前年末</p> <p>月計及 月平均 表</p> <p>木浦商 議統計 年報</p> <p>各年</p> <p>同</p>	<p>(14) (東洋拓殖株式會社木浦支店) 貸出金用途別</p> <p>農資、工資、移住費、雜資金、合計</p> <p>定期及普通、年賦、計</p> <p>同</p> <p>前月末</p> <p>月末現 在表</p> <p>木浦商 議月報</p> <p>各月</p> <p>同</p>	<p>(15) (東洋拓殖株式會社木浦支店) 貸付金擔保別</p> <p>不動產、動產、權利、信用、合計</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p>	<p>(16) (清津殖銀支店) 預金取扱</p> <p>本月、前年同月、預金、拂戻、殘高</p> <p>公金預金、定期、當座、特別當座、其他、合計</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>月計表</p> <p>清津</p> <p>同</p> <p>清津商 議</p>	<p>(17) (清津殖銀支店) 貸金取扱</p> <p>本月、前年同月、貸出、回收、殘高</p> <p>定期貸付、當座貸越、荷爲替手形、割引手形、證書貸付、手形貸付、年賦貸付、其他、合計</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p>	<p>(18) (清津殖銀支店) 手形取扱</p> <p>朝鮮、內地、滿洲、其他、合計</p> <p>送金爲替手形(受入、拂出)荷爲替手形(同上)取立手形(同上)合計(同上)</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p> <p>同</p>
---	---	---	---	---	--	---

(三) 金融組合

全 詳

一般 (19) 金融組合及金融組合聯合會 現況表

村落金融組合、都市金融組合、計、金融組合聯合會
組合數、組合員數、出資金、拂込濟出資金、積立金、政府下付金、政府借入金、其他借入金、預金、貸出

圓 前季末 現在表 大一三年上半季概観 金融概観 各半年 殖銀

(20) 金融組合及金融組合聯合會 預金借入金及貸出金現在高表

六箇月期及各月、前年同月末
村落金融組合〔預金、借入金、貸出〕
都市金融組合〔同上〕 金融組合聯合會〔同上〕

同 同 月末現 同 同 同

金融組合聯合會 (21) 金融組合聯合會 會總況

大正七年度以降累
聯合會數、所屬會員數、資金及事業〔出資金(總額、拂込濟額)、政府貸下金、積立金、借入金(借入額、償還額、現在額) 預り金(受入金、拂戻金、現在額) 貸付金(貸付額、回收額、現在額) 遊金及固定資金(預金及現金、什器其他) 業務實地調査組合、講習會開催(回数、講習人員) 損益計算(總益金、總損金、純損益)

同 三年前 現在表 大一〇年要覽 金融要覽 財務局

(22) 金融組合聯合會 會業務概況表

聯合會數、所屬組合數、出資金(總額、拂込濟額) 準備金、借入金〔政府借入金、特別借入金、普通借入金、特別貸出金(長期、短期、當座貸越、特別貸付、計) 〕

千圓 前年度 同 金融事 隔年 同

(23) 金融組合聯合會 會業務累年比較

聯合會數、會員數、拂込濟出資金、政府借入金、預り金、貸付金、現金及預け金、積立金、純益金

圓 前々年 同 大九年々報 總・統計年報 各年 總督府

(1) 但し第一次、第二次要覽には前々年度末。

(24) 各金融組合聯合會狀況

大正十二年度以降
累年・各道聯合會別

區域、會員(村落金融組合、都市金融組合、產業法人、計)出資金(口數、總額、拂込濟額)政府貸下金、積立金(缺損補填準備金、特別準備金、計)借入金(借入額、償還額、現在額、現在額內譯(普通借入、當座借越、特別借入)預り金(受入額、拂戻額、現在額)預り金現在額內譯(定期預金(金額、口數)當座預金(同上)特別預金(同上))貸付金(貸付額、回收額、現在額、現在額內譯(普通貸付(金額、口數)長期貸付(同上)遊金及固定資金(預け金及現金、土地建物及什器)所屬組合業務實地調査指導組合數、講習會開催(回数、延日數、受講習者(員數、種類))損益計算(總益金、總損金、差引純損益(益、損))

圓

三年前
年度末

現在表

大一〇年要覽

金組要覽

財務局

(25) 全鮮金融組合聯合會業務概況

五年溯及累年

聯合會數、會員數、拂込濟出資金、政府借入金、預り金、貸付金、現金及預け金、積立金、借入金

同

前々年度末

同

昭二年々報

京城商議統計年報

各年

京城商議

(26) 金融組合聯合會業務總況

道別

會員數、負債(出資金、政府借入金、積立金、預り金、借入金、各種勘定、合計)資産(未拂込出資金、貸付金、所有物、現金及預け金、各種勘定、合計)

同

同

同

大九年々報

總・統計年報

同

總督府

(27) 各道金融組合聯合會概況

聯合會別、合計

會員數(金融組合、其他ノ法人、計)出資(口數、拂込濟額)諸積立金、借入金、預り金、貸付金、所有物、預け金及手許有金、剩餘金

同

前年度末

同

全南金組過去及現在

同

全南金組聯合會

(28) 金融組合聯合會業務

六箇月溯及各月、前年同月末

拂込出資金、準備金、政府借入金、其他借入金、諸預り金、諸貸付金、所有物、手許在高

同

三箇月前月末

月末現在表

大一四年一月々報

鮮銀統計月報

各月

財務局

(29) 全鮮金融組合聯合會勘定

道別、合計、前月末、前年同月末

拂込濟出資金、諸準備金、諸借入金、諸預り金、諸貸付金、所有有價證券其他、預け金及金銀手許在高

千圓

前々月末

同

昭四年七月號

金融統計

同

京城手形交換所

(1)第一次要覽には大正七年度以降、第二次要覽には大正九年度以降、(2)但し第一次、第二次要覽には前々年度末。

(30) 金融組合聯合會業務概況 — 運轉資金 — — 內譯 —	(31) 同	(32) (金融組合聯合會) 出資金 累年比較	(33) (金融組合聯合會) 政府貸 下金累年比較	(34) (金融組合聯合會) 借入金 累年比較	(35) (金融組合聯合會) 種類別 借入金累年比較	(36) 朝鮮殖産銀行 本支店金融組合聯合會勘定	(37) (金融組合聯合會) 損益計算 累年比較	(38) (金融組合聯合會) 遊金及 固定資金累年比較
道別、總計、前月末、前年同月末	同	大正七年度以降累年	同	同	同	同	大正七年度以降累年	同
所屬會員數 (金融組合、其他、計) 出資金、法定準備金、特別積立金、政府借入金、特別借入金、普通借入金、特別預り金、普通預り金、職員身元保證金、雜勘定、利益金、合計	拂込未済出資金、特別貸付金、普通貸付金、所有物 (有價證券、其他) 預け金、現金、雜勘定、損失金、合計	道別 (口數、總額、一口平均、拂込済額) 計 (同上)	道別、計	道別 (借入額、償還額、現在額) 計 (同上)	道別 (普通借入、特別借入、當座借越) 計 (同上)	第二五五八表ヲ見ヨ	道別 (總益金、總損金、純損益金) 計 (同上)	道別 (預け金及現金、土地建物什器) 計 (同上)
圓	同	同	同	同	同	同	圓	同
四箇月、前月末	同	三年前、年度末	同	同	同	同	三年前、年度末	同
月末現在表	同	現在表	同	年計表	現在表	同	現在表	同
—	—	大一〇年要覽	同	同	同	同	大一〇年要覽	同
金融組合	同	金融組合要覽	同	同	同	同	金融組合要覽	同
各月	同	—	—	—	—	—	—	—
金融組合協會	同	財務局	同	同	同	同	財務局	同

(1) 三ヶ月前のこと
 (2) 第一次第二次要覽には前々年度末。

(39) (金融組合) 預り金 大正七年度以降累年比較
 道別〔受入額、拂戻額、現在額〕計 圓
 三年前年度末
 年計表
 大一〇年要覽
 金融組要覽
 財務局

(40) (金融組合) 種類別預り金累年比較
 同
 道別〔定期預金(金額、口數) 當座預金(同上) 特別預金(同上)〕計〔同上〕
 同
 現在表
 同
 同
 同

(41) (金融組合) 貸付金累年比較
 同
 道別〔貸付額、回收額、現在額〕計〔同上〕
 同
 年計表
 同
 同
 同

(42) (金融組合) 種類別貸付金累年比較
 同
 道別〔普通貸付(金額、口數) 長期貸付(同上) 當座貸越(同上) 特別貸付(同上)〕
 同
 現在表
 同
 同
 同

(43) (金融組合) 所屬會員數累年比較
 同
 道別〔村落組合、都市組合、產業法人、計〕計〔同上〕
 同
 同
 同
 同

(44) (金融組合) 所屬組合會) 所屬組合業務實地及講習會開催累年比較
 同
 道別〔業務實地調査組合、講習會開催(回數、延日數、講習人員)〕計〔同上〕
 同
 年計表
 同
 同
 同

(45) 金融組合業務概況表
 明治四十年度以降累年・道別・計
 千圓
 前年度末
 現在表
 金融事項
 隔年
 財務局

組合數〔設立累計、營業組合〕組合員數、資金並事業〔出資金(總額、拂込濟額) 積立金、政府下付基金、補助貸整理資金受額、借入金、預り金、貸出多) 附帶事業〔代理及媒介貸付金、委託販賣高、共同購入高、倉庫貨物保管(入庫高、出庫高、補助貸散布高、獲貸引上高、純益損)〕

(1) 但し第一次、第二次要覽には前々年度末。

(48) 金融組合業務
累年比較

明治四十三年以降

組合數、組合員、拂込済出資金、組合
基本金、預り金、貸付金、遊金、積立
金、純益金

圓

前々年

現在表

大九年々報

計年報

各年

總督府

(47) 金融組合都市
村落別業務概況

明治四十三年度以降
累年・總括、都
市組合、村落組合

組合數、組合員數、出資金(總額、拂
込済額)、準備金、政府下付金、借入金、
預り金、貸出金(短期貸付金、長期貸
付金、當座貸越、手形割引、計)、代理
及媒介貸付金、純益損

千圓

前年度

同

同

同

同

同

(44) 金融組合總況

大正四年度以降累年

組合數(設立累計、營業組合)、組合員
數、資金並事業(出資金(總額、拂込
済額)、積立金、政府下付金、補助貨
整理資金受領額、借入金、預り金(受入
額、拂戻額、現在額)、貸出金(貸出額、
回收額、現在額)、附帶事業(代理及媒
介貸付金、委託販賣額、共同購入額、
倉庫貨物保管(入庫額、出庫額、現在
額)、補助貨散布額、舊貨引上額)、損益
計算(總益金、總損金、純損益)

圓

三年前

現在及

大一〇年要

覽

覽

同

(49) 同

都市組合

大正七年度以降累年

同

同

同

同

同

同

同

同

(50) 同

村落都市
組合通計

同

同

同

同

同

同

同

同

同

(51) 各金融組合狀
況

大正十二年度以降
累年・道別・各村
落組合、同上小計、
同上一組合平均、
各都市組合、同上
小計、同上一組合
平均

經過年度數、組合員數(農業、商工業、
其他)計、出資金(口數、總額、拂込
済額)、積立金(賦損補填準備金、特別
準備金、計)、政府下付基金(基本金、
倉庫建設補助金、補助貨普及資金受領、
借入金、普通借入金、特別借入金、當
座借越、手形割引、預り金(受入
額、拂戻額、年度末現在額、現在額)
內譯(組合員、非組合員)以上定期預
金、貯蓄預金、當座預金、計別)貸付金
(貸出額、回收額、年度末現在額、現在
額)內譯(種類別)普通貸付、長期貸
付、當座貸付、手形割引)使途別(農
業、商工業、其他)代理及媒介貸付金
(金額、口數)、委託販賣高(販賣金額、
主要品目)、共同購入高(購入金額、主
要品目)、倉庫貨物保管高(倉庫棟數、
入庫價額、出庫價額、年度末在庫額、
主要品目)、補助貨散布高、舊貨引上高、
損益(總益金、總損金、差引純損益
(益、損))

同

同

同

同

同

同

同

(1)明治四十三年の
年報には明治四十
年以降累年あり。
(2)大正三年以降は
年度末である。
(3)多少形式を異に
して大正八年以前
の年報にもあり。
(4)都市組合、村落
組合別は大正七年
度より。
(5)第一次要覽には
明治四十年度以降
第二次要覽には大
正五年度以降。
(6)但し第一次、第
二次要覽には助
年度末。
(7)定期預金、貯蓄
預金、當座預金、
更に金額、口數に
開示されてゐる。
(8)普通貸付、長期
貸付、當座貸付、
手形割引は更に
額、口數に開示
されてゐる。
(9)第一次要覽の
目は稍異なる。

(52) 全鮮金融組合
事業概要

五年溯及累年
組合數、組合員數、拂込済出資金、政府下付金、積立金、預り金、借入金、貸付金、朝鮮殖産銀行代理及媒介貸付金

圓
前々年
現在表
昭二年年報
京城商
議統計
各年
京城商
議

(53) 金融組合業務
總況

道別
組合數、組合員數、負債〔出資金、政府下付金、積立金、預り金、借入金、各種勘定、合計〕、資産〔拂込未済出資金、貸付金、所有物、朝鮮殖産銀行媒介貸付金、現金及預け金、各種勘定、合計〕

同
同
同
大三年年報
總・統
計年報
同
總督府

(54) 各道金融組合
概況

道別・村落組合、都市組合、計
組合數、組合員〔員數、總戶數〕ノ割合〔口數、拂込済額〕諸積立金、借入金、預り金〔組合員、非組合員〕、貸付金及手形割引、三箇月以上延滞貸付及手形割引、媒介貸付、剩餘金、預け金及手許有金、農事改良低賃〔割當〕受ケタル總額、割當決定額

同
前年度
同
全南金
組過去
及現在
同
全南金
組聯合

(55) 村落、都市(總括)金融組合
業務概況

道別、總計、前月末、前年同月末
組合數、組合員數、出資金、政府下付金、法定準備金、特別積立金、借入金、預金及定期積金、振込金、雜勘定、利益金、合計

同
四箇月
前月末
月末現
在表
金融組
合
各月
金融組
合協會

(56) 同

―資金運轉ノ内譯―
拂込未済出資金、貸付金、所有物、媒介貸付金、雜勘定、預け金、現金、損失金、合計

同
同
同
同
同
同

(57) 村落金融組合
業務概況

―運轉資金ノ内譯―
組合數、組合員數、出資金、政府下付金、法定準備金、特別積立金、借入金、預金及定期積金、振込金、雜勘定、利益金、合計

同
同
同
同
同
同

(58) 同

―資金運轉ノ内譯―
拂込未済出資金、貸出金、所有物、媒介貸付金、雜勘定、預け金、現金、損失金、合計

同
同
同
同
同
同

(59) 都市金融組合
業務概況

―運轉資金ノ内譯―
組合數、組合員數、出資金、法定準備金、特別積立金、借入金、預金及定期積金、振込金、雜勘定、利益金、合計

同
同
同
同
同
同

(1) 多少形式を異にして明治四十四年以降の年報にもある。
(2) 三ヶ月前のこともある。

(69) 積立金累年比較	大正七年度以降累年	道別〔缺損補填準備金、特別準備金、計、積立組合〕計〔同上〕	圓	三年前年度末	現在表	大一〇年要覽	金組要覽	財務局
(70) 同 — 村落都市組合通計 — 都市組合	同	同	同	同	同	同	同	同
(71) 借入金累年比較 — 村落組合 — 都市組合	大正四年度以降累年	道別〔金額、借入組合〕計〔同上〕	同	同	同	同	同	同
(72) 同 — 村落都市組合通計 — 都市組合	大正七年度以降累年	同	同	同	同	同	同	同
(73) 同 — 村落都市組合通計 — 都市組合	同	同	同	同	同	同	同	同
(74) 種類別借入金	道別、計、前年度末	普通借入〔村落組合(金額、借入組合) 都市組合(同上)合計額〕特別借入〔同上〕當座借越〔同上〕手形再割引〔同上〕計〔同上〕	同	同	同	同	同	同
(75) 損益計算累年比較 — 村落組合 — 都市組合	大正四年度以降累年	道別〔總益金、總損金、純損益(利益、同上組合數、損失、同上組合數)計〔同上〕	同	同	同	同	同	同
(77) 同 — 村落都市組合通計	大正七年度以降累年	同	同	同	同	同	同	同

(1) 但し第一次、第二次要覽には助々年度末。
(2) 第一次要覽には明治四十年度以降第一次要覽には大正元年度以降。

(78) 諸經費累年比較

大正四年度以降累年

道別〔給料及手當、旅費、事務費、修繕費、計、組合數、一組合當平均〕計

圓 三年前₂年度末

年計表

大一〇年要覽

金組要覽

財務局

村落組合ノ部

(79) 同

大正七年度以降累年

同

同

同

同

同

同

同

同

(80) 各道金融組合遊金(含預ケ金)拂戻準備金)累年比較

大正四年度以降累年

道別〔預ケ金、現金、有價證券、計〕計〔同上〕

同

同

現在表

同

同

同

同

村落組合ノ部

(81) 同

大正七年度以降累年

同

同

同

同

同

同

同

同

村落都市組合通計ノ部

(82) 同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

(83) 各金融組合固定資金累年比較

大正四年度以降累年

道別〔地所、事務所、倉庫、什器其他、計〕計〔同上〕

同

同

同

同

同

同

同

村落組合ノ部

(84) 同

大正七年度以降累年

同

同

同

同

同

同

同

同

都市組合ノ部

(85) 同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

村落都市組合通計ノ部

(1)第一次要覽には明治四十年度以降、第二次要覽には大正元年度以降。(2)但し第一次、第二次要覽には前々年度末。

(86) 預リ金累年比 較	(87) 同	(88) 同	(89) 預ク主並種類 別預リ金累年 比較	(90) 同	(91) 同	(92) 預リ金預ク主 細別
一村落組合 ノ部一 大正六年度以降累年 道別〔受入額、拂戻額、現在額、同上〕 口數〕計〔同上〕 圓 三年前 年度末 年計及 現在表 大一〇年要 覽 金組要 覽 財務局	一都市組合 ノ部一 大正七年度以降累年 同 同 同 同 同 同 同	一村落都市 組合通計 ノ部一 同 同 同 同 同 同 同	一村落組合 ノ部一 大正六年度以降累年・組合員、非組合員、計 道別〔定期預金(金額、口數)貯蓄預金(同上)常座預金(同上)〕 同 同 現在表 同 同 同	一都市組合 ノ部一 大正七年度以降累年 同 同 同 同 同 同 同	一村落都市 組合通計 ノ部一 同 同 同 同 同 同 同	道別・村落組合、都市組合、計 組合員(金額、口數)業務監督規程第四十三條第三項ノ非組合員(組合員ト同一ノ家ニ在ル者(金額、口數)道府郡面(同上)學校(同上)畜産ニ關スル組合(同上)棉作及烟草耕作組合(同上)水産ニ關スル組合(同上)貯蓄契及組合(同上)其他ノ團體及營利法人(同上)計(同上)業務監督規程第四十三條第三項以外ノ非組合員(金額、口數)合計〔同上〕 同 三年前 年度末 同 大一三年要 覽 同

(1)第一次要覽には明治四十年度以降第二次要覽には大正元年度以降。
(2)但し第一次、第二次要覽には前々年度末。
(3)但し第二次要覽には前々年度末。

(02) 金融組合道別
貸出金残高

道別、合計、前月
末、前年同月末

無擔保貸、擔保貸、當座貸、割引手形、
其他、合計、金銀在高、預ケ金、所有
物〔有價證券、其他〕

千圓

三箇月
前月末

月末現
在表

昭四年七月
號

金融統
計 各月

京城手
形交換

(03) 全鮮道別銀行
及金融組合合
併貸出金残高

第二五一表ヲ見ヨ

(04) 全鮮銀行及金
融組合合併貸
出金月末別残
高

第二五〇七表ヲ見ヨ

(05) (金組)倉庫貨
物保管累年比
較

第一八一表ヲ見ヨ

(06) 使途別貸出金
累年比較

大正七年度以降累
年

道別〔農業資金、商工業資金、其他資
金〕計〔同上〕

圓

三年前₂
年度末

現在表

大一〇年要
覽

金融要
覽

財務局

(07) 同
—都市組合
ノ部—

同

同

同

同

同

同

同

同

(08) 同
—村落都市組
合通計ノ部—

同

同

同

同

同

同

同

同

(09) 貸出金使途細
別

道別・村落組合、
都市組合、計

農業資金内譯〔自作用土地購入、土地
改良、耕牛購入、農業用建物營繕購
入、肥料購入、人夫賃支拂、農具種苗
購入、其他、計〕商工業資金内譯〔店
舖設備及購入、商品仕入、工場設備及
購入、工業原料購入、請負金資金、其
他、計〕水産資金内譯〔漁船漁具設
備、漁業人夫賃支拂、製鹽設備及人夫
賃、海草採取設備及人夫賃、其他、計〕
其他雜資金内譯〔舊債償還、住宅設備、
糧食購入、其他、計〕合計

同

三年前₃
年度末

同

大一三年要
覽

同

同

(1) 昭和五年一月號
以前には此二項目
なく、調査費又は
定期貸、手形貸と
ある。
(2) 但し第一次、第
二次要覽には前々
年度末。
(3) 但し第二次要覽
には前々年度末。

(10) 全鮮勸業資金貸出金現在高表

第二五一三表ヲ見ヨ

(11) 代理及媒介貸付金累年比較

大正四年度以降累年

道別〔金額、口數、取扱組合〕計〔同上〕

三年前年度末

現在表

大一〇年要覽

金組要覽

財務局

(12) 組合數累年比較

同

道別〔設立累計、營業組合〕計〔同上〕

現在及年計表

同

同

同

(13) 同

― 都市組合ノ部 ―

大正七年度以降累年

同

同

同

同

同

同

同

(14) 同

― 村落都市組合通計ノ部 ―

同

同

同

同

同

同

同

同

(15) (金融)組合數下府面數ノ累年比較

大正四年度以降累年

道別〔組合總數、府面數〕計〔組合總數、府面數、組合總數ノ府面數ニ對スル割合〕

同

現在表

同

同

同

(16) (金融)組合員數累年比較

同

道別〔營業組合、組合員數〕計〔營業組合、組合員數、一組合當平均組合員數〕

同

同

同

同

同

(17) 同

― 都市組合ノ部 ―

大正七年度以降累年

同

同

同

同

同

同

同

(18) 同

― 村落都市組合通計ノ部 ―

同

同

同

同

同

同

同

同

(1) 第一次要覽には明治四十年度以降第二次要覽には大正元年度以降。(2) 但し第一次第二次要覽には前々年度末。

(19) (金融)組合員數、總戶數、ノ累年比較

大正四年度以降累年

道別(組合員數、總戶數)計(組合員數、總戶數、組合員數ノ總戶數ニ對スル割合)

三年前、現在表

大一〇年要覽

金融組要覽

財務局

(20) 職業別(金融)組合員數

道別、計、前年度末

農業(組合員數(村落組合、都市組合、計)總戶數、組合員數ノ總戶數ニ對スル割合) 商工業(同上) 其他(同上) 計(同上)

同

同

同

同

同

(21) 村落金融組合區域內内鮮人世帶ノ資産程度並組合員加入狀況表

道別、計・世帯、組合員

所有土地法定地價別(金額別) 同上計、戶別割賦課標準額別(同上) 同上計、戶別割賦課等級別(等級別) 同上計

三年前年度末

同

昭三年要覽

同

同

(22) 同 一 總括表

上、中、下、計・内鮮人世帯數、組合員數、世帯數ニ對スル組合員數ノ比

戶別割賦課等級別、戶別割賦課標準額別、所有土地法定地價別

同

同

同

同

同

(23) 都市金融組合區域內内鮮人世帶ノ資産程度並組合員加入狀況表

道別、計・世帯、組合員

戶別割賦課標準額別(金額別) 同上計、戶別割賦課等級別(等級別) 同上計

同

同

同

同

同

(24) 同 一 總括表

上、中、下・内鮮人世帯數、組合員數、世帯數ニ對スル組合員數ノ比

戶別割賦課等級別、戶別割賦課標準額別

同

同

同

同

同

地方

(25) (京畿金融組合) 竝所屬組合損益狀況

本會、組合別、村落組合合計、同平均、組合總計

利益(利息及割引料、手数料及保管料、雜益其他、經費補助金、合計) 損失(支拂利息、給料及手當、旅費、事務費、其他、合計) 純損益

圓

前年度

年計表

京畿金融組要覽

各年

京畿金融組合

(1) 第一次要覽には明治四十年度以降第二次要覽には大正元年度以降、(2) 但し第一次、第二次要覽には前々年度末。

(33) (京畿金融組聯合會) 運轉資金及資金運用各年度末比較表

大正七年度以降累
貸付金、預ケ金、所有物、其他、合計、備考

圓
前年度
現在表

京畿金融組事業成積要覽

各年
京畿金融組聯合會

—資金運用—

(34) (忠北金融組) 聯合會貸付及預リ金業務累年比較表

會員數、貸付〔普通貸付、當座貸越、特別貸付、計〕、預リ金〔定期、當座、特別、身元保證、計〕

忠北金融組事業成積要覽

忠北金融組聯合會

(35) (忠北金融組) 聯合會運轉資金累年比較表

會員數、拂込済出資金、積立金、政府借入金、銀行借入金、預リ金、繰越金、剩餘金、計

同

同

同

(36) (忠北金融組聯合會) 累年年度末比較貸借對照表

資產〔拂込未済出資金、貸付金、預ケ金、假拂金、地所、建物、什器、有價證券、現金、當期損失金、前期損失金、總計〕、負債〔出資金、缺損補填準備金、特別準備金、借入金、預リ金、職員身元保證金、假受金、前年度繰越金、當期剩餘金、總計〕

同

同

同

(37) (全北金融組聯合會) 業務累年比較表

運轉資金〔會員數、拂込済出資金、積立金、借入金、預リ金、雜勘定、剩餘金、合計〕、資金運用〔貸付金、所有物、預ケ金、雜勘定、損失金、合計〕

全北金融組業務概況

全北金融組聯合會

(38) 全羅南道金融組聯合會業務累年狀況表

會員數、出資金、積立金、借入金、預リ金、雜勘定、剩餘金、合計

全南金融組過去及現在

全南金融組聯合會

—負債—

(39) 同

二、資金運轉ノ部貸借對照表

同

拂込未済出資金、貸付金、所有物、預ケ金、手許有金、雜勘定、損失金、合計

同

同

同

同

同

同

(1) 備考には材料、運出組合別の會員數を記す。
(2) 資産と負債とは元來別表となる。

(40) (慶北)金融組
聯合會運轉
資金累年比較
表

大正七年度以降累年	會員數、拂込濟出資金、積立金、政府借入金、銀行借入金、預り金、繰越金、剩餘金、計	圓	前年度末	現在表	慶北金組事業成績要覽	各年	慶北金組聯合會
-----------	--	---	------	-----	------------	----	---------

(41) (慶南)金融組
聯合會運轉
資金及資金運
用各年度末比
較表

十箇年度溯及累年	運轉資金〔拂込濟出資金、各種準備金、借入金、預り金、剩餘金、其他勘定、計〕、資金運用〔貸付金、預け金、所有物、其他勘定、計、所屬會員〔村落組合、都市組合、產業法人、計〕〕	同	同	同	慶南金組事業成績要覽	同	慶南金組聯合會
----------	---	---	---	---	------------	---	---------

(42) (慶南)金融組
聯合會業務
現況表

科目別、合計	資產金額、負債金額	錢	同	同	同	同	同
--------	-----------	---	---	---	---	---	---

(43) (慶南)金融組
聯合會損益
計算累年比較
表

十箇年度溯及累年	利益〔收入利息、經費補助、雜益、計〕 損失〔支拂利息、給料及手當、旅費、事務費、表彰費、其他、計〕、純益	圓	同	同	同	同	同
----------	---	---	---	---	---	---	---

(44) (慶南)金融組
聯合會損益
計算一覽表

科目別、合計	利益金額、損失金額	錢	同	同	同	同	同
--------	-----------	---	---	---	---	---	---

(45) (慶南)金融組
聯合會剩餘
金處分表

前年度繰越金、本年度剩餘金、計、剩餘金處分內譯〔缺損補填準備金、特別準備金、配當金、同上中出資拂込=充當、翌年度繰越〕	同	同	同	同	同	同	同
---	---	---	---	---	---	---	---

(46) (黃海)金融組
聯合會)業
務累年比較表

大正七年度以降累年	運轉資金〔會員數、出資金、積立金、借入金、預り金、雜勘定、剩餘金、計〕、資金運轉〔拂込未濟出資金、貸付金、所有物、預け金、雜勘定、損失金、合計〕	圓	同	同	同	同	黃海金組事業成績要覽	同	黃海金組聯合會
-----------	--	---	---	---	---	---	------------	---	---------

(47) (平安南道金融組) 聯合會主要業務累年比較表

大正七年度以降累年

會員數、出資金、拂込済出資金、準備金、政府借入金、借入金、當座借越、特別借入金、短期借入金、特別低利借入金、定期貸付金、年賦貸付金、短期貸付金、特別貸付金、當座貸越、特別低利貸付金、定期預り金、當座預り金、特別預り金、純益金

前年度 現在表

平南金融組 事業要覽

平南金融組聯合會

(48) 平安北道金融組合聯合會業務概況

同

會員數、運轉資金ノ内譯〔出資金、準備金、政府借入金、借入金、預り金、雜勘定、純益、合計〕、資金運轉ノ内譯〔拂込未済出資金、長期貸付金、短期貸付金、當座貸越、特別貸付金、所有物、遊金、雜勘定、現金、純損金、合計〕

前年度 同

平北金融組 事業要覽

平北金融組聯合會

(49) (平北)金融組合聯合會業務概況

同

會員數、運轉資金ノ内譯〔出資金、準備金、政府借入金、借入金、預り金、雜勘定、純益、合計〕、拂込未済出資金、資金運轉ノ内譯〔長期貸付金、短期貸付金、當座貸越、特別貸付金、所有物、遊金、雜勘定、現金、雜遊金、合計〕

前々年度末 同

平北統計年報

平北

(50) (江原金融組)聯合會主要業務累年比較表

大正七年度以降累年、最近年度對前年度比較増減

會員數、拂込済出資金、準備金、借入金、預り金、當期剩餘金、貸付金、預り金、所有物、經費、一組合當〔預り金、貸付金〕

前年度末 同

江原金融組 事業要覽

江原金融組聯合會

(51) 咸鏡南道金融組合聯合會業務概況

大正七年度以降累年

會員數、運轉資金ノ内譯〔出資金、準備金、政府借入金、借入金、預り金、雜勘定、純益、合計〕、資金運轉ノ内譯〔拂込未済出資金、長期貸付金、短期貸付金、當座貸越、特別貸付金、所有物、遊金、雜勘定、純損益、合計〕

前年度末 同

咸鏡南金融組 事業要覽

咸鏡南金融組聯合會

(52) (咸北金融組合)聯合會運轉資金累年比較表

同

會員數、拂込済出資金、積立金、政府借入金、銀行借入金、預り金、繰越金、剩餘金、計

前年度末 同

咸北金融組 事業要覽

咸北金融組聯合會

(53) 威北金融組合 借對照表

(54) 威北金融組合 聯合會貸付及預り金業務累年比較表

(55) 京畿金融組合 所屬組合主要業務各年度末比較表

(55) 同

均高一組合平均

(57) 京畿金融組合 所屬組合別運轉資金及資金運用一覽表

(58) 京畿金融組合 所屬組合預り金業務一覽表

(59) 京畿金融組合 所屬組合貸出業務一覽表

資金〔拂込未済出資金、貸付金、預り金、假拂金、地所、建物、什器、有價證券、流込物件、現金、總計〕負債〔出資金、缺損補填準備金、特別準備金、配當金、借入金、預り金、職員身元保證金、假受金、前年度繰越金、當期剩餘金、總計〕

大正七年度以降累年
會員數、貸出金〔普通貸付、當座貸越、特別貸付、計〕預り金〔定期預金、當座預金、特別預金、職員身元保證金、計〕

大正元年度以降累年・村落組合・都市組合
組合數、組合員數、拂込済出資金、政府下付金、缺損補填及特別準備金、借入金、預り金、貸付金、媒介貸付金

同
組合員數、拂込済出資金、準備金、借入金、預り金、貸付金

同
組合別、村落組合計、同平均、都市組合計、同平均、總計
運轉資金〔基本金、拂込済出資金、準備金、借入金、預り金、純損金、其他、合計〕資金運用〔貸付金、所有物、預り金及現金、其他、合計〕

同
前年度末現在、本年度受入、同拂戻、本年度末現在、組合員預り金〔口數、金額〕非組合員預り金〔同上〕年度末現在內譯〔定期、据置〔口數、契約高、拂込高〕當座、貯蓄、身元保證金〕

同
前年度末現在、本年度貸出、同償還、本年度末現在、同上內譯〔保證、動産、不動産、定期、年賦、農改低利貸付及手形割引、特殊産業低利貸付、當座貸越〕貸付金ニ對スル經費ノ割合〔前年、本年〕

圓 前年度 現在表 威北金 組事業 成積要 各年 威北金 組聯合

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 京畿金 組事業 成積要 同 京畿金 組聯合

同 同 同 同 同

同 同 同 同 同

同 同 年計及 現在表 同 同

同 同 同 同 同 昭元年々報 同 同

(69) 京城府内金融組合貸出金残高並同利率
 高 | 貸出金残高 |
 金融組合別、合計、前月末、前年同月末
 無擔保貸、擔保貸、當座貸、割引手形、其他、合計、金銀在高、預ケ金、所有物〔有價證券、其他〕
 千圓
 前々月末
 月末現在表
 昭四年七月計
 各月
 京城府手形交換所

(70) 同
 最高、最低
 貸付金〔割引手形、當座貸〕普通貸付金〔擔保貸、無擔保貸〕特別貸付金〔同上〕
 日歩、同
 月中最高最低表
 昭四年九月
 同
 同

(71) 仁川金融組合預金取扱高種別表
 二年溯及累年・預金高、拂戻高、年末残高
 預金種類別、合計
 圓
 前年末
 年計表
 仁川商議統計
 各年
 仁川商議

(72) 仁川金融組合貸出金種類別帳尻表
 二年溯及累年・六月末、十二月末
 貸出金種類別、合計
 同
 同
 現在表
 同
 同

(73) (忠北)各金融組合設立以來ノ各年度末主要業務狀況表
 村落金融組合ノ部 |
 明治四十一年度以降累年
 組合數、主要業務總額〔組合員、出資金、貸付金、預リ金、媒介貸付金、剩餘金〕同上ニ對スル一組合平均〔同上〕
 同
 前年度末
 同
 忠北金組事業成績要覽
 同
 忠北金組聯合會

(74) 同
 都市金融組合ノ部 |
 大正七年度以降累年
 同
 同
 同
 同
 同

(75) (忠北所屬)金融組合前年度末ト本年度末主要業務比較増減表
 組合別、村落組合計、總計
 組合員〔本年度末、前年度末、増減〕貸付金〔同上〕預リ金〔同上〕媒介貸付金〔同上〕
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(1)昭和五年一月號以前には此二項目なく、證書授受は定期貸、手形貸とある。

(83) (忠北所屬)金
融組合取引件
數表
組合別、村落組合
計、同一組合平
均、總計
各月別、以上計、執務日數、一日平均
取引件數、有給職員數、一日職員一人
當り
前年度 年計表
忠北金
組事業
成續要
各年
忠北金
會 融組合

(84) (忠北所屬)金
融組合平均貸
付金並預り金
ト有給職員一
人當割合表
組合別、村落組合
計、一組合平均、
總計
貸付金〔平均貸付金、職員數、職員一
人割額〕預り金〔平均預り金、職員一
人割額〕
同 現在及
比例表
同 同 同

(85) (忠北所屬)金
融組合組合員
數ト區域內總
戶數及貸付金
並組合員預り
金表
組合別、村落組合
計、都市組合計、
總計
組合員數、區域內總戶數、百分比、貸
付金〔總額、一組合員當〕組合員預り
金〔同上〕
同 同 同 同 同

(86) (忠北所屬)金
融組合預り金
業務一覽表
組合別、村落組合
計、同一組合平
均、總計
前年度末現在、本年度受入、本年度拂
戻、本年度末現在〔定期、通知、貯蓄、
振込、身元保證金、計〕
現在及
年計表
同 同 同 同

(87) (忠北所屬)金
融組合各種預
り金受拂表
同
組合員〔前年度末現在、本年度受入、
本年度拂戻、本年度末現在〕團體及組
合員家族〔同上〕一般〔同上〕合計
〔同上〕
同 同 同 同

(88) (忠北所屬)金
融組合貸付業
務一覽表
組合別、村落組合
計、一組合平均、
總計
前年度末現在、本年度貸付、本年度償
還、本年度末現在〔保證、手形、不動
產、動產、農改、預金部、年賦、定期
當座、計〕
同 同 同 同

(89) (忠北所屬)金
融組合諸貸付
金一口當金額
一覽表
同
貸付金總額〔口數、金額、一口當〕預
金手形〔同上〕保證〔同上〕手形〔同
上〕不動產〔同上〕動產〔同上〕定期
〔同上〕農改〔同上〕預金部〔同上〕
同 現在表
同 同 同

第二篇 朝鮮統計表索引

(90) (忠北所屬) 金融組合貸付金
 ↓ 延滞貸付金
 ↓ 百分比表

組合別、村落組合計、一組合平均、總計

總額(貸付金、滞貸額(三ヶ月以上、三ヶ月以内、計)同上百分比、長期貸付金(貸付金、滞貸額(三ヶ月以上、三ヶ月以内、計)同上百分比、短期貸付金(貸付金、滞貸額(三ヶ月以上、三ヶ月以内、計)同上百分比

%圓
 前年度
 現在及比率表

忠北金
 組事業
 成績要覽
 各年
 忠北金
 組聯合會

(91) (忠北所屬) 金融組合媒介貸付業務一覽表

組合別、村落組合計、同一組合平均、總計

前年度末現在、本年度貸付、本年度償還、本年度末現在(口數、金額)

圓
 現在及年計表

忠南金
 組統計表
 忠南金
 組聯合會

(92) (忠南金組聯合會) 所屬組合業務累年比較表
 ↓ 村落組合

大正九年度以降累年

組合數、組合員數、拂込済出資金、準備金、剩餘金、借入金、預り金(組合員(金額、口數、一口平均)非組合員(同上)計(同上))、貸出金(短期資金(金額、口數、一口平均)、長期資金(同上)特別低利資金(金額、口數)計(金額、口數、一口平均)媒介貸付、一組合平均(組合員數、拂込済出資金、預り金、貸付金、媒介貸付金)

圓
 現在表

忠南金
 組統計表
 忠南金
 組聯合會

(93) 同
 ↓ 都市組合

大正十三年度以降累年

同

圓
 現在表

忠南金
 組聯合會

(94) (忠南金組聯合會) 所屬組合資產負債表
 ↓ 負債

組合別、村落組合小計、同上平均、都市組合小計、同上平均、合計

經過年度、出資金、政府下付基本金、各種準備金、前年度繰越金、借入金、預金及積金、銀行及他組合勘定、各種勘定、利益金、合計、純益金

圓
 現在表

忠南金
 組聯合會

(95) 同
 ↓ 資產

同

組合員數、拂込未済出資金、前期損金、貸出金、媒介貸付金、預け金、所有物、現金、各種勘定、損失金、合計、純損金

圓
 現在表

忠南金
 組聯合會

(96) (忠南金組聯合會) 所屬組合損益高比較

同

利益(收入利息、補助金、其他、合計(金額、運轉資金千圓當り金額))、損失(支拂利息(金額、運轉資金千圓當り金額)、給料及手當(同上)、旅費(同上)、事務費(同上)、替替費、其他、合計(金額、運轉資金千圓當り金額))

圓
 現在表

忠南金
 組聯合會

(11) (全北所屬金融組合) 預リ
 融組合) 預リ
 金増減計劃對
 實績比較表

組合別、都市組合
 計、同上平均、村
 落組合計、同上平
 均、合計

前年度末現在、計畫(受入、拂戻、増減)實績(同上)本年度末現在、計畫對實績比較増減

前年度末
 年計表

全北金
 組業務
 各年
 全北金
 會聯合

(12) (全北所屬金融組合) 貸付
 融組合) 貸付
 金種別一覽表

同

本年度末現在(口數、金額)前年度末對本年度末)比較増減、普通貸付金(長期(口數、金額)短期擔保(同上)短期保證(同上)擔保手形(同上)無擔保手形(同上)擔保當座貸越(同上)保證當座貸越(同上)割引手形(無擔保割引手形(口數、金額)特別貸付金(長期農事改良資金(口數、金額)短期農事改良資金(同上)長期特別產業資金(同上)短期特別產業資金(同上))

同

現在表

同

同

同

(13) (全北所屬金融組合) 貸付
 融組合) 貸付
 金計劃對實績
 比較表

同

前年度末現在、計畫(貸付、回收、増減)實績(同上)本年度末現在、計畫對實績比較増減

同

年計表

同

同

同

(14) (全北所屬金融組合) 組合
 融組合) 組合
 別三箇月以上
 延滞貸付金一
 覽表

同

三ヶ月以上(口數、金額)六ヶ月以上(同上)一ヶ年以上(同上)二ヶ年以上(同上)合計(同上)貸付金總額(同上)歩合、順位、前年度末現在(歩合、順位)

同

現在表

同

同

同

(15) (全北所屬金融組合) 組合
 融組合) 組合
 別貸付金使途
 別一覽表
 農事資金

同

土地改良(口數、金額)自作用土地購入(同上)特殊產業資金(土地)(同上)種子及種苗(同上)肥料購入(同上)農業用入夫賃(同上)農具購入(同上)耕牛買入(同上)特殊產業資金(同上)農業用建物(同上)耕作期中糧食(同上)小作料支拂(同上)小作權買入(同上)農事改良資金(同上)農業充テタル舊債償還(同上)其他(同上)計(同上)

同

同

同

同

同

(16) 同
 商工業其
 他資金

同

目的別(口數、金額)計(同上)

同

同

同

同

同

同

(24) (全南所屬) 金融組合預り金狀況表

組合別、都市組合計、村落組合計、

前年度末現在(口數、金額) 本年度末現在(口數、金額) 本年度末現在(口數、金額) 同上内譯(定期預金(口數、金額) 貯蓄預金(同上) 貯蓄預金(同上) 當座預金(同上) 對前年度末比較(口數、金額)

圓

前年度末

現在及年計表

全南過去及現在

各年

全南金融組合會

(25) (全南所屬) 金融組合預金者方面別狀況表

同

預り金總額(口數、金額) 内譯(組合員(口數、金額) 非組合員(官公署團體(口數、金額) 其他(非組合員(同上) 預り金總額ニ對スル割合(組合員(口數、金額) 官公署團體(同上) 其他(非組合員(同上))

% 圓

同

現在及比率表

(26) (全南所屬) 金融組合貯金テ績狀況表

大正十三年度以降累年・都市組合、村落組合・以上積年累計

貯金デニーヨリ取扱總實績(口數、金額) 同上新規預入取扱實績(同上)

圓

同

年計及積年累計表

同

同

同

(27) (全南) 貸付手形割引業務狀況

組合別、都市組合計、村落組合計、平均

短期(保證(口數、金額) 融資擔保(同上) 不動產擔保(同上) 農事改良(同上) 期限制(同上) 割引手形(同上) 計(同上) 長期(定期(口數、金額) 年賦(同上) 農事改良(同上) 計(同上) 期限制(同上) 金部資金(口數、金額) 特別低利(預計(同上) 當座貸越(口數、金額) 對前年度比較増減(同上) 前年度ト、期限過増減金額

同

同

現在表

同

同

同

(28) (全南) 府郡島別資金散布並預り金比較表

府郡島別、以上合計、一府郡島平均

面數、總戶數、組合員數、貸付金(短期(口數、金額) 長期(同上) 計(同上) 媒介貸付金(口數、金額) 預り金(同上)

同

同

同

同

同

同

(29) (全南所屬) 金融組合貸付金用途別表

組合別、都市組合計、村落組合計、總計

農業資金(口數、金額) 商業資金(同上) 工業資金(同上) 水産資金(同上) 舊債償還資金(同上) 造林資金(同上) 其他資金(同上) 總計(同上)

同

同

同

同

同

同

(30) (全南) 朝鮮殖産銀行媒介貸付金狀況表

組合別、合計

前年度末現在(口數、金額) 貸付、回收、本年度末現在(口數、金額) 同上用途別(農、商、水産、舊債整理、其他) 期限過貸付(口數、金額)

同

同

現在及年計表

同

同

同

(31) (全南) 組合員及出資ノ狀況

組合別、都市組合計、同上平均、村落組合計、同上平均

區域〔面數、戶數〕組合員〔員數、一區當組合員數、百戶當同上、內詳別(内、鮮)職業別(農、商、工、水産業、其他)〕出資金〔總口數、拂込済總口數、一人當口數、一人當拂込済額〕

圓 前年度 現在表

全南金組過去及現在 各年 全南金組合

(32) (全南) 所屬金融組合倉庫利用狀況

第二〇〇七表ヲ見ヨ

(33) 木浦金融組合營業成績月別對照表

月別、合計

預金〔受入高、拂戻高〕貸金〔貸付高、回收高〕

圓 前年末 月計表

木浦商議統計 各年 木浦商議

(34) 木浦金融組合金融成績表

本月、前年同月

預金〔預り高、拂戻高、月末現在高〕貸金〔貸出高、回收高、月末現在高〕

同 前月末 同

木浦商議月報 各月 同

(35) 木浦金融組合預金年末現在高預金者別表

三年溯及累年・内、鮮、計

預金種類別、合計

同 前年末 現在表

木浦商議統計 各年 同

(36) 木浦金融組合預金月別受拂高表

月別、合計

預金種類別〔受入高、拂戻高、月末現在高〕合計〔同上〕

同 同 月計表

同 同 同

(37) (木浦金融組合) 預金取扱高種別表

本月、前年同月、一月以降累計・預り高、拂戻高

定期預金、定期積金、當座預金、据置預金、貯蓄預金、計

同 前月末 月計及積月累計表

木浦商議月報 各月 同

(38) (木浦金融組合) 預金(月末)現在高及預金者別表

本月、前年同月・内、鮮、計

同

同 同 月末現在表

同 同 同

(39) 木浦金融組合貸付金年末現在高貸付先別表

三年溯及累年・内、鮮、計

貸付金種類別、合計

同 前年末 現在表

木浦商議統計 各年 同

(40) 木浦金融組合
 貸付金月別貸付金回收高表
 月別、合計
 貸付金種類別〔貸付高、回收高、月末現在高〕合計〔同上〕
 前年末 月計表
 木浦商 年報
 各年 木浦商 議

(41) (木浦金融組合) 貸出金取扱高種別表
 本月、前年同月、一月以降累計・貸出高、回收高
 長期貸付、短期貸付、當座貸越、手形割引、計
 前月末 月計及 積月累計表
 木浦商 議月報
 各月 同

(42) (木浦金融組合) 貸出金(月末)現在高及貸出先別表
 本月、前年同月、内、鮮、計
 長期貸付、短期貸付、當座貸越、手形割引
 同 同 同
 月末現在表
 同 同 同

(43) 木浦金融組合 貸付金現在擔保別並用途別表
 月別、一ヶ月平均
 擔保別〔種類別、計〕用途別〔同上〕
 同 同
 前年末 月末現在及月平均表
 木浦商 議統計 年報
 各年 同

(44) (木浦金融組合) 貸出金用途別
 農、工、商、雜資、金、計
 長期貸付、短期貸付、當座貸越、手形割引、計
 同 同
 前月末 月末現在表
 木浦商 議月報
 各月 同

(45) (木浦金融組合) 貸出金擔保別
 不動産、有價證券、商品、信託、合計
 長期貸付、短期貸付、當座貸越、手形割引
 同 同
 同 同
 同 同

(46) (慶北) 所屬金融組合主要業務累年比較表
 大正三年度以降累年
 年度末現在〔組合數、組合員數、貸付金、預り金、媒介貸付金〕一組合當平均〔組合員數、貸付金、預り金、媒介貸付金〕
 同 同
 前年度 現在表
 慶北金融組事業成績要覽
 各年 慶北金融組合

(47) 同 都市組合
 大正八年度以降累年
 年度末現在〔組合數、組合員數、貸付金、預り金〕一組合當平均〔組合員數、貸付金、預り金〕
 同 同
 同 同

(48) (慶北) 所屬金融組合主要業務比較表
 組合別
 組合員〔前年度、本年度、増減〕預り金〔同上〕貸付金〔同上〕媒介貸付金〔同上〕
 同 同 同 同 同
 同 同 同 同 同

(49) (慶北)所屬金
融組合取引金
額件數比較表

組合別、合計

貸付金(貸付(口數、金額)回收(同上)預り金(預入(口數、金額)拂戻(同上)其他(入金(口數、金額)出金(同上)合計(口數、金額)取引日數及職員(日數、職員數、延人員)一日取扱高(口數、金額)職員一人一日當取扱高(同上)

圓

前年度
年計表

慶北金
組事業
成績要
覽
慶北金
組聯合
會

(50) (慶北)所屬金
融組合運轉資
金累年比較表
—村落組合—

大正三年度以降累
年

一組合當、一組合員當、運轉資金(拂込濟出資金、基本金、積立金、借入金、預り金、繰越金、剩餘金、其他、計)

同

同

現在表

同

同

同

(51) 同
—都市組合—

大正八年度以降累
年

同

同

同

同

同

同

同

(52) (慶北)所屬金
融組合資產負
債表

組合別、合計

資產之部(拂込未濟出資金、貸付金、媒介貸付金、預け金、所有物、雜勘定、金銀、前期損失、本年度純損、合計)組合員數、負債之部(出資金、基本金、各種準備金、借入金、預り金、預銀勘定、雜勘定、本年度純益、合計、三ヶ月以上期限超過貸付金)

同

同

同

同

同

同

(53) (慶北)所屬金
融組合損益計
算累年比較表
—村落組合—

大正三年度以降累
年

損益(當期利益、當期損失、純益)一組合當純益

同

同

同

同

同

同

(54) 同
—都市組合—

大正八年度以降累
年

同

同

同

同

同

同

同

(55) (慶北)所屬金
融組合別損益
一覽表

組合別、合計

利益(收入利息、手数料、保管料、經費補助、其他、計)損失(支拂利息、給料、旅費、事務費、其他、計)剩餘金

同

同

年計表

同

同

同

(56) (慶北)所屬金
融組合別預り
金業務一覽表

同

前年度末現在、本年度受入、本年度拂戻、本年度末現在(定期、當座、貯蓄、據置、保證金、計)

同

同

現在及
年計表

同

同

同

(57) (慶北)所屬金融組合別預り金類別表
 一組合員部
 組合別、合計

(58) 同
 一非組合員部

(59) (慶北)所屬金融組合別貸付引業務一覽表

(60) (慶北)所屬金融組合)貸付金使途別表

(61) (慶北)所屬金融組合別媒介貸付業務一覽表

(62) (慶北)所屬金融組合別組合員及出資口數增減表

定期預金(口數、金額)貯蓄預金(同上) 据置貯金(同上) 當座預金(同上) 計(同上)

前年度末現在、本年度貸付、本年度償還、本年度末現在(保證、不動產、動產、割引、當座貸越、年賦、定期、農事改良低利貸付、低利貸付金、計)

農業資金(自作用土地購入(口數、金額)土地改良(同上)牛馬購入(同上)農業用建物營繕費(同上)肥料購入(同上)勞銀支拂(同上)農具種苗購入(同上)其他(同上)計(同上)商業工業水產業資金(店舖設備(口數、金額)商品仕入(同上)工場設備(同上)工業原料(同上)以上計(同上)漁船漁具購入(同上)漁業人夫賃支拂(同上)製鹽資金(同上)以上計(同上)其他)資金(舊債償還(口數、金額)住宅設備(同上)糧食買入(同上)其他(同上)計(同上)合計

前年度末、本年度貸付、本年度回收、本年度末現在(口數、金額)取立金

組合員(前年度末、増、減、本年度末)出資口數(同上)

前年度末 現在表

現在及年計表

現在表

現在及年計表

慶北金融組合 各年 慶北金融組合 成績要覽

(63) (慶北)所屬金融組合區域內戶數對組合員數預り金及貸付金比較表

組合別、合計

區域内〔面數、戶數〕組合員〔員數、一面當、百戶當〕預り金〔金額、一戶當〕貸付金〔金額、一組合員當、一戶當〕

前年度 現在表

慶北金組事業成績要覽

各年

慶北金組聯合會

第二〇一二表ヲ見ヨ

(64) (慶北)所屬金融組合倉庫利用狀況一覽表

(65) 大邱市内金融組合資産總括表

組合數、組合員數、資産諸勘定別、合計、純損金

前年末 現在表

昭元年々報

大邱商議統計年報

各年

大邱商議

(66) 大邱市内金融組合負債總括表

組合數、組合員數、負債諸勘定別、合計、純益金

前年末 現在表

同

同

同

(67) (慶南)所屬金融組合主要業務累年比較表

十箇年度溯及累年・村落組合、都市組合

組合數、年度末現在〔組合員數、預り金、貸付金、媒介貸付金〕一組合當平均〔同上〕

前年度 同

慶南金組事業成績要覽

同

慶南金組聯合會

(68) (慶南)所屬金融組合業務現況表

一資産ノ部

組合別、村落組合小計、同上一組合當平均、都市組合小計、同上一組合當平均、合計

拂込未済出資金、貸付金、媒介貸付金、所有物、各種勘定、預ケ金、現金、損失金、計

同

同

同

(69) 同

一負債ノ部

出資金、基本金、各種準備金、借入金、預り金、殖産銀行勘定、各種勘定、利益金、計

同

同

同

(70) (慶南)所屬金融組合運轉資金累年比較表

十箇年度溯及累年・村落組合、都市組合

組合數、年度末現在運轉資金〔拂込済出資金、基本金、諸積立金、借入金、預り金、雜勘定、當期剩餘金、計〕一組合當平均運轉資金

同

同

同

(71) (慶南)所屬金融組合損益計算一覽表

組合別、村落組合小計、同上一組合當平均、都市組合小計、同上一組合當平均、合計

利益〔收入利息、割引料、手数料、保管料、經費補助、其他、計〕損失〔支拂利息、諸經費、雜損、計〕差引純益

同

同

年計表

同

同

(1)昭和二年以前の年報には組合別の年報がある。

(72) (慶南) 所屬金融組合經費比較表

組合別、村落組合小計、同一組合當平均、都市組合小計、同一組合當平均、合計

經費〔給料及手當、旅費、事務費、營繕費、計〕組合員ニ對スル歩合〔總額一人當平均〕預リ金ニ對スル歩合〔總額、歩合〕貸付金ニ對スル歩合〔同上〕

% 圓

前年度年計及比率表

慶南金融事業要覽

各年

慶南金融聯合會

(73) (慶南) 所屬金融組合剩餘金處分一覽表

同

本年度剩餘金〔本年度純剩餘金、前年度繰越金、合計〕剩餘金處分內譯〔法定準備金、特別積立金、配當金〔總額、出資ニ充當〕翌年度繰越〕配當歩合

圓

現在表

同

同

同

(74) (慶南) 所屬金融組合政府下付金並借入金種類別表

同

政府下付金〔受入額、無利子預入額、差引殘高〕借入金〔特別〔無利子、基金、特殊產業〕農事改良〕普通〔短期、長期、當座借越〕計

同

同

同

同

(75) (慶南) 所屬金融組合預リ金及定期積金種類並預ケ主別一覽表

同

總額〔口數、金額〕種類別〔定期、貯蓄、据置、當座、定期積金〕預ケ主別〔組合員〔口數、金額〕非組合員〔同上〕

同

同

同

同

(76) (慶南) 所屬金融組合預リ金及定期積金増減計劃對實績比較表

同

前年度末現在、計差〔受入、拂戻、増減〕實績〔同上〕本年度末現在、計差對實績比較増減

同

年計表

同

同

同

(77) (慶南) 所屬金融組合貸付金種類別一覽表

同

總額〔口數、金額〕內譯〔長期〔口數、金額〕短期擔保〔同上〕短期保證〔同上〕特殊產業長期〔同上〕同上短期〔同上〕村落農事改良長期又ハ都市當座貸越〔同上〕村落農事改良短期又ハ都市手形割引〔同上〕

同

現在表

同

同

同

(78) (慶南) 所屬金融組合貸付金増減計劃對實績比較表

同

前年度末現在、計差〔貸付、償還、増減〕實績〔同上〕本年度末現在、計差對實績比較増減

同

年計表

同

同

同

(79) (慶南)所屬金融組合貸付金使途別一覽表

組合別、村落組合
小計、同一組合
當平均、都市組合
小計、同一組合
當平均、合計

農業資金〔土地購入、土地改良、農舍設備、牛馬購入、肥料購入、農具購入、人夫賃、舊債償還、其他、小計〕總額
=對スル比、商工業資金〔店舗設備、商品仕入、工業設備、工業原料購入、舊債償還、小計〕總額=對スル比、雜資金〔水産業資金、副業資金、舊債償還、其他、小計〕總額=對スル比

圓
前年度
現在表

慶南金融事業
各年
慶南金融組合

(80) (慶南)代金取立業務一覽表

同

取立總額〔口數、金額〕殖銀委託地方別內譯〔釜山(口數、金額)馬山(同上)晉州(同上)統營(同上)其他(同上)〕金融組合委託〔口數、金額〕

圓
同
年計表

同
同

(81) (慶南)所屬村落金融組合倉庫利用狀況一覽表

第二〇一六表ヲ見ヨ

(82) (慶南)所屬金融組合對實績比較表

組合別、村落組合
小計、同一組合
當平均、都市組合
小計、同一組合
當平均、合計

前年度末現在、計畫〔加入、脫退、増減〕實績〔同上〕本年度末現在、計畫對實績比較増減

前年度
年計表

慶南金融事業
各年
慶南金融組合

(83) (慶南)所屬金融組合內鮮人別並職業別表

同

組合員總數、內鮮人別〔內、鮮〕職業別〔農、商、工、水産、雜業〕

同
現在表

同
同

(84) (慶南)金融組合員數ト區域內總戶數及貸付金並預リ金比較表

同

組合員數、區域內總戶數、同上百分比、貸付金〔總額、一組合員當平均〕組合員預リ金〔同上〕

圓
同
同

同
同

(85) 釜山金融組合預金月別比較表

三年溯及累年・預金高、拂戻高、殘高

月別、合計

圓
前年末
月計表
昭四年要覽

釜山統計要覽
同
釜山商議

(86) 釜山金融組合
預金種別表

三年溯及累年・預金高、拂戻高、年末殘高
定期預金、當座預金、小口預金、雜種預金、合計

前年末
年計表

釜山統
計要覽
各年
釜山商

(87) (釜山)諸金融
組合預金取扱
高

本月、前年同月、預入高、拂戻高、殘高
定期、當座、小口、其他諸預金、合計

前々月
月計表

釜山商
購月報
各月
同

(88) 釜山金融組合
貸出金月別比
較表

三年溯及累年・貸出高、回收高、殘高

月別、合計

同
前年末
同
昭四年要覽

釜山統
計要覽
各年
同

(89) 釜山金融組合
貸出金種別表

同
證書貸、當座貸越、割引手形、合計

同
同
年計表

同
同
同

(90) (釜山)諸金融
組合貸出金取
扱高

本月、前年同月、貸出高、入金高、殘高

證書貸、手形貸、當座貸越、割引手形、合計

同
前々月
月計表

釜山商
購月報
各月
同

(91) (黄海)所屬組
合總況

大正元年度以降累年

組合數、組合員數、資金並事業(出資金、總額、拂込濟額)積立金、政府貸下金、補助貸借入金、借入金、預り金、貸出金、附帶事業(媒介貸付、委託販賣、共同購入、貨物保管、補助貨販布)、總損益計算(利益、同上組合數、損失、同上組合數)

同
前年度
現在表

黄海金
組事業
成續要
覽
各年
黄海金
組聯合

(92) (黄海所屬)組
合主要業務計
數比較表

組合別、村落金融組合計、都市金融組合計、其他組合、合計

組合員(人員、順位)拂込濟出資金(金額、順位)積立金(同上)預り金(同上)貸付金(同上)媒介貸付金(同上)剩餘金(同上)延滞貸付金(金額、對貸付金歩合、順位)計數成績(順位、順位)

同
同
同

同
同
同

(93) (黄海所屬)組
合損益表

同
利益(利息及割引料、手数料、補助金、其他、合計、一組合員當り)損失(支拂利息、給料及手当、旅費、事務費、其他、合計、一組合員當り)差引純損益

同
同
年計表

同
同
同

(94) (黃海所屬組) 總出納金、總經費、職員一人當表

組合別、村落金融組合計、都市金融組合計、其他組合計、合計

總出納金額、總經費額百分比、職員數、職員一人當出納金額、職員一人當經費

%、前年度、現在表

黃海金、各年、組聯會、成積要覽

一人當表

(95) (黃海所屬)組 合各年度末剩餘金比較表

大正元年度以降累年

組合別、村落金融組合計、都市金融組合計、其他組合、合計

同、同

同、同

餘金比較表

(96) (黃海所屬組) 預り金表

組合別、村落金融組合計、都市金融組合計、其他組合、合計

定期預金(組合員(口數、金額)非組合員(同上)、合計(同上)、據置貯金(同上)、貯蓄預金(同上)、當座預金(同上)、合計(同上)

同、同

同、同

(97) (黃海所屬)組 合預金計劃對實績比較增減表

組合別、村落金融組合計、都市金融組合計、合計

計畫(預入、拂戻、年度末殘高)實績(同上)差引增減(預入、拂戻、增減)

同、同

同、同

表

(98) (黃海所屬組) 期限經過貸付金表

組合別、村落金融組合計、都市金融組合計、其他組合、合計

本年度末現在(三ヶ月以上(口數、金額)六ヶ月以上(同上)一ヶ年以上(同上)二ヶ年以上(同上)三ヶ年以上(同上)四ヶ年以上(同上)五ヶ年以上(同上)合計(同上)貸付金總額、歩合、順位)前年度末現在(口數、金額、歩合)差引增減(同上)

同、同

同、同

(99) (黃海所屬)組 合貸付金計劃對實績比較增減表

同

計畫(貸出、回收、年度末殘高)實績(同上)差引增減(貸出、回收、增減)

同、同

同、同

減表

(00) (黃海所屬組) 合) 貸付金種類別表

同

本年度末現在(口數、金額)對前年度增減、年度末內譯(保證(口數、金額)動産(同上)不動産(同上)定期(同上)年賦(同上)恩賜金資金(同上)手形割引(同上)當座貸越(同上)貸付金ニ對スル經費ノ割合

同、同

同、同

(01) (黄海所屬)組合 貸付金使途別表

組合別、村落金融組合計、都市金融組合計、其他組合、合計

土地購入(口數、金額) 土地改良(同上) 牛馬購入(同上) 舊償償還(同上) 商品仕入(同上) 農業用建物(同上) 工業用建物(同上) 店舗設備(同上) 副業(同上) 工業用原料(同上) 工業用機械購入(同上) 農具(同上) 肥料(同上) 種子種苗(同上) 人夫賃(同上) 糧食(同上) 漁具(同上) 雜使途(同上) 合計(同上)

前年度 現在表

黄海金 組事業 成績要覽 各年 黄海金 組合

(02) (黄海所屬)組合 區域内面當戸當組合員並預り金及貸付金表

同

面積、戸數、組合員(員數、一面當、一面當) 預り金(總額、一面當、一戸當) 貸付金(同上)

現在及 比例表

同 同 同

(03) (黄海所屬)組合 預金及一人當り金額並前年度末トノ比較表

組合別、村落金融組合計、都市金融組合計、合計

組合員數(前年度末、本年度末、増減) 預金口數(同上) 組合員一人當り金額(同上) 順位 組合員預金ノ總預金ニ對スル千分比(前年度末、本年度末、増減)

同 同 同

同 同 同

(04) (黄海所屬)組合 組合員職業別表

組合別、村落金融組合計、都市金融組合計、其他組合、合計

區域内内群人職業別總戸數(農業、商業、工業、水産業、雜業、合計) 組合員職業別戸數(同上) 總戸數ニ對スル組合員ノ割合、耕地面積(畝、田、合計)

町 同 現在表

同 同 同

第二〇二八表ヲ見ヨ

(05) (黄海所屬)組合 倉庫利用狀況表

明治四十三年度以降累年

年度末現在高(組合數、組合員數、出資金、出資拂込済額、政府下付金、積立金、預り金、借入金、貸付金) 組合平均(預り金、貸付金、組合員)

前年度 現在表

平南金 組事業 成績要覽 各年 平南金 組合

(06) (平南)所屬金融組合主要業務累年比較表

組合別、村落金融組合計、都市組合計

前年度(組合員、出資口數、出資金、拂込済額) 本年度(同上) 比較増減(同上)

同 同

同 同 同

(07) (平南)所屬金融組合組合員出資金及出資拂込比較表

組合別、村落金融組合計、都市組合計

前年度(組合員、出資口數、出資金、拂込済額) 本年度(同上) 比較増減(同上)

同 同

同 同 同

(1) 農業は更に地主、自作、自作兼小作、小作、計に類別してある。

(08) (平南所屬) 産業組合資産負債表

組合別

資産ノ部〔未拂込出資金、販賣品、購買品、掛買金、金融組合貯金、金融組合聯合會出資金、假拂金、現金、當期損失金、合計〕負債ノ部〔出資金、共同作業場建設補助金、借入金、役員員身元保證金、掛買金、金融組合聯合會未拂込出資金、假受金、合計〕

圓

前年度

現在表

平南金
組事業
成額要

各年

平南金
組聯合

(09) (平南) 所屬金融組合運轉資金及資金運用一覽表

組合別、村落組合計、都市組合計、

運轉資金〔基本金、拂込済出資金、準備金、借入金、預り金、純益、其他、合計〕資金運用〔貸付金、所有物、預ケ金及現金其他、合計〕

同

同

同

同

同

同

(10) (平南) 所屬金融組合損益計算表

同

收入ノ部〔收入利息及割引料、手数料及保管料、雜益其他、經費補助金、計〕支出ノ部〔支拂利息、給料及手當、旅費、事務費、營繕費其他、計〕差引純損益

同

同

年計表

同

同

同

(11) (平南) 所屬金融組合平均純運轉資金對損益割合一覽表

同

平均總運轉資金〔拂込済出資金、基本金、借入金、準備金、預り金、前年度繰越金、合計〕固定資金、差引純運轉資金、純益。資金對純益割合、總收益金、資金對總收益割合、總經費金額、資金對經費割合

圓、%

同

現在表

同

同

同

(12) (平南) 所屬金融組合預ケ金貸付金及組合員比較増減表

同

組合員數〔前年度、本年度、増減〕貸付金〔同上〕預り金〔同上〕

圓

同

同

同

同

同

(13) (平南) 所屬金融組合別預ケ金内譯表

同

前年度末現在〔口數、金額〕本年度末現在〔同上〕比較増減〔同上〕本年度末現在内譯〔定期〔口數、金額〕當座〔同上〕貯蓄〔同上〕据置〔同上〕不動〔同上〕身元保證金〔同上〕

同

同

同

同

同

同

(14) (平南) 所屬金融組合預リ金種類別表

同

官公署學校其他諸團體〔口數、金額〕組合員〔同上〕組合員家族〔同上〕非組合員〔同上〕職員身元保證金〔同上〕計〔同上〕

同

同

同

同

同

同

(1)之は産業一般の折込入れるべきであった。

(22) (平北)所屬組合主要業務累年一覽表

大正五年度以降累年、村落金融組合、都市金融組合、產業組合、漁業組合

總額〔組合數、組合員數、貸付金、預り金、媒介貸付金〕一組合平均額〔組合員數、貸付金、預り金、媒介貸付金〕

圓 前年度 現在表

平北金組事業成績要覽 各年

平北金組聯合會

(23) (平北)金融組合業務概況

大正七年度以降累年

組合數、組合員數、拂込済出資金、準備金、政府下付金、借入金、預り金、貸出金〔長期貸付金、短期貸付金、當座貸越、手形割引、計〕、媒介貸付金、所有物、預ケ金及現金、純益

同 前々年度末 昭元年々報

平北統計年報 同 平北

(24) (平北)所屬(金融)組合前年度對本年度主要業務比較增減表

組合別、村落組合小計、都市組合小計、合計

組合員數〔前年度末、本年度末、增減〕貸付金〔同上〕預り金〔同上〕媒介貸付金〔同上〕

同 前年度末

平北金組事業成績要覽 同 平北金組聯合會

(25) (平北)各金融組合資產

金融組合別

組合員數、拂込未済出資金、貸付金〔定期、年賦、保證、動産、不動産、計〕、媒介貸付金、預ケ金、雜勘定、土地建物其他所有物、現金、損失金、合計、純損

同 前々年度末 昭元年々報

平北統計年報 同 平北

(26) (平北)各金融組合負債

同

出資金、政府下付金、準備金、借入金〔定期、年賦、短期、特別、當借、手形再割引、計〕、預り金〔員預り金、員外預り金、職員身元保證金、計〕、殖産勘定、雜勘定、利益金、合計、純利益

同 同 同 同

(27) (平北)所屬組合資產負債表

組合別、村落金融組合小計、都市金融組合小計、以上合計、產業組合別、並漁業組合別、同

組合員數、拂込未済出資金、前期損失、貸付金〔保證、動産、不動産、定期、年賦、農事改良、預金部、臨時恩賜、計〕、媒介貸付金、預ケ金、雜勘定、土地建物其他所有物、現金、損失金、合計、純損

同 前年度末 平北金組事業成績要覽 同 平北金組聯合會

(28) 同

負債ノ部

同 同 同 同 同 同 同 同

出資金、政府下付金、準備金、前年度繰越金、借入金〔定期、年賦、短期、特別、當座借越、手形再割引、農事改良、預金部、臨時恩賜、計〕、預り金〔組合員預り金、員外預り金、計〕、殖銀勘定、雜勘定、利益金、合計、純益金

(29) (平北)所屬組合運轉資金累年比較表

大正五年度以降累年、村落金融組合、都市金融組合、產業組合、漁業組合

組合數、一組合當運轉資金額、組合員總數、一組合員當運轉資金額、運轉資金(拂込濟出資金、基本金、積立金、借入金、預り金、前年度繰越金、當期剩餘金、計)

前年度末 現在表

平北金組事業成續要覽

各年

平北金組合

(30) (平北)所屬金融組合總出納金下總經費下ノ百分比並職員一人當經費及取引件數表

組合別、村落組合小計、都市組合小計、合計

總出納金額、總經費額、總出納金對經費割合、職員數、職員一人當經費、一々年間總取引件數、職員一人當取引件數、職員一人當出納金額

同 同 同

(31) (平北)所屬金融組合平均純運轉資金對損益割合一覽表

平均總運轉資金(拂込濟出資金、基本金、借入金、準備金、預り金、前年度繰越金、合計)固定資金、差引純運轉資金、純益、資金對純益割合、總收入金、資金對總收益割合、總經費金額、資金對經費割合

平均純運轉資金、總經費額、資金對經費割合、經費內譯及總額下ノ割合(給料及手當(金額、百分比)旅費(同上)事務費(同上)替繕費(同上))

同 同 同

(32) (平北)所屬金融組合平均純運轉資金對總經費ノ割合並總經費對各項目ノ割合表

平均純運轉資金、總經費額、資金對經費割合、經費內譯及總額下ノ割合(給料及手當(金額、百分比)旅費(同上)事務費(同上)替繕費(同上))

同 同 同

(33) (平北)所屬金融組合預り金業務一覽表

前年度末現在、本年度受入、本年度支拂、本年度末現在(口數、金額)內譯(定期(口數、金額)當座(同上)貯蓄(同上) 据置及積金(同上))

現在及年計表

同 同 同

(34) (平北)各金融組合預金種類別

大正七年度以降累年

定期預金、當座預金、貯蓄預金、据置預金、計、內譯(組合員、非組合員)

同 同

前々年度末 現在表

昭元年年報

平北統計年報

同 同

平北

(35) (平北)所屬金融組合預リ金預ケ主別一覽表
 組合別、村落組合小計、都市組合小計、合計
 組合員(口數、金額、一口當金額)第一種非組合員(同上)第二種非組合員(同上)
 前年度末 現在表
 平北金融組合 各年 平北金融聯合會

(36) (平北)所屬金融組合貸付業務一覽表
 同
 貸付金(前年度末現在、本年度貸付、本年度回收、本年度末現在(口數、金額))保證貸付金(口數、金額、一口當)動產及不動產貸付金(同上)年賦及定期貸付金(同上)
 同
 現在及年計表
 同

(37) (平北)所屬金融組合(融組合)貸付金下滯貸付金トノ百分比表
 同
 總額(貸付額、滯貸額、百分比)長期貸付金(同上)短期貸付金(同上)
 同
 現在表
 同

(38) (平北)所屬金融組合總貸付金ニ對スル三箇月以上延滯貸付金竝缺損貸付金ノ百分比表
 同
 總貸付金對三箇月以上滯貸月別百分比(各月)本年度缺損處分濟額、對貸付金ノ百分比
 同
 同
 同

(39) (平北)各金融組合貸付金使途別
 大正七年度以降累年
 農業資金、工業資金、商業資金、其他資金、計
 同
 前々年度末 昭元年々報
 平北統計年報 同 平北

(40) (平北)所屬金融組合貸付金使途別一覽表
 組合別、村落組合小計、都市組合小計、合計
 農業資金(自作用土地購入、土地改良、農業用建物購入、農具購入、肥料購入、農業用夫貨支拂、農業用牛馬購入、入、種子種前購入、造林用夫貨、養蠶具及蠶種購入、其他、小計)商工資金(商品仕入、店舖替繕及購入、工業原料購入、工業用器具機械購入、工業用建物替繕及購入、工場設備、工業勞銀、其他、小計)水產資金(漁船漁具購入、漁業用夫貨支拂、小計)其他資金(舊債償還、住宅設備、糧食資金、其他、小計)合計
 同
 前年度末 同
 平北金融組合 同 平北金融聯合會

(41) (平北)所屬金融組合媒介貸付業務一覽表

組合別、村落組合小計、都市組合小計、合計

前年度末、本年度貸付、本年度回收、本年度末現在(口數、金額)取立金

圓

前年度末 現在及年計表

平北金組事業成續要覽

各年

平北金組聯合會

第二〇二九表ヲ見ヨ

(42) (平北)所屬金融組合出入庫貨物種類別一覽表

(43) (平北所屬)金融組合員數對區域內世帶數ノ割合竝貸付金及組合員預り金一人當表

組合別、村落組合小計、都市組合小計、合計

組合員數、區域內總世帶數、組合員數對世帶數百分比、貸付金(總額、一組合員當)組合員預り金(同上)

圓

前年度末 現在表

平北金組事業成續要覽

各年

平北金組聯合會

(44) (新義州)金融組合預金高

受入、拂戻、月末現在高・口數、金額

公金、當座、定期、貯蓄、其他、合計、一月以降果計

同

前月末 月計表

昭三年五月號

新義州商工月報

各月

新義州商議

(45) (新義州)金融組合貸金高

貸付、回收、月末現在高・口數、金額

年賦及定期、證書貸付、割引手形、手形貸付、當座貸付、合計、一月以降果計

同

同

同

同

江原金組事業成續要覽

各年

江原金組聯合會

(46) (江原)所屬組合主要業務累年比較表

大正三年度以降累年、最近年度對前年度比較増減・村落、都市計

組合數、組合員數、拂込済出資金、政府下付金、準備金、當期剩餘金、借入金、預り金、貸付金、媒介貸付金

同

前年度末 現在表

江原金組事業成續要覽

各年

江原金組聯合會

(47) 同

一組合當一

同

同

同

同

同

同

同

(48) (江原)最近八箇年間所屬組合別主要業務進展表

組合別、村落組合計、同上平均、都市組合計、同上平均、總計、大正十年度以降累年、最近年度對前年度比較増減

設立年月、組合員、借入金、預り金、貸付金、當期純損益金

同

同

同

同

同

同

同

(49) (江原)所屬組合資產負債表
 一負 債一
 同 均、合計
 組合別、村落組合計、同上平均、都市組合計、同上平均、合計
 出資金、政府下付金、準備金、前年度繰越金、借入金、預り金、殖銀勘定、各種勘定、合計、純益金
 圓 前年度 現在表
 江原金 各 年 江原金 組合

(50) 同
 一資 産一
 同
 組合員數、拂込未済出資金、前期損金、貸付金、媒介貸付金、預ケ金及現金、所有物、各種勘定、合計、純損金
 同 同 同
 年計及 現在表
 同 同 同

(51) (江原)所屬組合借入金業務一覽表
 同
 本年度借入、本年度償還、本年度未現在、同上内譯〔長期資金、短期資金、特別資金、當座借越、農改低資、特別産業低資〕
 同 同
 年計及 現在表
 同 同 同

(52) (江原)所屬組合損益狀況
 同
 利益〔收入利息及割引料、其他、合計〕損失〔支拂利息、給料及手當、旅費、事務費、營繕費、雜損、合計〕差引純損益
 同 同
 年計表
 同 同 同

(53) (江原)所屬組合預り金業務一覽表
 同
 本年度預入、本年度拂戻、本年度未現在〔口數、金額〕組合員預り金、非組合員預り金、本年度未内譯〔定期預金、据置預金、貯蓄預金、當座預金〕
 同 同
 年計及 現在表
 同 同 同

(54) (江原)所屬組合貸付金業務一覽表
 同
 本年度貸付、本年度回收、本年度未現在、同上内譯〔保證、動産、不動産、長期資金、農改資金、當座貸越、特殊低利、手形割引〕
 同 同
 同 同 同

(55) (江原)所屬組合期限經過貸付金累年比較表
 同
 四ヶ年度溯及累年、本年度〔金額、口數、對貸付千圓金額、對貸付百口口數〕前年度ニ對スル増減〔同上〕
 同 同
 現在表
 同 同 同

(56) (江原)所屬組合區域内面積〔面數〕戶數卜組合員貸付金比較
 同
 面數、戶數、總面積〔面積、一方里當戶數〕耕地面積〔同上〕組合員〔總員數、戶數百戶當〕總面積一方里當、耕地面積一方里當〕貸付金〔組合員一人當、住民百戶當〕
 圓 方里、 同
 現在及 比例表
 同 同 同

(65) (咸南所屬) 金融組合損益對主要業務一覽表

組合別、都市組合計、村落組合計、合計

純益金(金額、對資金步合、對預り金步合、對貸付金步合、組合員一人當、取引百件當) 總收益金(同上) 經費(同上)

圓、前年度、現在表

咸南金、各年、咸南金、組合、成續要

(66) (咸南) 所屬各金融組合經費內譯表

組合別、都市組合計、村落組合計、總計、都市組合平均、村落組合平均、均

給料及手當(理事給料、書記其他給料、役員手當、出勤手當、特別手當、賞與及慰勞金、計) 旅費(管內旅費、管外旅費、赴任旅費、計) 事務費(備品費、消耗品費、圖書及印刷費、通信運搬費、宿直料、火災保險料、諸稅及公課、雜費、計) 營繕費(事務所修繕費、倉庫修繕費、其他修繕費、計) 合計

圓、年計表

同、同、同

(67) (咸南所屬) 金融組合取引件數金額並職員一人當表

組合別、都市組合計、村落組合計、合計

取引件數(貸付金、預り金、其他、計) 總出納金額、取引一件當出納金額、職員數、職員一人當取引件數

同、同、同

同、同、同

(68) (咸南所屬) 金融組合諸貸付金一口當金額一覽表

同

貸付金總額(口數、金額、一口當) 保證貸付金(同上) 動產及不動產擔保貸付金(同上) 定期及年賦償還貸付金(同上) 特殊產業低利貸付金(同上)

同、同、現在表

同、同、同

(69) (咸南所屬) 金融組合貸付金滯貸金卜百分比

組合別、都市組合計、村落組合計、其他計、合計

總額(貸付金、滯貸金、百分比) 長期貸付金(同上) 短期貸付金(同上)

同、同、同

同、同、同

(70) (咸南) 所屬金融組合貸付金用途別表

組合別、都市組合計、村落組合計、合計

土地購入、土地改良、農業用建物營繕及購入、舊償償還、農業用牛馬購入、農業用人工傭人費、種子種苗購入、耕作期間中糧食資金、糞糞具購入、店舖設備、店舖營繕、工業原料購入、工業用器具機械購入、工業用建物營繕、工場設備、工業勞銀、漁具購入、造林資金、水利資金、園藝資金、副業資金、農具購入、肥料購入、商品仕入、諸車購入、商業用建物購入、其他、計

同、同、同

同、同、同

(1) 第三〇五八英編有參照。

(71) (威南) 所屬金融組合別媒介貸付業務一覽表

組合別、都市組合計、村落組合計、合計

前年度末現在、本年度貸付、本年度回收、本年度末現在 (口數、金額) 取立金

前年度末 現在及年計表

威南金 組事業 成績要 覽 各 年 威南金 組聯合

(72) (威南) 所屬金融組合出入庫貨物種類別表

第二〇三一表ヲ見ヨ

(73) (威南) 所屬各組合員數ト區域內戶數及貸付金並組合員預リ金表

組合別、都市組合計、村落組合計、其他計、合計

組合員數、區域內總戶數、同上歩合、貸付金 (總額、一組合員當) 組合員預リ金 (同上)

圓 前年度 現在表

威南金 組事業 成績要 覽 各 年 威南金 組聯合

(74) (威北) 所屬 (金融) 組合主要業務累年對照表

大正七年度以降累年、村落組合、都市組合

組合數、組合員數、貸出金、預リ金、媒介貸付金、一組合當 (組合員數、貸出金、預リ金、媒介貸付金)

同 同 同

威北金 組事業 成績要 覽 同 威北金 組聯合

(75) (威北) 所屬金融組合前年度對本年度主要業務比較增減表

組合別、村落組合計、都市組合計、合計

組合員 (前年度、本年度、増減) 預リ金 (同上) 組合員預リ金 (同上) 貸出金 (同上) 媒介貸付金 (同上)

同 同 同 同 同 同

(76) 全鮮組合ト本道 (威北) 組合トノ各種業績累年比較表

大正七年度以降累年

組合増加ノ狀況 (全鮮 (年度末現在、増加率) 本道 (同上) 百世帶當組合員數 (全鮮、本道) 組合員増加ノ狀況 (全鮮 (年度末現在、増加率) 本道 (同上) 一組合平均 (全鮮、本道) 貸付金増加ノ狀況 (全鮮 (貸付高、増加率) 本道 (同上) 一組合平均 (全鮮、本道) 貯金増加ノ狀況 (全鮮 (預リ高、増加率) 本道 (同上) 一組合平均 (全鮮、本道))

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(1) 第三〇五八表續 考參照

(77) 全鮮村落 (金融) 組合 道 (咸北) 村落 (金融) 組合 各種業績累年比較表	(78) 全鮮都市 (金融) 組合 道 (咸北) 都市 (金融) 組合 各種業績累年比較表	(79) (咸北) 所屬 (金融) 組合 益累年對照表	(80) (咸北) 所屬 (金融) 組合 損益一覽表	(81) (咸北) 所屬 (金融) 組合 轉資金累年對照表	(82) (咸北) 所屬 (金融) 組合 運轉資金一覽表
大正七年度以降累年	同	大正七年度以降累年・村落組合、都市組合	組合別、村落組合小計、都市組合小計、合計	大正七年度以降累年・村落組合、都市組合	組合別、村落組合小計、都市組合小計、合計
組合增加ノ狀況〔全鮮 (年度末現在、增加率) 本道 (同上) 組合與增加ノ狀況 (全鮮 (年度末現在、增加率) 本道 (同上) 一組合平均 (全鮮、本道) 貸付金增加ノ狀況 (全鮮 (貸付高、增加率) 本道 (同上) 一組合平均 (全鮮、本道) 貯金增加ノ狀況 (全鮮 (預り高、增加率) 本道 (同上) 一組合平均 (全鮮、本道)〕	同	前期繰越金、當期利益金、當期損失金、純損益金、一組合當純損益金	利益 (利息、手数料、保管料、經費補助、其他、計) 損失 (支拂利息、給料、旅費、事務費、其他、計) 當期純益、組合資本金百圓ニ對スル純益ノ利息	拂込濟出資金、基本金、積立金、借入金、預り金、繰越金、剩餘金、其他、計、一組合當、一組合員當	拂込濟出資金、基本金、積立金、借入金、預り金、繰越金、剩餘金、其他、計
圓	同	同	同	同	同
前年度	同	同	同	同	同
現在表	同	同	年計表	現在表	同
咸北金組事業覽成概要	同	同	同	同	同
各年	同	同	同	同	同
咸北金組合	同	同	同	同	同

(83) (咸北) 所屬
融組合) 主要
取引金並經費
總額ニ對スル
有給職員一人
當表

組合別、村落組合
小計、都市組合小
計、合計

職員數、總出納金、預リ金、貸出金、
總經費、職員一人當額〔出納金、預リ
金、貸出金、經費〕

前年度 現在表

咸北金
組事業
成績要
各年
咸北金
組聯合

(84) (咸北) 所屬
(金融) 組合別
預リ金業務一
覽表

同

前年度末、本年度受入、本年度拂戻、
年度末現在〔定期、貯蓄、當座、據置、
保證金、計〕

同 現在及
年計表

同 同 同

(85) (咸北) 所屬
(金融) 組合預
リ金類別一覽
表

組合別、村落組合
小計、都市組合小
計、合計、組合員、
非組合員

定期預金〔口數、金額〕貯蓄預金〔同
上〕據置貯金〔同上〕當座預金〔同上〕
計〔同上〕

同 現在表

同 同 同

(86) (咸北) 所屬
(金融) 組合別
貸付及割引業
務一覽表

組合別、村落組合
小計、都市組合小
計、合計

前年度末、本年度貸付及割引、本年度
償還、本年度末〔保證、動産、不動産、
年賦(割引)又ハ農改、定期(當座)
計(口數、金額)〕

同 現在及
年計表

同 同 同

(87) (咸北) 所屬
(金融) 組合貸
出金職業別一
覽表

同

農業〔口數、金額〕商業〔同上〕工業
〔同上〕水産業〔同上〕雜業〔同上〕
計〔同上〕

同 現在表

同 同 同

(88) (咸北) 所屬
(金融) 組合別
代理及媒介業
務一覽表

同

媒介貸付金、前年度末、本年度貸付、
本年度回牧、本年度末現在、同上口
數〕手形代金取立金

同 現在及
年計表

同 同 同

(89) (咸北) 所屬金融組合) 貸付金使途別現在高表

組合別、村落組合小計、都市組合小計、合計

土地購入(口數、金額) 土地改良(同上) 舊債償還(同上) 農業用建物營繕購入(同上) 農業用牛馬購入(同上) 農業用人夫賃(同上) 農具購入(同上) 種子及種苗(同上) 肥料購入(同上) 糧食購入(同上) 店舖營繕及購入(同上) 工業用建物營繕購入(同上) 工業用器具機械購入(同上) 工業原料(同上) 漁業資金(同上) 牛車購入(同上) 副業資金(同上) 其他資金(同上) 計(同上)

圓 前年度 現在表

咸北金組事業成績要覽 各年 咸北金組聯合會

(90) (咸北) 所屬(金融)組合別組合員及出資口數增減表

同 組合員(前年度末、增、減、本年度末現在) 出資口數(同上)

同 同

同 同 同

(91) (咸北) 區域內戶數ニ對スル(所屬金融組合)組合員預リ金貸出金割比較表

同

區域(府面數、戶數) 組合員(員數、一府面當、百戶當) 預リ金(金額、口數、一口當、一戶當) 組合員預リ金(金額、口數、一口當、一組合員當) 貸出金(金額、口數、一口當、一組合員當、一戶當)

同 同

同 同 同

(92) 清津金融組合預金種別年表

三年溯及累年

預金種別(預入、拂戻、年末殘高) 合計(同上)

同 前年末 年計表

昭四年要覽 清津賀 易統計 同 清津商議

(93) 清津金融組合預金取扱高

本月、前年同月・預入、拂戻、殘高

定期、當座、貯蓄、其他、合計

同 前月末 月計表

清津 各月 同

(94) 清津金融組合貸出金種別年表

三年溯及累年

證書貸(貸出、回收、年末殘高) 割引手形(同上) 合計(同上)

同 前年末 年計表

昭四年要覽 清津賀 易統計 各年 同

(95) 清津金融組合貸出金取扱高

本月、前年同月・貸出、回收、殘高

證書貸、手形貸、當座貸越、割引手形、其他、合計

同 前月末 月計表

清津 各月 同

全 鮮

(四) 金 利

各 種

(96) 全鮮諸銀行平均金利

五年溯及累年

預金〔定期、當座、特別當座〕貸付〔普通貸付、當座貸越、手形割引〕

年利、前年末、月平均表

昭二年々報

京城商議統計

各 年

(97) 銀行預金平均金利表

各地組合銀行、道別

定期〔六箇月(最高、最低)、一箇年(同上)〕當座〔最高、最低〕特別當座〔同上〕

同、前季末、現在表

昭三年下半年、昭四年上半年概観

金融概観

各 半年

(98) 各銀行平均金利

各種銀行別、平均、前月平均、前年同月平均

預金〔定期、當座、特別當座、通知〕貸出〔證書貸、手形貸、當座貸越、割引手形、荷爲替手形〕

同、五箇月、前月末、月平均表

金融概観

各 月

金融組合協會

(99) 各銀行平均金利

同

預金〔定期(六箇月)當座、特別當座、通知〕貸出〔證書貸、手形貸、當座貸越、割引手形、荷爲替手形〕

同、三箇月、前月末、同

大一年一月々報

鮮銀統計月報

同、財務局

(100) 全鮮銀行預金利率

各地組合銀行、各道内銀行、東洋拓殖各支店

定期預金〔六箇月(最高、最低)、一箇年(同上)〕當座預金〔最高、最低〕特別當座預金〔同上〕通知預金〔同上〕

同、前々月、月末、現在表

大一年一月々報

金融統計

同、京城手形交換所

(101) 全鮮組合銀行預金協定利率

組合銀行地方別、甲種、乙種

改定年月日、定期預金、當座預金、特別小口當座預金、通知預金、別段預金又ハ雜預金

同、同、同

昭四年七月號

同

同

(102) 銀行貸出金平均金利表

各地組合銀行、道別

貸付金〔不動産(最高、最低)證券(同上)商品(同上)信用(同上)〕當座貸越〔最高、最低〕割引及荷爲替〔同上〕

日歩、前季末、現在表

昭三年下半年、昭四年上半季概観

金融概観

各 半年

(103) 全鮮銀行貸出金利率

各地組合銀行、各道内銀行、東洋拓殖各支店

貸付金〔不動産(最高、最低)有價證券(同上)商品(同上)信用(同上)〕當座貸越〔最高、最低〕商業手形割引〔同上〕

同、前々月、月末、現在表

大一年一月々報

金融統計

各 月

(1) 昭和二年々報は前々年十二月(2) 兩季合編一冊(3) 昭和二年十二月以前の月報には(4) 昭和二年十二月以前の月報には等の項目なく、動産運賃貸、預貸、信用貸の全が現れてゐる。(5) 大正十四年七月號以前には、前月、前年月の項がある。(6) 昭和四年四月以前には三ヶ月がある。(7) 昭和四年四月以前にはこのない。

(04) 朝鮮銀行金利表	(05) 朝鮮銀行平均金利	(06) 同	(07) 朝鮮銀行貸出標準金利表	(08) 朝鮮銀行貸付金擔保別金利表	(09) 朝鮮銀行鮮外支店民間預金金利表	(10) 朝鮮銀行鮮外支店民間貸出金利	(11) 朝鮮殖産銀行金利表	(12) 朝鮮殖産銀行平均金利	(13) 同	(14) 殖産銀行貸付金擔保別金利表
明治四十三年以降 累年・各月、年中	明治四十三年以降 累年	月別	明治四十二年十二月十一日以降各實 施年月日	大正十一年以降累 年・半季別、年中	明治四十三年以降 累年・鮮、滿、支、 内地、シベリア、計	同	大正七年以降累 年・各月、年中	大正七年以降累年	月別	大正十一年以降累 年・半季別、年中
貸付金日歩〔最高、最低、普通〕割引 日歩〔同上〕當座預金日歩〔同上〕定 期預金年利〔同上〕	預金〔定期(一箇年以上、六箇月以上、 三箇月以上)當座〕貸出〔貸付、當座 貸越、手形割引〕	同	各種貸出内容別	不動産〔最高、最低、普通〕證券〔同 上〕貨物〔同上〕信用〔同上〕	定期〔最高、最低、普通〕當座〔同上〕 特當〔同上〕	貸付〔最高、最低、普通〕當座貸越 〔同上〕割引手形〔同上〕	貸付金日歩〔最高、最低、普通〕割引 日歩〔同上〕當座預金日歩〔同上〕定 期預金年利〔同上〕	預金〔定期(一箇年以上、六箇月以上、 三箇月以上)當座〕貸出〔貸付、當座 貸越、手形割引、勸業貸付〕	同	不動産〔最高、最低、普通〕證券〔同 上〕貨物〔同上〕信用〔同上〕
日歩、 前年末 表中最高 最低	同	同	日歩	同	日歩、 同	同	同	同	同	日歩
前々年 表中最高 最低	前々年 表中最高 最低	同	——	前年末 表中最高 最低	同	同	同	前々年 表中最高 最低	同	前年末 表中最高 最低
——	明四四年々 報	同	現在表	——	——	——	——	大九年年々報 ⁴⁾	大七年年々報 ⁵⁾	——
金融事 項	總・統 計年報	同	金融事 項	同	同	同	同	總・統 計年報	同	金融事 項
隔年	各年	同	隔年	同	同	同	同	各年	同	隔年
財務局	總督府	同	財務局	同	同	同	同	總督府	同	財務局

(1) 但し大正
以前は厚生
(2) 大正七年
年報には明
二年以降。
(3) 昭和三年
は定期(六
上)とのみ
しなす。
(4) 明治四十
大正六年
報には明
行金利を
る。
(5) 明治四十
大正六年
報には工
利が七

(15) 農工銀行金利表	(16) 普通銀行金利表	(17) 同	(18) 普通銀行平均金利	(19) 同	(20) 普通銀行貸付金擔保別金利表	(21) 同	組合 (22) 金融組合聯合會金利	(23) 金融組合聯合會金利表	(24) 金融組合聯合會利率種別比較
明治三十九年以降累年・半季別、年中	明治三十九年以降累年・各月、年中	朝鮮ニ本店ヲ有スル普通銀行、内地ニ本店ヲ有スル普通銀行・各月、年中	明治四十三年以降累年	月別	大正十一年以降累年・半季別、年中	朝鮮ニ本店ヲ有スル普通銀行、内地ニ本店ヲ有スル普通銀行・半季別、年中	大正七年以降累年	同	各道金融組合聯合會別、平均
貸付金日歩〔最高、最低、普通〕割引日歩〔同上〕當座預金日歩〔同上〕定期預金年利〔同上〕	同	同	預金〔定期(一箇年以上、六箇月以上、三箇月以上)當座〕貸出〔貸付、當座貸越、手形割引〕	同	不動産〔最高、最低、普通〕證券〔同上〕貨物〔同上〕信用〔同上〕	同	預り金〔定期預金、當座預金〕貸出金〔普通貸付及當座貸越、長期貸付〕	同	貸付金〔短期貸付(最高、普通、最低)長期貸付(同上)當座貸越(同上)特別貸付〕預り金〔定期預金(最高、普通、最低)當座預金(同上)借入金(短期借入(最高、普通、最低)長期借入(同上)當座借越(同上)特別借入)〕
日歩、年利	同	同	同	同	日歩	同	年利、日歩	同	年利
大正七年九月末	前年末	同	前々年末	同	前年末	同	前々年末	前年末	三年前、年度末
月中最高最低表	同	同	年平均表	月平均表	月中最高最低表	同	年平均表	年中最高最低表	年度最高最低表
—	—	—	明四四年々報	—	—	—	大九年々報	—	大一〇年要覽
金融事	同	同	總・統計年報	同	金融事	同	總・統計年報	金融事	金融要覽
隔年	同	同	各年	同	隔年	同	各年	隔年	同
財務局	同	同	總督府	同	財務局	同	總督府	財務局	同

(1) 大正七年七月、九月末。
 (2) 但し大正十一年以前は毎半季別年報に於て、年報に於ては、年報を別つ。而して明治四十年以降大正二年乃至大正七年の年報には明治四十二年日録年。
 (3) 大正二年以前年報には内、鮮銀行を別列する。
 (4) 大正二年以前年報には内、鮮銀行を別列する。
 (5) 但し第一次、二次要覽には前年度末。

(33) 金融組合通別
預金並貸付金
利率

道別

預金及積金利率(定期預金、當座預金、
据號預金、貯蓄預金、定期積金)貸出
金利率(貸付金(割引手形、當座貸)
普通貸付金(擔保貸、無擔保貸)特別
貸付金(同上))——以上最高、最低別

年利、三箇月
日歩、前月末
表中最高最低

昭四年九月

計 金融統

各月

京城手
形交換

個人
業者
(34) 貸金業者平均
金利

明治四十四年以降
累年

内地人間(最高、最低、普通)朝鮮人
間(同上)外國人間(同上)朝鮮人對
内地人間(同上)朝鮮人對外國人間
(同上)市場貸(同上)

百圓ニ
對スル
月利割
合

前々年
年平均
表

大元々々報

計・統
計年報

各年

總督府

(35) 同

道別

同

同

同

同

明四四年々
報

同

同

同

(36) 個人金貸業者
平均金利表

明治四十四年以降
累年

内地人間(最高、最低、普通)朝鮮人
間(同上)外國人間(同上)朝鮮人對
内地人間(同上)朝鮮人對外國人間
(同上)市場貸(同上)

月利
前年末
年中最
高最低
表

同

同

項 金融事

隔年

財務局

(37) 同

道別

同

同

同

同

同

同

同

同

地方

各種
銀行
(38) 京城府銀行金
利

大正元年、大正十
年、二年溯及累年

預金(甲種銀行(定期預金、當座預金、
小額預金)乙種銀行(同上))貸付金
(甲種銀行(不動産、證券、商品、信
用、當座貸越、商業手形割引)乙種銀
行(同上))

年利、
日歩、同
現在表

昭三年要覽

同

同

同

同

(39) 京城組合銀行
金利表

月別、平均、前年
平均、前々年平均

甲種銀行(預金(定期預金、當座預金、
小額預金)貸付金(不動産、證券、商
品、信用、當座貸越、商業手形割引)
乙種銀行(同上))

同

月末現
在及年
平均表

昭二年々報

同

同

同

(40) 京城組合銀行
預金貸出平均
金利行別表

銀行別

預金(定期(一箇年以上、六箇月以上、
三箇月以上)當座、小額)貸付金(貸
出金(不動産、證券、商品、信用)當
座貸越、商業手形割引)

同

前月末
月平均
表

大七年一月

同

同

同

(41) 京城組合銀行
預金利率協定
沿革表

協定實施年月日別

定期預金(甲種、乙種)當座預金(同
上)特別當座預金(同上)通知預金
(同上)別段預金(同上)備考

同

最近迄

現在表

同

同

同

同

(1)大正四年以前年報には外國人なく支那人とし又貸借の相繼關係は一冊註釋に記載せられしが市場貸の項はない。

(42) 京城、大連、東京、大阪市中
 六箇月溯及各月、前年同月
 京城〔割引歩合(最高、最低)〕大連〔同上〕東京〔割引歩合(最高、最低)〕
 コールマネー〔同上〕大阪〔同上〕
 日歩 三箇月 月中最 大一四年一 鮮銀統 各月 朝鮮銀
 表 高最低 一月々報 計月報 行

(43) 仁川組合銀行
 金利並手数料
 三年溯及累年・最高、最低、普通
 貸付金種類別、預金種類別、送金手数料種類別〔地方別〕
 日歩、前年末 年中最 仁川商 各年 仁川商
 年利、最高最低 表 議統計 年報 議

(44) (仁川)金利
 本月、前月、前年同月
 荷爲替手形〔最高、最低、普通〕當座貸越〔同上〕割引〔同上〕貸付〔同上〕
 小口當座〔同上〕當座預金〔同上〕定期預金〔同上〕
 日歩 前月末 月中最 仁川商 各月 同
 表 高最低 表 議月報 議

(45) (仁川)荷爲替
 日歩送金手数料
 本月、前月、前年同月・支鮮、内地
 荷爲替日歩〔最高、最低、普通〕普通送金手数料〔同上〕電信送金手数料〔同上〕
 毛 同 同 同 同 同

(46) (木浦)銀行金
 利累年比較表
 十年溯及累年
 預金〔種類別〕貸金〔同上〕
 年利、前年末 年平均 木浦商 各年 木浦商
 日歩 表 議統計 年報 議

(47) (木浦)銀行金
 利及手数料
 最高、最低、普通
 貸付金日歩〔不動産、證券、商品、信用、當座貸越、割引手形〕
 日歩 同 月中最 同 同

(48) 同
 一預金
 同
 定期預金〔一箇年以上、六箇月以上、三箇月以上〕當座預金、特別當座預金、諸預金、貯蓄預金
 年利、前年度 同 同 同

(49) 同
 一手数料
 同
 送金爲替〔電信(鮮内、對内地、對滿洲)並(同上)〕代金取立〔鮮内、對内地、對支那〕
 錢 前年末 同 同 同

(50) (木浦銀行)金利
 一預金
 同
 定期〔一箇年以上、六箇月以上、三箇月以上〕當座、特別當座、諸預金、貯蓄
 年利、前月末 同 同 同
 日歩 日歩 同 同 同
 同 同 同 同 同

(1) 但し定期預金年利。
 (2) 朝鮮銀行木浦支店に上。

(52) 大邱組合銀行 預金、貸付金 預金種類別〔甲種、乙種〕貸付金種類別〔最高、最低、普通〕 年利、前年末、年中最高最低 昭二年々報、大邱商議統計 各年 大邱商議

(53) (釜山)金 利 本月、前年同月 貨物貸〔最高、最低、普通〕當座預金〔同上〕手形貸〔同上〕小口當座〔同上〕當座貸越〔同上〕定期預金〔一年、六箇月、三箇月〕 日歩²、前々月、月中最高最低 表 釜山商議月報 各月 釜山商議

(54) 釜山銀行預金 平均金利表 三年溯及累年・定期、當座、特別當座 月別、平均 年利、前年末、月平均 表 釜山統計要覽 各年 同

(55) 釜山銀行貸出 平均金利表 三年溯及累年・商業手形、當座貸越、手形貸 同 日歩 同 同 同 同 同 同

(56) 平壤銀行預金 利子表 二年溯及累年・最高、最低 定期〔六箇月、一箇年〕當座預金、特別當座預金 年利、同、月中最最高最低 表 昭三年々報、平壤商議統計 同 同 平壤商議

(57) 平壤銀行貸出 金利子表 同 貸出金日歩〔不動産、證券、商品、信用〕割引日歩〔當座貸越、商業手形割引〕 日歩 同 同 同 同 同 同

(58) (平北)各銀行 支店平均金利 大正七年以降累年 預金〔定期、當座〕貸付〔普通貸付、當座貸付、手形割引〕 年利、前々年末、現在表 同 平北統計年報 同 平北

(59) (新義州)預金 利子 銀行、金融組合・最高、最低、普通 公金、當座、特別當座、通知、定期、貯蓄、金融組合中央金庫、其他 同 前月末、月中最高最低 表 昭三年五月、新義州商工月報 各月 新義州商議

(60) (新義州)貸付 金利子 同 年賦及定期貸付〔不動産擔保、信用〕、證券貸付〔不動産擔保、有價證券擔保、商品擔保、信用〕手形貸付〔同上〕當座貸越、割引手形、荷爲替手形、貯信貸、貯擔貸 同 同 同 同 同 同

(61) 元山各種銀行 金利及手數料 甲種銀行、乙種銀行、金融組合 預金〔種類別〕貸金〔同上〕手形貸〔同上〕代金取立手數料〔内地(普通、電信) 鮮内(同上) 滿洲(同上)〕 同 前年末、現在表 元山商議統計 各年 元山商議

(1) 昭和元年々報に
は半年表がある。
(2) 但し定期預金の
みは年利。
(3) 昭和三年々報に
は五年溯及累年。

(62) (清津) 金利 最高、最低、普通

定期預金 (一箇年以上、六箇月以上、三箇月以上) 當座預金、特別當座預金、貸出金 (不動產、證券、商品、信用) 當座貸越 商業手形割引
月中最
高最低
表

清津 各月 清津商
議

組合
(63) 京城府內金融
組合預金殘高
並同利率

第二八六表ヲ見ヨ

第二八七〇表ヲ見ヨ

(64) 京城府內金融
組合貸出金殘
高並同利率

(65) (全南所屬) 金
融組合及同聯
合會預リ金利
子步合表

組合別

定期預金 (組合員、非組合員) 貯蓄
金 (同上) 乙種預金、規約貯金、据置貯
金 (組合員、非組合員)
前年度 現在表
末

全南金 各年 全南金
組過去 及現在 組合

— 金融組合 —

(66) 同
— 聯合會 —

定期預金 (一箇年、六箇月) 當座預
金
日歩 同 同 同

同 同 同

(67) (全南所屬) 金
融組合及同聯
合會貸付金手
形割引利子步
合表

組合別

保證貸付、動産貸付、不動産貸付、年
賦及定期貸付、手形割引、手形貸付、
當座貸越
年利 同 同 同

同 同 同

— 金融組合 —

(68) 同
— 聯合會貸
付金利子
步合 —

普通貸付金 (長期、短期 (最高、最低))
特別貸付金 (特別低利、農事改良、預
金部資金 (最高、最低)) 臨時恩賜金資
金 (同上) 當座貸越
日歩 同 同 同

同 同 同

(69) 釜山金融組合
預金平均金利
表

三年溯及累年・定
期預金、當座預金、
貯蓄預金

月別、平均
同 前年末 月平均

釜山統 同 釜山商
計要覽 議

(70) 釜山金融組合
貸出平均金利表
三年溯及累年・商業手形、當座貸越、手形貸
月別、平均
日步
前年末
月平均
釜山統計要覽
各年
釜山商議

(71) (黃海所屬)組
合貸付金及預り金利率表
組合別
貸付金〔短期(保證、擔保附)長期、手形割引、當座貸越〕預り金〔定期(一箇年以上、六箇月以上) 据置貯金、貯蓄預金(普通、當座的、規約) 當座預金〕
日步、前年度
現在表
黃海組事業成績要覽
同
黃海組合

(72) 平壤金融組合
預金利子表
二年溯及累年・最高、最低
定期〔六箇月、一箇年〕當座、其他預金
同
前年末
同
昭四年々報
平壤商議統計年報
同
平壤商議

(73) 平壤金融組合
貸出金利子表
同
貸出金〔不動産、證券、商品、信用〕割引〔當座貸越、商業手形〕
日步
同
同
同
同
同

(74) (平北)金融組合
合聯合會金利
大正七年以降累年
預り金〔定期預金、當座預金〕貸出金〔普通貸付、當座貸越〕
日步、前年度
同
昭元年々報
平北統計年報
同
平北

(75) (平北)金融組合
合金利
大正十一年以降累年
預り金〔定期、貯蓄、規約貯金、据置、當座、法人及團體〕貸出金〔保證、動産、不動産、手形割引、擔保附手形割引、當座貸越、定期、年賦〕
同
同
同
同
同

(76) (平北)所屬金融組合現行預り金利子步合表
組合別
定期預金〔組合員(一箇年以上、六箇月以上) 組合員外(同上) 据置及積預金〔組合員、組合員外〕貯蓄預金〔組合員、組合員外、特別、加入豫約〕當座預金
同
前年度
同
平北組事業成績要覽
同
平北組合

(77) (平北)所屬金融組合現行貸付金利子步合表
同
保證、動産、不動産、定期、年賦、農事改良低利〔信用、擔保〕預金部低利〔短期、長期〕臨時恩賜金低利、手形割引、當座貸越
同
同
同
同
同

(五) 其ノ他

全 鮮

手形交換

(78) 手形交換所交換高

明治四十三年以降累年

各交換所別〔枚數、金額〕以上合計〔同上〕

圓

前々年末 年計表

明四四年々報

總・統計年報

各 年

總督府

(79) 同

月別

同

同

同 月計表

大六年々報

同

同

同

(80) 同

手形種類別

同

同

同 年計表

大四年々報

同

同

同

(81) 手形交換所手形交換高表

明治四十三年以降累年・各月・年中計

各手形交換所別〔枚數、交換金額、交換〕合計〔同上〕

千圓

前年末

月計及年計表

金融事項

隔 年

財務局

(82) 手形交換所交換手形種類別表

明治四十三年以降累年・總括、各地交換所別

小切手〔枚數、金額〕爲替手形〔同上〕約束手形〔同上〕仕拂命令〔同上〕郵便爲替〔同上〕公債債券及同利札〔同上〕其他〔同上〕合計〔同上〕

同

同

年計表

同

同

同

(83) 全鮮手形交換高

五年溯及累年

枚數、金額、一枚當金額、交換尻

圓

前年末

同

昭二年々報

京城商議統計年報

各 年

京城商議

(84) 全鮮手形交換證書別交換高

同

小切手、送金爲替、約束手形、支拂手形、郵便爲替、公債社債利札、雜證券、計

同

同

同

同

同

同

同

(85) 各地手形交換金高

十二箇月溯及各月

手形交換所別、合計

千圓

三箇月前月末

月計表

大一年々報

鮮銀統計月報

各 月

朝鮮銀行

(86) 全鮮手形交換所手形交換月別高

前年同月以降各月

手形交換所別

同

前々月末

同

昭四年七月號

金融統計

同

京城手形交換所

(87) 各地手形交換高

手形交換所別、計、前年同月中

本月中〔枚數、交換金額、交換差額〕一月以降累計〔同上〕

圓

三箇月前月末

月計及積月累計表

大一年々報

鮮銀統計月報

同

朝鮮銀行

(1) 明治四十四年の年報にもある。
 (2) 大正十年以前は半季別。
 (3) 昭和二年々報には前々年末。
 (4) 昭和四年十二月末日前には一月以降各月。

(88) 全鮮手形交換所
 各地手形交換所別、合計、月計、一月以降累計
 小切手〔枚數、金額〕、差金爲替手形〔同上〕、約束及爲替手形〔同上〕、政府預金小切手〔同上〕、郵便爲替證書〔同上〕、公債債券利札〔同上〕、雜證書〔同上〕、合計〔同上〕

(89) 各地手形交換所別手形交換高表
 六箇月溯及各月、計
 各手形交換所、合計、一月以降累計、前年合計、前年一月以降累計以上枚數、交換金額、交換尻別

(90) 全鮮手形交換所手形交換高
 各地交換所別、合計、前月分、前年同月分
 本月〔枚數、交換金額、交換差額〕一月以降累計〔同上〕

(91) 朝鮮、滿洲、內地組合銀行預金貸出並手形交換高
 第二四八七表ヲ見ヨ

(92) 各地手形交換所別不渡手形高表
 六箇月溯及各月、計
 各手形交換所、合計、一月以降累計、前年合計、前年一月以降累計

(93) 全鮮手形交換所不渡手形
 各地手形交換所別、合計、前月、前年同月
 人員、小切手〔枚數、金額〕、約束手形〔同上〕、爲替手形〔同上〕、合計〔同上〕、人員再掲〔預金不足、無取引、入金済〕

(94) 無盡業者營業總況
 大正十一年以降累
 業者數、負債〔公稱資本金、積立金、未拂無盡給付金、未拂入札差金、未拂解約返戻金、無盡給付資金、借入金、雜勘定、合計〕、資産〔未拂込資本金、未收無盡掛金、加入者貸付金、其他貸付金、所有物、現金及預ヶ金、雜勘定、合計〕

(85) 同
 道別
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(1) 昭和四年六月曜以前には一月以降累計表なく、同年中は七月以降累計表がある。
 (2) 昭和四年六月曜以前には、未換枚數、金額のみを月計表がある。
 (3) 昭和四年十二月曜以前には此項はない。
 (4) 昭和四年一月以前には取引停止とある。

(96) 無盡業者資産負債狀況累年比較

大正十一年以降累年

貸方(資本金、諸積立金、未拂無盡給付金、未拂入札差金、無盡給付資金、借入金、各種勘定、剩餘金、合計)借方(拂込未済出資金、未收無盡掛金、掛金者ニ對スル貸付金、證券及不動産擔保貸付金、所有物、預ケ金及現金、各種勘定、合計)

千圓 前年末 現在表

金融事 隔年 財務局

(97) 免許無盡業者數契約高累年比較

同

業者數(會社、個人、計)無盡組數(五百圓未満、五百圓以上、千圓以上、二千圓以上、三千圓以上、計)加入總口數、契約給付金高、内課(給付済額、同未済額)掛金契約高中既往期限到達高(受入済高、同未済高、計)

同 同 同

同 同 同

(98) 營業無盡狀況

六箇月溯及各月、前年同月

業者數、資本金(公稱、拂込)無盡組數、加入總口數、契約給付金高(給付済額、給付未済額、計)

圓 前季末 月末現 在表

昭三年下半年、昭四年上半季概觀

金融概 視 各半年 殖銀

(99) 郵便貯金現在及振替貯金受拂

同

郵便貯金(内地人(人員、金額)朝鮮人(同上)計(同上)振替貯金(振込、拂渡)

同 三箇月 前月末 月計表

大一四年一月々報

鮮銀統 計月報 各月 逓信局

(00) 郵便貯金振替貯金現在高對照

同

朝鮮(郵便貯金、振替貯金)滿洲(同上)内地(同上)

圓₂ 同 月末現 在表

同

同 同 朝鮮銀 行

(01) 全鮮郵便貯金及振替貯金月末別殘高

前年同月以降各月

郵便貯金殘高(内地人(人員、金額)朝鮮人(同上)計(同上)振替貯金(受入、拂出、殘高(人員、金額)殘高合計

圓 前々月 同 昭四年七月

金融統 計

同 同 京城手 形交換 所

(02) 郵便貯金預入及拂戻

明治三十九年度以降累年

預入(現金(度數、金額)切手及證券(同上)合計(同上)拂戻(度數、金額)

同 前年度 年計表

逓信統 計要覽

同 各年 逓信局

(03) 同

道別、合計、前年度ニ比シ増減割合

同

同 年計及 比率表

同

同 同

(1) 隔年合算一冊。(2) 昭和三年八月以前の月報は千圓。(3) 昭和四年十二月翌日前には一月別各月。(4) 昭和四年六月以前には簡取の月表がある。

(26)	郵便貯金特殊取扱數	據置貯金、規約貯金、團體貯金、合計、前年度末ニ比シ増減割合	内地人(人員、金額)朝鮮人(同上)合計(同上)	圓	前年度末	現在及比率表	選信統計要覽	各年	選信局
(27)	證券交付賣却償還及轉出高	明治三十九年度以降累年	交付(人員、證書枚數、證書額面金額)賣却(同上)償還(同上)轉記拂出(同上)	同	同	年計表	同	同	同
(28)	同	年度内月別、合計、前年度ニ比シ増減割合	同	同	同	月計及比率表	同	同	同
(29)	證券購入保管轉入及現在高	明治三十九年度以降累年	購入(新規人員、證書枚數、證書額面金額)保管(同上)轉記受入(同上)年度末現在高(人員、證書枚數、證書額面金額)	同	同	年計表	同	同	同
(30)	同	年度内月別、合計、前年度ニ比シ増減割合	同	同	同	月計及比率表	同	同	同
(31)	諸證券購入下渡及現在高	明治四十三年度以降累年	購入(人員、證書枚數、證書額面金額)保管(同上)轉記受入(同上)年度末現在(同上)交付(同上)賣却(同上)償還(同上)轉記拂出(同上)	同	前々年度末	年計表	總・統計年報	同	總督府
(32)	郵便振替貯金拂込及拂出	明治三十九年度以降累年	拂込(口數、金額)拂出(同上)	同	前年度末	同	選信統計要覽	同	選信局
(33)	同	道別、合計、前年度ニ比シ増減割合	同	同	同	年計及比率表	同	同	同
(34)	郵便振替貯金表	明治三十九年度以降累年	拂込高(口數、金額)振替受高(同上)拂出高(同上)振替拂高(同上)年度末現在高(同上)	同	同	年計表	金融事項	隔年	財務局
(35)	郵便振替貯金口座受拂高及現在高	明治四十二年度以降累年	拂込高(加入人員、口數、金額)振替受高(口數、金額)拂出高(脱退人員、口數、金額)振替拂高(口數、金額)年度末現在高(人員、金額)	同	同	同	選信統計要覽	各年	選信局
(36)	同	年度内月別、合計、前年度ニ比シ増減割合	同	同	同	月計及比率表	同	同	同

(1) 拂込年數別が
(2) 大正元年の年報
には明治四十一年
度以降。

(58) 京城手形交換所不渡手形職業別調
職業別、合計
員數〔內地人、朝鮮人、合計〕
前年末
年計表
昭二年々報
京城商
議統計
各年
京城商
議

(59) 京城手形交換所交換高並不渡手形表
月別、合計、前年計、前々年計
手形交換高〔枚數、金額、交換尻〕不渡手形〔發行人員、小切手〔枚數、金額〕約束手形〔同上〕爲替手形〔同上〕合計〔同上〕取引停止人員、無取引人員
圓
同
月計及年計表
同
同
同
同

(60) 京城組合銀行證書種類別交換高
同
小切手〔枚數、金額〕送金爲替手形〔同上〕約束手形〔同上〕政府預金小切手〔同上〕郵便爲替證書〔同上〕公債債券同利札〔同上〕雜證券〔同上〕合計〔同上〕
同
同
同
同

(61) 京城證書種類別交換高表
本月、半期初月以降累計・枚數、金額
小切手、送金爲替手形、約束手形、政府預金小切手、郵便爲替證書、公債債券同利札、雜證券、合計
錢
前月末
月計及積月累計表
大七年一月號
朝鮮經濟雜誌
各月
同

(62) 京城手形交換高日表
各日、合計、一日平均、前月一日平均、本月一枚平均、前月一枚平均
手形枚數、交換金額、交換差額
同
日表及月平均表
大二年一月號
同
同

(63) 仁川組合銀行手形交換高五箇年對照表
五年溯及累年
手形交換高、手形枚數
圓
前年末
年計表
仁川商
議統計
各年
仁川商
議

(64) (仁川)手形交換
本月、前月、前年同月
手形交換高、同上一日平均、手形交換尻、同上一日平均、交換手形枚數、同上一日平均、手形一枚平均
同
前月末
月計及月平均表
仁川商
議月報
各月
同

(65) 木浦手形交換所交換高對照表
月別、合計、前年合計、前々年合計
手形交換高〔枚數、金額、交換尻〕一日平均〔枚數、金額〕
同
前年末
同
木浦商
議統計
各年
木浦商
議

(66) 木浦組合銀行證書種類別交換高表
同
證書種類別〔枚數、金額〕合計〔同上〕
同
同
月計表
同
同
同

(1) 大正十四年乃至昭和四年各號には一月以降累計である。
(2) 大正十一年十二月號以前には月平均表がある。

(67)	(木浦)手形交換證書種類表	本月、前年同月、一月以降累計・枚數、金額	小切手、送金小切手、手形、政府預金小切手、公債・券同利札、雜證書、合計	圓	前月末	月計及前月累計表	昭五年二月號	木浦商議月報	各月	木浦商議
(68)	大邱組合銀行交換手形種類別一覽表	枚數、金額	證書種類別、合計	同	前年末	年計表	昭二年々報	大邱商議統計年報	各年	大邱商議
(69)	大邱組合銀行交換手形種類別一覽表	同	小切手、送金爲替手形、約束手形、爲替手形、仕拂命令引出切符、郵便爲替證書、公債債券同利札、雜證書、計	同	前月末	月計表	—	大邱之商工	各月	同
(70)	釜山手形交換高表	三年溯及累年	交換枚數、交換金額、交換差額、一日平均〔枚數、金額、差額〕一枚平均金額	同	前年末	年計及年平均表	—	釜山統計要覽	各年	釜山商議
(71)	釜山手形交換高月別表	三年溯及累年・枚數、金額	月別、合計	同	同	月計表	昭四年要覽	同	同	同
(72)	釜山手形交換高種別表	同	種別、合計	同	同	年計表	—	同	同	同
(73)	釜山手形交換高	本月、前年同月	手形交換高、同上一日平均、手形交換尻、同上一日平均、手形交換枚數、同上一日平均、一枚平均金額	同	前々月末	月計及月平均表	—	釜山商議月報	各月	同
(74)	釜山證書種類別交換高	本月、一月以降累計・枚數、金額	小切手、爲替手形、約束手形、國庫證券、雜證書、郵便爲替券、送金小切手、公社債利札、合計	錢	同	月計及積月累計表	—	同	同	同
(75)	平壤七銀行手形交換高表	月別、計、前年	小切手〔枚數、金額〕送金爲替手形〔同上〕支拂命令引出切符〔同上〕郵便爲替證書〔同上〕雜證書〔同上〕諸手形〔同上〕合計〔同上〕	圓	前年末	月計表	昭四年々報 ₂	平壤商議統計年報	各年	平壤商議
(76)	元山手形交換高種別二箇年表	二年溯及累年、裕減比較・枚數、金額	種類別、合計	同	同	年計表	—	元山商議統計年報	同	元山商議
(77)	京城府內營業無盡現況	各無盡會社別、計	組數、口數、給付金契約高〔給付濟口、給付未濟口、計〕	同	同	現在表	昭三年要覽	京城商工要覽	同	京城府
(78)	京城營業無盡現況	興業無盡、福德無盡、共濟無盡、共立無盡、計	組數、口數〔總過、未經過〕一箇月給付高、給付金契約高〔給付濟高、未給付高〕	同	同	同	昭三年々報 ₃	京城商議統計年報	同	京城商議

(1) 昭和元年々報には月計表がある。
 (2) 昭和三年々報には五年溯及累年表がある。
 (3) 昭和二年の年報には前々項目の累れら記載がある。

貯蓄及貯蓄
金高

(79) 同 — 受入未済 掛金高 —	興業無盡、福徳無 盡、共済無盡、共 立無盡、計	年末現在受入未済掛金高、給付未済口 掛金〔期限未経過、期限経過〕給 付済口掛金〔同上〕	圓	前年末	現在表	昭三年々報	京城商 議統計 年報	各年	議	京城商
(80) 同 — 擔保別給 付済口掛 金高 —	同	給付済口掛金、擔保別〔不動産、有價 證券、債券、動産、信用〕	同	同	同	同	同	同	同	同
(81) 京城府内營業 無盡給付金額 別組數及口數	無盡會社別、計	五百圓以上〔組數、口數〕千圓以上 〔同上〕二千圓以上〔同上〕三千圓以 上〔同上〕五千圓以上〔同上〕計〔同 上〕	—	同	同	昭三年要覽	京城商 工要覽	同	同	京城府
(82) 京城府内郵便 貯金現在高	大正元年、大正十 年、二年溯及累年	預入〔度數、金額〕拂出〔同上〕現在 高〔同上〕	圓	同	年計表	同	同	同	同	同
(83) 京城府内郵便 貯金現在高	三年溯及累年 ²	預入〔度數、金額〕拂出〔同上〕現在 高〔人員、金額〕	同	同	年計及 月計表	昭二年々報	京城商 議統計 年報	同	同	京城商
(84) 京城府内振替 貯金現在高	同	受入〔口數、金額〕拂出〔同上〕	同	同	同	同	同	同	同	同
(85) 京城府内郵便 爲替受拂高	大正元年、大正十 年、二年溯及累年	同	同	同	年計表	昭三年要覽	京城商 工要覽	同	同	京城府
(86) 京城府内郵便 爲替受拂高	三年溯及累年 ²	同	同	同	年計及 月計表	昭二年々報	京城商 議統計 年報	同	同	京城商
(87) (仁川)爲替貯 金	本月、前月、前年 同月、受入、拂出	爲替〔口數、金額〕貯金〔同上〕振替 〔同上〕	錢	前月末	月計表	—	仁川商 議月報	各月	議	仁川商
(88) (木浦)郵便爲 替貯金受拂高 累年表	十年溯及累年	郵便貯金〔受入、拂出〕郵便爲替〔同 上〕振替貯金〔同上〕	圓	前年末	年計表	—	木浦商 議統計 年報	各年	議	木浦商
(89) (木浦)郵便貯 金受拂高月別 對照表	月別、合計、前年	受入〔口數、金額〕拂出〔同上〕	同	同	月計表	—	同	同	同	同
(90) (木浦)振替貯 金受拂高月別 對照表	同	同	同	同	同	—	同	同	同	同

(1) 昭和二年の年報
には預金科目の掛
れが記載がある。
(2) 昭和元年以前の
計數については會
計年度である。
最近年に於ては預
入、拂出の月別の
計數をも載せる。

(91)	(木浦)郵便爲替受拂高月別對照表	月別、合計、前年計	受入(口數、金額) 拂出(同上)	圓	前年末	月計表	昭元年々報	木浦商 年報	各年	木浦商 議
(92)	大邱郵便電信電話爲替貯金統計表	口數、金額	通常郵便(種類別及計(引受、配達)) 小包郵便(同上) 郵便爲替(種類別及計(振出、拂渡)) 貯金(種類別及計(預入、拂戻)) 電信(種類別及計) 電話(同上)	圓	同	年計表	昭元年々報	大邱商 議統計 年報	同	大邱商 議
(93)	(釜山)爲替貯金	本月、前年同月、受入、拂出	爲替(口數、金額) 振替(同上) 貯金(度數、金額)	圓	前々月末	月計表	—	釜山商 議月報	各月	釜山商 議
(94)	釜山貯金管理所振替貯金受拂高表	本月、前年同月	受入(拂込(度數、金額) 口座振替(同上) 拂出(拂出(度數、金額) 口座振替(同上) 月末現在(人員、金額))	同	同	同	—	同	同	同
(95)	釜山郵便爲替受拂高表	五年溯及累年	郵便爲替(振出、拂渡) 郵便貯金(預入、拂渡) 振替貯金(受入、拂渡)	同	前年末	年計表	—	釜山統 計要覽	各年	釜山商 議
(96)	平壤郵便貯金振替貯金郵便爲替受拂取扱高表	月別、計、前年	郵便貯金(受入(口數、金額) 拂出(同上) 振替貯金(同上) 郵便爲替(同上)	同	前年度末	月計表	昭四年々報	平壤商 議統計 年報	同	平壤商 議
(97)	(新義州)爲替及貯金	口數、金額	爲替(受入、拂渡) 貯金(預入、拂戻) 振替貯金(拂込、拂戻) 其他現金受拂(受入、拂戻)	同	前月末	同	昭三年五月 蒙	新義州 商工月 報	各月	新義州 商議
(98)	元山郵便局取扱高統計表	引受、配達、個數、金額	郵便物(通常(價額表記、代金引換) 小包(價額表記、代金引換、通常) 爲替貯金(爲替(內國爲替、外國爲替) 貯金(郵便貯金、振替貯金))	同	前年末	年計表	—	元山商 議統計 年報	各年	元山商 議
(99)	清津郵便局所通信事務取扱高表	二年溯及累年、局所別	郵便(書留及通常(渡、着) 小包(同上) 電信(渡、着) 爲替(受入(口數、金額) 拂出(同上) 貯金(同上) 振替貯金(同上) 電話(市外通話度數、市外呼出料及通話料)	同	同	同	—	清津實 易統計	同	清津商 議
(00)	清津郵便局所通信事務取扱高	本月、一月以降累計、局所別	同	同	前月末	月計及 續月累 計表	—	清津 各月	同	同

(1)昭和三年々報に
は五年溯及累年表
がある。

十二 貿易

全 鮮

表名	項目(I)	項目(II)	計數單位	最近計數時期	表ノ種別	表發表開始ノ時期	書名	刊行期	調査機關	備考
(01) 輸移出入品價額連年對照	明治十九年以降累年	輸移出、輸移入、合計、輸移入超過	圓	前年末	年計表	明治四四年々	朝鮮貿易年表	各年	總督府	(1) 大正七年以前の年報には更に以前に遡り、大正元年の年報の明治三十六年以降のもの最も古し。 (2) 大正十年以前の年報には輸出入と移出入とを區別せず、又指割の別も現れたのは大正八年々報以後である。
(02) 貨物及金銀輸移出入額表	明治四十三年以降累年・總額、對内地、對外國	貨物〔輸移出、輸移入、合計、出入超過〕金銀〔同上〕	同	同	同	—	金融事	隔年	財務局	(3) 本表は輸出入と移出入とに分れ昭和二年々報以後第三三〇六表の如くなる。又以前にも形式は多少異なる。
(03) 輸移出入品價額	明治四十三年以降累年	輸移出〔輸出(内國産、外國産)移出、合計〕輸移入〔輸入(外國産、内國産)移入、合計〕輸移出入總計、指數、輸移入超過、金銀輸移出入〔輸移出、輸移入、輸移出超過〕	同	前々年末	同	明治四四年々報	總・統計年報	各年	總督府	(4) 輸出入については明治四十四年以降。
(04) 貨物輸移出入額月別表	明治四十三年以降累年	輸移出〔各月、計〕輸移入〔同上〕合計〔同上〕	千圓	前年末	月計表	—	金融事	隔年	財務局	
(05) 輸移出入品價額月別	明治四十三年以降累年昭和元年迄	月別、合計	圓	前々年末	同	大元年々報	總・統計年報	各年	總督府	
(06) 同	三年溯及累年	同	同	同	同	昭二年々報	同	同	同	
(07) 輸移出入品價額月別	一月乃至六月、以上計、七月乃至十二月、以上計、通計	輸移出〔最近五ヶ年溯及累年〕輸移入〔同上〕	千圓	三ヶ月前月末	同	大一四四年一月々報	鮮銀統計月報	各月	同	
(08) 輸移出入品價額月別	月別、合計	輸移出〔最近三ヶ年溯及累年〕輸移入〔同上〕	圓	前々月末	同	明治四四年一月々報	朝鮮貿易月表	同	同	

(1) 大正七年以前の年報には更に以前に遡り、大正元年の年報の明治三十六年以降のもの最も古し。
 (2) 大正十年以前の年報には輸出入と移出入とを區別せず、又指割の別も現れたのは大正八年々報以後である。
 (3) 本表は輸出入と移出入とに分れ昭和二年々報以後第三三〇六表の如くなる。又以前にも形式は多少異なる。
 (4) 輸出入については明治四十四年以降。

(09) 輸移出入品價額月別三年對照
 三年溯及累年・輸出・輸入
 一月乃至六月各月、以上計、通計
 七月乃至十二月各月、以上計、通計
 圓
 前年末
 月計表
 明四四年々々表
 朝鮮貿易年表
 各年
 總督府

(10) 朝鮮貿易輸移出入品價額
 三年溯及累年・月別、計
 輸出、移出、輸移出合計、輸入、移入、移移入合計、輸移出超過、輸移入超過、輸移出合計
 千圓
 同
 同
 昭二年々々報
 京城商議統計年報
 同
 京城商議

(11) 朝鮮貿易狀況
 六ヶ月溯及各月、一月以降累計
 二年溯及累年・輸移出、輸移入、計、出入超過
 圓
 前季末
 月計及積月累計表
 大一三年第二下半年季概観
 同
 各半年
 承銀

(12) 朝鮮關東州内地貿易對照
 朝鮮、關東州、内地、六ヶ月溯及各月、前年同月
 貨物〔輸移出、輸移入、出入超過〕金銀〔同上〕
 圓、海關
 三ヶ月
 前月末
 月計表
 大一四年一月々報
 計月報
 各月
 朝鮮銀行

(13) 輸移出入品價額
 有稅品、無稅品、合計
 輸移出〔輸出(内國產、外國產、計)移出、通計〕輸移入〔輸入(外國產、内國產、計)移入、通計〕輸移出入合計、輸移出超過
 圓
 前年末
 年計表
 明四四年々々表
 朝鮮貿易年表
 各年
 總督府

(14) 輸移出入品價額
 本月、前年同月、一月以降累計、前年同上・前々年同上
 輸移出〔輸出(内國產、外國產、計)移出、通計〕輸移入〔輸入(外國產、内國產、計)移入、通計〕出入合計、輸移出超過、輸移入超過
 同
 前々月末
 月計及積月累計表
 明四四年一月々報
 朝鮮貿易月表
 各月
 同

(15) 貨物及金銀輸移出入額
 本月、一月以降累計・本年、前年、増減
 貨物〔輸出、移出、以上計、輸入、移入、以上計、合計、輸移出超過〕金銀〔輸移出、輸移入、計〕
 同
 同
 三ヶ月
 前月末
 同
 大一四年一月々報
 鮮銀統計月報
 同
 同

(16) 全鮮貨物及金銀輸移出入額
 同
 貨物〔輸出、移出、以上計、輸入、移入、以上計、合計〕輸移出超過、輸移入超過、金銀〔輸移出、輸移入、以上計〕
 同
 同
 前々月末
 同
 昭四年七月號
 金融統計
 同
 京城手形交換所

(17) 輸移出入品價額港別
 明治四十四年以降累年
 港別、其他、合計
 同
 同
 前々年末
 年計表
 明四四年々々報
 總・統計年報
 各年
 總督府

(18) 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(1) 年計は、大正十一年以降の年報に於ける。
 (2) 大正十三年下半年に於ては、七月・九月分と十月・十二月分の二冊とである。
 (3) 昭和三年十二月以前の月報には兩欄三番とある。
 (4) 昭和三年九月以前の月報では千圓。
 (5) 大正十二年以前の年表は、前より形式を改にする。大正九年以前の年表には内國產と朝鮮產と内國產とに分ち、大正十年乃至十二年の年表には關東州と其他との區別を設け、大正二年以前の年表には輸出と其他の輸入と移入とを區別しない。
 (6) 大正九年十二月以前の月表には朝鮮產と内國產とを區別する。
 (7) 本表と次表とは以前の年報には一表となしたるものあり。明治四十四年々報には明治三十五年以降累年を載せらる。
 (8) 二表に分れる。

(19) 貨物輸移出入額港別表

明治四十三年以降累年・輸移出、輸入、合計
仁川、釜山、元山、鎮南浦、京城、群山、木浦、大邱、馬山及鎮海、濟津、城津、新義州、平壤、其他、合計

(20) 朝鮮貿易額港別表

大正七年以降累年港別、計

(21) 輸移出入品價額港別十年對照

十年溯及累年・輸移出、輸移入
港別、其他、合計

(22) 全鮮主要港別貿易貨物噸量五年對照表

五年溯及累年
釜山外十三港別

(23) 全鮮港別貿易額五年對照表

五年溯及累年・實數、同上千分比例
港別、合計

(24) 鮮內貿易貨物噸數港別比較表

五年溯及累年
港別

(25) 鮮內各港貿易額比較表

三年溯及累年・輸移出、輸移入、合計
港別、合計

(26) 輸移出入品價額全鮮港別

三年溯及累年・輸移出、輸移入、合計
同

(27) 全鮮貿易額港別三箇年對照表

外國貿易(貿易地別、合計) 內地貿易
〔同上〕

(28) 全鮮總貿易額ニ對スル各港貿易額比率表

三年溯及累年・貿易額、總貿易額ニ對スル千分比例
港別、全鮮

前年末 年計表

金融事項 隔年 財務局

仁川商議統計 各年 仁川商議

明四四年々々表

朝鮮貿易年表 同 總督府

釜山貿易概覽 同 釜山稅關

同 同 同

釜山統計要覽 同 釜山商議

同 同 同

仁川貿易要覽 同 仁川稅關

新義州貿易要覽 同 新義州稅關

釜山統計要覽 同 釜山商議

(1) 合計には各港の全鮮に對する千分比を併記する。

(29) 朝鮮各港別貿易額三箇年對照表

三年溯及累年・輸出・輸入總額、千分比例

港別、總計

前年末 年計及比率表

木浦商議 各年 木浦商議

(30) 輸移出入品價額港別

港別、通計

輸出(價額、千分比例) 輸移入(同上) 合計(同上)

同 同

明四四年々々表

朝鮮貿易年表 同 總督府

(31) 輸移出入品價額港別

同

本月(輸移出(本年、前年)輸移入(同上))一月以降累計(同上)

同 同

三ヶ月 月計及積月累計表

大一四四年一月々報

鮮銀統計月報 各月 同

(32) 全鮮港別輸移出入品價額

同

本月(輸移出、輸移入)一月以降累計(輸移出、輸移入、合計)

同 同

前々月 同

昭四年七月號

金融統計 同 京城手形交換所

(33) 輸移出入品價額港別

港別、輸移出計、輸移入計、出入合計

同 同

本月(本年、前年)一月以降累計(同上)

同 同

前年末 同

明四四年一月々表

朝鮮貿易月表 同 總督府

(34) 貨物輸移出入額國別表

明治四十三年以降累年・輸移出、輸移入、合計

同

前年末 年計表

金融事項 隔年 財務局

(35) 輸移出入品價額國別

大正元年以降累年 昭和元年迄

同 同

前々年末 同

大元年々報

總・統計年報 各年 總督府

(36) 同

三年溯及累年・輸移出、輸移入。同上千分比例

同

年計及比率表

昭二年々報

同 同

(37) 輸移出入品價額國別

内地、亞細亞洲各地、同上計、歐羅巴洲各地、同上計、亞米利加洲各地、同上計、其他諸洲、合計

本月(輸移出(本年、前年)輸移入(同上))一月以降累計(同上)

同 同

三ヶ月 月計及積月累計表

大一四四年一月々報

鮮銀統計月報 各月 同

(1)大正九年以前の年表には朝鮮、内地、外國產の區別を載せらる。

(2)大正四年一月以前の月表には大正二年の月表を除く、外國貿易と内地貿易との區別を載せらる。

(3)明治四十四年以降の年表に多少の形式異なるもの掲載せられらる。

大正四年及七年の年表に明治三十八年以降累年のものが最も古い。

(4)本表は昭和二年以降の年表には次表の如くなつた。

(5)昭和二年々報には不詳の項ありて此項なし。

(38) 輸移出入金銀 價額連年對照	明治二十年以降累年	輸移出、輸移入、合計、輸移出超過	圓	前年末	年計表	明四四年々々表	朝鮮貿易年表	各年	總督府
(39) 輸移出入金銀 價額	明治四十三年以降累年	輸移出〔金貨、金地金、銀貨、銀地金、合計〕輸移入〔同上〕超過〔輸移入、輸移出〕	同	前々年末	同	報明四四年々々	總・統計年報	同	同
(40) 同	港別	同	同	昭元年末	同	同	同	同	同
(41) 輸移出入金銀 價額十年對照	十年溯及累年	輸移出〔金貨、金地金、銀貨、銀地金、計〕輸移入〔同上〕合計、輸移出超過	同	前年末	同	表明四四年々々	朝鮮貿易年表	同	同
(42) 輸移出入金銀 價額港別五年對照	五年溯及累年・輸移出、輸移入	港別、合計	同	同	同	同	同	同	同
(43) 輸移出入金銀 貨及同地金全 鮮港別	三年溯及累年・輸移出、輸移入、合計	同	同	同	同	—	仁川貿易覽	同	仁川稅關
(44) 輸移出入金銀 價額月別三年對照	三年溯及累年・輸移出、輸移入	一月乃至六月各月、以上計、七月乃至十二月各月、以上計、通計	同	同	月計表	表明四四年々々	朝鮮貿易年表	同	總督府
(45) 輸移出入金銀 價額	輸出、移出、合計、輸入、移入、合計	輸移出〔金貨、金地金、日本銀貨、銀地金、計〕輸移入〔金貨、金地金、日本銀貨、支那銀貨、露國銀貨、銀地金、計〕出入合計、輸移出超過、輸移入超過	同	同	年計表	表大四年々々々	同	同	同
(46) 輸移出入金銀 港別	港別、合計	輸移出〔日本金貨、金地金、以上計、日本銀貨、銀地金、以上計、通計〕輸移入〔金貨、金地金、以上計、日本銀貨、支那銀貨、露國銀貨、銀地金、以上計、通計〕	同	同	同	表明四四年々々	同	同	同
(47) 輸出入及移出 入金銀港別	同	輸出〔金地金、支那銀貨、通計〕輸入〔金貨、金地金、以上計、日本銀貨、支那銀貨、露國銀貨、銀地金、以上計、通計〕移出〔日本金貨、金地金、以上計、日本銀貨、銀地金、以上計、通計〕移入〔金貨、金地金、以上計、日本銀貨、銀地金、以上計、通計〕	同	同	同	表大三年々々表	同	同	同

(1) 大正三年乃至七年々々報には明治三十九年以降累年。(2) 年報によつては此項なきあり。(3) 昭和二年以降年報には木表なし。(4) 大正三年以前の年報には増金と借入とを區別せず。(5) 年計は大正七年以降の年表に現れらる。(6) 外に日本銀行等及朝鮮白銀の輸出入の附屬を附載す。(7) 明治四十四年以降の年表にも形式の異れり計數がある、特に増金と借入を區別しない。(8) 大正四年以降にも項目の小變化はあり。(9) 大正四年以降の年表には合計額については三ヶ年溯及累年を載せる。(10) 年により輸出入と移出入とを別表とするものがある。

(48) 輸移出入金銀價額

本月、前年同月、一月以降累計、前年同上、前々年同上

輸出(金貨、金地金、銀貨、銀地金、計) 移出(同上) 通計 輸入(金貨、金地金、銀貨、銀地金、計) 移入(同上) 通計 出入合計、輸出超過、輸入超過、紙幣(移出、移入、計) 日本貨幣(同上)

圓 前々月 月計及月々表 朝鮮貿易月表 總督府

(49) 内地米穀輸移出入高各年比較表

十ヶ年度溯及累年

輸出(外國米、朝鮮米、臺灣米、計) 輸出超過、輸入超過

千石 前年度 年計表 仁川商議統計 各年 仁川商議

(50) 米及大豆輸移出並外國米及滿洲粟輸移入高

六ヶ月溯及各月、本年一月以降累計、前年一月以降累計

輸出(米(數量、價額)大豆(同上)) 移入(外國米(數量、價額)滿洲粟(同上))

石、三ヶ月 月計及積月果 大一年一計月報 鮮銀統計月報 各月 總督府

(51) 米及粟輸移出入高

米輸移出高、米輸移入高、粟輸移入高・本月、十一月以降累計

輸出(本年、前年) 移出(同上) 合計(同上)

玄米 換算 石 前月末 同 昭五年六月號 調查月報 同 同

(52) 紅蔘輸移出入高表

各地國別、總計、明治四十三年以降累年

輸出(數量、價額) 輸移入(同上)

圓、斤 前年末 年計表 專賣局年報 各年 專賣局

(53) 水蔘輸移出入高表

明治四十三年以降累年

同 同 同 同 同

(54) 白蔘輸移出入高表

各地國別、總計、明治四十四年以降累年

同 同 同 同 同

(55) 輸出入品價額連年對照

明治三十四年以降累年

輸出、輸入、合計、輸入超過

圓 同 同 大三年年表 朝鮮貿易年表 同 總督府

(56) 輸出入品價額月別

三年溯及累年・輸出、輸入

月別、計

同 前々月 月計表 大一年四、月々表 朝鮮貿易月表 各月 同

(57) 輸出入品價額月別三年對照

同

一月乃至六月各月、以上計、七月乃至十二月各月、以上計、通計

同 前年末 同 大三年年表 朝鮮貿易年表 各年 同

(1) 昭和四年四月以前の月表には形式別を区別しない。特に金貨、銀貨と地金とを区別しない。又大正九年以前の月表には紙幣輸出入は別表となる。

(2) 米穀年度。

(3) 昭和五年五、六月號には米及粟輸移出入別表あり。

(4) 十一月號には米表は現れない。

(5) 明治四十三年一月以降の月表には輸移出と輸移入との月別がある。

(6) 年計は大正七年以降の年表に現れる。

(58)	輸出入品價額	輸出、輸入、計、 輸入超過	本月中〔本年、前年、増減〕一月以降 累計〔同上〕	圓	前月末	月計及 積月累 計表	大正二年五 月號	朝鮮經 濟雜誌	各月	京城商 議
(59)	朝鮮對外國貿易概算額 —輸出入品價額—	同	同	圓 ²	同	同	昭五年五月 號	調查月 報	同	總督府
(60)	同 —輸出重要品價額—	品目十八種別、合 計	同	圓	同	同	昭五年六月 號	同	同	同
(61)	同 —輸入重要品價額—	品目二十八種別、 合計	同	圓	同	同	同	同	同	同
(62)	同 —輸出入品價額 港別—	港別、合計	本月〔輸出、輸入〕一月以降累計〔輸 出、輸入、合計〕	圓 ²	同	同	昭五年五月 號	同	同	同
(63)	同 —出入金額—	輸出、輸入	本月〔本年、前年、増減〕一月以降累 計〔同上〕	圓	同	同	昭五年六月 號	同	同	同
(64)	輸出入品價額 港別十年對照	十年溯及累年・輸 出、輸入	港別、其他、合計	圓	前年末	年計表	大三年々表	朝鮮貿 易年表	各年	同
(65)	朝鮮港別外國貿易高	三年溯及累年・輸 出、輸入	開港場及其他地方別、合計	千圓	同	同	昭二年々報	京城商 議統計 年報	同	京城商 議
(66)	輸出入品價額 港別	港別、通計	輸出〔價額、千分比例〕輸入〔同上〕 合計〔同上〕	%圓	同	年計及 比率表	明四四年々 表	朝鮮貿 易年表	同	總督府
(67)	馬山其他各地 輸出入品價額	釜山稅關管內各港 及計、仁川稅關管 內隣接國境各地及 計、新義州稅關管 內同上各地及計	輸出、輸入、合計	圓	同	年計表	昭三年々表	同	同	同
(68)	港別支那輸出 入品價額地方 別	鮮内港別、合計	輸出〔支那各地別、以上計〕輸入〔同 上〕出入合計	圓	同	同	大三年々表	同	同	同

(1) 但大正十五年一月貿易動向は移出と準同とする。
 (2) 昭和五年五月號には千圓。
 (3) 米及類と粟とについては數量をも併記する。
 (4) 大正二年以前の年表には移出を併記し千分比例がない。
 (5) 大正三年乃至九年の年表には外國産、内地産、朝鮮産を區別する。
 (6) 本表は明表に馬山其他として總括せられたるもの、内容を示すものである。

(69) 輸出入品價額 港別、計 輸出〔本月、一月以降累計(本年、前年)〕輸入〔同上〕 前々月 月計及積月累 大一二四年、易月表 朝鮮貿易月表 各月 總督府

(70) 同 同 同 前月末 同 大一五年二、月號 朝鮮經濟雜誌 同 京城商議

(71) 朝鮮國別外國貿易高 三年溯及累年・輸出、輸入 國別、合計 千圓 前年末 年計表 昭二年々報 京城商議統計 各年 同

(72) 輸出入品價額 國別 亞細亞洲各國々別、以上計、歐羅巴洲各國々別、以上計、亞米利加洲各國々別、以上計、其他諸洲各國々別、以上計、保稅工場、通計 輸出〔價額、千分比〕輸入〔同上〕合計〔同上〕 % 同 年計及比率表 大三年々表、朝鮮貿易年表 同 總督府

(73) 輸出入品價額 國別 亞細亞洲各國別及計、歐羅巴洲各國別及計、亞米利加洲各國別及計、其他諸洲各國別及計、保稅工場、通計 本月〔輸出、輸入〕一月以降累計〔輸出(本年、前年)〕輸入〔同上〕 圓 前々月 月計及積月累 明四四年一月々表 朝鮮貿易月表 各月 同

(74) 支那輸出入品價額地方別連年對照 大正三年以降累年・輸出、輸入 支那各地、合計 同 前年末 年計表 大七年々表 朝鮮貿易年表 各年 同

(75) 港別支那輸出入品價額地方別 支那地方別、合計 輸出〔港別、計〕輸入〔同上〕 出入合計 同 前々月 積月累々表 大三年四月、朝鮮貿易月表 各月 同

(76) 輸出入金銀價額連年對照表 一月以降累計 明治三十四年以降 輸出、輸入、合計、輸出超過、輸入超過 同 前年末 年計表 大三年々表 朝鮮貿易年表 各年 同

(77) 輸出入金銀價額十年對照 十年溯及累年 輸出〔金貨、金地金、銀貨、銀地金、計〕輸入〔同上〕合計、輸入超過 同 同 同 同 同 同

(1) 明治四十四年一月以降の月表中、輸出入品價額港別中に含まれる。但し、對前年比較がなし。
 (2) 大正七年一月以降には輸出、輸入品を掲げず。
 (3) 明治四十四年以降の年表には輸出入品價額國別がある。
 (4) 對前年比較は大正七年一月々表以降に現れる。
 (5) 大正三年四月乃至大正九年十月の年表には毎年一月、四月、七月、十月の月表にのみ掲出される。
 (6) 地金と貨幣との區別は大正四年以降の年表に現れる。

第二篇 朝鮮統計表索引

(78) 輸出入金銀價 五年溯及累年・輸出、輸入 港別、合計 圖 前年末 年計表 大三年々表 朝鮮貨 各年 總督府
 照 額 港別五年對

(79) 輸出入金銀價 同 金貨及金地金〔國別及計〕銀貨及銀地 同 同 同 同 同 同 同 同 同
 照 額 國別五年對

(80) 輸出入金銀價 三年溯及累年・輸出、輸入 一月乃至六月各月、以上計、七月乃至十二月各月、以上計、通計 同 同 月計表 同 同 同 同 同 同
 照 額 月別三年對

(81) 輸出入金銀價、額 輸出、輸入、國別・通計 金地金、銀地金、合計〔三ヶ年溯及累年〕 同 同 年計表 同 同 同 同 同 同
 額 國別

(82) 輸出入金銀價 輸出、輸入 本月中〔本年、前年、増減〕一月以降 同 同 前月末 月計及 大一五年二、 朝鮮經 各月 京城商
 額 額 累計〔同上〕 計表 積月累 月號 濟滌誌 議

(83) 馬山其他各地 輸出品種別及計、輸入品種別及計、數量、價額 釜山稅關管內〔各港別、以上計〕仁川稅關管內〔同上〕新義州稅關管內〔同上〕通計 同 同 前年末 年計表 昭三年々表 朝鮮貨 各年 總督府
 輸出入重要品

(84) 開港拔陸接國境經由輸出入重要品 各地別及合計 輸出〔品種別〔數量、價額〕以上全計〕輸入〔同上〕 同 同 同 同 大一二年年々表 同 同 同

(85) 支那地方輸出品價額地方別 輸出品二十種別、小包郵便物、再輸出、以上計、輸入品二十種別、小包郵便物、再輸入品、以上計 支那地方別、合計 同 同 三ヶ月 前月末 一月以 大一四年一 鮮銀統 各月 同
 品價額地方別 累計表 降積月 一月々報 計月報 同

(86) 特別輸出入品 三年溯及累年 輸出〔外國貿易船舶用品、軍需品、合計〕輸入〔御料品、外國公使館用品、軍需品、出漁船漁獲物、合計〕 同 同 前年末 年計表 昭元年々表 朝鮮貨 各年 同
 價額三年對照

移出(87) 移出入品價額 明治三十四年以降 移出、移入、合計、移出超過、移入超過 同 同 同 同 大三年々表 同 同 同
 連年對照

(1) 明治四十四年以降の年表には輸移出、輸入の表がある。
 (2) 年計は大正七年以降の年表に現れる。
 (3) 大正八年以前には多少項目異なる。殊に貨幣を配す。
 (4) 明治四十四年以降の年表には輸移出入を統せらる。
 (5) 大正七年一月以降には輸移出入高を掲げらる。

(88) 移出入品價額 月別	月別、計	移出〔最近三ヶ年溯及累年〕移入〔同上〕	圓	前々月末	月計表	大一二四年月々表	朝鮮貿易月表	各月	總督府
(89) 移出入品價額 月別三年對照	三年溯及累年・移出、移入	一月乃至六月各月、以上計、七月乃至十二月各月、以上計、通計	圓	前年末	同	大三年々表	朝鮮貿易年表	各年	同
(90) 朝鮮對內地貿易概算數 — 移出入品價額 —	移出、移入、合計、移出超過	本月〔本年、前年、増減〕一月以降累計〔同上〕	圓 ₂	前々月末	月計及積月累計表	昭五年六月	調査月報	各月	同
(91) 同 — 移出重要品價額 —	品目二十四種別、合計	同	同	同	同	同	同	同	同
(92) 同 — 移入重要品價額 —	品目三十八種別、合計	同	同	同	同	同	同	同	同
(93) 同 — 移出入品價額 — 港別	港別、合計	本月〔移出、移入〕一月以降累計〔移出、移入、合計〕	同	同	同	同	同	同	同
(94) 同 — 出入金銀 —	移出、移入	本月〔本年、前年、増減〕一月以降累計〔同上〕	同	同	同	同	同	同	同
(95) 移出入品價額	移出、移入、計、移出超過	同	圓	前月末	同	大一二五年月號	朝鮮經濟雜誌	同	京城商議
(96) 移出入品價額 港別十年對照	十年溯及累年・移出、移入	港別、其他、合計	同	前年末	年計表	大三年々表	朝鮮貿易年表	各年	總督府
(97) 移出入品價額 港別	港別、通計	移出〔價額、千分比例〕移入〔同上〕	% 圓	同	年計及比率表	明四四年々表	同	同	同
(98) 移出入品價額 仕向地及仕出地別三年對照	三年溯及累年	移出〔內地港別、其他、小包郵便物、計〕移入〔同上〕	圓	同	年計表	大一四四年々表	同	同	同
(99) 朝鮮港別對內地貿易易高	朝鮮港別、計	移出〔內地港別、小包郵便物、計、前年計〕移入〔同上〕	千圓	同	同	昭二年々報	京城商議統計年報	同	京城商議

(1) 年計は大正七年以降の年表に現れる。
 (2) 昭和五年六月號には千圓。
 (3) 米及豆と大豆とを併記する。
 (4) 米及豆について数量をも併記する。
 (5) 但し大正十五年一月號以前は輸出と併記する。
 (6) 第三三六六表の備考に參照。

(00)	港別移出入品 價額仕向地及 仕出地別	鮮肉各港々別、其 他、合計	移出〔内地港別、其他、小包郵便物、計〕移入〔同上〕	圓	前年末	年計表	大二年々	朝鮮貿易年表	各年	總督府
(01)	馬山其他諸港、 移出入品價額	釜山税關管内指定 港其他港別及計、 仁川税關管内同 上、新義州税關管 内同上	移出、移入、計	同	同	同	昭三年々表	同	同	同
(02)	移出入品價額 港別	港別、計	移出〔本月、一月以降累計〔本年、前年〕〕移入〔同上〕	同	前々月	月計及 積月累 計表	大二年四、 月々表	朝鮮貿易 月表	各月	同
(03)	同	港別、合計	本月中〔移出、移入、合計〕一月以降 累計〔同上〕	同	前月末	同	大一年二、 月號	朝鮮經 濟雜誌	同	京城商 議
(04)	港別移出入品 價額仕向地及 仕出地別	港別、合計、一月 以降累計	移出〔仕向地別、小包郵便物、計〕移 入〔仕出地別、小包郵便物、計〕	同	前々月	同	大一年四 月々表	朝鮮貿易 月表	同	總督府
(05)	陸境及不開港 移出入品價額 地名別	指定港各港別、仁 川釜山新義州税關 管内各地別、通計	移出〔本月、一月以降累計〔本年、前 年〕〕移入〔同上〕	同	同	同	大一年一、 月々表	同	同	同
(06)	移出入金銀價 額連年對照	明治三十四年以降 累年	移出、移入、合計、移出超過	同	前年末	年計表	大三年々表	朝鮮貿易 年表	各年	同
(07)	移出入金銀價 額十年對照	十年溯及累年	移出〔金貨、金地金、銀貨、銀地金、 計〕移入〔同上〕合計、移出超過	同	同	同	同	同	同	同
(08)	移出入金銀價 額港別五年對 照	五年溯及累年 移出、移入	港別、合計	同	同	同	同	同	同	同
(09)	移出入金銀價 額月別三年對 照	三年溯及累年・移 出、移入	一月乃至六月各月、以上計、七月乃至 十二月各月、以上計、通計	同	同	月計表	同	同	同	同

(1)本表は第三三九七表に、馬山其他として補綴せられたるの、内譯である。
(2)陸境及不開港を含む。
(3)大正十二年三月以前の月表には輸移出入品價額別表中に含まれる。但し對前年比較はない。
(4)大正七年一月號以降には輸移出、輸入品を掲ぐ。
(5)大正十三年一月以降の月表に現れる。
(6)大正八年一月乃至大正十一年十二月の月表に、陸境國境貿易品價額地方別として類似の記載がある。
(7)地金と貨幣との區別は大正四年以降の年表に現れる。
(8)半年計は大正七年以降の年表に現れる。

(42) 鮮米生產高及輸移出米高表

第六三九表ヲ見ヨ

(43) 朝鮮各港輸移出米數量比較表

三年溯及累年・數量、總輸移出ニ對スル千分比例

港別、合計

石 前年末

年計及比率表

釜山統計要覽 各年

釜山商議

(44) 港別鮮米輸移出數量表

港別、計

本月(玄米、精米、碎米、其他ノ米、以上計、大豆)十一月以降累計(米、大豆)

同 前月末

月計及積月累計表

大邱穀組月報 各月

大邱穀組

(45) 鮮內各港輸移出大豆數量比較表

三年溯及累年・數量、總輸移出ニ對スル千分比例

港別、合計

同 前年末

年計及比率表

釜山統計要覽 各年

釜山商議

(46) 葉煙草賣渡高表

引渡管署別・黃色種、朝鮮種・總計、大正十年度以降累年

輸移出先(支那、印度支那、印度、埃及、內地)計

圓貫 前年度末

年計表

專賣局年報

專賣局

(47) 鮮內各港輸移出海產物價額比較表

三年溯及累年・價額、總輸移出ニ對スル千分比例

港別、合計

圓 前年末

年計及比率表

釜山統計要覽 同

釜山商議

(48) 輸移出水產製品檢査數量價額全鮮港別

第三六八表ヲ見ヨ

(49) 魚市場

第一八〇二及一八〇三表ヲ見ヨ

(50) 鹽輸移出高表

輸移出先別、總計、大正六年以降累年

數量、價額、百斤平均價格

圓斤 前年末

年計表

專賣局年報 各年

專賣局

(51) 鹽輸移出高月別表

大正六年以降累年各月

數量、價額、數量歩合

同 同

月計表

同 同

同

(52) 最近十年間重要鑛產物輸移出額表

十年溯及累年

鑛產物十五種別、總計

圓 同

年計表

鑛區一覽

殖産局鑛務課

(1)大正五年以前は調査未詳

(84) 輸出品價額國別五年溯及累年
 別五年對照
 亞細亞洲各國々別、以上計、歐羅巴洲各國々別、以上計、亞米利加洲各國々別、以上計、其他諸洲各國々別、以上計、通計
 圓
 前年末
 年計表
 大三年々表
 朝鮮貿易年表
 各年
 總督府

(85) 港別輸出品價額國別
 港別、其他、合計
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(86) 港別輸出品價額國別
 港別、合計
 亞細亞洲(國別、計) 歐羅巴洲(同上) 亞米利加洲(同上) 其他諸洲(同上) 保稅工場、通計
 同
 前々月
 月計表
 大六年一月々表
 朝鮮貿易月表
 各月
 同

(87) 輸出重要品國別
 一月以降累計
 品目三十一種別、合計
 支那(數量、價額) 露領亞細亞(同上) 其他諸國(同上) 合計(同上)
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(88) 支那輸出品地方別
 品種別、合計
 支那各地(數量、價額) 合計(同上)
 同
 前年末
 年計表
 大三年々表
 朝鮮貿易年表
 各年
 同

(89) 支那輸出品地方別
 一月以降累計
 品目別、小包郵便物、再輸出品五種別、合計
 同
 前々月
 積月累々表
 大三年四月々表
 朝鮮貿易月表
 各月
 同

(90) 朝鮮輸入重要品五箇年比較
 五年溯及累年・數量、價額
 品目別、輸入合計
 同
 前年末
 年計表
 昭二年々報
 京城商議統計年報
 各年
 京城商議

(91) 輸入品價額類別三年對照
 三年溯及累年
 類別十七種、小包郵便物、旅客攜帶品、通計、再輸入品、全計
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(92) 朝鮮輸入主要品二箇年對照表
 二年溯及累年、比較増減・數量、價額
 品目別、合計
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(93) 輸入小包郵便物價額品種別
 品種別、合計
 各地別、合計(最近三ヶ年溯及累年)
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(1) 明治四十四年以降の年表には輸移出入の表がある。
 (2) 大正十二年三月以前の月表には輸移出品價額別表があり、對前年比較を載せ、又各種別を配す。
 (3) 第三三五表備考參照。
 (4) 第三四九表備考參照。
 (5) 大正十二年々表以前は「輸入小包郵便物價額品種別」なつてゐる。

(93) 輸入小包郵便物價額品種別
 品種別、合計
 各地別、合計(最近三ヶ年溯及累年)
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(94) 輸入品港別

港別、合計

植物及動物(品目別(仕出地別)以上類計) 穀物類(同上) 飲食物及煙草類(同上) 皮毛類(同上) 油臘類(同上) 藥品類(同上) 染料塗料等(同上) 絲織類(同上) 布帛類(同上) 衣類(同上) 紙類及書籍類(同上) 礦物陶器類(同上) 鐵及金屬(同上) 金屬製品(同上) 機械類(同上) 雜品(同上) 小包郵便物(仕出地別) 旅客携帶品(同上) 以上通計、再輸入品(仕出地別) 輸入全計

圓

前年末

年計表

大一二年々々表

朝鮮貿易年表

各年

總督府

(95) 輸入品

本月、一月以降累計、前年同上・數量、價額

植物及動物(各品目別、以上類計) 穀物類(同上) 飲食物及煙草(同上) 皮毛類(同上) 油臘類(同上) 藥品類(同上) 染料等(同上) 絲織類(同上) 布帛類(同上) 衣類(同上) 紙及書籍類(同上) 礦物類(同上) 陶器類(同上) 鐵及金屬(同上) 金屬製品(同上) 機械類(同上) 雜品(同上) 小包郵便物、旅客携帶品、以上通計、再輸入品、輸入全計

同

前々月末

月計及積月累計表

大一二三四月々々表

朝鮮貿易月表

各月

同

(96) 輸入重要品價額

品目二十八種別、合計

本月中(本年、前年、増減) 一月以降累計(同上)

同

前月末

同

大一五年二月々々表

朝鮮經濟雜誌

同

京城商議

(97) 輸入品價額別五年對照

五年溯及累年

亞細亞洲各國々別、以上計、歐羅巴洲各國々別、以上計、亞米利加洲各國々別、以上計、其他諸洲各國々別、以上計、保稅工場、通計

同

前年末

年計表

大三年々々表

朝鮮貿易年表

各年

總督府

(98) 港別輸入品價額國別

港別、其他、合計

同

同

同

同

同

同

同

同

(99) 港別輸入品價額國別

港別、合計

亞細亞洲(國別、計) 歐羅巴洲(同上) 亞米利加洲(同上) 其他諸洲(同上) 保稅工場、通計

同

前々月末

月計表

大六年一月々々表

朝鮮貿易月表

各月

同

(1) 合計額は最近三ヶ年溯及累年を示す。
(2) 概ね價額と共に數量をも示す。
(3) 大正十一年以前の年表には輸入品とある、從つて項目初より異なる。
(4) 明治四十四年一月以降の月表には輸入品を併記し、形式稍異なる表がある。特に前年比較は大正元年一月以降の月表に現はれる。
(5) 米及栗、粟については右数を併記する。
(6) 大正七年一月以降には輸入品とし品目も異なる。
(7) 明治四十四年以降の年表には輸入品の表がある。

(00) 輸入重要品別
 品目三十四種別、合計
 支那(數量、價額) 關領印度(同上) 獨逸(同上) 北米合衆國(同上) 佛領印度支那(同上) 其他諸國(同上) 合計(同上)

(01) 支那輸入品地方別
 品目別、合計
 支那各地方別(數量、價額) 合計(同上)

(02) 支那輸入品地方別
 品目別、小包郵便物、再輸入品、合計
 同
 前々月 積月累 大三年々々表
 末 計表 々々表
 朝鮮貿易年表 各月 同

(03) 製造煙草輸入(購買)高表
 英、米、埃、馬、總計、大正十年度以降累年
 紙卷(數量、價額) 葉卷(同上) 刻(同上) 價額合計
 千本 前年度 年計表
 末 專賣局年報 各年 專賣局

(04) 朝鮮移出重要品五箇年表
 五年溯及累年・數量、價額
 品目別、合計
 圓 前年末 同 昭二年々々報
 京城商議統計年報 同 京城商議

(05) 移出品價額類別三年對照
 三年溯及累年
 類別七種、小包郵便物、全計
 同 同 同 大一年々々表
 朝鮮貿易年表 同 總督府

(06) 朝鮮移出主要品二箇年對照表
 二年溯及累年、比較増減・數量、價額
 品目別、合計
 同 同 同 大一年々々表
 木浦商議統計年報 同 木浦商議

(07) 移出重要品價額
 品目二十四種別、合計
 本月中(本年、前年、増減) 一月以降累計(同上)
 同 前月末 月計及積月累 大一年々々表
 朝鮮經濟雜誌 各月 京城商議

(08) 移出品
 本月、一月以降累計、前年同上・數量、價額
 穀物類(品目別、類計) 飲食物及煙草(同上) 皮毛類(同上) 油脂藥品類(同上) 絲布類(同上) 礦物類(同上) 雜品(同上) 小包郵便物、移出全計
 同 前々月 同 大二年々々表
 朝鮮貿易年表 同 總督府

(09) 移出品港別
 港別、合計
 穀物類(品目別(仕向地別價額及數量)以上類計) 飲食物及煙草(同上) 皮毛類(同上) 油脂藥品類(同上) 絲布類(同上) 礦物類(同上) 雜品(同上) 小包郵便物、移出全計
 同 前年末 年計表 大二年々々表
 朝鮮貿易年表 各年 同

(1) 第三四七八表備考參照。
 (2) 第三三五表備考參照。
 (3) 第三四七九表備考參照。
 (4) 米及麵、大豆については石數をも併記す。
 (5) 大正七年一月號以降は糖林出高。
 (6) 明治四十四年一月以降の月表には糖林出高の波中比含まれる。但し對前年比較は大正元年一月以降。
 (7) 合計額は最近三年溯及累年を示す。
 (8) 大正十一年以前の年表には輸出品とあり、項目稍々異なる。

第二篇 朝鮮統計表索引

(18) 移入重要品價額
 品目三十八種別、合計
 本月中(本年、前年、増減)一月以降
 累計(同上)
 圓
 前月末
 月計及積月累
 大一五年二月號
 朝鮮經濟雜誌
 各月
 京城商議

(19) 移入品港別
 港別、合計
 植物及動物(品目別(仕出地別數量及價額)以上類計)穀物類(同上)飲食類及煙草(同上)皮毛類(同上)油脂類(同上)藥品類(同上)染料塗料等(同上)絲織類(同上)布帛類(同上)衣類(同上)紙類及書籍類(同上)礦物陶器類(同上)鐵及金屬(同上)金屬製品(同上)機械類(同上)雜品(同上)小包郵便物、旅客携帶品(仕出地別價額)移入合計
 同
 前年末
 年計表
 大一二年年々表
 朝鮮貿易年表
 各年
 總督府

(20) 移入重要品仕出地別
 品目三十餘種別、合計
 仕出地別(數量、價額)合計(同上)
 同
 前々月
 積月累計表
 大一二年年々表
 朝鮮貿易月表
 各月
 同

(21) 製造煙草製品別移入(購買)高表
 移入先別、總計、大正十年度以降累年
 口付(品名別(數量、價額)計(同上))刻(同上)葉卷(同上)價格合計
 圓
 前年度
 年計表
 專賣局年報
 各年
 專賣局

(22) 通過貨物
 三年溯及累年・數量、價額
 釜山(經路別(品目別、以上通計))鎮南浦(同上)新義州(同上)清津(同上)雄基(同上)
 斤、圓
 前年末
 同
 昭三年々表
 朝鮮貿易年表
 同
 總督府

(23) 通過貨物
 本月、一月以降累計、前年同上・數量、價額
 釜山(經路別(品目別、以上通計))鎮南浦(同上)新義州(同上)清津(同上)會寧(同上)雄基(同上)
 同
 前々月
 月計及積月累計表
 昭元年二月々表
 朝鮮貿易月表
 各月
 同

(24) 保稅倉庫貨物出入
 明治四十三年以降、累年・入庫、出庫
 飲食物、藥材染料塗料、油及蠟、絲織條索及同材料、衣服及附屬品、紙及紙製品、金屬及金屬製品、車輛船舶學術器及機械、煙草、雜品、總計
 圓
 前々年末
 年計表
 明四四年々報
 總・統計年報
 各年
 同

(25) 保稅倉庫出入品價額月別三年對照
 三年溯及累年・入庫、出庫
 一月乃至六月各月、以上計、七月乃至十二月各月、以上計、通計
 同
 前年末
 月計表
 昭三年々表
 朝鮮貿易年表
 同
 同

(26) 保稅倉庫出入年對照
 倉庫別、合計・官設、私設、計
 前年殘高(外國貨物(品種別(數量、價額)以上計(同上))內國貨物(數量、價額)通計(同上))入庫(同上)出庫(同上)年末現在高(同上)
 同
 同
 年計表
 昭二年々表
 同
 同

(1) 米及穀について
 (2) 大正七年一月以降には輸入品は輸入品として計上され、前年と異なる。
 (3) 合計額は最近三ヶ年溯及累年を示す。
 (4) 大正十一年以前の年表には輸入品とあり、項目相違する。
 (5) 大正七年以前の年表には明治四十一年以降。
 (6) 但し項目中外國貨物・内國貨物の別、數量、價額別及び積算中置計、私設別なきものに従てならは明治四十四年々表まで溯ることが出来る。

地方

各道

(27) (京畿)輸移出
入品價額累年
比較表

大正七年以降累年

輸出〔仁川、京城、計〕輸入〔同上〕

圓

前年末

年計表

昭二年商
工統計

京畿商
工統計

各年

京畿

—輸出 入—

(28) 同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

—移出 入—

(29) (京畿)輸移出
入重要品

輸移出品二十餘種
別、合計

輸出〔京城、仁川〕移出〔同上〕計

同

同

同

同

同

同

同

(30) 同

輸移入品四十餘種
別、合計

輸入〔京城、仁川〕移入〔同上〕計

同

同

同

同

同

同

同

(31) (京畿)輸移出
入高月別表

月別、計

仁川〔輸出、輸入、移出、移入、計〕
京城〔同上〕

同

同

同

同

同

同

同

(32) (京畿)輸移出
及道外搬出穀
物仕向地調査

仕向地別、計

總數、玄米、白米〔容量別、計〕大豆

—

前年度
末

年計表

—

京畿穀
檢概要

同

京畿穀
檢

(33) (京畿)米大豆
輸移出高表及
主ナル輸移出
先

大正十二年以降累
年

大阪〔玄米、白米、大豆〕東京〔同上〕
清水〔同上〕靜岡〔同上〕

—

前年末

同

—

京畿農
業統計

同

京畿

(34) 同

輸移出先別、計

總數、玄米、白米〔容量別、計〕大豆

—

同

同

—

同

同

同

(35) (忠北穀物)仕
向地調査表

仕向地名別、合計

玄米、白米、大豆、計

—

前年度
末

同

—

忠北穀
檢概要

同

忠北穀
檢

(36) (忠南穀物)仕
向地別表

檢査所別、計・玄
米、白米、大豆

仕向地別、計

—

前年十
月末

同

—

忠南穀
檢成績

同

忠南穀
檢

(37) (忠南穀物)月
別仕向地別調
査表

年度内各月、計・
玄米、白米、大豆

同

—

前年度
末

同

—

同

同

同

(1) 単位は昭和三年
商工統計以降改増
した。

(38) (忠南)外國米
及粟輸移入調
査表
檢査所別、計
移入〔外米、粟〕移出〔同上〕差引道
內消費高〔同上〕
石
前年度
末
年計表
忠南穀
檢成績
各年
忠南穀
檢

(39) (全北)以生產
及輸移出入表
第一一三二表ヲ見ヨ

(40) (全北)輸移出
穀物前年同期
比較調
十月以降翌年九月
迄各月、前年ト増
減比較
玄米〔前年度、本年度〕白米〔同上〕
碎米〔同上〕其他ノ米〔同上〕以上計
〔同上〕大豆〔同上〕
石
本年九
月
月計表
全北穀
檢成績
各年
全北穀
檢

(41) (全北)輸移出
穀物月別調
十月以降翌年九月
迄各月、計
玄米、白米、碎米、其他ノ米、以上計、
大豆
同
同
同
同

(42) (全北)輸移出
穀物仕向地調
仕向地別
同
同
同
同

(43) (全北)輸移入
穀物月別調
十月以降翌年九月
迄各月、計
外國米、臺灣米、內地米、內地靛、大
豆、粟
同
同
同
同

(44) (全北)移入又
ハ搬入蠶種ノ
數量
第一二六二表ヲ見ヨ

(45) (全南穀類)最
近三箇年間輸
移出及搬出高
比較
三年溯及累年
內地移出〔玄米、白米、靛、粉米、大豆〕
道外搬出〔同上〕合計〔同上〕
石
前年
末
年計表
全南穀
檢報告
同
全南穀
檢

(46) (全南穀類)檢
査所別仕向地
別輸移出及搬
出高調査
檢査所別、計
內地移出〔仕向地名別〔玄米、白米、
粉米〕計〕道外搬出〔仕向地名別〔玄
米、白米、靛、粉米、大豆〕計〕合計
同
同
同
同

(47) (全南穀類)月
別仕向地別輸
移出及搬出高
調査
年度內各月、計
同
同
前年度
末
月計表
同
同
同

(48) (全南) 粟輸移 搬出調查	搬出總數、檢查所 別	年度內各月〔輸移搬出先別、合計〕	袋	前年度 末	月計表	全南穀 檢報告	各年 檢	全南穀
(49) (全南) 最近 五箇年間仕向 地別比較	大正十二年度以降 累年	仕向地別、計	—	同	年計表	同	同	同
(50) (全南) 檢查 所別仕向地別 輸移出及搬出 高調査	仕向地別	檢查所別、計	—	同	同	同	同	同
(51) (全南) 月別 仕向地別輸移 出及搬出高調 査	同	年度內各月、計	—	同	月計表	同	同	同
(52) (全南) 粟輸移 搬入調査	搬入總數、檢查所 別	年度內各月〔輸移搬入先別、合計〕	袋	同	同	同	同	同
(53) (全南) 朝鮮產 外穀物檢查所 別移入調査	移入總數、檢查所 別	玄米〔種別、計〕白米〔同上〕	同	同	年計表	同	同	同
(54) (全南) 朝鮮產 外玄米月別檢 査所別移入調 査	同	種別〔月別、計〕計〔同上〕	同	同	月計表	同	同	同
(55) (全南) 朝鮮產 外白米月別檢 査所別移入調 査	同	年度內各月〔白米種別〕	同	同	同	同	同	同
(56) (慶尚南道、慶 尙北道) 稅關 所在地外不開 港移出貿易 額二年對照表	港別、計	本年〔移出、移入、計〕前年〔同上〕	圓	前年末	年計表	釜山貨 易概覽	同	釜山稅 關

易

(57) (慶北)穀物搬出入調査
 地名別、計
 穀、大麥、精麥、小麥、粟、外米、臺灣米、裸麥
 石
 前年十月末
 年計表
 慶北穀檢報告
 各年
 慶北穀

(58) 同
 搬入ノ部
 同
 穀、大麥、小麥、精麥、粟、外米、臺灣米、玄米、精米、裸麥、大豆、內地米
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(59) (慶北)月別穀物搬出入調査
 十一月以降翌年十月迄各月、計
 同
 穀、大麥、裸麥、精麥、小麥、外米、臺灣米、粟
 同
 同
 月計表
 同
 同
 同
 同

(60) 同
 搬入ノ部
 同
 穀、大麥、精麥、小麥、外米、臺灣米、粟、玄米、精米、大豆、裸麥、內地米
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(61) (慶北)外國米搬出入調査
 地名別、計・搬入數、搬出數
 十一月以降翌年十月迄各月、計
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(62) (慶北)滿洲粟搬入數調査
 地名別、計
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(63) (慶北穀物)仕向先別及月別移搬出數
 仕向先別、合計・玄米、白米、大豆
 同
 噸
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(64) (慶北)米、大豆檢査
 米仕向先府縣道別、計
 數量
 石
 同
 年計表
 慶北農業統計
 同
 慶北

(65) (慶南)外國米及臺灣米輸入數調
 月別、計
 釜山(外國米、臺灣米)馬山(同上)
 同
 前年度
 月計表
 慶南穀檢成績
 同
 慶南穀檢

(66) (慶南)米豆主要仕向地別數量
 會計年度、生産年度・仕向地別、合計
 總數、內譯(玄米、白米)
 同
 同
 年計表
 同
 同

(67) 同
 大 豆
 同
 數量
 同
 同
 同
 同
 同

(1) 內無道府縣別、縣內道別及合計に分れる。

(68) (慶南) 移入蠶種

第一二八三表ヲ見ヨ

(69) (平安南道、平安北道及黃海道) 刻卷煙草

二年溯及累年・數量・金額

煙草名別、輸入計、輪移入合計

圓

前年末

年計表

昭三年々報

平壤商議統計年報

各年

平壤商議

輪移入高表

(70) (黃海穀物) 種類別輪移出調査表

玄米、白米、大豆、小麥、小豆、計

移出〔仕向地別、計〕搬出〔同上〕合計

前年度末

同

黃海穀檢報告

同

黃海穀檢

査表

(71) (黃海穀物) 浦口別輪移出調査表

同

檢査所別〔驛又ハ浦口別、計〕合計

同

同

同

同

同

(72) (黃海穀物) 檢査所別輪移出調査表

仕向地別、計

檢査所別〔穀物種類別〕合計〔同上〕

同

同

同

同

同

一 移 出

(73) 同

一 搬 出

仕向地別

同

同

同

同

同

同

(74) (平南) 鎮南浦港輪移出穀類品別十二箇年對照表

十二年溯及累年

玄米、白米、碎米、其他ノ米、根、大麥、小麥、大豆、小豆、其他ノ穀類、計

石

前年末

同

平南穀檢成績

同

平南穀檢

(75) (平北) 生牛其他輪移出入表

生牛、生馬屬、生豚、牛皮、生鶏、鶏卵、馬尾毛、羊内、羊毛、豚毛、蜂蜜、蜜蠟、計

輸出〔數量、價額〕輸入〔同上〕汽車移出及搬出〔道外、道内〕

圓

同

同

平北農業統計

同

平北

(76) (平北) 魚市場

仕向地別、計

第一九二〇、及一九二一表ヲ見ヨ

圓

前年十月末

年計表

江原穀檢成績

各年

江原穀檢

(77) (江原) 檢査品仕向地別數量

(1) 昭和三年々報には五年溯及累年。

(78) (咸北)開港貿易
 易累年表
 明治四十三年以降
 累年
 輸出〔港別〕 輸入〔同上〕 合計〔港別、計〕
 圓
 前年末
 年計表
 咸北產
 業統計
 各年
 咸北

(79) (咸北)開港貿易
 易表
 港別、計・數量
 價額
 輸出〔品目別、計〕 輸入〔同上〕
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(80) (咸北)生牛輸出
 移出累年表
 大正元年以降累年
 移出〔港別〔頭數、價額〕〕 輸出〔同上〕
 計〔頭數、價額〕
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(81) (咸北)生牛輸出
 移出表
 移出、輸出、合計
 輸出地名
 輸出〔頭數、價額〕 輸入〔同上〕
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(82) (咸北)屠肉輸出
 移出累年表
 大正九年以降累年・牛、豚
 移出〔港別〔頭數、價額〕〕 輸出〔同上〕
 合計〔頭數、斤量、價額〕
 圓、斤
 同
 同
 同
 同
 同

(83) (咸北)屠肉輸出
 移出表
 輸出、移出、計
 屠肉斤量、價額、屠殺地名、任向地
 輸出〔頭數、價額〕 輸入〔同上〕
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(84) (咸北)通過貿易
 易累年表
 明治四十三年以降累年
 內地其他仕出〔間島仕向、環春仕向、計〕 內地其他仕向〔間島仕出、環春仕出、計〕
 圓
 同
 同
 同
 同
 同

(87) (咸北)通過重要品數量價額表
 (保稅品)貿易
 品目別、計・數量、價額
 間島及環春仕出貨物〔間島系〔內地其他仕向品〕、環春系〔內地仕向品〕〕 間島及環春仕向貨物〔間島系〔內地其他仕向品〕、環春系〔內地仕出、支那仕出品、米國仕出品、大連仕出品〕〕
 斤、石、圓
 同
 同
 同
 同
 同

(86) (仁川管內)出入貨物噸量港別
 仁川管內
 三年溯及累年・管內各港別
 輸出、輸入、運送外國、運送內國、積戻、合計
 噸
 同
 同
 同
 同
 仁川貿易要覽
 同
 仁川關

(87) 輸移出入品價額月別
 月別、通計
 輸移出〔三年溯及累年〕 輸入〔同上〕
 圓
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(88) 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

— 京 城 —

(89) 輸移出 入品價 額月別	月別、通計	輸移出〔三年溯及累年〕 輸移入〔同上〕	圓	前年末	月計表	仁川貨 易要覽	各年	仁川稅 關
(90) 同 —元 山—	同	同	同	同	同	同	同	同
(91) 同 —城 津—	同	同	同	同	同	同	同	同
(92) 同 —清 津—	同	同	同	同	同	同	同	同
(93) 同 —堆 基—	同	同	同	同	同	同	同	同
(94) 同 —會 寧—	同	同	同	同	同	同	同	同
(95) (仁川管內)輸 移出 入金銀貨 及同地金港別	三年溯及累年・管 內各港別	輸移出〔金貨及金地金、 銀貨及銀地金、 計〕輸移入〔同上〕合計〔同上〕	同	同	年計表	同	同	同
(96) (仁川管內)輸 移出 品價額通 商國別港別	同	亞細亞洲〔國別、計〕歐羅巴洲〔同上〕 亞米利加洲〔同上〕其他諸洲〔同上〕 通計	同	同	同	同	同	同
(97) (仁川管內)輸 移出 重要品數 及價額港別	三年溯及累年・品 目二十二種別、合 計	管內各港別〔數量、價額〕	同	同	同	同	同	同
(98) (仁川管內)輸 移出 水產製品 仕向地別港別	二年溯及累年・管 內各港別、合計	品目三十二種別〔仕向地別〔數量、價 額〕計〔同上〕總計〔數量、價額〕價 額計	斤、打、圓	同	同	同	同	同
(99) (仁川管內)輸 移入 品價額通 商國別港別	三年溯及累年・管 內各港別	亞細亞洲〔國別、計〕歐羅巴洲〔同上〕 亞米利加洲〔同上〕其他諸洲〔同上〕 通計	圓	同	同	同	同	同

(1) 內地を含む。

(00) (仁川管内)輸移入重要品數量及價額港別
 三年溯及累年・品目三十二種別、合計
 管内各港別〔數量、價額〕
 圓
 前年末
 年計表
 仁川貿
 易要覽
 各年
 仁川稅

(01) (仁川管内)移出米及大豆仕向地別明細表
 二年溯及累年・管内各港別
 九州地方〔地名別(玄米、精米、大豆)小計(同上)〕四國地方〔同上〕西部地方〔同上〕中部地方〔同上〕北海道地方〔同上〕臺灣〔玄米、精米、大豆〕總計〔同上〕
 石
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(02) (仁川管内)通過貨物
 二年溯及累年・數量、價額
 清津〔徑路別(品目別、通計)〕雄基〔同上〕
 斤、圓
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(03) (仁川管内)保稅倉庫出入
 仁川
 三年溯及累年・前年殘高、入庫、出庫、年末殘高
 品目別〔官設、私設、計〕合計〔同上〕
 圓
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(04) 同
 京 城
 同
 品目別〔私設倉庫〕合計〔同上〕
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(05) 同
 群 山
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(06) 同
 元 山
 同
 品目別〔官設、私設、計〕合計〔同上〕
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(07) 同
 濟 津
 同
 品目別〔私設倉庫〕合計〔同上〕
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(08) 同
 雄 基
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(09) 同
 會 寧
 同
 品目別〔官設、私設、計〕合計〔同上〕
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(10) (仁川管内)收容倉庫出入港別
 三年溯及累年・箇數、噸數
 管内各港別〔收容、解除〕
 噸
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(1) 別に内國貨物の項がある。

(11) 仁川港貿易額
開港以來累年
明治十七年以降累年
輸出、輸入、計、指數
圓
前年末
年計表
仁川商
議統計
各年
仁川商
議

(12) 仁川港出入貨物五箇年對照表
五年溯及累年
輸出、輸入、輸出、運送外國、運送內國、積戻、合計
噸
同
同
同
同
同

(13) 仁川港出入貨物噸量月別二箇年對照表
二年溯及累年・月別、合計
輸出、輸入、移出、移入、陸路通過貨物、運送外國貨物、運送內國貨物、積戻其他、計
同
同
月計表
同
同

(14) 仁川貿易額月別二箇年對照表
二年溯及累年・輸出、輸入、合計
月別、合計
圓
同
同
同
同

(15) 仁川港貿易表
輸出品之部、輸入品之部・類別及品目別、合計
內地〔數量、價額〕支那〔同上〕其他外國〔同上〕合計〔同上〕
同
同
年計表
同
同

(16) 仁川港出入貨物噸數表
本月、前月、一月以降累計、前年同月
輸出、移出、輸入、移入、運送外國貨物、運送內國貨物、積戻貨物、計
噸
前月末
月計及積月累計表
仁川商
議月報
各月
同

(17) 仁川貿易額
輸出、移出、以上計、輸入、移入、以上計、合計
本月〔本年、前年、増減〕一月以降累計〔同上〕
圓
同
同
同

(18) 仁川港貿易額國別表
十年溯及累年・輸出、輸入
國別、合計
同
前年末
年計表
仁川商
議統計
各年
同

(19) 仁川港貿易重要品表
五年溯及累年・數量、價額
輸出品〔品目三十餘種別、合計〕輸入品〔同上〕
同
同
同
同

(20) (仁川)支那貿易品名別仕向地仕出地別表
輸出、輸入・地方別、合計
品目別〔數量、價額〕價額全計
同
同
同
同

(21) 仁川港對支貿易重要品各省別表
各省別、合計・數量、價額
輸出〔品目別、合計〕輸入〔同上〕
同
同
同
同

(1) 明治十七年を百とする。
(2) 各國別とする。
(3) 内地を含む。

(22) 仁川港內地貿易額主要港別表
 五年溯及累年・移出、移入、計
 內地港別、臺灣、合計
 前年末 年計表
 仁川商 議統計 年報
 各年 仁川商 議

(21) 仁川港重要品仕向仕出港別表
 二年溯及累年・數量、價額
 移出〔品目別(內地各港別、計)計(同上)〕移入〔同上〕
 同 同
 同 同
 仁川商 各年 仁川商

(24) (仁川)輸移出貨物及地金銀價額二箇年對照表
 二年溯及累年・増減、同上歩合
 貨物〔輸移出、輸移入、合計、入出超〕
 地金銀〔同上〕入超計
 同 同
 同 同
 同 同

(25) (仁川)輸移出重要品
 品目二十二種別、合計
 總額〔數量、價額〕移出〔同上〕輸出〔同上〕一月以降輸移出累計〔同上〕
 同 同
 前月末 月計及 積月累計表
 仁川商 各年 同

(26) 仁川港米豆仕向地別五箇年表
 五年溯及累年・內地各地方別、支那、合計
 玄米、精米、碎米、其他ノ米、合計、大豆
 石
 前年末 年計表
 仁川商 各年 同

(27) 仁川港穀物仕向地別表
 內地仕向地別、以上小計、支那、計
 玄米〔數量、價額〕白米〔同上〕碎米〔同上〕其他米〔同上〕大豆〔同上〕小麥〔同上〕
 圓、石
 前月末 月計表
 仁川商 各月 同

(28) 仁川港輸移出穀物仕向地別月別調
 玄米、白米、大豆、仕向地別、計
 月別、計
 石
 前年度 同
 京畿穀 檢概要 各年 京畿穀 檢

(29) (仁川)米及大豆輸移出額調
 仕向地別・累計、前年同期
 輸出、移出、移出仕向地別、輸移出合計、十一月以降累計、十一月以降累計、前年同期
 本月〔玄米、精米、碎米、其他ノ米、以上計、大豆〕十一月以降累計〔米、大豆〕
 同 同
 前月末 月計及 積月累計表
 仁川米 各月 仁川米 豆取引

(30) 同
 仕出港別・合計
 港別、合計
 同 同
 同 同
 仁川商 各年 仁川商

(31) 仁川港輸移出米豆月別表
 月別、合計
 玄米〔移出、輸出〕精米〔同上〕碎米〔同上〕其他〔同上〕計、大豆〔移出、輸出〕計
 同 同
 前年末 月計表
 仁川統 計年報 各年 仁川商 議

(52) 京城府輸移出
品仕向地別
品名別、合計
價額、主ナル仕向地
圓
前年末
年計表
昭三年要覽
京城商
各年
京城府

(53) 京城府輸移入
品價額
大正元年、大正十年、二年溯及累年
植物及動物、穀物穀粉澱粉類及種子、
飲食物及煙草、皮毛骨角牙紋類及同製
品、油脂蠟及同製品、藥材化學藥製藥
及爆發藥、染料類塗料及填充料、絲
縲索及同製品、布帛及布帛製品、衣類
及同附屬品、紙紙製品及書籍繪畫、礦
物陶磁器硝子及同製品、鍍及金屬、金
屬製品、時計學術器械船車機械類、
雜品、小包郵便物、鐵道小荷物、再輸
入品、再移入品、合計
同
同
同
同
同
同

(54) 京城府輸移入
品仕出地別
品名別、計
價額、主ナル仕向地
同
同
同
同
同
同

(55) 京城稅關通關
品別輸出累年
價額
五年溯及累年
品目別、計
同
同
同
昭二年々報
京城商
同
同
京城商

(56) 京城稅關通關
輸出重要品價
額表
月別、合計
同
同
同
同
同
同

(57) (京城通關)輸
出重要品
煙草、牛皮、其他、
計
本月(本年(數量、價額)前年(同上))
一月以降累計(同上)
斤、
前月末
月計及
大一四年四
濟雜誌
各月
同

(58) 京城稅關通關
品別輸入累年
價額
五年溯及累年
品目別、計
同
同
同
昭二年々報
京城商
各年
同

(59) 京城稅關通關
輸入重要品價
額
月別、合計
同
同
同
同
同
同

(60) (京城通關)輸
入重要品
品目二十種別、小
包郵便物、計
本月(本年(數量、價額)前年(同上))
一月以降累計(同上)
同
同
同
同
同
同

(1)大正十四年二、三月號には輸出入を一表とし加日もある。

(81)	(清津)出入貨物噸量表	三年溯及累年	輸出貨物、輸入貨物、運送外國貨物、國內國貨物、陸路通過貨物、積戻貨物、合計	噸	前年末	年計表	清津貿易統計	各年	清津商議
(82)	(清津)對裏日本各港別貿易額表 — 移出 —	港別・移出、移入	品目別(數量、價額)合計(同上)	圖	同	同	同	同	同
(83)	同 — 通過貿易 —	間島仕出・間島仕向・港別	同	同	同	同	同	同	同
(84)	(清津)輸移入重要品價額	品目三十餘種別、合計	本月(本年、前年、增減)一月以降累計(同上)	同	前月末	月計及積月累計表	清津貿易統計	各年	同
(85)	(清津)移出重要品仕向地別表	品目別・數量、價額	仕向地別	同	前年末	年計表	清津貿易統計	各年	同
(86)	(清津)移入重要品仕出地別表	同	仕出地別	同	同	同	同	同	同
(87)	(清津)沿岸貿易表	類別・品目別、計・總計	移出(數量、價額、主ナル仕向地)移入(數量、價額、主ナル仕出地)	同	同	同	同	同	同
(88)	(清津)通過貿易	明治四十三年以降累年	間島仕出、間島仕向、計	同	同	同	同	同	同
(89)	(清津)通過(保稅品)貿易重要品數量價額表	品目別、合計	主ナル仕向又ハ仕出國、三年溯及累年(數量、價額)	同	同	同	同	同	同
(90)	同 — 間島仕出貨物 —	同	同	同	同	同	同	同	同
(91)	同 — 間島仕出穀類仕向港別 —	大豆、小豆、菜豆、數量、價額	仕向港別、計	圖袋、同	同	同	同	同	同

(92) (清津)官設保稅工場出入貨物表
 三年溯及累年 搬入、搬出、合計 圓 前年末 年計表
 易統計 各年 清津商

(83) (清津)官設保稅倉庫(貨物收容並解除表
 三年溯及累年・箇數、噸數 收容、解除、合計 噸 同 同
 同 同

(84) (清津)私設保稅倉庫出入貨物表
 三年溯及累年・數、價額 入庫、出庫、合計 噸、圓 同 同
 同 同

(95) (咸北)陸接國境貿易累年表
 大正二年以降累年 輸出、輸入、計 圓 同 同
 業統計 同 咸北

(86) (咸北)陸接國境貿易表
 品目別、再輸出入品、合計 輸入〔數量、價額〕輸出〔同上〕 同 同
 同 同

(37) (仁川)管內陸接國境貿易品價額地方別
 三年溯及累年・管內出張所別、通計 輸出、輸入、合計 同 同
 仁川貿 同 仁川稅

(98) 釜山開港以來累年貿易額表
 明治十七年以降累年 輸出、輸入、合計、超過額(輸移出、輸移入) 同 同
 計要覽 同 釜山商

(99) (釜山)貨物貿易額十年對照表
 十年溯及累年 輸出、輸入、合計、超過 同 同
 易概覽 同 釜山稅

(00) 釜山港輸移出入貨物噸數十年對照表
 同 輸出、輸入、合計、指數〔大正九年基準、各前年基準〕 噸 同 同
 計要覽 同 釜山商

(01) (釜山)輸移出入貿易貨物噸數十年對照表
 同 輸移出、輸移入、計、指數〔大正八年基準、各前年基準〕 同 同
 易概覽 同 釜山稅

(02) 釜山港貿易貨物噸數表

五年溯及累年 輸出貨物、輸入貨物、移出貨物、移入貨物、運送貨物、積戻貨物、陸路通過貨物、合計

噸

前年末

年計表

釜山統計要覽 各年

釜山商議

(03) (釜山)貿易額種別二年比較表

二年溯及累年、增減、同上步合 貨物〔輸出、移出、計、輸入、移入、計、合計、輸移出入超過〕金銀地金〔同上〕合計〔同上〕

圓

同

同

釜山貿易概覽 同

釜山稅關

(04) (釜山)貿易貨物噸數種別二年比較表

同 種別〔輸出貨物、輸入貨物、移出貨物、移入貨物、運送貨物、積戻貨物、陸路通過貨物、合計〕

噸

同

同

同 同

同

(05) (釜山)貿易貨物噸數月別二年比較表

本年、前年、增減 一月乃至六月各月、計、七月乃至十二月各月、計、合計、平均

同

同

月計表

同 同

同

(06) 釜山貿易額

輸出、移出、輸移入計、輸入、移入、輸移入計、合計 本月〔本年、前年、增減〕一月以降累計〔同上〕

圓

前々月末

月計及積月累計表

釜山商議月報 各月

釜山商議

(07) 釜山港出入口貨物噸數

輸出、移出、輸入、移入、陸路通過貨物、運送外國貨物、運送內國貨物、積戻貨物、合計

噸

同

同

同 同

同

(08) (釜山)輸出入貿易額主要國別五年對照表

五年溯及累年、同上千分比例 國別、保稅工場、合計

%圓

前年末

年計及比率表

釜山貿易概覽 各年

釜山稅關

(09) 釜山輸出入貿易額主要國別表

三年溯及累年、輸出、輸入、合計

同

圓

同

年計表

釜山統計要覽 同

釜山商議

(10) (釜山輸出入)貿易額國別二年比較表

國別、保稅工場、計

輸出〔本年、前年、增減〕輸入〔同上〕合計〔同上〕

同

同

同

釜山貿易概覽 同

釜山稅關

項目	說明	單位	前年	年計表	易覽	關稅
(11) 仕向地及仕出地別釜山港移出入貿易額五年比較表	五年溯及累年、同上千分比例	%	前年末	年計表	釜山貿易概覽	釜山稅關
(12) 仕向地及仕出地別釜山港移出入貿易額二年比較表	仕向地及仕出地別、小包郵便物、合計	圓	同	年計表	同	同
(13) (釜山) 關釜連絡船積卸貨物噸數二年比較表	船積、船卸、計	噸	同	同	同	同
(14) 釜山移出入貿易額內地主要港別表	三年溯及累年、移出價額、移入價額、合計	圓	同	同	釜山統計要覽	釜山商議
(15) 鮮內仕出仕向地別觀タル釜山港對內地貿易	品目別、合計、總額=對スル百分比、前年ノ百分比	%	同	年計表比率表	釜山貿易概覽	釜山稅關
(16) 同	同	同	同	同	同	同
(17) (釜山) 金銀地金移出價額十年對照表	十年溯及累年	圓	同	年計表	同	同
(18) (釜山) 移出入金銀地金價額種別二年比較表	金地金、銀地金、計	同	同	同	同	同

(1) 本表には手荷物を含まず。

(28) (釜山) 輸移出
大豆數量月別
五年對照表
五年溯及累年
一月乃至六月各月、同上計、七月乃至十二月各月、同上計、合計、平均
石
前年末
月計表
釜山貿易概覽
各年
釜山稅關

(29) (釜山) 輸移出
鮮魚數量月別
五年對照表
同
同
斤
同
同
同
同
同
同
同

(30) (釜山) 輸移出
煮乾鰻數量月別
五年對照表
同
同
同
同
同
同
同
同
同

(31) (釜山) 輸移出
海苔數量月別
五年對照表
同
同
同
同
同
同
同
同
同

(32) (釜山) 輸移出
線綿數量月別
五年對照表
同
同
百斤
同
同
同
同
同
同

(33) 釜山輸移出
品十餘種別
運搬賃及取卸料金表
單位、貨物卸賃、驛ヨリノ濱出貨、庫出賃、倉庫ヨリノ濱出貨
厘
前年十月末
現在表
釜山統計要覽
同
釜山商議

(34) 釜山輸移入
易數量及價額表
三年溯及累年・數量、價額
品目別、小包郵便物、通計、再輸入品、全計
圓
前年末
年計表
同
同
同

(35) (釜山) 輸移入
貨物貿易額月別
五年對照表
五年溯及累年
品目十六類別、小包郵便物、旅客攜帶品、通計、再輸入品、全計
同
同
同
同
同
同
釜山貿易概覽
同
釜山稅關

(36) (釜山) 輸移入
貨物貿易額月別
二年比較表
一月乃至六月各月、同上計、七月乃至十二月各月、同上計、合計
輸入〔本年、前年、増減〕移入〔同上〕
計〔同上〕
同
同
同
同
同
同
同
同

(37) (釜山)輸移入
貨物數量價額
種別二年比較
表

品目別

數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕

圓

前年末

年計表

—

釜山貿
易概覽
各
年
關
釜山稅

(34) (釜山)輸移入
重要品

品目二十五種別、
合計

總額〔數量、價額〕輸入〔同上〕移入
〔同上〕一月以降累計〔同上〕

同

前々月
末

月計及
積月累
計表

—

釜山商
議月報
各
月
議
釜山商

(33) 釜山輸移入品
運搬賃及積込
賃表

商品二十餘種別

單位、稅關揚場ヨリ海岸倉庫迄、庫入
貨、稅關揚場ヨリ驛ホーム迄、驛ホ
ム貨車積込賃

厘

前年末

現在表

—

釜山統
計要覽
各
年

(40) 釜山輸出貿易
數量及價額表

三年溯及累年・數
量、價額

品目別、小包郵便物、再輸出品 全計

圓

同

年計表

—

同
同
同

(41) (釜山)輸出貨
物貿易額國別
二年比較表

二年溯及累年、増
減

國別、計

同

同

同

—

釜山貿
易概覽
同
關
釜山稅

(42) (釜山)輸出貨
物數量價額種
別二年比較表

品目別、小包郵便
物、再輸出品、全
計

數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕

同

同

同

—

同
同
同

(43) (釜山)輸出主
要品數量價額
二年比較表

品目三十七種別、
小包郵便物、再輸
出品、計

同

同

同

同

—

同
同
同

(44) 同
—英領印度—

同

同

同

同

同

—

同
同
同

(45) 同
—英領海峽殖民
地—

同

同

同

同

同

—

同
同
同

(46) 同
—蘭領印度—

同

同

同

同

同

—

同
同
同

(1) 香港に關しては
別に表がある。

(59)	(釜山)輸出淡 菜數量價額國 別二年比較表	國別	數量〔本年、前年、增減〕價額〔同上〕	斤、	前年末	年計表	—	釜山貿 易概覽	各年	釜山稅 關
(60)	(釜山)輸出乾 蝦數量價額國 別二年比較表	品種別、計	國別〔數量〔本年、前年、增減〕價額〔同上〕〕	同	同	同	—	同	同	同
(61)	(釜山)輸出鱈 鱈數量價額國 別二年比較表	國別	數量〔本年、前年、增減〕價額〔同上〕	同	同	同	—	同	同	同
(62)	(釜山)輸出海 參數量價額國 別二年比較表	同	同	同	同	同	—	同	同	同
(63)	(釜山)輸出黑 鉛數量價額國 別二年比較表	國別、計	同	圓 百斤、	同	同	—	同	同	同
(64)	(釜山)輸出清 酒數量價額國 別二年比較表	國別	同	圓 升、	同	同	—	同	同	同
(55)	(釜山)輸出罐 詰繙詰及壺詰 食物數量價額 二年比較表	品種別、計	本年〔國別〔數量、價額〕計〔同上〕〕 前年〔數量、價額〕	圓 打、	同	同	—	同	同	同
(66)	(釜山)輸出陶 磁器價額國別 二年比較表	國別	本年、前年、增減	圓	同	同	—	同	同	同
(67)	(釜山)輸出地 下足袋數量價 額國別二年比 較表	同	數量〔本年、前年、增減〕價額〔同上〕	同	同	同	—	同	同	同

(63) (釜山)輸入貨
易數量及價額
表

三年溯及累年・數
量、價額

品目別、小包郵便物、通計、再輸入品、
全計

圓

前年末

年計表

釜山統
計要覽

各年

釜山商
議

(62) (釜山)輸入貨
物貿易額國別
二年比較表

二年溯及累年・增
減

國別、保稅工場、計

同

同

同

釜山貨
易概覽

同

釜山稅
關

(70) (釜山)輸入貨
物數量價額種
別二年比較表

品目別、小包郵便
物、通計、再輸入
品、全計

數量〔本年、前年、增減〕價額〔同上〕

同

同

同

同

同

(71) (釜山)輸入主
要品數量價額
二年比較表

品目別、小包郵便
物、計

同

同

同

同

同

(72) 同

—香港—

同

同

同

同

同

(73) 同

—英領印度—

同

同

同

同

同

(74) 同

—英領海峽殖民
地—

同

同

同

同

同

(75) 同

—蘭領印度—

同

同

同

同

同

(76) 同

—佛領印度—

同

同

同

同

同

(77) 同

—露領亞細亞—

同

同

同

同

同

(78) 同

—比律賓諸島—

同

同

同

同

同

國別	數量	價格	單位	計表	貨名	稅別
國別	數量〔本年、前年、增減〕	價額〔同上〕	百斤、	前年末	(31) (釜山)輸入黍	釜山貨
國別、計	同	同	同	年計表	數量價額國別	各年
國別、計	同	同	同	—	(32) (釜山)輸入小麥粉數量價額	釜山稅
國別	數量〔本年、前年、增減〕	價額〔同上〕	斤、	—	國別二年比較表	—
品目別、計	同	同	同	—	(33) (釜山)輸入豆類數量價額二年比較表	—
國別	數量〔本年、前年、增減〕	價額〔同上〕	同	—	(34) (釜山)輸入胡麻子數量價額	—
國別	同	同	同	—	國別二年比較表	—
同	同	同	同	—	(35) (釜山)輸入豆粕數量價額	—
同	同	同	同	—	別二年比較表	—
國別、計	同	同	同	—	(36) (釜山)輸入葉煙草數量價額	—
同	同	同	同	—	國別二年比較表	—
品種別、計	本年〔國別(數量、價額)計(同上)〕	前年〔數量、價額〕	圓	—	(37) (釜山)輸入木材數量價額	—
同	同	同	同	—	別二年對照表	—
國別、計	數量〔本年、前年、增減〕	價額〔同上〕	百斤、	—	(38) (釜山)輸入天日鹽數量價額	—
同	同	同	同	—	國別二年比較表	—
同	同	同	同	—	(39) (釜山)輸入石炭數量價額	—
同	同	同	同	—	別二年比較表	—

(00) (釜山)輸入コ ンデンスドミ ルク數量價額 國別二年比較 表	(01) (釜山)輸入原 油及重油數量 價額國別二年 比較表	(02) (釜山)輸入揮 發油數量價額 國別二年比較 表	(03) (釜山)輸入燈 油數量價額國 別二年比較表	(04) (釜山)輸入機 械油數量價額 國別二年比較 表	(05) (釜山)輸入バ ラフキンワツ クス數量價額 國別二年比較 表	(06) (釜山)輸入支 那麻布數量價 額國別二年比 較表
國別、計	國別、保稅工場、 計	國別、計	同	同	同	國別
數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕	同	同	同	同	同	同
圓斤、	圓瓦、	同	同	圓斤、	同	圓方碼、
前年末	同	同	同	同	同	同
年計表	同	同	同	同	同	同
釜山貿易概覽	同	同	同	同	同	同
各年	同	同	同	同	同	同
釜山稅關	同	同	同	同	同	同

(07) (釜山)輸入晒金巾及晒シ一
 チング數量價額
 國別二年比較表

國別、計
 數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕
 方碼、前年末
 釜山貿易概覽
 各年
 釜山税關

(08) (釜山)輸入毛糸數量價額
 國別二年比較表

英吉利
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(09) (釜山)輸入毛織物數量價額
 國別二年對照表

品種別、計
 本年〔英吉利(數量、價額)其他(同上)計(同上)〕前年〔數量、價額〕
 方碼、同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(10) (釜山)輸入硝子板數量價額
 國別二年比較表

國別
 數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕
 斤、同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(11) (釜山)輸入機械類數量價額
 國別二年對照表

品目別、計
 本年〔國別(數量、價額)計(同上)〕前年〔數量、價額〕
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(12) 釜山移出貿易數量及價額表

三年溯及累年・數量、價額
 類別〔品目別、計〕小包郵便物、移出
 計要覽
 釜山商

(13) (釜山)移出貨物數量價額
 國別二年比較表

品目別、小包郵便物、合計
 數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(14) (釜山)移出貿易額仕向地別
 國別二年比較表

仕向地別、小包郵便物、合計
 本年、前年、増減
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(15) 釜山港移出米 大豆仕向地別 數量	各種米、同上計、 大豆	中國地方〔仕向地別〕近畿地方〔同上〕 東海道地方〔同上〕關東地方〔同上〕 中仙道〔同上〕北陸道〔同上〕四國地 方〔同上〕九州地方〔同上〕北海道〔同 上〕壹岐、對馬、其他、合計、前年同 月、増減	石	前々月 月計表	釜山商 議月報 各月 釜山商 議
(16) 釜山移出米仕 向地別數量表	仕向地方別、地方 別小計、合計	玄米、精米、其他米、合計	同	前年末 年計表	釜山統 計要覽 各年 同
(17) 釜山港移出米 種別仕向地別 數量表	玄米、精米、其他、 合計	九州地方〔仕向地別、計〕四國地方〔同 上〕本州西部地方〔同上〕本州中部地 方〔同上〕本州北部地方〔同上〕北海 道地方〔同上〕樺太地方〔同上〕臺灣 地方、合計	同	同	釜山貿 易概覽 同 釜山稅 關
(18) (釜山)移出碎 米仕向地別表	仕向地別、合計	數量、價額	圓石、	同	同
(19) (釜山)移出大 豆仕向地別表	同	同	同	同	同
(20) 釜山移出大豆 仕向地別表	同	同	同	同	釜山統 計要覽 同 釜山商 議
(21) (釜山)移出粟 仕向地別數量 價額二年比較 表	同	數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕	圓斤、	同	釜山貿 易概覽 同 釜山稅 關
(22) (釜山)移出林 檜仕向地別數 量價額二年比 較表	同	同	同	同	同
(23) (釜山)移出肥 料仕向地別數 量價額二年比 較表	同	同	圓百斤、	同	同

(24) (釜山)移出家蠶數量月別五年對照表
 五年溯及累年
 一月乃至六月各月、同上計、合計、平均
 斤
 前年末
 月計表
 釜山質
 各年
 釜山稅
 易概覽

(25) (釜山)移出家蠶繭仕向地別數量價額二年比較表
 仕向地別、計
 數量〔本年、前年、增減〕價額〔同上〕
 斤、圓
 同
 年計表
 同
 同
 同

(26) (釜山)移出生糸數量月別五年對照表
 五年溯及累年
 一月乃至六月各月、同上計、七月乃至十二月各月、同上計、合計、平均
 斤
 同
 月計表
 同
 同
 同

(27) (釜山)移出生糸仕向地別數量價額二年比較表
 仕向地別、計
 數量〔本年、前年、增減〕價額〔同上〕
 斤、圓
 同
 年計表
 同
 同
 同

(28) (釜山)移出柞蠶生絲數量月別五年對照表
 五年溯及累年
 一月乃至六月各月、同上計、七月乃至十二月各月、同上計、合計、平均
 斤
 同
 月計表
 同
 同
 同

(29) (釜山)移出柞蠶生絲仕向地別數量價額二年比較表
 仕向地別、計
 數量〔本年、前年、增減〕價額〔同上〕
 斤、圓
 同
 年計表
 同
 同
 同

(30) (釜山)移出牛數量月別五年對照表
 五年溯及累年
 一月乃至六月各月、同上計、七月乃至十二月各月、同上計、合計、平均
 同
 月計表
 同
 同
 同

(31) (釜山)移出牛數量仕向府縣別五年對照表
 仕向府縣別、計
 同
 年計表
 同
 同
 同

(32) (釜山)移出牛數量仕出道別五年對照表
 仕出道別、合計
 同
 同
 同
 同

項目	仕向地別、計	數量〔本年、前年、增減〕	價額〔同上〕	單位	前年末	年計表	釜山貨 易概覽	各年	釜山稅 關
(33) 釜山 移出牛 皮仕向地別數 量價額二年比 較表	仕向地別、計	數量〔本年、前年、增減〕	價額〔同上〕	斤、圓	前年末	年計表	釜山貨 易概覽	各年	釜山稅 關
(34) 釜山 移出木 材仕向地別價 額二年比較表	同	本年、前年、增減		圓	同	同	同	同	同
(35) 釜山 移出木 炭仕向地別數 量價額二年比 較表	同	數量〔本年、前年、增減〕	價額〔同上〕	百斤、圓	同	同	同	同	同
(36) 釜山 移出鮮 魚仕向地別數 量價額二年比 較表	同	同		斤、圓	同	同	同	同	同
(37) 釜山 移出煮 乾鯷仕向地別 數量價額二年 比較表	同	同		同	同	同	同	同	同
(38) 釜山 移出乾 鱈仕向地別數 量價額二年比 較表	同	同		同	同	同	同	同	同
(39) 釜山 移出鹽 魚仕向地別數 量價額二年表	同	同		同	同	同	同	同	同
(40) 釜山 移出淡 菜仕向地別數 量價額二年比 較表	同	同		同	同	同	同	同	同

	(41)	(42)	(43)	(44)	(45)	(46)	(47)	(48)
	(釜山)移出乾 蝦仕向地別數 量價額二年比 較表	(釜山)移出鱈 鱈仕向地別數 量價額二年比 較表	(釜山)移出海 參仕向地別數 量價額二年比 較表	(釜山)移出明 太魚卵仕向地 別數量價額二 年比較表	(釜山)移出海 苔仕向地別數 量價額二年比 較表	(釜山)移出海 藻仕向地別數 量價額二年比 較表	(釜山)移出蒲 鉦仕向地別數 量價額二年比 較表	(釜山)移出魚 油仕向地別數 量價額二年比 較表
	仕向地別、計							
	數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕							
	圓斤、							
	前年末							
	年計表							
	釜山賀 易概覽							
	各年							
	釜山稅 關							
	同	同	同	同	同	同	同	同
	同	同	同	同	同	同	同	同
	同	同	同	同	同	同	同	同
	同	同	同	同	同	同	同	同
	同	同	同	同	同	同	同	同

(49) (釜山)移出黒鉛仕向地別數量及價額二年比較表
仕向地別、計 數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕 圓 百斤、前年末 年計表
釜山貿 各年 釜山稅 關 易概覽

(50) (釜山)移出罐詰總計及壺詰食物數量價額二年比較表
品種別、計・數量、價額 本年〔仕向地別、計〕前年 圓 打、同 同 同

(51) (釜山)移出綳綿仕向地別數量價額二年比較表
仕向地別、計 數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕 圓 百斤、同 同 同

(52) 釜山港ニ於ケル紺木綿ノ移出高二年比較表
數量、價額 本年、前年、増減 圓 方碼、同 同 同

(53) (釜山)刺繡加工手巾及テーブル掛用晒亞麻布ノ移出高
手巾、テーブル掛 同 方碼 同 同 同

(54) (釜山)加工羽二重ノ移出額
數量、價額 同 方碼、同 同 同

(55) (釜山)移出陶磁器仕向地別價額二年比較表
仕向地別、計 同 圓 同 同 同

(56) 釜山移入貿易數量及價額表
三年溯及累年・數量、價額 類別〔品目別、計〕小包郵便物、旅客携帶品、合計 同 同 同 釜山統 同 釜山商 關

(17) (釜山)移入貨物數量價額種別二年比較表

品種名百四十四種別、小包郵便物、旅客攜帶品、全計

數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕

前年末 年計表

釜山貿易概覽 各年釜山稅關

(58) (釜山)移入貿易額仕出地別二年比較表

仕出地別、小包郵便物、合計

移入貿易額〔本年、前年、増減〕

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(53) (釜山)移入外國米仕出地別數量價額二年比較表

仕出地別、計

數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕

圓 百斤、同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(60) (釜山)移入臺灣米仕出地別數量價額二年比較表

同

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(61) (釜山)移入大麥及裸麥仕出地別數量價額二年比較表

同

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(62) (釜山)移入小麥粉仕出地別數量價額二年比較表

同

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(63) (釜山)移入豆類數量價額二年對照表

品種別、計

本年〔仕出地別〔數量、價額〕計〔同上〕〕前年〔數量、價額〕

圓 百斤、同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(64) (釜山)移入葉煙草仕出地別數量價額二年比較表

仕出地別、計

數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕

圓 斤、同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(65) (釜山) 移入柑
 橘類仕出地別
 數量價額二年
 比較表
 仕出地別、計
 數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕
 圓斤、前年末
 年計表
 釜山貨
 各年
 釜山稅
 關

(66) (釜山) 移入藜
 叭仕出地別數
 量價額二年比
 較表
 同
 同
 圓枚、同
 同
 同

(67) (釜山) 移入硫
 安仕出地別數
 量價額二年比
 較表
 同
 同
 圓百斤、同
 同
 同

(64) (釜山) 移入木
 材數量價額二
 年對照表
 品種別、計
 本年〔仕出地別(數量、價額)計(同
 上)〕前年〔數量、價額〕
 圓同
 同
 同

(63) (釜山) 移入木
 材ノ產地別表
 品種別、計
 產地別
 尺立方同
 同
 同

(70) (釜山) 移入明
 太魚仕出地別
 數量價額二年
 比較表
 仕出地別、計
 數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕
 圓斤、同
 同
 同

(71) (釜山) 移入石
 炭仕出地別數
 量價額二年比
 較表
 同
 同
 圓噸、同
 同
 同

(72) (釜山) 移入銅
 種別仕出地別
 數量價額二年
 對照表
 品種別、計
 本年〔大阪(數量、價額)橫濱(同上)
 門司(同上)其他(同上)計(同上)〕
 前年〔數量、價額〕
 圓斤、同
 同
 同

(1) 外に鐵道枕木
あり。

(73) (釜山) 移入錫 仕出地別數量 價額二年比較 表	(74) (釜山) 移入砂 糖仕出地別數 量價額二年比 較表	(75) (釜山) 移入清 酒仕出地別數 量價額二年比 較表	(76) (釜山) 移入麥 酒仕出地別數 量價額二年比 較表	(77) (釜山) 移入燒 酎仕出地別數 量價額二年比 較表	(78) (釜山) 移入清 涼飲料仕出地 別數量價額二 年比較表	(79) (釜山) 移入コ ンデンスドミ ルク仕出地別 數量價額二年 比較表	仕出地別、計	數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕	圓、斤	前年末	年計表	釜山貿易 概覽	各年	釜山稅 關
同	同	同	同	同	同	同								
同	同	同	同	同	同	同								
同	同	同	同	同	同	同								
同	同	同	同	同	同	同								
同	同	同	同	同	同	同								
同	同	同	同	同	同	同								

(30) (釜山)移入安 全燈寸(小函 入)仕出地別 數量價額二年 比較表	仕出地別、計	數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕	百打、前年末 年計表	釜山貿 易概覽 各年 釜山稅 關
(31) (釜山)移入打 綿仕出地別數 量價額二年比 較表	同	同	百斤、同	同 同 同
(32) (釜山)移入線 綿仕出地別數 量價額二年比 較表	同	同	斤、同	同 同 同
(33) (釜山)移入綿 織絲仕出地別 種別數量價額 二年比較表	同	單糸〔本年(數量、價額)前年(同上)〕 燃糸〔同上〕計〔同上〕	同 同 同	同 同 同
(34) (釜山)移入綿 縫絲仕出地別 數量價額二年 比較表	同	數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕	同 同 同	同 同 同
(35) (釜山)移入綿 繻子仕出地別 數量價額二年 比較表	同	同	圓 同 同	同 同 同
(36) (釜山)移入生 細布種別數 量價額二年比 較表	生シーチング、生 細布、計	同	圓 同 同	同 同 同

品種別、計	數量〔本年、前年、増減〕	價額〔同上〕	方礫、前年末	年計表	釜山贊 易概覽	各年	釜山稅 關
(34) (釜山) 移入毛織物種別數量 價額二年比較表	數量、價額、備考	本年、前年、増減	同	同	同	同	同
(35) (釜山) 移入毛織物仕出地別數量價額二年比較表	仕出地別、計	同	同	同	同	同	同
(36) (釜山) 移入絹織物種別數量價額二年比較表	品種別、計	同	同	同	同	同	同
(37) (釜山) 移入絹織物仕出地別數量價額二年比較表	仕出地別、計	同	同	同	同	同	同
(38) (釜山) 手柄用羽二重ノ移入額	數量、價額、備考	本年、前年、増減	同	同	同	同	同
(39) (釜山) 刺繡加工用晒亞麻布ノ移入高	同	同	同	同	同	同	同
(40) (釜山) 移入漁網及漁網地仕出地別數量價額二年比較表	仕出地別、計	數量〔本年、前年、増減〕	價額〔同上〕	同	同	同	同
(41) (釜山) 移入和服仕出地別數量價額二年比較表	同	數量〔本年、前年、増減〕	價額〔同上〕	同	同	同	同

(1) 項目中の「數量」は昭和二年、三年には記載なし。

(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)
服仕出地別數量價額二年比較表	謨靴仕出地別數量價額二年比較表	(釜山)移入洋紙仕出地別數量價額二年比較表	(釜山)移入和紙仕出地別數量價額二年比較表	(釜山)移入セメント仕出地別數量價額二年比較表	(釜山)移入陶磁器及其他ノ粘土製品仕出地別數量價額二年比較表	(釜山)移入原油及重油仕出地別數量價額二年比較表
仕出地別、計	同	同	同	同	同	同
數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕	同	數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕	同	同	數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕	數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕
圓	同	圓斤、	同	同	圓	圓
前年末	同	同	同	同	同	同
年計表	同	同	同	同	同	同
釜山貿易概覽	同	同	同	同	同	同
各年	同	同	同	同	同	同
釜山稅關	同	同	同	同	同	同

(1) 項目中の「數量」は昭和二年、三年には記載なし。

(09) (釜山) 移入揮發油仕出地別數量價額二年比較表
仕出地別、計
數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕
瓦、前年末
年計表
釜山貿易概覽
各年
釜山税關

(10) (釜山) 移入燈油仕出地別數量價額二年比較表
同
同
同
同
同
同
同
同

(11) (釜山) 移入機械油仕出地別數量價額二年比較表
同
同
圓斤、
同
同
同
同
同
同

(12) (釜山) 移入鐵類種別仕出地別數量價額二年比較表
種別、計
本年〔大阪(數量、價額) 神戸(同上) 東京(同上) 其他(同上) 計(同上) 前年〔數量、價額〕
同
同
同
同
同
同
同

(13) (釜山) 移入洋鐵釘仕出地別數量價額二年比較表
仕出地別、計
數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕
同
同
同
同
同
同
同

(14) (釜山) 移入絕緣電線仕出地別數量價額二年比較表
同
同
同
同
同
同
同
同

(15) (釜山) 移入自働車及同部分品仕出地別數量價額二年比較表
同
數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕
圓
同
同
同
同
同
同

(1) 項目中昭和二年三年の「數量」は記載なし。

(16) (釜山)移入自轉車及同部分品仕出地別數量價額二年比較表
仕出地別、計
數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕
圓
前年末
年計表
釜山貨
各年
釜山稅

(17) (釜山)移入洋傘仕出地別數量價額二年比較表
同
數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕
同
同
同
同
同
同

(18) (釜山)移入窓硝子仕出地別數量價額二年比較表
同
同
圓斤、
同
同
同
同
同

(19) (釜山)移入機械類價額二年比較表
品目別、計
本年〔仕出地別、計〕前年
圓
同
年平均表
同
同
同

(20) (釜山陸路)朝鮮通過貨物價額二年比較表
滿洲仕出內地仕出貨物、內地仕出滿洲仕出貨物、計
外國貨物〔本年、前年、増減〕內國貨物〔同上〕計〔同上〕
同
同
年計表
同
同
同

(21) 內地仕向釜山通過移出貨物噸數表
三年溯及累年
品目別、合計
噸
同
同
釜山統計要覽
同
釜山商

(22) 釜山驛通過貨物內地仕向地別噸數表
同
仕向地別、合計
同
同
昭四年要覽
同
同
同

(23) 內地仕向釜山驛通過移出貨物噸數仕出驛別表
同
仕出驛別、合計
同
同
同
同
同
同

(1) 項目中昭和二年三年の「數量」は記載なし。

(24) 鐵道通過貨物

品目別、合計

本年、前年、増減

噸 前年末 年計表

釜山貿 各年

釜山稅 關

內地仕向釜山
驛通過貨物噸
數種別二年比
較表

— 內地仕向 —

(25) 同噸數仕出

仕出驛別、合計

同

同 同 同

同 同

同

表 驛別二年比較

— 同 —

(26) (釜山)滿洲仕

品目別、計

數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕

噸 斤、 同 同

同 同

同

出內地仕向朝
鮮通過外國貨
物二年比較表

(27) (釜山)朝鮮經

同

同

同 同 同

同 同

同

由滿洲仕出內
地仕向內國貨
物二年比較表

— 釜山港移
出貨物 —

(28) 內地仕出釜山

三年溯及累年

品目別、合計

噸 同 同

釜山統 計要覽

釜山商 議

驛通過移入貨
物噸數表

(29) 內地仕出釜山

同

仕向驛別、合計

同 同 同

昭四年要覽

同 同

同

驛通過移入貨
物噸數仕向驛
別表

(30) 鐵道通過貨物

品目別、計

本年、前年、増減

同 同 同

釜山貿 易概覽

釜山稅 關

內地仕出釜山
驛通過貨物噸
數種別二年比
較表

— 內地仕向 —

(31) (釜山通過)噸
數仕向驛別二
年比較表

—內地仕出—

仕向驛別、合計

本年、前年、增減

噸

前年末

年計表

釜山貿易概覽

各年

釜山稅關

(32) (釜山)內地仕
出滿洲仕向朝
鮮通過外國貨
物二年比較表

品目別、計

數量〔本年、前年、增減〕價額〔同上〕

斤、圓

同

同

同

同

同

(33) (釜山)朝鮮經
由內地仕出滿
洲仕向內國貨
物二年比較表

同

同

圓

同

同

同

同

同

—釜山港移
入貨物—

(34) (釜山)私設保
稅工場

種別

所在、構造、棟數、坪數、目的、經營者、營業開始年月

坪

同

現在表

同

同

同

(35) (釜山私設保
稅工場)移出
入貨物噸數價
額二年比較表

移入、移出、年末
殘高

噸數〔本年、前年、增減〕價額〔同上〕

噸、圓

同

年計表

同

同

同

(36) (釜山私設保
稅工場)移出
貨物數量價額
二年比較表

品目別、計

移出、目的、單位、數量〔本年、前年〕
價額〔同上〕

圓

同

同

同

同

同

(37) (釜山私設保
稅工場)移入
貨物數量價額
二年比較表

同

數量〔本年、前年〕價額〔同上〕

同

同

同

同

同

同

(33) (釜山)私設保
稅倉庫

種別

所在地、構造、棟數、坪數、經營者、營業開始年月

坪

同

現在表

同

同

同

(33) 釜山私設保税倉庫入出貨物噸數及價額表
 三年溯及累年・數量、價額
 入庫、出庫、年末殘高
 噸、圓
 前年末
 年計表
 釜山統
 計要覽
 各
 年
 釜山商
 議

(40) (釜山私設保税倉庫)入出貨物噸數價額二年比較表
 入庫、出庫、年末殘高
 數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕
 同
 同
 同
 同
 釜山統
 計要覽
 同
 釜山商
 議

(41) 釜山私設保税倉庫入出貨物噸數表
 三年溯及累年・入庫、出庫、殘高
 月別、合計
 噸
 同
 月計表
 昭四年要覽
 釜山統
 計要覽
 同
 釜山商
 議

(42) 釜山私設保税倉庫入出貨物價額表
 同
 同
 圓
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 釜山統
 計要覽
 同
 釜山商
 議

(43) (釜山私設保税倉庫)入出貨物價額月別二年比較表
 一月乃至六月各月計、七月乃至十二月各月計、合計、平均
 入庫〔本年、前年、増減〕出庫〔同上〕
 殘高〔同上〕
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 釜山統
 計要覽
 同
 釜山商
 議

(44) (釜山私設保税倉庫)入出貨物噸數月別二年比較表
 同
 同
 噸
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 釜山統
 計要覽
 同
 釜山商
 議

(45) 釜山私設保税倉庫入出貨物價額種別表
 三年溯及累年・入庫、出庫、年末殘高
 飲食物、絲纒繩索及布帛、其他諸品、合計
 圓
 同
 年計表
 釜山統
 計要覽
 同
 釜山商
 議

(46) (釜山私設保税倉庫)入出貨物價額種別二年比較表
 種別、計
 入庫〔本年、前年、増減〕出庫〔同上〕
 殘高〔同上〕
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 釜山統
 計要覽
 同
 釜山商
 議

(1) 出入内國貨物を含まず。
 入出庫内國貨物の主なるものは外國米、麥、大豆、綿安肥料等なり。

(57) (木浦)通商國別貿易額三箇年對照表
 三年溯及累年・輸出、輸入
 國別、保稅工場 合計
 圓 前年末 年計表
 木浦商 各年 議
 年報 統計 木浦商

(58) (木浦)輸移出入品價額國別表
 內地、外國、計
 本月輸移出〔本年、前年〕本月輸移入〔同上〕一月以降累計〔輸移出、輸移入〕
 同 前月末 月計及積月累計表
 木浦商 各月 同
 議月報

(59) (木浦)輸出入品價額月別三箇年對照表
 三年溯及累年・輸出、輸入
 月別、各半年小計、總計
 同 前年末 月計表
 木浦商 各年 同
 議統計 年報

(60) (木浦)移出入品價額月別三箇年對照表
 三年溯及累年・移出、移入
 同
 同 同 同
 同 同 同

(61) (木浦)外航路輸移出貨物月別表
 二年溯及累年、比較増減・箇數、噸數、價額
 月別、合計
 圓噸 同 同 同
 同 同 同

(62) (木浦)外航路輸移出貨物港別表
 二年溯及累年・箇數、噸數、價額
 內地港別、以上小計、外國港別、以上小計、合計
 同 同 年計表
 同 同 同

(63) (木浦)外航路輸移出貨物港別表
 仕向地別、內地計、外國計、鮮內計、合計
 本月〔箇數、噸數、價額〕前年同月〔同上〕一月以降累計〔同上〕
 同 前月末 月計及積月累計表
 木浦商 各月 同
 議月報

(64) (木浦)輸移出重要品表
 品目二十種別
 本月〔數量、價額〕前年同月〔同上〕一月以降累計〔同上〕
 圓 同 同 同
 同 同 同

(65) (木浦)外航路輸移入貨物月別表
 二年溯及累年、比較増減・箇數、噸數、價額
 月別、合計
 圓噸 前年末 月計表
 木浦商 各年 同
 議統計 年報

(66) (木浦)外航路輸移入貨物港別表
 二年溯及累年・箇數、噸數、價額
 內地港別、以上小計、外國港別、以上小計、合計
 同 同 年計表
 同 同 同

(77) (木浦)移出品
地方別二箇年
對照表

二年溯及累年・品
目別、合計

地方別、其他、合計

圓、石、斤、打、方、尺、方、碼、

前年末
年計表

木浦商
議統計
各年
木浦商
議

(78) (木浦)對鮮內
移出貨物港別
表

二年溯及累年・箇
數、噸數、價額

港別、合計

圓、噸、

同
同

同
同

(79) 木浦移出主要
品五箇年比較
表

五年溯及累年

品目別〔數量、價額〕合計

圓

同
同

同
同

(80) (木浦)移出品
二箇年對照表

二年溯及累年、比
較増減・數量、價
額

品目別、移出全計

同

同
同

同
同

(81) 木浦港移出米
仕向地別數量
五箇年對照表

五年溯及累年

仕向地別、總計

石

同
同

同
同

(82) (木浦)移入貨
物數量及價額
二年比較表

品名別、小包郵便
物、計

數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕

圓

同
同

釜山貿
易概覽
同
釜山稅
關

(83) (木浦)移入品
地方別二箇年
對照表

二年溯及累年・品
目別、移入合計

地方別、其他、小包郵便物、合計

同

同
同

木浦商
議統計
同
木浦商
議

(84) (木浦)對鮮內
移入貨物港別
表

二年溯及累年・箇
數、噸數、價額

港別、合計

圓、噸、

同
同

同
同

(85) 木浦移入主要
品五箇年比較
表

五年溯及累年

品目別〔數量、價額〕小包郵便物〔同
上〕合計額

圓

同
同

同
同

(1) 各々數量、價額の別あり。
(2) 外航路船舶。
(3) 最近年については玄米、精米、碎米、其他米、計の區別をする。
(4) 雜物を除く。

(97) 大邱輸入重要品表	品目別	數量、金額	千圓	前年末	年計表	昭元年々報	大邱商 議統計 年報	各年	大邱商 議
(98) (大邱)移出賃易表	品目二十餘種別、 總額	大阪(數量、價額)神戸(同上)名古屋(同上)東京(同上)下關(同上)其他(同上)合計(同上)	圓	前月末	月計表	—	大邱之 商工	各月	同
(99) (大邱)移出賃物數量及價額二年比較表	麻織物、布帛製品、 衣服及同附屬品 其他ノ諸品、計	數量(本年、前年、増減)價額(同上)	同	前年末	年計表	—	釜山貿 易概覽	各年	釜山稅 關
(00) 大邱移出重要品表	品目別	數量、金額	千圓	同	同	昭元年々報	大邱商 議統計 年報	同	大邱商 議
(01) (大邱)移入賃易表	品目六十餘種別、 總額	大阪(數量、價額)神戸(同上)名古屋(同上)東京(同上)下關(同上)其他(同上)合計(同上)	圓	前月末	月計表	—	大邱之 商工	各月	同
(02) (大邱)移入賃物數量及價額二年比較表	品目別、小包郵便 物、計	數量(本年、前年、増減)價額(同上)	同	前年末	年計表	—	釜山貿 易概覽	各年	釜山稅 關
(03) 大邱移入重要品表	品目別	數量、金額	千圓	同	同	昭元年々報	大邱商 議統計 年報	同	大邱商 議
(04) (馬山)貨物貿易價額十年對照表	十年溯及累年	輸出、輸入、合計、出超又ハ入超	圓	同	同	—	釜山貿 易概覽	同	釜山稅 關
(05) (馬山)貨物貿易價額二年比較表	本年、前年、増減	輸出、移出、計、輸入、移入、計、合計、輸出超過	同	同	同	—	同	同	同
(06) (馬山)輸出貨物數量及價額二年比較表	品種別、計	數量(本年、前年、増減)價額(同上)	同	同	同	—	同	同	同

(1) 昭和二年以前の年報には開。
(2) 重要品のみを收載し別せるものである。

(07) (馬山)輸入貨物數量及價額二年比較表

品目別、小包郵便物、再輸入品、計

數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕

圓 前年末 年計表

釜山貿易概覽 各年 釜山稅關

(08) (馬山)移出貨物數量及價額二年比較表

品目別、計

同

同

同

同

同

同

同

同

(09) (馬山)移入貨物數量及價額二年比較表

品目別、小包郵便物、計

同

同

同

同

同

同

同

同

(10) (鎮海)貨物貿易額十年對照表

十年溯及累年

輸出、移入、合計、出超又へ入超

同

同

同

同

同

同

同

(11) (鎮海)貨物貿易額二年比較表

本年、前年、増減

輸出、移出、計、輸入、移入、計、合計、輸出超過

同

同

同

同

同

同

同

(12) (鎮海)輸移出貨物數量及價額二年比較表

品目別、計

數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕

同

同

同

同

同

同

同

(13) (鎮海)輸移入貨物數量及價額二年比較表

品目別、小包郵便物、計

同

同

同

同

同

同

同

同

(14) (統營)移出貨物數量及價額二年比較表

品目別、計

同

同

同

同

同

同

同

同

(15) (統營)移入貨物數量及價額二年比較表

同

同

同

同

同

同

同

同

同

(16) (麗水)移出貨物數量及價額二年比較表

同

同

同

同

同

同

同

同

同

(1) 總額を除く。

	(17) (麗水) 移入貨物數量及價額 二年比較表	(18) (城山浦) 移出貨物數量及價額 二年比較表	(19) (城山浦) 移入貨物數量及價額 二年比較表	(20) (方魚津) 移出貨物數量及價額 二年比較表	(21) (方魚津) 移入貨物數量及價額 二年比較表	(22) (浦項) 移出貨物數量及價額 二年比較表	(23) (浦項) 移入貨物數量及價額 二年比較表	(24) (道洞) 移出貨物數量及價額 二年比較表	(25) (道洞) 移入貨物數量及價額 二年比較表
品目別、計	同	同	同	同	同	同	同	同	同
數量〔本年、前年、増減〕價額〔同上〕	同	同	同	同	同	同	同	同	同
圓	同	同	同	同	同	同	同	同	同
前年末	同	同	同	同	同	同	同	同	同
年計表	同	同	同	同	同	同	同	同	同
釜山貿易概覽	同	同	同	同	同	同	同	同	同
各年	同	同	同	同	同	同	同	同	同
釜山稅關	同	同	同	同	同	同	同	同	同

新州
州稅
內管

(26) (新義州)管內各港貿易額一覽表

三年溯及累年・對外國・對內地、合計

貨物〔輸出(管內各港別、陸接國境、計)・輸入(同上)合計、超過〕金銀貨及內地金〔同上〕總計〔輸出、輸入、合計、超過〕

圓

前年末 年計表

新義州 各年 新義州 稅關

(27) 發送運送外國貨物重要品表

—安東振—

品目三十餘種別、合計

數量〔鮮內仕向(本年、前年)內地仕向(同上)〕價額〔同上〕

斤、圓

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(28) 同

—新義州振—

品目數種別、合計

數量〔鮮內仕向、內地仕向〕價額〔同上〕

圓

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(29) (新義州)開港以來貿易額累年表

明治三十九年以降累年・外國、內地、合計

輸出、輸入、合計、指數、出入超過額、備考

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(30) (新義州)國別貿易額十箇年對照表

十年溯及累年・輸出、輸入

國別、合計

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(31) (新義州)上屋出入貨物噸量表

五年溯及累年

輸出貨物、輸入貨物、運送積戻及通過貨物、合計

噸

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

昭四年要覽

(32) (新義州)輸移出入貿易額三箇年對照表

三年溯及累年・前年=比シ増減、前々年=比シ増減

輸出〔內國產、外國產、計〕輸入〔同上〕通計、輸入超過、移出、移入、通計、移出超過、輸移出、輸移入、合計、輸移入超過

圓

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(33) (新義州)出入貨物噸量表

二年溯及累年・稅關務內、稅關務外、合計

輸出貨物、移出貨物〔要申告、不要申告、計〕輸移出計、輸入貨物、移入貨物〔要申告、不要申告、計〕輸移入計、陸路通過貨物、運送外國貨物、運送內國貨物、積戻貨物、總計

噸

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(34) (新義州)貿易額月別二箇年對照表

二年溯及累年、輸移出、輸移入、合計

月別〔外國、內地、計〕上半年計〔同上〕下半年計〔同上〕合計〔同上〕

圓

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

月計表

(1) 大正元年を百とする。
(2) 内地を含む。

(35) 新義州港貿易
 統計
 輸出、輸入、移出、移入・品目別、合計
 本年〔本月、一月以降累計〕前年〔同上〕
 前月末
 月計及
 積月累
 計表
 昭三年五月
 號
 新義州
 商工月
 報
 各月
 新義州
 商議

(36) (新義州) 經路
 別輸移出入貨
 物噸量表
 二年溯及累年・輸
 移出、輸移入、計
 鐵道〔釜山經由、仁川經由、鎮南浦經
 由、元山經由、安東經由、計〕鐵橋步
 道、鴨綠江水路、海路、合計
 噸
 前年末
 年計表
 新義州
 貿易要
 覽
 各年
 新義州
 稅關

(37) (新義州) 經路
 別貿易額二箇
 年對照表
 一外國貿易一
 二年溯及累年・輸
 出、輸入、合計
 鐵道〔釜山經由、仁川經由、鎮南浦經
 由、安東經由、計〕鐵橋步道、水路〔安
 東〕海路、合計〔陸路、水路及海路、
 計〕
 圓
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(38) 同
 一內地貿易一
 二年溯及累年・移
 出、移入、合計
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(39) (新義州) 經路
 別輸移出入重
 要品表
 一輸 出—
 品目二十種別、合
 計
 鐵路〔數量、價額〕水路〔同上〕海路
 〔同上〕
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(40) 同
 一輸 入—
 品目十七種別、合
 計
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(41) 同
 一移 出—
 品目十種別、合計
 本年〔陸路〔數量、價額〕海路〔同上〕〕
 前年〔同上〕
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(42) 同
 一移 入—
 品目十二種別、合
 計
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(43) (新義州) 輸移
 出入品類別三
 箇年對照表
 一輸 出—
 三年溯及累年、同
 上百分比
 類別七種、小包郵便物、再輸出品、合
 計
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(44) 同
 一輸 入—
 同
 類別十六種、小包郵便物、旅客携帶品、
 再輸入品、合計
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(45) (新義州)輸移
 出入品類別三
 箇年對照表
 一移 出—
 三年溯及累年、同
 上百分比
 類別七種、小包郵便物、合計
 同
 前年末
 年計表
 同
 新義州
 貿易要
 各年
 新義州
 稅關

(46) 同
 一移 入—
 同
 類別十六種、小包郵便物、旅客攜帶品、
 合計
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(47) (新義州)輸移
 出入品類別價
 額表
 二年溯及累年・輸
 出、輸入、輸出
 合計、移出、移入、
 移出、移入、合計
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(48) (新義州)輸移
 出入重要品表
 一輪 出—
 三年溯及累年・數
 量、價額
 品目四十五種別、小包郵便物、再輸出
 品、合計
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(48) 同
 一輪 入—
 同
 品目五十七種別、小包郵便物、旅客携
 帶品、再輸入品、合計
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(50) 同
 一移 出—
 同
 品目十二種別、合計
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(51) 同
 一移 入—
 同
 品目四十四種別、小包郵便物、合計
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(52) (新義州)金銀
 貨及同地金輸
 出入額表
 三年溯及累年・輸
 出、輸入、合計
 金貨、日本銀貨、支那銀貨、金地金、
 銀地金、合計
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(53) (新義州)支那
 輸出入價額地
 方別表
 二年溯及累年・輸
 出、輸入、計
 支那各地方別、合計
 同
 同
 同
 昭四年要覽
 同
 同
 同

(54) (新義州)對內
 地移出入價額
 仕向仕出地別
 表
 二年溯及累年・移
 出、移入、計
 仕向仕出地別、小包郵便物、合計
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(55) (新義州)輸出
重要品仕出地別表
三年溯及累年・數
品目十一種別〔各仕出地別、計〕
圓
前年末
年計表
新義州
貿易要
各年
新義州
稅關

(56) (新義州)輸出
重要品仕向地別表
同
品目二十一種別〔各仕向地別、計〕
同
同
同
同
同
同
同

(57) (新義州)輸入
重要品仕出地別表
同
品目十八種別〔各仕出地別、合計〕
同
同
同
同
同
同
同

(58) (新義州)輸入
重要品仕向地別表
同
品目十五種別〔各仕向地別、合計〕
同
同
同
同
同
同
同

(59) (新義州)移出
重要品仕向地別表
同
品目七種別〔各仕向地別、計〕
同
同
同
同
同
同
同

(60) (新義州)移入
重要品仕出地別表
同
品目十二種別〔各仕出地別、計〕
同
同
同
同
同
同
同

(61) (新義州)朝鮮
通過貨物重要
品表
同
品目四十二種別、合計
圓斤
同
同
同
同
同
同

(62) (新義州)朝鮮
通過貨物統計
——內地仕出支那
仕向——
品目四十餘種別、
計 一月以降累計
本月〔數量、價額〕前年同月〔同上〕
同
前月末
月計及
積月累
計表
昭四年二月
號
新義州
商工月
報
各月
新義州
商議

(63) (新義州)保稅
倉庫入出品價
額表
五年溯及累年
入庫、出庫、年末現在高
圓
前年末
年計表
昭四年要覽
新義州
貿易要
各年
新義州
稅關

(1) 本表は内地仕出
陸路滿洲向通過貨
物を示すものであ
る。

(64) 新義州保税倉庫出入表

品目別	本月〔入庫、出庫、月末現在〕累計〔入庫、出庫〕	前月末	月計及積月累計表	昭三年六月號	新義州商工月報	各月	新義州商議
-----	-------------------------	-----	----------	--------	---------	----	-------

(65) 平壤、鎮南浦輸移出、輸入貨物噸量表

平壤、鎮南浦・月別、計、前年	輸移出、輸入、計	噸	前年末	月計表	昭四年々報	平壤商議統計年報	各年	平壤商議
----------------	----------	---	-----	-----	-------	----------	----	------

(66) 平壤、鎮南浦輸出入貿易價額表

月別、計、前年	輸出〔平壤、鎮南浦〕輸入〔同上〕輸出入計〔同上〕	圓	同	同	同	同	同	同
---------	--------------------------	---	---	---	---	---	---	---

(67) 平壤、鎮南浦移出、輸入貿易價額表

同	移出〔平壤、鎮南浦〕移入〔同上〕移出入計〔同上〕	同	同	同	同	同	同	同
---	--------------------------	---	---	---	---	---	---	---

(68) 平壤、鎮南浦重要品輸出高表

月別、計、前年・平壤、鎮南浦	品目三十九種別〔數量、價額〕合計〔同上〕	同	同	同	同	同	同	同
----------------	----------------------	---	---	---	---	---	---	---

(69) 平壤、鎮南浦重要品輸入高表

同	品目百五種別〔數量、價額〕合計〔同上〕	同	同	同	同	同	同	同
---	---------------------	---	---	---	---	---	---	---

(70) 平壤、鎮南浦重要品移出高表

同	品目四十一種別〔數量、價額〕總計〔同上〕	同	同	同	同	同	同	同
---	----------------------	---	---	---	---	---	---	---

(71) 平壤、鎮南浦重要品移入高表

同	品目百十七種別〔數量、價額〕小包郵便物〔同上〕總計〔同上〕	同	同	同	同	同	同	同
---	-------------------------------	---	---	---	---	---	---	---

(72) (鎮南浦)開港以來貿易額累年表

明治三十年以降累年・内地、外國、計	輸移出、輸移入、合計、指數、出入超過數、備考	同	同	同	同	同	同	同
-------------------	------------------------	---	---	---	---	---	---	---

(1) 昭和三年々報には五年期及累年表がある。
 (2) 明治三十九年以降此區別がある。

(83)	(鎮南浦)輸移 出重要品表	三年溯及累年・數量、價額	品目四十五種別〔內國、外國、計〕總計〔同上〕	圓	前年末	年計表	—	新義州 貿易要覽	各年	新義州 稅關
(84)	(鎮南浦)輸移 出重要品仕向 地別表	同	品目十三種別〔仕向地別、合計〕	同	同	同	—	同	同	同
(85)	(鎮南浦)輸移 出重要穀物品 別十箇年對照 表	十年溯及累年	品目十一種別〔內地貿易、外國貿易、計〕總計〔同上〕	石	同	同	—	同	同	同
(86)	(鎮南浦)輸移 出穀物種子仕 向地別表	三年溯及累年・數量、價額	品目十五種別〔仕向地別、內地計、外國計、合計〕種子總計〔同上〕	圓	同	同	—	同	同	同
(37)	(鎮南浦)輸移 入重要品表	同	品目九十八種別〔內國、外國、計〕小包郵便物〔同上〕再輸移入品〔同上〕總計〔同上〕	同	同	同	—	同	同	同
(88)	(鎮南浦)輸移 入重要品仕出 地別表	同	品目二十種別〔仕出地別、合計〕	同	同	同	—	同	同	同
(89)	(鎮南浦)港玄白 米仕向地別移 出高表	月別、計、前年・數量、價額	仕向地別、計	石、圓	同	月計表	昭四年々報	平壤商 議統計 年報	同	平壤商 議
(90)	(鎮南浦)港小麥 仕向地別移出 高表	同	同	同	同	同	—	同	同	同
(91)	(鎮南浦)港大豆 仕向地別移出 高表	同	同	同	同	同	—	同	同	同
(92)	(鎮南浦)港無煙 炭仕向地別輸 移出高表	月別、計、前年・輸出、移出	同	噸	同	同	—	同	同	同

(93) (鎮南浦)朝鮮通過貨物重要品表
 品目別、計
 仕出國、数量、價額
 圓
 前年末
 年計表
 新義州貿易要覽
 各年
 新義州稅關

(94) (鎮南浦)官設及私設保税倉庫出入貨物品別噸量價額三箇年對照表
 三年溯及累年・出貨、入貨
 品目別〔噸數、價額〕合計〔同上〕
 圓、噸
 同
 同
 同
 同

(95) (平壤)開港以來貿易額累年表
 明治四十一年以降累年・外國、內地、計
 輸出、輸入、計、指數、出入超過額
 圓
 同
 同
 同
 同

(96) (平壤)輸移出入貿易額三箇年對照表
 三年溯及累年、對前年増減、對前々年増減
 輸出、輸入、輸出入計、輸入超過、移出、移入、移出入計、移入超過、輸出計、輸移入計、輸移出合計、輸移入超過
 同
 同
 同
 同
 同

(97) (平壤)出入貨物噸量表
 三年溯及累年・稅關內、稅關外、合計
 輸移出貨物、輸移入貨物、運送外國貨物、運送內國貨物、積戻貨物、通過貨物、合計
 噸
 同
 同
 同
 同

(98) (平壤)貿易額月別表
 三年溯及累年・輸移出、輸移入、計
 月別〔內地貿易、外國貿易、計〕上半期〔同上〕下半期〔同上〕總計〔同上〕
 圓
 同
 月計表
 同
 同

(99) (平壤)經路別輸移出入貨物噸量三箇年對照表
 同
 空路、水路〔鎮南浦〕鐵路〔釜山、新義州、鎮南浦、仁川、元山、計〕合計
 噸
 同
 年計表
 同
 同

(00) (平壤)經路別貿易額三箇年對照表
 同
 同
 圓
 同
 同
 同
 同

(01) 平壤貿易輸移出入經路別價額表
 月別、計、前年・輸移出、輸移入、合計
 水路〔鎮南浦〕空路、鐵路〔釜山、新義州、鎮南浦、仁川、元山、會寧、計〕合計
 同
 同
 月計表
 昭四年々報³
 平壤商議統計
 同
 同
 平壤商議

(1) 外國、内地、計の區別は大正元年以降についてある。
 (2) 明治四十三年を百とする。
 (3) 昭和三年々報には五年溯及累年表がある。

(23) (龍岩浦)輸移
 出入重要品表
 一年移 出
 三年溯及累年・數
 品目十種別、計
 前年末 年計表
 新義州 各年 新義州
 貿易要 覽 稅關

(24) 同
 一年移 入
 同
 品目九種別、計
 同
 同
 同

(25) (龍岩浦)發送
 運送外國貨物
 重要品表
 二年溯及累年・數
 品目別、計
 同
 同
 同

(26) (龍岩浦)輸入
 木材及豆精仕
 向地別移出高
 表
 同
 品目別〔仕向地別、計〕
 同
 同
 同

(27) 斗流浦披輸出
 漁獲物重要品
 別二箇年對照
 表
 同
 品目十種別、計
 同
 同
 同

(28) 陸接國境貿易
 額表
 大正二年以降累年
 輸出〔豆滿江地方、鴨綠江地方、開港
 手續、計〕輸入〔同上〕
 同
 同
 同

(29) (陸接國境)輸
 出入貿易額三
 箇年對照表
 三年溯及累年・對
 前年增減、對前々
 年增減
 同
 輸出、輸入、合計、出入超過
 前年末 同
 同
 同

(30) (新義州管內)
 出張所別貿易
 額表
 三年溯及累年・輸
 出、輸入、計
 出張所別、合計
 同
 同
 同

(31) (新義州管內)
 出張所別輸出
 入重要品表
 二年溯及累年・數
 量、價額
 出張所別〔輸出(品目別、計)輸入(同
 上)〕
 同
 同
 同

(32) (陸接國境)輸
 出入重要品表
 一年移 出
 三年溯及累年・數
 量價額
 品目二十四種別、再輸出品、總計
 同
 同
 同

(33) 同
 一年移 入
 同
 品目三十種別、再輸入品、總計
 同
 同
 同

(1)大正十年以降は
 開港統計に合算扱
 同。

(38) 鐵道表

明治三十九年度以降累年

營業噸數、車輛數(機關車、客車、貨車)、乘客數、貨物噸數、運輸收入(客車收入、貨車收入、計)

噸、哩、圓、度末、年計表

餘融事項、隔年、財務局

(39) 鐵道線路哩程及停車場

大正四年度以降累年

停車場數、營業哩程、開業線(單線、複線、計)、軌道延長(未開業線(工事、中線、工事未着手線、計))

哩、同、現在表

總・統計年報、各年、總督府

(41) 鐵道線路用地及車輛

明治四十三年度以降累年

用地(線路、停車場、其他、計)、車輛(機關車、客車、貨車)

坪、同、同、明四四年々報

同、同、同

(42) 同

線別

同

同、同

同、同

(43) (鐵道局)運輸成績表

線路別、合計、五箇年度溯及累年

列車(營業哩、延日哩、平均營業哩、列車哩(旅客、貨物、混合、汽動車、ガソリン動車、計))、一日平均列車哩、一日平均列車回數、一日平均連結車數(貨物列車、客車、貨車、混合列車、客車、貨車、計)、車輛(客車、貨車、混合車、連結、汽動車、連結、ガソリン動車、計)、貨車哩(貨車連結、混合車連結、客車連結、計)、合計、一日平均客車哩、一日平均貨車哩、收入(旅客、貨物、合計、一日平均、一哩平均、一日一哩平均、列車一哩平均)

哩、圓、同、現在及年計表

鐵道局年報、同、鐵道局

(44) (鐵道局)營業

線別、全線、四月以降累計

營業料(月末現在料、平均料、延日料)、列車料、客貨車料(一日平均列車回數、一列車平均連結車數、月末現在料數、同上前年比較増減)

料、不定、月末現在及積月累計

業務月報、各月、同

秆列車秆客貨車秆表

(45) 旅客及貨物運輸成績

明治四十三年度以降累年

旅客(人員)等、二等、三等、計)旅客延人員哩程、一日平均旅客人員、一日平均旅客人員、一日一哩平均旅客人員(貨物)小手荷物斤數、貨物噸數、貨物延噸數哩程、一日平均貨物噸數、一哩平均貨物噸數、一日一哩平均貨物噸數

斤、噸、前々年度末、年計及年平均表

明四四年々報、總・統計年報、各年、總督府

(46) 同

線別

同

同、同

同、同

(1)昭和三年以降の噸數については... (2)大正三年乃至六年度の年報には明治三十九年度以降... (3)全線及四月以降... (4)大正六年以前の年報には明治四十年度以降...

(47) 全鮮國鐵運輸概況

五箇年度溯及累年

貨物〔貨車數、貨物噸數、一日平均噸數、一噸平均哩、一噸平均運賃〕旅客〔客車數、旅客人員、一日平均人員、一人平均哩、一哩平均人員〕

噸、哩、圓

前々年年度末年平均

昭二年年報

京城商議統計年報

各年

京城商議

(48) 列車及車輛運輸成績

明治四十三年度以降累年

列車走行哩〔旅客列車、貨物列車、混合列車、汽動車、ガソリン汽動車、計〕車輛走行哩〔客車、貨車、計〕一日一哩平均列車通過回数、一列車平均連結車數〔客車、貨車、計〕

哩

同

同

明四四年々報

總・統計年報

同

總督府

(49) 同

線別

同

同

同

同

同

同

同

同

(50) (鐵道局) 客車成績表

線路別、合計、五箇年度溯累年

營業哩、延日哩、平均營業哩、列車哩、客車哩、客車座席人員哩、客車利用率、一日一哩平均通過車輛、延日客車數、一車一日平均哩、旅客人員〔一等、二等、三等、計〕一日平均人員、延人哩〔一等、二等、三等、計〕一人平均哩〔同上〕一日平均人員、一日一哩平均人員、一列車平均人員、一車平均人員、旅客收入〔旅客運賃〕一等、二等、三等、計〕急行料金、寢臺料金、手小荷物、郵便物運賃、入場料、雜收、合計〕一日平均收入、一哩平均收入、一日一哩平均收入、列車一哩平均收入、客車一哩平均收入、一車一日平均收入、一人平均運賃〔一等、二等、三等、計〕一日一哩平均運賃〔同上〕手小荷物斤數〔小荷物、手荷物、計〕一日平均手小荷物斤數

哩、圓

同

同

同

鐵道局年報

同

鐵道局

(51) (鐵道局) 旅客運輸成績表

線別、全線、四月、以降累計

旅客營業料〔月末現在料、平均料、延日料〕旅客列車料、客車料、旅客人員、同上前年度比較増減、延人料、旅客收入〔旅客運賃、其他、計〕同上前年度比較増減、一車平均人員、一日一平均人員、一人平均運賃、一人一平均運賃、手小荷物噸數

料、圓

不定

月計表

報

業務月報

各月

同

(1) 大正六年以前の年報には明治四十年度以降、(2) 大正十一年度以降、(3) 昭和三年度以降、(4) 全線及四月以降累計は更に本年度と前年度比較増減に類別されてゐる。

(52) (鐵道局)特種
乘車券其他發
賣成績表

本年度、前年度比
較増減。人員、運
賃

特種乘車券種類別(等級別、計)入場
券、小兒(等級別、計)官用旅客(同
上)軍人軍屬及警察官家族(同上)他
線社員及家族(同上)學校教員生徒(同
上)團體(同上)往復(同上)軍事供
用令(同上)其他(同上)

圓 前々年 年計表
度末 鐵道局 各年 鐵道局

(53) (鐵道局)特種
乘車券其他發
賣成績表

人員、運賃。以上本
年度、對前年度増
減、四月以降累計

定期乘車券、回数乘車券、軒券、歐亞
連絡乘車券、日滿連絡乘車券、日中連
絡乘車券、日中周遊券、日中巡遊券、
日鮮滿周遊券、貸切乘車券、急行列車
券、寢臺券、入場券、小兒(五割減)官
用旅客(同)軍人軍屬及警察官家族(同)
他線社員及家族(同)學校教員生徒(四
割減)團體(二割乃至六割減)往復(二
割乃至五割減)軍事供用令、其他(二
割乃至五割)

同 不定 月計表
業務月 各月 同

(54) (鐵道局)貨車
成績表

線路別、合計、五
箇年度溯及累年

營業哩、延日哩、平均營業哩、列車哩、
車輛走行哩(積車(上り、下り、計))
空車(同上)合計)車輛走行百哩ニ對
スル空車走行哩(上り、下り、計)對
車容量噸哩、貨車利用率、一日一哩平
均通過車輛、延日貨車數、一車一日平
均哩、貨物噸數(車扱、小口扱、計)
一日平均噸數、延噸哩(車扱、小口
扱、計)方向別延噸哩(上り、下り)
一噸平均哩(車扱、小口扱、計)一日
平均噸數、一日一哩平均噸數、一列車
平均噸數、車輛走行一哩平均貨物噸數
(上り、下り、計)積車走行一哩平均
貨物噸數(同上)貨物收入(車扱運
賃、小口扱運賃、雜收、計)發着手數
料、合計)一日平均收入、一哩平均收
入、一日一哩平均收入、列車一哩平均
收入、貨車一哩平均收入、積車一哩平
均收入、一車一日平均收入、一噸平均
運賃(車扱、小口扱、計)一噸一哩平
均運賃(同上)

噸哩、前々年 年計及
度末 年平均 鐵道局 各年 同

(1)四月以降累計は
更に本年度と對前
年増減に類別され
てゐる。

(55) (鐵道局)貨物運輸成績表

線別、全線、四月以降累計

貨物營業料(月末現在在、平均料、延日料)貨物列車料、貨車料、貨物噸數、同上前年度比較増減、延送料、貨物收入(貨物運賃、其他、計)同上前年度比較増減、一車平均噸數、一日一車平均噸數、一噸平均料、一日平均收入、一噸平均運賃、一噸一料平均運賃

斤、噸、不定、月計及積月累計表、平均表

報、業務月、各月、鐵道局

(56) (鐵道局)旅客貨物運輸別成績表

人員、延人員、距離別、合計

一等、二等、三等、合計、五箇年度溯及累年

前々年度末、年計表

報、鐵道局、各年、同

—旅 客—

(57) 同 —貨 物—

噸數、延噸數、距離別、合計

車扱、小口扱、合計、五箇年度溯及累年

同、同、同

同、同、同

(58) 連帶運輸成績

明治四十三年年度以降累年

旅客人員(發送、通過、到着)小手荷物斤數(同上)貨物噸數(同上)

同、同、同、明四四年々報

計、總・統、同、同、總督府

(59) 同

對諸鐵道、諸汽船、諸自動車線別

同

同、同、同

同、同、同

(60) (鐵道局)連帶運輸成績表

到着鐵道汽船自動車線別發送、計、發送鐵道汽船自動車線及到着鐵道汽船自動車線別通過、計、發送鐵道汽船自動車線別到着、計、總計

旅客人員(一等、二等、三等、合計、五箇年度溯及累年)小手荷物斤數(小手荷物、手荷物、合計、五箇年度溯及累年)貨物噸數(車扱、小口扱、合計、五箇年度溯及累年)

斤、噸、同、同、同

報、業務月、同、同、鐵道局

(61) (鐵道局)連帶運輸成績表

到着線別發送、同上計、发送到着線別通過、同上計、發送線別到着、同上計

旅客人員(本年度、前年度比較増減、四月以降累計(本年度、前年度比較増減))、小手荷物重量(同上)貨物噸數(同上)

同、不定、月計表

報、業務月、同、同

(62) (鐵道局)運輸成績月別表

年度內各月、合計、前年度比較増減

列車(哩線別、合計、前年度比較増減)客車哩(同上)貨車哩(同上)旅客發送人員(同上)延入哩(同上)小手荷物斤數、同上前年度比較増減、貨物發送噸數(線別、合計、前年度比較増減)延噸哩(同上)旅客收入(同上)貨物收入(同上)合計(同上)

斤、噸、前々年度末、同

報、鐵道局、同、同

(1)全線及四月以降累計は及に本年度と前年度比較増減に編知されてゐる。

(63) 各驛運輸一覽

線別・驛別、合計、總計

驛間哩程、旅客人員(乘車、降車)小
手荷物斤數(發送、到着)貨物噸數(同
上)發送取扱收入(旅客、貨物、計)

斤、噸、前々年、年計表、大三年々報

總・統、計年報、各年、總督府

(64) (鐵道局)各驛運輸一覽表

線別、驛別、合計、全線合計、前年度トノ比較増減

旅客(乘車人員(一等、二等、三等、合計)降車人員)手小荷物(發送噸數、發送斤數)貨物(發送噸數(車扱、小口扱、合計)到着噸數)發送取扱收入(旅客收入、貨物收入、合計)

噸、圓、不定、月計表、業務月報

鐵道局、同、鐵道局

(65) (鐵道局)主要驛運輸一覽表

主要驛別

旅客(乘車人員、降車人員)手小荷物(發送噸數、發送斤數)貨物(發送噸數、到着噸數)發送取扱收入(旅客收入、貨物收入、合計)

噸、圓、不定、月計表

業務月報、各月、同

(66) (鐵道局)旅客貨物通過表

線別・驛別

驛間哩、旅客(上り、下り、合計)貨物(同上)

噸、前々年、年計表、鐵道局年報

各年、同

(67) (鐵道局)列車別機關車運轉成績表

列車種別・事務所及機關區別及計、合計、前年度

機關車、換算車輛、運轉用石炭、汽筒用油、機關用油脂(礦油、種油、マンハッタ、グリース)換算噸數平均、運轉用石炭平均(機關車一輛、換算車輛百輛)機關車百輛平均(汽筒用油、機械用(礦油、種油、マンハッタ、グリース))

噸、立、同、同

同、同、同

(68) (鐵道局)種類別機關車運轉成績

種類別、本年度計、前年度計、總計

列車牽引、機關車、換算車輛(客車、貨車、計)運轉用(石炭、油、汽筒油、機械用)運轉用石炭平均(機關車一輛、換算車輛百輛)機關車百輛平均運轉用油(汽筒用、機械用)機關車一輛平均聯結換算噸數

同、同、同

同、同、同

(69) (鐵道局)運轉用主要消耗品拂高機關區別表

事務所別・機關檢車區別、合計

石炭(産地別、無煙炭、計)汽筒用油(飽和、過熱、計)機械用油(中候、冬候、普通、マンハッタ、嚴寒、計)再用礦油、種油、石油、タルロー、グリース、糸屑(色、白、毛、計)

立、同、同

同、同、同

(70) (鐵道局)運轉用主要消耗品用途別表

同

石炭(機關車(運轉用、點埋火用、其他)雜用(庫探暖用、其他)以上計、給水用(原動用、其他、計)客貨車用)合計

同、同、同

同、同、同

一石、炭

(1)昭和二年以降の報には此項なく、發送のみ現れてゐる。
(2)明治四十四年、大正二年以前の年報にも前日の府詳細なるものがある。

(71) (鐵道局) 運轉
用主要消耗品
用途別表

主要消耗品別
用途別、合計

立	前々年	年計表	鐵道局	各年	鐵道局
度末	年度	均表	年報	各年	同

(72) (鐵道局) 機關
區別機關車運
轉成績

事務所別・機關區
別計、前年・總計

年度末現在輛數、列車牽引料、機關車
料、換算車輛料、運轉用(石炭、汽筒
用油、飽和、過熱、計)機械用油(礮
油、種油、マンハツタン、計)グリー
ズ)運轉用石炭平均(機關車一輛、換
算車輛百輛)機關車百輛平均(汽筒用
油、機械用油、油類、グリース)

立	前々年	年計表	鐵道局	各年	鐵道局
度末	年度	均表	年報	各年	同

(73) (鐵道局) 車輛
輸送成績表

區間別、同上日
平均

上り(列車回数(定期貨物、不定期及
臨時貨物、混合、旅客、計)、機關車牽
引定數、輸送換算車數(貨車、客車、
計)牽引効率、輸送現車數(貨車(盈、空)
客車)牽引不足事由別換算車數(聯結制
限、貨車不足、其他、計)下り(同上)

同	前々年	年計表	鐵道局	各年	鐵道局
度末	年度	均表	年報	各年	同

(74) (鐵道局) 車輛
輸送成績表

同

上り(列車回数、機關車牽引定數、輸
送換算車數(貨車、客車、計)牽引効
率、輸送現車數(貨車(盈、空)客車)
牽引不足車數)下り(同上)

同	前々年	月計及 一日平 均表	鐵道局	各月	同
度末	年度	均表	年報	各月	同

(75) (鐵道局) 鐵
道運轉事故件
數表

線別、合計、前年
度

事故種類別、合計(件數、列車十萬軒
割合、前年度比較増減)

同	前々年	年計表	鐵道局	各年	鐵道局
度末	年度	均表	年報	各年	同

(76) 鐵道法令違反
者

明治四十三年度以
降累年

軌條上ニ障礙物ヲ横ヘタルモノ、列車
運轉中乗降シタルモノ、安ニ鐵道線路
内ニ立入りタルモノ、列車ニ向ツテ瓦
石類ヲ投擲シタルモノ、軌條又ハ橋梁
附屬具ヲ取外シ竊取シタルモノ、其他、
合計

同	前々年	年計表	鐵道局	各年	鐵道局
度末	年度	均表	年報	各年	同

(77) 同

線別

同

同	前々年	年計表	鐵道局	各年	鐵道局
度末	年度	均表	年報	各年	同

(78) 鐵道法令違反
者表

線別、合計、前年
度

軌條上ニ障礙物ヲ横ヘタルモノ、列車
運轉中乗降シタルモノ、安ニ鐵道線路
内ニ立入りタルモノ、列車ニ向ツテ瓦
石類ヲ投擲シタルモノ、其他、合計(件
數)列車十萬軒割合、前年度比較増減)

同	前々年	年計表	鐵道局	各年	鐵道局
度末	年度	均表	年報	各年	同

(79) 鐵道死傷人員

明治四十三年度以
降累年

乘客(事故(死、傷)遺失(同上)自
殺(同上)不詳(同上)職員(同上)自
公衆(同上)合計(死、傷)

同	前々年	年計表	鐵道局	各年	鐵道局
度末	年度	均表	年報	各年	同

(1) 大正六年以前の
年報には明治四十
三年度以降。

(89) (鐵道局)機關車改造修繕成績月別表
 年度內各月、計
 入場數〔大、中、小、計〕出場數〔同上〕
 上〕一日平均在場車數〔同上〕總數百
 二對スル平均一日在場車數〔同上〕
 前々年度末
 月計表
 鐵道局 各年 鐵道局
 年報

(90) (鐵道局)客車現在表
 車種別
 編數〔本年度、前年度〕定員〔襪袋、特別室、食堂、一等、二等、三等、本年度計、前年度計〕容積〔本年度、前年度〕
 立方
 米
 現在表
 同 同

(91) (鐵道局)客車改造修繕成績表
 工場別、計、前年度
 入場數〔大、中、小、計〕出場數〔同上〕
 上〕一日平均在場車數〔同上〕出場車
 一輛平均在場日數〔同上〕
 同 同
 年計表
 同 同

(92) (鐵道局)客車改造修繕成績月別表
 年度內各月、計
 入場數〔大、中、小、計〕出場數〔同上〕
 上〕一日平均在場車數〔同上〕總數百
 二對スル平均一日在場車數〔同上〕
 同 同
 月計表
 同 同

(93) (鐵道局)貨車現在表
 車種別
 輛數十種別、計〔本年度、前年度〕積載量〔同上〕
 同 同
 現在表
 同 同

(94) (鐵道局)貨車改造修繕成績表
 工場別、計、前年度
 入場數〔大、中、小、計〕出場數〔同上〕
 上〕一日平均在場車數〔同上〕出場車
 一輛平均在場日數〔同上〕
 同 同
 年計表
 同 同

(95) (鐵道局)貨車改造修繕成績月別表
 年度內各月、計
 入場數〔大、中、小、計〕出場數〔同上〕
 上〕一日平均在場車數〔同上〕總數百
 二對スル平均一日在場車數〔同上〕
 同 同
 月計表
 同 同

(96) (鐵道局)主要新製物件表
 新製物件十八種別
 單位稱呼、工場別、計
 同 同
 年計表
 同 同

(97) (鐵道局)主要修繕物件表
 修繕物件十三種別
 同 同
 同 同
 同 同

(98) (鐵道局)局外註文物件表
 註文物件十種別
 單位稱呼、新製〔工場別、計〕修繕〔同上〕
 同 同
 同 同
 同 同

(12) (鐵道局) 線路
並施設物 保修
表

保修物種別・保修
種別

線別 (本線支線別 (事務所別 (施設總
延長又ハ總數、數量、比率)) 合計、
記事、備考

米 平方
立 方
米 度
前々年
年計表
鐵道局
各 年
鐵道局

(13) (鐵道局) 枕木
配置別線路延
長表

線別・事務所及軌
條種別

本線 (橋梁 (半徑四〇〇米及夫ヨリ急
ナル曲線 (軌條重量別軌條一本ニ對ス
ル敷設枕木數) 半徑六〇〇米及夫ヨリ
急ナル曲線 (同上) 半徑一二〇〇米及
夫ヨリ急ナル曲線 (同上) 直線並半徑
一二〇〇米ヨリ緩ナル曲線 (同上) 橋
梁ヲ除キタルモノ (半徑四〇〇米及夫
ヨリ急ナル曲線 (軌條重量別軌條一本
ニ對スル敷設枕木數) 半徑六〇〇米及
夫ヨリ急ナル曲線 (同上) 半徑一二〇
〇米及夫ヨリ急ナル曲線 (同上) 直線
並半徑一二〇〇米ヨリ緩ナル曲線 (同
上) 直線並半徑一二〇〇米ヨリ緩ナ
ル曲線 (同上) 側線 (停車場構内) (軌
條重量別軌條一本ニ對スル敷設枕木
數) 機關車ノ出入スル側線ニシテ半徑
二〇〇米及夫ヨリ急ナル曲線 (同上)
機關車ノ出入少キ滯車線工場線其他
(同上) 砂利線及材料線 (軌條重量別
軌條一本ニ對スル敷設枕木數) 專用線
(同上)

(14) (鐵道局) 枕木
更換員數表

線名及各線別・事
務所別、計・合計

並 (敷設總數、更換數、敷設數ニ對ス
ル割合) 橋梁 (同上) 轉轍 (同上) 合
計 (同上)

%
同
年計表
同
同
同

(15) (鐵道局) 燒損
枕木取替員數
保線區月別表

線名及各線別・事
務所及保線區別、
計・合計

年度内各月、計

同
月計表
同
同
同

(16) (鐵道局) 軌條
重量別轉轍器
及轍叉表

線名及各線別・事
務所別・合計

單分岐 (軌條重量別 (轍叉番號別) 其
他、專用線、計) 單又別スリツブ (軌
條重量別 (轍叉番號別) 局外財產專
用線單分岐 (同上)

同
現在表
同
同
同

(1) 各事務所及合
計は更に本線、側
支線、專用線別に
なつてゐる。

(17) (鐵道局) 軌條重量別線路延長表

線別・事務所別・合計

本線 (單位本線 (驛構内及複線區間ハ下リ本線複々線區間ハ主要下リ本線 (軌條重量別) 小計) 第二線 (複線區間) 上リ本線複々線區間ハ主要上リ本線 (軌條重量別) 小計) 發著線 (單位本線及第二線ヲ除キタルモノ) (軌條重量別) 小計) 貨物本線 (單位本線及發著線 (軌條重量別) 小計) 貨物本線附帶ノ側線 (軌條重量別) 小計) 驛構内側線 (貨物側線 (軌條重量別) 小計) 除キタル其ノ他ノ線 (軌條重量別) 其他 (小計) 稅關線ヲ含ム砂利線及材料線 (軌條重量別) 其他 (小計) 計) 當局財產專用線 (軌條重量別) 計) 合計、局外財產專用線 (軌條重量別) 計)

前々年度末

現在表

鐵道局 各年 鐵道局 年報

(18) (鐵道局) 軌條及附屬品更換表

線別・事務所及區並ニ種類別

軌條重量、敷設總數、更換數 (毀損及折損) 數量、敷設總數ニ對スル割合) 廢損其他 (同上) 合計 (同上) 護輪軌條敷設延長

年計表

同 同 同 同

(19) (鐵道局) 線路補足砂利撒布表

線別・事務所及區別・總計

砂利種類 (撒布粉、撒布立方米、一籽當立方米) 合計 (同上) 軌道全延長一籽當撒布立方米

現在表

同 同 同 同

(20) (鐵道局) 構桁ペイント塗抹年度別面積表

大正七年度以降累年、累計

線名別 (線別 (事務所別) 計) 合計

年計及積年累計表

同 同 同 同

(21) (鐵道局) 飯桁ペイント塗抹年度別面積表

明治四十三年年度以降累年、累計・塗抹、塗替累計、比率

同

同 同 同 同

(22) (鐵道局) 工桁ペイント塗抹年度別面積表

大正元年度以降累年、累計・塗抹、塗替累計、比率

線名別 (線別 (事務所別) 計) 合計

同 同 同 同

(23) (鐵道局) 軌道及橋梁用材使用高表

品名別・形狀別、計

事務所別 (線別 (保存補充及災害、改良、建設、計))

年計表

同 同 同 同

(43) (鐵道局)營業
收入累年表

四箇年度溯及累年

鐵道收入(鐵道收入)運轉收入(旅客收入五種別、貨物收入三種別)倉庫收入三種別、旅館收入八種別、醫院收入三種別、雜收入十種別、假收入及立替金受入(運轉運轉收入二種別、荷物引換代金受入二種別、立替金受入二種別)鐵道受託工事收入(朝鮮鐵道用品資金過剩金繰入)合計

圓 前々年 年計表

鐵道局 各年 鐵道局

(44) 運輸收入

明治四十三年度以降累計

客車收入(乘客賃金(一等、二等、三等)急行料金、寢臺料金、小手荷物賃金、郵便物賃金、入揚料、計)貨車收入(車扱賃金、小口扱賃金、發着手数料、計)合計

同 同 同 明四四年々 報 總・統 計年報

同 同 同 總督府

(45) 同

線別

運輸收入(旅客收入、貨物收入、合計)同上前年度比較増減。一日平均收入、一料平均收入、一日一料平均收入、同上前年度比較増減

同 同 同 月計及 積月累 報

同 同 同 業務月 各月 鐵道局

(46) 運輸收入表

線別、全線、四月以降累計

鐵道作業費(係給四種別、事業費(總別費(執業費)二十一種別、接房費十四種別、國際鐵道協會補助、業務調査費、鐵道線路調査費十三種別、養成所費十種別、刺掛費)保存費(執業費)十九種別、線路修繕費十四種別、建築物修繕費九種別、附帶費七種別)車輛修繕費(執業費)十五種別、機關車費十四種別、客車費十三種別、貨車費十四種別、機器費、刺掛費)汽車費(執業費)十六種別、運轉費二十三種別、刺掛費)運輸費(執業費)十八種別、停車場費二十二種別、列車費十九種別、私設鐵道借上料、倉庫費七種別、刺掛費)旅館費(執業費)二十二種別、刺掛費)病院及療養費(醫院費)二十一種別、療養費四種別、刺掛費)特別給與金、接待費、補充費十七種別、共濟組合給與金、鐵道受託工事費(事務費八種別、工事費、受託收入拂戻金)諸拂戻立替金及缺損填補金(運轉運轉收入拂戻金二種別、過誤納拂戻及刺戻金)運轉收入拂戻金、旅客收入拂戻金三種別、貨物收入拂戻金三種別、倉庫收入拂戻金、旅館收入拂戻金三種別、收入拂戻金、雜收入拂戻金十一種別、荷物引換代金二種別、立替金二種別、缺損填補金、諸支出金(諸支出金)官吏療治料死亡賜金、合計

同 不定 同 報

同 同 同 鐵道局 各年 同

(47) (鐵道局)營業
經費累年表

四箇年度溯及累年

鐵道作業費(係給四種別、事業費(總別費(執業費)二十一種別、接房費十四種別、國際鐵道協會補助、業務調査費、鐵道線路調査費十三種別、養成所費十種別、刺掛費)保存費(執業費)十九種別、線路修繕費十四種別、建築物修繕費九種別、附帶費七種別)車輛修繕費(執業費)十五種別、機關車費十四種別、客車費十三種別、貨車費十四種別、機器費、刺掛費)汽車費(執業費)十六種別、運轉費二十三種別、刺掛費)運輸費(執業費)十八種別、停車場費二十二種別、列車費十九種別、私設鐵道借上料、倉庫費七種別、刺掛費)旅館費(執業費)二十二種別、刺掛費)病院及療養費(醫院費)二十一種別、療養費四種別、刺掛費)特別給與金、接待費、補充費十七種別、共濟組合給與金、鐵道受託工事費(事務費八種別、工事費、受託收入拂戻金)諸拂戻立替金及缺損填補金(運轉運轉收入拂戻金二種別、過誤納拂戻及刺戻金)運轉收入拂戻金、旅客收入拂戻金三種別、貨物收入拂戻金三種別、倉庫收入拂戻金、旅館收入拂戻金三種別、收入拂戻金、雜收入拂戻金十一種別、荷物引換代金二種別、立替金二種別、缺損填補金、諸支出金(諸支出金)官吏療治料死亡賜金、合計

圓 前々年 年計表

鐵道局 各年 同

(1)大正六年以前の年報には明治四十年度以降。
(2)全線及四月以降異計は本年度と前年度比較増減に類別されてゐる。

(48) (鐵道)建設及改良費總費額
 並支出年割額
 費目別
 總費額、支出年割額(基準年度以前總額、次年度以降各年度年割額)
 圓
 三箇年、前年度末
 現在表
 大四年々報
 總・統計年報
 各年
 總督府

(49) (鐵道)修繕工事費
 十二箇年度測及累年
 線路修繕費、建物修繕費、車輛修繕費、總計、一哩平均費額
 圓
 前々年度末
 年計表
 明四四年々報
 同
 同

(50) (鐵道)建設及改良費並災害費
 費目別、總計
 線別、以上合計、前年度末迄積年累計、以上累計
 圓
 同
 年計及積年累計表
 同
 同
 同

(51) 同
 明治四十四年度以降累年・以上積年累計
 線別、車輛費、合計
 圓
 同
 同
 大八年々報
 同
 同

(52) (鐵道局)建設及改良費並災害費線路別表
 費目二十九種別、合計、前年度トノ比較増減
 本年度(線名別、合計)前年度迄、累計
 圓
 同
 同
 鐵道局年報
 同
 鐵道局

(53) (鐵道局)工場勘定收支表
 一箇方
 前年度繰越、現金支出、總係費、貯藏品組替、受入委託品、副生品、割掛差額、局外割掛、合計
 機械課、工場別、計
 圓
 同
 同
 同
 同

(54) 同
 一貨方
 落成製修品、落成貯藏品、落成委託品、副生品、雜收入、割掛差額、半成品、合計
 同
 同
 同
 同
 同

(55) (鐵道局)旅館食堂車及構内食堂成績表
 第一八三四表ヲ見ヨ
 圓
 同
 同
 同
 同

(56) (鐵道局)品種別貯藏品受拂表
 品目十八種別、計、前年度トノ比較増減
 繰越高、受入高、拂出高、殘高
 圓
 前々年度末
 年計表
 鐵道局各年
 鐵道局

(1)昭和三年々報には既定費、本年度追加額、計に欄別する。
 (2)此年度は上欄に云ふ基準年度と一致する。
 (3)大正十四年以前の年報には年により五ヶ年乃至十一ヶ年度測及に止まる。
 (4)以上各費は更に欄別されその内容は、大正十三年度以前には以後と多少變動あり、大正十四年度以前にはその他費目にも多少異同あるが、ある。
 (5)明治四十三年度以前については積年累計の計額を示す。
 (6)車輛費の項目なきもの明治四十四年以降の年報にもあり、明治四十四年度以降の計額を載せ、故中大正元年以前の年報には明治三十九年度及その以前の内訳を別かにする。

(57) (鐵道局倉庫別) 貯藏品受拂表

倉庫別、計	前々年度末	前年度	年計表	鐵道局各年	鐵道局
前年度ヨリ繰越、受入〔買入、工場製修品、用品ヨリ編入、保管轉換、下受加工、品名變更、雜件、合計〕拂出〔局内賣却(事業費、建設費、改良費、災害費、地籍整理及國有地處分費、用品及工作費、計)局外賣却、生産拂、保管轉換、下受加工、品名更正、既往年度概算受精算拂(建設費、改良費)合計〕殘高					
借方〔合計、殘高〕貸方〔殘高、合計〕					

(58) (鐵道局) 試算表

勘定科目別	同	同	現在表	同	同
驛別、列車區、ホテ九、機關區、保線、建設及改良、工場、總計、前年度ノ比較増減	同	同	現在表	同	同
人員〔内地人、朝鮮人、計〕給料月額、一人平均給額〔内地人、朝鮮人〕	同	同		同	同

(59) (鐵道局) 現業從事員表

業務科、運轉科、工作科、計	同	現在表	同	同
業務科〔内地人、朝鮮人、計〕運轉科〔同上〕工作科〔同上〕電信科〔同上〕講習科〔同上〕合計〔同上〕	同	現在及年計表	同	同

(60) (鐵道局) 鐵道從事員養成所生徒表

縣又ハ道別、合計	同	現在表	同	同
業務科、運轉科、工作科、計	同	現在表	同	同

(61) (鐵道局) 鐵道從事員養成所生徒本籍地調査

業務科、運轉科、工作科、計	同	現在表	同	同
鐵道局員、公吏又ハ官吏、農業、工業、商業、土木建築請負業、教員、運送業、其他、計	同		同	同

(62) (鐵道局) 鐵道從事員養成所生徒父兄職業別表

普通科、合計	同	同	同	同
第一學年修了〔内地人、朝鮮人、計〕第二學年修了〔同上〕第三學年修了〔同上〕	同	同	同	同

(63) (鐵道局) 鐵道從事員養成所夜學部修了及卒業者員數表

普通科、合計	同	同	同	同
第一學年修了〔内地人、朝鮮人、計〕第二學年修了〔同上〕第三學年修了〔同上〕	同	同	同	同

(1) 此項は更に檢査別、職等別、男女別等ニ別列されてゐる。

(64) (鐵道局)鐵道
從事員養成所
卒業生員數表

業務科、運轉科、土木科、工作科、電信科、以上本科小計、驛務講習、機關第一部、同第二部、檢車講習、以上講習科小計、普通科、專修科、以上夜學部小計、合計

修業年限、卒業回數、人員〔內地人、朝鮮人、計〕

前々年度末 積年累計表 鐵道局 各年 鐵道局 年報

(65) (鐵道局)鐵道
從事員養成所
生徒入退學及
卒業人員表

業務科、運轉科、土木科、工作科、電信科、驛務講習、機關講習、檢車講習、以上合計

前年度末現在〔內地人、朝鮮人、計〕入學〔同上〕退學〔同上〕卒業〔同上〕本年度末現在〔同上〕

(66) (鐵道局)鐵道
從事員養成所
應募人員並入
所人員表

業務科、運轉科、電信科、合計

應募人員〔內地人、朝鮮人、計〕入所許可人員〔同上〕應募者數=對スル入學者率

(67) (鐵道局)從事
員賞罰人員表

驛員、列車區員、機關區員、檢査區員、旅館從事員、保線區員、工事係員、工場員、其他計、對前年度增減

褒賞〔賞詞、賞與、計〕懲戒〔譴責、減給、免職、計〕

(68) 朝鮮私設鐵道
經營者一覽表

經營會社及線別、合計、對前年度增減

單位、線別、合計、對前年度比較增減

資本金、資金〔拂込株金、特有資金、社債、借入金、合計〕平均資金、政府補助金、軌間、延日哩、列車走行哩、機關車走行哩、客車走行哩、貨車走行哩、一日平均列車回數、一日平均客車連結車數、一日平均貨車連結車數、營業收入〔運輸收入(客車收入、貨車收入、雜收入、計)雜收入、營業ヨリ收入金、本社雜收入ヲ運輸收入ノ比ニヨリ分擔額、自動車收入、倉庫收入、旅館收入、補助外收入、合計〕營業支出〔保存費、汽車費、運輸費、總保費、

關聯費、以上合計、自動車費、倉庫費、旅館費、雜損、總計)益金、收入百ニ對スル支出割合、建設費、建設費ニ對スル益金割合、一日一哩平均收支(運輸收入、營業收入、營業費、益金)運轉用石炭、運轉用油、機關車走行百哩當石炭、車輛(機關車、客車、貨車)營業十哩當車輛數〔同上〕從事員、營業線一哩當人員

哩、同、現在表、同、同、同、同

(70) (私設鐵道) 軌道總表

經營者別、合計、對前年度比較增減

資本金額又、建設費額、積立金、資金(拂込株金、社債又、貯債、借入金、其他、合計)、使途(建設費、其他)、開業線、軌間、動力、敷設許可年月日、開業年月日、車輛(客車、貨車)、乘車人員、延人員、貨物噸數、延噸哩、收入(客車收入、貨車收入、雜收入、合計)支出(保存費、汽車費、運輸費、發電所費、總保費、諸利子、諸稅、合計)益金、一日一哩平均(收入、支出、益金)、資金及建設費ニ對スル益金割合、線路上ノ事故、運轉上ノ事故(死、傷)職員、給料月額、延日哩、手小荷物斤數

圓、哩、噸、斤

前々年度末、現在及年計表

鐵道局、各年、鐵道局

(71) 私設鐵道及軌道

明治四十三年度以降累年

哩程(開業、未開業)、資本勘定(資本總額、積立金、財源(拂込株金、社債及借入金、其他、計))車輛數(機關車、客車、貨車)

哩、圓

現在表

大八年々報

總・統計年報

同

總督府

(72) 同

各私設鐵道軌道線別

開業區間、哩程(開業、未開業)、資本勘定(資本總額、積立金、財源(拂込株金、社債及借入金、其他、計))車輛數(機關車、客車、貨車)

同

同

同

同

同

(73) 私設鐵道客車成績表

單位、線別、合計、對前年度比較增減

營業哩、延日哩、平均營業哩、客車走行哩、一日一哩平均通過車輛、乘車人員(二等、三等、計)延人員(同上)一人平均乘車哩(同上)一哩平均人員、客車收入(乘客賃金(二等、三等、計)一手小荷物賃金、郵便物賃金、合計)一哩平均客車收入、一日一哩平均客車收入、客車走行一哩平均收入、一人平均賃金(二等、三等、計)一人一哩平均賃金(同上)小手荷物斤數、小手荷物十斤平均賃金

哩、圓、斤

年計及比例表

同

鐵道局年報

鐵道局

(74) 私設鐵道貨車成績表

同

營業哩、延日哩、平均營業哩、貨車走行哩、一日一哩平均通過車輛、貨物噸數(小口扱、車扱、計)一噸平均噸數(同上)一哩平均噸數、一日一哩平均噸數、一車平均噸數、貨物賃金(小口扱、車扱、計)一哩平均貨車收入、一日一哩平均貨車收入、貨車走行一哩平均收入、一噸平均賃金(小口扱、車扱、計)一噸一哩平均賃金(同上)

噸、圓、哩

同

同

同

同

(1) 大正七年以前明治四十四年以前の年報にも多少形式の異なる記載がある。

(75) (私設鐵道) 本年度中間業線路表
 經營者及線名別、計、對前年度比較增減
 區間、哩程、開業年月日、記事
 哩
 前々年度末
 現在表
 鐵道局 各年 鐵道局

(76) (私設鐵道) 開業線動力別及軌間別表
 本年度、前年度、比較增減
 動力別 (蒸氣、電氣、蒸氣電氣併用、計) 軌間別 (四呎八吋半、二呎六吋、計)
 同
 同
 同
 同

(77) (私設鐵道) 車輛現在表
 鐵道及線名別、合計、前年度比較增減
 機關車 (輛數、總自重、一輛平均自重、線路十哩平均輛數) 客車 (輛數、總定員、一輛平均定員、線路十哩平均輛數) 貨車 (輛數、總積載量、一輛平均積載量、線路十哩平均輛數) 緩急車
 噸
 同
 同
 同
 同

(78) (私設鐵道) 免許哩增減表
 經營者及線名別、計
 增、減、年月日、備考
 哩
 同
 年計表
 同
 同

(79) 私設鐵道及軌道運輸成績
 明治四十三年度以降累年
 平均營業哩程、列車走行哩程、車輛走行哩程、運輸數量 (旅客人員、小手荷物、貨車 (小口扱、車扱) 貨金 (旅客、小手荷物、貨物、計)
 圓、噸、哩、斤
 同
 同
 明四四年々報
 總・統計年報
 同
 總督府

(80) 同
 各私設鐵道別、軌道別
 同
 同
 同
 同

(81) 私設鐵道及軌道運輸成績一覽表
 鐵道及線名別、同上合計 軌道別、同上合計
 軌間、籽程、延日籽、乘車人員、小手荷物噸數、貨物噸數、客車收入、貨車收入、雜收入、收入計、一日一籽平均收入、記事
 米、籽、斤、圓
 不定
 月計表
 業務月報
 各月 鐵道局

(82) 私設鐵道月別運輸成績表
 三箇年前年度十一月以降各月、計
 旅客人員 (鐵道及線名別、合計、對前年度比較增減) 貨物噸數 (同上) 小手荷物斤數 (同上) 旅客貨金 (同上) 貨物貨金 (同上) 小手荷物貨金 (同上)
 噸、斤、圓
 前々年度末
 同
 鐵道局 各年 同

(83) (私設鐵道)旅客貨物發着及通過表

線名及線名別
驛間哩、通過(旅客、貨物(上り、下り))旅客(乘車、降車)貨物(發送、到着)

前々年度末
年計表

鐵道局
各年
鐵道局

(84) (私設鐵道)機關車及列車並車輛走行哩表

鐵道及線名別、總計・上期、下期、計・對前年度比較增減

哩
同
同
同
同

(85) (私設鐵道)運轉用燃料消費額表

同

圓、斤
同
同
同
同

(86) (私設鐵道)運轉用油脂消費額表

同

圓、斤、封度
同
同
同
同

(87) (私設鐵道)年度末現在貯藏品表

鐵道及線名別、合計

圓
同
現在表
同
同

(88) 私設鐵道事故表

同

事故原因十三種別、總計、對前年度比較增減

同
年計表
同
同

(89) 私設鐵道死者表

同

乘客(事故傷、過失(死、傷)自殺傷)職員(過失(死、傷))公眾(過失(死、傷)自殺(同上)不詳死)總計(死、傷)對前年度比較增減(同上)

同
同
同
同

(90) 私設鐵道及軌道營業收支

明治四十三年度以降累年

圓
同
年計及年平均表
明四四年々總・統計年報
同
總督府

(91) 同

各私設鐵道及軌道線別

同
同
同
同
同
同

(1)各會社會計年度によつて。

(92) (私設鐵道)營業收支表

平均資金、收入、支出、益金、補助金、平均資金ニ對スル益金及補助金ノ割合

各鐵道別(上半年、下半年、計、對前年度比較増減)合計(同上)

圓 前々年 年計表

鐵道局 各年 鐵道局 年報

(93) 私設鐵道營業收入表

鐵道及線別、同上對前年度比較増減、合計、同上對前年度比較増減

期別、運輸收入、雜收入、本社收入ヲ各線運輸收入ノ比ニ依リ分賞額、兼業ヨリ繰入金及自動車收入、倉庫收入、補助外收入及旅館收入、合計

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(94) 私設鐵道各線別運輸收入表

同

期別、乘客賃金(二等、三等、計)手小荷物賃金(手荷物、小荷物、計)郵便物賃金、客車收入、貨物賃金(小口扱、車扱、計)運輸雜收、運輸收入、前年度比較増減

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(95) (私設鐵道)政府補助金及利益金處分

各鐵道別、同上對前年比較増減

期別、法定積立金、別途積立金、役員賞與金、社債及借入金利子、配當(金額、割合)後期繰越金、合計

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(96) 私設鐵道及軌道建設費

明治四十三年度以降累年

用地費、電線路及通信線路費、車輛費、發電及變電所費、測量及監督費、土工費、橋梁費、軌道費、諸建物費、溝渠費、伏樋費、停車場費、建築用汽車費、隧道費、總保費、其他、合計

明四四年々 總・統 計年報 同 總督府

(97) 同 各私設鐵道軌道線別

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(98) 私設鐵道建設費總表

費目二十八種別、計、對前年度比較増減

鐵道及線名別、計、對前年度比較増減 鐵道局 同 鐵道局

(99) 私設鐵道建設費區間別表

費目三十種別、合計、對前年度比較増減

鐵道及線名別(區間別、計) 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(100) 私設鐵道營業費表

鐵道及線別、同上對前年度比較増減、總計、同上對前年度比較増減

期別、保存費、汽車費、運輸費、總保費、關聯費、自動車費及倉庫費、旅館費及雜費、合計、對前年度比較増減 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(1)年度は各會計年度に於ける計年度による。(2)此項目は昭和三年度に現れる。

(01) 私設鐵道職員表

鐵道及線別、總計、對前年度比較增減、人員、給料月額

本社及出張所(庶務、運輸、汽車、工務、經理、東京支社、小計)現業員(運輸、運轉、保線、電氣、其他、小計)合計、囑託、總計、對前年度比較增減、同上(一人平均給料額)

圓 前々年度末 現在表

鐵道局 各年 鐵道局 年報

(02) 咸北輕便鐵道

明治四十三年度以降累年昭和三年度迄

運輸成績(旅客、貨物)營業收支(收入(客車收入、貨車收入、雜收入、計)營業費、益金)

噸 圓 昭和三年四月末 年計表 大三年々報

總・統 計年報 同 總督府

(03) 朝鮮鐵道營業成績

六箇月溯及各月、本年一月以降累計、前年一月以降累計

旅客數、貨物噸數、收入(旅客、貨物、倉庫、旅館、計)

同 三箇月 月計及 前月末 積月累 計表 大一年々報

鮮銀統 計月報 各月 同

電氣鐵道

各事業者別

軌道(單軌互長、複軌互長、全互長、全延長)軌道(軌間、種類、一碼重量)電車線(方式、太サ、架線法、ボンド、補助線太サ、電壓)支持物(木柱、鐵柱、コンクリート柱)車輛數(種類、空車重量、定員又ハ積載量、電動車(客車、貨車)合計、附隨車)車輛取付電動機(馬力數、一車取付箇數、全箇數)

料、封度、噸、圓 前年度 現在表

電氣要 覽 各年 遞信局

(05) 電氣鐵道使用車輛數及走行哩數並乘客載貨數量

同

客車(使用車輛數(總數、一日平均)、一車行走行料數(總數、一日平均、一車一日平均)乘客數(總數、一日平均、一車一日平均))貨車(使用車輛總數(總數、一日平均)車輛走行料數(總數、一日平均、一車一日平均)載貨量噸(總數、一日平均、一車一日平均))發電所負荷狀況(最大使用電氣力、平均最大使用電氣力、平均使用電氣力、總使用電氣力)備考

噸、圓 前年度 年計及 年中平均表

同 同 同

(06) 電氣鐵道變電所

同

發電所及變電所位置、種類、製造所、容量、周波數、箇數、直流側電壓、總容量、附屬變壓器(一箇ノ容量、組合箇數、一次電壓、二次電壓、結線法、周波數)勵磁機(種類、製造所、容量、箇數)最大電壓、總容量)起動用電動機(馬力數、箇數、製造所)

同 現在表

同 同 同

(07) 朝鮮國道里程表

五年溯及累年

一等道路(道路網延長、既成延長、未成延長)二等道路(同上)三等道路(同上)

米 前々年 同 昭二年々報

京城商 議統計 同 京城商 議

(1)昭和三年四月末を以て營業を截止、大正三年々報には咸北輕便鐵道の事項を記載す。(2)昭和三年十二月以前の月報には各月の對前年比較がある。(3)大正十四年度以前につては里可。

(08) 道路修築成績

—朝鮮總督府
直轄事業—

路線別

區間、道名、路幅、豫定總距離、工費、豫算額、竣功年月、備考

米、圓

前々年

現在表

大元年年報

計年報

各年

總督府

(09) 同

—地方費事
業—

統監府時代、明治四十三年度以降累年

一等道路、二等道路、三等道路、合計

米

同

同

同

同

同

同

(10) 一二三等道路里程

道別

一等道路(道路網延長、既成延長、未成延長)、二等道路(同上)、三等道路(同上)

同

同

同

大一〇年々報

計年報

同

同

地方

(11) 京城府内各驛

—乘降人員—

大正元年、大正二年、溯及累年

京城(乘車人員、降車人員、乘車賃金)、龍山(同上)、往十里(同上)、清涼里(同上)、合計(同上)、一日平均(同上)

圓

前年末

年計表

昭三年要覽

工要覽

各年

京城府

(12) 京城四驛乘降人員及賃金表

月別、計、前年計、前々年計

驛別(乘車人員、降車人員、賃金)合計(同上)

同

同

月計表

昭二年々報

議統計年報

同

議 京城府

(13) 京城府内各驛發著手小荷物

三年溯及累年

手荷物(京城(發送個數(無料、有料)、到着個數(同上)、龍山(同上)、往十里(同上)、清涼里(同上)、合計(同上)、小荷物(京城(發送個數、到着個數)、龍山(同上)、往十里(同上)、清涼里(同上)、合計(同上))

同

同

年計表

昭三年要覽

工要覽

同

京城府

(14) 京城四驛手荷物發著數量表

月別、計、前年計、前々年計

驛別(發送個數(無料、有料)、到着個數(同上)、合計(同上)

斤

同

月計表

昭二年々報

議統計年報

同

議 京城府

(15) 京城四驛發著小荷物數量表

同

驛別(發送個數、到着個數)合計(同上)

同

同

同

同

同

同

同

(16) 仁川、上仁川兩驛乘降車人員其他累年表

五年溯及累年、仁川、上仁川

乘車人員、降車人員、入場人員、發送小手荷物斤量、到着小手荷物斤量

同

同

年計表

議統計年報

同

議 仁川府

(17) 仁川、上仁川兩驛乘降車人員

本月、前月、前年

乘車人員(仁川、上仁川)降車人員(同上)、入場人員(同上)

同

前月末

月計表

議月報

同

同

(1) 明治四十四年の年報にも初と形式の異なる記載がある。
(2) 昭和元年以前の年報には間及累。
(3) 明治四十四年乃至大正八年の年報には道別の計數を載せる。
(4) 大正三年以前の年報には之事項日在各工費を併記する。
(5) 大正十四年度以前の事項は別可。

(28) 釜山三驛拔手
小荷物個數表
三年溯及累年・自
驛發着、通過、合計
發送、到着、合計
前年末
年計表
昭四年要覽
釜山統
計要覽
各年
釜山商
議

(29) 釜山三驛發着
手小荷物個數
本月、前年同月
發送手小荷物〔釜山、草梁、釜山驛〕
到着手小荷物〔同上〕釜山驛中繼〔移
入、移出〕
前々月
月計表
釜山商
議
各月
同

(30) 平壤運輸成績
表
月別、計、前年・
府内各驛別、計
乘車人員、降車人員、入場人員、旅客
賃金、發送貨物、到着貨物、貨車收入、
發送手小荷物、到着手小荷物
前年末
同
昭四年々報
平壤商
議
各年
平壤商
議

(31) 新義州驛乘降
客數
本年度、本年度累
計、前年度、前年
度累計
前月未
月計及
積月累
計表
昭三年五月
新義州
商工月
報
各月
新義州
商議

(32) 元山驛乘降旅
客數月別五箇
年對照表
五年溯及累年、本
年乘車、本年降車
月別、合計
前年末
月計表
元山商
議統計
各年
元山商
議

(33) 元山驛發着貨
客及運輸收入
二箇年表
二年溯及累年、増
減比較
客車〔乘車人員、降車人員、乘車賃金〕
貨車〔發送貨物噸數、到着貨物噸數、
發送貨物賃金〕小荷物〔發送斤量、
到着斤量、發送賃金〕賃金合計
噸、斤
同
年計表
同
同

(34) 元山驛港貨物
運送取扱手數
料及集配賃金
表
哩程別
小取扱〔斤量別〕取扱一噸二付
錢
現在表
同
同

(35) 同
―到着貨物取扱
手數料―
同
同
同

(36) 同
―船車中繼手數
料―
同
同
同

(37) 同
―客車便發着
手數料及集
配賃―
朝鮮内、朝鮮外・
斤量別
同
同
同

(2)(1) 入場料を含む。
(2) 昭和三年々報に
は五年溯及累年表
がある。

品目別、容量單位	貨金	厘	前年末	現在表	昭二年々報	統計	各年	元山商
(38) 元山驛港貨物運送取扱手數及集配貨金表 —貨物集配貨金表—	貨金(積込、取卸)	同	同	同	同	同	同	同
(39) 同 —車扱積卸貨金表—	貨金(積込、取卸)	同	同	同	同	同	同	同
(40) 清津驛乘降車人員及賃金手小荷物個數表	乘車人員、降車人員、乘客賃金、發送手荷物、到着手荷物	同	同	年計表	同	同	同	同
(41) 清津驛乘降車人員及賃金手小荷物個數表	本月、前年同月、一月以降累計	同	前々月末	月計及積月累計表	同	同	同	同
(42) 京城市内電車運輸成績	延長哩數、車輛數(客車、貨車) 乘客數(人員、收入) 貨物收入、收入合計、乘務員數	圓、斤	前年末	年計表	昭二年々報	同	同	同
(43) 京城市内電車車輛數乘客及賃金	使用車輛數、乘客數、乘車賃、一日平均(運轉車輛數、乘客數、乘車賃)	圓	同	同	昭三年要覽	同	同	同
(44) 京城市内電車延長	各區間別 停留場數、府内線路長(單線、復線)	米	同	現在表	同	同	同	同
(45) 京城市郊外電車延長	線路別 停留所數、線路長(單線、復線)	同	同	同	同	同	同	同
(46) 京城市内車輛數	客馬車、自動車(官廳用、其他) 人力車、自轉車(官廳用、其他) 原動機付自轉車、自動自轉車(客席無、客席有) 荷積牛馬車、荷積車	同	同	同	同	同	同	同
(47) 京城市内車輛數	三年溯及累年	同	同	同	昭二年々報	同	同	同

(1)昭和三年以前の計數は哩である。

(48) 全南各地陸上運搬賃金表

品目別

各地別

厘

前年末

現在表

昭三年々報

木浦商議統計年報

各年

木浦商議

(49) 黃海道各郡別諸車臺數表

二年溯及累年、自轉車、荷牛車、荷車

郡別、計

同

同

昭三年々報

平壤商議統計年報

同

平壤商議

(50) 平安南道各府郡別諸車臺數表

同

府郡別、計

同

同

同

同

同

同

(51) (平北)陸上運搬具

大正十三年以降累年

自動車、人力車、荷車、荷牛車、荷馬車、客馬車、計

前々年末

同

昭元年々報

平北統計年報

同

平北

(52) 同

府郡別

同

同

同

同

同

同

同

(53) 平安北道各府郡別諸車臺數表

二年溯及累年、自轉車、荷牛車、荷車

府郡別、計

前年末

現在表

昭三年々報

平壤商議統計年報

同

平壤商議

(54) (平北)自動車運轉狀況

運轉系統別

總延長、等級ニ依ル區間、等級、路線名、延長、運轉回数

米

前々年度末

現在表

昭元年々報

平北統計年報

同

平北

(55) 元山府內船車現在數三箇年對照表

三年溯及累年

船車種類別

前年末

同

元山商議統計年報

同

元山商議

(56) (平北)道路築造成績

等級別

路線名別、道路總延長(專川里程、重要里程)本年製改修延長(制限幅員以上、制限幅員未満、計)改修總延長(同上)未改修延長(區間、延長)改修延長(内再改修ヲ要スルモノ)區間、延長、濶算、工費(既成橋梁)耐久構造(箇所、延長)半耐久構造(同上)一時的構造(同上)暗渠(耐久構造箇所、一時的構造箇所)水拔(箇所、延長)洗越(同上)徒涉(同上)渡船場(同上)

米

前々年末

同

同

平北統計年報

同

平北

(1)各距離、里程及運搬用具を附列する。
(2)昭和三年々報には五箇及累年。
(3)大正十三、十四年については九月一日現在。
(4)昭和元年々報には里町となつてゐる。

(二) 水上運輸

全 鮮

(57)	朝鮮總督府命令航路表	明治四十四年度以降累年	使用船數、總噸數、航海度數、航海週數、搭載貨物、乘客	噸	前年度末	現在及年計表	—	金融事項	隔年	財務局
(58)	朝鮮總督府命令航路業務成績	同	同	同	前々年度末	同	大元年年報	總、統計年報	各年	總督府
(59)	同	航路並就航會社別	同	同	同	同	同	同	同	同
(60)	朝鮮總督府命令航路業績	五年溯及累年	同	同	同	同	昭二年年報	京城商議統計年報	同	京城商議
(61)	定期命令航路一覽表	命令別	線路、航海度數、使用船舶〔船名、總噸數〕經營者	—	前年末	現在表	—	釜山貿易概覽	同	釜山稅關
(62)	定期命令航路二年比較表	線路別、計	航海度數〔本年、前年、増減〕使用船舶數〔同上〕總噸數〔同上〕	噸	同	年計表	—	同	同	同
(63)	日本海橫斷航路成績表	二年溯及累年、増減比較・數量、價額	航路別〔移出(品目別、計)移入(同上)〕	圓	同	同	—	元山商議統計年報	同	元山商議
(64)	定期沿岸主要航路一覽表	命令自營別	線路、航海度數、使用船舶〔船名、總噸數〕經營者	—	同	現在表	—	釜山貿易概覽	同	釜山稅關
(65)	(鐵道局)鳩丸運行成績表	年度内各月、計	航海日數、航海時間、航海運數、輸送材料〔セメント、木材、軌條、雜品〕記事	—	前々年度末	月計表	—	鐵道局年報	同	鐵道局
(66)	航路標識數	明治四十二年以降累年	西海岸、南海岸、東海岸、計、前年度末ニ比シ増減	—	前年度末	現在表	—	遞信統計要覽	同	遞信局
(67)	同	標識種類別、合計、前年度末ニ比シ増減	同	—	同	同	—	同	同	同

(68)	航路標識	明治四十三年度以降累年	燈標(燈臺、燈竿、導燈、掛燈立標、掛燈浮標) 霧標(立標、導標、浮標、陸標) 霧符號(霧笛、霧砲) 合計	前々年度末	現在表	明四四年々報	總・統計年報	各年	總督府
(69)	航路標識等級別	明治四十三年度以降累年	等級別、合計	前年度末	同	同	選信統計要覽	同	選信局
(70)	同	標識種類別、合計、前年度末ニ比シ増減	同	同	同	同	同	同	同
(71)	航路標識構造別	明治四十三年度以降累年	構造別、合計	同	同	同	同	同	同
(72)	同	標識種類別、合計、前年度末ニ比シ増減	同	同	同	同	同	同	同
(73)	航路標識燈高別	明治四十三年度以降累年	高サ呎別、合計	同	同	同	同	同	同
(74)	同	標識種類別、合計、前年度末ニ比シ増減	同	同	同	同	同	同	同
(75)	航路標識燈質及光力	明治四十三年度以降累年	標識種類別、合計	同	同	同	同	同	同
(76)	同	燈質及光遠距離別、合計、前年度末ニ比シ増減	同	同	同	同	同	同	同
(77)	航路標識通過及出入船舶	明治四十三年度以降累年	通過(船舶種類別) 出港(同上) 入港(同上) 合計(同上)	同	年計表	同	同	同	同
(78)	同	年度内月別、合計、前年度ニ比シ増減	同	同	月計表	同	同	同	同
(79)	海技免狀受有者	明治四十四年度以降累年	朝鮮ニテ登録ノ者(内、鮮、計) 内地ニテ登録ノ者(同上) 合計(同上)	同	現在表	同	同	同	同

(1) 明治四十四年度の年報には明治四十年以降、但し年々現在である。

(93)	検査船舶數	明治四十四年度以降累年、最近年度對前年度増減	汽船(船數、總噸數)帆船(噸數、船數、總噸數)石敷船(同上)合計(船數、總噸數)	噸	前年度末	年計表	—	選信統計要覽	各年	選信局
(94)	遭難船舶	明治四十三年以降累年	汽船、帆船(噸數、船數)其ノ他ノ船舶、合計、乗組人員中「死亡、負傷、行方不明、合計」	—	前々年末	同	報	總・統計年報	同	總督府
(95)	同	道別	同	—	同	同	同	同	同	同
(96)	遭難船舶件數	明治四十四年度以降累年	滅失(汽船、帆船(噸數、船數、石敷船)計)損傷(同上)合計	—	前年度末	同	—	選信統計要覽	同	選信局
(97)	同	原因別、合計、前年度ニ比シ増減	同	—	同	同	—	同	同	同
(98)	船舶入出港	入港、出港、隻、噸	外國貿易船(汽船(國別、以上計)帆船(同上)ジャンク(同上)通計)内地間貿易船(汽船(内、鮮、計)帆船(同上)通計)全計	噸	前年末	同	大四年々表	朝鮮貿易年表	同	總督府
(99)	船舶入出港	本月、前年同月、一月以降累計、前年同上・隻、噸	入港(外國貿易船(汽船、帆船、計)内國間貿易船(同上)出港(同上)	同	前々月末	月計及積月累計表	明四四年一月々表	朝鮮貿易月表	各月	同
(00)	入出港船港別	汽船、帆船・港別、計・通計	入港(本月(隻、噸)一月以降累計(同上)出港(同上)	同	同	同	大一二四年月々表	同	同	同
(01)	同	港別、合計、一月以降累計・隻、噸	入港(汽船(國別、計)帆船(同上)通計)出港(同上)	同	同	同	明四四年一月々表	同	同	同
(02)	入出船舶國別	明治四十三年以降累年・日本、支那、英吉利、其他諸國、計	汽船(隻數、噸數)帆船(同上)ジャンク(同上)合計(同上)	同	前々年末	年計表	報	總・統計年報	各年	同
(03)	同	—	同	同	同	同	同	同	同	同
(04)	船舶入港連年	明治十九年以降累年	汽船(隻、噸)帆船(同上)ジャンク(同上)合計(同上)	同	前年末	同	大元年々表	朝鮮貿易年表	同	同
	對照	—	—	同	同	同	同	同	同	同

(1) 大正二年以前の年報には、之等の内、韓、外人別とする。
 (2) 大正七年以前の年報には更に内、鮮、支外人に別つ。
 (3) 類似の項目を以てすれば大正二年々表迄溯ることを得。
 (4) 對前年比較は大正二年一月以降の月表に現れる。
 (5) 外國貿易船と内地間貿易船との區別は大正四年一月以降に現れる。
 (6) 大正元年一月以降の月表に現れられ。
 (7) 大正十二年三月以前の月表には入港と出港とを別表とする。
 (8) 年により異なるが大正三年々報の明治三十八年以降累年が最も古い。

第二篇 朝鮮統計表索引

(15) 船舶出港々別
 港別、合計・隻、噸
 外國貿易船〔汽船(國別、以上計)帆船(同上)〕、ジャンク(同上)通計〕内地間貿易船〔汽船(内、鮮、計)帆船(同上)通計〕全計
 前年末 年計表 大四年々表 朝鮮貿易年表 各年 總督府

(16) 船舶出港國籍別(仁川税關管内)港別
 三年溯及累年・管内各港別
 汽船〔國籍別(隻、噸)計(同上)〕帆船〔同上〕通計〔隻、噸〕
 同 同 同 仁川貿易要覽 同 仁川税關

運賃
 (17) 鮮内各港別米穀汽船運賃對照表
 鮮内各港別 内地仕向先港別
 同 同 現在表 同 木浦商議統計年報 同 木浦商議

旅客
 (18) 船舶旅客交通
 仁川
 旅客國籍別、合計
 入來(内地ヨリ(三年溯及累年)支那ヨリ(同上)其他諸國ヨリ(同上)出去(内地へ(三年溯及累年)支那へ(同上)其他諸國へ(同上))
 同 同 年計表 同 仁川貿易要覽 同 仁川税關

(19) 同 群 山
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(20) 同 元 山
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(21) 同 城 津
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(22) 同 清 津
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

河川
 (23) 同 雄 基
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(24) 治水工事
 工事種別
 河川別〔數量、工程〕
 立方、米、平方、米
 前々年 現在表 昭三年々報 總・統計年報 同 總督府

(25) 海關工事
 同 海關別〔總工事、數量、工程〕
 前々年度末 同 明四四年々報 同 同

(1)大正八年以前の年報には此の項目はなし。

地方

船路 (26) 釜山港關係航路表
對外航行、朝鮮沿岸航行
經營者別
命令自警別、航路名、航海度數、使用船名、總噸數、經營者
噸
本年四月末
現在表
釜山統計要覽
各年
釜山商議

元山港出入內外定期航路一覽表 (27)
經營者別
內地通航及外國貿易船(船名、總噸數、航路、寄港地、航海度數)沿岸通航船(同上)
同
前年末
同
元山商議統計年報
同
元山商議

仁川港船渠利用狀況 (28)
五年溯及累年・汽船、帆船
同
同
年計表
仁川商議統計年報
同
仁川商議

(鎮南浦)入渠船船三箇年對照表 (29)
三年溯及累年・隻數、噸數
同
同
同
新義州貿易要覽
同
新義州稅關

(平南)水產業者用船舶表 (30)
第一六七四表ヲ見ヨ

(平北)難船遭難 (31)
總數、三月以降隔月・内、鮮、外
汽船(破壞、損傷、損害見積價額)帆船(噸數、破壞、顛覆、損傷、行衛不明、其他、損害見積價額)石敷船(同上)其他帆船(破壞、顛覆、損傷、行衛不明、其他、損害見積價額)乘船人員中(死亡、負傷、生死不明、計)
圓
前々年末
月計表
昭元年々報
平北統計年報
各年
平北

(平北)漁船遭難 (32)
第一六八九表ヲ見ヨ

(平北)渡船 (33)
道路等級別、計
面經營(箇所、船數、船夫數)洞經營(同上)私人經營(同上)計(同上)
前年度末
現在表
昭元年々報
平北統計年報
各年
平北

道内渡船 (34)
同
同
同
同
同
同

國境渡船 (35)
同
同
同
同
同
同

同 (36)
同
同
同
同
同
同

(1)昭和元年々報は四月以降十二月迄、昭和二年々報は六月以降十月迄。

(37) 元山港解船噸數別隻數表
 所有者別、計・隻
 噸數別、通船、給水船、計〔隻數、噸數〕
 噸
 前年末
 現在表
 元山商
 議統計
 各年
 元山商
 議

(38) (咸北)水產業者用船舶表
 第一七〇二表ヲ見ヨ
 噸數別、計
 前年末
 年計表
 仁川商
 議統計
 各年
 仁川商
 議

出入船
 (39) (仁川)内外貿易汽船噸數別隻數表
 六年溯及累年
 噸數別、計
 前年末
 年計表
 仁川商
 議統計
 各年
 仁川商
 議

(40) 仁川港内地及外國貿易船入港表
 五年溯及累年
 船舶種類別〔隻數、噸數〕
 噸
 同
 同
 同
 同
 同

(41) 仁川入港貿易船舶表
 汽船、日本及西洋帆船、支那形帆船、合計・隻數、噸數
 外國貿易船〔國籍別、計〕内地貿易船〔日本、朝鮮、關東州、計〕合計
 同
 前月末
 月計表
 仁川商
 議月報
 各月
 同

(42) 仁川入港貿易船國籍別五箇年對照表
 五年溯及累年・隻數、噸數
 船舶種類別〔國別、計〕合計
 同
 前年末
 年計表
 仁川商
 議統計
 各年
 同

(43) (木浦)貿易船舶入出港累年表
 十年溯及累年
 入港〔汽船(隻數、噸數)帆船(同上)〕出港〔同上〕
 同
 同
 同
 同
 木浦商
 議統計
 同
 木浦商
 議

(44) (木浦)入出港貿易船舶隻數及噸數二年比較表
 入港、出港・汽船、帆船、計
 隻數〔本年、前年、増減〕登簿噸數〔同上〕
 同
 同
 同
 同
 釜山貨
 易概覽
 同
 釜山稅
 關

(45) (木浦)貿易船舶入出港表
 入港、出港・外國貿易船、内地貿易船、計
 汽船〔隻數、登簿噸數〕帆船〔同上〕
 計〔同上〕前年計〔同上〕
 同
 同
 同
 同
 木浦商
 議統計
 同
 木浦商
 議

(46) (木浦)貿易船舶名別入港度數表
 船名別
 命令又ハ自營別、線路、入港度數、總噸數、經營者或代理店
 同
 同
 同
 同
 年計及現在表
 同
 同

(47) (木浦)貿易船
 船入出港月別
 月別、合計
 入港〔汽船〔隻數、噸數〕帆船〔同上〕噸
 計〔同上〕〕出港〔同上〕 前年末 月計表
 木浦商 各年 木浦商
 年報 統計 年報

(48) (木浦)外航路
 船舶出入表
 出港、入港・本月、
 一月以降累計
 汽船〔隻數、噸數〕西洋形帆船〔同上〕 同 前月末 月計及
 日本形帆船〔同上〕支那形帆船〔同上〕 同 積月累
 合計〔同上〕 計表
 木浦商 各月 同
 同 同 同

(49) (木浦)外航路
 汽船所屬別出
 入港隻數噸數
 內地汽船會社別、
 合計
 本月入港〔本年〔隻數、噸數〕前年〔同
 上〕〕本月出港〔同上〕一月以降累計入
 港〔同上〕一月以降累計出港〔同上〕
 同 同 同

(50) (木浦)沿岸航
 路發動機船出
 入隻數表
 二年溯及累年・出
 港隻數、入港隻數、
 計
 月別、合計
 前年末 月計表
 木浦商 各年 同
 年報 統計

(51) (木浦)入港貿
 易船舶隻數及
 噸數十年對照
 表
 十年溯及累年
 汽船〔隻數、登簿噸數〕帆船〔同上〕 噸 同 年計表
 易概覽 同 釜山稅
 關

(52) (木浦)漁船入
 港隻數月別累
 年表
 第一六六表ヲ見ヨ

(53) (麗水)入出港
 貿易船舶隻數
 及噸數二年比
 較表
 入港、出港・汽船、
 帆船計
 隻數〔本年、前年、増減〕登簿噸數〔同
 上〕 噸 前年末 年計表
 釜山貨 各年 釜山稅
 易概覽 關

(54) (城山浦)入出
 港貿易船舶隻
 數及噸數二年
 比較表
 同 同 同

(55) (浦項)入出港
 貿易船舶隻數
 及噸數二年比
 較表
 同 同 同

(56) (道洞) 入出港
 貿易船舶隻數
 及噸數二年比較表
 入港、出港・汽船、帆船、計
 隻數(本年、前年、增減)登簿噸數(同上)
 噸
 前年末
 年計表
 釜山貿易概覽
 各年
 釜山稅關

(57) 釜山港入出貿易船舶表
 三年溯及累年・隻數、登簿噸數
 入港(汽船、帆船、計)出港(同上)
 同
 同
 同
 釜山統計要覽
 同
 釜山商議

(58) (釜山) 入出港貿易船舶隻數及噸數船種別二年比較表
 隻數、登簿噸數・本年、前年、增減
 船種別(入港(汽船、帆船、計)出港(同上))
 同
 同
 同
 釜山貿易概覽
 同
 釜山稅關

(59) (釜山) 入出港貿易船舶隻數及噸數資格別二年比較表
 資格別・入港、出港
 外國船(隻數(本年、前年、增減)登簿噸數(同上))內地船(同上)計(同上)
 同
 同
 同
 同
 同
 釜山商議

(60) 釜山港入出貿易船舶資格別表
 三年溯及累年・隻數、登簿噸數
 入港(外國貿易船、內地貿易船、計)出港(同上)
 同
 同
 同
 昭四年要覽
 釜山統計要覽
 同
 釜山商議

(61) 釜山港入出貿易船舶國籍別表
 同
 入港(內地、朝鮮、國籍別、計)出港(同上)
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 釜山稅關

(62) (釜山) 入出港貿易船舶隻數及噸數國籍別二年比較表
 入港、出港・國籍別、計
 隻數(本年、前年、增減)登簿噸數(同上)
 同
 同
 同
 同
 同
 釜山貿易概覽
 同
 釜山稅關

(63) 釜山港入出貿易船舶種別表
 十年溯及累年
 汽船(隻數、登簿噸數)帆船(同上)合計(同上)
 同
 同
 同
 昭四年要覽
 釜山統計要覽
 同
 釜山商議

(64) (釜山) 入出港貿易船舶隻數及噸數二年比較表
 噸數別、計
 本年、前年、增減
 同
 同
 同
 同
 同
 釜山貿易概覽
 同
 釜山稅關

項目	說明	單位	前年	本年	昭四年要覽	新義州	新義州
(73)	(統管) 入出港貿易船舶隻數及噸數二年比較表	入港、出港、汽船、帆船、計	噸	前年末	年計表	釜山貿易概覽	釜山稅關
(74)	(方魚津) 入出港貿易船舶隻數及噸數二年比較表	同	同	同	同	同	同
(75)	(鎮南浦) 開港 出入船舶表	三年溯及累年、入港船、出港船	同	同	同	新義州貿易要覽	新義州稅關
(76)	(鎮南浦) 開港 拔船舶仕出仕向地別表	入港船仕出地別、同上合計、出港船仕向地別、同上合計	同	同	同	同	同
(77)	(鎮南浦) 不開港 出入船舶表	入港、出港、外國貿易汽船、內國貿易汽船、計	同	同	同	同	同
(78)	(鎮南浦) 航路 別入港船舶三年對照表	三年溯及累年、隻數、噸數	同	同	昭四年要覽	同	同
(79)	(鎮南浦) 最近五箇年沖待汽船狀況表	五年溯及累年	同	同	同	同	同
(80)	(平北) 船舶出入	一月以降各月、總計	前々年	月計表	昭元年々報	平北統計年報	平北
(81)	新義州港	同	同	同	同	同	同
(81)	龍岩浦港	同	同	同	同	同	同
(82)	梨花浦港	同	同	同	同	同	同

(92) (清津)入港船舶噸數別隻數表
 三年溯及累年
 計 五百噸未滿乃至三千噸以上噸數別、合
 前年末 年計表
 清津貿 各年
 易統計 議
 清津商

(93) (清津)國籍別船舶入港表
 三年溯及累年・隻
 噸數
 汽船〔國籍別、計〕帆船〔同上〕合計
 噸
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(94) (清津)國籍別船舶出港表
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(95) (清津)露領沿岸交通漁船出入表
 第一七二三表ヲ見ヨ

運賃
 (96) (仁川)船舶運賃表
 仕向地別
 品目別運賃
 錢
 前月末 月平均表
 仁川商 各月
 議月報 議
 仁川商

(97) 自木浦港至各港貨物汽船運賃表
 品目別
 內地〔地方別〕朝鮮〔同上〕支那〔同上〕
 圓
 前年末 現在表
 木浦商 各年
 議統計 議
 木浦商

(98) 自各港至木浦港貨物汽船運賃表
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(99) 自木浦至沿岸諸港發動機船貨物運賃表
 仕向地別
 品目別〔單位別〕
 厘
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(00) (木浦)米穀汽船運賃年未現在累年對照表
 五年溯及累年
 仕向港別
 圓
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(01) 釜山阪神間貨物運賃建値表
 單位、本年、備考
 雜貨〔甲、乙〕牛皮、牛骨、從價取、最低運賃
 錢
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 釜山貿 釜山稅
 同 同

(1) 內地及支那。
 (2) 各該國運程之附記ヲス。

(13) 元山港輸出 入貨物揚積貨 其他貨率表 — 船內人足貨 —	貨物種類別	貨金〔解使用ノ場合、岸壁荷役ノ場合〕	風	前年末	現在表	元山商 議統計 各年 元山商 議
(14) 同 — 曳船小蒸汽使 用料 —	時間別、一日履切	同	同	同	同	同 同 同
(15) 同 — 給水料 —	飲料、罐用水	貨金〔棧橋、港内、港外〕	同	同	同	同 同 同
(16) 仁川港出入旅 客五箇年對照 表	五年溯及累年・出 港、入港	對内地〔内、鮮、支、外〕對支那〔同 上〕對沿岸〔同上〕計	同	年計表	同	仁川商 議統計 各年 仁川商 議
(17) 仁川港海外旅 客出入數	出港、入港・本月、 一月以降累計、前 年同月	至内地〔内、鮮、支、其他〕至支那〔同 上〕至其他諸外國	前月末	月計及 積月累 計表	同	仁川商 議月報 各月 同
(18) 釜山港内外國 旅客出入數	五年溯及累年	上陸客、乗船客、合計	前年末	年計表	同	釜山商 議概覽 各年 釜山商 議
(19) (釜山) 船舶旅 客數五年對照 表	上陸客、乗船客、計	本年、前年、増減、同上歩合	同	同	同	同 同 同
(20) (釜山) 船舶旅 客二年比較表	本年、前年、増減	一月乃至六月各月、計、七月乃至十二 月各月、計、合計、平均	同	月計表	同	同 同 同
(21) 釜山港船舶旅 客數種別表	五年溯及累年	上陸客、乗船客、合計	同	年計表	同	釜山商 議 計要覽 同 釜山商 議
(22) 釜山港船舶旅 客數發着國別 表	三年溯及累年・上 陸客、乗船客、合 計	内地人、支那人、其他、合計	同	同	同	同 同 同

(24) 釜山港船舶旅客數國籍別表
 三年溯及累年・上陸客、乗船客、合計
 國籍別、合計
 前年末
 年計表
 釜山統計要覽
 各年
 釜山商議

(25) (釜山)船舶旅客數國籍別二年比較表
 國籍別、計
 上陸客〔本年、前年、増減〕乗船客〔同上〕計〔同上〕
 同
 同
 釜山統計要覽
 同
 釜山統計要覽
 同
 釜山商議

(26) 釜山港船舶旅客數月別表
 三年溯及累年
 月別、各半年計、合計、平均
 同
 月計表
 昭四年要覽
 釜山統計要覽
 同
 釜山商議

(27) 關釜連絡船船別
 船別
 船籍港、總噸數、登陸噸數、船ノ尺度〔長、幅、深〕吃水、船客定員〔一等、二等、三等、計〕乗組定員、船體材料、進水年月
 噸、噸、噸
 前々年
 現在表
 明四四年々報
 總・統計年報
 同
 同
 總督府

(28) 關釜連絡乗客及貨物
 明治四十三年度以降累年
 航海度數〔朝鮮行、内地行〕乗客〔朝鮮行、内地行、合計、指數〕貨物〔同上〕
 噸
 同
 年計表
 大元年々報
 同
 同
 同

(29) 關釜連絡船乗船人員
 明治四十三年以降累年
 朝鮮行〔航海度數、乗船人員〕〔一等、二等、三等、計、指數〕内地行〔同上〕
 同
 前々年
 同
 明四四年々報
 同
 同
 同

(30) 關釜連絡船乗船人員月別
 明治四十三年以降累年
 月別
 同
 月計表
 同
 同
 同
 同

(31) 同
 内地行
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(32) 關釜連絡船乗降旅客人員表
 三年溯及累年・釜山地發着、通過、合計
 乗船客、降船客、合計
 前年末
 年計表
 釜山統計要覽
 同
 釜山商議

(33) (釜山)關釜連絡船乗降客人員二年比較表
 乗船客、降船客、計
 釜山地發着〔本年、前年、増減〕通過〔同上〕計〔同上〕
 同
 同
 釜山統計要覽
 同
 釜山統計要覽
 同
 釜山商議

(34) 關釜連絡船扱手小荷物個數表
 三年溯及累年・發送、到着、合計
 月別、各半年計、合計
 同
 月計表
 昭四年要覽
 釜山統計要覽
 同
 釜山商議

(1) 大正七年以前の年報には外に貨金の項目があり、乗客貨物の指數はなし。
 (2) 明治四十四年の年報には多少形式の異れらるるが、且つ其月別の計數が示されてゐる。
 (3) 大正八年以前の年報には明治三十一年以降。
 (4) 大正七年以前の年報には此項がない。
 (5) 昭和二年以前の年報には乘船者月別累年比較と名づけらる。
 (6) 大正七年以前の年報には明治三十一年以降。

(35) 元山港出入旅客月別表

月別、合計	乗客〔内、鮮、外、計〕	降客〔同上〕	前年末	月計表	昭元年々報	元山商議統計	各年	元山商議
-------	-------------	--------	-----	-----	-------	--------	----	------

(36) (平北)港灣狀況

品目別、總計	移出〔數量、價額、主ナル仕向地〕	移入〔同上〕	前々年	年計表	昭元年々報	平北統計年報	同	平北
--------	------------------	--------	-----	-----	-------	--------	---	----

(37) 龍岩浦港

同	同	同	同	同	同	同	同	同
---	---	---	---	---	---	---	---	---

(38) 梨花浦港

同	同	同	同	同	同	同	同	同
---	---	---	---	---	---	---	---	---

(三) 物資ノ移動

全 鮮

(39) (國鐵)主要貨物輸送噸數

大正四年度以降累年	貨物別三十二種	前々年	年計表	明四四年々報	總・統計年報	各年	總督府
-----------	---------	-----	-----	--------	--------	----	-----

(40) 全鮮國鐵累年輸送品種類

五年溯及累年	品目五十三種別、軍用品、局用品、計噸	同	同	昭二年々報	京城商議統計年報	同	京城商議
--------	--------------------	---	---	-------	----------	---	------

(41) 國鐵貨物月別輸送高

同	月別、計	同	前々年	月計表	同	同	同
---	------	---	-----	-----	---	---	---

(42) (鐵道局)主要貨物運輸成績月別表

年度内各月、合計、五年溯及累年	農產品九種別、林產品四種別、礦產品八種別、水產品五種別、工產品二十一種別、雜品八種別、合計、前年度、比較増減	同	前々年	年計表	鐵道局年報	同	鐵道局
-----------------	--	---	-----	-----	-------	---	-----

(1) 船舶に依るもの。
 (2) 大正六年以前の年報には明治四十年度以降。
 (3) 年によつて内容及總計に異同がある。
 (4) 昭和二年々報には前年求。

(43) (鐵道局) 主要貨物運輸成績表

農產品九種別、林產品四種別、鐵產品八種別、水產品五種別、工業品二十一種別、雜品八種別、合計、對前年比較

噸、前々年度末、年計表

鐵道局、各年、鐵道局

(44) (鐵道局) 主要貨物輸送成績表

農產品八種別、林產品四種別、鐵產品五種別、水產品二種別、工業品十一種別、雜品三種別、合計

噸、不定、月計及積月累計表

業務月、各月、同

(45) (鐵道局) 主要貨物運輸哩別成績表

農產品九種別、林產品四種別、鐵產品八種別、水產品五種別、工業品二十一種別、雜品八種別、合計

距離別、合計

噸、前々年度末、年計表

鐵道局、各年、同

(46) 全鮮國鐵線別品別輸送高

線別、合計、發着

品目五十三種別、軍用品、局用品、合計

同、同、昭二年年報、京城商議統計

(47) (鐵道局) 主要貨物發着驛別表

線別、驛別、計、前年度ト、比較増減、總計、同上、前年度ト、比較増減

同、同、鐵道局、同、鐵道局

(48) (鐵道局) 主要貨物運帶運輸成績表

農產品九種別、林產品四種別、鐵產品八種別、水產品五種別、工業品二十一種別、雜品八種別、合計、前年度、比較増減

同、同、同、同

(49) (鐵道局) 運帶扱主要貨物運輸成績表

農產品八種別、林產品四種別、鐵產品五種別、水產品二種別、工業品十一種別、雜品三種別、合計

局線發送(到着線別、計、前年度比較増減)、局線通過(發送及到着線別、計、前年度比較増減)、局線到着(到着線別、計、前年度比較増減)

同、同、同、同

(50) (私設鐵道) 主要貨物成績表

線名及驛名別・發送、到着

農產品九種別、林產品四種別、鐵產品六種別、水產品五種別、工產品十七種別、雜品六種別、合計

噸

前々年度末 年計表

鐵道局 各年 鐵道局 年報

(51) (京畿) 輸移出及道外搬出穀物仕向地調査

第三五三二表ヲ見ヨ

(52) (京畿) 搬出検査以出荷地別仕向地別調査

第五三三表ヲ見ヨ

(53) (京城) 府内各驛主要貨物發着噸數

大正元年、大正二年、溯及累年

京城(發送、到着) 龍山(同上) 往十里(同上) 清涼里(同上) 計(同上)

噸

前年末 年計表

京城商 各年 京城府 工要覽

(54) (京城) 府内各驛主要貨物品種別發着噸數

品種別、計

發送(京城驛、龍山驛、往十里驛、清涼里驛、計) 到着(同上) 發着差額、發送ノ内(滿洲、内地、計) 到着ノ内(同上)

噸

前々年度末 年計表

京城商 各年 京城府

(55) (京城) 府内鐵道主要貨物仕向地仕出地別

品種別、計

發送(噸數、主ナル仕向地) 到着(噸數、主ナル仕出地)

噸

前年度末 年計表

京城商 各年 京城府

(56) 京城四驛主要貨物發着噸數表

品目別、軍用品、局用品、合計

發着

噸

前々年度末 月計表

大八年一月 號

朝鮮經 各月 京城商 濟雜誌

(57) 京城四驛貨物月別發着噸數

月別、前年合計

貨物五十三種別(到着、發送) 軍用品(同上) 局用品(同上) 合計(同上)

噸

前年末 年計表

昭二年々報

京城商 各年 京城商 議統計

(58) 仁川驛發着主要貨物噸數五箇年對照表

五年溯及累年・發送、到着

品目別、計

噸

年計表

仁川商 各年 仁川商 議統計

(1) 農產品九種、林產品四種、鐵產品八種、水產品五種、工產品二十一種、雜品九種。
(2) 昭和三年二月號以前には開創品。
(3) 昭和五年五月號以前には噸。

項目	年度内各月、計	検査地別、計	相	前年度末	月計表	忠北穀 検査要	各年	忠北穀 檢
(70) (忠北)月別収 搬出數量	年度内各月、計	検査地別、計	相	前年度末	月計表	忠北穀 検査要	各年	忠北穀 檢
(71) (忠南穀物)仕 向地別表		第三五三六表ヲ見ヨ						
(72) (忠南穀物)月 別仕向地別調 査表		第三五三七表ヲ見ヨ						
(73) (忠南)外國米 及粟輸入調 査表		第三五三八表ヲ見ヨ						
(74) 群山穀物廻着 表	出荷地別、同上道 別計、總計、前年 同期	船便及牛馬車便(粃、玄米、白米、大 豆、玄白碎米、其他計)汽車便(同上)	石	前月末	月計表	群山米 組月報	各月	群山米 組
(75) 群山廻着叔數 量及搬出地調 査表	搬出地名別、船舶 便計、合計	數量	同	前年末	年計表	忠南穀 檢成績	各年	忠南穀 檢
(76) 道別群山鮮内 搬出米數量	道別、計	玄米、白米(石數、玄米換算)粃(同 上)玄米換算計	同	本年九 月末	同	全北穀 檢成績	同	全北穀 檢
(77) 月別群山鮮内 搬出米數量調	十月以降翌年九月 迄各月、計	同	同	同	月計表	同	同	同
(78) 道別群山廻着 米數量調	道別、計	同	同	同		同	同	同
(79) 月別群山廻着 米數量調	十月以降翌年九月 迄各月、計	同	同	同		同	同	同
(80) (全北)移入又 ハ搬入穀種ノ 數量		第一二六二表ヲ見ヨ						

(1) 外に船便及牛馬車便合計と汽車便合計との記載がある。

(31) 全南各驛主要貨物發着噸數關係驛別表

—發送之部—

品目別、合計
發送噸數〔驛別、合計〕仕向地〔地方別、以上小計、木浦、全南間、合計〕

噸
前年度
年計表

木浦商
年報
各年
木浦商

(32) 同

—到着之部—

到着噸數〔驛別、合計〕仕向地〔地方別、以上小計、木浦、全南間、合計〕

噸
前年度
年計表

同
同
同

(33) (全南)郡別貨物發着表

二年溯及累年、發送、到着

郡別〔噸數、價額〕他道〔同上〕合計〔同上〕

噸
前年度
年計表

同
同
同

(34) (全南穀類)最近三箇年間輸出及搬出高比較

第三五四五表ヲ見ヨ

(35) (全南穀類)月別仕向地別輸出搬出高調査

第三五四七表ヲ見ヨ

(36) (全南穀類)検査所別仕向地別輸出及搬出高調査

第三五四六表ヲ見ヨ

(37) (全南穀類)月別仕向地別道内移送高調査

年度内各月、計

仕向地別〔玄米、白米、扱、粉米、大豆〕計〔同上〕

石
前年度
月計表

全南穀
同
同
全南穀

(38) (全南穀類)検査所別仕向地別道内移送高調査

検査所別、計

同

同
年計表

同
同

(39) (全南)粟輸移出調査

第三五四八表ヲ見ヨ

(1) 木浦商を抜く。

(80) (全南) 粟輸移
搬入調査

第三五二表ヲ見ヨ

(81) (全南) 最近五
箇年繩以筵生
産高

第一一三六表ヲ見ヨ

(82) (全南) 最近
五箇年間仕向
地別比較

第三五四九表ヲ見ヨ

(83) (全南) 月別
仕向地別輸移
出及搬出高調
査

第三五五一表ヲ見ヨ

(84) (全南) 検査
所別仕向地別
輸移出及搬出
高調査

第三五五〇表ヲ見ヨ

(85) (全南) 月別
仕向地別道内
移送高調査

年度内各月、計

仕向地別、計

前年度
末 月計表

全南穀
検査報告 各年

全南穀
検査

(86) (全南) 検査
所別仕向地別
道内移送高調
査

検査所別、計

同

同 年計表

同 同 同

(87) (全南) 生産檢
査済以月別在
庫數量調査

年度内各月

検査地別、計、前年同期比較

同 月末現
在表

同 同 同

(88) 木浦驛發着主
要貨物驛別表

全羅南道内驛別、
計、其他道外、總
計、前年度總計

品目別 (發、着) 合計 (同上) 前年度
合計 (同上)

同 年計表

木浦商
議統計 同
木浦商
議

(98) 木浦驛發着貨物噸數月別表
 月別、合計、前年合計、前々年合計
 品目別〔發送、到着〕合計〔同上〕前年合計〔同上〕前々年合計〔同上〕
 噸 前年末 月計及年計表
 木浦商議統計 各年 木浦商議

(00) 木浦驛發着貨物噸數表
 發送、到着・品目別、合計
 本月中發送、前月中到着、一月以降累計〔本年、前年〕本月中仕向驛別噸數、前月中被仕向驛別噸數
 噸 前月末 月計及積月累計表
 木浦商議月報 各月 同

(01) (全南)木浦月末在米調査
 大正十四年度以降累年
 石 前年度 月末現 在表
 全南穀檢報告 各年 全南穀檢

(02) (木浦)棉花回着高累年表
 五年溯及累年
 斤 前年末 年計表
 木浦商議統計 同 木浦商議

(03) (木浦)棉花回着高月別表
 月別、合計
 陸地棉、實棉〔曆年度、生産年度〕繰綿〔同上〕合計〔同上〕
 同 同 月計表
 同 同

(04) (木浦)棉花回着高
 陸地棉、在來棉、繰綿、合計、繰綿ヲ實棉ニ換算シタル合計
 斤、圓 前月末 月計及積月累計表
 木浦商議月報 各月 同

(05) (木浦)海藻回着高累年表
 五年溯及累年・數量、價額
 同 前年末 年計表
 木浦商議統計 各年 同

(06) (木浦)海藻回着高及單價
 第二二五七表ヲ見ヨ
 同 前年末 年計表
 木浦商議統計 各年 同

(07) (木浦)海藻回着高表
 月別、合計、前年合計
 種類別〔數量、價額〕合計〔同上〕前年合計〔同上〕
 斤、圓 前年十月末 月計表
 木浦商議統計 各年 木浦商議

(08) 慶北主要穀物移動表
 月計、累計
 道外搬出〔玄米、白米、大豆、其他、合計〕道内搬入〔粟類、米類、麥類、豆類、合計〕
 石 前月末 月計及積月累計表
 大邱穀組月報 各月 大邱穀組

(09) (慶北)米、大豆検査
 搬出、搬入、差引
 根、玄米、白米、麥澆米、外國米、精麥、大麥、小麥、粟、大豆
 同 前年十月末 年計表
 慶北農桑統計 各年 慶北

(10) 同
 第三五六四表ヲ見ヨ

(11) (慶北) 穀物搬出入調査	第三五五七、及三五五八表ヲ見ヨ							
(12) (慶北) 月別穀物搬出入調査	第三五五九、及三五六〇表ヲ見ヨ							
(13) (慶北穀物) 仕向先別及月別移搬出數	第三五六三表ヲ見ヨ							
(14) (慶北) 外國米搬出入調査	第三五六一表ヲ見ヨ							
(15) (慶北) 滿洲粟搬入數調査	第三五六二表ヲ見ヨ							
(16) (慶北穀用) 月別仕向地別搬出高調査	十一月以降翌年十月迄各月、計 仕向地道別 (地名別、計) 合計	前年十月末	月計表		慶北穀 檢報告	各年	慶北穀 檢	
(17) (慶北穀用) 検査支所別仕向地別搬出高調査	検査所別、計	同	年計表		同	同	同	
(18) (慶北肥料) 用(噸) 仕向地調査	生産年度、會計年度、仕向先地名別、計	數量	年計表	昭四年度報告	同	同	同	
(19) (慶北) 月別道外検査噸搬入高調査	十一月以降翌年十月迄各月、計 搬入地道名別 (地名別、計) 合計	同	月計表		同	同	同	
(20) (慶北) 検査支所別道外検査噸搬入高調査	搬入支所名別、計	同	年計表		同	同	同	

(1) 肥料用噸の検査は昭和四年二月から開始されて、一月以降十月迄の合計が續つてゐる。今後は十一月以降翌年十月迄の合計とならべらるゝもの。

項目	品目別、合計	發送噸數、到着噸數	噸	前年末	年計表	昭四年々報	大邱商 麟統計 年報	同	大邱商 麟
(21) (慶北) 検査支所別生産検査済月別穀用収在庫高調査	十一月以降翌年十月迄各月	検査支所別〔等級別、計〕合計〔同上〕	—	前年十月末	月末現在表	—	慶北報告	各年	慶北報告
(22) 大邱驛主要貨物發着表	品目別、合計	發送噸數、到着噸數	噸	前年末	年計表	昭四年々報	大邱商麟統計年報	同	大邱商麟
(23) 大邱驛穀物發着數量表	仕向地別、仕出地別、各合計、各累計	發送〔玄米、白米、大豆、粟、雜穀〕到着〔玄米、白米、大豆、稗、粟、外米、雜穀〕	噸、石、斤	前月末	月計及積月累計表	—	大邱穀類月報	各月	大邱穀類
(24) (慶南) 米豆主要仕向地別數量	—	第三五六六、及三五六七表ヲ見ヨ	—	—	—	—	—	—	—
(25) (慶南) 搬入露種	—	第一二八三表ヲ見ヨ	—	—	—	—	—	—	—
(26) 釜山三驛發着貨物噸數表	五年溯及累年	發送〔地發、通過、計〕到着〔地着、通過、計〕合計〔地發着、通過、合計〕	噸	前年末	年計表	—	釜山統計要覽	各年	釜山商麟
(27) 釜山三驛地發着貨物噸數表	三年溯及累年・地發、地着	品目別、合計	噸	同	同	—	同	同	同
(28) 釜山三驛地發貨物噸數仕向地別表	三年溯及累年	仕向驛別、合計	噸	同	同	—	同	同	同
(29) 釜山三驛地着貨物噸數仕出地別表	同	仕出驛別、合計	噸	同	同	—	同	同	同
(30) 釜山三驛發着貨物噸數種別二年比較表	本年、前年、増減、同上歩合	發送〔地發、通過〕〔内地仕出、計〕到着〔地着、通過〕〔内地仕向、計〕合計〔地發着、通過、計〕	噸、%	同	同	—	釜山貿易概覽	同	釜山税關

(1) 昭和三年以前の年報には月計表がある。
 (2) 本表には通商船に依る地着貨物及手小荷物を含まず。
 (3) 通過貨物は釜山驛に於ける通過通着及釜山通着に依るもので検査の内屏も附載せられて居る。

(31) 釜山三驛鐵道
 地發着貨物
 地發貨物噸
 數品種別二
 年比較表
 品名、合計
 本年、前年、増減
 噸
 前年末
 年計表
 釜山賀
 易概覽
 各年
 釜山稅

(32) 同
 地發貨物噸
 數仕向驛別
 二年比較表
 仕向驛別、合計
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(33) 同
 地發貨物噸
 數品種別二
 年比較表
 品名別、計
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(34) 同
 地發貨物噸
 數仕出驛別
 二年比較表
 仕向驛別、計
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(35) 釜山各驛發着
 重要貨物噸數
 品目二十七種別、
 計、前年同月
 發送〔釜山、草梁、釜山鎮、一月以降
 累計〕到着〔同上〕
 同
 前々月
 月計及
 積月累
 計表
 釜山商
 議月報
 各月
 釜山商

(36) (釜山)船舶繫
 留場所別貨物
 積卸噸數二年
 比較表
 第一棧橋、第二棧
 橋、沖合、計
 船積〔本年、前年、増減〕船卸〔同上〕
 計〔同上〕
 同
 前年末
 年計表
 釜山賀
 易概覽
 各年
 釜山稅

(37) (釜山)船舶繫
 留場所別貨物
 積卸噸數表
 同
 汽船〔船積、船卸〕帆船〔同上〕計〔同上〕
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(38) 釜山三驛回着
 米仕出驛別噸
 數表
 三年溯及累年
 仕出驛別、合計
 同
 同
 同
 同
 同
 釜山統
 計要覽
 同
 釜山商

(39)	(釜山)鐵道廻着米數量仕出驛別二年比較表	仕出驛別、合計	本年、前年、増減	石	前年末	年計表	釜山賀	各年	釜山稅
(40)	(釜山)鐵道廻着米數量月別二年比較表	一月乃至六月各月、計、七月乃至十二月各月、計、合計、平均	同	同	同	月計表	同	同	同
(41)	(釜山)海路廻着米數量仕出港別二年比較表	仕出港別、合計	同	同	同	年計表	同	同	同
(42)	無格米釜山廻着數調	會計年度、生産年度、月別、計	出荷地別、計	噸	前年度末	月計表	慶南穀檢成績	同	慶南穀檢
(43)	釜山三驛廻着大豆仕出驛別噸數表	三年溯及累年	仕出驛別、合計	噸	前年末	年計表	釜山統計要覽	同	釜山商
(44)	(釜山)鐵道廻着大豆數量仕出驛別二年比較表	仕出驛別、合計	本年、前年、増減	石	同	同	釜山賀	同	釜山稅
(45)	(釜山)鐵道廻着大豆數量月別二年比較表	一月乃至六月各月、計、七月乃至十二月各月、計、合計、平均	同	同	同	月計表	同	同	同
(46)	(黃海)重要穀物道外搬出調査表	檢査所別	稷、大麥、粟、蜀黍、綠豆	同	前年度末	年計表	黃海穀檢報告	同	黃海穀檢
(47)	同	大正十二年度以降累年	同	同	同	同	同	同	同

(48)	(49)	(50)	(51)	(52)	(53)	(54)	(55)	(56)	(57)	(58)
(黄海)重要穀 物道内搬入調 査表	同	(黄海)月別重 要穀物道内搬 入調査表	(黄海穀物)種 類別輸移出調 査表	(黄海穀物)檢 査所別輸移出 調査表	(黄海)屑穀物 搬出調査表	同	(黄海)月別屑 穀物搬出調査 表	平壤發送貨物 主要仕向驛別 噸數表	平壤發送貨物 噸數表	平壤到着貨物 主要仕出驛別 噸數表
検査所別	大正十三年度以降 累年	年度内各月、合計	第三五七〇表ヲ見ヨ	第三五七三表ヲ見ヨ	検査所別	大正十三年度以降 累年	年度内各月、合計	仕向驛別、合計、 前年	月別、計、前年・ 府内各驛別、計	仕出驛別、合計、 前年
精梁、白米、碎白米、小豆、大豆、綠 豆、蜀黍	同	同	同	同	玄米、白米、大豆、小麥	同	同	品目五十五種別、合計	同	同
前年度	同	同	同	同	前年度	同	同	噸	同	同
年計表	同	月計表	同	年計表	同	同	同	前年末	月計表	年計表
同	同	同	同	同	同	同	同	昭三年々報	昭四年々報	昭三年々報
黄海穀 檢報告	同	同	同	同	黄海穀 檢報告	同	同	平壤商 議統計 年報	同	同
各年	同	同	同	同	各年	同	同	同	同	同
黄海穀 檢	同	同	同	同	同	同	同	平壤商 議	同	同

(1) 府内各驛を含む。
(2) 昭三年々報には五年務及累年である。

(77) 朝鮮各道ニ於ケル通信力一覽

—人口百人ニ對スル割合—

道別、合計、前年度ニ比シ増減

通常郵便發出數、小包郵便發出數、郵便貯金現在高〔預人員、預金額〕、電報發出數、電話通話度數

圓 前々年度末 年計及比例表

通信事務概況 各年 通信局

(78) 郵便電信電話局所業務取扱別

局所別、合計、前年度ニ比シ増減

通常郵便、小包郵便、爲替貯金、電信〔和文、謄文、歐文〕、電話〔交換電話、通話〕、國庫金受拂、年金恩給交付

前年度末 現在表

通信統計要覽 同

(79) 郵便電信電話局所配置狀況

大正元年度以降累年

局所別、合計、一局所ニ對スル〔面積、人口〕

方里 同 現在及比例表

同 同 同

(80) 同

道別、合計、前年度末ニ比シ増減

同

同 同 現在表

同 同 同

(81) 郵便切手賣捌所、郵便函、郵便私書函及公衆電話度數

明治三十九年度以降累年・市内、市外、計

郵便切手賣捌所、郵便函〔柱函〔鐵柱、木柱、計〕掛函、合計〕、郵便私書函〔設備數、貸與數〕、公衆電話

同 現在表

同 同 同

(82) 同

道別、合計、前年度ニ比シ増減

同

同 同 現在及比例表

同 同 同

(83) (朝鮮)内地及各植民地ト郵便比較

地方別

面積、人口、郵便局所、一局所ニ對スル〔面積、人口〕、郵便函數、郵便電信電話局所吏員及備人〔吏員、備人〕、通常郵便物〔引受、配達、人口一ニ對スル發出〕、小包郵便物〔同上〕

方里 同 現在及比例表

同 同 同

(84) 通常郵便物數

明治三十九年度以降累年

引受〔書狀、無封書狀、葉書〔通常、往復、封緘、私製、計〕、新聞雜誌、書籍類、業務用書類、見本及雛形、農産物種子、無料、合計〕、配達、人口一ニ對スル郵便物數〔引受、配達〕、朝鮮人物數〔同上〕

同 年計表

同 同 同

(85) 同

道別、合計、前年度ニ比シ増減割合

同

同 年計及比率表

同 同 同

(1) 各埠日に屬す。該埠別位を別註す。
 (2) 外に、郵便局分室、電話局分室、電信取扱所出張所の對をも稱せらる。
 (3) 外に分室、分層、出張所の對をも稱せらる。
 (4) 市内、市外の別あり。

(95) 小包郵便物

明治四十三年度以降累年

引受(書留、價格表記(箇數、金額)箇數合計)前欄中再掲(代金引換(箇數、金額)配達箇數)

同 同 同

同 同 同

同 同 同

同 同 同

同 同 同

同 同 同

(96) 同

道別

同

同

同

同

同

同

同

同

(97) 小包郵便物引受數

明治三十九年度以降累年

書留、價格表記(箇數、金額)以上箇數合計、人口百ニ對スル郵便物數、合計中ヨリ再掲(代金引換(書留(箇數、金額)價格表記(同上)別配達、配達證明、速達郵便、留置、朝鮮人物數)

同 同 同

同 同 同

同 同 同

同 同 同

同 同 同

同 同 同

(98) 同

道別、合計、前年度ニ比シ増減割合

同

同

同

同

同

同

同

同

(99) 小包郵便物配達數

明治三十九年度以降累年

同

同

同

同

同

同

同

同

(00) 同

道別、合計、前年度ニ比シ増減割合

同

同

同

同

同

同

同

同

(01) 朝鮮ト内地其ノ他間小包郵便物引受數

同

書留、價格表記(箇數、金額)代金引換(同上)以上箇數合計、合計中再掲別配達

同

同

同

同

同

同

同

(02) 朝鮮ト内地其ノ他間小包郵便物配達數

本年度、前年度ニ比シ増減割合

同

同

同

同

同

同

同

同

(03) 輸入小包郵便物價額品種別

第三四九三表ヲ見ヨ

(04) 郵便線路

明治三十九年度以降累年、最近年度末對前年度末増減

通常道路(單里程、一日平均延里程)鐵道(單里程、一日平均延里程)水路(單里程、一日平均延里程)航空路(單里程、一日平均延里程)

同 同 同

同 同 同

同 同 同

同 同 同

同 同 同

同 同 同

(1) 明治四十四年々報には別に朝鮮内地間小包郵便物、朝鮮人小包郵便物なる表がある。(2) 明治四十四年の年報には明治三十八年度以降。

(05) 郵便受渡線路	明治三十九年度以降累年、最近年度末對前年度末増減	里町	前年度末	現在表		選信統計要覽	各年	選信局	
(06) 電報通數及料金	明治三十九年度以降累年	[發信通數(有料、無料、計)]着信通數(同上)、中繼信通數、合計通數、料金	圓	同	年計表		同	同	同
(07) 同	道別、合計、和文、諺文、歐文、計、前年度ニ比シ増減割合	同	同	同	年計及比率表		同	同	同
(08) 電信發着數	明治四十三年以降累年、内國、外國、計	發信通數(和文、諺文、歐文、計)着信通數(同上)、中繼信、料金	同	前々年末	年計表	明四四年々報	總・統計年報	同	總督府
(09) 同	道別・内國、外國	同	同	同	同	同	同	同	同
(10) 電報通數及料金種類別	明治三十九年度以降累年	和文(通數、料金)諺文(同上)歐文(同上)合計(同上)	同	前年度末	同		選信統計要覽	同	選信局
(11) 同	種別、合計、前年度ニ比シ増減割合	同	同	同	年計及比率表		同	同	同
(12) 電報通數及料金比較調	本月分、前年同月分、増減割合、本年度累計、前年度累計、増減割合	内國(發信(有料、無料、小計)着信(同上)合計)外國(同上)總計		三ヶ月末	月計及積月累計表	昭五年五月號	調査月報	各月	總督府
(13) 同	種別、合計	内國料(内國電報、外國電報、小計)外國料、其他料金、總計	厘	同	同	同	同	同	同
(14) (鐵道局)電報通數表	種別、合計	線別、合計、前年度比較増減		前々年度末	年計表		鐵道局年報	各年	鐵道局
(15) (鐵道局)公衆電報取扱料金表	電報料、配達料、受取及正寫料、合計	本年度、前年度比較増減	圓	同	同		同	同	同
(16) 外國電報發着數	明治四十年以降累年	有料發信通數、有料着信通數、合計		前年度末	同		選信統計要覽	同	選信局

(1) 和文及歐文の欄には各々内、外國あり。
 (2) 昭和二年以前の年報には發着電報とある。
 明治四十四年の年報には外に朝鮮内地間發着電報、朝鮮人發着電報の表がある。
 (3) 明治四十四年の年報には明治三十八年度以降。

項目	國別、合計	有料發信通數、同着信通數、合計	前年度末	年計表	選信統 計要覽	各年	選信局
(17) 外國電報發着數	大正十年年度以降累年	經過局名、各經過海岸局名、合計	同	同	同	同	同
(18) 外國無線電報	發着船舶名別、發信合計、着信合計、總計	同	同	同	同	同	同
(20) 電信線路	明治四十三年年度以降累年	陸上線〔線路、線條〕、地下線〔同上〕、水底線〔同上〕、合計〔同上〕	里町 前々年度末	現在表	大元年年報 總・統 計年報	同	總督府
(21) 同	分掌局別	同	同	同	大九年年報	同	同
(22) 電信線路及線條里程	明治三十九年度以降累年	架空線〔線路、線條〕、架空ケーブル〔同上〕、地下ケーブル〔同上〕、水底ケーブル〔同上〕、合計〔同上〕	同	前年度末	同	選信統 計要覽	同
(23) 同	分掌局別、合計、對前年度末増減	同	同	同	同	同	同
(24) 電信回線	明治三十九年度以降累年	接續局數〔局別、合計、前年度末ニ比シ増減〕	同	同	同	同	同
(25) 同	用機種別、合計	同	同	同	同	同	同
(26) 電信用電池	大正六年度以降累年、最近年度末對前年度末増減	種類別、合計	同	同	同	同	同
(27) 電信機械及電池	大正十一年年度以降累年、最近年度末對前年度末増減	電信機械〔種類別、合計〕、電池〔同上〕	同	同	同	同	同
(28) 朝鮮ト内地及各植民地トノ電信比較	地方別	電信局所、一局所ニ對スル〔面積、人口〕、電報通數、人口ニ對スル通數、電信機械、電信線路〔線路、線條〕	方里、同	現在及 年計表	同	同	同

(1) 各々國籍を示してある。
 (2) 大正元年の年報には明治四十一年度以降。
 (3) 大正元年の年報の記載は稍と形式を異にする。
 (4) 明治四十四年の年報に稍形式の異なる記載がある。

(51) (遞信) 職員退
職
退職事由別、合計。
内詳及男女別。計
非現業員〔判任官以上、雇員〕現業員
〔同上〕合計〔非現業員、現業員〕前
年度ニ比シ増減〔同上〕

(52) (遞信) 職員缺
勤
疾病別、其他、合
計。判任官以上、
雇員
非現業員〔内地人(男)〔度數、日數〕
女(同上)〕朝鮮人(同上)現業員〔同
上〕

(53) 同
總人員ニ對
スル年度中
一人平均ノ
缺勤
非現業員、現業員、
合計
總數〔缺勤日數、缺勤延日數、總人員
ニ對スル年度中一人平均ノ缺勤(度數、
日數)〕總數中ヨリ疾病缺勤〔同上〕

(54) 同
疾病ニ因ル
總缺勤度數
ニ對スル各
病種別百分
率
非現業員、現業員
病種別
同
比率表
同
同

(55) 遞信吏員養成
養成生別
前年度末在學者〔内地人、朝鮮人、計〕
入學者〔同上〕卒業生〔同上〕中途退
學者〔同上〕年度末在學者〔同上〕
前々年
度末
年計表
大八年々報
總・統
計年報
同
總督府

地 方

(56) 京城府内郵便
及小包ノ引受
及配達
大正元年、大正十
年、二年溯及累年
引受〔普通郵便、特殊郵便、小包郵便〕
配達〔同上〕
前年末
同
昭三年々報
京城商
工要覽
同
京城府

(57) 京城府内引受、
配達特種及小
包郵便物
三年溯及累年
引受〔特種郵便、小包郵便〕配達〔同
上〕
同
年計及
昭二年々報
京城商
工統計
年報
同
京城商
工

(58) 京城府内發着
中繼電信數
同
發信、着信、中繼、合計
同
同
同
同
同

(59) 京城電話加入
者及通話數
三年溯及累年
加入者數、市内通話數、市外通話數、
公衆電話、計
同
同
同
同
同
同

(1) 度數及日數別に
各々缺勤、休暇の
別あり。
(2) 外に項目一區間
單な總括表があ
る。
(3) 昭和三年以前の
年報には普通郵便
の年計をも含む。
(4) 最近年について
は月別計數をも載
せる。
(5) 昭和元年以前の
計數は年度によ
る。最近年につ
ては月別の計數
も載せる。

(60) 仁川郵便局郵便物其他取扱高累年表
 五年溯及累年
 郵便〔特殊〔引受、配達〕小包〔同上〕〕
 電信〔和文及謄文〔發信、受信〕歐文〔同上〕〕
 電話〔市内通話度數、市外通話度數〕
 前年末 年計表
 仁川商 各年 仁川商 議統計 年報

(61) (仁川)郵便物
 本月、前月、前年
 同月、引受、配達
 通常書留及價額表記、集金郵便、小包郵便
 前月末 月計表
 仁川商 各月 同

(62) (仁川)電信電話
 本月、前月、前年
 同月
 發信通數〔和文、歐文〕
 受信通數〔同上〕
 中繼信、市内通話度數、市外通話度數
 同 同
 同 同

(63) (木浦)郵便物發着數累年表
 十年溯及累年
 通常郵便物〔發、着〕
 特殊郵便物〔同上〕
 小包郵便物〔同上〕
 總計〔同上〕
 前年末 年計表
 木浦商 各年 木浦商 議統計 年報

(64) (木浦)郵便物發着總數表
 引受、配達、計
 前年計、前々年計
 通常郵便物、特殊取扱通常郵便物〔種類別〕
 小包郵便物、總計
 同 同
 同 同

(65) (木浦)電信發着信度數累年表
 十年溯及累年
 和文〔發、着〕
 謄文〔同上〕
 歐文〔同上〕
 合計〔同上〕
 同 同
 同 同

(66) (木浦)電信發着數月別表
 月別、合計、前年計
 和謄文〔發、着〕
 歐文〔同上〕
 合計〔同上〕
 同 同 月計表
 同 同

(67) 木浦無線電信發着信度數月別表
 月別、合計
 發信度數、着信度數、中繼度數、計
 前年計、前々年計
 同 同
 同 同

(68) 木浦局市外電話發信度數月別表
 月別、合計、前年計
 通話地別、合計、一日平均通話度數
 同 同
 同 同

(69) 大邱郵便電話爲替貯金統計表
 第三二九二表ヲ見ヨ

(70) (釜山)郵便物引受、配達
 通常書留〔本月、前年同月、増減〕
 小包郵便〔同上〕
 前々月 月計表
 釜山商 各月 釜山商 議月報

(71) 釜山郵便電信 五年溯及累年
 取扱高表
 通信郵便〔引受、配達〕小包郵便〔同上〕電信〔引受、配達、中繼〕
 前年末 年計表
 釜山統計要覽 各年
 釜山商

(72) 釜山港電話取扱高及加入者數表
 同
 通話〔通話度數、呼出度數、合計〕加入者數〔内、鮮、外、合計〕
 同 同
 同 同
 同 同

(73) 平壤郵便物發着高表
 月別、計、前年
 特種及通常郵便物〔引受、配達〕小包郵便物〔同上〕
 前年度末 月計表 昭四年々報
 平壤商 同
 平壤商

(74) 平壤電信發着高表
 同
 發信、着信、中繼信、合計
 前年末 同
 同 同
 同 同

(75) 平壤電話加入高表
 二年溯及累年
 有料加入者、無料加入者、計
 同 現在表 同
 同 同
 同 同

(76) 平壤電話通話度數表
 月別、計、前年
 市内通話數、市外通話數、呼出、計
 同 月計表 同
 同 同
 同 同

(77) (新義州)通信郵便物
 郵便〔書留〔引受、配達〕小包〔同上〕〕電話〔通話度數〔市内、市外〕市外通話料金、月末現在電話設置數、前月中新設電話數〕電信〔和譯文〔發、着〕歐文〔同上〕中繼〕
 昭三年五月 新義州 各月 新義州
 報 商工月 報 商工月

(78) 元山郵便局取扱高統計表
 第三二九八表ヲ見ヨ

(79) 清津郵便局所通信事務取扱高表
 第三二九九表ヲ見ヨ

(80) 清津郵便局所通信事務取扱高
 第三三〇〇表ヲ見ヨ

(1) 昭和三年々報には五年溯及累年表がある。

表名項目(I) 項目(II)

十五 勞働

全 鮮

者勞働

(81) 工場表

(82) 工場

(83) 電氣事業從業者數

者數

(84) (鐵道局) 現業從事員表

從事員表

(85) 鐵道工場職工使用人員並賃金

金

(86) (鐵道局) 工作方勞働人員並賃金表

賃金表

(87) 專賣局職工表

(88) 專賣局職工年齡別人員表

年齡別人員表

(89) 專賣局職工教育程度別人員表

表

(90) 專賣局職工健康診斷表

康診斷表

第二〇七〇、及二〇七一表ヲ見ヨ

第二〇七二、及二〇七三表ヲ見ヨ

第二一一一表ヲ見ヨ

第四二五九表ヲ見ヨ

第四二〇六、及四二〇七表ヲ見ヨ

第四二〇八表ヲ見ヨ

第二〇八七表ヲ見ヨ

第二〇八八表ヲ見ヨ

第二〇八九表ヲ見ヨ

第二〇九〇表ヲ見ヨ

計數 最近計 表ノ種 表發表開始 書名 刊行期 調査機

備考

共濟組合 (91) (鐵道局) 共濟組合人員表

庶務系、營業系、運輸系、工務系、工場系、合計、前年度トノ比較増減、内、鮮、計

前々年 年計表

鐵道局 各年 鐵道局 年報

甲種組合員(傭人(前年度末現在、増員(加入、他課ヨリ轉入、計)減員(退職、死亡、身分異動、非現業脫、他課(轉出、計)本年未現在) 乙種(同上) 鐵道手(同上) 計(同上) 乙種組合員(雇員(前年度末現在、増員(加入、身分異動、甲種ヨリ轉入、計)減員(退職、死亡、任意脫退、身分異動、他課(轉出、計)本年未現在) 鐵道手(同上) 列任官(同上) 計(同上) 合計(前年度末現在、増員(加入、身分異動、他課ヨリ轉入、甲種ヨリ轉入、乙種ヨリ轉入、計)減員(退職、死亡、任意脫退、身分異動、非現業脫、他課(轉出、甲種(轉出、乙種(轉出、計)本年未現在)

錢

同 同

同 同

同

(92) (鐵道局) 共濟掛金受入表

同

甲種組合員(傭人(延人員、金額、一人平均額) 雇員(同上) 鐵道手(同上) 合計(同上) 乙種組合員(雇員(延人員、金額、一人平均額) 列任官(同上) 合計(同上) 合計(延人員、金額、一人平均額)

錢

同 同

同 同

同

(93) (遞信) 現業員共濟組合

甲種、乙種、合計

前年度末現在、本年度中ノ異動(加入、轉入、脫退(退職、死亡) 轉出) 本年度末現在、再掲(内地人(男、女) 朝鮮人(同上))

前年度末 同

遞信統計要覽 同

遞信局

(94) 同

— 組合收支 —

同

前年度ヨリ越高、本年度收入、本年度支出、年度末現在

圓

同 同

同 同

同

(95) 同

— 收入種別 —

同

掛金、政府補給金、利子、雜收入、組合外受入金、合計

同

同 同

同 同

同

(96) 同

— 支出種別 —

同

各種給與金別、雜費、組合外拂出金、合計

同

同 同

同 同

同

(97) (專賣局) 現業員共濟組合人員表

本局及各支局、總計、大正十年度以降累年

雇員(男、女、計) 工師(同上) 職工(同上) 共、他ノ傭人(同上) 合計(同上)

同

同 同

現在表 同

專賣局 同 專賣局

(07) 專賣局口付職工一人一日(十時間)當平均功程及所得表

第二〇九四表ヲ見ヨ

(08) 專賣局兩切職工一人一日(十時間)當平均功程及所得表

第二〇九五表ヲ見ヨ

自作農 (09) 農業者數累年比較表

第一九三、及一九四表ヲ見ヨ

(10) 耕地面積表

第二〇、及二一表ヲ見ヨ

地方

名勞働 (11) (京城)工場一覽表

第二一三九表ヲ見ヨ

(12) (京城)業種別階級別ノ工場及職工數

第二一四二表ヲ見ヨ

(13) 京城府工場總數

第二一四三表ヲ見ヨ

(14) 京城府工場内譯

第二一四五表ヲ見ヨ

(15) 京城工場表

第二一四四表ヲ見ヨ

(16) (京城)工場從業者年齡別

業種別各工場計、大正四年、大正十年、前年

工場數、十五歲未滿(内、男、女、計) 肆(同上) 支(同上) 計(同上) 十五歲以上(同上) 合計(同上)

前年末

現在表

昭三年要覽

京城商工要覽

各年

京城府

(17) 仁川工場表

第二一四八表ヲ見ヨ

(18) 木浦府内工場表

第二一五〇表ヲ見ヨ

(19) 木浦府内精米工場生産高表

第二一五一表ヲ見ヨ

(20) 大邱工場表

第二一五三表ヲ見ヨ

(21) 釜山工場概況

第二一五五表ヲ見ヨ

(22) 釜山工業類別表

第二一五六表ヲ見ヨ

(23) 西鮮三道各炭坑別使役坑夫延人員數表

第一七六二表ヲ見ヨ

(24) (黄海)家蠶糸生産表

第二一六〇表ヲ見ヨ

(25) (黄海)家蠶糸生産ノ在來式ニ依ル分類

第二一五九表ヲ見ヨ

(26) (平南)工場表

第二一六一表ヲ見ヨ

(27) 平壤工場數表

第二一七二表ヲ見ヨ

(28) (平北)工場

第二一七五、及第二一七六表ヲ見ヨ

(29) (平北)家蠶糸生産表

第二一七八、及第二一七九表ヲ見ヨ

(30) 元山府内主要工場表

第二一八〇表ヲ見ヨ

(43) 仁川職工賃金 職業二十八種別 内、鮮、支 錢 前々月 月平均 仁川商 各月 仁川商

(44) 仁川港埠頭荷 役賃金表 品目七十種別 單位、賃率、摘要 同 前月 月末現 同 同 同

(45) 全南各地陸上 運搬賃金表 第四三四八表ヲ見ヨ 同 前月 月末現 同 同 同

(46) 木浦府内勞銀 表 職業別 内、鮮、支 錢 前年 現在表 木浦商 各年 木浦商

(47) 大邱勞銀表 業態別 内、鮮、支 同 同 月末現 大邱商 同 大邱商

(48) 釜山港勞銀表 三年溯及累年・上半年、下半年 業態別〔内、鮮〕 同 同 半年平均表 釜山商 同 釜山商

(49) 釜山勞銀 業態三十種別 賃金〔内、鮮〕 同 前月 月平均 釜山商 各月 同

(50) 釜山船賃及船内人夫賃表 第四五〇三表ヲ見ヨ 職業別〔内、鮮、支〕 錢 前年 月平均 平壤商 各年 平壤商

(51) 平壤勞銀表 月別、平均、前年平均 職業別〔内、鮮、支〕 同 前年 月平均 平壤商 各年 平壤商

(52) (平北)勞銀 大正三年以降累年・内、鮮、支 職業四十一種別 同 前々月 年平均表 平北統 同 平北

(53) (平北)工場賃銀 各工場別・男、女 内、鮮、支 同 同 同 同 同 同

(54) 新義州勞働賃銀 業態四十餘種別 内、鮮、支 同 前月 月平均 新義州 各月 新義州

(1) 男女別、日給、月給及雇有無の記載あり。

(2) 案件大工、家具大工、指物大工、造船大工、木地大工、左官、鋸立職、石工、煉瓦職、瓦葺職、墨提職、治船職、ペンキ職、及具働、掃掃職、仲仕、坑夫、煉瓦職職工、土木人夫者、傭人夫の二種類にして雇給與の有無をも併記する。

(3) 昭和三年々報には五年溯及累年表がある。

(4) 昭和元年々報には明治四十五年以降累年、昭和二年々報には大正二年以降累年。

(5) 昭和元年々報には更に義州、襄陽州に類別されてゐる。

(55) 元山勞働賃金
前年比較表

二年溯及累年・比較高低

職業別〔内、鮮〕

錢
前年末
年平均表

元山商
購統計
各年
元山商
購

(58) 元山港輸移出
入貨物揚積賃
其他賃率表

第四五〇八、四五一一、及四五一一三表ヲ見ヨ

(57) (清津) 賃銀累
年表

大正五年、十一年、
大正十四年以降累
年・賃金、指數
業態三十餘種別

業態別〔内、鮮〕

厘
前年末
現在表

咸北産
業統計
各年
咸北

(54) 清津府勞働賃
金表

内地人〔普通、最高、最低〕朝鮮人
〔同上〕前月普通〔内、鮮〕

錢
本月
月平均表

清津
各月
清津商
購

自
農
(59) (京畿) 農業者
數表

一種類別

第七二一、及七二二表ヲ見ヨ

(60) (京畿) 農家戸
數ニ對スル階
級別農家戸數
割合表

第七二三、及七二四表ヲ見ヨ

(61) (京畿) 自作小
作別面積表

第七二五、及七二六表ヲ見ヨ

(62) (忠南耕地) 自
作小作別面積
表

第七三四表ヲ見ヨ

(63) (全南) 農家階
級別數

第七四五、及七四六表ヲ見ヨ

(64) (全南) 自作小
作別耕地面積
表

第七四七乃至七四九表ヲ見ヨ

(1) 大正十一年を百とする。

(65) (慶北)地主、
自作、自作兼
小作、小作別
戸數

第七五三、及七五四表ヲ見ヨ

(66) (慶南)農業者
數

第二六二、及二六三表ヲ見ヨ

(67) (慶南)耕地面
積

第四九、及五〇表ヲ見ヨ

(68) (黄海)農業者
業態別表

第七六四、及七六五表ヲ見ヨ

(69) (黄海)耕地面
積表

第五一表ヲ見ヨ

(70) (黄海)自作小
作別面積表

第七六六表ヲ見ヨ

(71) (平南)農業者
種別表

第七七三、及七七四表ヲ見ヨ

(72) (平南)耕地面
積表

第五三、及五四表ヲ見ヨ

(73) (平北)農業者
數表
—階級別—

第七八二、及七八三表ヲ見ヨ

(74) (平北)耕地面
積表

第五八、及五九表ヲ見ヨ

(75) (平北)耕地面
積

第五六、及五七表ヲ見ヨ

(76) (江原) 農業者
數表

第二八五、及二八六表ヲ見ヨ

(77) (江原) 耕地面
積表

第六三、及六四表ヲ見ヨ

(78) (咸北) 農業者
數累年表

第二九〇表ヲ見ヨ

一其 二一

(79) (咸北) 農業者
數表

第二九二表ヲ見ヨ

一第 二一

(80) (咸北) 耕地面
積累年表

第七九二表ヲ見ヨ

(81) (咸北) 耕地面
積表

第七九三表ヲ見ヨ

(82) (咸北) 米穀生
産費調

第八九一表ヲ見ヨ

十六 衛生

表名 項目 (I) 項目 (II) 計數單位 最近計數時期 表ノ種別 表發表開始ノ時期 書名 刊行期 調査機關

全 鮮

(83) 衛生機關

明治四十三年以降
累年・内、鮮、外、計

病院〔官立、公立、私立、計〕醫師、
限地醫業者、醫生、齒科醫、藥劑師、
種痘認許員、產婆、看護婦、製藥者、
藥種商

前々年
現在表
大元年々報
計年報
總・統
各年
總督府

(84) 同

道別

同

(85) 朝鮮總督府醫
院職員及經費

明治四十三年以降²
累年昭和三年迄

職員〔院長(内) 醫官(同上) 技師
(同上) 教官(同上) 事務官(同上)
藥劑官(同上) 副醫官(同上) 醫員
(内、鮮) 書記(内) 教員(同上) 藥
劑手(同上) 看護婦長(同上) 助手
(内、鮮) 通譯生(内) 娼託(内、鮮)
雇員(同上) 看護婦及看護人(同上)
其他構人(同上) 合計〕決算額(歲入、
歲出)

昭和三
末五月
同
同
同
同
同
同

(86) 朝鮮總督府醫
院及道立醫院
患者

明治四十三年以降⁵
累年・男、女、計

内地人〔入院患者、外來患者、計〕朝
鮮人〔同上〕外國人〔同上〕合計〔同
上〕治療延日數

前々年
年計表
大九年々報
同
同
同

(87) 同

病類別・男、女

同

(88) 道立醫院職員
及經費

明治四十三年以降
累年

職員〔院長又ハ所長(内) 醫長(同上)
醫官(内、鮮) 教官(内) 事務官(同上)
藥劑官(同上) 醫員(内、鮮) 書記(内)
藥劑手(同上) 看護婦長(同上) 助手
(内、鮮) 娼託(同上) 雇員(同上)
看護婦及看護人(同上) 其他構人(同
上) 合計〕建物坪數、決算額(歲入、
歲出)

同
同
同
同
同
同
同

(89) 同

醫院別

同

同
同
同
同
同
同
同

(1) 明治四十四年の
年報には明治四十
三年乃至四十三年の
内地人のみに關す
る計數を載せる。
(2) 明治四十四年の
年報には明治四十
三年以降。
(3) 大正十四年以降
には總計以下に就
しては内鮮を區別
して居ない。
(4) 大正七年以前の
年報では總督府醫
院と總督府醫官を
各別表とする。
(5) 大正四年以前に
は此區別が無い。
(6) 大正元年以前の
年報の患者及死亡
者、大正二年々報
の患者總數は總督
府及總督府醫官と
夫々別表として附
録の明細を各醫
院別又は各門科別
に掲記する。
(7) 大正十三年以前
は官立又は道立重
要である。以下
之に準ぶ。
(8) 大正十四年以降
には職員以下に就
いては内鮮を區別
して居ない。

(90) 道立醫院巡廻診療

大正元年以降累年・普通、施療、計

施行日數、患者數(内、鮮、外、合計) 患者延人員 前々年 年計表 大二年々報 總・統 計年報 各年 總督府

(91) 同

醫院別、普通、施療

同 局内(員數、延人員) 局外(同上) 合計(同上) 前々年 同 同 同 同 同 同 同 同

(92) (鐵道局)龍山鐵道醫院診療人員表

内地人、朝鮮人・男、女、計、男女別小計、以上合計、前年度トノ比較増減

延人員(入院、外來、計) 料金 同 同 同 同 同 同 同 同

(93) (鐵道局)龍山鐵道醫院各科別診療人員料金表

各科別、合計、前年度トノ比較増減

延人員(男(員數、延人員) 女(同上) 工務事務所(男(員數、延人員) 運轉事務所(同上) 工場(同上) 驛(同上) 機關區(男(員數、延人員) 女(同上) 列車區(男(員數、延人員) 檢車區(同上) 保線區(同上) ホテル及食堂(男(員數、延人員) 女(同上) 局員家族(同上) 計(同上) 局外(同上) 同 同 同 同 同 同 同 同

(94) (鐵道局)龍山鐵道醫院病類別診療表

病類別、合計、前年度トノ比較増減

本局(男(員數、延人員) 女(同上) 工務事務所(男(員數、延人員) 運轉事務所(同上) 工場(同上) 驛(同上) 機關區(男(員數、延人員) 女(同上) 列車區(男(員數、延人員) 檢車區(同上) 保線區(同上) ホテル及食堂(男(員數、延人員) 女(同上) 局員家族(同上) 計(同上) 局外(同上) 同 同 同 同 同 同 同 同

(95) (鐵道局)全線病類別診療人員表

同

沿線主要地名別(員數、延人員) 計(同上) 同 同 同 同 同 同 同 同

(96) 傳染病患者及死亡者道別

明治四十三年以降累年・男女別内、鮮、外、計

コレラ(患者、死亡) 赤痢(同上) 腸チフス(同上) パラチフス(同上) 痘瘡(同上) 發疹チフス(同上) 猩紅熱(同上) サフテリア(同上) 流行性腦脊髄膜炎(同上) 合計(同上) 前々年 同 明四四年々報 總・統 計年報 同 同 同 同 總督府

(97) 同

道別

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(98) 同

患者百ニ對スル死亡率

明治四十三年以降累年・内、鮮、外

コレラ、赤痢、腸チフス、パラチフス、痘瘡、發疹チフス、猩紅熱、サフテリア、流行性腦脊髄膜炎、合計 同 同 比率表 同 同 同 同

(1) 年報には道別とあるも全道の事項を統べる。
(2) 大正二年以前の年報には内、鮮、外人を夫々別表とし、明治四十一年以降の事項を兼せらる。但し明治四十四年々報は内地人に關しては明治四十年以降。

(99) 傳染病患者及死亡者職業別

職業別、總計、内、鮮、外人男女別

コレラ〔患者、死亡〕赤痢〔同上〕腸チフス〔同上〕バラチフス〔同上〕瘧疾〔同上〕發疹チフス〔同上〕猩紅熱〔同上〕ナフテリア〔同上〕流行性咽頭炎〔同上〕合計〔同上〕

前々年年計表

大九年々報

總・統計年報

各年

總督府

(00) 傳染病患者及死亡者年齡別

五歳未満、五歳以上、十歳以上、十五歳以上、二十歳以上、三十歳以上、三十五歳以上、四十歳以上、五十歳以上、六十歳以上、七十歳以上、年齢不詳、總計、内、鮮、外人男女別

同

同

同

大九年々報²⁾

同

同

同

(01) 傳染病患者及死亡者月別

月別、内、鮮、外人男女別

同

同

月計表

大九年々報

同

同

同

(02) 傳染病統計表

病名八種別、計、患者、死者

本月中〔本年、前年、比較増減〕一月以降累計〔同上〕

前々月月計及積月累計表

昭五年四月

調査月報

各月

同

(03) 同

—道別表—

道別、計、前年同月計、内、鮮、外、計

病名八種別、〔患者〔發生、死亡、後遺〕一月以降累計〔發生、死亡〕〕

同

同

昭五年五月

同

同

同

(04) 種痘者

明治四十四年以降累年大正十一年迄、内、鮮人男女計別

初種〔善感、不善感、不詳、計〕再種〔同上〕三種〔同上〕合計〔同上〕

大正十一年末

年計表

大元年々報

總・統計年報

各年

同

(05) 種痘者

大正十二年以降累年、内、鮮別公種、私種、計

善感〔第一期、第二期、第三期、其他、計〕不善感〔同上〕檢診未了〔同上〕合計〔同上〕

前々年末

同

大一三年々報

同

同

同

(06) 同

道別、内、鮮別公種、私種

同

同

同

大一二年年々報

同

同

同

(1)官公吏、海、陸、空、鐵道、礦山、工業、其他職業、無職に分つ。(2)死亡者のみに關しては大正八年以前の年報にも掲げらる。但し大正二年以前の年報には内、鮮人を別表とする。(3)赤痢、腸チフス、バラチフス、瘧疾、發疹チフス、猩紅熱、ナフテリア、流行性腦脊髄膜炎。(4)大正十二年四月朝鮮總督令改正の結果様式は次表の如くなる。(5)昭和二年以降の年報には公種と私種との欄を別立せしめる。(6)明治四十四年乃至大正十一年年報には前々表の如き項目で掲出せられる。

(07) 健康診断

明治四十四年以降
累年・娼妓・藝妓、
酌婦、計

診断回数〔内、鮮、外〕年末現在人員
〔同上〕受診者延人員〔同上〕受診一
回平均人員〔同上〕受診者中有病者〔同
上〕遊廓敷、健康診断所〔内地人經營、
朝鮮人經營〕娼妓病院〔同上〕

前々年
年計表

大元年年々報

總・統
計年報
各
年
總督府

(08) 同

道別・娼妓、藝妓、
酌婦

同

同
同

明四四年々
報

同
同

(09) 行旅病人及行
旅死亡人病類
別

病類別・内、鮮、
外

行旅病人〔救護人員〔前年越人員、本
年新救護者、合計〕内譯〔全治者、救
護ヲ離レタル者、救護中死亡者、年末
現在人員〕〕總人員ニ對スル救護延日
數、行旅死亡人——以上男、女、別

同
同

同

同
同

(10) 入港船舶檢疫
成績

大正二年以降累年

内國船〔船舶數、檢疫人員〔船員、船
客、計〕〕外國船〔同上〕合計〔船舶數、
檢疫人員〕

同
同

大三年々報

同
同

(11) 同

道別

同

同
同

大一年々々
報

同
同

(12) 收納阿片モル
ヒネ含量別分
析成績表

モルヒネ含量別・
〇%ヨリ十九%、
其他・計、平均モ
ルヒネ含量

收納量目、六十度乾燥現在量目、モル
ヒネ總量、賠償金

瓦、
前年度

同

同

專賣局
同

(13) 收納阿片道別
分析成績表

道別、總計

收納數量、六十度乾燥現在數量、モル
ヒネ平均含量、モルヒネ總量、賠償金、
モルヒネ總量一瓦當賠償金

同
同

同

同

同
同

(14) 沒收阿片及癮
藥類引繼受高
表

阿片、阿片煙、鹽酸モルヒネ、鹽酸ヘ
ロイン、鹽酸コカイン、磷酸コデイン、
類似品

瓦
同

同

同

同
同

(15) 醫藥用阿片月
別賣下高表

第一號・數量、金
額別

各月、計

同
同

月計表

同

同
同

(16) 水道

各種水道別

設計方式、鐵管延長、給水戸數、配水
量、給水栓數〔專用栓、共用栓、消火
栓、船舶給水栓〕、給水料、給水開始年月

米、立
方米、
前々年

現在表

大三年々報

總・統
計年報
同
總督府

(1) 大正九年以前に
は娼妓、酌婦の項
なく其位とある。
(2) 大正二年乃至四
年の年報には港別
の表がある。
(3) 大正十四年以前
の年報には夫々間
又は果、町、間及立
方尺。
(4) 大正二年以前の
年報にも類よ形式
異なる所がある。

地方

(17) (京城) 傳染病
患者表

病名九種別、計・
内、鮮、外、計

發生(男、女、計)累計(同上)現在
患者數(同上)轉歸(全治(男、女、計)
死亡(同上)變症(同上)小計

前月末
月計及
積月累
計表

京城藥
報
各月
京城府

(18) 仁川水道給水
累年表

五年溯及累年・内
鮮、外

給水區域内現在戸數、專用給水戸數、
計量給水戸數、私設共用戸數、給水戸
數計、現住戸數=對スル割合、配水池
量、現人口=對スル一人一日消費
量

立方
前年末
現在表

仁川商
議統計
年報
各年
仁川商
議

(19) (平北) 醫療機
關

大正三年以降累年

病院(官立、公立(道立、其ノ他)私
立(内、鮮、外)計)醫師、限地醫藥
者、醫生、齒科醫、藥劑師、種痘許可
員、產婆、看護婦、製藥者、藥種商
醫師以下内鮮外

前々年
同

昭元年々報

平北統
計年報
同
平北

(20) 同

府郡別

同

同

同

同

(21) (平北) 道立醫
院患者病類別

病類別・男女別

内地人(入院患者、外來患者、計)朝
鮮人(同上)外國人(同上)合計(入
院患者、外來患者、計、治療延日數)

同

同

同

(22) 同

醫院別

同

同

同

同

(23) (平北) 傳染病
患者及死亡者
職業別

病類別・患者、死
亡者

官公吏、農業、商業、漁業、船業、合
鐵山業、工業、其他有業者、無業、合
計——以上男女別

同

同

同

—内地人—

(24) 同

—朝鮮人—

同

同

同

同

同

(25) 同

—支那人—

同

同

同

同

同

(26) 同

—米國人—

同

同

同

同

同

(1) 昭和元年々報に
は明治四十五年以
降累年、昭和元年
々報には大正三年
以降累年。

(27) (平北)傳染病
患者及死亡者
年齡別
——內地人——

病類別・患者、死亡者
年齡別〔男、女〕合計〔同上〕

前々年
年計表
昭元年々報
平北統
計年報
各年
平北

(24) 同
——朝鮮人——

同
同
同
同
同
同

(29) 同
——支那人——

同
同
同
同
同
同

(30) 同
——米國人——

同
同
同
同
同
同

(31) (平北)種痘者
公種痘、私種痘、
第一期、第二期、
第三期、其他計、
總計

善感〔第一回、第二回、臨時計〕不
善感〔同上〕檢診未了〔同上〕合計

同
同
同
同
同
同

(32) (平北)健康診
斷
府郡別・藝妓、酌
婦

年末現在人員〔内、鮮〕診斷回數〔同上〕
受診者延人員〔同上〕受診一回平均人員〔同上〕
遊廓數、健康診斷所〔内〕地人經營、
朝鮮人經營、娼妓病院又ハ治療所〔同上〕
有病者ト認メタル人員〔内〕地人〔復毒、
淋病、秋下疳、橫痃、刺脫、皮膚病傳染性、
結核、癩病、其他計〕朝鮮人〔同上〕

同
同
同
同
同
同

(33) (平北)地方病
調查表
病類別・府郡別

患者〔前年繰越〔男、女〕發生〔同上〕〕
轉歸〔治愈〔男、女〕死亡〔同上〕〕
事故〔同上〕——以上内鮮外人別

同
同
同
同
同
同

表名 項目 (I) 項目 (II) 計數單位 最近時期 表ノ種別 表發表開始時期 書名 刊行期 調査機

十七 司法及警察

(一) 警察

全 鮮

(34) 警察官署及職員

明治四十三年以降累年

警察官署(警察部、警察署、警察官駐在所、警察官派出所、警察官出張所、合計) 警察官吏(警察部長(内) 警視(内、鮮) 警部(同上) 警部補(同上) 巡查(同上) 以上合計(内、鮮、計) 港務官(内) 港務醫官(内) 獸醫官(内) 港吏(内) 港務醫官補(内) 獸醫官補(内) 技手(内) 通譯生(内、鮮) 警察醫囑託(同上) 屬託雇員(同上) 以上合計(内、鮮、計)

前々年

現在表

報 明四四年々

總・統計年報

各 年

總督府

(35) 同

道別

同

(36) 犯罪即決事件處斷人員

明治四十四年以降累年

處斷人員(懲役、禁錮、罰金、拘留、科料、管刑、其他、合計) 正式裁判ノ結果件數(重ク、同様ニ、輕ク、無罪免訴、合計)

年計表

大二年々報

同

同

同

(37) 同

各種刑法犯罪別、以上計、各種特別法犯罪、以上計、總計

同

同

同

大三年々報

同

同

同

(33) 犯罪即決事件件數

明治四十四年以降累年・刑法犯、特別法犯、計

受理(前年越、本年受付、計) 既済(對席、缺席、其他、計) 未済

同

同

同

同

同

同

(39) 同

道別・刑法犯、特別法犯、計

同

同

同

大三年々報

同

同

同

備考

(1) 昭和二年以降の年報に現れ、大正十年以降の計數を録す。
(2) 合計とあるは港務官より囑託雇員までの合計なり。
(3) 昭和二年以降の年報には、此項無く其他の項目中に含まず。
(4) 大正元年、二年にも形式の簡便れを考へて、特別法犯の内容を細別せしめて内、鮮、支、其他外人と分つ。
(5) 明治四十四年の年報にも少形式の異も記載がある。

(51) 警察上救護

道別・内、外

盜難ニ罹ラントセシ(家、船、人)詐欺取財セラレントセシ人、沈没セントセシ船、迷兇、癩癩病、途上發病、變死セントセシ人及傷セシ人、殺サレントセシ人、傷セラレシ人、其他(家、船、人)火災ヲ消止メシ家、合計(家、船、人)

前々年

年計表

明四四年々報

總・統計年報

各年

總督府

(52) 警察上取締營業其他

營業種類別

内地人、朝鮮人、外國人、合計²

同

現在表

同

同

同

同

(53) 營業及業務ノ停止禁止許可取消件數

大正八年以降累年

停止(内、外、計)禁止(同上)許可取消(同上)

同

年計表

昭二年々報

同

同

同

(54) 同

道別

同

同

同

同

同

同

同

(55) 間接國稅犯則者

大正六年以降累年

犯則嫌疑人員、心證ヲ得ザリシ人員、通告履行人員、直ニ告發シタル人員(有罪、不起訴免訴又ハ無罪)不履行ニ因ル告發人員(同上)通告又ハ告發未済人員、通告シタルモ不履行人員、告發シタルモ裁判等確定セザル人員、罰科金(罰金、科料、計)追徴金、沒收品價格、犯則者處分費

同

同

同

大八年々報

同

同

同

(56) 同

税目別

同

同

同

同

大六年々報³

同

同

同

(57) 煙草專賣令違反者表

各支局別、總計、大正十年度以降累年

犯則嫌疑人員(檢舉、他官塔ヨリ引受、計)處分済人員(不得心證、不問處分、通告履行、直ニ告發(有罪、不起訴免訴又ハ無罪)不履行ニ因ル告發(同上)公訴權消滅其他、計)處分未済人員(通告又ハ告發未済、通告不履行、告發シタルモ裁判未確定、其他處理未済、計)罰金、科料、沒收品價格、沒收金額、處分費

同

前年度

同

專賣局年報

同

專賣局

(1)大正七年以前年報では「警察被保護者」と類別と名づけるもの當ら。此等年報に於ける本表には、應の方法を提出する。
(2)大正二年以前年報には道別で出する。
(3)大正元年乃至正五年の年報に同様の統計表ありども項目に差違ある。
(4)大正十三年以前は曆年により別す。

(53) 煙草專賣令違反者行為別人員表

支局別、總計、大正十年度以降累年

私ニ煙草ヲ製造シ又ハ製造ノ準備ヲ爲シタル者、政府ノ命令又ハ許可ヲ受ケズシテ煙草ノ輸入ヲ圖リ又ハ輸入ヲ爲シタル者、許可ヲ受ケズシテ煙草ヲ耕作シタル者、煙草賣捌人ニ非ズシテ煙草ヲ販賣シ又ハ販賣ノ準備ヲ爲シタル者、許可ヲ受ケズシテ煙草製造専用ノ器具機械及卷紙ヲ製作シ販賣シ又ハ藏置シタル者、政府ニ納付スベキ葉煙草ヲ讓渡シ消費シ又ハ陰藏シタル者、葉煙草政府ノ證券ヲ附セザル製造煙草竝ニ煙草製造専用ノ器具機械卷紙ヲ所持シ讓渡シ又ハ讓受ケタル者、營業ノ目的ヲ以テ煙草ニ代用スベキ物品ヲ製造シ又ハ販賣シタル者、其他、合計

前年度 年計表

專賣局 各年 專賣局 年報

(59) 前掲表中「其他」欄ノ犯人別人員表

支局別、總計、大正十一年以降累年

自家用耕作煙草讓渡、自家用耕作位置面積變更、自家用耕作承擔届遲滞其ノ他三十一犯目別、合計

同 同

同 同

(60) 主ナル犯目別犯則發見數表

犯目別七種、檢舉、現場訓戒・總計

支局別、計

同 同

同 同

(61) 紅蔘專賣令違反者表ノ一

月別、總計、明治四十三年以降累年

犯則〔件數、國籍、人員〕通告處分履行〔件數、國籍、人員、罰金、沒收、追徴金、處分費〕告發〔件數、國籍、人員〕

同 前年末 月計及年計表

同 同 同

(62) 紅蔘專賣令違反者表ノ二

同

告發〔件數、國籍、人員〕不起訴〔同上〕有罪〔件數、國籍、人員、罰金、沒收、追徴金〕無罪〔件數、國籍、人員〕

同 同

同 同

(63) 鐵道法令違反者表

鐵道法令違反者表

第四一七八表ヲ見ヨ

同

同

(64) 鐵道法令違反者

鐵道法令違反者

第四一七六、及四一七七表ヲ見ヨ

同

同

(65) 消防組

大正元年以降累年

組數、職員〔内、鮮、支、合計〕

同 前々年 現在表

同 報 明四四年々

同 計年報 各年 總督府

(66) 同

道別

同

同 同

同

同 同

(1) 大正十三年以前は四年に依り作成す。
(2) 昭和二年以前の年報には明治四十三年以降累年を掲げん。
(3) 昭和二年以降の年報には總局を顯、出張所、小頭、消防手に類別し、内、鮮、支別の數を示す。
(4) 之は更に捕獲、内洋人、朝鮮人、内洋人共同、内洋文人共同を類別に分れたり。
本表は昭和二年以降の年報には無し。

(67) 指紋ニ關スル統計表

刑務所別、朝鮮計、内地計、合計

指紋原紙數(前月迄累計、本月、計)受刑者追加小算數(同上)原紙廢棄數(前月迄累計、本月(死亡、發見、滿期、其他、計)合計)前科發見數(前月迄累計、本月(内、鮮、外、計)合計)

前々月 月計及續月累計表

昭五年五月號

調査月 各月 總督府

(68) 對照指紋原紙數及前科發見數

對照ヲ求メタル官署外

對照指紋原紙數、前科發見數(内、鮮、外、計)

同 月計表

同

同 同

地方

(69) (慶南)蠶業令違反者數

第一三〇〇、及一三〇一表ヲ見ヨ

(70) (平北)警察官署及警察官吏

部署名別

府郡面、警察官署(警察部、警察署、駐在所、派出所、出張所、合計)警察官吏(警察部長(内)警視(内)鮮)警部(同上)警部補(同上)巡查(同上)合計(内、鮮、計)

前々年 現在表

昭元年々報

平北統計年報 各年 平北

(71) (平北)盜難及詐欺橫領被害

總數、内、鮮、外、其ノ他

強盜(件數、金員、物品價額)詐欺取財(同上)恐喝取財(同上)窃盜(同上)拘摸(同上)橫領(同上)

圓

同 年計表

昭二年々報

同 同

(72) (平北)盜難及詐欺橫領檢舉

同

強盜(件數、金品額、現在金品額)詐欺取財(同上)恐喝取財(同上)窃盜(同上)拘摸(同上)橫領(同上)

同

同

同

同 同

(73) (平北)犯罪檢舉事件處分

刑法犯四十六種別、計

檢舉(前年越(件數、人員)本年受付(同上)計(同上)檢舉後ノ處分(檢事送致(件數、人員)即決(同上)訓戒放免(同上)其ノ他(同上)計(同上)處分未済(件數、人員)

同

昭元年々報

同 同

(74) 同

各特別法犯別、計

同

同 同

同

同 同

(75) (平北)警察上救護

總數、内、鮮、外

警察官救護(家、船、人)人民救護(同上)官民協力救護(同上)合計(同上)

同

同

同 同

(1) 本表は内務刑務所をも含む。(2) 内地その他をも含む。(3) 昭和元年、同二年の年報には府郡別になつてゐる。

Category	Sub-category	Year	Year	Year	Year	Year	Year
(76)	(平北)警察上 救護 — 救護別 —	總數、内、鮮、外	盜難ニ罹ラントセシ者〔家、船、人〕 送兒、癡弱者、途上發病者、變死セシ トセシ人及傷セシ人、殺カレントセシ 人、傷セラレシ人、失火放火不審火ヲ 消止セシ家、洪水ノタメ流失セントセ シヲ防止シタル家、遭難セントセシヲ 救助シタル家、水害ニ罹リシ人、其ノ 他、合計〔家、船、人〕	前々年	年計表	昭元年々報	平北統 計年報
(77)	(平北)警察上 取締營業其ノ 他 — 一人ニ對シ —	取締營業種別	内地人、朝鮮人、外國人、計	同	同	同	同
(78)	同 — 箇所共ノ他數 量ニ對シ —	同	同	同	同	同	同
(79)	(平北)營業及 業務ノ停止並 許可取消件數	營業及業務種類別	停止〔内、鮮、外、計〕禁止〔同上〕 許可取消〔同上〕	同	同	同	同
(80)	(平北)寄附金 品募集許可件 數	募集事業別	許可件數、募集從事許可人員、募集許 可金額、募集ノ結果〔終了、繼續、 廢止、中止〕募集處分件數〔制限、停 止、取消、返還〕處罰〔件數、人員〕	同	同	同	同
(81)	(平北)間接國 稅犯則者別	大正六年以降累年	犯則嫌疑人員、心證ヲ得ザリシ人員、 通告履行人員、直チニ告發シタル人員 〔有罪、不起訴免訴又ハ無罪〕不履行 ニ因ル告發人員〔同上〕通告又ハ告發 未済人員、通告シタルモ不履行人員、 告發シタルモ裁判等確定セザル人員、 罰科金〔罰金、科料、計〕追徴金、沒 收品價額、犯則者處分費	同	同	同	同
(82)	同	稅目別	同	同	同	同	同
(83)	(平北)消防組	各警察署名別	消防組〔組數、部數〕消防職員〔内、 鮮、支、計〕消防機關〔自動車、船、 蒸汽、ガソリン、オートバイ、艇用〕 水管車〔手挽水管車、輪送車〕機具〔梯 子、蓋口、刺叉、大斧、大槌、其ノ他〕	同	同	現在表	同

(1) 年報により項目には異同がある。
 (2) 昭和元年々報には常備組織、内地人組織、朝鮮人組織、内鮮人共同組織、内鮮文人共同組織の組織別になつてゐる。
 (3) 昭和元年々報には項目に異同がある。

(二) 裁判登記及供託

全 鮮

(34) 司法職員

明治四十三年以降
累年・内、鮮、計

應数、判事(勅任、奏任、計) 検事(同上) 司法官候補、書記長、通譯官、書記、通譯生、判任官見習、嘱託、雇員、幫人、合計、執達吏職務取扱者、辯護士、破産管財人

前々年

現在表

大四年々報

總・統
計年報

各年

總督府

(35) 同

裁判所別、總計・
内、鮮、計

同

同

同

同

同

同

同

(36) 第一審民事訴訟事件件数

明治四十三年以降
累年

受理(前年越、本年、計) 既済(判決(對席、隔席) 取下、和解、其ノ他、計、檢事關與事件) 未済(審理中、其ノ他、計) 既済期間別(十五日以内、一月以内、二月以内、三月以内、四月以内、六月以内、一年以内、二年以内、二年以上)

同

年計表

大五年々報

同

同

同

(37) 同

合議事件、單獨事件・裁判所別

同

同

同

大四年々報

同

同

同

(38) 同

種類別

受理(前年越、本年、計) 既済(判決(對席、隔席) 取下、和解、其ノ他、計、檢事關與事件) 未済(審理中、其ノ他、計)

同

同

明四四年々報

同

同

同

(39) 同

當事者別

同

同

同

昭二年々報

同

同

同

(30) 第二審民事訴訟事件件数

明治四十三年以降
累年

受理(前年越、本年、計) 既済(裁判(棄却、廢棄(全部、一部) 取下、和解、其ノ他、計、檢事關與事件) 未済(審理中、其ノ他、計) 既済期間別(十五日以内、一月以内、二月以内、三月以内、四月以内、六月以内、一年以内、二年以内、二年以上)

同

同

大九年々報

同

同

同

(31) 同

裁判所別

同

同

同

明四四年々報

同

同

同

(1) 大正四年以前の年報にては、裁判所職員及辯護士なる表名で、項目に多少の差異あり。(2) 高等法院、各地覆審法院、同管内の地方法院、支廳、出張所の數及び夫々の小計、全鮮計が附記され、之れは勿論内鮮計別はなし。(3) 大正元年々報生で測ることが出来るが、大正四年以前の年報はみな明治四十三年以降累年となつてゐる。(4) 大正九年以降の年報に於ては、それ以前の年報に於て、×印(檢事事件) ※印(得審事件)として外寄せられてあつたものを別に「總計中檢事事件」なる欄を取つて掲記するに至つた。(5) 細別の多少の差を無視すれば大正元年々報まで測ることが出来る。(6) 人車、土地、建物、借地借家、小作關係、船舶、金銀、未發、物品、證券、其他。(7) 内地人間、朝鮮人間、内鮮人間、朝鮮人間、内鮮人間、外國人間、内外人間、鮮外人間。(8) 大正八年以前の年報にては、累年表が古くも明治四十四年に始まり四十三年のものなし。

Category	Year	Description	Unit	Report	Year	Report	Year	Report	Year	Report
(03) 和解事件件数	明治四十三年以降	受理(前年越、本年、計)既済(調、不調、取下、其ノ他、計)未済、當事者別新受件数(内地人間、朝鮮人間、内地人ト朝鮮人間、外國人間、内地人ト外國人間、朝鮮人ト外國人間)	同	同	同	同	同	同	同	同
(04) 同	裁判所別	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(05) 同	種類別	受理(前年越、本年、計)既済(調、不調、取下、其ノ他、計)未済	同	同	同	同	同	同	同	同
(06) 督促事件件数	明治四十三年以降	受理(前年越、本年、計)既済(支拂命令、却下、取下、計)未済、支拂命令ニ對シ異議ノ申立、執行命令	同	同	同	同	同	同	同	同
(07) 同	裁判所別	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(08) 同	種類別	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(09) 假差押處分事件件数	明治四十三年以降	受理(前年越、本年、計)既済、未済	同	同	同	同	同	同	同	同
(10) 同	裁判所別	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(11) 強制執行事件件数	明治四十四年以降	受理(前年越、本年、計)既済(配當手續、強制競賣、強制管理、債權及有體物ノ請求差押、強制執行ニ關スル附餘ノ申立、計)未済	同	同	同	同	同	同	同	同
(12) 同	裁判所別	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(13) 強制執行終局件数債權額別	大正二年以降	五圓マデ、十圓マデ、二十圓マデ、五十圓マデ、七十五圓マデ、百圓マデ、二百五十圓マデ、五百圓マデ、七百五十圓マデ、千圓マデ、二千五百圓マデ、五千圓マデ、一萬圓マデ、一萬圓以上、合計	同	同	同	同	同	同	同	同
(14) 強制執行終局人員債權及執行費用額	同	債務者人員、債權者人員(優先權アルモノ、通常ノモノ、計)債權額(同上)執行ニ關スル費用額	圓	同	同	同	同	同	同	同

(1)大正元年以前の年報にも同様の表はあつたが、古くも明治四十四年に始まり、四十三年に始まるものなし。

(2)人事、土地、遺物、金銀、茶穀、酒類、其の他。

(3)項目の若干の差異を無視すれば、それ以前の年報にも同様の表が出来る。

(4)一定の金額、代替、有償證券。

(5)地方官廳に於ては管内各支廳の分も併せ掲げ、且つ夫々合算事件及び取扱事件に分つて掲げられてある。

(6)但し項目に於て「既済」の小分類なきものをとれば、大正元年々報迄同様の表が出来る。

(7) 執達吏事務取扱事件件数
 大正四年以降累年・官吏、非官吏、計
 受理(前年越、本年、計)既済(執行(有體動産、債權其他ノ財産権、不動産及船舶、物ノ引渡又ハ明渡、假差押候處分)送達(民事、刑事)拒絶證書作成、罰金科料過料ノ徴収及没收物品ノ取上若ハ賣却、其他ノ事務、計)未済
 前々年
 年計表
 大八年々報
 計年報
 各年
 總督府

(28) 同
 裁判所別・官吏、非官吏
 同
 同
 同
 大四年々報
 同
 同
 同

(29) 強制執行終局件数債権額別
 大正四年以降累年・官吏、非官吏、計
 五圓マデ、十圓マデ、二十圓マデ、五十圓マデ、七十五圓マデ、百圓マデ、二百五十圓マデ、五百圓マデ、七百五十圓マデ、千圓マデ、二千五百圓マデ、五千圓マデ、一萬圓マデ、一萬圓以上、合計
 同
 同
 同
 大九年々報
 同
 同
 同

(30) 強制執行件数人員債権額及費用額
 同
 有體動産ニ對スル既済件数、債務者人員、債權者人員(優先權アルモノ、通常ノモノ、計)債権額(同上)執行ニ關スル費用額、債権額ニ對スル償還額歩合別件数(百分ノ五以下、百分ノ十以下、百分ノ二十五以下、百分ノ五十以上、計)
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(31) 執達吏事務取扱者收入金額
 同
 執行(手数料、旅費、宿泊料、書記料、其他ノ立替金)送達(民事(手数料、旅費)刑事(同上))其ノ他職務上ノ收入(民事、刑事)合計
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(32) 同
 裁判所別・官吏、非官吏
 同
 同
 同
 大四年々報₁
 同
 同
 同

(33) 公證事件
 大正二年以降累年
 法律行為(件数、手数料)其ノ他(同上)合計(同上)
 同
 同
 同
 大九年々報₂
 同
 同
 同

(34) 同
 裁判所別、公證人役場別
 同
 同
 同
 大二年々報
 同
 同
 同

(35) 同
 種類別
 件数、手数料
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(1) 大正五年以前の年報に於ては表名は「執達吏手数料」となつてゐる。
 (2) 大正八年以前の年報にこの表はあらず、累年表が大正二年に始まるものはない。
 (3) 法律行為、其他に分れてゐる。
 (4) 目的債額百圓迄、同二百五十圓迄、同五百圓迄、同七百五十圓迄、同千圓迄、同二千五百圓迄、同五千圓迄、同一萬圓迄、同五萬圓以上、假令を算定することと雖はるもの、計の別で示され、「其の他」は法律行為に未了事實、拒絶證書、罰金、執行文の付與、正本原本の付與、課金付與、罰金、確定日付の付與、其の他、計の別で示されてゐる。

(47)	商號、未成年者、妻、法定代理人及支配人登記事件	明治四十四年以降累年	件數〔登記、登記事項〕(更正、變更、消滅廢止又ハ抹消)計〕登錄稅、件數〔謄本、抄本、閱覽、其他、計〕手数料	圓	前々年	年計表	大九年々報	總・統計年報	各年	總督府
(48)	同	裁判所別	同	同	同	同	報 明四四年々	同	同	同
(49)	同	本支店別商號、未成年者、妻、本支店別支配人、總計	同	同	同	同	同	同	同	同
(50)	夫婦財產契約登記事件	大正八年以降累年	件數〔登記、管理者變更及共有財產ノ分割、登記事項〕(更正、變更、消滅)計〕登錄稅、件數〔謄本、抄本、閱覽、登記事項ニ變更ナキコト又ハ或事項ノ登記ナキコト〕證明、登記濟證、計〕手数料	同	同	同	大九年々報	同	同	同
(51)	民事爭訟調停事件件數	明治四十四年以降累年	受理〔前年越、本年、計〕既濟〔成立、不成立、取下、移送、却下、其他、計〕未濟、當事者別新受理件數〔内地人間、朝鮮人間、外國人間、内地人ト朝鮮人間、内地人ト外國人間、朝鮮人ト外國人間、内地人ト朝鮮人ト外國人間〕	同	同	同	大三年々報	同	同	同
(52)	同	裁判所別	同	同	同	同	同	同	同	同
(53)	同	種類別	同	同	同	同	同	同	同	同
(54)	供託事件	大正十一年以降累年・金銭、有價證券	受入〔前年越(件數、金額券面額)本年(同上)計〕拂戻〔選附(件數、金額券面額)取戻(同上)計(同上)〕残〔件數、金額券面額〕	圓	同	同	昭元年々報	同	同	同
(55)	同	種類別	同	同	同	同	報 大一年々々	同	同	同
(56)	檢事搜查受理事件件數人員	大正十三年以降累年	受理件數〔前年越、本年(直受(告訴、告發、其他)司法警察官ヨリ、司法警察官ノ職務ヲ行フモノ)ヨリ、他裁判所檢事ヨリ、其他(計)合計)受理人員(同上)〕	同	同	同	報 大一年々々	同	同	同
(57)	同	裁判所別	同	同	同	同	報 大一年々々	同	同	同

(1)但しそれ以後の年報によつては、累年の始期に異なり。
 (2)土庫、雜物、地權借家、小作園保、船、倉庫、米穀、物品、證券、其他、金銀及び有價証券別に、拂戻、取戻及其他に分たしてある。更に附表を以て有價證券の種類別表を掲げらる。
 (3)昭和二年以前(年報には、附表として別に明治四十四年以降大正十一年迄の累年表を以てあるものがあるが、項目をかならず異なる。

(58) 檢事捜査事件
件數

明治四十三年以降
累年

受理〔前年越、本年、計〕既済〔起訴
(求豫審、求公判、求略式命令、計)
不起訴(罪トナラズ、犯罪ノ嫌疑ナシ、
公訴權ナシ、起訴猶豫、起訴中止、計)
移送、其他、合計〕未済、既済期間別
〔十日以内、一月以内、三月以内、六
月以内、六月以上〕

前々年
年計表
大九年々報²

總・統
計年報
各
年
總督府

(59) 同

裁判所別

同

報
明四四年々³

同
同
同

(60) 檢事捜査事件
人員

大正十三年以降累
年・内、鮮、外

受理〔前年越、本年、計〕既済〔起訴
(求豫審、求公判、求略式命令、計)
不起訴(罪トナラズ、犯罪ノ嫌疑ナシ、
公訴權ナシ、起訴猶豫、起訴中止、計)
移送、其他、合計〕未済

報
大一年々々

同
同
同

(61) 同

罪名別・内、鮮、
支、英、米、露、
計

同

報
大一年々々

同
同
同

(62) 豫審事件件數

明治四十三年以降
累年

受理〔前年越、本年、計〕既済〔付公
判、免訴、其他、計〕未済〔審理中、停
止、計〕既済期間別〔十五日以内、一
月以内、二月以内、三月以内、四月以
内、六月以内、一年以上〕

大九年々報⁸

同
同
同

(63) 同

裁判所別

同

報
明四四年々⁷

同
同
同

(64) 第一審刑事事
件罪名別件數

大正十三年以降累
年・内、鮮、外

受理〔前年越、本年、計〕既済〔裁判
(刑ノ首渡、無罪、刑ノ免除免訴、管
轄違、公訴棄却)略式命令、其他、計〕
未済〔審理中、停止、計〕

報
大一年々々

同
同
同

(65) 同

罪名別・内、鮮、
支、英、計

同

報
大一年々々⁹

同
同
同

(66) 第一審刑事事
件裁判所別件
數

合議事件、單獨事
件別・裁判所別

受理〔前年越、本年、計〕既済〔裁判
(刑ノ首渡、無罪、刑ノ免除免訴、管
轄違、公訴棄却)略式命令、其他、計〕
未済〔審理中、停止、計〕既済期間別
〔十日以内、一月以内、三月以内、六
月以内、六月以上〕

同

同
同
同

(1) 自明治四十三年
至大正十二年は
「求略式命令」の計
數を缺く、且つ不
起訴の計數は小
分けを缺き計のみ
掲げてある。
(2) 大正八年以前の
年報に於ては、本
表あるも累年表の
始期の明治四十三年
なるものなし。
(3) 但し、大正二年
以前の年報に於て
は、表名は「檢察
處分事件」となつ
てゐる。
(4) 各種刑法犯計、
各裁判所別法犯計、
以上總計。
(5) 自明治四十三年
至大正十二年は計
のみ掲げてある。
(6) 大正八年以前の
年報にもこの表は
あるが、累年表が
古くも明治四十四
年に始まり、四十
三年に始まるもの
なし。
(7) 年報により、項
目に多少の差異あ
り。
(8) 之等の項は、更
に「豫審理由」及
び「未済理由」に
小分けされてあ
る。
(9) 大正十二年以前
の年報に於ける該
管表は、かなりの
程度に項目を異に
す。

(67) 第一審刑事罪
名別裁判人員

大正十三年以降累
計 年・内、鮮、外、
判決被告人員、裁判ノ結果(死刑、懲
役(無期、有期)禁錮(同上)罰金(判
決、略式命令)拘留、科料(判決、略
式命令)無罪、刑ノ免除免訴、公訴棄
却、其他)

前々年
年計表

大
一四
年々

計
年報

各
年

總
督府

(68) 同

罪名別、内、鮮、
支、英、米、露、
計

同

同

同

報
大
一三
年々

同

同

同

(69) 第二審刑事事
件件數

大正十三年以降累
年

受理(前年越、本年、計)既濟(裁判
(刑)香渡、無罪、刑ノ免除免訴、公
訴棄却、差戻、移送、控訴棄却)取下、
其他(計)未濟(審理中、停止、計)
既濟期間別(十日以内、一月以内、三
月以内、六月以内、六月以上)

同

同

報
大
一四
年々

同

同

同

(70) 同

裁判所別

同

同

同

報
大
一三
年々

同

同

同

(71) 第二審刑事罪
名別裁判人員

大正十三年以降累
計 年・内、鮮、外、

判決被告人員、裁判ノ結果(死刑、懲
役(無期、有期)禁錮(同上)罰金(判
決、略式命令)拘留、科料(判決、略
式命令)無罪、刑ノ免除免訴、公訴棄
却、其他)

同

同

報
大
一四
年々

同

同

同

(72) 同

罪名別、内、鮮、
支

同

同

同

報
大
一三
年々

同

同

同

(73) 第三審刑事事
件件數

大正十三年以降累
年

受理(前年越、本年、計)既濟(裁判
(刑)香渡、無罪、刑ノ免除免訴、公
訴棄却、差戻、移送、上告棄却)取下、
其他(計)未濟(審理中、停止、計)
既濟期間別(十日以内、一月以内、三
月以内、六月以内、六月以上)

同

同

報
大
一四
年々

同

同

同

(74) 同

裁判所別

同

同

同

報
大
一三
年々

同

同

同

(75) 第三審刑事罪
名別裁判人員

大正十三年以降累
計 年・内、鮮、外、

判決被告人員、裁判ノ結果(死刑、懲
役(無期、有期)禁錮(同上)罰金(判
決、略式命令)拘留、科料(判決、略
式命令)無罪、刑ノ免除免訴、公訴棄
却、其他)

同

同

報
大
一四
年々

同

同

同

(76) 同

罪名別、内、鮮、
支

同

同

同

報
大
一三
年々

同

同

同

(1)各裁判所法廷、計
各種特別法廷、計
以上總計、に分
れてゐるが、更に
最後に總計中放
得案件を加へる。
(2)大正十一年以前
の年報に於ける該
當表は、項目をか
なりの程度に異に
する。
(3)各審署法廷別。
(4)高等法院一箇所
のみ。
(5)各種刑罰法廷、計
各種特別法廷、計
以上總計。

Category	Year	Count	Notes
(77) 刑事事件内地人、朝鮮人、外國人別新受件數	刑罰別	刑法犯(内地人、朝鮮人、外國人)特別法犯(同上)合計(内地人、朝鮮人、外國人、計)	前々年 年計表 報 明四四年々 總統 計年報 各年 總督府
(78) 刑事有罪確定判決人員年齡別	罪名別・内、鮮、支、英、米、露、計	有罪確定判決人員、被告人犯時ノ年齢〔十四年以上十六年未滿、十八年未滿、二十年未滿、二十五年未滿、三十年未滿、三十五年未滿、四十年未滿、五十年未滿、六十年未滿、七十年未滿、七十年以上〕	同
(79) 刑事抗告事件件數	明治四十三年以降累年	受理(前年越、本年、計)既済(棄却(檢事、訴訟關係人)取消(檢事、訴訟關係人)取下、計)未済	同
(80) 同	裁判所別	同	同
(81) 私訴事件件數	明治四十三年以降累年	受理(前年越、本年、計)既済(原告ノ勝訴(全部、幾部)原告ノ敗訴、抛棄又ハ和解、其他、計)未済	同
(82) 同	裁判所別	同	同
(83) 刑事被告人(被疑者)拘留期間裁判所別	大正十四年以降累年・檢事、豫審、公判、計	拘留期間別(三日以内、五日以内、十日以内、二十日以内、一月以内、二月以内、三月以内、四月以内、六月以内、一年以内、一年以上、合計)	同
(34) 同	裁判所別・檢事、豫審、公判、内、鮮、支、計	同	同
(35) 同	同	同	同
(36) 刑ノ執行猶豫及同事故人員罪名別	大正十四年以降累年・内、鮮、外、計	懲役又ハ禁錮二年以下ノ受刑者總人員、執行猶豫人員、猶豫取消人員	同
(37) 同	罪名別・内、鮮、支、計	同	同

(1) 大正十四年以前の年報に於ては、表名は「刑事事件別新受件數」となつてゐる。
 (2) 地方法院に就ては、管内各支廳の分も併せ掛け、且つ夫々合議事件及單議事件に分つて掛けられてゐる。最後に「總計中存案未決事件」を加ふ。
 (3) 各種刑罰刑罰計、各刑特別法刑罰計、以上總計に分れ、最後に「總計中存案未決事件」を加ふ。
 (4) 更に、全額、一等に小分けされてゐる。
 (5) 大正八年以前の年報にも、この表はあるが、累年表が古くも明治四十四年に始まり、四十三年に始まるものなし。
 (6) 各罰審法院別。
 (7) 合議事件及び單議事件に各裁判所を分つて掛けられてゐる。大正元年以前の年報には、右のことなし。
 (8) 地方法院に就ては管内各支廳の分も掛け、且つ、合議事件及び單議事件に分つて掛けられてゐる。
 (9) この別は、檢事、豫審、公判及び總計に於てなされてゐる。
 (10) 大正十三年以前の年報にも同様の表はあるが、項目がかなりの程度に異つてゐる。

(33) 刑ノ執行猶豫
及同事故人員
裁判所別

裁判所別

懲役又ハ禁錮二年以下ノ受刑者總人員、執行猶豫人員、猶豫取消人員

前々年
年計表

大
一四年々々

總・統
計年報

各
年

總
督府

(39) 徵收金成績裁
判所別

大正十四年以降累
年

徵收金額(前年越、本年、計)處分濟額(印紙納入額、現金納入額、留置執行濟額、未決拘留折算濟額、囑託額、徵收不能決定額、消滅額、控除額、計)徵收未濟額

同

同

同

昭
元年々報

同

同

同

(90) 同

裁判所別

同

同

同

同

大
一四年々

同

同

同

(81) 徵收金成績種
類別

罰金、科料、沒收
入金、追徵金、過
料、訴訟費用、費
用賠償、總計

同

同

同

同

同

同

同

同

(82) 刑事共助事件
件數

大正元年以降累年

受理(前年越(檢事、檢察、公判)本年(同上)計(同上))既濟(檢事、檢察、公判)未濟(同上)

同

同

同

同

大
三三年々報

同

同

同

(84) 十八歲未滿者
檢事搜查事件
人員罪名別

大正十四年以降累
年・内、鮮、外、
計

受理(前年越、本年、計)既濟(求豫審、求公判、求略式命令、起訴猶豫(十六歲未滿、十八歲未滿)刑事未成年二因九不起訴、其他、計)未濟

同

同

同

昭
元年々報

同

同

同

(95) 同

罪名別、男女別内、
鮮、支

同

同

同

同

大
一四年々

同

同

同

(96) 十八歲未滿者
檢事搜查事件
人員裁判所別

裁判所別

同

同

同

同

同

同

同

同

(97) 十八歲未滿者
第一審刑事事
件人員罪名別

大正十四年以降累
年・内、鮮、外、
計

懲役禁錮(六月未滿(十六歲未滿、十八歲未滿)六月以上(同上)一年以上(同上)二年以上(同上)三年以上(同上)五年以上(同上))罰金(十六歲未滿、十八歲未滿)拘留科料(同上)其他(同上)合計(十六歲未滿、十八歲未滿、計、上欄中執行猶豫(十六歲未滿、十八歲未滿))

同

同

同

昭
元年々報

同

同

同

(93) 同

罪名別、男女別内、
鮮、支

同

同

同

同

大
一四年々

同

同

同

(1)第三審、第一審及び第一審に就て夫々合計をとり、且つ第一審に就ては地方法院支廳をも併記して地方法院毎に計をとり、更に各都府法院管内總計をとつてあること倍表の場合と同様である。(2)但し、明治四十四年々報まで溯らしめてもよし。項目のとり方が異なり且つより詳細である。(3)但し、大正二年々報に限り、項目に、懲罰、豫審、公判の小分けなし。(4)各種別注別計各種特別注別計以上總計。

(39) 十八歳未満者
第一審刑事事
件人員裁判所

裁判所別、十六歳
未滿、十八歳未滿

懲役禁錮〔六月未滿、六月以上、一年
以上、二年以上、三年以上、五年以上〕
罰金、拘留科料、其他、合計、上欄中
執行猶豫

前々年
未
年計表

大
一
四
年
々

總・統
計年報

各
年
總督府

全 鮮

(00) 刑務所職員

明治四十四年度以
降累年・内、鮮、
計

典獄、典獄補、看手長、技手、通譯生、
監獄醫、教諭師、教師、藥劑師、作業
技手、看手、女監取締、授業手、傭人、
合計

前々年
未
現在表

大
二
年
々
報

總・統
計年報

各
年
總督府

(01) 同

刑務所別・内、鮮

同

同
同

明
四
四
年
々
報

同
同

同
同

(02) (刑務所)年末
現在人員

明治四十三年以降
累年

受刑者〔男、女〕刑事被告人〔同上〕
勞役場留置者〔同上〕携帶兒〔同上〕
合計〔男、女、計〕

同
同

大
九
年
々
報

同
同

同
同

(03) 同

刑務所別・内、鮮、
外

同

同
同

明
四
四
年
々
報

同
同

同
同

(04) 年末在刑務所
受刑者刑務所
別

明治四十三年以降
累年・男、女、計

刑務所別、總計

同
同

大
九
年
々
報

同
同

同
同

(05) 年末在刑務所
受刑者刑名刑
期別

大正元年以降累
年・男、女、計

懲役〔刑期別〕禁錮〔刑期別〕拘留、
合計

同
同

大
九
年
々
報

同
同

同
同

(06) 同

刑務所別・男、女

同

同
同

明
四
四
年
々
報

同
同

同
同

(07) 刑務所在所人
員表

刑務所別、計・男、
女

受刑者〔内、鮮、外、計〕刑事被告人
〔同上〕勞役場留置者〔同上〕合計〔同
上〕對前月比較〔同上〕

前
月
未
同

昭
五
年
四
月
報

調
査
月
報

各
月
同

(1) 合議事件及び取
送事件に分つて掲
げられてゐる。
(2) 大正十一年以前
の年報に於ては表
名は「監獄職員」。
(3) 大正十一年以前
の年報に於ては、
表名は「在監人員」
となつてゐる。
(4) 大正八年以前の
年報にも、この表
はあるが、累年表
が古くも明治四十
四年に始まり、四
十三年に始まるも
のなし。
(5) 大正十一年以前
の年報に於ける表
名は「年末在監受
刑者監獄別」とな
つてゐる。
(6) 無期、十五年以
上、十五年未滿、
十年未滿、五年未
滿、三年未滿、一
年未滿、六月未滿、
三月未滿、計。
(7) 十年未滿、五年
未滿、三年未滿、
一年未滿、六月未
滿、三月未滿計。
(8) 但し、大正八年
以前の年報に於て
は多少問題を異に
す。

(08) 在刑務所者延人員

大正二年以降累年 受刑者〔男、女〕刑事被告人〔同上〕勞役場留置者〔同上〕携帶兒〔同上〕釋放スベキ者ニシテ重病ノタメ在所者〔同上〕合計〔男、女、計〕

前々年 年計表 大三年々報 總・統 計年報 各年 總督府

(09) 同

刑務所別・内、鮮、外

同

同 同 大二年々報 同 同

(10) (刑務所)受刑者出入

明治四十三年以降累年・男、女、計

前年越、入所〔新入所、假出獄ノ取消、所ヨリ執行停止ノ取消、逃走者逮捕、他所ヨリ護送、其他、計〕出所〔滿期、假出獄、假出場、恩赦刑ノ執行停止、非常上告再審、他所及警察官署護送、本支所間ノ護送、逃走、死亡、其他、計〕年末現在員

同 同 大九年々報 同 同

(11) 同

刑務所別・男、女

同

同 同 報 明四四年々 同 同

(12) (刑務所)刑事被告人出入

明治四十三年以降累年・男、女、計

前年越、入所〔新入所、保釋實付ノ取消、逃走逮捕、他所ヨリ護送、本支所間ノ護送、其他、計〕出所〔死刑執行、懲役及禁錮拘留刑執行、罰金科料、刑ノ執行猶豫、保釋實付、他所ノ護送、本支所間ノ護送、逃走、死亡、其他、計〕年末現在員

同 同 大九年々報 同 同

(13) 同

刑務所別・男、女

同

同 同 報 明四四年々 同 同

(14) (刑務所)勞役場留置者出入

明治四十四年以降累年・男、女、計

前年越、入場〔新入場、逃走逮捕、他所ヨリ護送、本支所間ノ護送、計〕出場〔滿期出場、假出場、罰金納付、他所及警察官署護送、本支所間ノ護送、逃走、死亡、其他、計〕年末現在員

同 同 大九年々報 同 同

(15) 同

刑務所別・男、女、計

同

同 同 報 明四四年々 同 同

(16) 受刑者携帶兒出入

明治四十四年以降累年・男、女、計

前年越、入〔携帶、分娩、他所ヨリ、本支所ヨリ、其他、計〕出〔引取、引渡、携帶、死亡、他所、本支所、計〕年末現在員

同 同 大九年々報 同 同

(17) 同

刑務所別・男、女

同

同 同 報 明四四年々 同 同

(1) 大正八年以前の年報に於ては、項目に多少の差異あり。(2) 支所及少年刑務所を含む。

(30) 新受刑者犯罪
 地別
 大正七年以降累年
 道別(男、女)其他(同上)合計(男、女、計)
 前々年
 年計表
 大九年々報
 總・続
 計年報
 各年
 總督府

(31) 同
 罪名別
 同
 道別、其他、不詳、合計
 同
 同
 大七年々報
 同
 同

(32) 新受刑者出生
 地別
 大正七年以降累年・男、女、計
 罪名別・男、女
 同
 各月(男、女)合計(男、女、計)
 同
 同
 大八年々報
 同
 同

(33) 同
 罪名別
 同
 同
 同
 大七年々報
 同
 同

(34) 新受刑者犯罪
 時ノ月別
 大正七年以降累年
 罪名別
 同
 同
 同
 同
 大八年々報
 同
 同

(35) 同
 罪名別
 同
 同
 同
 同
 大七年々報
 同
 同

(36) (刑務所)作業
 降累年
 明治四十三年度以降累年
 就業延人員(懲役、其他、計)工錢(總額、一人一日平均額)賞與金ヲ計算セザル延人員
 同
 同
 同
 同
 大九年々報
 同
 同

(37) 同
 刑務所別、總計・官司業、受負業、委託業・男、女
 同
 同
 同
 同
 明四四年々報
 同
 同

(38) (刑務所)作業
 不就業延人員
 降累年
 明治四十三年度以降累年
 懲役(男、女)其他(同上)合計(男、女、計)
 同
 同
 同
 同
 大元年々報
 同
 同

(39) 同
 刑務所別
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(40) (刑務所)作業
 收支
 降累年
 明治四十四年度以降累年
 收入(前年度末收入額、本年度調定額、計)收入額、不納缺損額、未收入額)支出(就役費(農業材料、工業材料、器具器械、舟車馬類、運搬費、借入諸費、關稅、土地其他借料、計)作業賞與金、作業上死傷手當、合計)
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(41) 同
 刑務所別
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(42) (刑務所)作業
 收支種類別
 作業支出高
 就役費(農業材料、工業材料、器具器械、舟車馬類、運搬費、借入諸費、關稅、土地其他ノ借料、計)作業賞與金、作業上死傷手當、合計
 同
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(1) 各種刑務所計各報特別法計以上總計。
 (2) 工錢を收支する者之工錢を收支する者之別あり。
 (3) 大正元年々報に限り、本表は、在監人作業(刑務所作業)の附表として添加されてゐる。
 (4) 大正五年以前の年報にも本表はあるが、項目がかなりの程度に異つてゐる。

(43) (刑務所) 作業
收支種類別

作業用品・素品、
消耗品、計
受入高〔前年度越高、本年度受高(購入、其他)計〕拂出高〔作業用、其他計〕残高、拂出高ノ内生産中年度ヲ繰越シタルモノ〔前年度末日分、本年度末日分〕

圓
前々年
度末
年計表
大七年年報
總・統
計年報
各
年
總督府

(44) 同

作業製品・製作品、
農作品、計
受入高〔前年度越高、本年度受高、賣却差増、計〕拂出高〔賣却、其他、賣却差減、計〕残高

同
同
同
同
同
同
同

(45) 同

作業成功高、原價、
益金、計
官司業〔製品、修繕品、計〕委託業、
受負業、合計、修工錢ヲ收支セザルモノ〔替繕夫、傭人、計〕

同
同
同
同
同
同
同

(46) 同

作業収入高・前年
度収入高、本年度
測定高、計 収入
高、不納缺損高、
未収入高
官司業〔製品、修繕品、計〕委託業、
受負業、合計

同
同
同
同
同
同
同

(47) (刑務所) 釋放
時作業賞與金
給與人員

明治四十四年以降
累年・男、女、計
在所期間〔一年未満、二年未満、三年
未満、五年未満、十年未満、十年以上、
合計

同
同
同
同
同
同
同

(48) 同

金額別、總計、賞與
金ヲ受ケザル者・
男、女、計

同
同
同
同
同
同
同

(49) (刑務所) 罹病
者病類別

明治四十四年以降
累年・男、女、計
患者數〔前年越、新患者(入所時ノ病
者、入所後ノ病者)計、延人員〕轉歸〔治
癒者、死亡者(前年越、本年發病)未
治出所、計〕年末現員

同
同
同
同
同
同
同

(50) 同

病類別、男女別内、
鮮、外

同
同
同
同
同
同
同

(51) 罹病者刑務所
別

刑務所別

同
同
同
同
同
同
同

(1) 入所時の病者と
入所後の病者の別
あり。
(2) 但し、内、鮮、
外人別は大正二年
以後の年報。

(52) (刑務所) 病者、
經過期間別

明治四十四年以降
累年・男、女、計

入所時ヨリ發病時ニ至ル期間(一月未
滿、六月未滿、一年未滿、二年未滿、
二年以上、合計)發病時ヨリ死亡ニ至
ル期間(一月未滿(入所時ノ病者)入
所後ノ病者)六月未滿(同上)一年未
滿(同上)二年未滿(同上)二年以上
(同上)合計(同上)

前々年

年計表

大二年々報

總・統
計年報

各年

總督府

(53) 同

刑務所別・男、女

同

同

明四四年々
報

同

同

同

(54) (刑務所) 死亡
人員月別

大正元年以降累
年・男、女、計

各月、合計

同

月計表

大九年々報²

同

同

同

(55) 同

受刑者、刑事被告
人、勞役場留置者
以上總計・男女別
内、鮮

同

同

同

大元年々報

同

同

同

(56) (刑務所) 懲罰

明治四十四年以降
累年・男、女、計

受刑者(十八歳未滿(内、鮮、外)十
八歳以上(同上))刑事被告人(同上)
勞役場留置者(同上)合計(内、鮮、
外、計)

同

年計表

大九年々報

同

同

同

(57) 同

懲罰種類別・男、
女

同

同

同

明四四年々
報

同

同

同

(58) 同

違反事項別・男、
女

同

同

同

同

同

同

同

(59) 同

懲罰度數別人員・
男、女

同

同

同

同

同

同

同

(60) 同

年末現在員・男、
女

同

同

現在表

同

同

同

同

(61) 受刑者釋放時
保護人員

明治四十四年以降
累年・男、女、計

内、鮮、外、合計

同

年計表

大元年々報

同

同

同

(62) 同

種類別・男、女

同

同

同

明四四年々
報

同

同

同

(1) 大正七年以前の
年報に於ては「病
者の發病及死亡に
至る期間」と云ふ
表名である。
(2) 大正八年以前の
年報にも本表はあ
るが、累年表が古
くも大正二年に始
まり、大正元年に
始まるものなし。
(3) 引渡、保護、給
與等の状況を別開
する。

(83) (刑務所)賞遇人員
 大正四年以降累年・男、女、計
 内地人「一箇、二箇、三箇、合計」朝鮮人「同上」合計「同上」

(84) 同
 刑務所別・男、女
 同

(85) (刑務所)釋放者保護事業成績
 各地保護事業團體別、以上總計・男、女、計

直接保護(場内就業、場外就業、就業不能計)間接保護(獨立シテ一家ヲ立ツル者、他家ニ雇ハレ中ノ者、其他寄食中ノ者、計)一時的保護(職業ノ紹介ヲ爲ス、衣類又ハ旅費ヲ給與ス、療養又ハ宿泊ヲ爲サシム、職業用其他物品給與、親族又ハ故舊ノ許迄同伴、停車場又ハ乗船所其他途中迄同伴、其他、計)合計

前々年
 年計表
 大九年々報
 總・統
 計年報
 各年
 總督府

同
 同
 大四年々報
 同
 同
 同
 同

(1)大正十一年以前の年報に於ては、「免因保護事業成績」なる表名。
 (2)大正八年以前の年報にも同様の表はあつたが、項目がかなりの程度に異つてゐる。

表名 項目 (I) 項目 (II) 計數單位 最近時期 表ノ種別 表開時期 表名 刊行期 調査機關 備考

十八 教育及宗教

(一) 教育

全 鮮

普通

(66) 京城帝國大學

昭和元年度以降累年

講座數、職員數〔内、鮮、外、計〕學生數〔法文學部〔内、鮮〕醫學部〔同上〕〕學生異動〔入學者〔内、鮮〕卒業者〔同上〕〕半途退學者〔同上〕死亡者〔同上〕經費

圓

前々年度末

現在表

昭二年年々報

總統計年報

各年

總督府

(67) 京城帝國大學

同

敷地及附屬地、教場其ノ他建物、土地建物及物件價格〔敷地及附屬地、教場其ノ他建物、圖書、機械標本、器具、合計〕

圓

同

同

同

同

同

同

(68) 京城帝國大學

大正十三年度以降累年

學級數、職員數〔内、鮮、外、計〕生徒數〔文科〔内、鮮〕理科〔同上〕〕生徒異動〔入學者〔内、鮮〕卒業者〔同上〕〕半途退學者〔同上〕死亡者〔同上〕經費

圓

同

同

大一四年年々報

同

同

同

(69) 京城帝國大學

同

敷地及附屬地、教場其ノ他建物、土地建物及物件價格〔敷地及附屬地、教場其ノ他建物、圖書、機械標本、器具、合計〕

圓

同

同

同

同

同

同

(70) 京城法學專門學校狀況

大正元年度以降累年

學級數、職員數〔内、鮮、計〕生徒數〔内、鮮、計〕生徒異動〔入學者〔内、鮮〕卒業者〔同上〕〕半途退學者〔同上〕經費

圓

同

同

大三年年々報

同

同

同

(71) 京城法學專門學校資產

同

敷地及附屬地、教場其ノ他建物、土地建物及物件價格〔敷地及附屬地、教場其ノ他建物、圖書、機械標本、器具、合計〕

圓

同

同

同

同

同

同

(1) 大正十年以前の年報に於ては、表名は「京城法學專門學校狀況」。(2) 大正三年年報に於ては、昭和元年度以降累年となつてゐる。(3) 大正十四年以前の年報に於ては、更に各學年別に分れてゐる。(4) 大正十年以前の年報に於ては、表名は「京城法學專門學校資產」。

(72) 京城高等商業學校狀況

大正元年度以降累年

學級數、職員數〔内、鮮、外、計〕生徒數〔内、鮮〕生徒異動〔入學者〔内、鮮〕卒業者〔同上〕半途退學〔同上〕經費

圓 前々年度末

現在表

大一年々報

總・統 各年 計年報

總督府

(73) 京城高等商業學校資產

大正十一年度以降累年

敷地及附屬地、教場其ノ他建物、土地建物及物件價格〔敷地及附屬地、教場其ノ他建物、圖書、機械標本、器具、合計〕

圓 坪

同

同

大二年々報

同

同

(74) 京城高等工業學校狀況

大正五年度以降累年

學級數、職員數〔内、鮮、計〕生徒數〔内、鮮〕生徒異動〔入學者〔内、鮮〕卒業者〔同上〕半途退學者〔同上〕死亡者〔同上〕經費

圓

同

同

大七年々報

同

同

(75) 京城高等工業學校資產

同

敷地及附屬地、教場其ノ他建物、土地建物及物件價格〔敷地及附屬地、教場其ノ他建物、圖書、機械標本、器具、合計〕

圓 坪

同

同

同

同

同

(76) 水原高等農林學校狀況

大正五年度以降累年

學級數、職員數〔内、鮮、計〕生徒數〔内、鮮〕生徒異動〔入學者〔内、鮮〕卒業者〔同上〕半途退學者〔同上〕經費

圓

同

同

大六年々報

同

同

(77) 水原高等農林學校資產

大正五年度以降累年

敷地及附屬地、教場其ノ他建物、土地建物及物件價格〔敷地及附屬地、教場其ノ他建物、圖書、機械標本、器具、合計〕

圓 坪

同

同

同

同

同

(78) 京城醫學專門學校狀況

同

學級數、職員數〔内、鮮、計〕生徒數〔内、鮮〕生徒異動〔入學者〔内、鮮〕卒業者〔同上〕半途退學者〔同上〕死亡者〔同上〕經費

圓

同

同

同

同

同

(79) 京城醫學專門學校資產

同

敷地及附屬地、教場其ノ他建物、土地建物及物件價格〔敷地及附屬地、教場其他建物、圖書、機械標本、器具、合計〕

圓 坪

同

同

同

同

同

(80) 私立セブラス聯合醫學專門學校狀況

大正六年度以降累年

學級數、職員數〔内、鮮、外、計〕生徒數〔鮮〕生徒異動〔入學者、卒業者、半途退學者、死亡者〕

同

同

同

大九年々報

同

同

(1) 大正十年以前の年報に於ては、表名は「京城工業專門學校狀況」。(2) 大正十四年以前の年報に於ては、更に各学年別に分たれてゐる。(3) 大正七年以前の年報に於ては、この前に、次の項目を加ふ。(4) 大正十年以前の年報に於ては、表名は「京城工業專門學校資産」。(5) 大正十年以前の大正七年迄の年報に於ては、表名は「水原農林專門學校狀況」。(6) 大正六年以前の年報に於ては、表名は「水原農林專門學校狀況」。(7) 大正十年以前の大正七年迄の年報に於ては、表名は「水原農林專門學校資産」。(8) 大正六年以前の年報に於ては、「朝鮮總督府農林學校」と併列する。

(31) 私立延禧專門學校狀況

大正六年度以降累年 學級數、職員數〔内、鮮、外、計〕生徒數〔鮮〕生徒異動〔入學者、卒業者、半途退學者、死亡者〕

前々年度末 現在表 大九年々報 總・統 各年 總督府

(32) 私立普成專門學校狀況

大正十一年度以降累年 學級數、職員數〔内、鮮、計〕生徒數〔鮮〕生徒異動〔入學者、卒業者、半途退學者、死亡者〕

同 同 大一二年年々報 同 同 同

(33) 私立崇實專門學校狀況

大正十四年度以降累年 學級數、職員數〔内、鮮、外、計〕生徒數〔鮮〕生徒異動〔入學者、卒業者、半途退學者、死亡者〕

同 同 昭元年々報 同 同 同

(34) 私立梨花女子專門學校狀況

同 學級數、職員數〔内、鮮、外、計〕生徒數〔内、鮮〕生徒異動〔入學者〔内、鮮〕卒業者〔同上〕半途退學者〔同上〕死亡者〔同上〕

同 同 同 同 同 同

(35) 官立京城師範學校狀況

大正元年度以降累年 學級數、職員數〔内、鮮、外、計〕生徒數〔普通科〔内、鮮〕演習科〔同上〕講習科〔同上〕計〔同上〕〕生徒異動〔入學者〔内、鮮〕卒業者〔同上〕半途退學者〔同上〕死亡者〔同上〕經費

同 同 大一二年年々報 同 同 同

(36) 官立京城師範學校資產

大正十年度以降累年 敷地及附屬地、教場其ノ他建物、土地建物及物件價格〔敷地及附屬地、教場其他建物、圖書、機械標本、器具、合計〕

同 同 同 同 同 同

(37) 公立師範學校狀況

大正十一年度以降累年 學級數、職員數〔内、鮮、外、計〕生徒數〔内地人〔男、女〕朝鮮人〔同上〕合計〔同上〕〕生徒異動〔入學者〔内地人〔男、女〕朝鮮人〔同上〕〕卒業者〔同上〕半途退學者〔同上〕死亡者〔同上〕經費

同 同 大一二年年々報 同 同 同

(38) 同

道別

同

同 同 大一二年年々報 同 同 同

(39) 公立師範學校資產

大正十一年度以降累年 敷地及附屬地、教場其ノ他建物、土地建物及物件價格〔敷地及附屬地、教場其ノ他建物、圖書、機械標本、器具、合計〕

同 同 大一二年年々報 同 同 同

(40) 同

道別

同

同 同 大一二年年々報 同 同 同

(1) 大正十四年以前の年報に於ては、更に各學年別に分たれてゐる。
(2) 大正十一年々報によれば、明治四十四年度以降累年となつてゐる。
但し、大正九年度以前は京城師範校附屬臨時小學校教員養成所を意味す。
(3) 大正十四年以前の年報には各道別なし。

(91)	公立各種學校 狀況	大正十一年度以降累年	學校數、學級數、職員數(内、鮮、計)生徒數(男、女、計)生徒異動(入學者、卒業者、半途退學者)經費	圓	前々年度末	現在表	大一二年々々報	總・統 計年報	各 年	總督府
(92)	同	道別	同	同	同	同	大一年々々報	同	同	同
(93)	私立各種學校 狀況	大正元年度以降累年・一般學校、宗教學校	學校數、學級數、職員數(内、鮮、外、計)生徒數(内地人(男、女)朝鮮人(同上)計)生徒異動(入學者(内、鮮)卒業者(同上)半途退學者(同上)經費(内、鮮)	同	同	同	大二年々々報	同	同	同
(94)	同	道別・一般學校、宗教學校	同	同	同	同	明四四年々々報	同	同	同
(95)	公立中學校狀況	大正元年度以降累年	學級數、職員數(内、鮮、外、計)生徒數(内、鮮)生徒異動(入學者(内、鮮)卒業者(同上)半途退學者(同上)死亡者(同上)經費	同	同	同	大一年々々々報	同	同	同
(96)	同	學校別	同	同	同	同	同	同	同	同
(97)	中學校資產	明治四十四年度以降累年	敷地及附屬地、教場其他建物、土地建物及物件價格(敷地及附屬地、教場其他建物、圖書、機械標本、器具、合計)	圓	同	同	大三年々々報	同	同	同
(98)	同	學校別	同	同	同	同	同	同	同	同
(99)	公立高等普通學校狀況	大正元年度以降累年	學級數、職員數(内、鮮、外、計)生徒數(内、鮮)生徒異動(入學者(内、鮮)卒業者(同上)半途退學者(同上)死亡者(同上)經費	圓	同	同	大一年々々々報	同	同	同
(100)	同	學校別	同	同	同	同	同	同	同	同
(101)	公立高等普通學校資產	大正元年度以降累年	敷地及附屬地、教場其ノ他建物、土地建物及物件價格(敷地及附屬地、教場其ノ他建物、圖書、機械標本、器具、合計)	圓	同	同	大一年々々々報	同	同	同
(102)	同	學校別	同	同	同	同	同	同	同	同

(1) 大正十三年以前の年報に於ては「投票料」なる項目を加ふ。
 (2) 大正二年々々報に於ては、明治四十四年度以降累年となつてある。
 (3) 大正四年以前の年報に於ては内、鮮の區別なし。
 (4) 大正十年以前の年報には、この項目なし。
 (5) 類似の表名及び項目を以てすれば、大正三年々々報まで遡ることが出来る。而して同年報によれば明治四十四年度以降の累年表を得ることが出来る。
 (6) 「公立高等普通學校狀況」なる表名及び上述類似の項目を以てすれば、大正三年々々報まで遡ることが出来る。官立のもの、官立に移管されたものであつて、別個のものではない。
 (7) 「公立高等普通學校資産」なる表名を以てすれば、大正三年々々報まで遡ることが出来る。而して、同年報によれば明治四十四年度以降の累年表が得られる。官立のもの、官立に移管されたものであつて、別個のものではない。

(03) 私立高等普通
學校狀況

大正三年度以降累
年 學級數、職員數〔内、鮮、外、計〕生
徒數、生徒異動〔入學者、卒業者、半
途退學者、死亡者〕

前々年 現在表 大五年々報 總・統
計年報 各年 總督府

(04) 同

學校別

同

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(05) 公立高等女學
校狀況

大正元年度以降累
年

學級數、職員數〔内、鮮、外、計〕以上男
女別)生徒數〔内、鮮〕生徒異動〔入
學者〔内、鮮〕卒業者〔同上〕半途退學
者〔同上〕、死亡者〔同上〕〕經費

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(06) 同

學校別

同

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(07) 高等女學校資
產

大正元年度以降累
年

敷地及附屬地、教場其ノ他建物、土地
建物及物件價格〔敷地及附屬地、教場
其他建物、圖書、機械標本、器具、
合計〕

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(08) 同

學校別

同

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(09) 公立女子高等
普通學校狀況

大正元年度以降累
年

學級數、職員數〔内、鮮、外、計〕生
徒數〔本科、技藝科〕生徒異動〔入學
者〔本科、技藝科〕卒業者〔同上〕半
途退學者〔同上〕、死亡者〔同上〕〕經費

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(10) 同

學校別

同

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(11) 公立女子高等
普通學校資產

大正元年度以降累
年

敷地及附屬地、教場其他建物、土地建
物及物件價格〔敷地及附屬地、教場其
他建物、圖書、機械標本、器具、合
計〕

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(12) 同

學校別

同

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(13) 私立女子高等
普通學校狀況

大正三年度以降累
年

學級數、職員數〔内、鮮、外、計〕生
徒數〔本科、技藝科〕生徒異動〔入學
者〔本科、技藝科〕卒業者〔同上〕半
途退學者〔同上〕、死亡者〔同上〕〕

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(14) 同

學校別

同

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(15) 官立實業學校
狀況

大正五年度以降累
年

學級數、職員數〔内、鮮、計〕生徒數
〔内、鮮〕生徒異動〔入學者〔内、鮮〕
卒業者〔同上〕半途退學者〔同上〕死
亡者〔同上〕〕經費

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

(1) 大正十四年以前の年報に於ては、之が更に各學年別に於てある。
(2) 類似の表名及び項目を以てすれば、明治四十四年々報まで溯ることが出来る。而して同年報には、明治四十四年度以降の累年表がある。
(3) 大正二年々報に於ては、明治四十四年度以降累年となつてゐる。
(4) 大正七年以前の年報に於ては、更に、基本財産なる項目を加ふ。
(5) 「官立女子高等普通學校狀況」なる表名及び上掲類似の項目を以てすれば、大正三年々報まで溯ることが出来る。而して同年報に於ては、明治四十四年度以降の累年表を得ることが出来る。官立のもの公立に歸せられたので、別類のものではなからぬ。
(6) 「官立女子高等普通學校資產」なる表名を以てすれば、大正三年々報まで溯ることが出来る。而して同年報に於ては、明治四十四年度以降の累年表を得る。
(7) 大正十三年以前の年報に於ては、この前に、「實業科」の項目あり。

(16)	官立實業學校 狀況	學校別	學級數、職員數(内、鮮、計)生徒數(内、鮮)生徒異動(入學者(内、鮮)卒業者(同上)半途退學者(同上)死亡者(同上)經費	圓	前々年	現在表	報 大一年々	總・統 計年報	各年	總督府
(17)	官立實業學校 資産	大正五年度以降累年	敷地及附屬地、教場其ノ他建物、土地建物及物件價格(敷地及附屬地、教場其ノ他建物、圖書、機械標本、器具、合計)	圓	同	同	報 大一年々	同	同	同
(18)	同	學校別	同	同	同	同	報 大一年々	同	同	同
(19)	公立實業學校 狀況	大正元年度以降累年	學級數、職員數(内、鮮、外、計)生徒數(内、鮮)生徒異動(入學者(内、鮮)卒業者(同上)半途退學者(同上)死亡者(同上)經費	圓	同	同	報 大二年々報	同	同	同
(20)	同	學校別	同	同	同	同	報 明四四年々	同	同	同
(21)	公立實業學校 資産	大正元年度以降累年	敷地及附屬地、教場其他建物、土地建物及物件價格(敷地及附屬地、教場其他建物、圖書、機械標本、器具、合計)	圓	同	同	報 大二年々報	同	同	同
(22)	同	學校別	同	同	同	同	報 明四四年々	同	同	同
(23)	私立實業學校 狀況	大正元年度以降累年	學級數、職員數(内、鮮、外、計)生徒數(内、鮮)生徒異動(入學者(内、鮮)卒業者(同上)半途退學者(同上)死亡者(同上)經費	圓	同	同	報 大一年々	同	同	同
(24)	同	學校別	同	同	同	同	報 大一年々	同	同	同
(25)	公立實業補習 學校	大正元年度以降累年	學校數、學級數、職員數(内、鮮、計)生徒數(内、鮮)生徒異動(入學者(内、鮮)卒業者(同上)半途退學者(同上)死亡者(同上)經費	同	同	同	報 大一年々	同	同	同
(26)	同	道別	同	同	同	同	同	同	同	同

(1) 大正十四年以前の年報に於ては、更に各年度別を記す。
 (2) 大正十三年以前の年報に於ては、この前に、「授業料」なる項目を記す。
 (3) 大正十年以前の年報に於ては、「公立」なる字を缺く。
 (4) 大正二年々報に上れば、明治四十四年度以降累年。
 (5) 大正七年以前の年報に上れば、更に次の如き項目を加上。
 基本財産(土地、建物、土地建物及物件價額(土地、建物、物件、計)金類、合計)
 (6) 類似の表名を以てすれば、大正二年々報まで溯るとも出来る。(需具實業學校狀況)

(27) 公立小學校學級教員及生徒

大正元年度以降累年

學校(尋常、尋常高等、計)學級(同上)教員(男、女、計)生徒數(尋常科(男、女、計)尋常補習科(同上)高等科(同上)高等補習科(同上)合計(同上)學校一ニ付兒童、教員一ニ付兒童

前々年度末 現在表

大一四四年々々

各年 總・統計年報

總督府

(28) 同

道別

同

同

同

同

同

同

(29) 公立小學校教員資格及俸給

大正元年度以降累年

觀望(人員(男、女)俸給月額(同上)一人平均(同上)囑託教員(同上)講師(人員(男、女)手當月額(同上)一人平均(同上)合計(人員(男、女)俸給月額(同上))

前々年度末

同

大二年々報

同

同

(30) 同

同

道別

同

同

同

明四四年々

同

同

(31) 公立小學校生徒入學者及卒業者

大正元年度以降累年

入學者(尋常科(男、女、計)尋常補習科(同上)高等科(同上)高等補習科(同上)卒業者(同上)

年計表

大二年々報

同

同

(32) 同

道別

同

同

同

明四四年々

同

同

(33) 公立小學校生徒半途退學者及死亡者

大正元年度以降累年

半途退學者(尋常科(男、女、計)尋常補習科(同上)高等科(同上)高等補習科(同上)死亡者(同上)

年計表

大二年々報

同

同

(34) 同

道別

同

同

同

明四四年々

同

同

(35) 公立小學校生徒日々出席平均席平均

大正元年度以降累年

日々出席平均數(男、女、計)日々缺席平均數(同上)

年平均表

大二年々報

同

同

(36) 同

道別

同

同

同

同

明四四年々

同

同

(37) 公立小學校資產

明治四十四年度以降累年

敷地及附屬地、教場其他建物、土地建物及物件價格(敷地及附屬地、教場其他建物、圖書、機械標本、器具、合計)

同

現在表

大三年々報

同

同

(38) 同

道別

同

同

同

同

明四四年々

同

同

(1)但し生徒數は二月末日。(2)類似の表名及び項目を以てすれば、明治四十四年々報まで溯ることが出来る。而して明治四十四年々報によれば明治四十年度以降の累年表を得ることが出来る。(3)大正二年々報によれば明治四十四年度以降累年となつてゐる。(4)年により項目に多少の差同あり。(5)大正七年以前の年報に於ては、更に次の如き項目あり。基本財産(土地、建物、土地建物及物件價格(土地、建物、其他の物件、計)金類、合計)

項目	年度	備考	報告	隔年	財務局
(63) 普通學校及郷校財産歳入歳出豫算表	大正元年度以降累年	公立普通學校歳入〔經常、臨時、計〕同歳出〔同上〕郷校財産歳入〔財産收入、其他、計〕歳出〔管理費、其他、計〕	度	前々年	豫算表
(64) 在内地給費生狀況	同	置修學科〔政治法律、農林、蠶業、水産、工業、商業、醫學、教育、美術、音樂、其他、合計〕	同	現在表	大二年々報
(65) 内地人學齡兒童	大正元年度以降累年・男、女	既ニ就學ノ始期ニ達シタルモノ〔就學〔尋常小學校ノ教科ヲ修ムルモノ、尋常小學校ノ教科ヲ卒〔タルモノ、計〕不就學〔疾病、貧窮、學校未設、其他、計〕〕未ダ就學ノ始期ニ達セザルモノ、合計、既ニ就學ノ始期ニ達シタル百人中就學歩合	%	現在及比率表	同
(66) 同	道別・男、女	同	同	同	同
(67) 教科用圖書及教員參考書頒布高	大正五年度以降累年	發賣、支給、交付、合計	同	年計表	大六年々報
(68) 同	學校別	同	同	同	同
(69) (鐵道局)鐵道從事員養成所生徒表	同	第四二六〇表ヲ見ヨ	同	大二年々報	同
(70) (鐵道局)鐵道從事員養成所生徒本籍地調別表	同	第四二六一表ヲ見ヨ	同	同	同
(71) (鐵道局)鐵道從事員養成所生徒父兄職業別表	同	第四二六二表ヲ見ヨ	同	同	同
(72) (鐵道局)鐵道從事員養成所夜學部修了及卒業員數表	同	第四二六三表ヲ見ヨ	同	同	同

(1) 大正十年以前の年報に於ては、表名は「官費留學生狀況(内地給費生)」
 (2) 大正二年々報に於ては、明治四十一年度以降累年となつてゐる。
 (3) 項目のうち「就學」及び「不就學」の細区分は、累年表としては、大正八年以前の年報にはなし。
 (4) 但し明報に學校の種類を挙げたるは大正七年以降の年報であるが、それ以前の年報でも教科書の種類で判定がつく。

(73) (鐵道局)鐵道

第四二六四表ヲ見ヨ

從事員養成所
卒業生員數表

(74) (鐵道局)鐵道

第四二六五表ヲ見ヨ

從事員養成所
生徒入退學及
卒業人員表

(75) (鐵道局)鐵道

第四二六六表ヲ見ヨ

從事員養成所
應募人員並入
所人員表

(76) 遞信吏員養成

第四七五五表ヲ見ヨ

(77) 農業講(傳)習

第六一八、及六一九表ヲ見ヨ

所

(78) 地方工業傳

第二一三七表ヲ見ヨ

(講)習所

圖書
(79) 圖書館狀況

大正二年度以降累年

館數、種別、所在地、創立年月、圖書冊數(和漢書、洋書)開館日數、閱覽人員、本年度收入總額(閱覽料、其他)本年度支出總額(經常費、臨時費)設立者

圓 前々年度末 年計表 大四年々報

總・統 計年報 各年 總督府

(80) 同

道別・圖書館名別

同

同

同

同

同

同

同

同

(81) (鐵道局)圖書

館藏書表

圖書館、巡回文庫、各箇所專用備付、增加、除籍、合計

圖書分類別、計、累計(增加、除籍)差引現在藏書

同

同

現在及年計表

同

鐵道局年報

同

鐵道局

(82) (鐵道局)圖書

館(館内閱覽)成績表

年度内各月、合計、對前年度比較増減

開館日數、閱覽者(局員(局員、家族、學生)外來者(一般、婦人)計)閱覽圖書分類別、計

同

同

月計表

同

同

同

同

(83) (鐵道局)圖書

館(館外帶出)成績表

同

開館日數、帶出者(龍山、沿線、計)閱覽圖書分類別、同上計

同

同

同

同

同

同

同

(1)大正三年々報に於ては、内地人の立圖書狀況として「朝鮮人設立圖書館狀況」と夫々別表になつてゐる。(2)道別の下に圖書館名を記せらるは、大正九年以降の年報であるが、それ以前の年報に於ても、項目の「所在地」によつて之を知り得るし、且つそれは道毎に纏めてあるから同じことにならる。

(34) (鐵道局家庭
文庫) 圖書館
成績表
年度內各月、合計、
對前年度比較增減
同送簡所、發送冊數、閱覽圖書分類別、
同上計、一箇所平均
前々年
月計表
鐵道局
各年
鐵道局
年報

(35) (鐵道局兒童)
圖書館成績
同
開館日數、閱覽者(男子、女子、計)
閱覽圖書分類、同上計
同
同
同
同

(36) (鐵道局巡同
文庫) 圖書館
成績表
同
回送簡所數、發送冊數、閱覽圖書分類
別、同上計、一箇所平均
同
同
同
同

(37) (鐵道局) 圖書
館成績表
同
| 月賦圖書取次
販賣 |
注文者數(龍山、沿線、計) 年度中注
文書籍(鐵道關係、一般、雜誌、計)
本年度發送冊數、取扱金額
同
同
同
同

學
校
合
計
(38) 各道別學校組
合一覽表
大正三年度以降累
年
組合數、戶數、人口、生徒及兒童數、
歲入(經常部(賦課金、使用料及手數
料、財產收入、其他收入) 臨時部(國
庫補助、地方費補助、其他收入) 合計)
歲出(經常部(事務所費、教育費、其
他支出) 臨時部(教育費、組合費、其
他支出) 合計) 課金一戸當平均、經
常歲出總額ニ對スル事務所費ノ割合

(39) 同
道別
同
同
同
同
同
同
同

(90) 各道學校組合
別一覽表
學校組合別
設置年月日、戶數、人口、生徒及兒童
數、歲入(經常部(賦課金、使用料及
手數料、財產收入、其他收入) 臨時部
(國庫補助、地方費補助、其他) 收入)
合計) 歲出(經常部(事務所費、教育
費、其他) 支出) 臨時部(教育費、組
合費、其他) 支出) 合計) 課金一戸
當平均、經常歲出總額ニ對スル事務所
費ノ割合
同
同
同
同
同
同
同
同

(91) 學校組合職員
表
道別、合計
管理者數、職員數、計
前年末
現在表
同
同
同
同

(92) 全鮮面、學校、
水利組合豫算
第一一八二表ヲ見ヨ

(1) 各道毎に分類し
且つ集計せられて
ある。

(04) 學校組合費團體別納稅成績表
 道別、合計
 測定額(人員、金額) 收入額(同上) 圓
 測定額ニ對スル比率(同上) 缺損額(同上) %
 測定額ニ對スル比率(同上) 翌年度繰越額(同上) 測定額ニ對スル比率(同上)
 前々年度末 現在及比率表
 大一三年度要覽 地方財政要覽
 各年度 內務局

(05) 學校組合費負擔額表
 同
 負擔額、戶數、一戶當負擔額、人口、一人當負擔額
 圓
 前年度末 現在及比率表
 同 同
 同 同
 同 同

(06) 學校組合費一戶當平均額別組合數
 同
 五圓未満、五圓以上十圓未満、十圓以上十五圓未満、十五圓以上二十圓未満、二十圓以上二十五圓未満、二十五圓以上三十圓未満、三十圓以上三十五圓未満、三十五圓以上四十圓未満、四十圓以上四十五圓未満、四十五圓以上五十圓未満、五十圓以上五十五圓未満、計
 同
 同 現在表
 同 同
 同 同
 同 同

(07) 學校組合費額最高最低調
 道別、平均
 最高(組合名、一戶當賦課金額) 最低(同上) 平均
 同 同 同
 同 同 同
 同 同 同
 同 同 同

(08) 府所在學校組合費平均賦課課額一戶當賦課額表
 各學校組合別、計
 總豫算金額、賦課金豫算額、賦課戶數、一戶當、前年度一戶當
 同 同 同
 同 同 同
 同 同 同
 同 同 同

(09) 學校組合特別基本財産表
 土地、現金、有價證券、合計
 組合基金(數量、價格、收入) 高等女學校基金(同上) 小學校基金(同上) 幼稚園基金(同上) 計(同上)
 同 同 同
 同 同 同
 同 同 同
 同 同 同

(10) 學校組合起債表
 目的別、合計
 道別、合計
 前々年度末 大一三年度要覽
 同 同
 同 同
 同 同
 同 同

(11) 同
 明治四十三年度以降累年
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(12) 學校組合債
 道別
 組合數、起債額、償還済額、未償還額
 同 同
 同 同
 同 同
 同 同
 同 同
 同 同

(13) 學校組合立學校職員及俸給
 道別、總計
 委任官(內地人(人員、俸給年額) 朝鮮人(同上) 聘任官(同上) 嘱託(同上) 職員(同上) 合計(同上)
 同 同
 同 同
 同 同
 同 同
 同 同
 同 同

(1) 本表は昭和四年度要覽によつて作成したるものなる故、昭和五年度以降の加算に於ては、恐らく別表として累年表が附加されるであらう。
 (2) 大正十二年以前の年報に於ては「國庫支辨に依るる賦課及徴納」なる表各の下に掲げてある。
 (3) 大正二年々報の内外、詳別なし。

研究

(14) 各道別學校費一覽表

大正元年度以降累年

面數、學校費、學級數、生徒數、歲入(經常部(賦課金、使用料及手数料、財產收入、其他(經常部計)臨時部(繰越金、補助金、寄附金、學校費償費、其他、臨時部計)歳入合計)歳出(經常部(學校經費、學校費取扱費、其他、臨時部計)臨時部(學校建築費、土地購入費及設備費、積立金、學校費償費、其他、臨時部計)歳出合計)賦課金一戸當平均、經常學校經費一學校當、學校對面數

前々年度末 現在表 昭三年度要覽 地方財政要覽 各年 內務局

(15) 同

道別

同

同 同 同 同 同 同

(16) 各道學校費別一覽表

各學校費別

面數、學校數、學級數、生徒數、歲入(經常部(賦課金、使用料及手数料、財產收入、其他、小計)臨時部(繰越金、補助金、寄附金、起債其他、小計)合計)歳出(經常部(學校經費、學校費取扱費、其他、小計)臨時部(學校建築費、土地購入及設備費、積立金、學校費償費、其他、小計)合計)賦課金一戸當平均、經常學校經費一學校當、學校對面數

同 同 同 同 同 同

(17) 學校費歲入豫算

大正元年度以降累年

學校數、經常部(財產收入、授業料手数料、雜收入、賦課金(戶稅附加金、家屋稅附加金、地稅及市街地稅附加金、戶別割計)合計)臨時部(繰越金、國庫補助金、地方費補助金、寄附金、財產繰入、學校費償、其ノ他、合計)歳入總計

同 前年度 豫算表 大元年年報 總・統計年報 同 總督府

(18) 同

道別

同

同 同 同 同 同 同

(19) 學校費歲入種目別累年比較表

大正元年度以降累年

地稅、市街地稅附加金、戶稅附加金、家屋稅附加金、戶別割戶數割、使用料及手数料、基本財產收入、郷校財產收入、雜收入、繰越金、補助金、寄附金、過年度收入、財產繰入、學校費償、其ノ他、合計

同 同 同 同 同 同

(20) 學校費歲入種目別表

道別、計

經常部(各種目別計)臨時部(同上)歳入合計

同 同 豫算表 同 同 同 同

(1)各道毎に分類し、且つ總計してある。
 (2)但し最近二ヶ年度は豫算。
 (3)款及び項。

第二卷 教育及宗教

四四四

(40) (平北)私立各種學校狀況

一般、宗教、初等、初等高等並置、中等、計、總計

學校數、學級數、職員數(內地人(男、女)朝鮮人(同上)外國人(同上)計(同上)生徒數(男、女、計)經費(經常、臨時、計、生徒一人當經常費)

前年五
現在表
昭元年々報
平北統
計年報
各年
平北

(41) (平北)公立師範學校狀況

校名

所在地、創立年月、修業年限、學級數、職員數(內、鮮、外、計)生徒數(學年別、計)經費(經常、臨時、計、生徒一人當經常費)

(42) (平北)公立中學校狀況

同

同

(43) (平北)公立高等普通學校狀況

同

同

(44) (平北)私立高等普通學校狀況

同

同

(45) (平北)公立高等女學校狀況

同

所在地、創立年月、修業年限、學級數、職員數(內地人(男、女)朝鮮人(同上)外國人(同上)計(同上)生徒數(學年別(內、鮮)計(同上)經費(經常、臨時、計、生徒一人當經常費)

(46) (平北)公立實業學校狀況

校別、計、總計

所在地、創立年月、修業年限、學級數、職員數(內、鮮、外、計)生徒數(學年別、計)經費(經常、臨時、計、生徒一人當經常費)

(47) (平北)公立實業補習學校狀況

同

同

(48) (平北)公立小學校狀況

尋常小學校別、計、尋常高等小學校別、計、以上總計

所在地、創立年月、學級數、職員數(男、女)生徒數(尋常科(學年別、計)高等科(同上)合計)經費(經常、臨時、計、生徒一人當經常費)

同
同
同
同
同
同
同
同

(49) (平北)公立小學校學級教員及生徒
 大正三年度以降累年
 學校教、學級教、教育〔男、女、計〕生徒〔尋常科(男、女、計)尋常補習科(同上)高等科(同上)高等補習科(同上)合計(同上)學校一付兒童、教員一付兒童
 前々年度末
 現在表
 昭元年々報
 平北統計年報
 各年
 平北

(50) (平北)公立普通學校狀況
 校別、總計
 所在地、創立年月、修業年限、學級教、職員數〔內地人(男、女)朝鮮人(同上)計(同上)生徒數(普通科(學年別、計)高等科(學年別、補習科)計)合計〕經費〔經常、臨時、計、生徒一人當經常費〕
 前々年度末
 現在表
 同
 同

(51) (平北)公立普通學校學級教員及生徒
 大正三年度以降累年
 學校教、學級教、教員〔內地人、朝鮮人、計〕生徒〔普通科(男、女、計)普通補習科(同上)高等科(同上)高等補習科(同上)合計(同上)學校一付兒童、教員一付兒童
 前々年度末
 現在表
 同
 同

(52) (平北)私立普通學校狀況
 校別
 所在地、創立年月、修業年限、學級教、職員數〔內地人、朝鮮人、計〕生徒數〔普通科(學年別、計)經費〔經常、臨時、計、生徒一人當經常費〕
 前々年度末
 現在表
 同
 同

(53) (平北)內地人學齡兒童
 大正三年度以降累年
 既ニ就學ノ始期ニ達シタルモノ〔就學(尋常小學校)教科ヲ修ムルモノ)、尋常小學校ノ教科ヲ卒ヘタルモノ、計)不就學(疾病、貧窮、學校未設、其他、計)未ダ就學ノ始期ニ達セザルモノ〔男、女、計〕合計〔同上〕既ニ就學ノ始期ニ達シタル百人中就學歩合〔同上〕
 前々年度末
 同
 同
 同

(54) (平北)書堂狀況
 大正三年度以降累年
 府郡別
 書堂數、教員數、生徒數〔男、女、計〕經費
 同
 同
 同
 同

(55) (平北)農事講習所
 大正六年度以降累年
 講習所數、職員數〔教師、助教師、計〕講習生數〔應募者、入所者、中途退所者、卒業者〕經費
 同
 同
 同
 同

(57) 同
 郡別
 同
 同
 同
 同

(1)昭和元年々報には明治四十五年度以降累年、昭和二年々報には大正二年年度以降累年。
 (2)學校職員數は年度末、生徒生徒は年度内三月一日現在。
 (3)更に男女別に類別されてゐる。
 (4)以上の項目は更に男、女、或は男、女、計に分れてゐる。
 (5)昭和元年々報には大正元年度以降累年、昭和二年々報には大正二年度以降累年。

(58) (威北)女子養蠶傳習所表

第一三六〇表ヲ見ヨ

館圖書	(59) (京城)圖書閱覽月報	府立圖書館、同鍾路分館・普通、無料・新聞閱覽者、兒童、計	內地人(男、女)朝鮮人(同上)外國人、計、一日平均人員、同上對前年比(増、減)	前月末	月計表	昭元年々報	京城彙報	各月	京城府
-----	-----------------	------------------------------	---	-----	-----	-------	------	----	-----

(60) 同	職業別人員	府立圖書館、同鍾路分館・總人員男女別、一日平均人員	學生、官吏軍人、農商工業、記者教員宗教家、職工及徒弟、銀行會社員、雜業、無職、兒童、計	同	同	同	同	同	同
--------	-------	---------------------------	---	---	---	---	---	---	---

(61) 同	閱覽冊數	府立圖書館、同鍾路分館・部門別、計	和漢書(冊數、百分率)雜誌(同上)洋書(同上)兒童圖書(同上)	%	同	同	同	同	同
--------	------	-------------------	---------------------------------	---	---	---	---	---	---

(62) 同	閱覽圖書總別	府立圖書館、同鍾路分館・和漢書、雜誌、洋書、兒童圖書、合計	冊數、百分率、一日平均冊數、前年同月卜ノ比較、一人一日平均冊數、同上	同	同	月計及月平均表	同	同	同
--------	--------	-------------------------------	------------------------------------	---	---	---------	---	---	---

(63) (平北)圖書館狀況	圖書館別	公私立別、所在地、創立年月、圖書冊數(和漢書、洋書)開館日數、閱覽人員、本年度收入總額(閱覽料、其他)本年度支出總額(經常費、臨時費)設立者	同	同	同	昭元年々報	平北統計年報	各年	平北
----------------	------	--	---	---	---	-------	--------	----	----

學校組合	(64) 京城府學校組	三箇年度溯及累年	歲入(經常部(科目別、計)臨時部(同上)合計) 歲出(同上)	同	同	本年度預算表	昭二年々報	京城商議統計年報	同	京城商議
------	-------------	----------	--------------------------------	---	---	--------	-------	----------	---	------

(65) (仁川)學校組	合費	同	同	同	同	同	同	仁川商議統計年報	同	仁川商議
--------------	----	---	---	---	---	---	---	----------	---	------

(66) 木浦府學校組	合累年豫算	三箇年度溯及累年	歲出(經常、臨時、計) 歲入(同上)	同	同	同	同	木浦商議統計年報	同	木浦商議
-------------	-------	----------	--------------------	---	---	---	---	----------	---	------

(67) 木浦府學校組	合歲入出豫算	同	歲入(科目別、合計) 歲出(經常部(科目別、計)臨時部(同上)合計)	同	同	同	同	同	同	同
-------------	--------	---	------------------------------------	---	---	---	---	---	---	---

(68) 平壤府學校組	合豫算表	二箇年度溯及累年	歲入(經常部、臨時部、合計) 歲出(同上)	同	同	同	昭四年々報	平壤商議統計年報	同	平壤商議
-------------	------	----------	-----------------------	---	---	---	-------	----------	---	------

(1) 內增人員の積算校を經算す。

(77) (平北) 學校費
 歲入歲出豫算
 一歲 出
 府郡別
 經常部〔評議會費、選舉費、普通學校費、實業補習學校費、基本財産造成費、財産管理費、國庫納金、學校費取扱費、雜支出、豫備費、國庫部計〕臨時部〔實習地擴張費、學校建築費(新築費、増築費)、土地購入費、設備費、學校費償(元金償還、利子) 實科教育費、寄附及補助、積立金、臨時部計〕歲出合計

(78) (平北) 鄉校財産歲入歲出豫算
 大正七年度以降累年
 歲入〔財産收入、其他、合計〕歲出〔享祀費、修理費、雜給雜費、管理費、公課、豫備費、其他、合計〕

(二) 宗教

全 鮮

(30) 神社及寺院
 大正五年度以降累年
 神社、神祠、寺院〔各宗派別、合計〕

(31) 同
 道別
 同
 前々年 現在表 大七年年報 總・統 計年報 各 年 總督府

(32) 寺刹及僧尼並
 大正元年度以降累年
 寺刹、僧尼數〔僧、尼、計〕 同
 同 同 同 同 同 同

(33) 教會堂布教所
 大正元年度以降累年
 道別、合計
 同 同 同 同 同 同

(34) 同
 道一
 道別
 同 同 同 同 同 同

(35) 宗教宣布者及
 信徒
 大正元年度以降累年
 宣布者〔道別、合計〕 信徒
 同 同 同 同 同 同

(36) 同
 道一
 道別
 同 同 同 同 同 同

(1) 大正七年度以前の年報に於ては尚、「神職及び住持」の項目を加ふ。
 (2) 大正五年以前の年報に於ては、「朝鮮人設立寺刹院及僧尼數」と云ふ表名になつてゐる。
 (3) 最近年度につては道別を示す。
 (4) 大正九年年報に上れば明治四十四年度以降累年となつてゐる。

(87) 朝鮮神宮參拜人員數調
 本月、一月以降累計
 總數、一日平均、內譯ノ一〔內、鮮支、歐米人〕內譯ノ二〔團體(學生、軍人、一般)個人〕
 前月末
 月計及積月累年表
 大九年年報
 總・統計年報
 各月
 京城府

(38) 教會堂布教所及講義所
 大正元年以降累年
 道別、合計
 前々年末
 現在表
 大九年年報
 總・統計年報
 各年
 總督府

(39) 同
 宗派別
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(30) 宗教宣布者及信徒
 大正元年以降累年
 宣布者〔道別、合計〕信徒
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(91) 同
 宗派別
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(92) 教會堂布教所及講義所
 大正元年以降累年
 道別、合計
 同
 同
 同
 同
 同

(33) 同
 教派別
 同
 同
 同
 同
 同
 同

(94) 宗教宣布者及信徒
 大正元年以降累年
 宣布者〔道別、合計〕信徒
 同
 同
 同
 同
 同

(95) 同
 教派別
 同
 同
 同
 同
 同
 同

地方

(96) (平北)朝鮮人設立寺刹祠院及僧尼數
 府郡別
 寺刹數、僧、尼、計、祠院、祠院管理者
 前々年末
 現在表
 昭元年年報
 平北統計年報
 各年
 平北

(97) (平北)布教狀況
 各種神道、同上計、各宗派別佛敎、同上計、各宗派別基督敎、同上計
 寺院又ハ寺刹數、布敎所數、布敎者數〔內地人(男、女)朝鮮人(同上)外國人(同上)計(同上)〕信徒數〔同上〕
 同
 同
 同
 同
 同
 同

表名 項目(I) 項目(II)

計數單位 最近計數時期 表ノ種別 表發表開始時期 書名 刊行期 調査機關

十九 社會問題及社會政策

全 鮮

(38) 朝鮮簡易生命保險事業成績 第一八二六、及一八二七表ヲ見ヨ

(39) 朝鮮簡易生命保險事業概況 第一八二八表ヲ見ヨ

(40) 朝鮮簡易生命保險事業概況 第一八二九表ヲ見ヨ

地 方

(01) 京城府職業紹介所職業紹介成績表 一般紹介職業別、計・内、鮮 求人數(男、女、計) 求職者數(同上) 紹介件數(同上) 就職者數(同上)

(02) 同 日僱勞働紹介、計 同 前月末 月計表 同 同 同 同 同 同

(03) (京城)和光教團職業紹介部職業紹介成績表 一般紹介職業別、計・内、鮮 同 同 同 同 同 同 同 同

(04) 同 日僱勞働紹介、計 同 同 同 同 同 同 同 同

(05) 京城救護會職業紹介成績表 一般紹介職業別、計・内、鮮 同 同 同 同 同 同 同 同

(06) 同 日僱勞働紹介、計 同 同 同 同 同 同 同 同

二十 社會事業

全 詳

表 名 項 目 (I) 項 目 (II) 計數 單位 最近計 數時期 表ノ種 表發表開始 ノ時期 署名 刊行期 調査機

(07) 社會事業施設 一覽 大正十三年以降累年 社會事業聯絡研究機關、社會事業聯絡助成機關、飭貧事業、兒童保護事業、特種教育事業、施藥救療事業、窮民救助事業、出獄人保護事業、合計 前々年 現在表 昭元年々報 總・統 各年 總督府

(08) 同 道別 同 同 同 同 同 同 同 同

(09) 窮民救助 大正四年度以降累年・内、詳 新救護者(男、女、計)廢停(同上)死亡(同上)年度未現在人員(同上)救護費 圓 同 年計表 大八年々報 同 同 同

(10) 同 道別・内、詳 同 同 同 同 同 同 同 同

(11) 罹災者救恤 大正四年度以降累年 回救、戶數、人員(貧人員、延人員)救恤金額(國費、地方費、臨時恩賜金、恩賜罹災救助基本金、御下賜金、合計) 同 同 同 大八年々報 同 同 同

(12) 同 大正四年度以降累年・災害種別 同 同 同 同 同 同 同 同

(13) 同 道別・災害種別 同 同 同 同 同 同 同 同

(14) 行旅病人及行旅死亡人病類 別 第四九〇九表ヲ見ヨ 同 同 同 大四年々報 同 同 同

(15) 行旅病人及行旅死亡人救護 大正元年以降累年・内、詳、外 行旅病人(救護人員(前年越人員、本年新救護者、合計)内譯(全治者、救護ヲ離レタルモノ)、救護中死亡者、年末現在人員)總人員ニ對スル救護延日數、行旅死亡人ノ以上男女別 前々年 年計表 大二年々報 總・統 各年 總督府

(16) 同 道別・内、詳、外 同 同 同 同 同 同 同 同

(1)但し、大正四年乃至大正七年の年報に於ては項目がより詳細になつてゐる。
(2)大正七年以前、大正四年度の年報に於ては、項目中「救恤金額」の「國費」「地方費」等の區別を夫々に就て更に左の如く細分されてゐる。
食費、小遣持費、療養費、其他、計。
(3)大正二年々報に於れば、明治四十三年以降累年となつてゐる。

(27) (平北)罹災者救恤

大正七年以降累年・水害、火災

救助シタル災害(回數、戸數、人員(實員、延人員))、遊地方費ニ依リ救恤(食費、小屋掛費、種穀費、其他、計)臨時恩賜金ニ依ル救恤(食費、農具費、種穀費、其他、計)恩賜罹災救助基金ニ依ル救恤(食費、小屋掛費、種穀費、其他、計)御下賜金ニ依ル救恤(死傷者救恤、家屋被害者救恤、其他、計)救済金額合計

圓

前々年

年計表

昭元年々報

平北統計年報

各 年

平 北

(28) (平北)行旅病人及行旅死亡人救護

大正五年以降累年

行旅病人(前年越人員(男、女)新救護者(同上)合計(同上)内露(全治其他救護ヲ離レタル者、救護中死亡、年末現在員、總人員ニ對スル救護延日數(以上男女別))、行旅病死亡人(男、女)

同

同

同

同

同

同

(1)前々年は内鮮、外人別に類別されてゐる。尚ほ昭和元年昭和二年々報には各年共に内鮮外別になつてゐる。

表名 項目(I) 項目(II) 計數單位 最近計數時期 表ノ種別 表發表開始時期 書名 刊行期 調査機關

二十一 財政

(一) 財政一般

全 鮮

(29) 舊韓國政府歲入豫算表 明治三十九年度以降累年 各種租稅、計、印紙收入、驛屯賭收入、各種官業及官有財産收入、計、雜收入、經常歲入合計、公債金繰入、借入金、公債金繰替、前年度剩餘金繰入、導率賜金公債金、臨時歲入計、歲入總計 圓 明四三年度 豫算表 金融事 隔年 財務局

(30) 舊韓國政府歲出豫算表 同 皇室費、内務部所管各款別、計、度支部所管各款別、計、學部所管、農商工部所管各款別、計、軍部所管、法部所管各款別、計、其他、經常歲出計、内務部所管各款別、計、度支部所管各款別、計、學部所管各款別、計、農商工部所管各款別、計、其他、臨時歲出合計、歲出總計 同 同 同 同 同

(31) 朝鮮歲入歲出表 明治三十九年度以降累年 歲入〔經常部、臨時部、計〕歲出〔同上〕 同 前年度末 決算表 同 同

(32) 朝鮮總督府特別會計歲入歲出 明治四十三年度以降累年 歲入〔經常部、臨時部、指數〕歲出〔同上〕 同 同 決算表 明四四年々報 總・統計年報 各年 總督府

(33) 朝鮮總督府特別會計累年比較 五箇年度溯及累年 歲入經常部〔款別、合計〕歲入臨時部〔同上〕歲入總計、歲出經常部〔款別、合計〕歲出臨時部〔同上〕歲出總計 同 同 決算表 大八年々報 同 同

(34) 朝鮮總督府累年豫算表 五箇年度溯及累年 歲入〔經常部(科目別、計)臨時部(同上)總計〕歲出〔同上〕 千圓 本年度 豫算表 昭二年々報 同 同

備考

(1) 明治三十九年度より同四十三年度迄は臨時政府及び議定府別、四十三年度以降朝鮮總督府特別會計。
 (2) 韓國政府の分は豫算、議定府の分は明四四十一年度迄豫算、總督府の分は前年度のみ豫算。
 (3) 大正八年々報より「指數」の項目が増加す。
 (4) 但し最近二ヶ年度の分は豫算、他はすべて決算以下同。
 (5) 大正八年々報以前の年報に於ては五年溯及累年でなく、溯及の仕度々である。

(35) 朝鮮總督府特別會計歲入表
 明治四十三年度以降累年
 各種租稅、小計、印紙收入、各種官業及官有財産收入、小計、雜收入、經常歲入合計、公債金、事業資金借入金、補充金一時借入金、滿鐵納金、前年度繰入金、其他、臨時歲入合計、歲入總計
 前年度 決算表
 金融事項 隔年 財務局

(36) 朝鮮總督府特別會計歲入豫算
 最近二箇年度對照
 經常部〔各款項別〕經常部合計、臨時部〔同上〕臨時部合計、歲入總計
 前年度 豫算表
 總・統計年報 各年 總督府

(37) 朝鮮總督府特別會計歲出表
 明治四十三年度以降累年
 歲出經常部各款別、計、歲出臨時部各款別、計、歲出總計
 前年度 決算表
 金融事項 隔年 財務局

(38) 朝鮮總督府特別會計歲出豫算
 最近二箇年度對照
 經常部〔各款項別〕經常部合計、臨時部〔同上〕臨時部合計、歲出總計
 前年度 豫算表
 總・統計年報 各年 總督府

(39) 一般會計支出朝鮮經營費
 明治四十年年度以降累年
 軍事費〔陸軍、海軍、計〕行政費〔行政其他諸費、補充金、計〕合計、累計
 前年度 決算表
 金融事項 隔年 財務局

(40) 朝鮮總督府所屬(遞信官署所屬ヲ除ク)繰替受入歳入金及繰替拂渡歳出金
 明治三十九年度以降累年
 歳入金繰替領收高〔口數、金額〕歳出金繰替拂渡高〔同上〕
 同 年計表
 遞信統計要覽 各年 遞信局

(41) 同
 年度内各月、合計、前年度ニ比シ増減割合
 同 月計及比率表 同 同

(42) 税外諸收入收納額
 明治四十四年度以降累年
 豫算額、調定額、收入額、豫算ニ對スル増減〔調定額、收入額〕
 前々年度末 年計表 大元々々報 總・統計年報 同 總督府

(43) 同
 科目別
 同 同 同

(44) 朝鮮總督府繼續費
 費目別
 總費額、支出年割額〔基準年度以前總額、次年度以降各年度〕
 同 同 同 同 同 同

(1)比較的目的の年報に於ては、前比較増減の算出を示せらるるあり。
 (2)明治四十四年々報には同様の表がつけらる。同年報に上れば、累年表は明治四十年年度以降となる。
 (3)款別、但し官業及官有財産收入のみ別別。
 (4)基準年度現在の費目。
 (5)豫算計費時期に同じ。

(45) 朝鮮總督府繼續費表

費目別、合計

總費額、前年度迄支出額、本年度以降支出額、同年割額

前年度末 現在表

金儲事 隔年 財務局

(46) 地方土木費國庫補助金

明治四十四年度以降累年・工事種別

延長及箇所數、設計工費、地方費負擔額、府費、面費、國庫補助金

前々年度末 同

大元年年報 總・統計年報 各年 總督府

(47) 土地改良補助金交付額表

第一一六三、及一一六四表ヲ見ヨ

(48) 産米増殖計畫 = 依ル土地改良低利資金融通額表

第一一六五、及一一六六表ヲ見ヨ

(49) (私設鐵道) 政府補助金及利益金處分

第四二九五表ヲ見ヨ

地方

(50) (仁川) 國費歲入

租稅 (科目別、計) 租稅外ノ收入 (同上) 合計

前年度 豫算表

仁川商 各年 仁川商 議統計 年報

(二) 租 稅

全 鮮

一國稅 (51) 國稅收納額

明治四十三年度以降累年

測定濟額、收入濟額、缺損額、收入未濟額年度 (繰越額、收入歩合)

前々年度末 年計表

明四四年々報 總・統計年報 各年 總督府

(52) 同

稅目別

同

同

同

同

同

同

同

同

(53) 同

道別、稅關別

稅目別、合計

同

同

同

大四年々報

同

同

同

(1) 明治四十四年乃至大正十三年々報には道別記載がある。(2) 明治四十四年々報によれば、明治四十四年度以降累年表であるから、其處まで知ることが出来る。(3) 但し、大正四年以前の年報に於ては内國稅、國稅が別表になつてゐるだけで、計數を測つて求めることが出来ない。

(84) 間接國税犯則者

第四九五五、及四九五六表ヲ見ヨ

直接

(65) 市街地稅

大正七年以降累年

田〔面積、地價、地番數〕畝〔同上〕
 釜〔同上〕池沼〔同上〕雜種地〔同上〕
 社寺地〔同上〕合計〔同上〕稅額²

町、前々年

現在表

大八年々報

總・統
計年報

各年

總督府

(66) 同

道別

同

同

同

同

大七年々報

同

同

同

(67) 地稅

大正七年以降累年³

同

同

同

同

大八年々報

同

同

同

(68) 同

道別

同

同

同

同

大七年々報

同

同

同

(69) 納稅義務者納額別人員

大正三年以降累年

稅額別、以上合計、地番數

同

同

同

大四年々報

同

同

同

—市街地稅
—令施行地—

(70) 同

内、鮮、外

同

同

同

同

大三年々報

同

同

同

(71) 同

—地稅令施行地—

大正元年以降累年

同

同

同

同

大二年々報

同

同

同

(72) 同

内、鮮、外

同

同

同

同

大元年々報

同

同

同

(73) 免稅地現在

—市街地稅
—令施行地—

第九、及一〇表ヲ見ヨ

(74) 同

—地稅令施行地—

第一一、及一二表ヲ見ヨ

(1) 大正七年「市街地稅令」の大改正あり、同年以降法定地價を課稅標準とするに於て、市街地稅は昭和三年改定を以て廢止せられ、同年度以降地稅に統一せられた。以下同也。
 (2) 各年日金部の稅額である。
 (3) 大正七年「地稅令」の大改正あり、同年以降法定地價を課稅標準とするに於て、以下同也。
 (4) 五百圓以上、二百圓以上、百圓以上、五十圓以上、三十圓以上、二十圓以上、十五圓以上、十圓以上、七圓以上、五圓以上、三圓以上、二圓以上、一圓以上、五十錢以上、三十錢以上、二十錢以上。

(75) 荒地現在

—市街地稅
—令施行地—

第一三、及一四表ヲ見ヨ

(76) 同

—地稅令施
—行地—

第一五、及一六表ヲ見ヨ

(77) 所得稅

大正十年度以降累

普通所得、超過所得(所得金額が資本金額ノ年百分ノ十ヲ超エ二十以下ナルモノ、同上百分ノ二十以上三十以下(百分ノ十ヲ超ユル部分、百分ノ二十ヲ超ユルモノ(百分ノ十ヲ超ユル部分、百分ノ二十ヲ超ユル部分、小計)同上百分ノ三十ヲ超ユル部分、小計)計)留保所得(積立金留保所得ノ合計が拂込株式金額又ハ出資金額等ノ二分ノ一以下ナルモノ、同上二分ノ一ヲ超エ金額以下ナルモノ(所得ノ二十分ノ一以内ノ部分、拂込株式金額又ハ出資金額等ノ二分ノ一以内ノ部分、同上二分ノ一ヲ超ユル部分、小計)同上全額ヲ超ユルモノ(所得ノ二十分ノ一以内ノ部分、拂込株式金額又ハ出資金額等ノ二分ノ一以内ノ部分、同上二分ノ一ヲ超ユル部分、小計)計)配當所得、清算所得、令第二條法人ノ所得、合計

圓

前々年度末

年計表

大一二年年々

總・統計年報

各年

總督府

(78) 同

道別

同

同

同

同

大一〇年年々

同

同

同

(79) 所得稅納額別人員

大正六年度以降累年

五圓未満、五圓以上、十圓以上、五十圓以上、百圓以上、二百圓以上、五百圓以上、千圓以上、二千圓以上、五千圓以上、一萬圓以上、合計

同

同

大七年年々

同

同

同

(80) 同

道別

同

同

同

同

大五年年々

同

同

同

(1) 大正九年八月一日以降、從來内地法の準用せられたるを廢し、二國併所稅令(同定施行)を施行する。
(2) 項目甲「普通所得」は、昭和二年(昭和元年)所得稅令改正以來新設せられたものである。
(3) これ等は更に、事業年度、所得金額、稅額別に分たる。この項目(II)中これ等以外のものは、所得金額、稅額別に分たれてゐる。

税關接	(81) 鑛區稅	(82) 鑛產稅	(83) 特許鑛稅	(84) 酒稅	(85) 同	(86) 酒稅	(87) 同	(88) 酒稅	(89) 同	(90) 酒稅	(91) 同	(92) 自家用酒稅	(93) 同
	第一七五一、及一七五二表ヲ見ヨ	第一七五三、及一七五四表ヲ見ヨ	第一七五五、及一七五六表ヲ見ヨ	大正五年酒造年度 以降雪年	同	大正五年酒造年度 以降雪年	同	大正五年酒造年度 以降雪年	同	大正五年酒造年度 以降雪年	同	大正五年酒造年度 以降雪年	同
				釀造酒、但シ朝鮮酒以外ノモノ		蒸餾酒、但シ朝鮮酒以外ノモノ		再製酒、但シ朝鮮酒以外ノモノ		朝鮮酒			
				大正五年酒造年度 以降雪年	同	大正五年酒造年度 以降雪年	同	大正五年酒造年度 以降雪年	同	大正五年酒造年度 以降雪年	同	大正五年酒造年度 以降雪年	同
				酒精〔製造場數、査定石數、稅額〕高梁酒〔同上〕燒酎〔同上〕其他〔同上〕合計〔同上〕	同	酒精〔製造場數、査定石數、稅額〕味淋〔同上〕甘味葡萄酒〔同上〕ウキスキ―〔同上〕其他〔同上〕合計〔同上〕	同	白酒〔製造場數、査定石數、稅額〕味淋〔同上〕甘味葡萄酒〔同上〕ウキスキ―〔同上〕其他〔同上〕合計〔同上〕	同	酒〔製造場數、査定石數、稅額〕藥酒〔同上〕燒酎〔同上〕合計〔同上〕	同	酒〔製造場數、査定石數、稅額〕藥酒〔同上〕燒酎〔同上〕合計〔同上〕	同
				石、酒造年度末	同	同	同	同	同	同	同	同	同
				三年前	同	同	同	同	同	同	同	同	同
				年計表	同	同	同	同	同	同	同	同	同
				大七年々報	同	同	同	同	同	同	同	同	同
				總・統計年報	同	同	同	同	同	同	同	同	同
				各年	同	同	同	同	同	同	同	同	同
				總督府	同	同	同	同	同	同	同	同	同

(1) 同造年度とは其の年九月一日より翌年八月三十一日迄を當ふ。以下同ビ。
 (2) 大正十四年々報以前の年報に於ては「免許人員」は尙その製造石數の多寡により欄分せられてゐる。

(94)	輸移入酒税 —釀造酒—	大正五年酒造年度 以降累年	清酒〔査定石数、税額〕、麥酒〔同上〕、 啤酒〔同上〕、葡萄酒其他ノ果實酒〔同 上〕、其他〔同上〕、合計〔同上〕	石、 圓	三年前 酒造年 度末	年計表	大七年々報	總・統 計年報	各年	總督府
(93)	同 —税關別—	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(96)	輸移入酒税 —蒸餾酒—	同	酒精〔査定石数、税額〕、高粱酒〔同上〕、 ウキスキー〔同上〕、ブランデー〔同上〕、 燒酎〔同上〕、其他〔同上〕、合計〔同 上〕	同	同	同	同	同	同	同
(97)	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(98)	輸移入酒税 —再製酒—	大正五年酒造年度 以降累年	白酒〔査定石数、税額〕、味淋〔同上〕、 甘味葡萄酒〔同上〕、リキニール〔同上〕、 其他〔同上〕、合計〔同上〕	同	同	同	同	同	同	同
(99)	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(00)	砂糖消費税	大正八年年度以降累 年・鮮内製造、輸 入、移入、計	砂糖〔第一種(甲、乙、丙、計)第二 種、第三種、第四種、第五種、第七種 (米砂糖、其他)合計〕、糖蜜〔第一種 (甲、乙、計)第二種(同上)第三種 (同上)計〕、糖水、合計—以上各数 量、税額別	斤、 圓	前々年 度末	同	大九年々報	同	同	同
(01)	同	道別、税關別	同	同	同	同	大八年々報	同	同	同
(02)	自家用煙草耕 作税	大正七年度以降累 年	免許人員、税額	圓	同	同	同	同	同	同
(03)	同	道別	同	同	同	同	大七年々報	同	同	同
(04)	(税關)收入額 連年對照	明治十九年以降累 年	輸出税、輸入税、移出税、移入税、噸 税、出港税、酒税、砂糖消費税、雜收 入、合計	同	同	同	明治四年々 報	朝鮮貿 易年表	同	同
(05)	(税關)收入額	明治四十三年以降 累年	輸出税、移出税、輸入税、移入税、噸 税、出港税、雜收入、合計	同	同	同	明治四年々 報	總・統 計年報	同	同
(06)	同	港別	同	同	同	同	同	同	同	同

(1)但し大正九年年度
乃至大正十年年度に
はこの別なし。
(2)大正十年々報以
前の年報に於て
は、甲、乙、丙等の
區別なし。
(3)道は平安南道一
道のみで鮮内製造
の分に該当する。
税關別は更に各税
關毎に輸入、移入
に分たれてゐる。
(4)税關の變化のた
め項目に年によ
り多少の差異あり。
(5)大正三年の年報
には明治三十八年
以降。
(6)大正二年以前の
年報には輸出入と
移出入とを區別せ
ず。
(7)本表は昭和二年
以降の年報にはな
す。

(07)	(稅關)收入額 港別五年對照	五年溯及累年	港別、合計	圓	前年末	年計表	大三年々表	朝鮮貿 易年表	各年	總督府
(08)	(稅關)收入額 全鮮港別	三年溯及累年。同 上千分比例	同	同	同	同	—	仁川貿 易要覽	同	仁川稅 關
(09)	(稅關)收入額 月別三年對照	月別、計	輸入稅〔最近三ヶ年溯及累年〕移入稅〔同上〕噸稅〔同上〕出港稅〔同上〕酒稅〔同上〕砂糖消費稅〔同上〕雜收入〔同上〕合計〔同上〕	同	同	月計表	大三年々表	朝鮮貿 易年表	同	總督府
(10)	(稅關)收入額	本月、前年同月、 一月以降累計、前 年同上、前々年同 上	輸入稅、移入稅、噸稅、出港稅、酒稅、 砂糖消費稅、稅關雜收入、計	同	前々月 末	月計及 積月累 計表	明四四年一 月々表	朝鮮貿 易月表	各月	同
(11)	(稅關)收入額 港別	港別、合計	輸入稅、移入稅、噸稅、出港稅、酒稅、 砂糖消費稅、雜收入、合計。千分比例	同	前年末	年計表	大三年々表	朝鮮貿 易年表	各年	同
(12)	(稅關)收入額 港別	同	輸入稅、移入稅、噸稅、出港稅、酒稅、 砂糖消費稅、稅關雜收入、合計	同	前々月 末	月計表	明四四年一 月々表	朝鮮貿 易月表	各月	同
(13)	輸入稅港別五 年對照	五年溯及累年	港別、合計	同	前年末	年計表	大一三年々 表	朝鮮貿 易年表	各年	同
(14)	移入稅港別五 年對照	同	同	同	同	同	同	同	同	同
(15)	各店別取引稅 納入明細表	米、大豆・店別、計	月別、合計	錢	同	月計表	—	仁川貿 買概況	同	仁川米 豆取引 所
(16)	收入印紙收納 額	明治四十三年度以 降累年	總數	圓	前々年 度末	年計表	大元年々報	總・統 計年報	同	總督府
(17)	同	種類別	同	同	同	同	明四四年々 報	同	同	同

(1)稅關の變化のため年により項目に多少の差異あり。
 (2)大正十二年三月以前の月表には税目に種々の變動がある。
 (3)大正十二年以前大正四年迄の年報に於ては輸出入稅港別五年對照となつてゐる。

一國稅

(18) (京城)夜間金庫收納成績表

場所別

件數、金額、前年同月(件數、金額)

錢

前月末

月計表

—

京城業報

各月

京城府

(19) (仁川)直接稅負擔額

國稅、地方稅、府稅、學校組合費、學校費、合計

總納額(内、鮮、外、計)一戸當(内、鮮、外、平均)一人當(同上)

圓

前年度末

年計及年平均表

—

仁川商賈統計年報

各年

仁川商賈

(20) (平北)直接稅負擔額

府郡別・内、鮮、外、計

戸數、人口、負擔額(國稅、地方稅、府稅又ハ面費賦課金、學校費賦課金、學校組合費、合計)平均負擔額(國稅(一戸當、一人當)地方稅(同上)府稅又ハ面費賦課金(同上)學校費賦課金(同上)學校組合費(同上)合計(同上))

圓

前々年末

年計及比例表

昭元年々報

平北統計年報

同

平北

(21) (平北)徵收費

府郡別・内、鮮

俸給(委任(人員、俸給)列任(同上)休職(同上)賞與、計)廳費、修繕費、旅費、雜給及雜費、驛屯土管理費、滯納處分費、諸支出金、合計

同

前々年度末

年計表

同

同

同

同

(22) (平北)間接國稅犯則者別

第四九八一、及四九八二表ヲ見ヨ

直接稅

(23) 京城府營業稅納額別

各納額別、計

國稅(人員、稅額)府稅(同上)

圓

前年末

年計表

昭三年要覽

京城商工要覽

各年

京城府

(24) 平壤府營業稅額及人員數表

二年溯及累年

内地人(人員、金額)朝鮮人(同上)外國人(同上)法人(同上)計(同上)

同

同

同

昭三年々報

平壤商賈統計年報

同

平壤商賈

(25) (平北)市街地稅

大正七年以降累年

田(面積、地價、地番數)畝(同上)空(同上)池沼(同上)雜種地(同上)合計(同上)稅額

町、圓

前々年末

現在表

昭元年々報

平北統計年報

同

平北

(26) 同

府郡別

同

同

同

同

同

同

同

同

(27) (平北)地稅

大正七年以降累年

同

同

同

同

同

同

同

同

(28) 同

郡別

同

同

同

同

同

同

同

同

(1)記載なき月も亦
(2)昭和元年迄は府營業稅額、昭和二年以降は國稅營業稅と特別營業稅との加算額。
(3)昭和三年々報には五年溯及累年。

(28) (平北)納稅義務者納額別人員

大正六年以降累年 納稅額別、合計、地番數

前々年 現在表 昭二年々報 平北統計年報 各年 平北

—市街稅令施行地—

(30) 同

內、鮮、外

同

同

同

同

同

同

同

(31) 同

—地稅令施行地—

大正元年以降累年

納稅額別、合計、地番數

同

同

昭元年々報

同

同

同

(32) 同

內、鮮、外

同

同

同

同

同

同

同

(33) (平北)民有課稅地地目別反別

第二九表ヲ見ヨ

(34) (平北)民有非課稅地地目別反別

第三〇表ヲ見ヨ

(35) (平北)荒地現在

第三五、及三六表ヲ見ヨ

—地稅令施行地—

(36) (平北)免稅地現在

第三一、及三二表ヲ見ヨ

—市街稅令施行地—

(37) 同

—地稅令施行地—

第三三、及三四表ヲ見ヨ

(44) (平北) 鑛區稅

第一七六四、及一七六五表ヲ見ヨ

(45) (平北) 鑛產稅

第一七六六、及一七六七表ヲ見ヨ

(46) (平北) 特許鑛稅

第一七六八、及一七六九表ヲ見ヨ

(47) 元山府内營業稅納稅者數及稅額二箇年表

二年溯及累年・納稅者數、稅額、一人當リ稅額

内地人、朝鮮人、外國人、合計

圓

前年末

現在表

元山商議統計年報

各年

元山商議

(48) 清津府内ニ於ケル國稅營業稅年額五圓以上ヲ納ムル者ノ營業別人員

第二四八表ヲ見ヨ

税關後 (49) (平北) 酒稅

一 釀造酒、朝鮮酒以外ノ酒類

大正五年酒造年度以降累年

清酒(製造場數、査定石數、稅額) 濁酒(同上) 其他(同上) 合計(同上)

圓、石

三年前年度末

年計表

昭元年々報

平北統計年報

各年

平北

(50) 同

府郡別

同

同

同

同

同

同

同

同

(51) 同

一 再製酒、朝鮮酒以外ノ酒類

大正五年酒造年度以降累年

白酒(製造場數、査定石數、稅額) 味淋(同上) 合計(同上)

同

同

同

同

同

同

同

(52) 同

一 蒸餾酒、朝鮮酒以外ノ酒類

同

酒精(製造場數、査定石數、稅額) 高粱酒(同上) 燒酎(同上) 其他(同上) 合計(同上)

同

同

同

同

同

同

同

(53) 同

府郡別

同

同

同

同

同

同

同

同

(1) 昭和元年々報には増目に異同がある。

(54) 同 — 朝鮮酒 —	大正五年酒造年度 以降累年	濁酒〔製造場數、査定石數、稅額〕、 酒〔同上〕、燒酎〔同上〕、合計〔同上〕	圓	三年前 年度末	年計表	昭元年々報	平北統 計年報	各年 平北
(55) 同	府郡別	同	同	同	同	同	同	同
(56) 元山府内酒類 釀造高表	同	第二二八二表ヲ見ヨ	同	同	同	同	同	同
(57) (仁川) 稅關管 内) 收入額種 別港別	三年溯及累年・管 内各港別	收入種類別、合計	圓	前年末	年計表	—	仁川貿 易要覽	各年 仁川稅
(58) (清津) 稅關收 入額表	三年溯及累年	輸入稅、移入稅、噸稅、出港稅、酒稅、 砂糖消費稅、稅關雜收入、合計	同	同	同	—	清津貿 易統計	同 清津商 議
(59) (仁川) 管内陸 接國境收入額 地方別	三年溯及累年・出 張所別、通計	收入額	同	同	同	—	仁川貿 易要覽	同 仁川稅 關
(60) (釜山) 稅關) 收 入稅(金額種 別) 十年對照表	十年溯及累年	輸入稅、出港稅、噸稅、合計、指數 〔大正八年基準、各前年基準〕	同	同	同	—	釜山貿 易概覽	同 釜山稅 關
(61) (釜山) 稅關) 收 入金額月別二 年比較表	一月乃至六月各月、 計、七月乃至十二 月各月、計、合計、 平均	租稅〔本年、前年、増減〕稅關雜收入 〔同上〕、合計〔同上〕	同	同	月計表	—	同	同
(62) (釜山) 稅關) 收 入金額種別二 年比較表	本年、前年、増減、 同上歩合	租稅〔輸入稅、移入稅、噸稅、出港稅、 酒稅、砂糖消費稅、計〕稅關雜收入、 合計	圓	同	年計表	—	同	同
(63) (釜山) 稅關支 署及出張所) 稅 關收入	木浦、大邱、馬山、 鎮海、統營、麗水、 城山浦、方魚津、 浦項、道洞、計	本年〔輸入稅、移入稅、噸稅、出港稅、 酒稅、砂糖消費稅、計、稅關雜入、計〕 前年〔同上〕	圓	同	同	—	同	同

(1) 昭和元年々報には、項目に差異がある。
(2) 但し噸稅及び砂糖消費稅を除く。
(3) 本表は昭和年度に於つた實收額で印紙收入は含まれて居ない。
(4) 四月外は月計に於て四捨五入してある。
(5) 本表は昭和年度に依れる實收額にして、概以下は四捨五入せり。

(73) (鐵道局)營業
收入累年表

第四二四三表ヲ見ヨ

(74) 國私鐵道運輸
收入概算表

第四一三六表ヲ見ヨ

(75) 鐵道運輸收入
概況

第四一三五表ヲ見ヨ

(76) 運輸收入

第四二四四、及四二四五表ヲ見ヨ

(77) 運輸收入表

第四二四六表ヲ見ヨ

(78) (鐵道)建設及
改良費總費額
並支出年割額

第四二四八表ヲ見ヨ

(79) (鐵道)建設及
改良費並災害
費

第四二五〇、及四二五一表ヲ見ヨ

(80) (鐵道局)建設
及改良費並災
害費線路別表

第四二五二表ヲ見ヨ

(81) (鐵道局)營業
經費累年表

第四二四七表ヲ見ヨ

(82) (鐵道)修繕工
事費

第四二四九表ヲ見ヨ

(83) (鐵道)倉庫營
業成績表

第一八〇七表ヲ見ヨ

(84) 鐵道倉庫營業
成績

第一八〇五、及一八〇六表ヲ見ヨ

(85) (鐵道)倉庫營業成績表

第一八〇九表ヲ見ヨ

(86) (鐵道)倉庫營業成績月別表

第一八〇八表ヲ見ヨ

(87) (鐵道)倉庫貨物品種別表

第一八一〇表ヲ見ヨ

(88) (鐵道)旅館營業成績表

第一八三三表ヲ見ヨ

(89) 鐵道旅館營業成績

第一八三一表ヲ見ヨ

(90) (鐵道)旅館營業成績月別表

第一八三二表ヲ見ヨ

(91) 食堂車及構内食堂營業成績表

食堂車・線別及列車別、合計、前年度比較増減・構内食堂、同上前年度比較増減、五年溯及累年

客數、收入〔食堂車、構内食堂、雜合計、前年度トノ比較増減〕

圓 前々年度末

年計表

鐵道局 各年 鐵道局年報

(92) 食堂車及構内食堂營業成績月別表

年度内各月、合計、前年度ト比較増減

食堂車〔客數、收入〕構内食堂〔同上〕合計〔同上〕前年度ト比較増減

圓 同 同 月計表

同 同 同

(93) (鐵道局)試算表

第四二五八表ヲ見ヨ

(94) 遞信歲計

明治三十九年度以降累年

歲入〔歲入經常部、印紙收入、合計〕歲出〔經常部、臨時部、合計〕

圓 同 前年度末 年計表

遞信統 各年 遞信局計要覽

(95) (遞信)歲入歲出金額

歲入、金額、歲出、金額

經常部〔科目別、合計、前年度ニ比シ増減〕臨時部〔同上〕

同 同 同 同 同

(1) 間切保額歲入歲出を除く。

國庫
官費
地租
及
工

Code	Item	Period	Amount	Unit	Comparison	Table Ref	Category	Year
(98)	逓信官署所屬 繰替受入歳入 金及繰替拂渡 歳出金	明治三十九年度以 前累年	歳入金繰替領收高〔口数、金額〕歳出 金繰替拂渡高〔同上〕	圓	前年度	年計表	逓信統 計要覽	各年 逓信局
(97)	同	年度内各月、合計、 前年度ニ比シ増減 割合	同	同	同	月計及 比率表	同	同
(93)	逓信官署所屬 雜部金受入及 拂渡	明治三十九年度以 前累年	受入〔口数、金額〕拂渡〔同上〕	同	同	年計表	同	同
(93)	同	年度内各月、合計、 前年度ニ比シ増減 割合	同	同	同	月計及 比率表	同	同
(00)	各種現金受入 及拂渡	明治四十年年度以降 累年	同	同	同	年計表	同	同
(01)	同	年度内各月、合計、 前年度ニ比シ増減 割合	同	同	同	月計及 比率表	同	同
(02)	朝鮮簡易生命 保險事業ノ成 績	第一八二六、及一八二七表ヲ見ヨ						
(03)	朝鮮簡易生命 保險事業概況	第一八二八表ヲ見ヨ						
(04)	朝鮮簡易生命 保險事業概況	第一八二九表ヲ見ヨ						
(05)	朝鮮簡易生命 保險歳計	第一八三〇表ヲ見ヨ						
(06)	國有地地目別 反別	第七表ヲ見ヨ						

(07)	朝鮮國有民有 地反別表	第六表ヲ見ヨ							
(08)	國有未墾地處 分表	第一一九二、及一一九三表ヲ見ヨ							
(09)	國有未墾地貸 付	第一一九〇、及一一九一表ヲ見ヨ							
(10)	驛 屯 土	第一七表ヲ見ヨ							
(11)	驛 屯 土	第一八、及一九表ヲ見ヨ							
(12)	驛屯土收入收 納額	明治四十三年度以 降累年 測定濟額、收入濟額、缺損額、收入未 濟額年度(繰越額、收入歩合	圓、	前々年	年計表	明四四年々	總・統	各年	總督府
(13)	同	道別	同	同	同	同	同	同	同
(14)	造 林	第一五七一表ヲ見ヨ							
(15)	營林署伐木造 材山地運材製 材及流筏事業	第一五九〇表ヲ見ヨ							
(16)	苗木及種子下 付	第一五七九表ヲ見ヨ							
(17)	樹 苗 圃	第一五七六、及一五七七表ヲ見ヨ							
(18)	國有林野讓與 件數及面積	第一五六九、及一五七〇表ヲ見ヨ							
(19)	林野貸付竝國 有林野賣却處 分	第一五六七、及一五六八表ヲ見ヨ							

(1) 明治四十四年々
報によれば明治四
十年度以降累年と
なつてゐる。

(20) 國有林野產物
處分

第一五八六乃至一五八八表ヲ見ヨ

(21) 營林署買收賣
却材

第一五八九表ヲ見ヨ

國立
學校
資產

(22) 京城帝國大學
資產

第五一六七表ヲ見ヨ

(23) 京城帝國大學
豫科資產

第五一六九表ヲ見ヨ

(24) 京城法學專門
學校資產

第五一七一表ヲ見ヨ

(25) 京城高等商業
學校資產

第五一七三表ヲ見ヨ

(26) 水原高等農林
學校資產

第五一七七表ヲ見ヨ

(27) 京城高等工業
學校資產

第五一七五表ヲ見ヨ

(28) 京城醫學專門
學校資產

第五一七九表ヲ見ヨ

(29) 官立京城師範
學校資產

第五一八六表ヲ見ヨ

(30) 官立實業學校
資產

第五二一七、及五二一八表ヲ見ヨ

地方

國有未墾地及未墾地

(32) (黃海)國有未墾地貸付處分表

第一二〇六表ヲ見ヨ

(33) (黃海)國有未墾地貸付地事業成功地表

第一二〇七表ヲ見ヨ

(34) (平南)國有未墾地付與及拂下表

第一二一〇表ヲ見ヨ

(35) (平南)國有未墾地貸付表

第一二一一、及一二一二表ヲ見ヨ

(31) (平北)國有地目別反別

第二八表ヲ見ヨ

(38) (平北)國有未墾地貸付出願並處分表累計

第一二一三表ヲ見ヨ

(37) (平北)國有未墾地貸付出願並處分表

第一二一四表ヲ見ヨ

(38) (平北)國有未墾地貸付利用目的別

第一二一五表ヲ見ヨ

(39) (平北)國有未墾地貸付利用目的別表

第一二一六表ヲ見ヨ

(40) (平北)國有未
墾地貸付並完
了地種別表累
計

第一二七表ヲ見ヨ

(41) (平北)國有未
墾地貸付並完
了地種別表

第一二一八表ヲ見ヨ

(42) (平北)國有未
墾地種別貸付
地現在表

第一二一九表ヲ見ヨ

(43) (平北)國有未
墾地貸付地種
別現在表

第一二二〇表ヲ見ヨ

(44) (平北)驛屯土

第三七表ヲ見ヨ

(45) (咸北)國有未
墾地貸付出願
件數累年表

第一二二九表ヲ見ヨ

(46) (咸北)國有未
墾地貸付出願
件數表

第一二三〇表ヲ見ヨ

(47) (咸北)國有未
墾地付與並拂
下累年表

第一二三一表ヲ見ヨ

(48) (咸北)國有未
墾地付與並拂
下表

第一二三二表ヲ見ヨ

(49) (咸北)國有未
墾地貸付累年
表

第一二三三表ヲ見ヨ

(50) (咸北)國有未墾地貸付處分表

第一二三四表ヲ見ヨ

森林事
業及國
有林野
(51) (忠北)國有林野處分

第一五九九表ヲ見ヨ

(52) (平南)國有林野讓與處分表

第一六一二表ヲ見ヨ

(53) (平南)國有林野貸付處分表

第一六一一表ヲ見ヨ

(54) (平南)國有林野賣却處分表

第一六一三表ヲ見ヨ

(55) (平南)國有林野產物處分表

第一六二九表ヲ見ヨ

(56) (平北)國有林野讓與件數及面積

第一六三四、及一六三五表ヲ見ヨ

(57) (平北)國有林野貸付並國有林野賣却處分

第一六三六、及一六三七表ヲ見ヨ

(四) 專賣

全 鮮

專賣局
收入支
出計算表

大正十年度以降累年

收入、支出、益金、收入ニ對スル益金ノ割合、支出ニ對スル益金ノ割合

%

前年度末

年計表

昭元年々報

專賣局年報

各年

專賣局

(58) 專賣局歲入豫
定額實績對照
表

科目別、總計、大
正十年度以降累年

豫算額、測定額、收入濟額、不納缺損
額、納入未濟額、豫定額ニ對スル收入
濟額ノ差(増、減)

圓

前年度

年計表

專賣局
年報

各年

專賣局

(60) 專賣局歲入表

本局、支局別、總
計・本年度、過談
納・大正十年度以
降累年

專賣收入(煙草賣拂代、人蔘賣拂代、
鹽賣拂代、阿片賣拂代、計)官有物貨
下料、雜收入(官有物拂下代、辦價及
違約金、懲罰及沒收金、小切手支拂未
濟金收入、雜入、計)合計

同

同

同

同

同

同

同

(61) 專賣局歲出表

各科目別、總計、
大正十年度以降累
年

本局、各支局別、總督府其他、計

同

同

同

同

同

同

同

(62) 專賣局歲出豫
算額實績對照
表

同

豫算額、豫算決定後增加額(前年度繰
越額、豫備金支出額)實行節減額、流
用増減額、豫算現額、小切手振出濟額
〔總額〕内過年度支出額、内要回收過
誤拂金〕翌年度繰越額、不用額

同

同

同

同

同

同

(63) 固定資本價格
表

各事業別、總計・
各局所別、計・大
正十年度以降累年

土地、土地附屬工作物、建造物、建造
物附屬工作物、船舶及附屬物、建造物
附屬機械、備品、合計

同

同

現在表

同

同

同

同

(64) 官有財產表

大正十三年度以降
累年

土地〔坪數、價格、附屬物價格、價格
合計〕、建物〔坪數、價格、附屬物價格
(工作物、機械、計)〕、價額合計〕船舶
〔艘數、價格、附屬物、價格合計〕官
有財產總價格

坪、

同

同

同

同

同

同

(65) (專賣局)職員
及使用人員表

官職名別、總計、
大正十年度以降累
年

本局、各支局別、計

同

同

同

同

同

同

(66) 煙草專賣令違
反者表

第四九五七表ヲ見ヨ

同

同

同

同

同

同

(67) 煙草專賣令違
反者行爲別人
員表

第四九五八、及四九五九表ヲ見ヨ

同

同

同

同

同

同

(68) 主ナル犯目別
犯則發見數表

第四九六〇表ヲ見ヨ

同

同

同

同

同

同

(1) 大正十年度以降
昭和元年度までは
類別中に前年度繰
越額を加上。

第二篇 朝鮮統計表索引

(69) 沒收品名數量及價格表
 沒收品名、總計
 京城〔數量、價格〕全州〔同上〕大邱〔同上〕平壤〔同上〕計〔同上〕
 圓
 前年度
 年計表
 專賣局 各年 專賣局 年報

(70) 取締從事人員日數及使用旅費額調
 支局別、總計
 從事單人員〔專擔者(判任、雇)兼擔者(同上)計(同上)〕從事延日數〔同上〕使用旅費額種
 同
 同
 同
 同

煙草 (71) 煙草耕作表
 第六六三表ヲ見ヨ

(72) 煙草耕作表
 一試作
 第六七六表ヲ見ヨ

(73) 煙草耕作道別表
 一試作
 第六七七表ヲ見ヨ

(74) 煙草耕作道別表
 第六六四表ヲ見ヨ

(75) 煙草耕作組合表
 第六八一表ヲ見ヨ

(76) 煙草耕作組合ニ對スル交付金額表
 第六八二表ヲ見ヨ

(77) 模範煙草耕作者褒賞表
 第六八三表ヲ見ヨ

(78) 葉煙草受拂表
 支局別、計・數量、價格・大正十三年度以降累年
 受入〔前年度越、收納、輸入、移入、保管轉換、其他計〕拂出〔生産ノ爲、賣拂、保管轉換、其他計〕翌年度(繰越〔在庫、回送中、計〕)
 圓
 前年度
 年計表
 專賣局 各年 專賣局 年報

(79) 葉煙草收穫表
 第六六五表ヲ見ヨ

(80) 葉煙草收納表
 一試作
 第六七九、及六八〇表ヲ見ヨ

(1) 大正十一年度以前のものに關しては、
 缺く。

(81) 葉煙草收納高

第六六六表ヲ見ヨ

(82) 葉煙草再調理
收納表

第二〇七八表ヲ見ヨ

(83) 葉煙草收納月
別表

第六七一表ヲ見ヨ

(84) 葉煙草收納表
—支局別—

第六七〇表ヲ見ヨ

(85) 葉煙草收納表
—收納官署
別—

第六六九表ヲ見ヨ

(86) 葉煙草收納道
府郡別表

第六六八表ヲ見ヨ

(87) 葉煙草收納葉
分別表

第六七五表ヲ見ヨ

(88) 葉煙草種類別
收納表

第六七三表ヲ見ヨ

(89) 葉煙草收納種
類別等級表

第六七二表ヲ見ヨ

(90) 葉煙草收納種
別等級別千分
率表

朝鮮種十六、計、
內地種五、計、黃
色種、總計

等級別種類別數量千分比率〔等級別、
等外、計〕

前年度 比率表

專賣局 各年 專賣局
年報

(81) 葉煙草等級別
收納表

第六七四表ヲ見ヨ

(82) 葉煙草收納等
級別千分率表

收納官署別、總
計・種類別及乾燥
區分別・大正十年
度以降累年

等級別數量千分比例〔等級別、等外、
計〕

前年度 比率表

專賣局 各年 專賣局
年報

(93) 葉煙草收穫表

一試作

第六七八表ヲ見ヨ

(94) 葉煙草賠償價格表

一貫匁當

大正十年以降累年

等級別

圓

前年八月末 現在表

專賣局 各年 專賣局 年報

(95) 葉煙草種類別使用高表

口付原料、兩切原料、細刻原料、荒刻原料、各支局別、總計、大正十年度以降累年

原料目、實量目、減量目、原量目ニ對スル減量歩合以上產種及産地區分別

貫

前年度末 年計表

同 同 同 同

(96) 葉煙草包裝表

收納官署別、總計、大正十年度以降累年

收納即日更裝〔數量、更裝費、一貫匁更裝費〕收納後更裝〔同上〕計〔同上〕非更裝〔同上〕合計〔同上〕

貫

同 同 同

同 同 同

(97) 葉煙草收納數量別收數表

收納官署別、總計、種類別、大正十年度以降累年千分率

一貫匁未満、一貫匁以上、二貫匁以上、三貫匁以上、四貫匁以上、五貫匁以上、六貫匁以上、七貫匁以上、八貫匁以上、九貫匁以上、十貫匁以上、合計

貫

同 同

同 同 同

(98) 葉煙草回送拂出表

各支局別、總計、大正十年度以降累年

拂出〔管内、管外、計〕運搬費〔同上〕

貫

同 同

同 同 同

(99) 葉煙草賣渡高表

第一七七七表ヲ見ヨ

(00) 製品別月別煙草製造高表

第二〇七九表ヲ見ヨ

(01) 荒刻煙草製造高表

第二〇八〇表ヲ見ヨ

(02) 細刻煙草製造高表

第二〇八一表ヲ見ヨ

(03) 口付煙草製造高表

第二〇八二表ヲ見ヨ

(04) 兩切煙草製造
高表

第二〇八三表ヲ見ヨ

(05) 工場坪數表

第二〇八五表ヲ見ヨ

(06) 煙草製造用機
械表

第二〇八四表ヲ見ヨ

(07) 印刷用機械表

第二〇八六表ヲ見ヨ

(08) 煙草製造作業
時間及工賃表

第二〇九一表ヲ見ヨ

(09) 荒刻職工一人
一日(十時間)
當平均功程及
所得表

第二〇九二表ヲ見ヨ

(10) 細刻職工一人
一日(十時間)
當平均功程及
所得表

第二〇九三表ヲ見ヨ

(11) 口付職工一人
一日(十時間)
當平均功程及
所得表

第二〇九四表ヲ見ヨ

(12) 兩切職工一人
一日(十時間)
當平均功程及
所得表

第二〇九五表ヲ見ヨ

(13) 職工表

第二〇八七表ヲ見ヨ

(14) 職工教育程度
別人員表

第二〇八九表ヲ見ヨ

(15) 職工年齡別人員表

第二〇八八表ヲ見ヨ

(16) 職工健康診斷表

第二〇九〇表ヲ見ヨ

(17) 製造煙草受拂表

各支局別、品種別、價額總計、大正十三年度以降累年

前年度繰越高、受入〔生産、買受、其他、計〕拂出〔賣拂、其他、計〕現在

千本、前年度年計表

專賣局 各年 專賣局年報

(18) 製造煙草回送受拂表

各支局別、總計、大正十年度以降累年

受入〔數量(紙卷、葉卷、刻其他)拂出〔數量(紙卷、葉卷、刻其他)回送費(紙卷、葉卷、刻其他、計)〕

同 同 同 同 同 同

(19) 製造煙草賣渡高表

第一七七八表ヲ見ヨ

(20) 製造煙草道別賣渡高表

第一七八〇表ヲ見ヨ

(21) 製造煙草等級地別賣渡高表

第一七七八表ヲ見ヨ

(22) 製造煙草月別賣渡高表

第一七八二表ヲ見ヨ

(23) 鮮内(荒刻)製造煙草月別賣渡高表

第一七八三表ヲ見ヨ

(24) 鮮内(細刻)製造煙草月別賣渡高表

第一七八四表ヲ見ヨ

(25) 鮮内(口付)製造煙草月別賣渡高表

第一七八七表ヲ見ヨ

(1)大正十三年度以前は調査を缺く。

(26) 鮮内(兩切)製造煙草月別賣渡高表

(27) 鮮内製造煙草製品別賣渡高表

(28) 移入製造煙草製品別賣渡高表

(29) 製造煙草引替及買戻表

(30) 製造煙草製品別引替及買戻表

(31) 製造煙草賣渡金延納許可表

(32) 製造煙草運搬費交付金調

(33) 煙草元賣捌荷置場數調

(34) 製造煙草販賣人員表

(35) 製造煙草道別販賣人員表

第一七八八表ヲ見ヨ

第一七八五、及一七八六表ヲ見ヨ

第一七八一表ヲ見ヨ

各販賣官署別、總計、大正十年度以降累年

口付三種、計、兩切七種計、細刻二種、計、荒刻三種、計、移入品三種、計、移入品三種、計、總計

各販賣官署別、總計、大正十年度以降累年

各販賣官署別、總計、一定額、實費額、大正十年度以降累年

各支局別、販賣官署及計別元賣捌支店別、總計

引替(鮮内品(口付、兩切、細刻、荒刻)移入品(口付、葉卷、刻)輸入品(葉卷、紙卷、刻)買戻(同上))

引替(買受人ノ賣ニ歸スベカラザルモノ(變質、包裝破損汚物)買受人ノ賣ニ歸スベキモノ(變質、包裝破損汚物、減少金額)數量合計)買戻(數量(完全ナルモノ)、變質又ハ包裝破損及汚染、計)金額)

延納許可代金(一時擔保、据置擔保)擔保物件(國債證券(一時擔保、据置擔保)外國債證券(同上)計(同上))

賣渡(營業所(運搬費支給額數、運搬費、一相當平均運搬費)營業所取引運賃(同上)運搬費ヲ支給セザル額數)自營業所至荷置場(運搬費支給額數、運搬費、一相當平均運搬費、運搬費ヲ支給セザル額數)

運搬費區分(支給スルモノ、支給セザルモノ)計)內容區分(出賣人駐在荷置場、荷次荷置場、出賣荷置場、計)

第一七八九表ヲ見ヨ

第一七九〇表ヲ見ヨ

千本、前年度、年計表

千本、同、同

同、同、同

同、同、同

同、現在表

同、同、同

同、同、同

同、同、同

同、同、同

同、同、同

(1)大正十四年度以前は表の取方に於て前後と多少相違す。(2)營業所は直送荷置場を含む。

人參

(36) 煙草消費高

第一七七六表ヲ見ヨ

(37) 人參製品製造
及賣渡高

第六八七表ヲ見ヨ

(38) 人參製品製造
及拂下高

第六八六表ヲ見ヨ

(39) 蔘圃盜難表

第四九九表ヲ見ヨ

(40) 紅蔘製造高表

第二一二九、及二一三〇表ヲ見ヨ

(41) 紅蔘賣渡高

第一七九一表ヲ見ヨ

(42) 紅蔘拂下高表

第一七九二表ヲ見ヨ

(43) 紅蔘專賣令違
反者表

第四九六一、及四九六二表ヲ見ヨ

(44) 白蔘製造高表

第六九〇表ヲ見ヨ

(45) 水蔘收穫

第六九三表ヲ見ヨ

(46) 水蔘採掘高表

第六九二表ヲ見ヨ

(47) 水蔘收納及賠
償金額表

第六九四表ヲ見ヨ

(48) 水蔘收納及賠
償金額

第六九五表ヲ見ヨ

(49) 水蔘收納高

第六九一表ヲ見ヨ

(50) 官營製鹽事業

第一七一五表ヲ見ヨ

(51) 官鹽生產高
覽表

第一七一六表ヲ見ヨ

(52) 官鹽月別生產高表

第一七二表ヲ見ヨ

(53) 官鹽販賣高表

第一七一八表ヲ見ヨ

(54) 官鹽販賣高月別表

第一七一九表ヲ見ヨ

(55) 官鹽百斤當販賣價格表

第一七二〇表ヲ見ヨ

(56) 官鹽賣渡代金即納延納別表

第一七二一表ヲ見ヨ

(57) 加工鹽生產高表

第一七二二表ヲ見ヨ

(58) 再製鹽製造高表

第一七二三表ヲ見ヨ

(59) 在來煎熬鹽生產高表

第一七二四表ヲ見ヨ

阿片

(60) 阿片收納高表

第六九八表ヲ見ヨ

(61) 收納阿片道別分析成績表

第四九一三表ヲ見ヨ

(62) 收納阿片モルヒネ含量別分析成績表

第四九一二表ヲ見ヨ

(63) 醫藥用阿片月別賣下高表

第四九一五表ヲ見ヨ

(64) 沒收阿片及麻藥類引繼受高表

第四九一四表ヲ見ヨ

(84) 朝鮮總督府及
所屬官署職員
俸給

明治四十四年以降
累年

勅任官(人員、俸給年額) 勅任官待遇
〔同上〕 奏任官〔同上〕 奏任官待遇〔同上〕
〔同上〕 判任官〔同上〕 判任官待遇〔同上〕
合計〔同上〕 囑託〔同上〕 雇員〔同上〕
休職官吏(高等官、判任官、合計)

前々年 現在表

大元々々報

總・統
計年報

各年

總督府

(85) 朝鮮總督府及
所屬官署職員
俸給官署別

總督府各局部、計、
所屬各官署、計、
各道、計、以上總
計

勅任官(内地人(人員、俸給年額) 朝
鮮人〔同上〕 奏任官〔同上〕 奏任官待
遇〔同上〕 判任官〔同上〕 判任官待遇
〔同上〕 囑託〔同上〕

同

同

同

明四四年々
報

同

同

同

(36) 李王職々員及
俸給

大正五年以降累年

勅任官(内地人(人員、俸給年額) 朝
鮮人〔同上〕 奏任官〔同上〕 判任官
〔同上〕 囑託及雇員〔同上〕

同

同

同

大六年々報

同

同

同

(37) 警察官署及職
員

第四九三四、及四九三五表ヲ見ヨ

(38) (鐵道局)職員
表

所屬別

高等官及高等官待遇(勅任官(局長(人
員、給額) 理事(同上) 技師(同上)
小計(同上) 奏任官及奏任官待遇(參
事(人員、給額) 副參事(同上) 技師
(同上) 教諭(同上) 小計(同上) 計)
判任官及判任官待遇(書記(内地人(人
員、給額) 朝鮮人(同上) 小計(同上)
技手(同上) 教諭(同上) 計(人員、
給額) 判任官待遇(鐵道手(内地人(人
員、給額) 朝鮮人(同上) 計(同上))
雇員(内地人(人員、給額) 朝鮮人(同
上) 計(同上) 雇員(同上) 囑託(同
上) 總計(人員、給額) 前年度ト比
較増減(同上)

同

前々年
度末

現在表

鐵道局
年報

各年

鐵道局

(89) 遞信官署所屬
職員

第四七五〇表ヲ見ヨ

(90) (遞信)職員退
職

第四七五一表ヲ見ヨ

(91) (遞信)職員缺
勤

第四七五二乃至四七五四表ヲ見ヨ

(1) 年報にヨリ項目
に多少の異同あ
り。
(2) 項目に多少の變
動あり。大正二年
以前の年報に於て
は内、詳列なし。
(3) 大正六年々報に
上れば大正三年以
降累年。大正元年、
大正二年々報に上
れば明治四十三年
以降累年表となつ
てゐる。

(32) 年金恩給及扶助料受領人員並金額
 大正元年度以降累年
 勸業年金〔人員、金額〕文官恩給〔同上〕文官遺族扶助料〔同上〕陸軍恩給〔同上〕陸軍遺族扶助料〔同上〕海軍恩給〔同上〕海軍遺族扶助料〔同上〕教育職員恩給及遺族扶助料〔同上〕警察刑務職員恩給〔同上〕警察刑務職員遺族扶助料〔同上〕其他ノ恩給及遺族扶助料〔同上〕合計〔同上〕

(33) 年金恩給拂渡
 明治四十三年度以降累年
 現金拂〔口數、金額〕貯金ニ振替預入〔同上〕合計〔同上〕

(34) 道職員定員表
 道別、合計
 地方官々制ニ依ル定員各種別、同上計、臨時職員設置ニ依ル定員各種別、同上計、地方待遇職員令ニ依ル定員各種別
 勸任官〔内地人〔人員、俸給年額〕朝鮮人〔同上〕委任官〔同上〕委任官待遇〔同上〕列任官〔同上〕列任官待遇〔同上〕吏員〔同上〕囑託〔同上〕雇員〔同上〕合計〔同上〕

(35) 道地方費支辨職員及俸給
 同
 土木費〔地方待遇職員〔主事、書記、技師、技手〕地方發吏員〔事務職員、技術職員〕勸業費〔同上〕授産費〔同上〕衛生費〔同上〕測候所費〔同上〕社會事業費〔同上〕地方費取扱費

(36) 道地方費職員表
 同
 土木費〔地方待遇職員〔主事、書記、技師、技手〕地方發吏員〔事務職員、技術職員〕勸業費〔同上〕授産費〔同上〕衛生費〔同上〕測候所費〔同上〕社會事業費〔同上〕地方費取扱費

(37) 府職員表
 府別、合計、定員、現員
 各官吏、同上計、各地方待遇職員、同上計、各府吏員、同上計、合計

(38) 郡島職員表
 道別、合計
 郡守島司、郡島屬、郡島技手、稅務吏、森林主事、計

(39) 面職員表
 同
 面長、副長、書記、技手、區長

(40) 面長面吏員及區長人員
 大正四年以降累年
 面數、面長〔面吏員、副長、面技手、面書記〕區長

(41) 同
 道別

(42) 區長人員
 大正四年以降累年
 一町洞里專任、兼任〔二町洞里乃至十五町洞里〕一町洞里ニ付〔二人乃至九人〕三町洞里ニ二人ノモノ、四町洞里ニ三人ノモノ、合計

(1) 大正二年々報に
 上れば、明治四十
 一年度以降累年、
 明治四十四年々報
 によれば明治四十
 年度以降累年とな
 つてある。
 (2) 項目の名稱に就
 て年により多少の
 異同あり。
 (3) 最近年度に就て
 は、月別、合計、
 對前年度比較増減
 を示す月計表があ
 る。
 (4) 遺書委託。
 (5) 但し臨時職員は
 前年十一月末、特
 殊職員は同十月
 末。
 (6) 大正十二年以前
 の年報に於ては「
 國費支辨に依るガ
 職員及俸給」な
 る表名の下に掲げ
 られてある。
 (7) 大正二年々報の
 み内、鮮別なし。
 (8) 但し豫算計上の
 人員。
 (9) 多少異なる項目を
 以てすれば、大正
 四年々報まで酒
 り、大正元年以降
 累年表を得ること
 が出来る。
 (10) 多少異なる項目を
 以てすれば、大正
 二年々報まで酒
 二つが出来る。
 (11) 大正四年々報に
 よれば、大正元年
 度以降累年となつ
 つてある。
 (12) 以下の項目は、
 大正六年以前の年
 報にはなし。

第二篇 朝鮮統計表索引

(03) 區長 人員

道別
一町洞里專任、兼任〔二町洞里乃至十五町洞里〕一町洞里ニ付〔二人乃至九人〕三町洞里ニ二人ノモ、四町洞里ニ三人ノモ、合計

前年四
現在表
大二年々報
總・統
前年報
各年
總督府

(04) 面書記配置

大正四年以降累年

配置書記人數別、合計

同
同
大四年々報
同
同
同

(05) 同

道別

同

同
同
大二年々報
同
同
同

(06) 學校組合職員表

第五二九一表ヲ見ヨ

同
同
大二年々報
同
同
同

(07) 學校組合立學校職員及俸給

第五三一三表ヲ見ヨ

同
同
大二年々報
同
同
同

(08) 府郡島學校費支辨職員及俸給

第五三三四表ヲ見ヨ

同
同
大二年々報
同
同
同

地方

(09) (平北)職員及俸給

勅任官、奏任官、同待遇官、判任官、同待遇官、囑託、雇員、以上合計、附人・人員、俸給又ハ給料年額

圓
前々年
現在表
昭元年々報
平北統
計年報
各年
平北

(10) (平北)地方廳職員俸給內譯

總數、定員、缺員、級別並俸給額別

理事官、技師、道視學〔内、鮮〕道屬〔同上〕道技手、府尹郡守〔内、鮮〕府郡屬〔同上〕府郡技手〔同上〕稅務吏〔同上〕森林主事〔同上〕府郡通譯生

前年五
現在表
同
同
同
同

(11) (平北)課別定員

內務部各課別

理事官〔内地人、朝鮮人〕技師、視學〔内地人、朝鮮人〕屬〔同上〕技手〔同上〕雇員〔同上〕計〔同上〕

同
同
同
同
同
同

國費支辨部

(1) 大正四年々報に
よれば大正元年度
以降累年表となつ
てある。
(2) 一人乃至二十

(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)
<p>(平北)課別定員 —國費支辨— 部—</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>(平北)府郡課別定員 —國費支辨— 部—</p>	<p>同</p>	<p>(平北)面長面吏員及區長人員</p>
<p>財務部各課別</p>	<p>知事官房</p>	<p>警察部—警務、高等警察、保安、衛生課別</p>	<p>内務部各課別</p>	<p>財務部各課別</p>	<p>知事官房</p>	<p>府郡別・内務、庶務、財務</p>	<p>同</p>	<p>郡別</p>
<p>理事官〔内地人、朝鮮人〕技師、觀學〔内地人、朝鮮人〕屬〔同上〕技手〔同上〕雇員〔同上〕計〔同上〕</p>	<p>同</p>	<p>警視〔内地人、朝鮮人〕技師、警部〔内地人、朝鮮人〕警部補〔同上〕技手〔同上〕巡查〔同上〕雇員〔同上〕計〔同上〕</p>	<p>地方待遇職員〔主事、技師、書記〔内、鮮〕〕技手〔同上〕計〔同上〕地方費吏員〔書記〔内、鮮〕〕工手〔同上〕雇員〔同上〕囑託〔同上〕其他〔同上〕計〔同上〕合計〔内地人、朝鮮人〕</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>屬〔内地人、朝鮮人〕技手〔同上〕通譯生〔同上〕稅務吏〔同上〕森林主事〔同上〕雇員〔同上〕計〔同上〕</p>	<p>地方待遇職員〔技師、書記〔内、鮮〕〕技手〔同上〕計〔同上〕地方費府費支辨吏員〔書記〔内、鮮〕〕技手〔同上〕工手〔同上〕雇員〔同上〕囑託〔同上〕其他〔同上〕計〔同上〕合計〔内地人、朝鮮人〕</p>	<p>面長、副長、面吏員〔會計員、凡面書記、面書記、面技手〕計、區長</p>
<p>前年五月一日</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>
<p>現在表</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>
<p>昭元年々報</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>
<p>平北統計年報</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>
<p>各年</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>
<p>平北</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>	<p>同</p>

(1)昭和元年々報には項目に異なるところがある。
(2)内務は府にありて郡にはなし。

(29)	内鮮地方諸稅比較表	歲入額、歩合	内地(地稅附加稅、特別地稅及同附加稅、營業收益稅附加稅、所得稅附加稅、戶數捐、家屋稅及同附加稅、道府縣營業稅及同附加稅、雜稅及同附加稅、其他諸稅、計)朝鮮(地稅系統、國稅營業稅附加稅、所得稅附加稅系統、戶稅系統、家屋稅系統、特別營業稅系統、雜種稅系統、其他諸稅、計)	同	同	前年度	現在表	—	地方財政要覽	各年	内務局
(30)	地方租稅負擔額總表	内、鮮、外、計	地方稅(負擔額、一戸當、一人當)府稅(同上)面賦課金(同上)學校費賦課金(同上)學校組合費(同上)計(同上)	同	同	同	同	大一三年度要覽	同	同	同
(31)	内鮮地方財政租稅負擔比較表	一戸當、一人當	内地、朝鮮(内、鮮、外、平均)	同	同	同	同	—	同	同	同
(32)	内地臺灣朝鮮租稅負擔比較表		第五四五四表ヲ見ヨ	同	同	同	同	—	同	同	同
(33)	夫役賦課調表	道別、計	道地方費(賦課人員、換算金、右一人當)面(賦課人員、出役人員、代納金)	同	同	前々年度末	年計表	大一三年度要覽	地方財政要覽	各年	内務局
(34)	同	同	大正十一年度以降累年(道地方費(賦課人員、換算金)面(同上))	同	同	同	同	同	同	同	同
(35)	現品賦課調表	同	種類、換算金	同	同	同	同	同	同	同	同
(36)	同	同	大正十一年度以降累年	同	同	同	同	同	同	同	同
(37)	地方土木費國庫補助金		第五四四六表ヲ見ヨ	同	同	同	同	同	同	同	同
(38)	(地方財政)一般基本財産表	土地、家屋、現金、有價證券、合計	道地方費(數量、價格、收入)府(同上)面(同上)學校費(同上)學校組合(同上)合計(同上)	同	同	前年度末	現在表	大一三年度要覽	地方財政要覽	各年	内務局
(39)	同	明治四十三年度以降累年	同	同	同	同	同	同	同	同	同

(1)この表名は便宜を計つたもの。この書の最後にもり。
 (2)大正十四年度要覽以前に於ては、(賦課人員、換算金、右一人當)となつてゐる。
 (3)大正十三年度要覽に於てのみ大正十年度以降となつてゐる。
 (4)面のみ。
 (5)夏仁田、倉本、山林、其他に分れる。
 (6)但し府に在りては前々年度末。大正十四年度及び十三年年度の要覽に於てはこの現在期が異つてゐる。

(七) 地方財政

全 鮮

一級
 (21) 地方財政歳入
 歳出累年比較表
 明治四十三年度以降累年
 道地方費〔實費、歩合〕府〔同上〕面〔同上〕學校費〔同上〕學校組合〔同上〕合計〔同上〕一戸當、一人當
 前年度 決算表 大一三年度 地方財政要覽
 各年 內務局

(22) 地方財政歳入
 歳出總計表
 各地方團體別、合計
 歳出〔經常部、臨時部、計〕歳入〔同上〕
 前年度 豫算表 同 同 同 同

(23) 地方財政歳入
 歳出總表
 道別、總計
 道地方費〔經常部、臨時部、計〕府〔同上〕面〔同上〕學校費〔經常部、臨時部、計〕學校組合〔同上〕合計
 同 同 同 同 同 同

(24) 地方財政歳入
 總表
 同
 同 同 同 同 同 同

(25) 地方財政歳入
 種目別
 種目別、合計
 道地方費〔豫算額、歩合〕府〔同上〕面〔同上〕學校費〔同上〕學校組合〔同上〕計〔同上〕
 同 同 同 同 同 同

(26) 地方財政歳出
 種目別表
 同
 同 同 同 同 同 同

(27) 内鮮地方財政
 比較表
 内、鮮
 豫算總額、一縣道當豫算額、歳入〔稅收、稅外收入〕歳出〔教育費、土木費、公債費、事務費、衛生費、警察費、勸業費、社會事業費、其他諸費〕地方有財產一縣道當、地方債一縣道當
 同 同 同 同 同 同

(28) 地方課稅總表
 地方團體別、計
 地稅系統、戶稅系統、家屋稅系統、營業稅系統、市場稅、屠場稅屠宰稅、漁業稅、車輛稅及同附加稅、法人所得稅及特別所得稅、取引所稅附加稅、雜種稅、助興稅、不動產取得稅、土地坪數割、反別割其他、合計
 同 同 同 同 同 同

(1) 一戸當及一人當は昭和二年豫算より換算。
 (2) 税價の變更により各年度豫算に於てはこの項目に多少の異動あり。

大一三年度 要覽

(29) 内鮮地方諸税、比較表

歳入額、歩合

内地(地稅附加稅、特別地稅及同附加稅、營業收益稅附加稅、所得稅附加稅、戶數割、家屋稅及同附加稅、道府縣營業稅及同附加稅、雜種稅及同附加稅、其他諸稅、計)朝鮮(地稅系統、國稅營業稅附加稅、所得稅附加稅系統、戶稅系統、家屋稅系統、特別營業稅系統、雜種稅系統、其他諸稅、計)

同 前年度 現在表 | 地方財 各年 内務局

(30) 地方租稅負擔額總表

内、鮮、外、計

地方稅(負擔額、一戸當、一人當)府稅(同上)面賦課金(同上)學校費賦課金(同上)學校組合費(同上)計(同上)

同 前年度 現在表 | 大一三年度 同 同

(31) 内鮮地方財政租稅負擔比較表

一戸當、一人當

内地、朝鮮(内、鮮、外、平均)

同 前年度 現在表 | 同 同 同

(32) 内地臺灣朝鮮租稅負擔比較表

第五四五四表ヲ見ヨ

同 前年度 現在表 | 同 同 同

(33) 夫役賦課調表

道別、計

道地方費(賦課人員、換算金、右一人當)面(賦課人員、出役人員、代納金)

同 前々年度 年計表 | 大一三年度 地方財 各年 内務局

(34) 同

大正十一年度以降累年(道地方費(賦課人員、換算金)面(同上))

同 同 同 | 同 同 同

(35) 現品賦課調表

同

種類、換算金

同 同 同 | 同 同 同

(36) 同

大正十一年度以降累年

同 同 同 | 同 同 同

(37) 地方土木費國庫補助金

第五四四六表ヲ見ヨ

同 同 同 | 同 同 同

(38) (地方財政)一般基本財産表

土地、家屋、現金、有價證券、合計

道地方費(數量、價格、收入)府(同上)面(同上)學校費(同上)學校組合(同上)合計(同上)

同 前年度 現在表 | 大一三年度 地方財 各年 内務局

(39) 同

明治四十三年度以降累年

同 同 同 | 同 同 同

(1)この表名は便宜名づけたもの。
この書の最後にある。
(2)大正十四年度要覽以前に於ては、(賦課人員、換算金、右一人當)となつてゐる。
(3)大正十三年度要覽に於てのみ大正十一年度以降となつてゐる。
(4)西のみ。
(5)更に田、倉、山林、其他に分たる。
(6)但し府に在りては前々年末。大正十四年度及び十三年度の要覽に於てはこの現在期が異つてゐる。

(40) (地方財政)積立金額表

事務所費、教育費、勸業費、土木費、衛生費、警備費、其他、合計

府〔金額、積立者數〕面〔同上〕學校費〔同上〕學校組合〔同上〕計〔金額〕

前年度末

現在表

大一三年度要覽

地方財政要覽 各年 內務局

(41) 同 大正六年度以降累年

同 第五七七〇表ヲ見ヨ

同

同

同

同

同

同

同

(42) 地方公共團體起債額現在高表

(43) 地方財政起債表

第五七七一、及五七七二表ヲ見ヨ

(44) 臨時恩賜金歲入歲出表

明治四十三年度以降累年

各種歲入、合計、各種歲出、合計

同

大五年度

豫算表

同

金融事項

隔年

財務局

道費出 (45) 地方費歲入歲出

明治四十三年度以降累年

歲入〔經常部、臨時部、合計〕歲出〔同上〕

同

前年度末

決算表

明四四年々報

總・統計年報

各年

總督府

(46) 同

道別

同

同

前年度

豫算表

同

同

同

同

(47) 道地方費歲入歲出表

明治四十三年度以降累年

同

同

前年度末

決算表

同

金融事項

隔年

財務局

(48) 同

五年溯及累年

同

同

前年度

豫算表

昭二年年々報

同

同

同

(49) 朝鮮各道累年豫算

道別

歲入〔地方稅、臨時恩賜金受入、前年度繰越金、國庫補助金、其他、計〕歲出〔土木費、衛生病院費、勸業費、授產費、教育費、其他、計〕

同

前年度

同

同

同

同

同

(51) 地方費歲入

明治四十三年度以降累年

地方稅〔地稅附加稅、市街地稅附加稅、戶稅、家屋稅、特別市場稅、屠宰稅及屠場稅、漁業稅、船稅、車輛稅、不動產取得稅〕土地家屋取得稅、抵當權取得稅、合計〕臨時恩賜金受入、前年度繰越金、國庫補助金、其他、歲入總計

同

前年度末

決算表

大元年年々報

總・統計年報

同

總督府

(1) 但し府にありては前々年末。
(2) 大正六年度以降道地方費と合同總費。
(3) 明治四十四年々報によれば、明治四十二年度迄の歳入の額は明治四十二年十月より實施。同同年報は本表を道別で掲載してある。
(4) 大正元年々報によれば、明治四十二年迄のことを得。
(5) 項目には年報により、多少の異同あり。

(52) 地方費歳入

道別

地方税(地稅附加稅、市街地稅附加稅、戶稅、家屋稅、特別市場稅、屠宰稅及屠場稅、漁業稅、船稅、車輛稅、不動產取得稅、土地家屋取得稅、抵當權取得稅、合計)、臨時恩賜金受入、前年度繰越金、國庫補助金、其他、歳入總計

圓

前年度 豫算表

明四四年々報

總・統計年報

各年

總督府

(53) 道地方費歳入

明治四十三年度以降累年

種目別累年比較表

地方税、内譯(地稅附加稅、所得稅附加稅、戶稅、家屋稅、特別市場稅、市場稅、屠畜屠場稅、漁業稅、船稅、車輛稅、不動產取得稅、特別所得稅)、繰越金、臨時恩賜金受入、國庫補助金、公債、寄附金、其他、製絲場特別會計、恩給特別會計、兒童獎學資金特別會計、合計

同

前年度 決算表

大一三年度要覽

地方財政要覽

同

内務局

(54) 道地方費歳入

種目別表

道別、計

(55) 地方費歳出

明治四十三年度以降累年

土木費、衛生費、勸業費、授産費、教育費、社會救濟費、道評議會費、地方費取扱費、恩賜金繰戻金、豫備金、其他、歳出總計

同

前年度 豫算表

同

同

同

同

(56) 同

道別

同

同

前年度 豫算表

明四四年々報

同

同

同

(57) 道地方費歳出

種目別累年比較表

明治四十三年度以降累年

土木、勸業、教育、衛生、社會事業、地方費取扱費、公債費、其他、製絲場特別會計、恩給特別會計、兒童獎學特別會計、合計

同

前年度 決算表

大一三年度要覽

地方財政要覽

同

内務局

(58) 道地方費歳出

種目別表

道別、計

種目別、各特別會計、合計

同

前年度 豫算表

同

同

同

同

(59) 地方稅收納額

明治四十三年度以降累年

地稅附加稅、市街地稅附加稅、戶稅、家屋稅、屠場及屠宰稅、特別市場稅、漁業稅、船稅、車輛稅、不動產取得稅、以上調定額、收入額、缺損額、收入未濟翌年度(繰越額、收入歩合別)

同

前々年度 年計表

大八年年々報

總・統計年報

同

總督府

(60) 同

道別

同

同

同

大二年年々報

同

同

同

(1) 税額の變更により内譯は各年度要覽により異動あり(2) 大正十四年度要覽より繰越(3) 款及び項目(4) 大正元年を據にすれば明治四十二年度まで通ふことを指(5) 項目には年報により多少の異同あり(6) 款、項、目、節に至らざる類は各種別である(7) 税額の改定のため各年度年報により項目の差違ありは當上認めなし(8) 税目には款をたらし目に就てならば、大正元年を據るまで通ふことが出来る(9) 大正元年以前の年報に於ては各款課金額に對表を掲げてある

(61) 道地方税額累年比較表

明治四十三年度以降累年

地稅系統、戶稅、家屋稅、營業稅系統、市場稅、屠場稅屠畜稅、漁業稅、船稅、車輛稅、不動產取得稅、法人所得稅附加稅及特別所得稅、合計

圓 前年度末

決算表

大一三年度要覽

地方財政要覽

各年

內務局

(62) 地方税賦課金

大正七年度以降累年

地稅附加稅及市街地稅附加稅〔本稅、附加稅〕戶稅〔戶數〕稅額〔家屋稅〔同上〕屠場稅及屠畜稅〔屠場數、屠畜頭數〔牛、豚、羊、計〕稅額〕市場稅〔普通市場〔市場數、放賣價額、收入金額、稅額〕月稅市場〔同上〕稅額計〕漁業稅〔免許漁業、許可漁業、屆出漁業、計〕以上人員、稅額別〕船稅〔總噸數十噸又ハ積石數百石未満ノモノ〕汽船、帆船、計〕以上隻數、稅額別〕總噸數十噸又ハ積石數百石以上ノモノ〔同上〕合計〔隻數、稅額〕車輛稅〔輛數、稅額〕稅額總計

圓 前々年度末

年計表

大八年々報

總・統計年報

同

總督府

(63) 同

道別

(64) 道地方税課率表

同

各地方稅

同

前年度末

現在表

大二年々報要覽

地方財政要覽

同

同

內務局

(65) 地方税負擔額表

道別、計

負擔額、戶數、一戶當負擔額、人口、一人當負擔額以上内、外、計又ハ平均別

圓

同

同

同

同

同

同

(66) 地方税團體別納稅成績表

同

調定額〔人員、金額〕收入額〔同上〕調定額ニ對スル百分率〔同上〕缺損額〔同上〕調定額ニ對スル百分率〔同上〕翌年度繰越額〔同上〕調定額ニ對スル百分率〔同上〕

圓、%

前々年度末

現在及比率表

同

同

同

同

(67) 道地方税稅目別納稅成績表

稅目別、合計

同

同

同

同

同

同

同

同

(68) 地方税賦課金滯納處分

大正八年度以降累年
一 本年度所屬一

同

調定額、滯納、督促狀發付前納付、督促狀發付、財產差押前納付、財產差押、處分決行前納付、處分決行徵收、税金缺損、翌年度ハ繰越以上人員、稅額別

圓

同

年計表

大一二年年報

總・統計年報

同

總督府

(63) 同

稅目別

同

同

同

同

大元年々報

同

同

同

(1) 稅額の變更により各年度應課に於てこの項目に多少の異動あり。
(2) 大正七年度以降累年累年になつてゐる。
(3) 昭和二年度以降は次の如く改めらる。特別市場稅市場稅、對電價稅、稅額。
(4) 大正元年々報には各團體別に於て別々の差が掲げられてゐる。
(5) 但し大正八年々報以前に於ては「調定額」なる項目なし。

項目	税種別	前々年	年計表	大元年々報	總・統 計年報	各年	總督府
(70) 地方税賦課金 滯納處分 — 既往年度所屬 —	前年度ヨリ繰越(人民、税額) 財產差 押前納付(同上) 財產差押(同上) 處 分決行前納付(同上) 處分決行徴收(同 上) 税金缺損(同上) 翌年度(繰越)同 上)	同	同	同	同	同	同
(71) 地方土木費	明治四十四年度以 降累年	同	同	同	同	同	同
(72) 同	道別	同	同	同	同	同	同
(73) 中學校資産	第五一九七、及五一九八表ヲ見ヨ	同	同	同	同	同	同
(74) 公立高等普通 學校資産	第五二〇一、及五二〇二表ヲ見ヨ	同	同	同	同	同	同
(75) 高等女學校資 産	第五二〇七、及五二〇八表ヲ見ヨ	同	同	同	同	同	同
(76) 公立女子高等 普通學校資産	第五二一一、及五二一二表ヲ見ヨ	同	同	同	同	同	同
(77) 公立師範學校 資産	第五一八九、及五一九〇表ヲ見ヨ	同	同	同	同	同	同
(78) 公立實業學校 資産	第五二二一、及五二二二表ヲ見ヨ	同	同	同	同	同	同
(79) 道地方費特別 基本財産表	土地、現金、有價 證券、合計 恩給基金(數量、價格、收入) 學校及 兒童獎勵基金(同上) 產業獎勵基金(同 上) 病院基金(同上) 計(同上)	圓	前々年 度末	現在表	大一三年度 要覽	地方財 政要覽	各年 内務局
(80) 同	大正二年度以降累 年	同	同	同	同	同	同
(81) 地方費經營造 林	第一五七四、及一五七五表ヲ見ヨ	同	同	同	同	同	同

(1) 明治四十四年乃
至七十五一年の年
報には其出用類別
の表がある。
(2) 明治四十四年乃
至大正二年々報に
は兵庫事業の項目
があり、大正三年
以降の年報では府
事業中に包含され
る。
(3) 大正十四年度要
覽より新たに加は
る。

(32)	樹 苗 圃	第一五七六、及一五七八表ヲ見ヨ							
(33)	苗木及種子下付	第一五八九表ヲ見ヨ							
(34)	道地方費起債表	第五七七三、及五七七四表ヲ見ヨ							
(35)	道地方費支辨職員及俸給	第五七九五表ヲ見ヨ							
(36)	府 舊居留民團歲入歲出表	明治三十九年度以降累年	歲入〔經常部、臨時部、計〕歲出〔同上〕	圓	大二年度末	決算表	—	金融事項	隔年 財務局
(37)	府歲入歲出豫算表	大正三年度以降累年	府稅、使用料及手數料、其他ノ收入、經常歲入計、國庫補助金、地方費補助金、府債、其他、臨時歲入計、歲入合計、事務費、土木費、水道費、汚物掃除費、豫備費、其他、經常歲出計、土木費、水道費、府債費、其他、臨時歲出計、歲出合計	圓	前年度	豫算表	—	同	同
(38)	全鮮府費累年豫算	五年溯及累年	歲入〔經常部、臨時部、計〕歲出〔同上〕	千圓	同	同	昭二年々報	京城商議統計年報	各年 京城商議
(39)	府歲入豫算	大正三年度以降累年 ²	歲入經常部〔府稅、使用料及手數料、其他收入、計〕歲入臨時部〔國庫補助金、地方費補助金、府債、其他、計〕合計	圓	同	同	大三年年報	總・統計年報	同 總督府
(90)	同	府別	同	同	同	同	大二年々報 ³	同	同
(91)	府歲入種目別累年比較表	明治四十三年度以降累年	府稅、使用料及手數料、國庫補助金、地方費補助金、府債、其他ノ收入、合計	同	同	決算表	大一三年度要覽	地方財政要覽	同 內務局
(92)	府歲入種目別表	府別、計	經常部〔各種目、計〕臨時部〔各種目、計〕合計	同	同	豫算表	同	同	同
(93)	府歲出種目別累年比較表	明治四十三年度以降累年	事務費、土木費、水道費、汚物掃除費、府債費、豫備費、其他、合計	同	同	決算表	同	同	同

(1) 大正三年度以降府となる。
 (2) 府債は大正三年四月一日より施行せられる。
 (3) 大正二年々報に限り項目は更に詳別せられてゐる。
 (4) 最要二ヶ年度は豫算、大正二年以前は居留民團豫算。
 (5) 府稅、使用料及手數料に於て詳し。

四

(06) 府起債表

(07) 全鮮面學校水利組合豫算

(08) 面歳入豫算

(09) 同

(10) 面歳入豫算表

(11) 面歳入種目別
累年比較表

(12) 面歳入種目別
表

(13) 指定面歳入種
目別表

大正元年度以降累年

(15) 同

道別

第五七七五表ヲ見ヨ
第一一八二表ヲ見ヨ

賦課金〔戸別税、地稅割、市街地稅割、營業割、雜種割、漁業割、林野割、礦業割、段別割、家屋稅割、遊興割、現品賦課、車輛割、計〕財產收入、使用料、手數料、交付金、雜收入、前年度繰越金、補助金、寄附金、過年度收入、財產繰入、借入金、財產賣却代、電氣收入及其他、合計

賦課金〔戸別割、地稅割、市街地稅割、營業割、雜種割、漁業割、林野割、礦業割、段別割、家屋稅割、遊興割、現品賦課、車輛割、計〕財產收入、使用料、手數料、交付金、雜收入、前年度繰越金、補助金、寄附金、過年度收入、財產繰入、借入金、財產賣却代、電氣收入及其他、合計

賦課金、財產收入、交付金、前年度繰越金、使用料及手數料、其他、合計

種目別、合計

給與、事務所費、土木費、勸業費、衛生費、警備費、電氣事業費、基本財産造成費、積立金、財産管理費、雜支出、報償費、補助金、寄附金、借入金、林野調査費、豫備費、其他、合計、指定以外ノ面ニ於ケル最高面ノ豫算總額、同最低面ノ豫算總額、同一面當

同

前年度

豫算表

大三年々報

總・統計年報

各年

總督府

同

同

同

報 明四四年々

同

同

同

同

同

同

報 明四四年々

項 金融事

隔年

財務局

同

前年度

決算表

大一三年度

地方財政要覽

各年

內務局

同

前年度

豫算表

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

大二年々報

總・統計年報

同

總督府

同

同

同

報 明四四年々

同

同

同

(1) 年報により項目に多少の異同あり。
(2) 實際計數の繰り下りは大正元年度以降。
(3) 款のみ、但し賦課金は詳し。

(16) 面歲出豫算表

大正元年度以降累年

圓

前年度

豫算表

金融事項

隔年

財務局

(17) 面歲出種目別累年比較表

明治四十三年年度以降累年

同

前年度末

決算表

大一三年度要覽

地方財政要覽

各年

內務局

(18) 面歲出種目別表

種目別、合計

道別、計

同

前年度

豫算表

同

同

同

同

同

同

同

(19) 指定面歲出種目別表

同

各指定面別、計

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

(20) 同

大正六年度以降累年

同

同

前年度末

決算表

同

同

同

同

同

同

同

(21) 面賦課額累年比較表

大正元年度以降累年

地稅系統、戶稅系統、營業稅系統、漁業稅、林野稅、雜種稅、鎮業稅、反別割其他、合計

同

前年度末

決算表

同

同

同

同

同

同

同

(22) 面賦課金負擔額表

道別、計

負擔額、戶數、一戶當負擔額、人口、一人當負擔額以上內、外、計又平均別

同

同

現在表

同

同

同

同

同

同

同

(23) 面費平均負擔額

大正元年度以降累年

面費總額ニ對スル(一戶當)(最高面、最低面、平均)一人當(同上)賦課金ニ對スル(同上)

圓

同

同

大二年々報

總・統計年報

同

同

總督府

(24) 同

道別

同

同

同

同

明四四年々報

同

同

同

同

(25) 面費賦課率

大正元年度以降累年

戶別割(賦課戶數、最高面、最低面、平均)地稅割(本稅額、最高面、最低面、平均)市街地稅割(同上)營業稅割(同上)

同

前年四月一日

同

大二年々報

同

同

同

同

(26) 同

道別

同

同

同

同

明四四年々報

同

同

同

同

(27) 面賦課金課率表

道別、合計

戶別割(賦課戶數、最高面、最低面、平均)地稅割(本稅額、最高面、最低面、平均)營業稅割(同上)

圓

前年度末

同

大一三年度要覽

地方財政要覽

同

同

內務局

(1) 歐及び別。(2) 稅額の變更に於てこの項目に多少の變動あり。(3) 昭和三年度要覽より「賦課戶數」及び「本稅額」を加上。

項目	道別、計	課稅物件別	前年度	現在表	大一三年度	地方財	各年	内務局
(28) 特別別賦課金、特別營業割及雜種割課率表	面別		末	現在表	要覽	政要覽		
(29) 面賦課金制限外賦課調表	道別、計	總面數、制限外賦課面數、制限外賦課額、戶別割(制限外賦課面數、制限外賦課額、制限外最高課率、制限外平均課率)地稅割(同上)	同	同	同	同	同	同
(30) 同	同	大正七年度以降累年(制限外賦課面數、制限外賦課額)	同	同	同	同	同	同
(31) 面賦課金團體別納稅成績表	同	調定額(人員、金額)收入額(同上) 調定額=對スル比率(同上) 缺損額(同上) 調定額=對スル比率(同上) 翌年度繰越額(同上) 調定額=對スル比率(同上)	前々年度末	現在及比率表	同	同	同	同
(32) 面賦課金稅目別納稅成績表	稅目別、合計	調定額(人員、金額)收入額(同上) 缺損額(同上) 調定額=對スル百分率(同上) 翌年度繰越額(同上) 調定額=對スル百分率(同上)	同	同	同	同	同	同
(33) 面起債表								
(34) 各道別學校組合一覽表								
(35) 各道學校組合別一覽表								
(36) 學校組合歲入歲出豫算累年比較表								
(37) 學校組合歲入歲出豫算表								
(38) 學校組合費歲入歲出豫算								

(1)昭和二年度要覽以前に於ては「團體別賦課金課率表」と稱す。
 (2)税割の變更に於て各年度要覽に於て多少の差動あり。

(39) 學校組合費額 累年比較表	第五二九八表ヲ見ヨ
(40) 學校組合歳入 種目別累年比 較表	第五二九九表ヲ見ヨ
(41) 學校組合歳入 種目別表	第五三〇〇表ヲ見ヨ
(42) 學校組合歳出 種目別累年比 較表	第五三〇一表ヲ見ヨ
(43) 學校組合歳出 種目別表	第五三〇二表ヲ見ヨ
(44) 學校組合費稅 目別納稅成績 表	第五三〇三表ヲ見ヨ
(45) 學校組合費團 體別納稅成績 表	第五三〇四表ヲ見ヨ
(46) 學校組合費負 擔額表	第五三〇五表ヲ見ヨ
(47) 學校組合費一 戶當平均額別 組合數	第五三〇六表ヲ見ヨ
(48) 學校組合費額 最高最低調	第五三〇七表ヲ見ヨ
(49) 府所在學校組 合費平均賦課 戶數一戶當賦 課額表	第五三〇八表ヲ見ヨ

(50) 公立小學校經費	第五二三九、及五二四〇表ヲ見ヨ
(51) 公立小學校資產	第五二三七、及五二三八表ヲ見ヨ
(52) 學校組合特別基本財産表	第五三〇九表ヲ見ヨ
(53) 學校組合起債	第五三一〇、及五三一表ヲ見ヨ
(54) 學校組合債	第五三一二表ヲ見ヨ
(55) 學校組合立學校職員及俸給	第五三一三表ヲ見ヨ
(56) 各道別學校費一覽表	第五三一四、及五三一五表ヲ見ヨ
(57) 各道學校費別一覽表	第五三一六表ヲ見ヨ
(58) 普通學校及學校財產歲入歲出豫算表	第五二六三表ヲ見ヨ
(59) 學校費歲入豫算	第五三一七、及五三一八表ヲ見ヨ
(60) 學校費歲入種目累年比較表	第五三一九表ヲ見ヨ
(61) 學校費歲入種目別表	第五三二〇表ヲ見ヨ
(62) 學校費歲出豫算	第五三二一、及五三二二表ヲ見ヨ

(63) 學校費歲出種
目別累年比較
表

第五三二二表ヲ見ヨ

(64) 學校費歲出種
目別表

第五三二四表ヲ見ヨ

(65) 學校費賦課金
額累年比較表

第五三二五表ヲ見ヨ

(66) 學校費賦課金
團體別納稅成
績表

第五三二六表ヲ見ヨ

(67) 學校費賦課金
稅目別納稅成
績表

第五三二七表ヲ見ヨ

(68) 學校費賦課金
負擔額表

第五三二八表ヲ見ヨ

(69) 府所在學校費
賦課金平均一
戶當負擔額表

第五三二九表ヲ見ヨ

(70) 學校費賦課金
制限外賦課調
表

第五三三〇、及五三三一表ヲ見ヨ

(71) 公立普通學校
經費

第五二五七、及五二五八表ヲ見ヨ

(72) 公立普通學校
資產

第五二五五、及五二五六表ヲ見ヨ

(73) 學校費起債表

第五三三二、及五三三三表ヲ見ヨ

(74) 府郡島學校費
支辨職員及俸給

第五三三四表ヲ見ヨ

(75) 郷校財産歳入
歳出豫算

第五三三五、及五三三六表ヲ見ヨ

地方

一般 (76) 京城府各種豫算

歳入、歳出

府費(經常部、臨時部、計) 學校組合(同上) 學校費(同上)

圓

前年度

豫算表

昭三年要覽

京城商工要覽

各年

京城府

(77) (仁川)豫算累年

七箇年度湖及累年・府費、學校組合費、學校費

歳入(經常部、臨時部、計) 歳出(同上)

圓

本年度

同

仁川商議統計年報

同

仁川商議

(78) (平北)土木費
— 通常土木費 —

事業十二種別、合計

道事業、府事業、面事業、水利組合事業、私人事業、合計

圓

前々年度末

年計表

昭元年々報

平北統計年報

同

平北

(79) 同
— 災害土木費 —

同

同

圓

同

同

同

同

同

同

(80) (平北)土木事業災害

員數、損失價格

河川堤防(決潰(箇所、米) 缺損(同上) 計(同上)) 道路(道路決潰埋没(箇所、米) 道路毀損(同上) 陸道破損(同上) 左右濕拔溝破損(同上) 横切暗渠破損(同上) 並木流水損傷本數、計) 橋梁(墜落流失箇所、毀損箇所、合計) 下水(大下水破損、並下水破損、合計) 總計(國費ニテ維持スルモノ、地方費ニテ維持スルモノ、府郡島以下ニ於テ維持スルモノ、合計)

圓

同

同

同

同

同

同

方遺地 (81) (仁川)地方費
歳入

地方税(科目別、計) 地方費雜收入(同上) 合計

圓

前年度

豫算表

仁川商議統計年報

同

仁川商議

(82) (忠北)林業豫算

第一五九五表ヲ見ヨ

(1) 昭和元年々報には同となつてゐる。

四
(07) (平南)面模範
林面基本財産
林狀況表

(08) (平北)面歳入
歳出豫算
—歳入—

大正七年度以降累年

第一六一九表ヲ見ヨ

賦課金〔戸別割、地稅割、市街地稅割、營業割、雜種割、漁業割、特別營業割、所得稅割、特別稅割、特別所得割、家屋稅割、特別賦課金、現品賦課、合計〕財產收入、使用料、手数料、交付金、雜收入、前年度繰越金、補助金、寄附金、過年度收入、財產繰入、借入金、財產賣却代、其他、合計

四

前年度

豫算表

昭元年々報

平北統
計年報

各年

平北

(09) 同
—歳出—

大正七年度以降累年

給與、事務所費、土木費、勸業費、衛生費、警備費、電氣事業費、基本財産造成費、積立金、財産管理費、雜支出、報償費、補助金、寄附金、借入金、林野調査費、豫備費、其他、合計、指定以外ノ面ニ於ケル〔最高面ノ豫算總額、最低面ノ豫算總額、一面當〕

同

同

同

同

同

同

同

(10) 同

郡別

同

同

同

同

同

同

同

同

組合校
(11) 京城府學校組
合累年豫算

第五三六四表ヲ見ヨ

(12) (仁川)學校組
合費

第五三六五表ヲ見ヨ

(13) 木浦府學校組
合累年豫算

第五三六六表ヲ見ヨ

(14) 木浦府學校組
合歳入出豫算

第五三六七表ヲ見ヨ

(15) 平壤府學校組
合豫算表

第五三六八表ヲ見ヨ

(16) (平北)學校組
合歳入歳出豫算

第五三六九、及五三七〇表ヲ見ヨ

(1) 最近年度に就いては郡別を示す。

學校費

(17) 京城府學校費
豫算

第五三七一表ヲ見ヨ

(18) (仁川)學校費
豫算

第五三七二表ヲ見ヨ

(19) 木浦府學校費
累年豫算

第五三七三表ヲ見ヨ

(20) 木浦府學校費
歲入出豫算

第五三七四表ヲ見ヨ

(21) 平壤府學校費
豫算表

第五三七五表ヲ見ヨ

(22) (平北)學校費
歲入歲出豫算

第五三七六、及五三七七表ヲ見ヨ

(23) (平北)郷校財
産歲入歲出豫
算

第五三七八、及五三七九表ヲ見ヨ

二十二 雜

表名項目(I)

項目(II)

計數單位 最近計數時期 表ノ種別 表發表開始時期 書名 刊行期 調査機關

備考

全 鮮

(24) 火災道別

明治四十三年以降²
累年

度數〔失火、放火、雷火及不審火、合計〕上欄ノ内〔延燒度數、不延燒度數、直チニ消止メ〕火災ニ罹リシ〔戸數、棟數、坪數、損害見積額〕死傷人員〔死、傷〕

圓

前々年

年計表

報 明四四年々々

計年報

總・統 各年

總督府

(25) 同

道別³

(26) 火災原因別

道別

失火〔種類別、計〕、放火、雷火及不審火、總計

同

同

同

報 大一〇年々々

同

同

同

(27) 火災月別

月別²

度數〔失火、放火、雷火及不審火、合計〕上欄ノ内〔延燒度數、不延燒度數、直チニ消止メ〕火災ニ罹リシ〔戸數、棟數、坪數、損害見積額〕死傷人員〔死、傷〕

圓

同

月計表

報 明四四年々々

同

同

同

(28) 棄 兒

明治四十三年以降⁵
累年

内地人〔男、女、計〕朝鮮人〔同上〕外國人〔同上〕合計〔同上〕

同

同

年計表

報 大元年々報

同

同

同

(29) 變 死 人 員

明治四十三年以降⁶
累年

同

同

同

同

報 明四四年々々

同

同

同

(30) 同

各種自殺、以上計、各種他殺、以上計、各種天災其ノ他、以上計、總計

同

同

同

同

同

同

同

同

(31) 自殺者ノ年齢及因由

明治四十三年以降
累年・内、鮮、外、計

十六歳未満〔男、女〕二十歳未満〔同上〕三十歳未満〔同上〕四十歳未満〔同上〕五十歳未満〔同上〕六十歳未満〔同上〕七十歳未満〔同上〕七十歳以上〔同上〕年齢不詳〔同上〕合計〔男、女、計〕

同

同

同

同

同

同

同

(32) 同

各種原因別、總計、内、鮮、外

同

同

同

同

同

同

同

同

(1) 道別とあらも本表は全道ノ事項を配す。
(2) 大正二年以前の年報には内、鮮、外人の別がある。又明治四十四年の年報には内地人住家の火災に關して明治四十年乃至四十二年の事項を附記する。
(3) 大正二年以前の年報には内、鮮、外人の別がある。
(4) 昭和二年以降の年報にはない。
(5) 明治四十四年及大正元年々報には棄兒の年報別、大正二年々報には清別を載せる。
(6) 明治四十四年の年報には明治四十年以降の内地人死人に關する事項を掲げる。
(7) 大正七年以前の年報には此の外に道別の計數を掲げる。
(8) 明治四十四年の年報には明治四十年乃至四十二年の内地人に關する事項を附記する。

(33) 民有銃器

明治四十三年以降
累年・内、鮮、外、
計 軍用銃、拳銃、杖銃、獵銃、其他、合

前々年 現在表 明四四年々 總・統
末 報 計年報 各年 總督府

(34) 同

道別・内、鮮、外 同

同 同 同 同 同

地方

(35) (京城)代筆件數表

種別、計、一日平均、用紙交附數、一日平均交附數、藝妓、娼妓

件數、前年ニ比シ増減

前月末 月計表 同 同 同 同 同 同 同

(36) 大邱藝娼妓表

内、鮮、外、計 内地人(人員、賣上高)朝鮮人(同上)

前年末 年計及 現在表 昭三年々報 大邱商 各年 大邱商
同 同 同 同 同 同 同

(37) (平北)火災原因別

一月以降各月、計 自殺七種別(内地人(男、女)朝鮮人(同上)同上計(同上)他殺四種別(同上)同上計(同上)天災其他十二種別(同上)同上計(同上)

前々年 年計表 昭元年々報 平北統 同 平北
同 同 同 同 同 同 同

(38) (平北)變死及棄兒

原因十七種別、總計・内地人、朝鮮人

同 年計表 同 同 同 同 同 同

(40) (平北)民有銃器

府郡別 内地人(軍用銃、拳銃、杖銃、獵銃、仕込刀劍、空氣銃、計)朝鮮人(獵銃、拳銃、空氣銃、計)外國人(獵銃、拳銃、短銃、計)合計

同 現在表 同 同 同 同 同 同

(1)必ずしも一定せず。
(2)年報によつて多少の異同がある。
(3)昭和元年々報には各個人別に於てある。

第二部

朝鮮に於ける内地人朝鮮人の比較

表 名 參 照

一 自然

(一) 土地

全 鮮

- 一般 (1) 朝鮮內面積及戶口 第一及二表
- (2) 管區表 第五表

二 戶 口

全 鮮

- 一般 (3) 現住戶口 第一七三及一七四表

- (4) 全鮮累年人口表 第一七五及一七六表
- (5) 國籍別人口數 第一七七表
- (6) 朝鮮內面積及戶口 第一及二表
- (7) 現住戶口府郡島別 第一七九表
- (8) 現住人口種族及體性別比例 第一八〇及一八一表
- (8) 人口一萬人以上の面現住人口及世帯 第一八二表
- (10) 朝鮮各府戶口比較表 第一八三表
- (11) 現住內地人府縣別 第一八四及一八五表

表 名 參 照

- 別職府家區 (12) 現住戶口職業別 第一八八及一八九表
- (13) 職業別人口表 第一九〇表
- (14) 農業者戶口 第一九一及一九二表
- (15) 農業者數累年比較表 第一九三及一九四表
- (16) 水產業者戶口 第一九五及一九六表
- (17) 現住人口動態比例 第一九七表
- (18) 現住人出生死亡結婚離婚及配偶數 第一九八及一九九表
- (19) 現住人出生月別 第二〇〇及二〇一表
- (20) 現住人死產月別 第二〇二及二〇三表
- (21) 現住人死亡者月別 第二〇四及二〇五表
- (22) 現住人死亡者病類別 第二〇六及二〇七表
- (23) 現住人死亡者病類月別 第二〇八表
- (24) 現住人死亡者病類年齡別 第二〇九表
- (25) 現住人結婚年齡別 第二一〇表
- (26) 海外渡航者種類別 第二一三及二一四表

地 方

- 一般 (27) 京城府人口戶數 第二一七及二一八表
- (28) 京城府現住戶口 第二一九表
- (29) 仁川開港以來戶口累年表 第二二〇表

表 名 參 照

- (30) 仁川現在戶口數表 第二二一表
- (31) 仁川府(現住內地人)各府縣別人口 第二二二表
- (32) 全南現住戶口數累年表 第二二三表
- (33) 全南ニ於ケル內地人現住地別戶口表 第二二四表
- (34) 全南現住內地人府縣別戶口表 第二二五表
- (35) 全南ニ於ケル朝鮮人戶口府郡島別表 第二二六表
- (36) 木浦府戶口數累年表 第二二八表
- (37) 木浦府戶口表 第二二九表
- (38) 木浦府町洞別戶口表 第二三〇表
- (39) 木浦府現住內地人府縣別表 第二三一表
- (40) 大邱府人口表 第二三二表
- (41) 釜山人口及戶口數表 第二三三表
- (42) 釜山內鮮及外國人別人人口表 第二三四表
- (43) 釜山內地人府縣別戶口數 第二三五表
- (44) 平壤府戶口表 第二三六表
- (45) 平壤府內地人府縣別戶口表 第二三七表
- (46) (平北)現住戶口 第二三八及二三九表

別項別業

- (47) (平北)現住戸口面別 第二四〇表
- (48) (平北)現住内地人府縣別 第二四一表
- (49) 元山府内戸口國籍別表 第二四四表
- (50) 元山府内居住内地人戸口十箇年表 第二四五表
- (51) 元山府内居住内地人本籍地別表 第二四六表
- (52) 清津府戸數及人口 第二四七表
- (53) 清津府内ニ於ケル國稅營業稅年額五圓以上ヲ納ムル者ノ營業別人員表 第二四八表
- (54) 京城府商業戸數及人口 第二五〇表
- (55) 京城府工業戸數及人口 第二五一表
- (56) (忠南)農業者數 第二五二表
- (57) 全南現任職業別戸口表 第二五四表
- (58) (全南)農業者數表 第二五五及二五六表
- (59) (全南)總戸數ト農家戸數 第二五七表
- (60) 木浦府現任職業別戸口表 第二五八表
- (61) (慶北)農業者數 第二五九及二六〇表
- (62) 大邱府居住者職業別表 第二六一表
- (63) (慶南)農業者數 第二六二及二六三表

- (64) (黃海)農業者數表 第二六四及二六五表
- (65) (平南)農業者數表 第二六六及二六七表
- (66) (平南)水産業者戸口表 第二六八表
- (67) 平壤府業態別戸口表 第二六九表
- (68) (平北)現住戸口職業別表 第二七〇乃至二七七表
- (69) (平北)現住戸口職業府郡別 第二七八表
- (70) (平北)農業者戸口 第二七九及二八〇表
- (71) (平北)農業者數表 第二八一及二八二表
- (72) (平北)水産業者戸口 第二八三及二八四表
- (73) (江原)農業者數表 第二八五及二八六表
- (74) 咸鏡南道農業者數表 第二八七表
- (75) 咸鏡南道水産者戸口數表 第二八八表
- (76) (咸北)農業者數累年表 第二八九表
- (77) (咸北)農業者數表 第二九一表
- (78) (咸北)水産業者戸口表 第二九四表
- (79) (清津)職業戸數及人口 第二九五表
- (80) (平北)現住人出生死亡結婚離婚及配偶數 第二九六及二九七表
- (81) (平北)現住人死亡者月別 第二九九及三〇〇表
- (82) (平北)現住人死亡者病類別 第三〇二及三〇三表
- (83) (平北)現住人死亡者病類別 第三〇二及三〇三表

(13) (平北)現住人死亡者病類別 第三〇五及三〇六表

(14) (平北)現住人死亡者病類年齡別 第三〇八及三〇九表

(15) (平北)現住人結婚年齡別 第三一一及三一二表

(16) (平北)現住人離婚年齡別 第三一三及三一四表

(17) (平北)現住人口出產月別 第三一五及三一六表

三 産業一般

(一) 會社

全 鮮

(18) 會社 — 朝鮮ニ本店ヲ有スル會社 — 第三一八及三一九表

(19) 東洋拓殖株式會社事業 第三三四表

地 方

(20) (京畿)會社一覽表 第三三五表

(21) 仁川銀行會社商店表 第三四五表

(22) 木浦府内會社表 第三四六表

(23) 大邱府内會社表 第三四七表

- (94) (平南)會社表 第三四八表
- (85) (平北)會社表 第三五〇表
- (86) (咸北)會社表 第三五三表

(二) 産業組合一般 ナシ

(三) 物産検査

地方

- (97) (慶南)米豆受檢人別検査數 第四五〇表
- (98) (黃海穀物)受檢者調査表 第四七七表
- (93) (江原穀物)受檢者別検査數 第五〇六表

四 農業

(一) 農耕業

全 鮮

- 一般 (100) 東洋拓殖株式會社移住民及割當段別 第六一四及六一五表
- (101) 農業者戶口 第一九一及一九二表
- (102) 農業者數累年比較表 第一九三及一九四表

地方

- (93) 罌粟栽培面積表 第六九七表
- 一般 (104) (京畿)東拓移民戶數及割當地面積表 第七一六表
- (05) (京畿)農業者數表 第七一九及七二〇表
- (06) (忠南)農業者數 第二五二表
- (07) (全北)內鮮人地主郡別所有地面積總括表 第七三七表
- (08) (全北)內地人地主(五十町步以上)所有地面積表 第七三八表
- (09) (全北)鮮人地主所有地面積表 第七三九表
- (10) (全南)總戶數ト農家戶數 第二五七表
- (11) (全南)農業者數表 第二五五及二五六表
- (12) (慶北)農業者數 第二五九及二六〇表
- (13) (慶南)農業者數 第二六二及二六三表
- (14) (黃海)農業者數表 第二六四及二六五表
- (15) (平南)農業者數表 第二六六及二六七表
- (16) (平北)農業者戶口 第二七九及二八〇表
- (17) (平北)農業者數表 第二八一及二八二表
- (18) (江原)農業者數表 第二八五及二八六表
- (19) 咸鏡南道農業者數表 第二八七表

- (20) (咸北)農業者數累年表 第二八九表
- (21) (咸北)農業者數表 第二九一表
- (22) (全北)產米改良組合狀況一覽 第八三八表

(二) 土地改良

全 鮮

- 一般 (23) 產米増殖計畫ニ依ル土地改良低利資金融通額 第一一六一表
- (24) 水利組合一覽表 第一一六七及一一七八表
- (25) 國有未墾地處分表 第一一九三表
- (26) 農業ヲ目的トスル公有水面處分表 第一一九五表

地方

- 一般 (27) (全南)土地改良事業地區內稻作成績表 第一一九八表

(三) 蠶業

地方

- (28) (慶南)個人別蠶種製造額 第一二八一表

(29) (慶南)養蠶組合狀況

第一二九六及一二九七表

(四) 畜産

地方

一級 (30) 京城屠獸場屠畜表

第一四〇一表

五 林 業

ナシ

六 水 産 業

全 鮮

(31) 水産業者戸口

第一九五及一九六表

(32) 漁業出願及免許件數

第一六四六及一六四七表

(33) 漁具類別

第一六四八及一六四九表

(34) 水産業者用船舶

第一六五〇及一六五一表

(35) 出漁船及漁獲高

第一六五二及一六五三表

(36) 水産物漁獲高及製造高

第一六五四表

表

(37) 漁獲高種類別

第一六五五表

(38) 水産養殖面積及生産高

第一六五八及一六五九表

(39) 水産製造物

第一六六〇及一六六一表

(40) 内地人通漁々業團體

第一六六三表

地 方

(41) (木浦)漁船入港隻數月別累年表 第一六六六表

(42) (平南)水産業者戸口表 第二六八表

(43) (平南)届出漁業處理件數表 第一六七二表

(44) (平南)免許漁業處分功程表 第一六七二表

(45) (平南)許可漁業處分件數表 第一六七三表

(46) (平南)水産業者用船舶表 第一六七四表

(47) (平南)漁具類別表 第一六七五表

(48) (平南)漁獲高類別表 第一六七六表

(49) (平南)漁業別漁獲高表 第一六七七表

(50) (平南)養殖種類別面積及收穫高表 第一六七八表

(51) (平南)水産製造物類別表 第一六七九表

(52) (平南)内地ヨリ通漁業者地方別表 第一六八〇表

(53) (平北)水産業者戸口表 第二八三及二八四表

(54) (平北)届出漁業處理件數表 第一六八三表

(55) (平北)許可漁業處分件數表 第一六八四表

(56) (平北)漁具類別表 第一六八五及一六八六表

(57) (平北)水産業者用船舶表 第一六八七及一六八八表

(58) (平北)漁船遭難表 第一六八九表

(59) (平北)漁獲高種類別表 第一六九〇及一六九一表

(60) (平北)水産物製造高表 第一六九二及一六九三表

(61) 咸鏡南道水産業者戸口表 第二八八表

(62) 咸鏡南道主要漁獲品名別表 第一六九五表

(63) 咸鏡南道水産製造物類別表 第一六九六表

(64) (咸北)水産業者戸口表 第二九四表

(65) (咸北)届出漁業處理件數表 第一六九八表

(66) (咸北)免許漁業處分功程表 第一六九九表

(67) (咸北)許可漁業處分件數表 第一七〇〇表

(68) (咸北)漁具類別表 第一七〇一表

(69) (咸北)水産業者用船舶表 第一七〇二表

(70) (咸北)漁獲高類別表 第一七〇五表

- (71) (咸北)漁業別漁獲高表 第一七〇六表
- (72) (咸北)養殖種類別面積及收穫高表 第一七〇八表
- (73) (咸北)水產製造物類別表 第一七一〇表
- (74) (咸北)內通人通漁團體表 第一七一二表
- (75) (咸北)內地ヨリ通漁者地方別表 第一七二二表

七 鹽 業

地 方

- (76) (平南)製鹽狀況表 第一七二五及一七二六表
- (77) (咸北)製鹽狀況表 第一七二七表

八 鑛 業

全 鮮

- (74) 鑛業出願件數鑛種別一表 第一七三〇及一七三一表
- (79) 鑛業許可件數鑛種別四表 第一七三三及一七三四表
- (80) 許可鑛區面積內鮮外人別 第一七三六表
- (81) 國人別鑛區坪數表 第一七三八表

- (82) 稼行及休業鑛區內鮮外人別 第一七四一表
- (83) 鑛產額鑛山別 第一七四七表
- (84) 鑛產額內鮮外人別 第一七四八及一七四九表
- (85) 鑛區稅 第一七五一及一七五二表
- (86) 鑛產稅 第一七五三及一七五四表
- (87) 特許鑛稅 第一七五六表
- (88) (京畿)鑛區一覽 第一七五七表
- (89) 西鮮三道各炭坑別使役坑夫延人員數表 第一七六二表
- (90) (平北)鑛區稅 第一七六四及一七六五表
- (91) (平北)鑛產稅 第一七六六及一七六七表
- (92) (平北)特許鑛稅 第一七六九表

九 商 工 業

(一) 商 業

全 鮮

- (83) 度量衡器販賣者及修理者 第一八一五及一八一六表
- (94) 計量器委託販賣者 第一八一九及一八二〇表

- (95) 生命保險 第一八二三表
- (96) 損害保險 第一八二五表
- (97) 朝鮮簡易生命保險事業ノ成績 第一八二六表
- (98) 朝鮮簡易生命保險事業概況 第一八二八表
- (99) (鐵道)旅館營業成績表 第一八三三表

地 方

- (00) 京城府商業戶數及人口 第二五〇表
- (01) 仁川銀行會社商店表 第三四五表
- (02) 京城府內各私設販賣所一覽 第一八九六表
- (03) (大邱)倉庫位置坪數及收容能力表 第二〇一三表
- (04) 元山府內營業倉庫一覽表 第二〇三三表
- (05) (平北)度量衡器販賣者及修理者 第二〇四二及二〇四三表
- (06) (京畿)保險事業一覽 第二〇四五表
- (07) 京城府內保險狀況 第二〇四六表
- (08) (仁川)各種保險各代理店營業成績表 第二〇四七表
- (09) (木浦)生命保險年末現在契約高累年表 第二〇四八表
- (10) (木浦)生命保險取扱高表 第二〇四九表

(11) (木浦) 生命保險料及保
險金支拂高表 第二〇五〇表

(12) (平南) 保險表 第二〇六一表

(13) 平壤保險契約高表 第二〇六二表

(14) (平北) 保險 第二〇六三及二〇六四表

旅館

(15) 大邱市内料理屋、飲食
店、旅館、理髮業、湯
屋、女髮結、遊廓營業
者數表 第二〇六七表

(16) 大邱市内旅人宿宿泊人
員表 第二〇六八表

(17) 平壤宿泊人員數 第二〇六九表

(二) 工業

全 鮮

工場及工場
物産工場
(18) 工場表 第二〇七〇及二〇七一表

(19) 工場 第二〇七二及二〇七三表

電氣
(20) (電氣) 事業概況 第二〇九六表

(21) 電燈需要狀況 第二一二二表

地 方

(22) 京城府工業戶數及人口 第二五一表

(23) (京畿) 工場一覽表 第二一三九表

(24) (京畿) 工産額 第二一四一表

(25) 京城工産額累年表 第二一四六表

(25) 仁川工場表 第二一四八表

(27) 木浦府内工場表 第二一五〇表

(28) 釜山工場概況 第二一五五表

(29) (平南) 工場表 第二一六一表

(30) (平南) 工産表 第二一六二表

(31) (平北) 工場 第二一七五及二一七六表

(32) (平北) 工産物産額 第二一七七表

(33) 元山府内酒類釀造高表 第二一八二表

(34) (咸北) 工産表 第二一八五表

十 物 價

ナシ

十一 金 融

(一) 金融一般

ナシ

(二) 銀行

全 鮮

(35) 各種銀行預金貸出金内
鮮外人別 第二四八四表

朝鮮銀行
(36) 朝鮮銀行預金貸出金内
鮮外人別表 第二五三二表

拓及殖
東洋拓殖株式會社
(37) 東洋拓殖株式會社鮮内
貸出金表 第二五六七表

銀行通
農工銀行
(38) 農工銀行預金貸出金内
鮮外人別表 第二五九四表

銀行通
普通銀行
(39) 普通銀行預金貸出金内
鮮外人別表 第二六一二表

一 般
(40) 仁川組合銀行預金及貸
出帳尻表 第二六四二表

(41) 木浦組合銀行預金年末
現在高預金者別對照表 第二六六〇表

(42) (木浦銀行預金) 月末現
在高及預金者別表 第二六六三表

(43) 木浦組合銀行貸付金年
末現在高貸付先別對照
表 第二六六五表

(44) (木浦銀行貸付金) 月末
現在高及貸付先別表 第二六六八表

拓及殖
東洋拓殖株式會社
(45) 東洋拓殖株式會社木浦
支店貸付金年末現在高
及貸付先別表 第二七〇九表

(46) (東洋拓殖株式會社) 月末現
在高及貸付先別表 第二七一二表

(47) (東洋拓殖株式會社) 木
浦支店) 貸出金用途別 第二七一一表

(三) 金融組合

全 鮮

- (48) 村落金融組合區域内々 第二八二一及二八二二
鮮人世帯ノ資産程度並 二表
- 組合員加入狀況表
- (49) 都市金融組合區域内々 第二八二三及二八二四
鮮人世帯ノ資産程度並 四表
- 組合員加入狀況表

地 方

- (50) (忠南金融組合會)所屬 第二九〇〇表
組合員狀況表
- (51) (全南)組合員及出資ノ 第二九三一表
狀況
- (52) 木浦金融組合預金年末 第二九三五表
現在高預金者別表
- (53) (木浦金融組合)預金月 第二九三八表
末現在高及預金者別表
- (54) 木浦金融組合貸付金年 第二九三九表
末現在高貸付先別表
- (55) (木浦金融組合)貸出金 第二九四一表
(月末)現在高及貸出先 別表
- (56) (慶南)所屬金融組合組 第二九八三表
合員内鮮人別並職業別 表

(四) 金利

全 鮮

- (57) 貸金業者平均金利 第三一三四及三一三五
五表
- (58) 個人金貸業者平均金利 第三一三六及三一三七
七表

(五) 其他

全 鮮

- (59) 郵便貯金現在及振替貯 第三一九九表
金受拂
- (60) 全鮮郵便貯金及振替貯 第三二〇一表
金月末別殘高
- (61) 郵便貯金預入人員及金 第三二〇四及三二〇五
額
- (62) 郵便貯金現在高表 第三二〇六及三二〇七
七表
- (63) 郵便貯金 第三二〇八及三二〇九
九表
- (64) 朝鮮郵便貯金各年度末 第三二一四表
現在高
- (65) 各道府郡別郵便貯金現 第三二一五表
在高
- (66) 郵便貯金預ケ主別表 第三二一八表

- (67) 朝鮮人郵便貯金道別現 第三二一九表
在高
- (68) 郵便貯金々類別 第三二二〇表
- (69) 郵便貯金職業別 第三二二一表
- (70) 朝鮮郵便貯金職業別現 第三二二三表
在高
- (71) 朝鮮郵便貯金預入及人 第三二二三表
口各一人當各年度末現 在高
- (72) 郵便貯金預入原簿活動 第三二二四表
及睡眠狀況
- (73) 各道別据置貯金現在高 第三二二五表
- (74) 郵便貯金特殊取扱數 第三二二六表

地 方

- (75) 京城手形交換所不渡手 第三二五八表
形職業別調

十二 貿 易 ナシ

十三 交 通

(一) 陸上運輸

全 鮮

- (76) 鐵道工場職工使用人員 第四二〇七表
並賃金

- (77) (鐵道局)工作方勞働人員並賃金表 第四二〇八表
- (78) (鐵道局)補充主要工事成績一覽表 第四二二五表
- (79) (鐵道局)災害主要工事成績一覽表 第四二二六表
- (80) (鐵道局)改良主要工事成績一覽表 第四二二七表
- (81) (鐵道局)建設主要工事成績一覽表 第四二二八表
- (82) (鐵道局)委託主要工事成績一覽表 第四二二九表
- (83) (鐵道局)現業從事員表 第四二五九表
- (84) (鐵道局)鐵道從事員養成所生徒表 第四二六〇表
- (85) (鐵道局)鐵道從事員養成所生徒本籍地調 第四二六一表
- (86) (鐵道局)鐵道從事員養成所夜學部修了及卒業者員數表 第四二六三表
- (87) (鐵道局)鐵道從事員養成所卒業生員數表 第四二六四表
- (88) (鐵道局)鐵道從事員養成所生徒入退學及卒業人員表 第四二六五表
- (89) (鐵道局)鐵道從事員養成所應集人員並入所人員表 第四二六六表

(二) 水上運輸

全 鮮

- (90) 海技免狀受有者 第四三七九及四三八〇表
- (91) 船員現在數 第四三八二表
- (92) 水產業者用船舶 第一六五〇及一六五一表
- (93) 船舶入出港 第四三九八表
- (94) 船舶入港々別 第四四一〇表
- (95) 船舶入港國籍別(仁川稅關管內)港別 第四四一二表
- (96) 船舶入港々別五年對照 第四四一三表
- (97) 船舶出港々別 第四四一五表
- (98) 船舶出港國籍別(仁川稅關管內)港別 第四四一六表
- (99) (平南)水產業者用船舶表 第一六七四表
- (00) (平北)水產業者用船舶表 第一六八七及一六八八表
- (01) (平北)船舶遭難 第四四三一表
- (02) (平北)漁船遭難 第一六八九表
- (03) (咸北)水產業者用船舶表 第一七〇二表

港入船出

- (04) 仁川入港貿易船舶表 第四四四一表
- (05) 仁川入港貿易船舶國籍別五箇年對照表 第四四四二表
- (06) (木浦)貿易船舶名別入港度數表 第四四四六表
- (07) (木浦)漁船入港隻數月別累年表 第一六六六表
- (08) 釜山港入出貿易船舶國籍別表 第四四六一表
- (09) (釜山)入出港貿易船舶隻數及噸數國籍別二年比較表 第四四六二表
- (10) 釜山入港船舶數 第四四六七表
- (11) 釜山出港船舶數 第四四六八表
- (12) (鎮南浦)開港扱出入船舶表 第四四七五表
- (13) (新義州)入出港船舶表 第四四八三表
- (14) (龍岩浦)入出港船舶表 第四四八五表
- (15) 元山港出入貿易船舶國籍別隻數及噸數二箇年表 第四四九〇表
- (16) 仁川港出入旅客五箇年對照表 第四五一六表
- (17) 仁川港海外旅客出入數 第四五一七表
- (18) 釜山港船舶旅客數國籍別表 第四五二四表
- (19) (釜山)船舶旅客數國籍別二年比較表 第四五二五表

(20) 元山港出入旅客月別表 第四五三五表

(三) 物資ノ移動 ナシ

十四 通信

全 鮮

郵便 (21) 通常郵便物數

第四六八四及四六八五表

(22) 小包郵便物引受數

第四六九七及四六九八表

(23) 小包郵便物配達數

第四六九九及四七〇〇表

電話 (24) 電話加入者及加入申込者

第四七二九及四七三〇表

(25) 電話市内通話

第四七三三及四七三四表

遞信 (26) 遞信官署所屬職員

第四七五〇表

(27) (遞信)職員退職

第四七五一表

(28) (遞信)職員缺勤

第四七五二表

(29) 遞信吏員養成

第四七五五表

地 方

電話 (30) 釜山港電話取扱高及加入者數表

第四七七二表

十五 勞 働

全 鮮

勞働 (31) 工場表

第二〇七〇及二〇七一表

(32) 工場

第二〇七二及二〇七三表

(33) (鐵道局)現業從事員表

第四二五九表

(34) 鐵道工場職工使用人員

第四二〇七表

並賃金

(35) (鐵道局)工作方勞働人員並賃金表

第四二〇八表

共計 (36) (鐵道局)共濟組合人員表

第四七九一表

(37) (遞信)現業員共濟組合

第四七九三表

勞賃 (38) 賃銀及指數

第四七九九表

(39) 賃 銀

第四八〇〇表

(40) 各地勞働賃銀

第四八〇一表

(41) 賃銀指數

第四八〇二表

自小 (42) 農業者數累年比較表

第一九三及一九四表

地 方

勞働 (43) (京畿)工場一覽表

第二一三九表

(44) (京城)工場從業者年齡別

第四八一六表

(45) 仁川工場表

第二一四八表

(46) 木浦府內工場表

第二一五〇表

(47) 釜山工場概況 第二一五五表

(48) 西鮮三道各炭坑別使役坑夫延人員數表 第一七六二表

(49) (平南)工場表 第二一六一表

(50) (平北)工場 第二一七五及二一七六表

勞賃 (51) 京城勞働賃銀及指數表 第四八三二表

(52) 京城勞働賃銀 第四八三三表

(53) 京城府職工及勞働者平均賃銀 第四八三五表

(54) 京城勞働賃銀表 第四八三六表

(55) 京城勞働賃銀表 第四八三七表

(56) 京城勞働賃金指數月別表 第四八四一表

(57) 仁川勞銀十箇年對照表 第四八四二表

(58) 仁川職工賃金 第四八四三表

(59) 木浦府內勞銀表 第四八四六表

(60) 大邱勞銀表 第四八四七表

(61) 釜山港勞銀表 第四八四八表

(62) 釜山勞銀 第四八四九表

(63) 平壤勞銀表 第四八五一表

(64) (平北)勞銀 第四八五二表

(65) (平北)工場賃銀 第四八五三表

(66) 新義州勞働賃銀 第四八五四表

(57) 元山勞働賃銀前年比較表 第四八五五表

(63) (清津)貨銀累年表 第四八五七表

(69) 清津府勞働賃金表 第四八五八表

十六 衛生

全 鮮

(70) 衛生機關 第四八八三表

(71) 朝鮮總督府醫院職員及經費 第四八八五表

(72) 朝鮮總督府醫院及道立醫院患者 第四八八六及四八八七表

(73) 道立醫院職員及經費 第四八八八及四八八九表

(74) 道立醫院巡廻診察 第四八九〇及四八九一表

(75) (鐵道局)龍山鐵道醫院診療人員表 第四八九二表

(76) 傳染病患者及死亡者道別 第四八九六乃至四八九八表

(77) 傳染病患者及死亡者職業別 第四八九九乃至四九〇一表

(78) 傳染病統計表 第四九〇三表

(79) 種痘者 第四九〇四乃至四九〇六表

(80) 健康診斷 第四九〇七及四九〇八表

(81) 行旅病人及行旅死亡人病類別 第四九〇九表

地 方

(82) (京城)傳染病患者數 第四九一七表

(83) 仁川水道給水累年表 第四九一八表

(84) (平北)醫療機關 第四九一九及四九二〇表

(85) (平北)道立醫院患者病類別 第四九二一及四九二二表

(86) (平北)傳染病患者及死亡者職業別 第四九二三及四九二四表

(87) (平北)傳染病患者及死亡者年齡別 第四九二七及四九二八表

(88) (平北)健康診斷 第四九三二表

(89) (平北)地方病調查表 第四九三三表

十七 司法及警察

(一) 警 察

全 鮮

(90) 警察官署及職員 第四九三四及四九三五表

(91) 犯罪件數及檢舉件數人員罪名別 第四九四〇及四九四一表

(92) 警察上救護 第四九五〇及四九五二表

(93) 警察上取締營業其他 第四九五二表

(94) 營業及業務ノ停止禁止許可取消件數 第四九五三及四九五四表

(95) 紅蔘專賣令違反者表 第四九六一及四九六二表

(96) 消防組 第四九六五及四九六六表

(97) 指紋ニ關スル統計表 第四九六七表

(98) 對照指紋原紙數及前科發見數 第四九六八表

地 方

(99) (平北)警察官署及警察官吏 第四九七〇表

(100) (平北)盜難及詐欺橫領被害 第四九七一表

(101) (平北)盜難及詐欺橫領檢舉 第四九七二表

(102) (平北)警察上救護 第四九七五及四九七六表

(103) (平北)警察上取締營業其他 第四九七七及四九七八表

(104) (平北)營業及業務ノ停止許可取消件數 第四九七九表

(105) (平北)消防組 第四九八三表

(二) 裁判登記及供託

全 鮮

- (06) 司法職員 第四九八四及四九八五表
- (07) 第一審民事訴訟事件々數(當事者別) 第四九八九表
- (08) 第二審民事訴訟事件々數(當事者別) 第四九九三表
- (09) 第三審民事訴訟事件々數(當事者別) 第四九九六表
- (10) 民事訴訟當事者別新受件數 第四九九九及五〇〇〇表
- (11) 和解事件々數 第五〇〇三及五〇〇四表
- (12) 民事爭訟調停事件々數 第五〇五一乃至五〇五三表
- (13) 檢事搜查事件人員 第五〇六〇及五〇六一表
- (14) 第一審刑事事件々罪名別件數 第五〇六四及五〇六五表
- (15) 第一審刑事罪名別裁判人員 第五〇六七及五〇六八表
- (16) 第二審刑事罪名別裁判人員 第五〇七一及五〇七二表
- (17) 第三審刑事罪名別裁判人員 第五〇七五及五〇七六表

全 鮮

(三) 刑務所

- (18) 刑事々件內地人、朝鮮人、外國人別新受件數 第五〇七七表
- (19) 刑事有罪確定判決人員年齡別 第五〇七八表
- (20) 刑事被告人(被疑者)拘留期間裁判所別 第五〇八五表
- (21) 刑ノ執行猶豫及同事故人員罪名別 第五〇八六及五〇八七表
- (22) 十八歲未滿者檢事搜查事件人員罪名別 第五〇九四及五〇九五表
- (23) 十八歲未滿者第一審刑事々件人員罪名別 第五〇九七及五〇九八表
- (24) 刑務所職員 第五一〇〇及五一一〇表
- (25) (刑務所)年末現在人員 第五一〇三表
- (26) 刑務所在所人員表 第五一〇七表
- (27) 在刑務所者延人員 第五一〇九表
- (28) 新受刑者刑名刑期別 第五一一九表
- (29) 新受刑者犯數別 第五一二一表
- (30) 新受刑者入所時ノ年齡別 第五一二三表
- (31) 新受刑者犯由別 第五一二五表

全 鮮

(一) 教育

十八 教育及宗教

- (32) 新受刑者出生及生育別 第五一二七表
- (33) 新受刑者教育別 第五一二九表
- (34) (刑務所)權病者病類別 第五一五〇表
- (35) (刑務所)死亡人員月別 第五一五五表
- (36) (刑務所)懲罰 第五一五六及五一五七表
- (37) 受刑者釋放時保護人員 第五一六一及五一六二表
- (38) (刑務所)賞遇人員 第五一六三及五一六四表
- (39) 京城帝國大學狀況 第五一六六表
- (40) 京城帝國大學豫科狀況 第五一六八表
- (41) 京城法學專門學校狀況 第五一七〇表
- (42) 京城高等商業學校狀況 第五一七二表
- (43) 京城高等工業學校狀況 第五一七四表
- (44) 水原高等農林學校狀況 第五一七六表
- (45) 京城醫學專門學校狀況 第五一七八表
- (46) 私立セブランズ聯合醫學專門學校狀況 第五一八〇表

(47)	私立延禧專門學校狀況	第五一八一表
(43)	私立普成專門學校狀況	第五一八二表
(48)	私立崇實專門學校狀況	第五一八三表
(50)	私立梨花女子專門學校狀況	第五一八四表
(51)	官立京城師範學校狀況	第五一八五表
(52)	官立師範學校狀況	第五一八七及五一八八表
(53)	公立各種學校狀況	第五一九一及五一九二表
(54)	私立各種學校狀況	第五一九三及五一九四表
(55)	公立中學校狀況	第五一九五及五一九六表
(56)	公立高等普通學校狀況	第五一九九及五二〇〇表
(57)	私立高等普通學校狀況	第五二〇三及五二〇四表
(58)	公立高等女學校狀況	第五二〇五及五二〇六表
(59)	公立女子高等普通學校狀況	第五二〇九及五二一〇表
(60)	私立女子高等普通學校狀況	第五二一三及五二一四表
(61)	官立實業學校狀況	第五二一五及五二一六表
(62)	公立實業學校狀況	第五二一九及五二二〇表
(63)	私立實業學校狀況	第五二二三及五二二四表

(64)	公立實業補習學校	第五二二五及五二二六表
(65)	公立普通學校學級教員及生徒	第五二四三及五二四四表
(66)	公立普通學校學級教員生徒	第五二四五及五二四六表
(67)	公立普通學校教員資格及俸給	第五二四七及五二四八表
(68)	私立普通學校狀況	第五二五九及五二六〇表
(69)	内地人學齡兒童	第五二六五及五二六六表
(70)	學校組合立學校職員及俸給	第五三一一表
(71)	府郡島學校費支辨職員及俸給	第五三三四表
(72)	(鐵道局)鐵道從事員養成所生徒表	第四二六〇表
(73)	(鐵道局)鐵道從事員養成所生徒本籍地調	第四二六一表
(74)	(鐵道局)鐵道從事員養成所夜學部修了及卒業者員數表	第四二六三表
(75)	(鐵道局)鐵道從事員養成所卒業生員數表	第四二六四表
(76)	(鐵道局)鐵道從事員養成所生徒入退學及卒業人員表	第四二六五表

(77)	(鐵道局)鐵道從事員養成所應募人員並入所人員表	第四二七〇表
(78)	遞信吏員養成	第四七五五表
【學校組合及學校費に關しては本篇第一部「教育」及「財政」中の該當項目参照のこと】		
地方		
(79)	(平北)諸學校生徒一覽	第五三三九表
(80)	(平北)私立各種學校狀況	第五三四〇表
(81)	(平北)公立師範學校狀況	第五三四一表
(82)	(平北)公立中學校狀況	第五三四二表
(83)	(平北)公立高等普通學校狀況	第五三四三表
(84)	(平北)私立高等普通學校狀況	第五三四四表
(85)	(平北)公立高等女學校狀況	第五三四五表
(86)	(平北)公立實業學校狀況	第五三四六表
(87)	(平北)公立實業補習學校狀況	第五三四七表

(88) (平北)公立普通學校狀 第五三五〇表
況

(89) (平北)公立普通學校學級教員及生徒 第五三五二表

(90) (平北)私立普通學校狀 第五三五二表
況

(91) (平北)內地人學齡兒童 第五三五三表

(92) (京城)圖書閱覽月報 第五三九九表

(二) 宗教

全 鮮

(93) 朝鮮神宮參拜人員數調 第五三八七表

地 方

(94) (平北)朝鮮人設立寺刹 第五三九六表
祠院及僧尼數

(95) (平北)布教狀況 第五三九七表

十九 社會問題及社會政策

全 鮮

(96) 朝鮮簡易生命保險事業ノ成績 第一八二六表

(97) 朝鮮簡易生命保險事業概況 第一八二八表

地 方

(98) 京城府職業紹介所職業紹介成績表 第五四〇一及五四〇二表

(99) (京城)和光教團職業紹介部職業紹介成績表 第五四〇三及五四〇四表

(00) 京城救護會職業紹介成績表 第五四〇五及五四〇六表

二十 社會事業

全 鮮

(01) 窮民救助 第五四〇九及五四一〇表

(02) 行旅病人及行旅死亡人救護 第五四一五及五四一六表

(03) 朝鮮總督府濟生院職員 第五四一八表

(04) 日本赤十字社員 第五四二二及五四二三表

(05) 愛國婦人會員 第五四二四及五四二五表

地 方

(06) (平北)行旅病人及行旅死亡人救護 第五四二八表

二十一 財政

(一) 財政一般

全 鮮

(07) 產米増殖計畫ニ依ル土地改良低利資金融通額表 第一一六六表

(二) 租 稅

全 鮮

一國稅 (08) 直接稅負擔額 第五四六〇乃至五四六三表

直接稅 (09) 納稅義務者納額別人員 第五四七〇及五四七二表

(10) 鑛區稅 第一七五一及一七五二表

(11) 鑛產稅 第一七五三及一七五四表

(12) 特許鑛稅 第一七五六表

地 方

一國稅 (13) (仁川)直接稅負擔額 第五五一九表

(14) (平北)直接稅負擔額 第五五二〇表

(15) (平北)徵收費 第五五二二表

直接稅 (16) 平壤府營業稅額及人員數 第五五二四表

(17) (平北) 納稅義務者納額 第五五三〇及五五三二表

(18) (平北) 鑛區稅 第一七六四及一七六五表

(19) (平北) 鑛產稅 第一七六六及一七六七表

(20) (平北) 特許鑛稅 第一七六九表

(21) 元山府内營業稅納稅者數及稅額二箇年表 第五五四七表

(22) 清津府内ニ於ケル國稅營業稅年額五圓以上ヲ納ムル者ノ營業別人員表 第二四八表

税問答 (23) 元山府内酒類釀造高表 第二一八二表

(三) 官業及官有財産 ナシ

(四) 專賣 ナシ

(五) 國債及地方債 ナシ

(六) 官公吏及恩給

全 鮮

(24) 朝鮮總督府及所屬官署職員俸給官署別 第五七八五表

(25) 李王職々員及俸給 第五七八六表

(26) 警察官署及職員 第四九三四及四九三五表

(27) (鐵道局) 職員表 第五七八八表

(28) 遞信官署所屬職員 第四七五〇表

(29) (遞信) 職員退職 第四七五一表

(30) (遞信) 職員缺勤 第四七五二表

(31) 道地方費支辨職員及俸給 第五七九五表

(32) 學校組合立學校職員及俸給 第五三一一三表

(33) 府郡島學校費支辨職員及俸給 第五三三四表

地 方

(34) (平北) 職員及俸給 第五八〇九表

(35) (平北) 地方廳職員俸給 第五八一〇表

(36) (平北) 課別定員 第五八一乃至五八一七表

(37) (平北) 府郡課別定員 第五八一八及五八一九表

(七) 地方財政

全 鮮

(38) 地方租稅負擔額總表 第五八三〇表

(39) 朝鮮地方財政租稅負擔比較 第五八三一表

地方債 (40) 地方稅負擔額表 第五八六五表

(41) 道地方費支辨職員及俸給 第五七九五表

府 (42) 舊居留民團歲入歲出表 第五八八六表

(43) 府稅負擔額表 第五八九八表

西 (44) 面賦課金負擔額表 第五九二二表

【學校組合及學校費に關しては本篇第一部「教育」及「財政」中の該當項目參照のこと】

二 二 一 雜

全 鮮

(45) 棄 兒 第六〇二八表

(46) 變死人員 第六〇二九及六〇三〇表

(47) 自殺者ノ年齡及因由 第六〇三一及六〇三二表

(48) 民有銃器 第六〇三三及六〇三四表

地 方

(49) 大邱藝娼妓表 第六〇三六表

(50) (平北) 火災原因別 第六〇三七表

(51) (平北) 變死及棄兒 第六〇三八表

(52) (平北) 自殺者ノ年齡及原因別 第六〇三九表

(53) (平北) 民有銃器 第六〇四〇表

第三部

朝鮮と内地との比較及交渉關係

表 名 參 照

一 自然

(一) 土地 ナシ

(二) 氣象 ナシ

三 戶 口 ナシ

三 産業一般

(一) 會 社

全 鮮

(1) 會 社 第三二〇及三二二表

(2) 銀行會社新設並擴張計畫資本對照 第三三二表

地 方

(3) (京畿)會社本店所在地別總括表 第三三六表

(4) 仁川銀行會社商店表 第三四五表

(5) 木浦府內會社表 第三四六表

(6) (平南)會社表 第三四八表

(7) (平北)會社表 第三五〇表

表 名 參 照

(1) 元山府內銀行金融組合及會社表 第三五一表

(二) 産業組合一般

(9) (全南)産業組合販賣事業狀況表 第三六三表

(三) 物産検査 ナシ

四 農 業

(一) 農耕業 ナシ

(二) 土地改良 ナシ

(三) 蠶 業

地 方

及作
製及
績
(10) (全北)普通蠶種検査成績 第二二五六表

(四) 畜 産 ナシ

五 林 業 ナシ

六 水 産 業 ナシ

表 名 參 照

七 鹽 業 ナシ

八 鑛 業 ナシ

九 商 工 業

(一) 商 業

全 鮮

販賣
索引
(11) 製造煙草賣渡高表 第一七七八表

(12) 製造煙草等級地別賣渡高表 第一七七九表

(13) 製造煙草道別賣渡高表 第一七八〇表

(14) 移入製造煙草製品別賣渡高表 第一七八一表

(15) 製造煙草月別賣渡高表 第一七八二表

及物
括及
績
(16) 魚市場 第一八〇二及一八〇三表

(二) 工 業 ナシ

十 物 價

地 方

(17) 内外物價勞銀指數對照 第三四二表

相場 (18) 仁川大阪東京定期米先 第二三九五表
物公定相場表

(19) 仁川大阪期米先限最高 第二三九六表
最低相場及幅

十一 金融

(一) 金融一般

全 鮮

- (20) 通貨流通見込高表 第二四四八表
- (21) 通貨流通見込高 第二四四九表
- (22) 通貨流通見込高表 第二四五一表
- (23) 朝鮮銀行券發行準備内譯表 第二四五三表
- (24) 朝鮮銀行券發行準備種類別 第二四五五表
- (25) (内外参考)紙幣及銀行券流通高 第二四六五表

(二) 銀行

全 鮮

- (26) 各種銀行總括表 第二四六八表
- (27) 各種銀行營業總況 第二四六九及二四七〇表

(28) 全鮮銀行營業總況 第二四七一表

(29) 朝鮮内各銀行諸勘定 第二四七二表

(30) 各銀行諸勘定 第二四七三表

(31) 全鮮本店銀行及内地支店銀行別諸勘定殘高 第二四七四表

(32) 鮮内銀行業務概況 第二四七六表

(33) 鮮内銀行本支店營業所所在地表 第二四七七表

(34) 朝鮮、滿洲、内地組合銀行預金貸出並手形交換高 第二四八七表

(35) 各種銀行爲替受拂表 第二五一七表

(35) 各種銀行爲替受拂高 第二五一八表

(37) 各種銀行爲替受拂高表 第二五二〇表

(33) 各銀行爲替受拂高 第二五二二表

(33) 全鮮銀行爲替受拂爲替資金受拂高 第二五二二表

(40) 朝鮮銀行表 第二五二三表

(41) 朝鮮銀行營業總況 第二五二四表

(42) 朝鮮銀行爲替受拂表 第二五二四表

(43) 朝鮮銀行爲替受拂高 第二五四三表

(44) 朝鮮銀行鮮外支店金銀出納 第二五四四表

(45) 朝鮮銀行鮮外支店預り金現在 第二五四五表

(46) 朝鮮銀行鮮外支店貸出金現在 第二五四六表

(47) 朝鮮銀行鮮外支店爲替受拂表 第二五四七表

(48) 朝鮮殖産銀行表 第二五四八表

(49) 朝鮮殖産銀行爲替受拂表 第二五七二表

(50) 朝鮮殖産銀行爲替受拂高 第二五七三表

(51) 農工銀行爲替受拂表 第二五九八表

(52) 農工銀行爲替受拂高 第二五九九表

(53) 普通銀行表 第二六〇三表

(54) 普通銀行各銀行別表 第二六〇四表

(55) 普通銀行營業總況 第二六〇五及二六〇六表

(56) 普通銀行爲替受拂表 第二六一二表

(57) 普通銀行爲替受拂高 第二六一二表

地 方

一般 (58) 京城組合銀行爲替受拂高表 第二六四〇表

(59) 京城組合銀行爲替受拂高 第二六四一表

(60) 仁川組合銀行手形取扱高月別表 第二六五三表

(61) (仁川)手形 第二六五四表

(82) 木浦組合銀行諸手形仕向高表 第二六七二表

(83) 木浦組合銀行諸手形被仕向高表 第二六七三表

(84) (木浦銀行)諸手形受拂高 第二六七四表

(85) 釜山銀行爲替受拂高内鮮別表 第二六八七表

(86) (釜山)諸銀行手形取扱高 第二六八八表

(87) 平壤七銀行内鮮別爲替受拂高表 第二六九四表

(88) (新義州)銀行爲替受拂高 第二七〇〇表

(89) 元山府内銀行金融組合及會社表 第三五一表

(90) (清津殖銀支店)手形取扱高 第二七一八表

(三) 金融組合 ナシ

(四) 金利

全 鮮

(71) 朝鮮銀行鮮外支店民間預金々利率表 第三一〇九表

(72) 朝鮮銀行鮮外支店民間貸出金々利率表 第三一一〇表

(73) 普通銀行金利表 第三一一七表
(74) 普通銀行貸付金擔保別金利表 第三一二一表

地 方

(75) 京城、大連、東京、大阪市中金利 第三一四二表

(76) (仁川)荷爲替日步送金手數料 第三一四五表

(77) (木浦)銀行金利及手數料 第三一四九表

(78) 元山各種銀行金利及手數料表 第三一六一表

(五) 其他

全 鮮

(79) 朝鮮、滿洲、内地組合銀行預金貸出並手形交換高 第二四八七表

(80) 郵便貯金及振替貯金現在高對照 第三二〇〇表

(81) 全國郵便貯金地方別現在高 第三二一六表

(82) (朝鮮)内地及各植民地(ノ)郵便貯金比較 第三二一七表

(83) 郵便振替貯金朝鮮内地 第三二四一表

間交互受拂高
(84) 内國郵便爲替朝鮮内地間交互受拂高 第三二四八表

(85) (朝鮮)内地及各植民地(ノ)郵便爲替比較 第三二四九表

(86) 郵便爲替受拂高 第三二五〇表

十二 貿 易

内地朝鮮間の貿易關係に就いては、本篇第一部「貿易」中全鮮の、輸移出入(第三三〇一表乃至第三三四表)、移出入(第三三八七表乃至第三四一二表)、輸移出(第三四一三表乃至第三四五二表)、輸移入(第三四五三表乃至第三四七七表)、移出(第三五〇四表乃至第三五二三表)、移入(第三五二四表乃至第三五二二表)、通過貨物(第三五二二表乃至第三五二三表)、及び各地の該當項目参照のこと

十三 交 通

(一) 陸上運輸

全 鮮

(87) (鐵道局)特種乘車券其他發賣成績表 第四一五三表

(88) 連帶運輸成績 第四一五九表

(88) (鐵道局)連帶運輸成績 第四一六〇及四一六一表

地方

(89) 釜山港內外旅客出入數 第四三二四表

(二) 水上運輸

全 鮮

(91) 朝鮮總督府命令航路表 第四三五七表

(92) 朝鮮總督府命令航路業務成績 第四三五八及四三九五表

(93) 朝鮮總督府命令航路業績 第四三六〇表

(94) 定期命令航路命令一覽表 第四三六一表

(95) 定期命令航路二年比較表 第四三六二表

(96) 日本海橫斷航路成績表 第四三六三表

(97) 海技免狀受有者 第四三七九及四三八〇表

(98) 船員現在數 第四三八一及四三八二表

(99) 船舶入出港 第四三九八表

(100) 船舶入出港 第四三九九表

(101) 入出港船港別 第四四〇一表

第三部 朝鮮と内地との比較及交渉關係

(102) 入出船舶國別 第四四〇二及四四〇三表

(103) 船舶入港全鮮港別 第四四〇九表

(104) 船舶入港々別 第四四一〇表

(105) 船舶入港國籍別(仁川稅關管内)港別 第四四一二表

(106) 船舶入港國別五年對照 第四四一三表

(107) 船舶出港全鮮港別 第四四一四表

(108) 船舶出港々別 第四四一五表

(109) 船舶出港國籍別(仁川稅關管内)港別 第四四一六表

(110) 鮮內各港別米穀汽船運賃對照表 第四四一七表

(111) 船舶旅客交通 第四四一八乃至四四二二表

地 方

(112) 釜山港關係航路表 第四四二六表

(113) 元山港出入内外定期航路一覽表 第四四二七表

(114) 仁川入港貿易船舶表 第四四四一表

(115) 仁川入港貿易船舶表 第四四四二表

(116) (木浦)貿易船舶入出港表 第四四四五表

(117) (木浦)貿易船舶船名別入港度數表 第四四四六表

(118) (木浦)外航路汽船所屬別出入港隻數噸數表 第四四四九表

(119) (釜山)入出港貿易船舶隻數及噸數資格別二年比較表 第四四五九表

(120) 釜山港入出貿易船舶資格別表 第四四六〇表

(121) 釜山港入出貿易船舶國籍別表 第四四六一表

(122) (釜山)入出港貿易船舶隻數及噸數國籍別二年比較表 第四四六二表

(123) 釜山入港船舶數 第四四六七表

(124) 釜山出港船舶數 第四四六八表

(125) (鎮南浦)開港拔出入船舶表 第四四七五表

(126) (鎮南浦)開港拔船舶仕出仕向地別表 第四四七六表

(127) (鎮南浦)不開港出入船舶表 第四四七七表

(128) (鎮南浦)航路別入港船舶三箇年對照表 第四四七八表

(129) (新義州)入出港船舶表 第四四八三表

(130) (龍岩浦)入出港船舶表 第四四八五表

(131) (龍岩浦)入港船仕出地表 第四四八六表

(132) (龍岩浦)出港船仕向地 第四四八七表

別表

- (33) 元山港出入貿易船國籍別隻數及噸數二箇年表 第四四九〇表
- (34) 清津出入船舶隻噸數表 第四四九一表
- (35) (清津)國籍別船舶入港表 第四四九三表
- (36) (清津)國籍別船舶出港表 第四四九四表
- (37) (仁川)船舶運賃表 第四四九六表
- (38) 自木浦港至各港貨物汽船運賃表 第四四九七表
- (39) 自各港至木浦港貨物汽船運賃表 第四四九八表
- (40) (木浦)米穀汽船運賃年未現在累年對照表 第四五〇〇表
- (41) 釜山阪神間貨物運賃建值表 第四五〇一表
- (42) 釜山阪神間米穀運賃變遷一覽表 第四五〇二表
- (43) 元山ヨリ主要港ニ至ル海路哩數及汽船貨運賃表 第四五〇六表
- (44) 元山港輪移出貨物汽船運賃表 第四五〇七表
- (45) 仁川港出入旅客五箇年對照表 第四五一六表
- (46) 仁川港海外旅客出入數 第四五一七表
- (47) 釜山港内外旅客出入數 第四三二四表

- (48) 釜山港船舶旅客數發着國別表 第四五二三表
- (49) 釜山港船舶旅客數國籍別表 第四五二四表
- (50) (釜山)船舶旅客數國籍別二年比較表 第四五二五表
- (51) 關釜連絡船 第四五二七表
- (52) 關釜連絡乘客及貨物 第四五二八表
- (53) 關釜連絡船乘船人員 第四五二九表
- (54) 關釜連絡船乘船人員月別 第四五三〇及四五三一表
- (55) 關釜連絡船乘降旅客人員表 第四五三二表
- (56) (釜山)關釜連絡船乘降客人員二年比較表 第四五三三表
- (57) 關釜連絡船扱手小荷物箇數表 第四五三四表
- (58) 元山港出入旅客月別表 第四五三五表

(三) 物資の移動

全 鮮

- (59) (鐵道局)主要貨物連帶運輸成績表 第四五四八表
- (60) (鐵道局)連帶扱主要貨物運輸成績表 第四五四九表

地 方

- (61) (京城)府内各驛主要貨物品種別發着噸數 第四五五四表
- (62) (京城)府内鐵道主要貨物仕向地仕出地別 第四五五五表
- (63) 釜山、草梁及釜山鎮驛發着貨物噸數種別二年比較表 第四六三〇表

十四 通 信

全 鮮

- (64) (朝鮮)内地及各植民地トノ郵便比較 第四六八三表
- (65) 朝鮮ト内地其ノ他間通常郵便物數 第四六九二表
- (66) 朝鮮ト内地其他間通常郵便物中特殊取扱引受數 第四六九三表
- (67) 朝鮮ト内地其ノ他間通常郵便物中特殊取扱引受數 第四六九四表
- (68) 朝鮮ト内地其ノ他間小包郵便物引受數 第四七〇一表
- (69) 朝鮮ト内地其ノ他間小包郵便物配達數 第四七〇二表
- (70) (朝鮮)内地及各植民地 第四七二八表

地トノ) 電信比較

電話 (71) (朝鮮ト内地及各植民 第四七四九表
地トノ) 電話比較

十五 勞働

全 鮮

勞賃 (72) 内外物價勞銀指數對照 第二二四二表

十六 衛 生

ナシ

十七 司法及警察

(一) 警 察

全 鮮

(73) 指紋に關する統計表 第四九六七表
(74) 對照指紋原紙數及前科 第四九六八表
發見數

(二) 裁判登記
及供託

ナシ

(三) 刑務所

ナシ

十八 教育及宗教

(一) 教 育

全 鮮

講義 (75) 在内地給費生狀況 第五二六四表

(二) 宗 教

ナシ

十九 社會問題及社會政策

ナシ

二十 社會事業

ナシ

二十一 財 政

(一) 財政一般

ナシ

(二) 租 稅

全 鮮

一國稅 (76) 内地臺灣朝鮮租稅負擔 第五五四表
額比較表

二國稅 (77) 砂糖消費稅 第五五〇〇表

(78) (稅關) 收入額連年對照 第五五〇四表

(79) (稅關) 收入額 第五五〇五及五五〇六表

(80) (稅關) 收入稅月別三年對照 第五五〇九表

(81) (稅關) 收入額 第五五一〇表

(82) (稅關) 收入額港別 第五五一表
(83) (稅關) 收入額港別 第五五二表
(84) 移入稅港別五年對照 第五五三四表

地 方

稅關接 (85) (仁川稅關管内) 收入額 第五五五七表
種別港別

(86) (清津) 稅關收入額表 第五五五八表

(87) (釜山稅關) 收入金額種別二年比較表 第五五六二表

(88) (釜山稅關支署及出張所) 稅關收入 第五五六三表

(89) (新義州管内) 出張所別 (稅關) 收入額五箇年對照表 第五五六四表

(90) (新義州稅關) 收入額五箇年對照表 第五五六五表

(91) (鎮南浦稅關) 收入五箇年對照表 第五五六六表

(92) (平壤稅關) 收入額五箇年對照表 第五五六七表

(93) (龍岩浦稅關) 收入額五箇年對照表 第五五六八表

(三) 官業及官有財產

ナシ

(四) 專賣

全 鮮

煙草

(94) 製造煙草賣渡高表 第一七七八表

(95) 製造煙草等級地別賣渡高表 第一七七九表

(96) 製造煙草道別賣渡高表 第一七八〇表

(97) 移入製造煙草製品別賣渡高表 第一七八一表

(98) 製造煙草月別賣渡高表 第一七八二表

(99) 製造煙草引替及買戻表 第五七二九表

(100) 製造煙草製品別引替及買戻表 第五七三〇表

(五) 國債及地方

債

ナシ

(六) 官公吏及恩

給

ナシ

(七) 地方財政

全 鮮

一般 (01) 內鮮地方財政比較表

第五八二七表

(02) 內鮮地方諸稅比較表 第五八二九表

(03) 內鮮地方財政租稅負擔比較 第五八三一表

(04) 內地臺灣朝鮮租稅負擔額比較表 第五四五四表

二十二 雜

ナシ

第三篇 朝鮮統計書索引

凡 例

一、本篇は朝鮮關係の統計書そのものゝ解説を目的としてそれらの書目を索引風に輯録した。必ずしも嚴密に統計書に限らず、記述中、或は其附表として、統計表を載するこゝ比較的多きものは、成るべく採録するに努めた。尤も刊行一回限りの書籍は、これを除き、主として定期刊行物、然らざるもこれに近き、時々刊行するものゝみを採つた。官廳の定期刊行物は、豫算の都合に依り休刊するこゝがあり、又年によつて謄寫刷ミなるこゝもあるが、略々右の原則に近きものに據つた。

- 一、第二篇に收めたものは悉く輯録し、書名の頭に「㊦」印を附した。
- 一、本篇に載する書目は、概ね第一篇に解説せられては居るが、必ずしも其の範圍に限定せられないし、また書名から直接にその内容を知り得るこゝろに本篇の意義がある。
- 一、配列の順序は、書名のアイウエオ順による。
- 一、書名の上部に（ ）を附して示されて居るのは、元來の書名中には含まれざるも、他ミ區別する便宜上附加したるものである。
- 一、㊦の印の下には、現書の前身として溯り得るものを示した。此場合には、特に前項ミ異なるものゝ外、其の細目を擧げない。

朝鮮の定期刊行書中には、重要な理由なくして、其の書名の部分的變更をなすものが多い様である。之等も成るべく忠實に溯及したが、餘りに鎖末なる相違は無視した。

一、㊦は調査機關又は編纂者名を示す。其の書名より容易に推知し得るものは、成るべく簡略に表示するに止めた。

一、㊧は創刊年月若しくは創刊號の含む内容たる年月を示す。前者の場合は何年刊、後者の場合は何年分ミして區別した。孰れの場合にも曆年ミ政府の會計年度又は一定の生産物の生産年度等ミの區別はしなかつた。

一、㊨は刊行期を示す。

一、㊩は發賣所を示す。括弧内は其の最近號の定價。單位は圓。

一、㊪は備考欄である。

一、以上の解説は、各書目に就き、本研究所に現品あるものはこれにより、第二次には編纂發行所に照會し其の回答により、回答なきものは内閣印刷局「官廳刊行圖書目錄」及び朝鮮總督府「主要刊行圖書目錄」(昭和五年七月)によつた。

目次

ア	七三九	頁
カ	七三九	
キ	七三九	
ク	七三九	
ケ	七三九	
コ	七四一	
シ	七四一	
ス	七四二	
セ	七四二	
タ	七四三	
チ	七四三	
ツ	七四六	
テ	七四六	
ト	七四六	
ニ	七四六	
ノ	七四六	
フ	七四六	
ヘ	七四七	
モ	七四七	

ア

1 Annual Report on Administration of Chosen. ① Governor-General of Chosen. ②一九二二—二三年(大正十一—十二年)分③年刊④帝國地方行政學會朝鮮本部(一・三〇)⑤二年又は三年分を一括發行せることあり。

⑥Annual Report on Reforms and Progress in Chosen(Corea.) ⑦一九〇七—〇八年(明治四十—四十一年)分。

カ

⑧(咸鏡南道金融組合聯合會)本會及所屬會員事業成績要覽 ⑨同聯合會⑩大正十四年刊⑪年刊⑫非賣⑬昭和三、四年度分は謄寫刷。

4 咸鏡南道商工統計 ①道產業課②不明③年刊④非賣。

5 咸鏡南道畜産要覽 ①道農務課②昭和二年刊③年刊④非賣。

6 (咸鏡北道)學事及宗教要覽 ①道學務課②昭和三年刊③年刊④非賣。

⑦咸鏡北道金融組合事業要覽 ⑧同聯合會⑨大正十一年分⑩年刊⑪非賣⑫昭和四年度分は謄寫刷。

⑬咸鏡北道金融組合聯合會要覽 ⑭大正十一年十月末分。

8 (咸鏡北道)警務要覽 ①咸鏡北道②昭和二年分③年刊④非賣。

9 (咸鏡北道)戶口統計 ①咸鏡北道②昭和二年分③年刊④非賣。

⑩(咸鏡北道)產業統計 ①咸鏡北道②大正四年刊③年刊④非賣。

11 (咸鏡北道)林業統計 ①咸鏡北道②不明③年刊④非賣。

12 咸南之農業 ①道農務課②昭和二年刊③年刊④非賣。

13 咸北要覽 ①道地方課②大正三年刊③年刊④非賣。

⑭業務月報 ①鐵道局②昭和四年十二月分③年十二月四回④非賣⑤創刊號は昭和四年四月乃至八月迄の事項を含む。各號掲載の最近計數時期一定せず、一月報に數月分の表を載することあり、従つて他の月には缺表なる事あり。乍併結局は連續す。

⑮統計月報 ①明治三十九年十月分。

⑯金融組合 ①朝鮮金融組合協會②昭和三年十一月分③月刊④同會(一・三〇)。

⑰金融と經濟 ①朝鮮經濟協會②大正八年五月分。

⑱金融組合 ①金融組合會②大正七年十一月分。

⑲地方金融組合 ①地方金融組合會②大正四年三月分。

⑳地方金融組合 ①地方金融組合會②大正三年九月分。

㉑金融組合要覽 ①財務局②大正十一年刊③不定期④非賣。

㉒金融統計 ①京城手形交換所②大正十四年十月分③月刊④非賣。

㉓群山商工會議所月報 ①同商議②大正十年六月分③月刊④非賣⑤昭和三年九月乃至五年五月は謄寫刷。以後休刊。昭和六年一月再刊。

㉔群山米穀商組合月報 ①同組合②大正十一年四、五月分③月刊④同組合(一・一一)。

㉕京畿道教育及宗教要覽 ①道學務課②大正七年刊③年刊④非賣。

㉖京畿道金融組合事業成績要覽 ①同聯合會②不明③年刊④非賣⑤昭和四年度分休刊。

㉗京畿道警務要覽 ①道警務部②昭和二年刊③不定期④非賣。

㉘警務一斑 ①大正十三年刊。

㉙警務便覽 ①大正十二年刊。

ケ

キ

ア、カ、キ、ク、ケ

◎23 (京畿道)検査の概要 ①道穀物収検査所 ②昭和二年分 ③年刊 ④非賣。

⑤穀物検査の概要 ⑥道穀物検査所 ⑦昭和元年分。

⑧京畿道穀物検査成績 ⑨大正十二年分。

◎24 (京畿道)商工統計 ①京畿道 ②昭和三年刊 ③年刊 ④非賣。

⑤京畿道商工一班 ⑥大正十年刊。

⑦京畿道商工要鑑 ⑧朝鮮副業協會 ⑨昭和二年分 ⑩隔年 ⑪同會(三・〇〇)。

◎26 京畿道の教育と宗教 ①道學務課 ②大正七年刊 ③年刊 ④非賣。

◎27 (京畿道)農事統計 ①京畿道 ②大正二年刊 ③年刊 ④非賣。

◎28 京畿道要覽 ①京畿道 ②大正十年刊 ③年刊 ④非賣。

◎29 (京畿道)林業統計要覽 ①京畿道 ②大正十四年刊 ③年刊 ④非賣。

◎30 慶尙南道學事一覽 ①道學務課 ②不明 ③不定期 ④非賣。

◎31 慶尙南道金融組合事業成績要覽 ①同聯合會 ②昭和元年分 ③年刊 ④非賣。

◎32 (慶尙南道)穀物及収検査成績 ①道穀物検査所 ②昭和二年分 ③年刊 ④非賣。

◎33 (慶尙南道)蠶業取締事務成績 ①道蠶業取締所 ②大正八年分 ③年刊 ④非賣。

◎34 慶尙南道社會事業施設概要 ①道地方課 ②大正十二年刊 ③年刊 ④非賣。

◎35 慶尙南道畜産概要 ①道畜産同業組合聯合會 ②大正十四年刊 ③不定期 ④非賣。

◎36 慶尙南道農事概要 ①道農務課 ②大正十三年刊 ③不定期 ④非賣。

◎37 (慶尙南道)農事統計 ①慶尙南道 ②不明 ③年刊 ④非賣 ⑤或は「農務統計」と稱す。

◎38 (慶尙北道)教育及宗教一班 ①慶尙北道 ②大正十三年刊 ③年刊 ④非賣。

◎39 慶尙北道學事一班 ①慶尙北道 ②大正二年刊。

◎40 慶尙北道金融組合事業成績要覽 ①同聯合會 ②大正八年分 ③年刊 ④非賣 ⑤「事業成績」又は「事業要覽」と稱する年あり。

◎41 (慶尙北道)警務一班 ①道警務課 ②大正六年刊 ③年刊 ④非賣。

◎42 慶尙北道穀物検査所報告 ①道穀物検査所 ②昭和三年分 ③年刊 ④非賣。

◎43 慶尙北道米豆検査所報告 ①道米豆検査所 ②大正十年刊。

◎44 慶尙北道の機業 ①慶尙北道 ②大正十一年分 ③年刊 ④非賣 ⑤大正十二年分休刊。

◎45 慶尙北道の商工業 ①慶尙北道 ②大正十年分 ③隨時 ④非賣。

◎46 (慶尙北道)農務統計 ①慶尙北道 ②不明 ③年刊 ④非賣。

◎47 慶尙北道の林業 ①慶尙北道 ②大正十一年刊 ③年刊 ④非賣。

◎48 京城彙報 ①京城府 ②大正十年十月分 ③月刊 ④同府廳(〇・二〇)。

◎49 京城運輸事務所管内要覽 ①同事務所 ②大正十五年刊 ③年刊 ④非賣。

◎50 京城社會事業便覽 ①京城府 ②昭和三年分 ③年刊 ④非賣。

◎51 京城商業會議所統計年報 ①同商議 ②昭和二年分 ③年刊 ④非賣。

◎52 (京城)商工要覽 ①京城府 ②昭和三年分 ③年刊 ④非賣。

◎53 商工累年統計 ①大正十二年分。

51 京城府衛生施設概要 ④府衛生課⑤昭和三年刊⑥不定期⑦非賣。

52 京城府公設市場要覽 ④京城府⑤昭和二年刊⑥不定期⑦非賣。

53 京城府の家畜市場 ④京城府⑤昭和三年刊⑥不定期⑦非賣。

54 京城府家畜市場概況 ④大正十五年分。 ④同局⑤昭和二年分⑥年刊⑦非賣。

55 京城郵便局一覽 ④大正十年分。 ④同局⑤昭和二年分⑥年刊⑦非賣。

56 慶北の農業 ④道農務課⑤不明⑥年刊⑦非賣。

57 元山港貿易要覽 ④元山稅關支署⑤昭和二年刊⑥年刊⑦非賣⑧「元山港貿易概覽」と稱することあり。

58 元山商業會議所統計年報 ④同商議⑤不明⑥年刊⑦非賣。

59 元山商工會議所期報 ④同商議⑤昭和四年四月刊⑥年刊⑦非賣。

60 元山郵便局管内狀勢 ④同局⑤昭和二年分⑥年刊⑦非賣。

61 局勢大要 ④大正十四年分。

川

61 黃海道金融組合事業成績要覽 ④同聯合會⑤大正十年分⑥年刊⑦非賣。

62 黃海道穀物及吠檢査成績報告 ④道穀物檢査所⑤昭和四年分⑥年刊⑦非賣。

63 黃海道穀物檢査成績報告 ④大正十二年分。

64 黃海道農業統計書 ④黃海道⑤大正十一年刊⑥年刊⑦非賣。

65 黃海道林務統計 ④黃海道⑤不明⑥年刊⑦非賣。

66 江原道金融組合事業成績要覽 ④同聯合會⑤昭和三年分⑥年刊⑦非賣。

67 昭和四年度分以降隔年刊。

68 江原道金融組合要覽 ④大正十一年刊。

69 江原道穀物檢査の成績 ④道穀物檢査所⑤昭和三年分⑥年刊⑦非賣。

70 江原道蠶業統計 ④江原道⑤大正十三年刊⑥年刊⑦非賣。

71 江原道道勢要覽 ④江原道⑤大正十五年刊⑥不定期⑦非賣。

72 江原道農業統計 ④江原道⑤大正十三年刊⑥年刊⑦非賣。

73 江原道農務課 ④新義州商工會議所⑤昭和三年五月分⑥月刊⑦同所(〇・二五)⑧昭和三年五、六月號には同年一月以降の事項を載す。

74 少年受刑者の統計 ④開城少年刑務所⑤大正十二年分⑥年刊⑦非賣。

75 新義州管林署事業要覽 ④同署⑤昭和三年分⑥年刊⑦非賣⑧昭和二年分分休刊。

76 管内狀況 ⑤昭和元年分。

77 管内概況 ⑤大正十四年分。

78 新義州港貿易概覽 ④新義州稅關⑤昭和四年分⑥年刊⑦非賣。

79 新義州港貿易統計概覽 ④大正十四年分。

80 新義州貿易要覽 ④新義州稅關⑤大正十三年分⑥年刊⑦非賣。

81 仁川港勢一斑 ④仁川稅關⑤昭和五年分⑥年刊⑦非賣。

82 仁川港勢要覽 ⑤昭和二年分。

83 仁川港貿易統計概覽 ⑤大正十一年分。

84 仁川商業會議所統計年報 ④同商議⑤大正十四年刊⑥年刊⑦非賣。

85 仁川商業會議所統計年報 ④同商議⑤大正十四年刊⑥年刊⑦非賣。

86 仁川港貿易統計概覽 ⑤大正十一年分。

87 仁川港勢一斑 ④仁川稅關⑤昭和五年分⑥年刊⑦非賣。

88 仁川港勢要覽 ⑤昭和二年分。

89 仁川港貿易統計概覽 ⑤大正十一年分。

90 仁川商業會議所統計年報 ④同商議⑤大正十四年刊⑥年刊⑦非賣。

91 仁川商業會議所報告 ⑤明治三十八年十二月分。

- ◎78 (仁川米豆取引所) 賣買概況 ①同所 ②大正九年分 ③年刊 ④非賣。
- ◎79 (仁川米豆取引所) 月報 ①同所 ②大正九年八月分 ③月刊 ④非賣。
- ◎80 仁川貿易要覽 ①仁川税關 ②大正十二年分 ③年刊 ④非賣。

ス

- 81 水産製品検査成績要覽 ②總督府 ③大正十一年分 ④年刊 ⑤非賣。
- 82 水産統計要覽 ①釜山朝鮮水産組合 ②不明 ③不明 ④非賣。
- 83 数字に現はれたる朝鮮 ②總督府 ③大正十三年刊 ④年刊 ⑤非賣 ⑥昭和四年以降逐年刊行の見込。

セ

- ◎84 清津 ①清津商議 ②昭和四年七月分 ③月刊 ④同所 (〇・二〇) ⑤昭和五年三月以降休刊。
- ◎85 清津港貿易統計要覽 ①清津商議 ②不明 ③不定期 ④非賣 ⑤近來毎年刊行。昭和三年分は「清津貿易統計」と稱す。

- 86 (西大門) 刑務要覽 ①西大門刑務所 (京城) ②昭和四年刊 ③年刊 ④非賣。
- ◎87 西大門刑務所要覽 ②大正十三年刊 ③大正十五年及昭和三年休刊。

- 88 全南商工要覽 ①全羅南道 ②昭和四年刊 ③年刊 ④非賣。
- 89 全南の米 ①全羅南道 ②昭和四年刊 ③不定期 ④非賣。

- 90 專賣局事業概要 ①專賣局 ②昭和二年刊 ③年刊 ④非賣 ⑤創刊號は大正十年乃至十四年度の事項記載。昭和三、四年度分は同五年に一括刊行。

- 91 全北の畜産 ①道畜産同業組合聯合會 ②大正十一年六月刊 ③隔月刊 ④非賣。

- 92 全北の農業 ①道農會 ②不明 ③年刊 ④非賣。

- ◎93 (全羅南道) 金融組合聯合會過去及現在 ①同聯合會 ②不明 ③年刊 ④非賣 ⑤本書は謄寫刷月刊雜誌「全南會報」五月號特別號として刊行。昭和四年度分は「金融組合の發展」と題する謄寫刷。

- 94 (全羅南道) 警務要覽 ①全羅南道 ②昭和二年刊 ③年刊 ④非賣。
- ◎95 (全羅南道) 農業統計 ①全羅南道 ②昭和三年刊 ③年刊 ④非賣 ⑤昭和四年度分休刊。

- 96 全羅南道の林業 ①全羅南道 ②不明 ③年刊 ④非賣。
- ◎97 全羅南道米豆収検査成績報告 ①道穀物検査所 ②大正十二年分 ③年刊 ④非賣 ⑤昭和三年度分は「穀物検査概況」と稱す。

- ◎98 全羅南道米豆収検査の概況 ②大正十一年分。
- ③全羅南道米豆収検査状況 ②大正十年分。
- ④全羅南道米穀検査成績 ②大正四年分 ③大正七年乃至九年度分休刊。

- 99 (全羅北道) 教育及宗教要覽 ①道學務課 ②昭和三年刊 ③年刊 ④非賣。
- ⑤學務統計 ②大正十四年刊。
- ◎100 (全羅北道) 金融組合聯合會 本會及所屬會員主要業務概況 ①同聯合會 ②昭和四年分 ③年刊 ④非賣。

- ⑥本會及所屬會員事業成績要覽 ②昭和三年分。
- ⑦本會及所屬金融組合主要業務要覽 ②大正十一年分。
- ◎101 (全羅北道) 警務要覽 ①全羅北道 ②明治四十四年刊 ③年刊 ④非賣。

- ◎102 全羅北道穀物検査成績 ①道穀物検査所 ②昭和三年分 ③年刊 ④非賣。
- ③全羅北道穀物検査要報 ②大正十四年分。
- ④全羅北道穀物検査概況 ②大正十一年刊 ③創刊號には大正四年乃至十年度の事項所載。

- ◎103 全羅北道蠶業統計 (全北蠶業要覽) ①全羅北道 ②昭和六年刊 ③不定期 ④非賣。
- ⑤全羅北道の蠶業 ②不明。

◎103 (全羅北道)蠶業取締業務成績 ①道蠶業取締所◎大正八年分◎年刊

◎非賣◎「蠶業取締業務成績」「事業成績」と稱することあり。

104 (全羅北道)地方教化事業概要 ④全羅北道◎昭和五年刊◎年刊◎非

賣。

◎地方改良社會事業概要 ④昭和二年刊。

◎105 (全羅北道)農業統計 ①全羅北道◎昭和三年刊◎年刊◎非賣◎昭和

三、四年度分休刊。

106 全羅北道の林業 ①全羅北道◎昭和三年刊◎不定期◎非賣。

107 全羅北道要覽 ①全羅北道◎昭和二年刊◎年刊◎非賣。

◎道勢概要 ④大正十三年刊◎大正十四年、同十五年休刊。

夕

108 大邱(一名大邱案内) ④大邱商議◎大正九年刊◎不定期◎非賣。

109 大邱刑務所要覽 ①同所◎昭和四年刊◎不定期◎非賣。

◎110 大邱穀物商組合月報 ④同組合◎大正十一年十一月分◎月刊◎非賣。

111 (大邱穀物商組合)調査資料 ④同組合◎昭和三年刊◎不定期◎非賣

◎創刊號には大正十一年乃至昭和三年六月の事項所載。

◎112 (大邱商業會議所)統計年報 ④同商議◎大正十五年刊◎年刊◎非賣

◎昭和二年度分以降は謄寫刷。

◎113 大邱之商工 ④大邱商工會議所◎昭和三年五月分◎月刊◎同所(○

○五)◎昭和五年四月號休刊。

◎大邱の實業 ④大正十三年三月分◎隔月◎休刊多し。

◎大邱商業會議所々報 ④大正五年十二月分◎隔月◎休刊多し。

114 (大田運輸事務所)管内要覽 ④同事務所◎大正十五年刊◎年刊◎非

賣。

115 拓務省統計概要 ④拓務大臣官房文書課◎昭和三年分◎年刊◎非賣。

子

116 (忠清南道)教育及宗教要覽 ①道學務課◎昭和二年刊◎年刊◎非賣

◎117 (忠清南道)金融組合聯合會)所屬金融組合作務統計表 ①同聯合

會◎不明◎年刊◎非賣。

◎118 (忠清南道)穀物檢查成績 ④忠清南道◎大正十二年刊◎年刊◎非賣。

119 (忠清南道)稅務一斑 ①忠清南道◎昭和四年刊◎年刊◎非賣。

120 忠清北道教育及社寺宗教一覽 ④道學務課◎大正六年刊◎年刊◎非

賣。

◎121 忠清北道金融組合作務成績要覽 ④同聯合會◎大正八年分◎年刊◎

非賣◎昭和四年分以降三年に一回刊行。

◎122 (忠清北道)穀物及以檢查概況 ④道穀物檢查所◎大正十三年分◎年

刊◎非賣◎昭和二年分以前には「檢查成績」「檢查概況」等毎年書名を異

にし、且つ昭和三年以前は種別檢查所に分立せり。

◎123 (忠清北道)農業統計 ④忠清北道◎不明◎年刊◎非賣。

124 (忠清北道)林業 ④忠清北道◎昭和三年刊◎年刊◎非賣。

125 忠清北道の林業 ④忠清北道◎昭和三年刊◎年刊◎非賣。

126 忠清北道要覽 ④忠清北道◎昭和三年刊◎年刊◎非賣◎昭和四年休刊。

◎127 (忠清北道)林業統計概要 ④忠清北道◎昭和二年分◎年刊◎非賣。

◎128 調査月報 ④總督府◎昭和五年四月刊◎月刊◎朝鮮印刷株式會社(○

三〇〇)。

129 朝鮮彙報 ④總督府◎明治四十四年六月刊◎月刊◎不明◎大正八年十

二月終刊。

130 朝鮮衛生要覽 ④總督府◎昭和四年刊◎不定期◎非賣。

131 朝鮮會社表 ④京城商業會議所◎大正十年刊◎隔年◎非賣◎昭和二年

以前は不定期に三回刊行。

- 132 朝鮮簡易生命保險事業概況 ①選信局②昭和五年四月乃至六月分③年四回④非賣⑤外に創刊昭和四年度分の同名の年刊書あり。

- 133 朝鮮氣象月報 ①觀測所②大正二年一月刊③月刊④同所(〇・一〇)。
- 134 朝鮮教育要覽 ①學務局②大正二年刊③年刊④非賣⑤昭和四年以前は不定期刊行。

- 135 朝鮮銀行會社組合要錄 ①東亞經濟時報社②昭和二年刊③隔年④同社(六・〇〇)。

- 136 朝鮮銀行會社要錄 ②大正十年刊。
- 137 朝鮮銀行統計月報 ①朝鮮銀行②大正十四年十一月分③月刊④同行(〇・五〇)。

- 138 朝鮮銀行月報 ②明治四十五年一月分③大正十三年二月號を以て終刊し、統計月報との中間數字は大正十五年二月臨時增刊にて補足。

- 139 韓國銀行月報 ①韓國銀行②明治四十三年一月分。

- 137 朝鮮金融事項參考書 ①財務局②大正十二年刊③隔年④非賣⑤發行所朝鮮金融組合協會。此の前身とも見るべきものに、韓國時代「韓國金融事項參考書」の刊行あり。

- 138 朝鮮金融事情概観 ①朝鮮殖産銀行調査課②大正十三年上半期分③半年刊④非賣⑤大正十三年下半年同十四年上半期は三箇月宛二回に刊行。昭和三年下半年期及同四年上半期は合册一回刊行。

- 139 朝鮮經濟雜誌 ①京城商議②大正七年一月分③月刊④同所(〇・五〇)。
- 140 京城商業會議所月報 ②大正五年一月分。

- 141 京城日本人商業會議所月報 ②明治四十年五月分③始め韓國の二字を冠し、後朝鮮と改む。

- 140 朝鮮警察概要 ①警務局②昭和五年刊③年刊④非賣。

- 141 朝鮮警察の概要 ②大正九年刊③大正九、十年は謄寫刷。
- 142 朝鮮鐵業會々報 ①同會②大正十二年一月分③月刊④同會(〇・三〇)。

- 142 朝鮮鐵業の趨勢 ①殖産局②不明③不定期④非賣。

- 143 朝鮮鐵區一覽 ①殖産局鐵務課②明治四十三年分③年刊④朝鮮鐵業會(一・〇〇)。

- 144 朝鮮事情 ①朝鮮銀行調查部②大正九年六月上半號③月刊④二回⑤非賣⑥大正十三年四月上半號にて終刊。

- 145 朝鮮社會事業要覽 ①内務局②大正十年刊③年刊④非賣。

- 146 朝鮮主要鐵山概況 ①殖産局②昭和三年刊③不定期④非賣。

- 147 朝鮮諸學校一覽 ①學務局②大正二年刊③年刊④非賣。

- 148 朝鮮總督府觀測所年報 ①觀測所②明治四十四年刊③年刊④非賣。

- 149 氣象表 ②明治三十七年刊。

- 149 朝鮮總督府官報 ①總督府②明治四十三年八月二十九日刊③月刊④朝鮮書籍印刷株式會社(月〇・七〇)。

- 150 官報 ①韓國政府②開國五百三年(明治二十七年)六月刊。

- 150 朝鮮總督府濟生院事業要覽 ①濟生院②大正七年刊③年刊④非賣。

- 151 朝鮮總督府裁判所及檢事局取扱事件數 ①總督府②大正五年刊③年刊④非賣。

- 152 朝鮮總督府施政年報 ①總督府②明治四十二年分③年刊④帝國地方行政學會朝鮮本部(一・二五)。

- 153 韓國施政年報 ①統監府②明治三十九、四十年分。

- 153 朝鮮總督府專賣局現業員共濟組合事業成績 ①專賣局②昭和二年分③年刊④非賣。

- 154 朝鮮總督府專賣局年報 ①專賣局②大正十年分③年刊④非賣。

- 154 朝鮮總督府選信統計要覽 ①選信局②大正六年分③年刊④非賣。

- 155 朝鮮總督府選信年報 ①選信局②明治四十四年分③年刊④非賣。

- 156 朝鮮總督府通信局年報 ①通信局②明治四十二年分。

① 統監府通信事業年報 ② 統監府通信管理局 ③ 明治三十九年分 ④ 但し第一
年報のみは「第一回報告」、「第二回報告」と稱して、上下二期に分ち刊
行。

①57 朝鮮總督府統計年報 ② 總督府 ③ 明治四十二年分 ④ 年刊 ⑤ 帝國地方行
政學會朝鮮本部 (三・一五)。

① 統監府統計年報 ② 統監府 ③ 明治三十九年分。
①58 朝鮮總督府統計要覽 ② 總督府 ③ 昭和元年分 ④ 年刊 ⑤ 帝國地方行政學
會朝鮮本部 (〇・三三)。

①59 朝鮮地方財政要覽 ② 內務局 ③ 大正十三年分 ④ 年刊 ⑤ 非賣 ⑥ 以下諸書
を取纏めたもの。一、府財政狀況要覽。大正七年乃至十二年度。年刊。
二、學校組合財政狀況要覽。大正三年乃至十二年度。年刊。三、地方費
豫算及事業概要。隆熙三年(明治四十二年)乃至大正十二年度。年刊。
四、面豫算學校費豫算概要。隨時刊行。

①60 朝鮮遞信一覽 ② 遞信局 ③ 昭和三年刊 ④ 年刊 ⑤ 非賣。
①61 朝鮮鐵道一斑 ② 鐵道局 ③ 昭和二年刊 ④ 年刊 ⑤ 朝鮮鐵道協會 (一・〇
〇) ⑥ 朝鮮鐵道協會々誌新年號特別附録として刊行。

①62 朝鮮鐵道協會々誌 ② 同會 ③ 昭和二年七月分 ④ 月刊 ⑤ 同會 (〇・五〇)。
① 朝鮮鐵道協會雜誌 ② 大正十四年一月分。
① 朝鮮鐵道協會々報 ② 大正十二年一月分。
① 鐵輪 ② 大正十一年十月分。

① 朝鮮私設鐵道協會々報 ② 大正九年十二月分 ③ 外には大正十年十二月分
あるのみ。
①63 朝鮮鐵道狀況 ② 鐵道局 ③ 明治四十二年分 ④ 年刊 ⑤ 非賣。
①64 朝鮮土地改良事業要覽 ② 土地改良部 ③ 昭和二年分 ④ 年刊 ⑤ 非賣。

①65 朝鮮土木建築協會々報 ② 同會 ③ 大正七年六月分 ④ 月刊 ⑤ 同會 (〇・
三〇) ⑥ 臨時増刊號大正十五年以來年數回あり。

①66 朝鮮に於ける受刑者の營養並新陳代謝に關する研究 ② 法務局行

刑課 ③ 大正十四年刊 ④ 年刊 ⑤ 非賣 ⑥ 朝鮮治刑協會發行。
①67 朝鮮に於ける宗教及享祀一覽 ② 學務局宗教課 ③ 昭和元年分 ④ 年刊
⑤ 非賣。

①68 朝鮮農會報 ② 同會 ③ 昭和二年四月分 ④ 月刊 ⑤ 同會 (〇・三五) ⑥ 同會
創立以前同名の團體あり、併合前後より同名の雜誌を發行せり。

①69 朝鮮の經濟事情 ② 總督官房文書課 ③ 大正十五年刊 ④ 不定期 ⑤ 帝國地
方行政學會朝鮮本部 (〇・四〇)。

①70 朝鮮の工場と工業 ② 京城商議 ③ 大正十四年分 ④ 年刊 ⑤ 非賣。
①71 朝鮮の蠶絲業 ② 殖産局 ③ 大正十二年刊 ④ 不定期 ⑤ 非賣。
① 朝鮮の蠶業 ② 明治四十四年一回刊行。

①72 朝鮮の商工業 ② 殖産局 ③ 大正十年刊 ④ 年刊 ⑤ 帝國地方行政學會朝鮮
本部 (〇・三三)。
①73 朝鮮の水産 ② 朝鮮水産會 ③ 大正十三年四月分 ④ 月刊 ⑤ 同會 (〇・二
〇)。

①74 朝鮮の畜産 ② 殖産局 ③ 大正十一年刊 ④ 不定期 ⑤ 非賣。
①75 朝鮮の遞信事業 ② 遞信局 ③ 大正十二年刊 ④ 年刊 ⑤ 非賣 ⑥ 大正十三
年、昭和三年休刊。

①76 朝鮮の鐵道 ② 鐵道局 ③ 昭和二年刊 ④ 年刊 ⑤ 非賣。
①77 朝鮮の土地改良事業 ② 土地改良部 ③ 昭和元年刊 ④ 不定期 ⑤ 非賣。
①78 朝鮮の農業 ② 總督府 ③ 大正十年刊 ④ 年刊 ⑤ 帝國地方行政學會朝鮮本
部 (〇・三五)。

①79 朝鮮の繭に就て ② 殖産局 ③ 大正十二年分 ④ 年刊 ⑤ 帝國地方行政學會
朝鮮本部 (〇・七六)。
①80 朝鮮の林業 ② 山林部 ③ 昭和二年刊 ④ 不定期 ⑤ 非賣。

①81 朝鮮貿易月表 ② 總督府 ③ 明治四十四年一月分 ④ 月刊 ⑤ 非賣。
① 韓國外國貿易月表 ② 關稅局 ③ 隆熙二年(明治四十二年)一月分。

◎182 朝鮮貿易年表 ①總督府◎明治四十三年分◎年刊◎非賣。

◎韓國外國貿易年表 ①關稅局◎隆熙二年(明治四十一年)分。

◎朝鮮貿易要覽 ①總督府◎明治四十三年分◎年刊◎非賣。

◎韓國外國貿易要覽 ①關稅局◎隆熙二年(明治四十一年)分◎明治四十二年分休刊。

◎184 朝鮮郵便貯金狀況 ①京城貯金管理所◎大正七年刊◎年刊◎非賣。

◎朝鮮各道府郡郵便貯金現在高表◎大正二年刊。

◎185 朝鮮要覽 ①總督府◎明治四十四年刊◎年刊◎朝鮮印刷株式會社(一、二)。

◎朝鮮事情要覽 ①農商工部◎明治四十三年刊。

◎韓國事情要覽 ①統監府總務部◎明治三十九年刊。

◎186 鎮南浦商業會議所時報 ①同商議◎大正十二年十月刊◎月刊◎非賣。

◎鎮南浦商業會議所月報 ①◎大正五年七月刊。

ツ

◎187 通信事務概況 ①逓信局◎大正六年分◎年刊◎非賣◎昭和三年度分(同五年刊行)にて廢刊。

◎各郵便局所別通信事務取扱數 ①◎明治四十四年分。

テ

◎188 (鐵道局)年報 ①同局◎大正十三年分◎年刊◎非賣。

◎統計年報 ①滿鐵京城管理局◎大正六年分。

◎朝鮮總督府鐵道局年報 ①◎明治四十三年分。

◎鐵道院韓國鐵道管理局年報 ①◎明治四十二年分。

◎統監府鐵道管理局年報 ①◎明治三十九年分。

◎189 鐵道要覽 ①鐵道局◎大正六年刊◎年刊◎非賣。

◎190 電氣事業要覽 ①逓信局◎大正四年上半年期分◎年刊◎朝鮮電氣協會(二・一三)◎以前は半年刊なり。

ト

◎191 東洋拓殖株式會社業務要覽 ①同社◎不明◎年刊◎非賣◎同趣旨にして英文のものあり。

ニ

◎192 人參要覽 ①專賣局◎昭和三年分◎年刊◎非賣。

◎參務概要 ①◎大正十四年分。

◎參政概要 ①◎明治四十三年分。

◎193 農業統計表 ①總督府◎昭和三年分◎年刊◎非賣。

◎農業統計書 ①◎大正十年分◎昭和二年迄隔年、以降各年刊。

フ

◎194 (釜山運輸事務所)管内要覽 ①同事務所◎昭和二年刊◎年刊◎非賣

◎昭和五年度以降、龍山、鐵道局庶務課にて編纂。

◎釜山運輸事務所要覽 ①◎大正十三年刊。

◎195 釜山港經濟概覽 ①釜山經濟調查會◎大正十年分◎年刊◎非賣。

◎釜山港經濟統計要覽 ①同商議◎大正五年分◎年刊◎非賣。

◎197 釜山港貿易概覽 ①釜山稅關◎大正四年分◎年刊◎非賣。

◎釜山港貿易統計概要 ①釜山經濟調查會◎大正十五年刊◎年刊◎非賣

◎昭和四年分迄は釜山稅關より刊行。

◎199 釜山商工案内 ①釜山府◎昭和三年分◎年刊◎非賣。

200 釜山商工會議所月報 ①釜山商議②大正十四年四月分③月刊④同所

(O・IIO)。

201 (釜山)水産製品検査成績 ①釜山税關②大正八年分③年刊④非賣。

202 釜山府社會施設概要 ①釜山府②昭和二年③年刊④非賣。

203 不動産抵當個人間貸借金利調 ①朝鮮殖産銀行調査課②昭和四年刊③年刊④非賣。

204 平安南道金融組合事業成績要覽 ①同聯合會②大正十年刊③年刊④非賣。

205 (平安南道)穀物及繩以検査成績 ①道穀物検査所②大正十四年分③年刊④非賣。

①穀物検査成績 ②大正十年分。

①米穀大豆検査成績 ②大正七年分。

①大豆検査成績 ②大正六年分。

①鎮南浦米穀検査成績 ②大正二年乃至六年度分所載。

206 (平安南道)産業統計書 ①平安南道②昭和元年分③年刊④非賣⑤昭和三年分休刊。

①勸業統計書 ②大正十二年分。

207 平安南道の教育と宗教 ①平安南道②昭和五年刊③年刊④非賣。

①教育宗教一斑 ②不明。

①教育と宗教 ②大正十四年刊。

①教育及宗教 ②大正十三年刊。

208 平安南道農業統計書 ①平安南道②明治四十四年刊③年刊④非賣。

209 平安南道之畜産 ①平安南道②昭和二年刊③不定期④非賣。

210 平安南道要覽 ①平安南道②昭和三年刊③年刊④非賣。

①道勢一斑 ②大正三年刊。

211 平安北道金融組合事業成績要覽 ①同聯合會②大正十一年刊③年刊④非賣。

①勸業一斑 ②大正十一年刊。

212 (平安北道)産業一斑 ①平安北道産業課②大正十五年刊③年刊④非賣。

①勸業一斑 ②大正十一年刊。

213 (平安北道)統計年報 ①平安北道②昭和二年分③年刊④非賣。

214 (平安北道)農業統計書 ①平安北道②大正十五年分③年刊④非賣。

215 平安北道之畜産 ①平安北道②昭和五年刊③不定期④非賣。

216 (平壤運輸事務所)管内要覽 ①同事務所②大正十五年刊③年刊④非賣。

217 (平壤商業會議所)統計年報 ①同商議②昭和四年刊③年刊④非賣⑤創刊號には大正十三年乃至昭和三年の事項所載。

218 平壤商工會議所調査要報 ①同商議②昭和五年五月刊③年約四回④非賣。

219 平壤商工會議所報 ①同商議②昭和五年五月刊③年約四回④非賣⑤本報及彙報は、この以前数年間發行せられたる月報を變形せるもの。

220 平壤郵便局一覽 ①同局②昭和三年分③年刊④非賣。

七

221 木浦商業會議所統計年報 ①同商議②明治四十二年分③年刊④非賣⑤大正七、八、十年分休刊。

①木浦日本人商業會議所統計 ②明治四十一年分。

①木浦日本人商業會議所報告 ②明治三十三年分。

222 木浦商工會議所月報 ①同商議②明治四十三年十月分③月刊④非賣。

①木浦日本人商業會議所月報 ②明治四十二年五月分。

昭和六年八月十日印刷
昭和六年九月一日發行

「朝鮮統計總攬」

並製 定價金五圓

京城帝國大學法文學部

著者及 朝鮮經濟研究所
右代表 四方博

印刷者 羽田茂一
京城府蓬萊町三丁目六二・三

印刷所 朝鮮印刷株式會社
京城府蓬萊町三丁目六二・三

發行所 朝鮮經濟研究所
京城帝國大學法文學部

發賣所 朝鮮印刷株式會社
京城府蓬萊町三丁目六二・三